

朝見遺跡（第3・4・6次）発掘調査報告

—松阪市和屋町・立田町—

〈第2分冊：遺物編〉

2020（令和2）年3月

三重県埋蔵文化財センター



縄文土器 第6次調査3756



縄文土器 第6次調査4088



灰釉陶器 第6次調査3649



付着物のある土器 第6次調査1990・1889



八花鏡 第6次調査1190

例 言

1. 本書は、三重県松阪市和屋町・立田町に所在する朝見遺跡（第3・4・6次）の発掘調査報告書である。
2. 本書は、全二分冊からなる。二分冊の構成は、第1分冊が「遺構・木製品・分析編」、第2分冊が「遺物編」である。
3. 本書で報告する発掘調査は、平成24・25・27年度高度水利機能確保基盤整備事業（朝見上地区）に伴うもので、三重県教育委員会が文化庁からの国庫補助金を得て一部を負担し、その他を三重県農林水産部から執行委任を受けて実施した。
4. 発掘調査の体制等は第1分冊に記し、現地調査終了後の報告書作成作業等は下記による。
〔平成30年度〕
担当者 主任 渡辺和仁
〔令和元年度〕
担当者 課長 穂積裕昌 主幹 中村法道 主査 森川常厚
5. 本書の文責は目次及び文末に記し、遺物図版の作成は渡辺、遺物の写真撮影及び第2分冊の編集は森川が行った。
6. 現地における発掘調査や整理作業、そして本書の作成にあたっては、地元である松阪市和屋町・立田町の方々をはじめ、下記の個人・機関・団体にご指導・ご協力をいただいた。記して感謝いたしたい（以下、五十音順、敬称略）。
石田由紀子、今西敏典、岡田憲一、小田裕樹、小野映介、金田明大、狭川真一、神野 恵、田部剛士、田村陽一、早野浩二、間瀬 創、丸山真史、山藤正敏、山本直人、朝見上土地改良区、立田町自治会、松阪市教育委員会、三重県総合博物館、三重県農林水産部、三重県松阪農林事務所、和屋町自治会
7. 本書が扱う発掘調査の資料や出土遺物は、三重県埋蔵文化財センターが保管している。
8. 本書で用いた方位は座標による北である。
9. 本書で用いた土色は、小山正忠・竹原秀雄（編）1997『新版標準土色帖』（19版）日本色研事業株式会社に拠る。
10. 本書では、以下のように遺構の略記号表記を使用している。
SB：掘立柱建物 SA：柱列 SE：井戸 SK：土坑 SX：墓・埋設土器
SD：溝 SR：流路 SZ：道路状遺構・落ち込み・性格不明遺構 Pit：柱穴・小穴

目次 <第2分冊：遺物編>

VII. 範囲確認調査出土遺物	(森川常厚)	1
VIII. 第3次調査出土遺物	(〃)	4
IX. 第4次調査出土遺物	(〃)	5
X. 第6次調査出土遺物		6
(1) 1区	(森川常厚)	6
(2) 2区	(〃)	16
(3) 3区	(〃)	52
(4) 4区	(〃)	56
(5) 5区	(〃)	56
(6) 6区	(〃)	61
(7) 7区	(〃)	62
(8) 8区	(〃)	63
(9) 9区	(〃)	63
(10) 10区	(〃)	90
(11) 11区上層	(〃)	91
(12) 11区下層	(徳積裕昌)	120
(13) 12区	(森川常厚)	151
(14) 13区	(〃)	167
(15) 14区	(〃)	169
XI. 結語		284
(1) 縄文時代	(徳積裕昌)	284
(2) 集落	(森川常厚)	288
(3) S D 611001	(〃)	292

插图目次

第1图	範圍確認調査出土遺物実測図……………	2	第38图	第6次調査2区出土遺物実測図⑳……………	44
第2图	第3次調査出土遺物実測図……………	4	第39图	第6次調査2区出土遺物実測図㉑……………	45
第3图	第4次調査出土遺物実測図……………	5	第40图	第6次調査2区出土遺物実測図㉒……………	46
第4图	第6次調査1区出土遺物実測図①……………	7	第41图	第6次調査2区出土遺物実測図㉓……………	47
第5图	第6次調査1区出土遺物実測図②……………	8	第42图	第6次調査2区出土遺物実測図㉔……………	49
第6图	第6次調査1区出土遺物実測図③……………	9	第43图	第6次調査2区出土遺物実測図㉕……………	50
第7图	第6次調査1区出土遺物実測図④……………	10	第44图	第6次調査2区出土遺物実測図㉖……………	51
第8图	第6次調査1区出土遺物実測図⑤……………	11	第45图	第6次調査2区出土遺物実測図㉗……………	53
第9图	第6次調査1区出土遺物実測図⑥……………	12	第46图	第6次調査3区出土遺物実測図①……………	54
第10图	第6次調査1区出土遺物実測図⑦……………	14	第47图	第6次調査3区出土遺物実測図②……………	55
第11图	第6次調査1区出土遺物実測図⑧……………	15	第48图	第6次調査4区出土遺物実測図……………	56
第12图	第6次調査1区出土遺物実測図⑨……………	16	第49图	第6次調査5区出土遺物実測図①……………	57
第13图	第6次調査2区出土遺物実測図①……………	17	第50图	第6次調査5区出土遺物実測図②……………	58
第14图	第6次調査2区出土遺物実測図②……………	18	第51图	第6次調査5区出土遺物実測図③……………	59
第15图	第6次調査2区出土遺物実測図③……………	19	第52图	第6次調査5区出土遺物実測図④……………	60
第16图	第6次調査2区出土遺物実測図④……………	20	第53图	第6次調査5区出土遺物実測図⑤……………	61
第17图	第6次調査2区出土遺物実測図⑤……………	21	第54图	第6次調査6区出土遺物実測図①……………	62
第18图	第6次調査2区出土遺物実測図⑥……………	22	第55图	第6次調査6区出土遺物実測図②……………	63
第19图	第6次調査2区出土遺物実測図⑦……………	23	第56图	第6次調査7・8区出土遺物実測図……………	64
第20图	第6次調査2区出土遺物実測図⑧……………	24	第57图	第6次調査9区出土遺物実測図①……………	65
第21图	第6次調査2区出土遺物実測図⑨……………	26	第58图	第6次調査9区出土遺物実測図②……………	66
第22图	第6次調査2区出土遺物実測図⑩……………	27	第59图	第6次調査9区出土遺物実測図③……………	67
第23图	第6次調査2区出土遺物実測図⑪……………	28	第60图	第6次調査9区出土遺物実測図④……………	68
第24图	第6次調査2区出土遺物実測図⑫……………	29	第61图	第6次調査9区出土遺物実測図⑤……………	69
第25图	第6次調査2区出土遺物実測図⑬……………	30	第62图	第6次調査9区出土遺物実測図⑥……………	70
第26图	第6次調査2区出土遺物実測図⑭……………	31	第63图	第6次調査9区出土遺物実測図⑦……………	71
第27图	第6次調査2区出土遺物実測図⑮……………	32	第64图	第6次調査9区出土遺物実測図⑧……………	72
第28图	第6次調査2区出土遺物実測図⑯……………	33	第65图	第6次調査9区出土遺物実測図⑨……………	73
第29图	第6次調査2区出土遺物実測図⑰……………	35	第66图	第6次調査9区出土遺物実測図⑩……………	74
第30图	第6次調査2区出土遺物実測図⑱……………	36	第67图	第6次調査9区出土遺物実測図⑪……………	75
第31图	第6次調査2区出土遺物実測図⑲……………	37	第68图	第6次調査9区出土遺物実測図⑫……………	76
第32图	第6次調査2区出土遺物実測図㉑……………	38	第69图	第6次調査9区出土遺物実測図⑬……………	77
第33图	第6次調査2区出土遺物実測図㉒……………	39	第70图	第6次調査9区出土遺物実測図⑭……………	78
第34图	第6次調査2区出土遺物実測図㉓……………	41	第71图	第6次調査9区出土遺物実測図⑮……………	79
第35图	第6次調査2区出土遺物実測図㉔……………	42	第72图	第6次調査9区出土遺物実測図⑯……………	80
第36图	第6次調査2区出土遺物実測図 ・X線画像……………	43	第73图	第6次調査9区出土遺物実測図⑰……………	81
第37图	第6次調査出土鏡復元想定図……………	43	第74图	第6次調査9区出土遺物実測図⑱……………	82
			第75图	第6次調査9区出土遺物実測図⑲……………	83

第76図	第6次調査9区出土遺物実測図⑨……	84	第100図	第6次調査11区上層遺構面 出土遺物実測図⑳…	109
第77図	第6次調査9区出土遺物実測図⑩……	85	第101図	第6次調査11区上層遺構面 出土遺物実測図㉑…	110
第78図	第6次調査9区出土遺物実測図⑪……	86	第102図	第6次調査11区上層遺構面 出土遺物実測図㉒…	111
第79図	第6次調査9区出土遺物実測図⑫……	87	第103図	第6次調査11区上層遺構面 出土遺物実測図㉓…	112
第80図	第6次調査10区出土遺物実測図⑬……	88	第104図	第6次調査11区上層遺構面 出土遺物実測図㉔…	113
第81図	第6次調査10区出土遺物実測図⑭……	89	第105図	第6次調査11区上層遺構面 出土遺物実測図㉕…	114
第82図	第6次調査10区出土遺物実測図⑮……	90	第106図	第6次調査11区上層遺構面 出土遺物実測図㉖…	115
第83図	第6次調査11区上層遺構面 出土遺物実測図①…	91	第107図	第6次調査11区上層遺構面 出土遺物実測図㉗…	116
第84図	第6次調査11区上層遺構面 出土遺物実測図②…	92	第108図	第6次調査11区上層遺構面 出土遺物実測図㉘…	117
第85図	第6次調査11区上層遺構面 出土遺物実測図③…	94	第109図	第6次調査11区上層遺構面 出土遺物実測図㉙…	118
第86図	第6次調査11区上層遺構面 出土遺物実測図④…	95	第110図	第6次調査11区上層 出土遺物実測図…	119
第87図	第6次調査11区上層遺構面 出土遺物実測図⑤…	96	第111図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図①…	121
第88図	第6次調査11区上層遺構面 出土遺物実測図⑥…	97	第112図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図②…	122
第89図	第6次調査11区上層遺構面 出土遺物実測図⑦…	98	第113図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図③…	123
第90図	第6次調査11区上層遺構面 出土遺物実測図⑧…	99	第114図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図④…	124
第91図	第6次調査11区上層遺構面 出土遺物実測図⑨…	100	第115図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図⑤…	125
第92図	第6次調査11区上層遺構面 出土遺物実測図⑩…	101	第116図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図⑥…	126
第93図	第6次調査11区上層遺構面 出土遺物実測図⑪…	102	第117図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図⑦…	127
第94図	第6次調査11区上層遺構面 出土遺物実測図⑫…	103	第118図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図⑧…	128
第95図	第6次調査11区上層遺構面 出土遺物実測図⑬…	104	第119図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図⑨…	129
第96図	第6次調査11区上層遺構面 出土遺物実測図⑭…	105			
第97図	第6次調査11区上層遺構面 出土遺物実測図⑮…	106			
第98図	第6次調査11区上層遺構面 出土遺物実測図⑯…	107			
第99図	第6次調査11区上層遺構面 出土遺物実測図⑰…	108			

第120図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図⑩	130	第135図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図㉕	148
第121図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図⑪	132	第136図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図㉖	150
第122図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図⑫	133	第137図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図㉗	151
第123図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図⑬	134	第138図	第6次調査12区出土遺物実測図①	152
第124図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図⑭	135	第139図	第6次調査12区出土遺物実測図②	153
第125図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図⑮	136	第140図	第6次調査12区出土遺物実測図③	154
第126図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図⑯	138	第141図	第6次調査12区出土遺物実測図④	156
第127図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図⑰	140	第142図	第6次調査12区出土遺物実測図⑤	157
第128図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図⑱	141	第143図	第6次調査12区出土遺物実測図⑥	159
第129図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図⑲	142	第144図	第6次調査12区出土遺物実測図⑦	160
第130図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図⑳	143	第145図	第6次調査12区出土遺物実測図⑧	161
第131図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図㉑	144	第146図	第6次調査12区出土遺物実測図⑨	162
第132図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図㉒	145	第147図	第6次調査12区出土遺物実測図⑩	163
第133図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図㉓	146	第148図	第6次調査12区出土遺物実測図⑪	164
第134図	第6次調査11区下層 出土遺物実測図㉔	147	第149図	第6次調査12区出土遺物実測図⑫	165
			第150図	第6次調査13区出土遺物実測図①	166
			第151図	第6次調査13区出土遺物実測図②	168
			第152図	第6次調査14区出土遺物実測図①	170
			第153図	第6次調査14区出土遺物実測図②	171
			第154図	第6次調査14区出土遺物実測図③	172
			第155図	口縁部列点文・垂下隆帯 ・横長丁字沈線関連資料	285
			第156図	外面短沈線・刺突文関連資料	287
			第157図	2区平安時代中期 ～後期遺構配置図	289
			第158図	2区鎌倉時代遺構配置図	290
			第159図	家野遺跡主要遺構配置図	291
			第160図	S D611001遺物出土位置及び数量	292

写真図版

巻頭図版	縄文土器 第6次調査3756
	縄文土器 第6次調査4088
	灰釉陶器 第6次調査3649
	附着物のある土器
	第6次調査1990・1889
	八花鏡 第6次調査1190

範囲確認調査

写真図版1	
第3次調査	
写真図版1	
第4次調査	
写真図版1	

第6次調査

写真図版2	縄文土器	写真図版29	土師器皿
写真図版3	縄文土器	写真図版30	土師器皿
写真図版4	縄文土器	写真図版31	土師器高杯
写真図版5	縄文土器	写真図版32	土師器蓋・鉢・壺
写真図版6	縄文土器	写真図版33	土師器甕
写真図版7	縄文土器	写真図版34	土師器甕・鍋・甕
写真図版8	縄文土器	写真図版35	ロクロ土師器・黒色土器 ・製塩土器
写真図版9	縄文土器	写真図版36	須恵器蓋・杯・壺
写真図版10	縄文土器	写真図版37	須恵器甕・甕
写真図版11	縄文土器	写真図版38	灰釉陶器・緑釉陶器
写真図版12	縄文土器	写真図版39	山茶碗
写真図版13	縄文土器	写真図版40	山茶碗
写真図版14	縄文土器	写真図版41	山茶碗
写真図版15	縄文土器	写真図版42	青磁・陶器・土製品
写真図版16	縄文土器	写真図版43	瓦
写真図版17	縄文土器	写真図版44	土鍾
写真図版18	縄文土器	写真図版45	記号
写真図版19	縄文土器	写真図版46	記号
写真図版20	弥生土器	写真図版47	墨書
写真図版21	弥生土器	写真図版48	墨書
写真図版22	台付甕	写真図版49	石鏃・刺片
写真図版23	土師器碗・壺	写真図版50	石鍾
写真図版24	土師器碗	写真図版51	石鍾
写真図版25	土師器杯	写真図版52	敲石
写真図版26	土師器杯	写真図版53	碁石・砥石・台石等
写真図版27	土師器杯	写真図版54	金属器・金属製品・鉄滓
写真図版28	土師器杯		

目 次

第1表	範囲確認調査出土遺物観察表	3
第2表	第3次調査出土遺物観察表	4
第3表	第4次調査出土遺物観察表	5

第4表	第6次調査出土土器・土製品観察表	174
第5表	第6次調査出土石器・石製品観察表	280

Ⅷ. 範囲確認調査出土遺物

縄文時代から室町時代までの多様な時期の遺物が出土しているが、平安時代から鎌倉時代にかけての遺物が目立つ。

縄文土器 1は波状口縁で2条の沈線が施される。赤味の強い色調であるが、磨減が激しい。38は体部の小片で、1と同様に沈線が施されるが、沈線以下に条線がみえる。両者とも中期末から後期のものと思われる。

弥生土器 29は壺、14と30は高杯の脚部である。29は瓢壺の部類と思われるが、口縁部の内傾は弱く直口壺にちかい形態である。内面にはヘラミガキが認められるものの外面にはハケメが残り、ヘラミガキ調整が施された確証はない。高杯は両者とも3方向に透孔を設けるもので、弥生終末期まで降る。

土師器 3・7・31は杯、16は皿で、律令期でも平安時代に降るものと思われるが、7は器壁が厚く最も古相を示す。内面に横方向のヘラミガキと思われる痕跡があるが明確ではない。いずれにしても、底部外面が未調整ではあるものの丁寧に仕上げられたものである。

4・5・8・18・23～26・32・34・35は甕、9は瓶、17・33は鍋である。23～25はS字状口縁台付甕である。24は口縁部の刺突文が確認できず、25は口縁部の外傾が進んでいる。4・5・8・18・26・32・34・35は律令期の甕であるが、4は口縁端部外面に明瞭な面をもち、頸部も厚く古相を示す。他のものは口縁端部を内に巻き込むか、その傾向をみせるものである。8・26では体部外面下半にヘラケズリが認められ、これらの甕は4を除き、律令期でも平安時代に降るものであろう。

口縁部片が多く、形態の不明なものが多いが、5・8は頸部の縮りが弱い形態で把手が付く可能性がある。8は図示よりも丸底にちかい可能性もある。

鍋は、室町時代後半にまで降るもので、図示した遺物のなかで最も後出のものである。

ロクロ土師器 図示できたものは21のみである。底部片のため全体の形状は不明であるが、一応、碗としておく。

須恵器 2は杯、6は甕、12は壺であるが、いずれも小片である。2は高台を付けたいものであるが、底部外面をロクロケズリで調整する。6の外面は、ロクロナデによりタタキ痕が消されている。

山茶碗 10・11・13・15・19・27・28があるが、いずれも小片で全体の形状は不明である。幅は広いが、比較的しっかりした高台を付けるものが多い。28は細く高い高台であるが、胎土、仕上げ等は山茶碗と相違ない。11・13の内面は平滑に摩擦しており、硯に利用された可能性もある。

青磁 20のみで、碗と思われるが、外面に蓮弁文等は認められない。

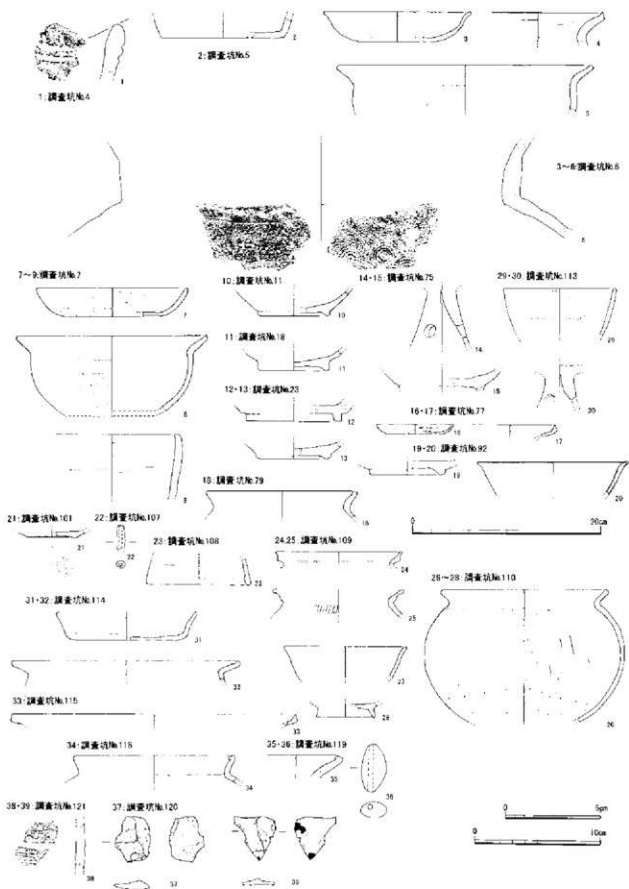
土製品 36の土鍾のみである。

剥片 37はチャート、39はサスカイトの剥片であるが、両者とも二次調整はみられない。

(森川)

[註]

- ① 伊勢湾岸弥生社会シンポジウムプロジェクト「伊勢湾岸域の後期弥生社会」2011. 11. 20
- ② 斎宮歴史博物館「斎宮跡発掘調査報告Ⅰ」平成13年3月31日
- ③ 前掲②に同じ
- ④ 伊藤裕章「中世南伊勢系の土師器に関する一試論」『Mie history vol. 1』1990. 5



第1図 範囲確認調査出土物実測図(1:4, 1:38=1:3, 37・39=1:2)

第1表 範囲確認調査出土遺物観察表

発掘 番号	遺構	出土 位置	記録 範囲	位置 目録 図面	位置 目録 その他	調査方法の特徴	色 調	粘土	構成	残存 枚数	備 考	
1	1-1	—	平成25年度 調査区№4	縄文土器 遺構	—	ナゲ、沈殿土	2.0YR/4.1、5.0-8	200の砂状 多量	良好	白線部小片	遺構1線	
2	1-2	—	平成25年度 調査区№5	縄文土器 遺構	—	底積 13.0	N6/0灰白	100の砂状	良好	底積1/12枚		
3	1-3	—	平成25年度 調査区№6	土器器 遺構	15.2 3.1	底積外面未調査	2.0YR/4.0	1.500の砂 状	良好	底積1/12枚		
4	1-4	—	平成25年度 調査区№6	土器器 遺構	—	コナナゲ	2.0YR/4.1、5.0-8	200の砂状	良好	白線部小片	白線部内部にハケメ が浅く	
5	1-5	—	平成25年度 調査区№6	土器器 遺構	20.6	外面ハケメ、内面ナゲ	2.0YR/2.0灰白	100の砂状	良好	白線部2/12枚	白線部内部にハケメ が浅く	
6	2-1	—	平成25年度 調査区№6	縄文土器 遺構	—	底積遺 積2	底積コナナゲ、内面同心円文	3.0YR/灰白	200の砂状	良好	底積1/12枚	ナゲを底積コナナゲ が穿つ
7	2-2	—	平成25年度 調査区№7	土器器 遺構	15.8 3.0	外面未調査、内面ハケメ	0.0Y/4.0	100の砂状	良好	白線部2/12枚		
8	3-5	—	平成25年度 調査区№7	土器器 遺構	19.9	—	外面上半ハケメ、下半ハケメナ リ、内面ナゲ	2.0YR/4.0	200の砂状	良好	底積2/12枚	
9	3-1	—	平成25年度 調査区№7	土器器 遺構	—	ハケメ	0.0Y/2.0灰白	100の砂状	良好	白線部小片		
10	2-3	—	平成25年度 調査区№11	山系焼 土器	—	底積遺 積6、8	N6/0灰白	100の砂状	良好	底積3/12		
11	3-4	—	平成25年度 調査区№13	山系焼 土器	—	底積遺 積7、9	コナナゲ	100の砂状	良好	底積4/12	内面厚塗	
12	3-4	—	平成25年度 調査区№23	縄文土器 遺構	—	底積遺 積10、8	コナナゲ	0.0Y/1.0灰白	100の砂状	良好	底積3/12	
13	3-5	—	平成24年度 調査区№23	山系焼 土器	—	底積遺 積7、9	コナナゲ	1.500の砂 状	良好	底積3/12	内面厚塗	
14	2-3	—	平成24年度 調査区№25	弥生土器 遺構	—	底積遺 積5、8	外面横線+ハケメナリ、内面 底積	0.0Y/4.0	100の砂状	良好	底積底面定存	透孔アリ、磨滅が激 しい
15	2-4	—	平成24年度 調査区№25	山系焼 土器	—	コナナゲ	N6/0灰白	200の砂状	良好	底積5/12		
16	2-5	—	平成24年度 調査区№27	土器器 遺構	8.9 1.1	底積外面未調査	0.0Y/4.0	100の砂状	良好	2/12		
17	2-6	—	平成24年度 調査区№27	土器器 遺構	—	コナナゲ	0.0Y/2.0に5.0-10	1.500の砂 状	良好	白線部小片		
18	2-2	—	平成24年度 調査区№29	土器器 遺構	15.6	—	外面ハケメ、内面ナゲ	0.0Y/2.0灰白	1.500の砂 状	良好	底積1/12	
19	2-4	—	平成24年度 調査区№32	山系焼 土器	—	底積遺 積7、9	コナナゲ	N6/0灰白	100の砂状	良好	底積3/12	
20	2-7	—	平成24年度 調査区№30	山系焼 土器	15.6	—	コナナゲ	N6/0灰白、1線 0.0Y/1.0に0.1ナゲ	精良	良好	白線部1/12	
21	2-4	土坑	平成24年度 調査区№101	コナナゲ土器 遺構	—	底積 5.1	コナナゲ	2.0YR/4.0底積	200の砂状	良好	底積3/12	
22	2-12	溝	平成24年度 調査区№107	土器 遺構	8.9	残積 2.5	ナゲ	2.0YR/4.0底積	100の砂状	良好	2/12以下	残存重1.96g
23	1-9	新河原	平成24年度 調査区№106	土器器 遺構	—	底積遺 積11.2	ナゲ	2.0YR/4.1、5.0-8	100の砂状	良好	輪台1/12	
24	1-4	溝	平成24年度 調査区№109	土器器 遺構	13.2	—	コナナゲ	0.0Y/3.0に5.0-10	100の砂状	良好	白線部1/12	S字状口縁台付
25	1-5	溝	平成24年度 調査区№109	土器器 遺構	13.6	—	外面ハケメ、内面ナゲ	2.0YR/4.1に5.0-8	200の砂状	良好	白線部3/12	S字状口縁台付
26	1-1	溝	平成24年度 調査区№110	土器器 遺構	17.1	—	外面上半ハケメ、内面上半工 具ナゲ、内外面下半ハケメ	2.0YR/4.0底積	100の砂状	良好	2/12	
27	2-10	溝	平成24年度 調査区№110	山系焼 土器	12.8	—	コナナゲ	N6/0灰白	100の砂状	良好	白線部1/12	
28	2-11	溝	平成24年度 調査区№110	山系焼 土器	—	底積遺 積6、9	コナナゲ	N6/0灰白	1.500の砂 状	良好	底積4/12	
29	1-3	溝	平成24年度 調査区№113	弥生土器 遺構	11.8	—	外面ハケメ、内面ハケメ	2.0YR/4.0	100の砂状	良好	白線部1/12	磨滅
30	1-2	溝	平成24年度 調査区№114	弥生土器 遺構	—	底積遺 積5、8	外面ハケメナリ、内面底積	2.0YR/4.0底積	100の砂状	良好	底積底面3/12	透孔アリ、磨滅が激 しい
31	3-5	土坑	平成24年度 調査区№114	縄文土器 遺構	14.6 3.6	底積外面ナゲ	2.0YR/4.0	0.500の赤 色粒状	良好	白線部1/12		
32	3-3	土坑	平成24年度 調査区№114	土器器 遺構	23.8	—	ハケメ	0.0Y/4.0	100の砂状	良好	白線部1/12	
33	3-4	溝	平成24年度 調査区№115	土器器 遺構	20.9	—	コナナゲ	0.0Y/2.0に5.0-10	精良	良好	白線部1/12	
34	3-1	溝	平成24年度 調査区№119	土器器 遺構	16.8	—	コナナゲ	0.0Y/2.0に5.0-10	精良	良好	白線部1/12	
35	3-5	溝	平成24年度 調査区№119	土器器 遺構	—	—	コナナゲ	2.0YR/4.1、5.0-8	精良	良好	白線部小片	
36	3-7	溝	平成24年度 調査区№119	土器 遺構	2.7 高 4.6	ナゲ	0.0Y/1.0	100の砂状	良好	底面	重21.9g	
37	3-8	—	平成24年度 調査区№120	剥片	幅 長 厚 1.65 2.4 0.5	—	—	S字輪台ナゲ	チークト	—	底面小片 重3.19g	
38	3-4	土坑	平成24年度 調査区№121	縄文土器 遺構	—	—	外面沈殿+ナゲ、底積、内面ナ ゲ	0.0Y/4.0に5.0-10	100の砂状	良好	底面小片	
39	3-9	土坑	平成24年度 調査区№121	剥片	幅 長 厚 2.2 2.3 0.35	—	—	2.0Y/1.0	チヌロイト	—	底面 重1.49g	

IX. 第3次調査出土遺物

1～6は土師器、7は須恵器、8～13は陶器、14・15は施釉陶器であるが、全て小片で全体の形状が明確なものはない。中世のものが大半であるが、14・15は近世に降る。1～4は鍋であるが、口縁端部の形態は1と他者では異なる。他者は第4段階で16世紀に降ると思われるが、1は若干遅るものであろうか。8～10は山茶椀で、9・10は内面が平滑に摩擦している。11～13は鉢で、11・12は捏鉢と思われ、片口が付く可能性があり、両者は同一個

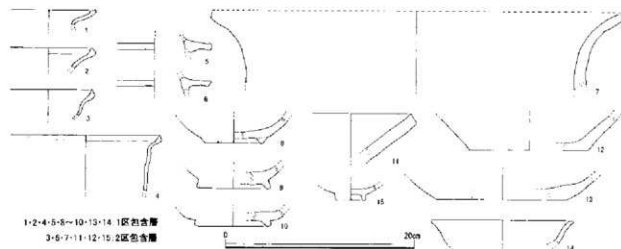
体かも知れない。13は前者とは異なり、色調や質感が山茶椀と類似しており、同様に内面は平滑に摩擦している。墨痕状の黒変もみられ、硯に転用されたものであろう。15の内面は若干氷割文状になる。

(森川)

【註】

① 伊藤裕偉「中世南伊勢系の土師器に関する一試論」

【Mie history vol. 1】1990. 5



第2図 第3次調査出土遺物実測図(1:4)

第2表 第3次調査出土遺物観察表

番号	実測番号	遺物	出土区画	遺物種類	遺物サイズ(cm)		調整技法の特徴	色調	胎土	焼成	残存状況	備考
					口径	高さ						
1	3-9	—	A区 惣倉部	土師器 鍋	—	—	コナナダ	2.0x7.4浅黄	3.5cmの碎 粒若干付	良好	白線部小片	
2	3-4	—	A区 惣倉部	土師器 鍋	—	—	コナナダ	10x17/2に深い黄緑	2cmの碎粒 若干付	良好	白線部小片	
3	2-5	—	B区 惣倉部	土師器 鍋	—	—	コナナダ	10x16/2に深い黄緑	1cmの碎粒 若干付	良好	白線部小片	
4	2-7 3093	—	A区 惣倉部	土師器 鍋	—	—	外面を調整、内面ナダ	10x18/2深黄緑	3.5cmの碎 粒若干付	良好	白線部小片	外面に炭化物付着
5	2-8	—	A区 惣倉部	土師器 鍋	—	—	コナナダ	10x16/2に深い黄緑	1~2cmの碎 粒少量付	良好	白線部小片	外面に炭化物付着
6	2-9	—	A区 惣倉部	土師器 鍋	—	—	コナナダ	2.5x9/2深白	1~2cmの碎 粒少量付	良好	白線部小片	
7	1-1	—	B区 惣倉部	須恵器 鉢	13.4	—	コナナダ	3.0x7/1深白	1cmの碎粒 若干付	良好	白線部1/2残 了	
8	1-2	—	A区 惣倉部	山楽焼 鉢	—	—	高行磨 6.1	10x13/1深白	3.5cmの碎 粒若干付	良好	底面3/12	裏面に軽微傷
9	1-3	—	A区 惣倉部	山楽焼 鉢	—	—	高行磨 7.8	10x13/1深白	1cmの碎粒 若干付	良好	底面3/12	内面磨料
10	1-4	—	A区 惣倉部	山楽焼 鉢	—	—	高行磨 6.7	2.5x9/1深白	精良	良好	底面3/12	内面磨料
11	3-6	—	B区 惣倉部	陶器 鉢	—	—	外面を調整、内面ナダ	10x16/2深黄緑	2cmの碎粒 若干付	良好	白線部小片	
12	2-2	—	B区 惣倉部	陶器 鉢	—	—	外面を調整、内面ナダ	10x16/4に深い黄	1cmの碎粒 少量付	良好	底面1/12	
13	1-5	—	B区 惣倉部	陶器 鉢	—	—	外面を調整、内面ナダ	10x16/2深白	1cmの碎粒 少量付	良好	底面3/12	内面磨料
14	2-3	—	A区 惣倉部	新施釉陶 器	15.0	—	コナナダ	10x7/2深白 (27/1残存(輪))	精良	良好	白線部1/12	足輪
15	1-6	—	B区 惣倉部	新施釉陶 器	—	—	高行磨 3.2	12x7/3深白 (2.0x12/1深白)	精良	良好	底面3/12	足輪

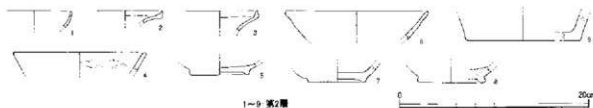
X. 第4次調査出土遺物

図示できたものも全て小片であり、全体の形状が明確なものはない。1は口縁端部が尖り気味の土師器の皿である。口径は不明であるが、器高は2cm以上に達するものと思われ、この種の皿としては器壁も厚い。これから13世紀後半のものであろう。2・3は土師器の鍋で、口縁端部の形状から第4段階、室町時代後半以降に降る。4は黒色土器A類である。杯としたが、碗の可能性もある。内面のヘラミガキは単純な横方向である。5は灰釉陶器の碗であるが、内面に別個体片が接着する。6～8は山茶碗である。6の口縁部は外反が殆ど無く、7の高台も潰れ気味である。この両者はⅢ段階に降り13世紀前後、8

はやや遅いものと思われる。また、7の底部内外面には炭または煤と思われる黒色物が付着するが、内面に使用痕はなく、視への転用は考え難い。9は陶器の底部片で、壺としておく。(森川)

【註】

- ① 新田 洋「三重県における古代末～中世にかけての土器様相」『マージナル No.9』1988.10
- ② 伊藤裕典「中世南伊勢系の土師器に関する一試論」『Mie history vol. 1』1990.5
- ③ 藤沢貞裕「瀬戸古窯跡群Ⅰ」瀬戸市歴史民俗資料館 1982



第3図 第4次調査出土遺物実測図(1:4)

第3表 第4次調査出土遺物観察表

番号	調査番号	遺物	出土位置	器種	器高 (cm)			調査方法の存続	色調	粘土	焼成	保存状況	備考
					口径	器高	その他						
1	1-7	—	田原作土	土師器 皿	—	—	ナゲ	0107/3黒緑	精瓦	良好	口縁部小片		
2	1-9	—	田原作土	土師器 鍋	—	—	ココナゲ	0108/2/2:55+黒緑	精瓦	良好	口縁部小片		
3	1-8	—	田原作土	土師器 鍋	—	—	ココナゲ	0108/1黒緑	精瓦	良好	口縁部小片		
4	1-4	—	黒灰色粘土	黒色土器 杯	13.8	—	内面へらくび	017/1灰	精瓦	良好	口縁部2/12 A類		
5	1-5	—	田原作土	灰釉陶器 碗	—	—	両面外周未調整 高台径 6.0	2.017/2灰青	精瓦	良好	底面欠存	内面に重ね焼き痕	
6	1-6	—	田原作土	山茶碗	11.6	—	コクロナゲ	2.017/1灰白	精瓦	良好	口縁部1/12		
7	1-1	—	田原作土	山茶碗	—	—	両面径 6.5 底面外周未調整	017/1灰白	精瓦	良好	底面7/12	裏面に粒状鉄、内面に層付着。	
8	1-2	—	田原作土	山茶碗	—	—	両面径 6.8 コクロナゲ	017/1灰白	精瓦	良好	底面1/12		
9	1-4	—	田原作土	陶器 壺	—	—	底径 13.8 コクロナゲ	0106/6緑	0.5mm程度 粉定	良好	底面1/12	割壊	

XI. 第6次調査出土遺物

第6次調査からは、平安時代を中心に多量の遺物が出土している。また、一部では下層調査を行い、沖積地ではあるものの、比較的まとまった縄文土器の出土があった。

以下の文章において土師器の杯皿類の分類及び年代は、古代のものは齋宮跡、中世においては新田氏、中世の鍋は伊藤氏、山茶碗については藤澤氏によっている。

(1) 1区

1. S E 61012出土遺物 (第4図)

比較的まとまった出土があった。1～14は土師器、15・16は灰釉陶器、17～22は山茶碗、23は陶器で甕の体部片、24・25は土錘、26は平瓦である。

土師器皿には口径7～9cm、器高1～1.5cmの小型のもの(1～5)と口径11～15cm、器高2～3cmの大型のものがある。6・8は古相を示し、杯とすべきかも知れない。7も口径や器高が大きく、やや古相を示す。底部外面に墨痕状の痕跡があり、墨書の可能性がある。9は口縁端部の形態が10・11と異なり第1期後半、10・11は第2期またはその直前と思われる13世紀後半のものと思われる。土師器鍋の口縁端部の形態はいずれも第1段階に取まり、13世紀前後か。

山茶碗の高台は低く潰れた形状で、17の口縁端部の外反も弱い。これらから第3段階に取まるものと思われる、13世紀前後と考えられる。なお、22の底部外面には墨書があるが、判読できない。

2. S E 61013出土遺物 (第4・5図)

多くの遺物が出土しているが、完形またはそれにちかひものはない。27～54は土師器、55～70は製塩土器で他の器種と比べ多数出土している。71は須恵器の頸部で平瓶かも知れない。72は須恵器甕の体部片、73は巖石である。

土師器には杯・皿類と甕・瓶等がある。27～38は杯、39は碗とした。31・32・37の口縁部は直線状に立ちあがり、碗にちかひ形態である。特に32は33と共に黄褐色を呈し、粗製碗の系列であろうか。

27～30・36・37の口縁部は外反するが、29のみは端部を積み上げる。底部外面の調整は未調整を主とするが、38はヘラケズリを施し、内面に放射暗文を施す。放射暗文は32・37にもみられるが、幅が広く、荒い。40～42は皿、43・44は杯か皿の区別が困難な底部片であるが、両者とも墨書がある。これらの杯・皿類は、やや時期幅はあるものの齋宮跡第2期第3段階、9世紀後半を中心とする一群である。

45～50は甕、51・52は底部片で明確ではないが、齋宮跡で鉢とされるものであろうか。瓶の底部の可能性も残る。

3. S E 61017出土遺物 (第5図)

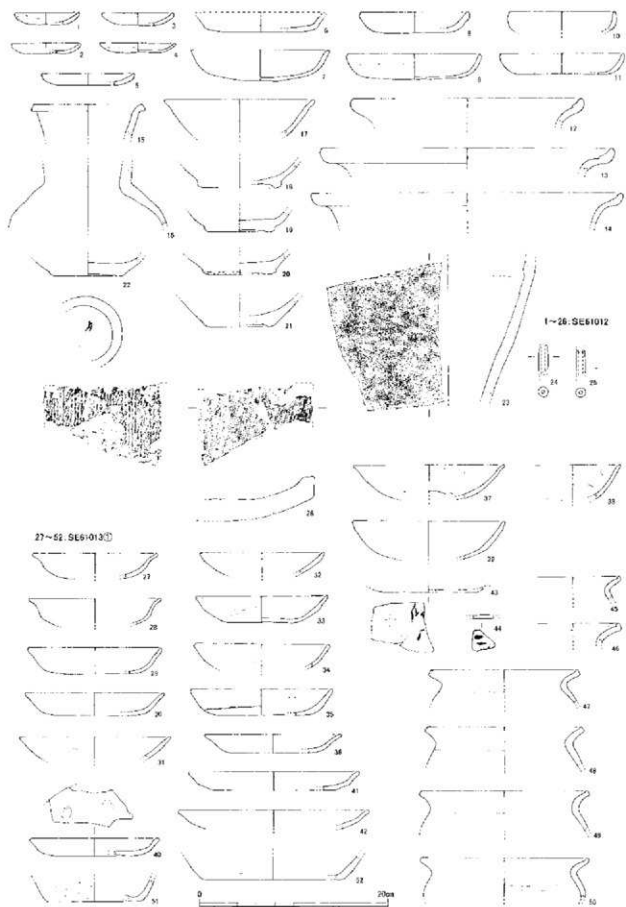
74～76は土師器の杯、77は土師器の甕、78はロクロ土師器の碗、79は須恵器の甕、80は平瓦片である。76は碗にちかひ形態であるが、赤褐色を呈する。74の底部外面がヘラケズリで調整されるもの75とともに第2期第3段階前後と思われるが、齋宮跡第3期から登場するロクロ土師器がある。

4. S E 61032出土遺物 (第5図)

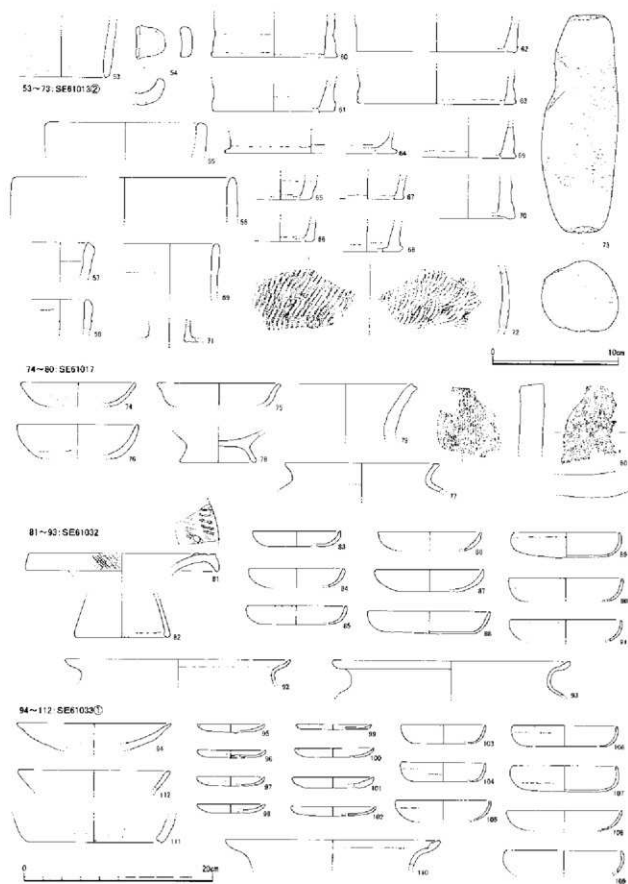
81は広口壺の口縁部で、内側上端面と外側の縁帯に文様を施している。文様は、櫛による刺突列点で描いており、さらに小さな円形浮文を施している。82は甕の脚台で端部の折り返しは明瞭になり始めている。83～91は土師器の皿、92・93は鍋である。83は赤褐色を呈し、小型で他の皿と比べ異質である。他の口径は10～12cm、器高23～27cmを測り、A4類、13世紀末～14世紀前半のものか。鍋は両者で口縁端部が異なるが、92は第3段階と思われる、土師器皿の年代観と齟齬はない。

5. S E 61033出土遺物 (第5・6図)

94は口縁部が直線的に外方へ延びる。外面をヘラケズリで調整するが、土師器の高杯であろうか。95～109は土師器の皿である。皿には口径7～9cm、器高1cm以下の小型のもの、口径9～14cm、器高2～2.7cmの大型のものがある。前者はB3～B4、後者はA3～A4類と考えられ、13世紀後半から14世紀前半となる。110の土師器鍋も第2段階Cで同様な時期である。



第4图 第6次調査1区出土遺物実測図①(1:4)



第5図 第6次調査1区出土遺物実測図②(1:4, 73=1:3)

111は土師器の甌、112はロクロ土師器、113は山茶碗、115も同質の鉢、114は陶器の甕である。111～113・115は94とともに混入とすべきであろう。

6. SK61005出土遺物 (第6図)

116・117は土師器の碗、118は鍋、119・120は山茶碗である。山茶碗は低く扁平な高台を付け、第Ⅲ段階で13世紀、土師器鍋は第1段階で12世紀後半から13世紀前半とされる。その結果、土師器碗は混入とせざるを得ない。

7. SK61016出土遺物 (第6図)

121は土師器の杯、122は皿、123は甕、125は土鍾である。124は須恵器としたが、中世以降の陶器かも知れない。121は外面をヘラミガキで調整する奈良時代前半に遡るもので、123も同様であろう。122はA6類、15世紀まで降る可能性もあり、前2者とは大きな時期差がある。

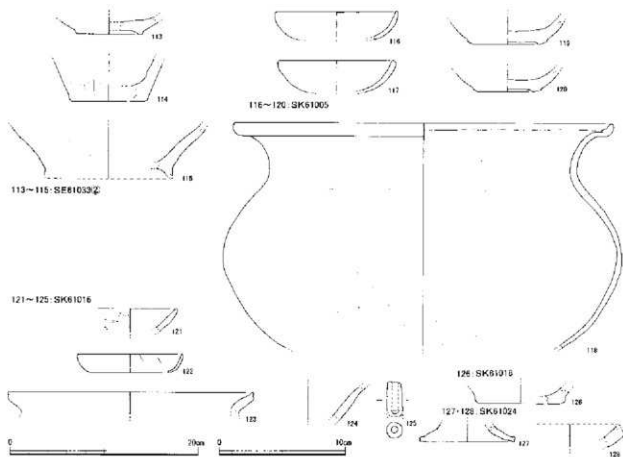
8. SD61001出土遺物 (第7図)

土師器、製塩土器等、比較的多量出土があったが、全て小片である。

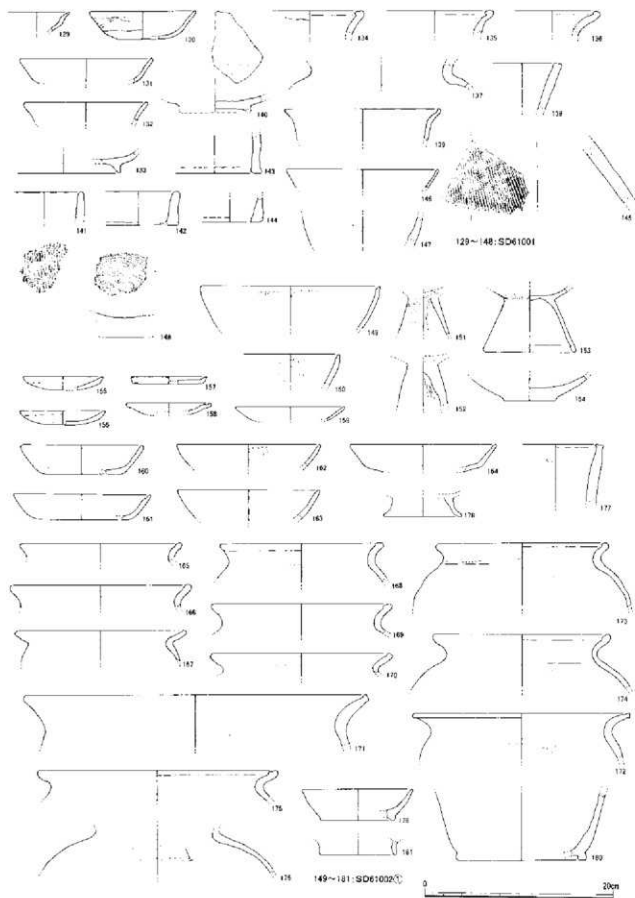
129～139は土師器で、129～132は杯、133は碗、134～137は甕、138は瓶、139は赤褐色を呈し、比較的器壁が薄い精緻な土器である。一応、鉢としておく。杯はそれぞれ様相が異なり、130は外面をヘラミガキで調整する。129は口縁端部がおおしく外反するが、他は顕著でない。ヨコナデの範囲も広く、130を除き、斎宮跡第Ⅱ期第2段階～第3段階に相当するものと思われ、土師器甕の口縁端部は全て内に巻き込む形状を呈する。したがって、これらは9世紀後半の時期が与えられそうである。

140はロクロ土師器で、底部外面に糸切痕を残す。しかし内面は比較的幅の広いヘラミガキが施される特異なものである。

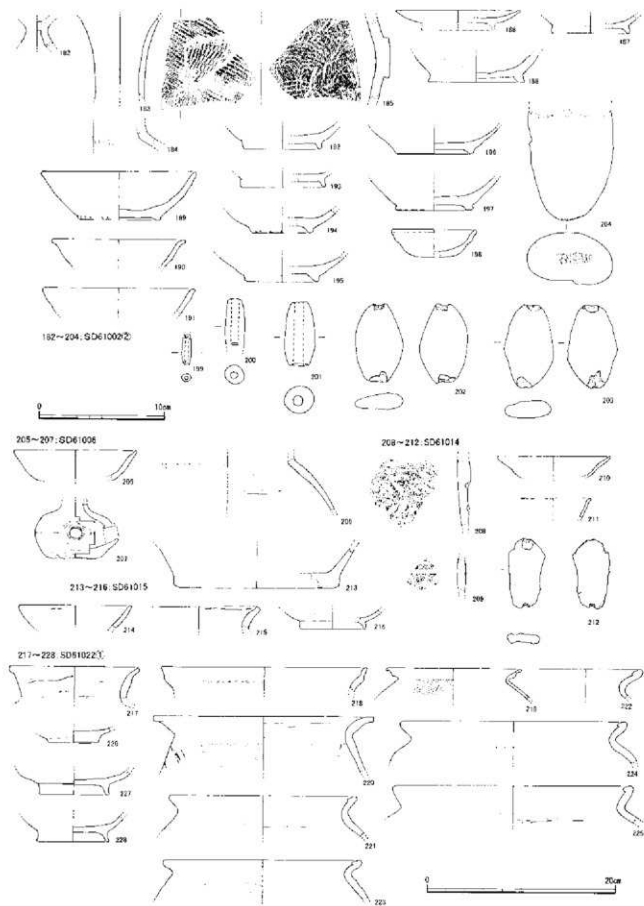
141～144は製塩土器、145は須恵器甕の体部片、146・147は灰釉陶器の碗・甕であるが、碗の施釉は確認できず、一部を潰け掛けしているものと思われる。148は平瓦片であるが、須恵質に還元焼成される。



第6図 第6次調査1区出土遺物実測図③(1:4, 126=1:3)



第7图 第6次調査1区出土遺物実測図④(1:4)



第8图 第6次調査1区出土遺物実測図⑤(1:4, 202~204・208・209・212=1:3)

9. SK61002出土遺物 (第7・8図)

土師器、須恵器、山茶碗、土錘、石錘等、各時代の多様な遺物が混在する。

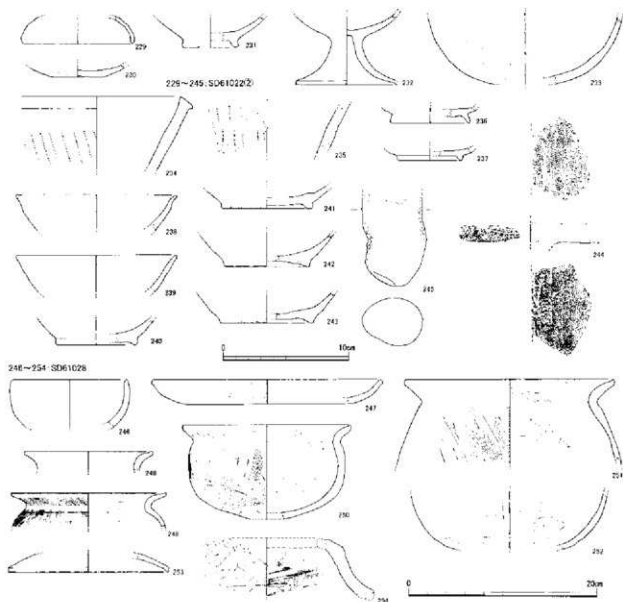
149～151・154は弥生土器としておくが、土師器に降る可能性がある。151には飾描の横線文ではなく、ヘラ状の鋭利な工具による横方向の荒いヘラミガキ状の痕跡がある。153はおそらくS字状口縁台付甕の脚部、152は土師器の高杯としたが、図示したものよりも脚が開く可能性がある。

155～159は土師器の皿で全て小型のものである。157はコースター状の皿で、その口径から平安京では12世紀とされる。158は「て」字状口縁皿で、

11世紀代でよくみられ、やや先行するものか。159は器壁が薄く、室町時代まで降る可能性がある。

160～164は土師器の杯で、皿より遅る時期である。162・163には放射暗文が認められる。165～176は土師器の甕である。口縁端部外面に面をもつものと内に巻込むものがあるが、後者が主体である。外面のハケメは省略が進み、「て」字状口縁皿と同様な時期であろう。

177は土師器の瓶、178はロクロ土師器であるが小片のため全体の形状は不明である。181～185は須恵器であるが、181は杯としているものの短頸壺の口縁部片の可能性もある。185は甕の体部片であ



第9図 第6次調査1区出土遺物実測図⑥(1:4, 245=1:3)

るが、別個体片が軸着している。

186～188は灰軸陶器、179・189～197は山茶碗、180は同質の鉢としたが壺の可能性もある。198も山茶碗で、小碗と思われるが、底部は成形時から手を加えられておらず、不安定なものとなっている。193は山茶碗としたが、灰軸陶器にちかい質である。これらの山茶碗の高台は比較的高く、198も皿とするよりは碗形態であることから第Ⅱ段階までに取まり、12世紀末までのものであろう。

199～201は土鍾、202・203は石鍾、204は敲石である。201は表面に弱いカキメを施す丁寧な仕上げである。

10. S K 61002出土遺物 (第8図)

図示できたものは205の土師器杯、206の土師器壺、207の須恵器甗である。205の口縁部は外反するが、端部は内傾する傾向を残している。第Ⅱ期第3段階あたりで、9世紀後半か。206の外側は、S字状口縁台付壺を連想させるような荒く深いハケメが施される特異なものである。

11. S K 61014出土遺物 (第8図)

208は縄文土器の小片で隆帯直下に羽状の刺突文を施す。209も縄文土器の小片であるが、2条の平行沈線が確認できる。210は土師器の杯、211は灰軸陶器碗の小片、212は石鍾である。210は器壁が薄くヨコナデの範囲も狭いことから斎宮跡第Ⅱ期第4段階、10世紀前半としておく。

12. S K 61015出土遺物 (第8図)

214は土師器の杯、215は壺、216は灰軸陶器の碗である。214は杯としたが、色調が黄茶色にちかく、粗製碗の系列かも知れない。215の口縁部は比較的高く端部を内に巻込む傾向がみられない。また、216は三日月形の高台を付ける。これらから両者の時期は9世紀中頃～後半の時期が与えられる。

13. S D 61022出土遺物 (第8・9図)

217は土師器の壺としたが、雑な仕上げで壺とすべきかも知れない。

218・219はS字状口縁台付壺であるが、218には櫛による弱い刺突が巡る。刺突後に右下方に引く傾向があるが、押し引きというほどではない。219には刺突文は無く、口縁部の外傾も進んでいる。

220～225は土師器の壺であるが、220を除き口

縁端部を内に巻込む。外面のハケメも省略され、指頭圧痕が目立つ。

226～228は碗であるが、228は明らかにロクロ土師器であるのに対し、227はロクロ製とは思えない。226はロクロ土師器の形態ではあるものの、底部外面の様子はロクロ回転が感じられない。

229は須恵器の蓋、230は杯としたが壺底部の可能性もある。232は高杯、233は壺または鉢の底部、234・235は壺の口縁部小片で、両者とも櫛状工具による刺突列点文で裝飾する。

236・237は灰軸陶器の底部片で、231も陶器の底部片であるが、灰軸陶器かどうかは不明である。238～243は山茶碗で、口縁端部は外反傾向にあり、高台は比較的高い。第Ⅱ段階に取まるものもあれば、一部は第Ⅲ段階まで降る様相を見せ、12世紀後半から13世紀前半の一群であろう。

245は敲石、244は陶質に焼成された軒平瓦であるが、瓦頭部が彫脱している。

14. S D 61028出土遺物 (第9図)

246は器高が高く、半球状を呈する土師器碗、247は土師器皿として図示しているが、おそらく高杯であろう。248～252は土師壺、253は須恵器蓋、254は土製品で甗で移動式のものである。

壺の口縁は、248を除き端部外面に面をもつ。248を含め、頸部から口縁部下部の器壁も厚く、古相を示す。しかし、250・252には範囲は狭いものの底部外面にヘラケズリもみられ、当地方としては新しい要素であるが、斎宮跡では飛鳥時代にも報告例がある。253の須恵器蓋は口縁端部の屈曲がみられず、奈良時代でも前半に位置付けられそうである。247の外側はヘラケズリ調整されており、246の法量も大きいことから、これらの一群は奈良時代前半を降らないものとして良いであろう。

15. S R 61008出土遺物 (第10図)

図示できたものは土師器の高杯(255)、壺(256)のみである。いずれも小片で、256の仕上げは雑なもので、壺かも知れない。

16. S R 61009出土遺物 (第10図)

縄文時代から古墳時代の遺物が混在するが、全て小片で、詳細は不明である。257は縄文土器の口縁部小片、258は弥生終末期の高杯、259～261は土

師器である。260は蓋または高杯の口縁部、259は脚端部の折り返しが明瞭となっており、S字状口縁台付甕でも新しい部類であろう。

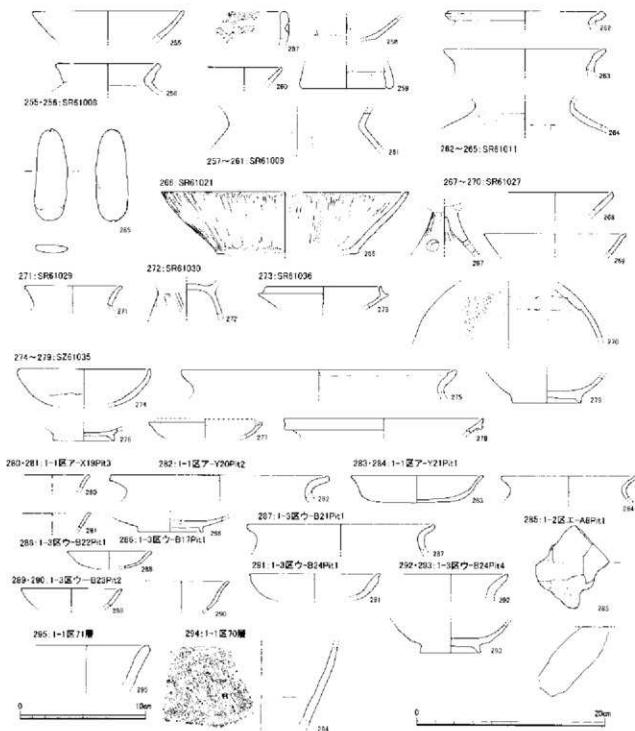
17. S R 61011出土遺物 (第10図)

図示できたものは265の石鏝を除き、全て小片である。263・264は土師器の甕で古式土師器であろうか。262はS字口縁台付甕であるが、口縁部の屈

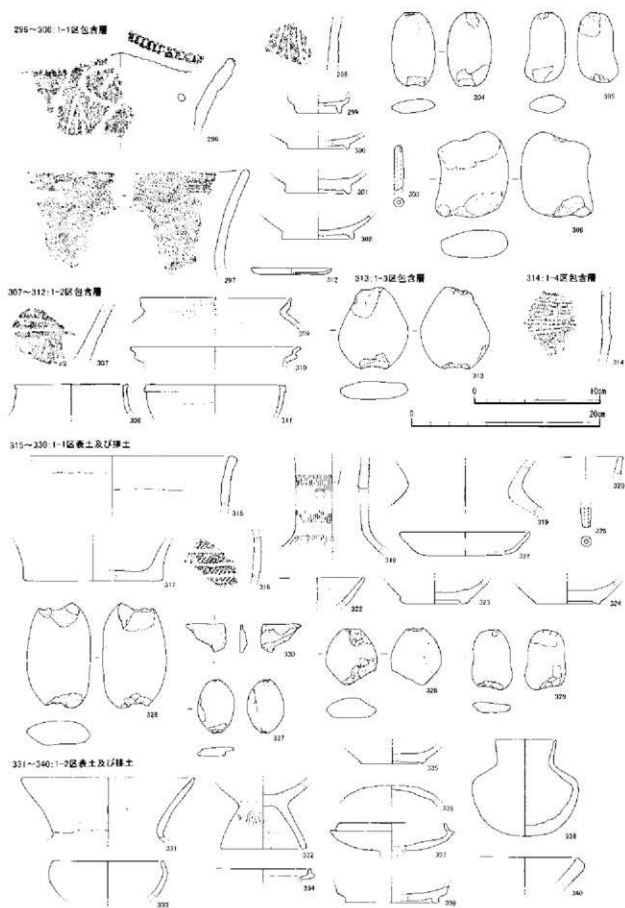
曲は退化している。

18. S Z 61035出土遺物 (第10図)

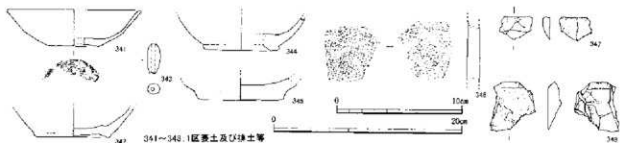
274は土師器の粗製椀、275は土師器の鍋、276は黒色土器A類の椀、277・278は須恵器、279は山茶椀で、古墳時代から平安時代末頃までの遺物が混在する。全て小片であり、詳細は不明である。



第10図 第6次調査1区出土遺物実測図⑦(1:4, 257・265・285・294・295=1:3)



第11圖 第6次調査1区出土遺物実測図⑧(1:4, 296~298, 304~307, 313~317, 326~330=1:3)



第12図 第6次調査1区出土遺物実測図⑨(1:4、345~348=1:3)

19. その他土坑出土遺物 (第6図)

126は縄文土器の底部片、127は須恵器の高杯、128は陶器の鉢であるが、いずれも小片である。128は捏鉢の口縁部と思われる、おそらく常滑産であろう。

20. その他小穴出土遺物 (第10図)

土器には280・282~284・287・288・291・292がある。280は杯としたが、壺の口縁部片かも知れない。289・293はロクロ土器、281・286・290は灰釉陶器で、286・290は不明確ながら、ハケ塗されているようである。285は研磨痕があるため磨石としたが、被熱痕もある。

21. その他自然流路出土遺物 (第10図)

273は須恵器の杯、他のものは弥生土器から古式土器に属するものである。266・267は高杯、270・271は壺、272は甕である。270は体部から頭部にかけての粘土紐の積み上げが明瞭に残る。268・269は小片のため詳細が不明確で、壺または高杯の口縁部であろう。

22. 包含層他出土遺物 (第10・11・12図)

多種・多様な遺物が出土しているが、石錘の出土が目立つ。

294~298・307・314~317・320・346は縄文土器である。316は縄文に多条の沈線を巡らし、296・298・307は沈線のみで描く。346は燃糸文で内面はヘラケズリ、295・320と同様に赤茶色を呈する。294・297・314は無文であるが、294はヘラケズリ、314は二枚貝による条痕が顕著である。

309・310・318・319・331・332は弥生時代終末から古墳時代初頭にかけてのものである。309・310はS字状口縁台付甕であるが、310は刺突文がなく、口縁部の外傾が進んでいる。332も脚台であるが、

両者よりも古相を示す。318は弥生土器の高杯で、2段以上の横線文と脚徑に比べて小径の透孔を設ける。319・331は壺で、319は頸基部に横線文を施し、331は口縁部までヘラミガキが及んでいる。

308・311・312・321・333・334は土師器で、308は羽釜、312は皿、321は杯、334は鍋である。311は特異な形状を呈する。赤褐色を呈し比較的器壁が薄い。全体からの印象は律令期の後半であるが、中世にまで降るかも知れない。一応、鉢としておく。333は赤褐色を呈する古墳時代の碗である。

322は黒色土器、335・341はロクロ土器、303・325・343は土錘、336~339は須恵器、299・300は灰釉陶器で、299は耳皿と思われる。301・302・323・324・342・344は山茶碗であるが、301・302は精緻な胎土である。324・344の内面は平滑に摩耗している。340は陶器の小片であるが、常滑産の捏鉢と思われる。

304・305・306・313・326・327・328・329は石錘、330・347・348は剥片である。石錘は両端を打ち欠くものであるが、327は切目である。

(2) 2区

1. 掘立柱建物柱穴出土遺物 (第13図)

374は赤褐色を呈するが、縄文土器の体部片で条線を施す。367・382は弥生時代終末~古墳時代初頭にかけての高杯の小片である。367に施される横線は太く深いものである。

349~355・357・358・361・368・375・377・379・381は土師器、364・365・369はロクロ土器である。土器には杯(352・353・354・355・358)、皿(368・381)、甕(350・351・357・361・375・377・379)、瓶(349)

がある。杯の底部をヘラケズリするものはなく、354は口縁部ヨコナデ範囲の縮小も進む。寛は全て口縁部の小片であるが、端部を内に巻込むものはない。杯よりも古相を示すものが多い。

356・359・360・362・370・378・380は須恵器、363・372は灰釉陶器、373は山茶碗、366・371は土鍾、376は石鍾である。362は還元不良で酸化焼成している。灰釉陶器は両者とも口縁端部が外反し、明瞭ではないが、内側に灰釉をハケ塗する。

2. SE62002出土遺物 (第14図)

大小の土師器皿と山茶碗が良好に共存している。なお、409は九瓦であるが、酸化焼成したものである。

383は土師器の皿で底部外面にヘラケズリを施す。384は大型の杯であるが、ヨコナデの範囲は相当縮小している。385は粗製碗と思われ、383とともに前代からの混入であろう。386～396は土師器の皿で、大型のもの(386・387)と小型のもの(388～396)がある。大型のものは口径11～13cm程度、

小型のものは6～9cmと一様でないが、概ねA3及びB3類に比定でき、13世紀中頃とされる。

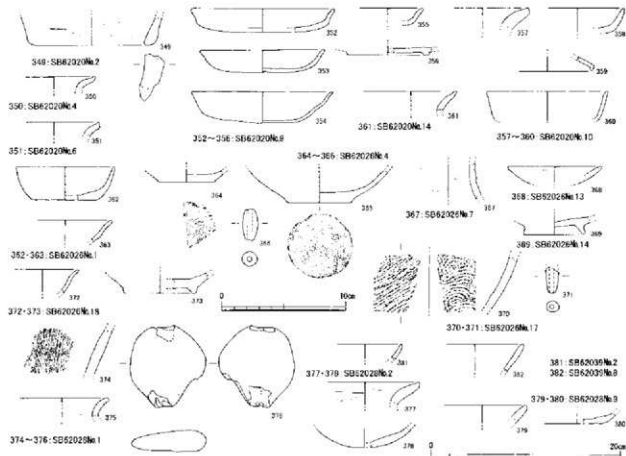
397・398は土師器の鍋、399はロクロ土師器、400は黒色土器である。399は胎土精良で精緻な仕上げである。400は小片のため明確ではないが、B類と思われる。

401～408は山茶碗である。407・408は皿であるが両者とも高台を設けない。406の高台は完全に剥離しており、401もその大半が剥離している。高台の残存しているものも低く扁平なもので、雑に貼り付けられる。これらから第Ⅲ段階第6形式相当と考えられるが、401は体部が直線的になり第7形式まで降る。したがってこれらの時期は13世紀前半から中頃に想定される。

3. SE62013出土遺物 (第14～16図)

山茶碗を中心に多数の遺物が出土しているが、全体の形状が明確なものは少ない。

410～413は土師器の皿である。口径6～8cmの小型のもの(410・411・413)と口径9.6cmの大型



第13図 第6次調査2区出土遺物実測図①(1:4, 374・376=1:3)

のもの(412)があるが、器高に対して口径が小さく特異な形態を呈する。

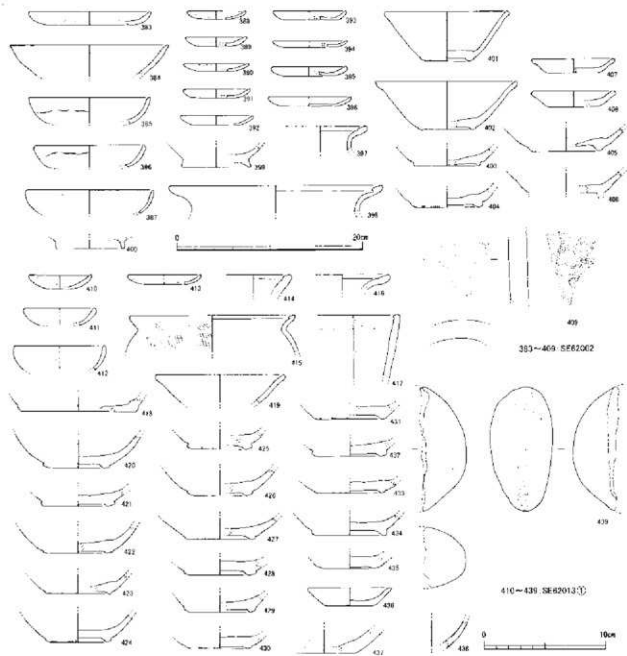
414～416は土師器の甕であるが、いずれも口縁端部を内に巻込み、416は最も後出で鍋と呼ぶべきものである。417は瓶の小片、418は灰釉陶器としたが、山茶碗質にちかい。底部外面をロクロケズリで平滑にしているが、高台が付けられた形跡はない。

419～436は山茶碗であるが、いずれも高台は扁平なものである。436は皿形態であるが、高台は

付けられない。421と436には内面全面に炭化物が付着しており碗に転用されたものであろう。なお、435は高台を痕跡程度に削り取っている。これらの山茶碗は第Ⅲ段階第6形式相当で、13世紀前半のものである。

438は青磁碗の小片、439は鼓石であるが、磨石としても利用されている。

なお、SE 62013の底部ちかくの壁面層から縄文土器の深鉢440～444が出土している。いずれも



第14図 第6次調査2区出土遺物実測図②(1:4, 439=1:3)

全体の形状を復元できるほどの大型の破片である。440～442は深鉢で同一個体の可能性があり、無文で貝殻による条痕が施される。443と444も同一個体の可能性があり、やはり無文の深鉢である。条痕の後、ヘラミガキを施している。

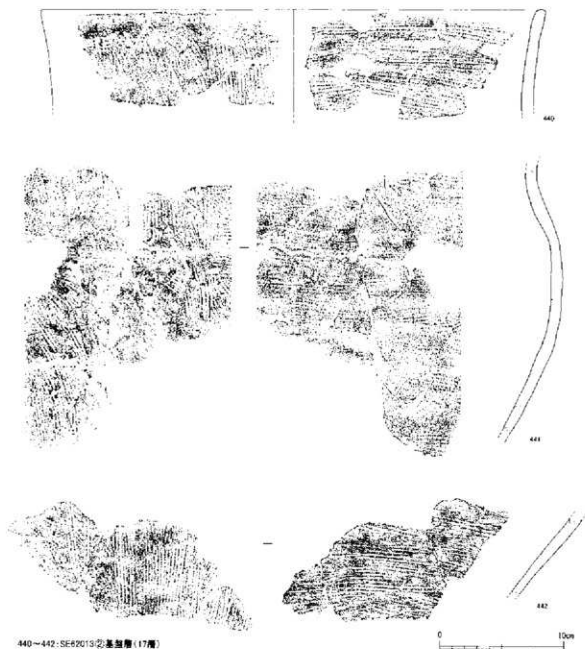
4. SE62015出土遺物 (第17図)

土師器杯・甕、黒色土器、灰釉陶器が共存している。

445は無文の縄文土器で、条痕が施される。446は土師器の高杯であるが、外面の縦方向のナデによ

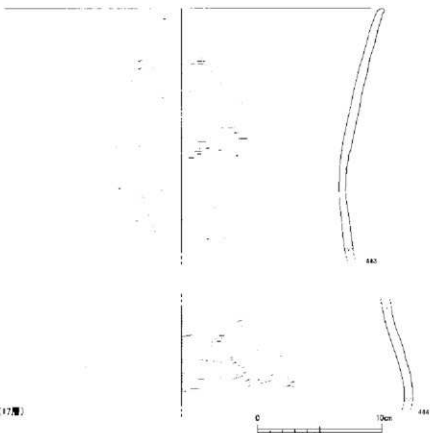
り、面取状になる。

447～454・456・457は土師器の杯、455は杯と同様な形態を呈するが、粗製椀の系譜上にあるものと考えられる。杯は、口縁部が大きく外反するもの(447～450・454)と外反が弱いもの(451～453・456・457)があるが、外面の調整は未調整で指頭圧痕が目立つものも多い。457のようにヨコナデの範囲が縮小しているものもある。前者は斎宮跡第Ⅱ期第4段階、後者は同等か第Ⅲ期まで降るかどうか。いずれにしても10世紀中頃の時期が与えられる。



440～442: SE62015②基盤層(17層)

第15図 第6次調査2区出土遺物実測図③(1:3)



第16図 第6次調査2区出土遺物実測図④(1:3)

458～469は土師器の甕、470～472は鉢である。甕は463が古相を示すほかは、口縁端部を内に巻込み、ハケメも荒い縦方向のもので、杯と年代的齟齬はない。466は平底の鉢状に図化しているが、素直に長胴甕とした方が良いかもしれない。469も平底の甕の底であるが、長胴甕の底で、丸味が不足しているものと考えられる。465と469の外面には焼成前に「×」の記号が刻まれる。鉢は形状の明確なものは471のみで、470は底部が剥離しているものの平底になるものと考えられる。472は甕を倒立させたような特異な形態である。脚の形態はこの時期の甕の口縁部と酷似する。底部を欠損するため、瓶状に穿孔をもつ可能性も捨てきれない。また、脚としたが、これを口縁部とし、頸部内面を故意に狭めた甕の可能性もある。ここでは無難に、斎宮跡SK2650出土の高台の付く大型の鉢Bの系譜としておく。

473・474は黒色土器で両者ともA類であるが、外面もヘラミガキで調整する。475は製塩土器、

476は小片ではあるが、移動式の竈、477～479は須恵器である。477は壺としたが杯かも知れず、478は外面下端を一周だけクロコケズリを行う。

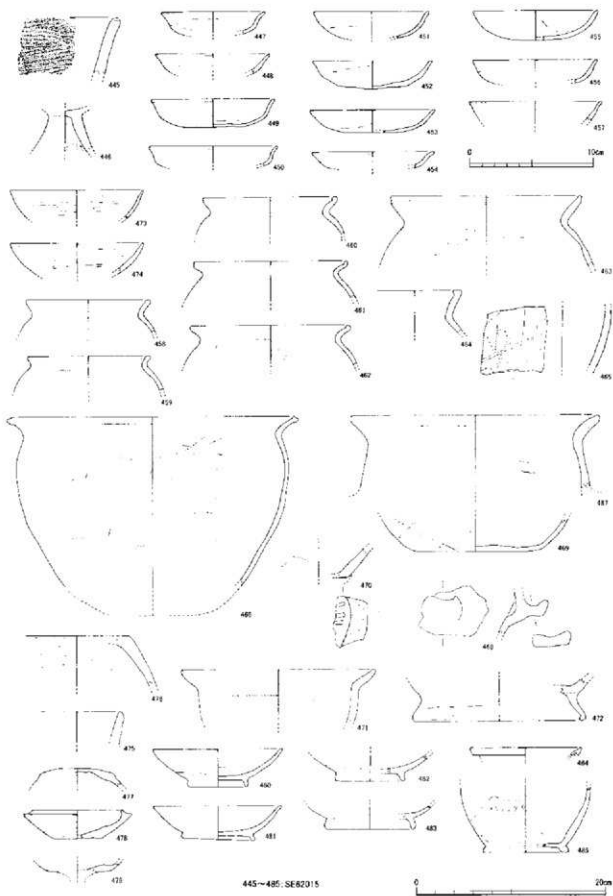
480～485は灰軸陶器で、480～483は碗、484・485は壺である。480は薄く不明確であるが、灰軸をハケ塗るものと考えられ、483も同様ハケ塗である。481は高台の形態は三日月状を残すが、非常に雑に貼り付けられており、山茶碗にちかい質感である。自然軸が掛り不明確だが、漬け掛けと思われる。このように灰軸陶器の一部は猿投のO-53窯式を遡ることができず、土師器杯との年代観にはほぼ合致する。

485の体部には浅い多条凹線状の窪みがあるが、意図したものかどうかは不明である。

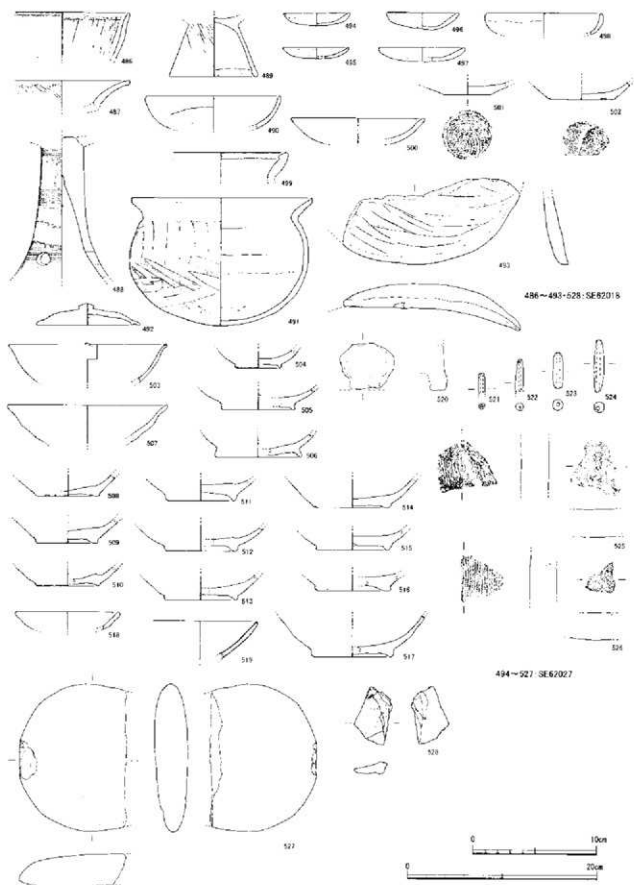
5. SE62018出土遺物 (第18図)

弥生土器、土師器、須恵器等が出土しているが、混入が多い。

486～488は弥生土器、489は古式土師器に降る。488以外は掘形出土で、井戸の存続時期とは大きく



第17图 第6次調査2区出土物実測図⑤(1:4, 445=1:3)



第18图 第6次調査2区出土遺物実測図⑥(1:4, 527・528=1:3)

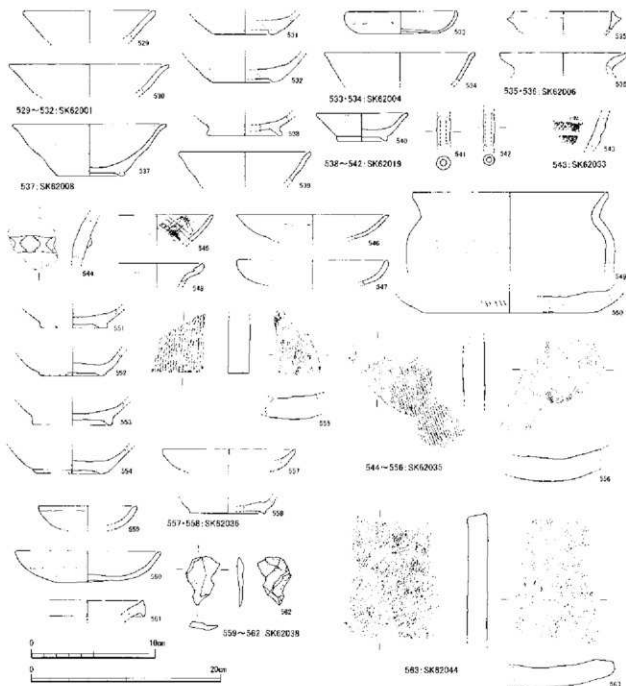
時期が異なる。

490は粗製椀、491は土師器甕、493は移動式竈の底部片と思われ、528はRFである。491は全体の形状が明確な甕で、口縁端部外面に面を残すが、頸部と体部の接合部の肥厚は顕著でない。外面は下半までハケメで調整し、ヘラケズリは用いていない。粗製椀490は器高がやや低くなっている。この両者は斎宮跡第1期に収まるものと考えられ、8世紀後半あたりであろうか。

6. SE62027出土遺物 (第18図)

494～498は土師器皿であるが、498は大型、他は小型のものである。小型のものは法量が不揃いで、B1類からB2類にちかいものまであり、12世紀後半から13世紀初頭までの幅がある。大型の498は口径13cmでA3類、13世紀中頃から後半になり、小型のものと差がある。

500～503はロクロ土師器であるが、500・501は内面が黒斑状に黒変している。503～506は灰釉陶



第19図 第6次調査2区出土遺物実測図⑦(1:4, 543・544・562=1:3)

器であるが、灰軸の状況は明確でない。口縁部の外反は弱く、高台も断面台形を呈している。503には弱い輪花が認められる。

507～518は山茶碗で、518は皿、他は碗である。全体の形状が明確なものはないが、低く粗雑な高台を貼り付け、508・513には初段痕がある。したがって、第Ⅲ段階に相当するものと思われ、12世紀末～13世紀中頃の時期が与えられている。なお、511・514の底部内面は使用のため平滑になっている。

520は土師質で器壁が厚く、鉢等の体部最下端の可能性もあるが、下端部が段を成して肥厚しており違和感がある。一応、不明土製品としておく。521～524は土鍾、525・526は平瓦片、527は敲石である。平瓦の内外面の調整は同じだが、525が酸化焼成しているのに対し、526は還元焼成である。

7. SE62001出土遺物 (第19図)

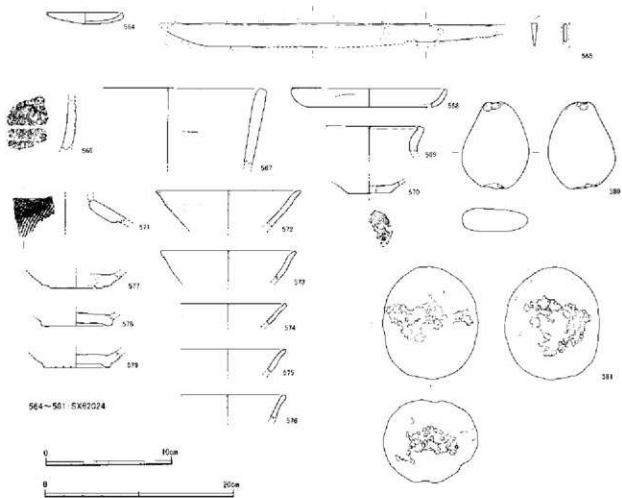
図示したものは山茶碗のみである。530は口縁部に若干外反の名残があるが、529は直線的である。531・532の高台は低く潰れたものである。これらの山茶碗は第Ⅲ段階に該当し、13世紀前半あたりか。

8. SK62004出土遺物 (第19図)

533は土師器皿、534は山茶碗である。土師器皿533赤味が残る色調であるが、内湾する口縁部で口径が11.5cmで口径の縮小が進んでいる。A4類に入るものと考えられ、14世紀降る。したがって、山茶碗は混入である。

9. SK62006出土遺物 (第19図)

535は須恵器の杯、536は土師器の甕である。535は受部をもつ杯であるが、受部が短く違和感がある。須恵器としたが、酸化焼成でしかも軟質に焼けており、土師器とした方が良いかもしれない。いずれに



第20図 第6次調査2区出土遺物実測図⑧(1:4, 565～567・580・581=1:3)

しても、この形状は7世紀代であり、小片ではあるが、土師器甕も同様であろう。

10. S K 62008出土遺物 (第19図)

図示できたものは537の山茶碗のみである。口縁端部は僅かに外反するが、高台は低い。第Ⅲ段階第5型式で12世紀末頃か。

11. S K 62019出土遺物 (第19図)

538は灰軸陶器の碗としたが、山茶碗質にちかい。539は山茶碗、540は山茶碗の小碗、541・542は土錘である。小碗の存在から第Ⅱ段階であるが、539の口縁部の外反は痕跡程度であるため、第Ⅲ段階第6型式の13世紀初頭あたりまで降らざるを得ない。

12. S K 62033出土遺物 (第19図)

図示できたものは縄文土器片の543のみである。小片であるが、2条の沈線が確認できる。

13. S K 62035出土遺物 (第19図)

544は赤茶色を呈し、縄文晩期の突帯文土器深鉢が壺の形態を呈したものである。突帯上の刻目は整ったものである。

545～548は土師器で545は杯、546・547は皿、548は鍋である。杯は格子状の暗文を施すもので古相を示す。546の口縁部は内湾しないが、ヨコナデの範囲はかなり縮小している。547は厚手ではあるが、内湾する口縁部である。土師器鍋は第Ⅰ段階に相当し、12世紀後半から13世紀前半あたりで、土師器皿の時期と合致するものとして良いであろう。

549は須恵器の壺、550は陶器の甕か壺の底部、551～554は山茶碗である。山茶碗の高台は553を除き、低く形の乱れたものである。第Ⅲ段階に相当し、13世紀前半のものと思われる、土師器の時期と合致する。552～554の底部内面は平滑に摩耗しており、使用の痕跡と思われる。

555・556は平瓦の小片である。両者とも酸化焼成している。

14. S K 62036出土遺物 (第19図)

557は土師器の皿としたが、赤褐色を呈し、古墳時代の壺の口縁部とした方が良いかもしれない。558は山茶碗であるが、高台は低く潰れたものである。第Ⅲ段階で13世紀前半のものと思われる。

15. S K 62038出土遺物 (第19図)

559・560は土師器の皿、561は須恵器の壺、562

はチャートの割片である。土師器皿は指頭圧痕が目立つものである。560の口径は13cm程度であるが、器壁が厚く、12世紀中頃として良いであろうか。

16. S K 62044出土遺物 (第19図)

図示できたものは平瓦の小片563のみである。酸化焼成されたものであるが、風化が進み調整が不明確である。

17. S X 62024出土遺物 (第20図)

木棺墓から出土したもので、564・565は棺内に埋納されたもの、他は567が土坑外の出土である他は掘形埋土出土で、石器を除き小片である。棺内の埋納遺物には他に、図示できなかった漆碗や烏帽子がある。

565は鉄製の刀子で木質部が残存する。564は土師器皿であるが、漆と一体化している。小型の皿で口径8cm、BⅠ類とすれば、12世紀末までか。568も土師器皿であるが、口縁部が内湾気味になっている。AⅡ類あたりで13世紀初頭以降。572～579は山茶碗であるが、高台は低く潰れたものである。口縁端部が外反するものも、その名残を止める程度である。第Ⅲ段階第6型式前後と思われる、13世紀初頭あたりで、土師器皿との区別は少ない。

566・567は縄文土器で、566は赤茶色を呈し、沈線が確認できる。一方、567は無文で不明確ではあるが、ヘラミガキで調整される。569は口縁端部を内に巻込む土師器の甕、570はロクロ土師器の皿、571は須恵器甕の小片、580は石錘、581は敲石で、580は両端を打ち欠く。

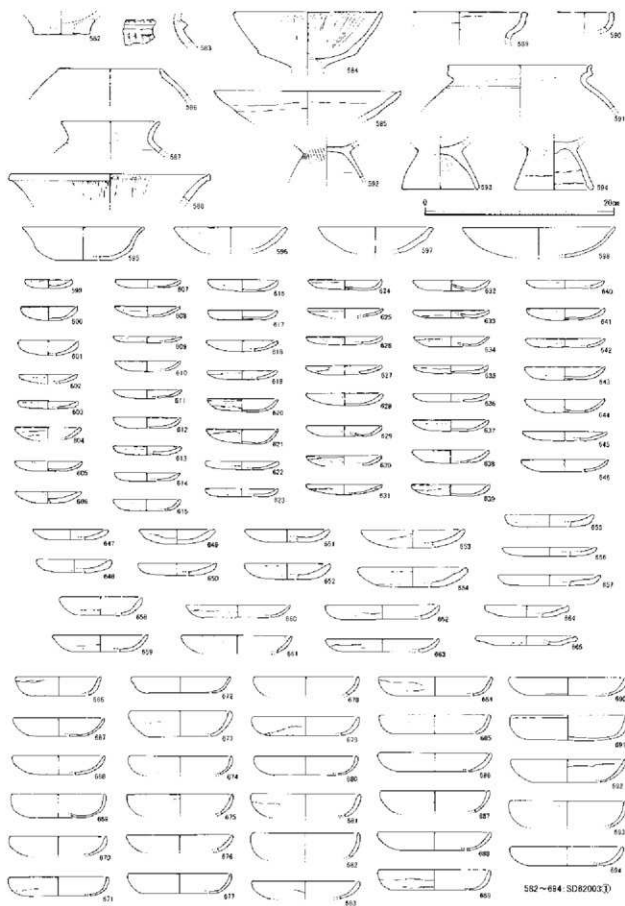
18. S D 62003出土遺物 (第21～28図)

土師器の皿・鍋、山茶碗を中心に弥生土器から青磁・石錘まで多種多様な遺物が多量に出土している。

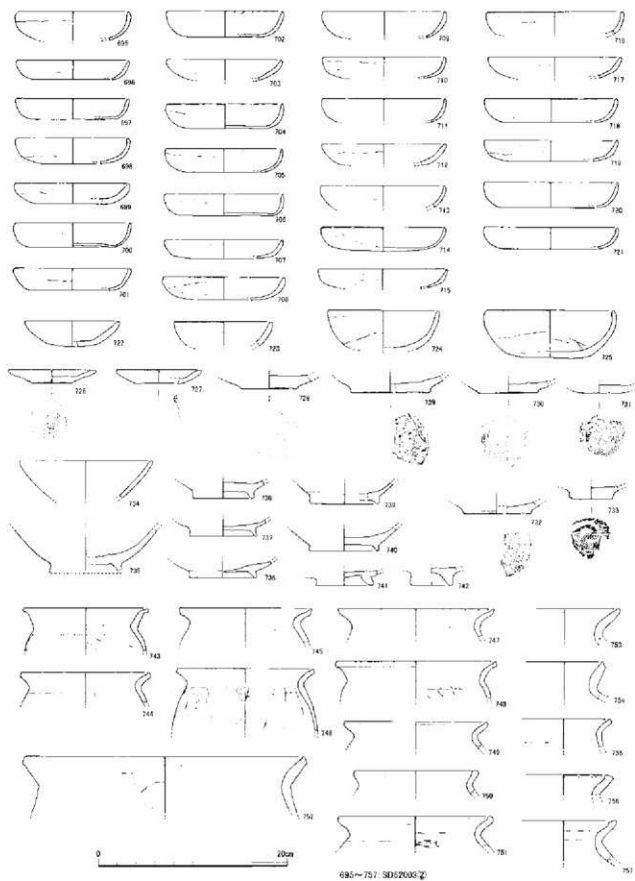
582～594は弥生時代から古墳時代初頭にかけてのものとしたが、585は粗製で、土師器の大型皿または杯とすべきであろう。590も小片のため不明確で、奈良時代の土師器皿の可能性もあるが、口縁端部の形状に違和感があり、受口口縁をもつ壺とした。

595は土師器の杯で底部外面は未調整である。596～598は粗製碗の系譜にあるものと考えられるが、器高が低く皿状を呈する。

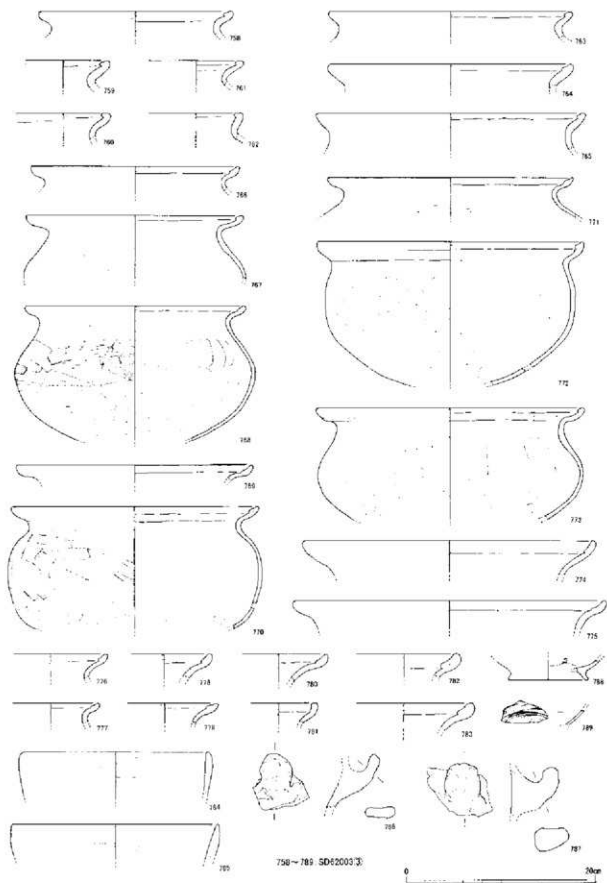
599～721は土師器の皿で、599～646は小型のもの、666～721は大型のものである。小型のもの



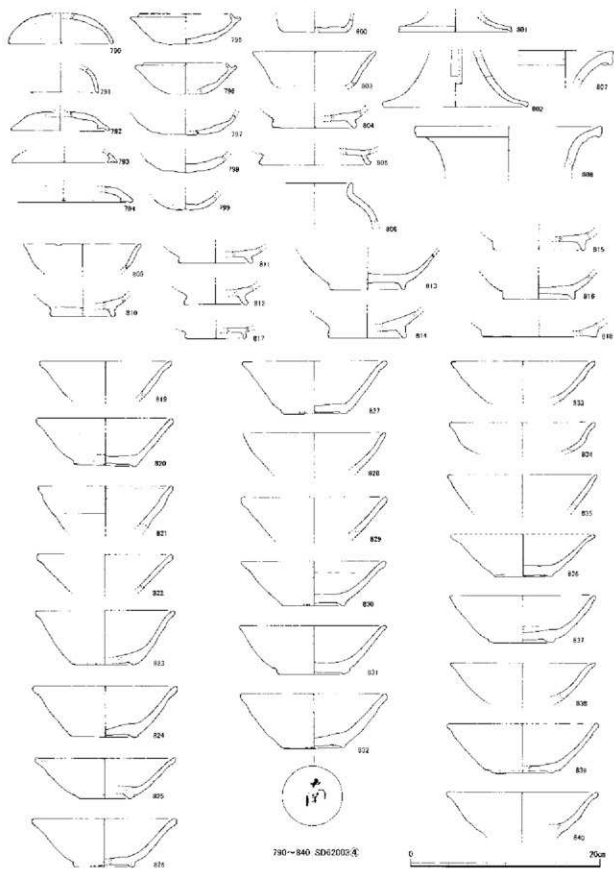
第21图 第6次調査2区出土遺物実測図⑨(1:4)



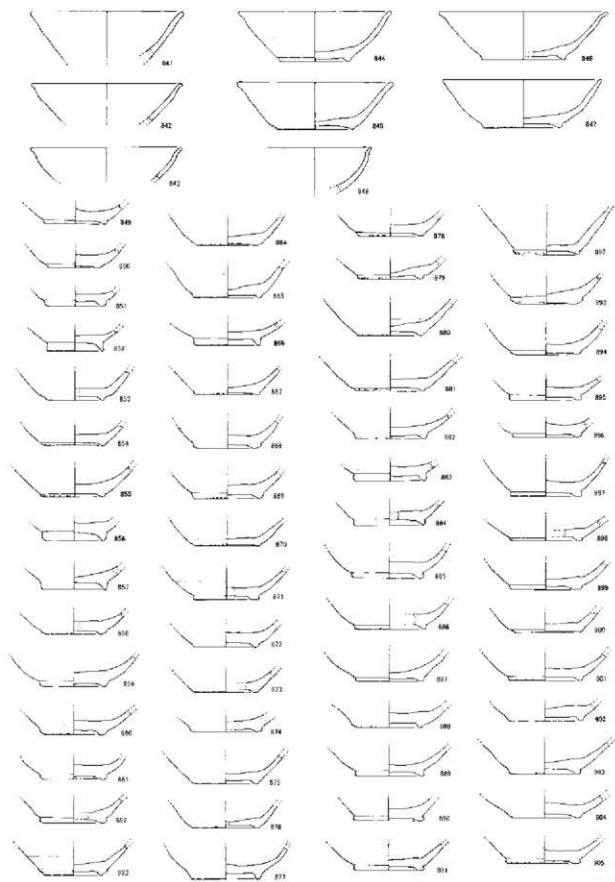
第22図 第6次調査2区出土遺物実測図⑩(1:4)



第23図 第6次調査2区出土遺物実測図①(1:4)

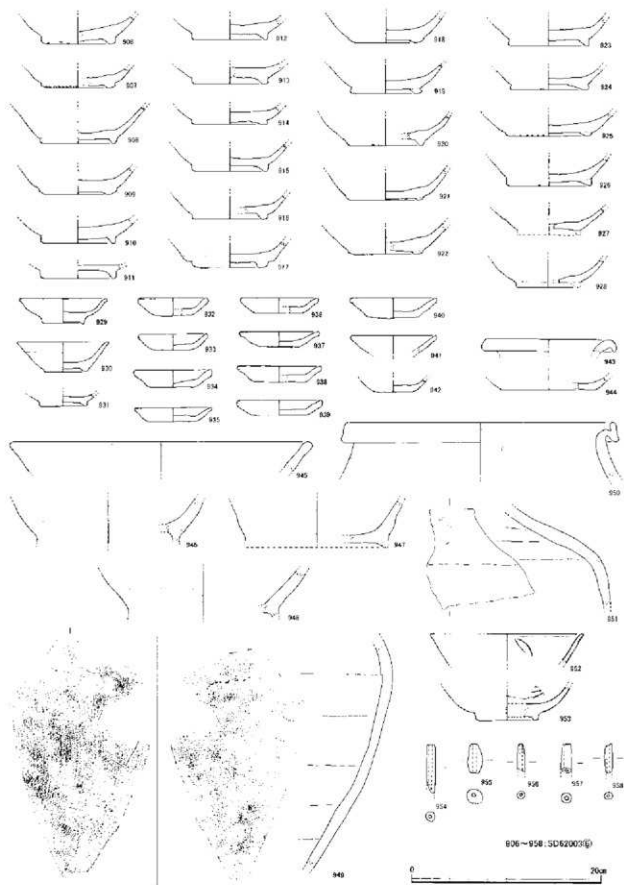


第24图 第6次調査2区出土遺物実測図②(1:4)



841~906.S0620035

第25图 第6次調査2区出土遺物実測図①(1:4)



第26图 第6次調査2区出土遺物実測図④(1:4)



第27图 第6次調査2区出土物実測図⑬(1:4, 963~969=1:3)

は口径7～8cm、器高1～1.5cmのものが多く、B3～B4類、大型のものは口径11～12cm、器高2cm前後のものが多く、口縁端部が内弯気味で端部が尖る。これらからA3～A4類となり、大小の皿は13世紀の後半で一致する。647～657も小型の皿であるが、既述したものより器壁が厚く、時期的に遡るものである。658～663は大型のものの変形と考えられ、時期差のないもの、664・665は「て」字口縁皿で時期的に遡るものである。

724・725は粗製碗で前代からの混入、722・723も粗製碗と同質にみえるが、前述した小型皿(647～657)より、さらに遡る土師器皿であろう。

726～740はロクロ土師器であるが、底部片が多く、碗と皿の識別は困難である。741・742も同様な器形であるが、底部の糸切痕等、ロクロ回転を示すものは確認できず、土師器の碗か皿としておく。

743～756は土師器の甕、757～783は同じ系統であるが鍋と呼称しておく。甕の口縁端部は、外に面をもつものが多く、前代からの混入と思われるが、750・751・756は内に巻込む様相をみせる。鍋は口縁端部を内に巻込むもので、巻込んだ上端のヨコナデが弱いものと強く凹面を呈するものがある。第1段階から第2段階までのもので、12世紀後半から14世紀初頭頃に収まり、既述した土師器皿と共伴

と考えて良さそうである。

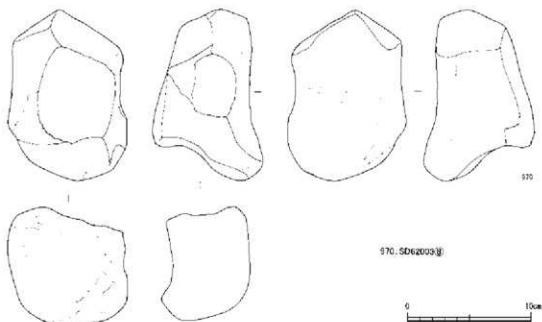
784・785は土師器の瓶、786・787は瓶等の把手、788は黒色土器A類の碗で、内面に連結輪状のヘラミガキを施す。789は当地域では出土が稀な瓦器碗の小片である。

790～794は須恵器の蓋、796～799・804・805は杯で、蓋には半球状の形態のものと宝珠つまみが付くと思われるものがある。杯は、丸味を残す底部をもつものが多い。804・805は高台が付くが小片のため不明確な部分も多い。804は碗を連想する高台形態、805は細く高い高台で、律令期の杯と比べ異質である。なお、797は酸化焼成している。

800・803は須恵器の碗、801・802は高杯、806・808は須恵器の壺であるが、807は陶器の壺である。

809～818は灰釉陶器としたが、811・814・815は山茶碗質にちかく、817は須恵器質にちかい。いずれも灰釉の状態は不明確である。813・816は山茶碗で散見されるような底部内面に使用による研磨が認められる。

819～928は山茶碗、929～931は山茶碗の小碗、932～942は皿であるが、848は陶器とすべき碗である。山茶碗は底部片が多くを占めるが、高台は低く潰れたものである。全体の形状が明確なものも、口縁端部の外反は弱く体部も直線的になっている。



第28図 第6次調査2区出土遺物実測図⑩(1:3)

小椀は口径・器高ともに縮小している。皿は扁平な形態ではあるが、器高1.5cm以上を保っている。これらから、小椀がやや先行するものの、Ⅲ段階第6型式～第7型式となり、13世紀前半から中頃とすることができる。832の底部外面には「南」と墨書され、837・847・880・890の内面は使用により研磨されている。また、940・942の内面には漆状の付着物がある。

943は陶器の壺、944～948は山茶碗質の鉢、950・951は常滑の甕、949も陶器の甕である。951の肩部には焼成前にヘラによる記号が刻まれるが、自然釉で埋没している。

952・953は青磁碗で、両者とも龍泉窯系で内面に文様を描く。954～958は土鐘、959～961は平瓦、962は丸瓦である。959は合わせた粘土板の一部が剥離しており、この状況から軒平瓦の頸の部分かもしれない。960のみ酸化焼成である。

963～965磁石、966は一部に研磨痕があり、磨石の可能性がある。967は破片のため不明確であるが台石、968～970磁石である。

このように、混入遺物も多いものの13世紀の土師器皿、鍋、山茶碗が中心である。しかし、実年代としては、山茶碗が土師器皿よりも若干遅る状況である。

19. S D 62007出土遺物 (第29図)

971は小片のため図化も不正確な部分があるかも知れない。一応、土師器の鉢としたが、類例の少ない器形となった。粗製碗の可能性もある。

972は土師器の高杯、973・974は皿である。皿は器高1cm程度まで低くなっており、口径も8cmまで縮小している。B5類とし、14世紀後半まで降るか。975～978は土師器の甕、979・980は鍋である。甕は口縁端部の外に面をもつものであるが、面は不明瞭である。鍋は口縁端部を内に巻き込み、上端に強いヨコナデを施すもので、第1段階、13世紀前半までのものである。

981は須恵器の蓋、982～985は山茶碗、986は山茶碗の皿である。山茶碗の高台は低く潰れたものでⅢ段階に相当するが、982は高台の無いⅣ段階のものと同様な質感を呈する。他のものも高台の一部が剥離しているものもあり、Ⅲ段階第7型式か

らⅣ段階第8型式で、13世紀後半の時期が与えられる。987は陶器の壺としたが、山茶碗質である。

988・989は青磁であるが、988は高台をもたない。989には蔓草系の文様を施し、龍泉窯系のものである。

この様に、鎌倉時代の遺物が中心であるが、土師器皿・鍋・山茶碗では実年代に差がある。特に皿は室町時代に降る様相を見せる。この様な差は、溝の埋没経過を示すのかも知れない。

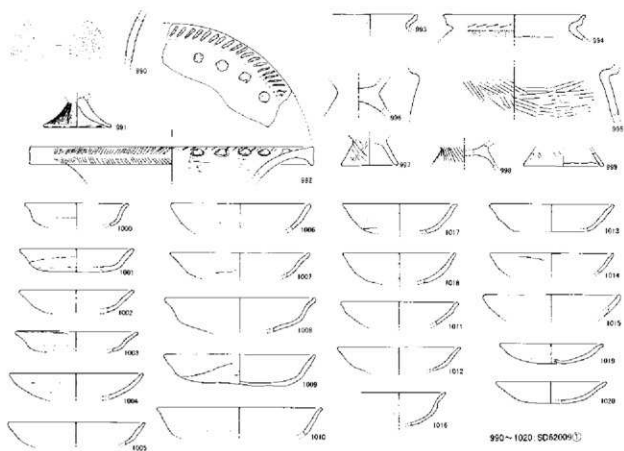
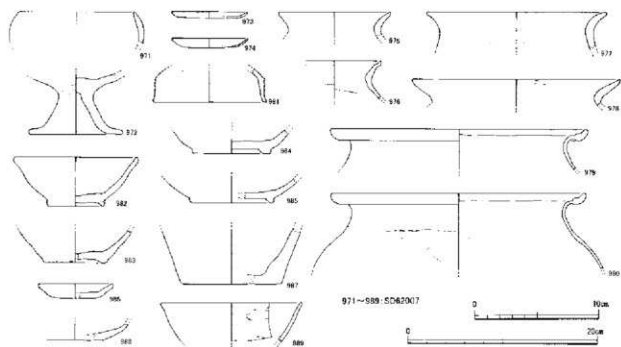
20. S D 62009出土遺物 (第29～33図)

多種・多様な遺物が出土しているが、弥生時代から平安時まで時期幅がある。

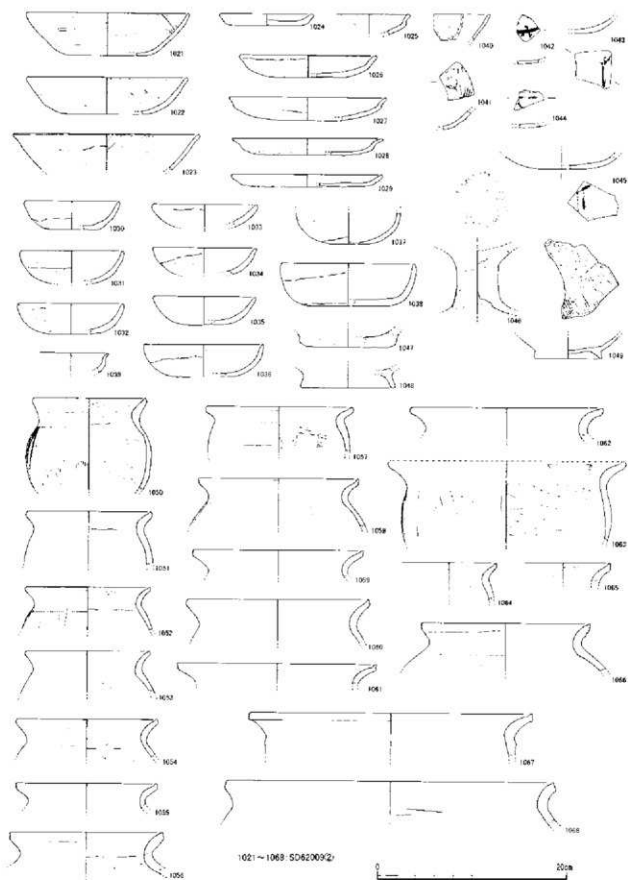
990は無文の深鉢の体部片、991は弥生土器で、短い脚である。壺の脚としておく。992は弥生土器の広口壺で、櫛による刺突や浮文で装飾される。993～999は弥生時代終末期から古墳時代にかけての甕であるが、997は赤い発色で、ヘラミガキはないものの比較的丁寧な仕上げのため壺の脚としておく。993は受口状の口縁部をもつものであるが増減が激しく、外面の刺突文は不明確である。S字状口縁台付甕994にも刺突状の痕跡があるが、体部調整時のハケメ工具のあたりとした方がよいであろう。995も受口の口縁部をもつ甕と思われるが、厚い器壁でハケメは浅い幅の広いものである。

1000～1018・1021～1023・1025・1039・1040・1045は土師器の杯、1019・1020・1024・1027～1029は皿、1041～1044は小片のため不明であるが、杯か皿の底部である。杯には内面に暗文を施す深いものと、外面未調整で口縁部のヨコナデが縮小したものが多く。他にも外面未調整であるものの口縁部が外反するものも若干あり、前者と時期的には同じと考えてよいであろう。ただし、1021は外面にもヘラミガキが施されており、さらに遅る可能性もある。後者は、指頭圧痕が目立ち、口縁部は直線的で、碗にちかい形態である。1019・1020は皿としたが、同様な形態で口径が縮小したものである。大小2種の皿で構成される中世の様相の萌芽とみられ、この一群はⅢ期第1段階以降で、10世紀後半とすることができる。1028の底部外面には線刺があるとしたが、故意のものかどうか微妙である。

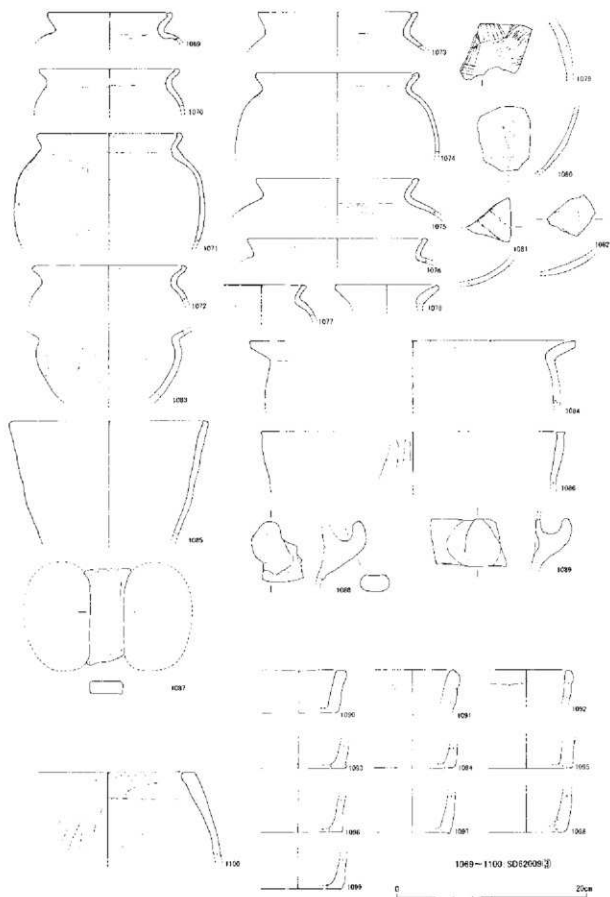
1030～1038は粗製碗で、1032の外面には焼成前



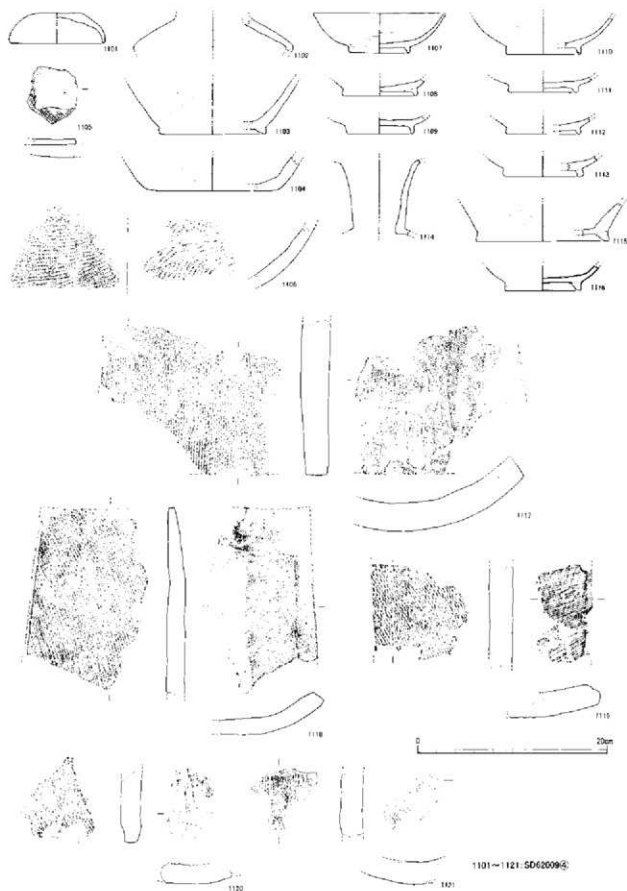
第29图 第6次調査2区出土遺物実測図①(1:4, 990=1:3)



第30图 第6次調査2区出土遺物実測図②(1:4)



第31圖 第6次調査2区出土遺物実測図(1:4)



第32图 第6次調査2区出土遺物実測図②(1:4)

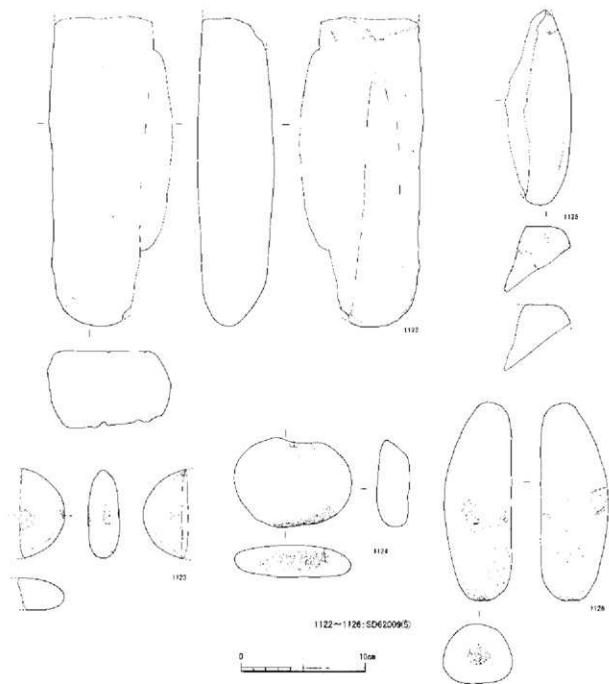
に刻まれた弧状の深い沈線が2条ある。しかし、記号と即断できない。

1046は土師器の高杯、1047は陶器の壺底と思われるが、陶器にしては軟質の焼成である。1048は土師器碗、1049は黒色土器の碗でA類である。

1050～1084は土師器の甕、1085～1087は瓶、1088・1089は瓶等の把手である。甕には口縁外面に面をもつものと、口縁部を内に巻込むものがある。

前者の中には奈良時代前期以前にまで遡る古相を示すものもある。後者は、ハケメが縦方向で荒いものや調整範囲が縮小しているものもあり、10世紀後半とした土師器杯の一群と共伴するものであろう。

1079は土師器甕の体部片であるが、粘土の接合部が一部剥離したものである。接合面に刻みを入れ、密着に寄与している。1080～1082は記号が記される。いずれも焼成前にヘラ状工具により施されている。



第33図 第6次調査2区出土遺物実測図①(1:3)

1090～1099は製塩土器であるが、いずれも小片である。1100は移動式の竈としたが、甕の体部下半片の可能性も捨てきれない。

1101・1102・1104～1106は須恵器で、1101は蓋、1102は長径壺の肩部、1104は平瓶の底部か。1106は甕の体部片、1105は甕の体部片に蓋の口縁部片が附着している破片である。

1103・1115は陶器壺の底部、1107～1114は灰釉陶器、1116は緑釉陶器である。灰釉陶器のうち、1107は掛け掛け、1108はハケ塗であるが、他は確認できない。1116は軟質で濃緑色を呈し、内面にトチンの痕跡が明瞭である。

1117～1121は平瓦の小片、1123・1124・1126は葎石、1125も葎石であるが磨石としても使用されているようである。1122は不明確ながら砥石とした。瓦は全て酸化焼成のもので、1117は一枚作りのようである。

21. S D 62014出土遺物 (第34～37図)

1127～1137は土師器の皿で、1127～1129は小型、他は大型のものである。大型のものは13cm程度で、口縁部の内湾は弱く、A3類で13世紀後半のものとする事ができる。ただし、1130・1132・1137は器壁が厚く、口縁部の内湾傾向がみられず、12世紀に遡る。小型のものは口径8cm未満、1.2cm程度で大型のものに対応した時期である。

1138は土師器の甕、1139～1150は土師器の鍋である。鍋の口縁端部は内に巻込むが、その形態に差があり、(仮)A段階(1139・1146・1147)から第2段階(1145・1150)までであるが、多数を占めるのは第1段階(1140・1141・1143・1144・1148・1149)である。時期は13世紀前半の時期が与えられている。

1151は灰釉陶器の椀、1152～1187は山茶碗である。山茶碗の高台は低く形の乱れたものが多く、比較的高く整った高台の1171においても、その過半が剥離するほど雑な貼り付けである。体部も直線的で口縁端部の外反も僅かである。1186は小椀であるが高台は無く、1187の皿も高台を意識した様子はない。これらから第Ⅲ段階第6型式相当で、13世紀前半の時期が与えられている。1152・1165・1166・1173・1182の内面は使用により研磨されている。

1188は土鉢、1189は平瓦、1190は青銅鏡で、小片ではあるものの八花鏡になるものと思われる。

この様に、土師器皿・鍋・山茶碗がまとまって出土している。土師器皿には時期幅があり、混入遺物を含むものであるが、鎌倉時代の伴遺物が中心である。しかし、実年代においては、土師器皿がやや降る時期が与えられている。

22. S D 62017出土遺物 (第38～39図)

1191・1192は壺であるが、縄文土器晩期の深鉢の系譜にあるもので、縄文から弥生時代への変換期のものである。一応、縄文土器の壺としておく。両者とも刻目を有する突帯を巡らす。磨滅が激しく不明確ではあるが、1192の外表面には条痕が施されているようにも見える。1193～1195は弥生土器の壺の小片と思われる、多条の沈線が巡る。1196は壺の肩部で横線と山形文で裝飾する。1197・1198は壺の口縁部で1197の口縁部には穿孔がある。1199・1200は甕の脚台で、1200はS字状口縁台付甕で古墳時代初頭に降る。

1201・1202は土師器の杯で、ヨコナデは口縁部の上半に施される。斎宮路第Ⅱ期第4段階から第Ⅲ期第1段階で10世紀のものか。203・204は土師器の粗製椀で杯よりも遡る時期のものであろう。

1205～1219は土師器の甕であるが、杯よりも古相を示すものが多い。口縁端部外面に面をもち、頸部が肥厚するものもある。1206は口縁端部を内に巻込み、ハケメも縦方向で若干他のものより荒く、杯と同様な時期のものであろう。外面に焼成前に刻まれた沈線のあるものが散見される。何らかの記号と思われるが、1218は文様にちかものである。

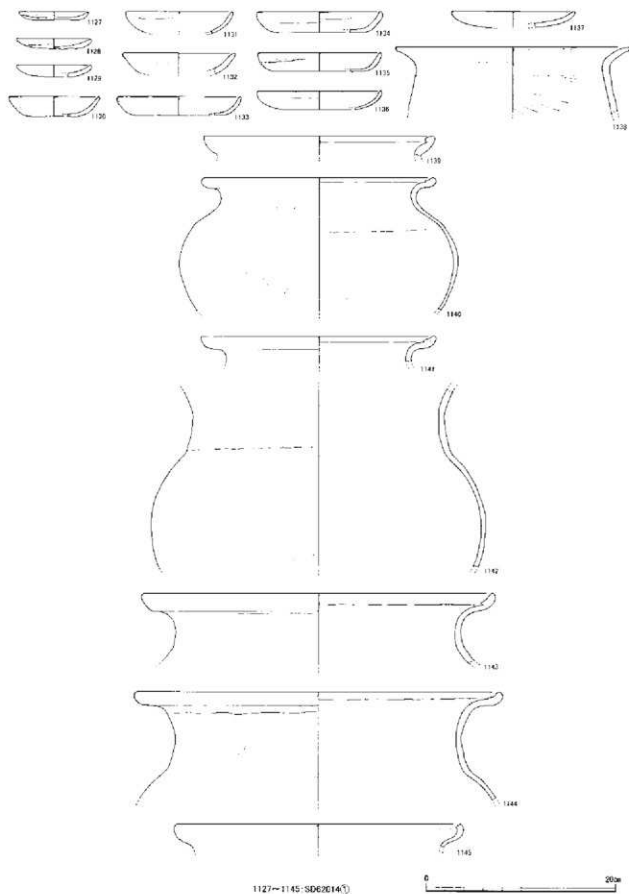
1220は須恵器の杯、1221・1223は壺、1222は提瓶である。1223は短頸壺としたが長径壺の可能性もある。

1224は土製品としたが、用途は不明である。粘土塊を掌上で押し広げて成形したように見える。しかし、製品として意識したものか疑問が残る。

1225は剥片であるが、打製石斧の未成品かも知れない。1226は砥石である。

23. S D 62022出土遺物 (第39図)

弥生時代終末期から古墳時代初頭にかけた遺物であるが、1230は不明確ではあるものの縄文土器



第34图 第6次調査2区出土遺物実測図②(1:4)

の可能性もある。1231～1233は密、1227は高杯、1228～1230は寛である。1227は内外面を丁寧なヘラミガキで調整する。1234は剥片であるが、打製石斧の未成品の可能性がある。

24. S D 62025出土遺物 (第39～41図)

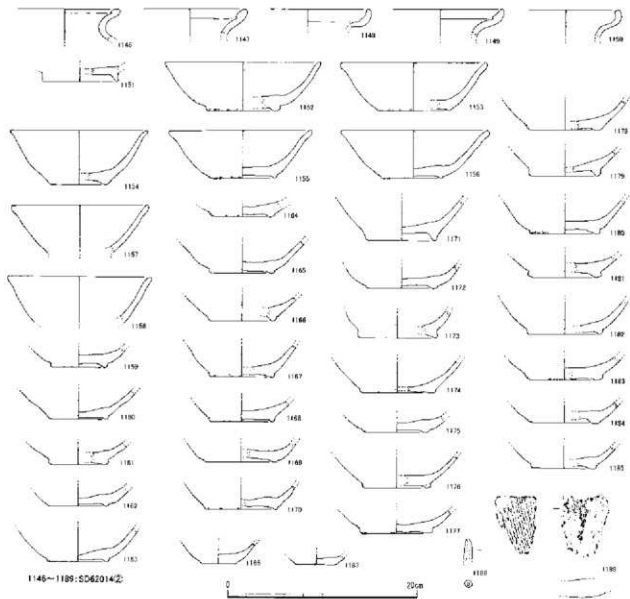
土師器皿、山茶碗を中心として多種・多様な遺物が出土している。

1235～1238は縄文土器の小片である。1235・1236は無文で、1236には縦方向の条線が確認できる。一方、1237・1238は弯曲する多条の沈線で文様が描かれ、1238は渦巻状を呈する。

1239・1240は土師器の杯で、1239には内面に暗文、

外面をヘラミガキで調整しているようにも見える。1240は口縁端部が外反するが、ヨコナデは底部近くにまで及んでいる。1243は小片のため杯と皿の見分けがつかないが、外面をヘラケズリ、内面に暗文を施す古相のものである。

1241・1242・1244～1260は土師器の皿であるが、1241・1242は他のものより古相を示し、既述した杯と連動するものである。1250は半球状の形態に図化しているが、歪があり、本来は一般的な皿の形態を呈するものと思われる。後述のものより一時期古いものであろう。他のものは大型のものと小型のものに分かれる。大型のものは口径が不揃いである



第35図 第6次調査2区出土遺物実測図③(1:4)



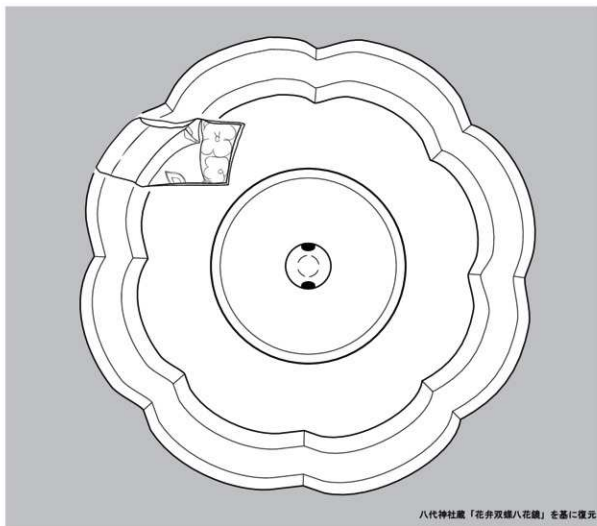
1190 : SD62014③



三重県総合博物館撮影



第36図 第6次調査2区出土遺物実測図・X線画像 (1/1)

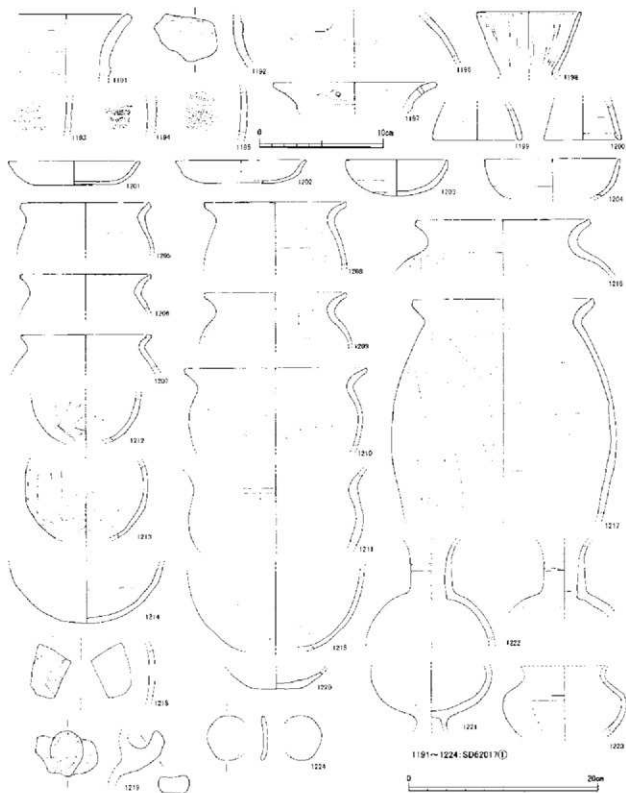


八代神社蔵「花卉双蝶八花鏡」を基に復元

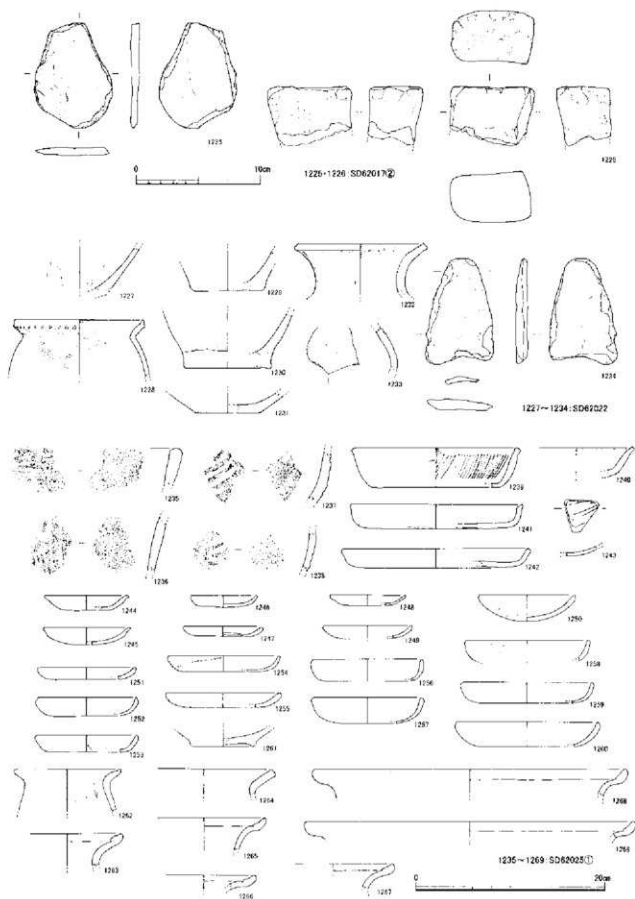
第37図 第6次調査出土鏡復元想定図 (1/1)

が、11cm以上のものが多く、口縁部は内湾するものの器壁はやや厚い。A4類にちかいA3類と考えられ、13世紀後半、小型のものもそれに連動するものと思われる。

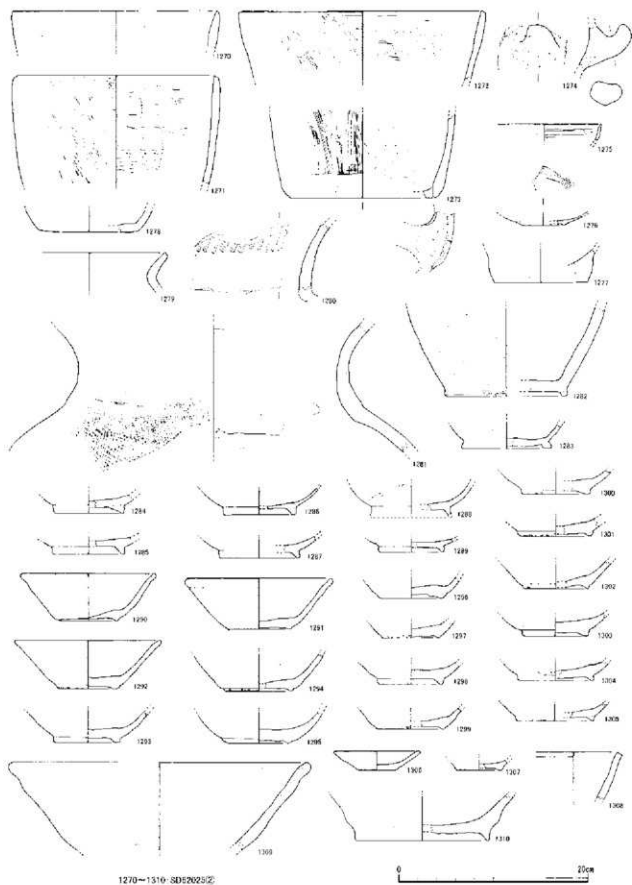
1261はロクロ土師器の碗、1262・1264は土師器の甕、1263・1265～1269は鍋としておく。鍋は内に巻込んだ口縁端部上端を強いヨコナデにより窪ませたもので、第1段階、12世紀後半から13世紀前



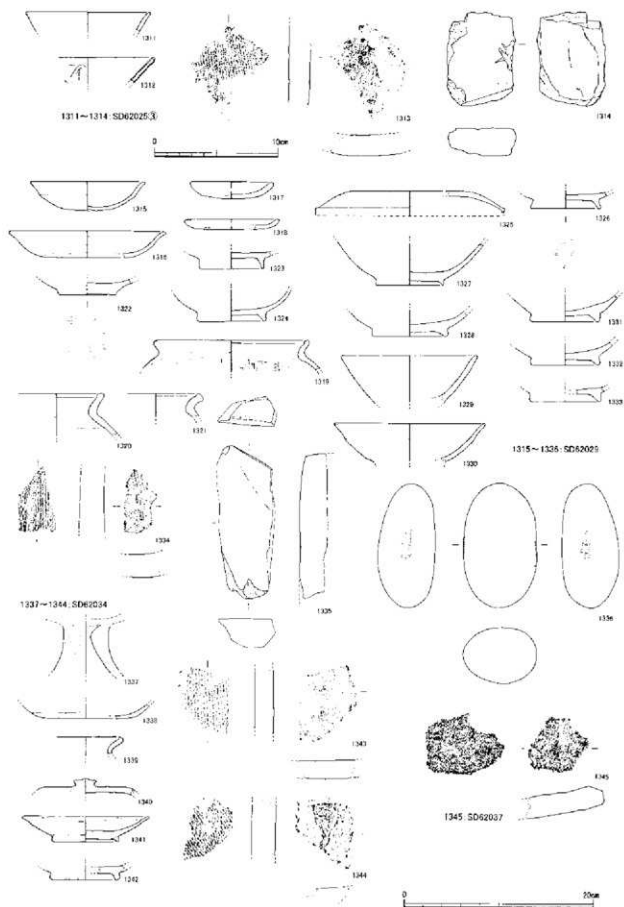
第38図 第6次調査2区出土遺物実測図群(1:4, 1191～1195・1224=1:3)



第39図 第6次調査2区出土遺物実測図②(1:4, 1225~1226・1234~1238=1:3)



第40图 第6次調査2区出土物実測図②(1:4)



第41图 第6次調査2区出土遺物実測図⑦(1:4, 1314・1335・1336=1:3)

半の時期が与えられている。

1270～1273は土師器の甕、1274は1272の把手の可能性のあるもの、1275・1276は当地域では出土例の稀な瓦器である。1273の底部外面下端ちかくのハケメがナデにより消される境界線付近に、横方向の浅い横線がある。横線はヘラ状工具によると思われる、直線的に巡る。一部ではそれに並行する同様な沈線もあり、2条となるが、上段のものは途切れがちである。調整としての効果はなく、その意図は不明である。

1277は製塩土器としたが、弥生時代以前の壺か甕の底部の可能性もある。1278は須恵器の杯、1279～1281は甕としたが、1280・1281は灰軸陶器にちかい質感である。1281の外面のタタキはし字またはH字状を呈する稀なものである。内面の充て道具をタタキ具に転用した可能性がある。

1284～1289は灰軸陶器であるが、1284は灰軸陶器として荒い仕上げで質感も悪い。1285・1288の内面は使用により磨滅している。

1290～1305は山茶碗、1306は皿、1307は小碗である。碗の高台は低く、形の乱れたものが多い。体部も直線的で口縁端部の外反は痕跡程度である。皿は高台を若干意識した底部で、1307の小碗も存在する。これらから、皿や小碗が古い要素を残すものの第3段階第6型式、13世紀前半の時期が与えられている。

1308～1310は陶器の鉢としたが、1308は灰軸陶器にちかい質感、他は山茶碗質である。1311は白磁の碗、1312は外面に蓮弁文を施す青磁の碗、1313は酸化焼成の平瓦片、1314は磨石の可能性がある。

25. S D 62029出土遺物 (第41図)

1315・1316は土師器の杯とした。1316は皿としてもよい器形だが、もう少し器高が高くなる可能性がある。両者とも指頭厚痕が目立つ。1317・1318は土師器の小型皿で、口径8cmを上回り器壁も厚い。B1類を降らないもので12世紀後半の時期が与えられる。

1319～1321は土師器の甕で、いずれも口縁端部を内に巻込む傾向にある。1322～1324はロクロ土師器で、1323を除き赤味の強い発色である。特に1324は明赤茶色を呈し、ロクロ土師器としては異

常に赤い。

1325は須恵器の蓋、1326～1328は灰軸陶器で、灰軸陶器は使用により内面が摩耗しているものが多い。

1329～1333は山茶碗、1334は平瓦、1335は砥石、1336は敲石である。山茶碗の高台は比較的高く整った形態のものである。口縁端部は外反するものと直線状のものがある。これらから第Ⅱ段階第4型式の後半のものと思われ、土師器の小型皿と同様に12世紀後半と考えられる。

26. S D 62034出土遺物 (第41図)

1337は土師器の高杯であるが、外面をヘラケズリするものの顕著な面取に至っていない。1338は土師器の皿、1339は土師器の甕、1341は灰軸陶器の皿、1342は碗、1343・1344は赤味の強い発色の平瓦片である。

1341の灰軸は浸け掛けで、底部外面未調整であることから折戸53号窯式、土師器皿も指頭厚痕が目立つことから概ね斎宮跡第Ⅱ期第4段階以降と考えられ、10世紀を遡らないものと考えられる。

27. S D 62037出土遺物 (第41図)

図示できたものは平瓦の小片のみであるが、摩滅が激しく、調整等は不明確である。

28. S D 62041出土遺物 (第42図)

1346は土師器の高杯、1347は甕、1348は甕等の把手、1349は須恵器の壺、1350～1352は山茶碗である。山茶碗の高台は1350を除き、低く扁平なものである。第Ⅲ段階に相当するもので、概ね13世紀のものであろう。1351の底部内面は使用により研磨されており、墨痕もあることから硯に転用されたものと考えられる。

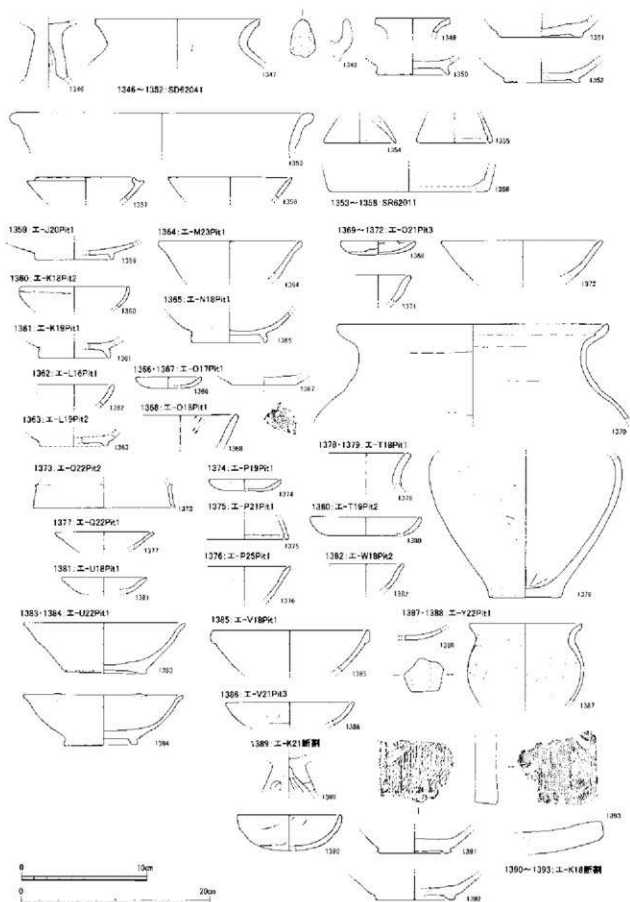
29. S D 62011出土遺物 (第42図)

1353は縄土器の深鉢である。口縁端部を肥厚させているが、無文である。1354は土師器壺の脚、1355は甕の台、1356は土師器ではあるが、器種は不明である。一応、甕の小片としておく。1357・1358は須恵器の杯であるが、1357は受部をもつ。

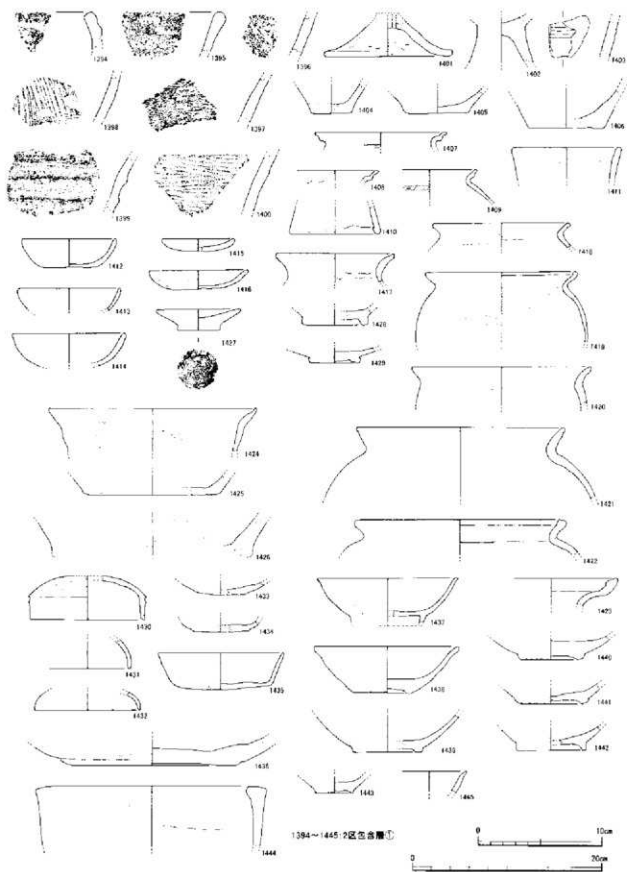
30. 小穴出土遺物 (第42図)

1379は口縁部を欠損しているもの弥生土師器の壺と思われる。幅の広いヘラミガキで調整する。

土師器には1360、1362、1366、1368、1369、



第42图 第6次調査2区出土遺物実測図(1:4, 1353=1:3)



第43图 第6次調査2区出土物実測図①(1:4, 1394~1400・1403=1:3)

1370、1374、1375、1378、1380、1381、1387、1388があるが、1378は古墳時代の壺、1362・1368は杯で1368には放射暗文が施される。1360・1366・1369・1374・1380・1381は皿であるが、大型のものと小型のものに分かれる。大型のものの口縁部は内弯しており、大型・小型を問わず外面の指頭圧痕は目立つ。ただし、1381は小型ではあるが均整のとれた器形で、ロクロ土師器の可能性ある。1370・1375・1387・1388は甕であるが、1375は台付甕、1387は口縁端部が外に面をもつもの、1370は端部を内に巻込むものである。1388は底部の小片であるが、焼成前に刻まれた直線状の記号がある。

ロクロ土師器には1363・1367・1377があり、黒色土器にはA類の1386がある。椀としたが杯の可能性もある。

灰釉陶器には1359、1361、1365があるが、1359・

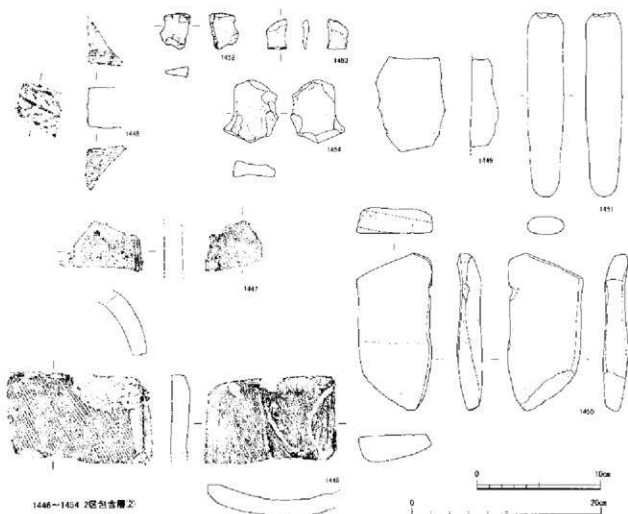
1365が三日月高台を呈し、底部外面をロクロケズリで調整するのに対し、1361は三日月高台ではあるが、底部外面は未調整である。

山茶椀には1364・1371・1372・1376・1382～1384があり、1385は白磁である。1384は4～5箇所に輪花を設ける。

31. 包含層他出土遺物 (第42～44図)

1394～1400は縄文土器の深鉢であるが、いずれも小片である。1394・1395は口縁部片で1394は複数の沈線を巡らす様である。1395は無文であるが、口縁端部を外に折り返すことにより肥厚させている。1396・1397は磨滅のため不明確であるが、前者は刺突、後者は縄文を施している様である。1399は低い隆帯を2条、1398・1399は条痕を施すが、1398は幅の広いもので強く施し、条線状になっている。

1401～1406は弥生土器、1389も弥生終末期の高



第44図 第6次調査2区出土遺物実測図等(1:4, 1449～1454=1:3)

杯としておく。1401は蓋であるが、天井部に孔があり、焼成前に設けられている。

土師器には1390・1407～1425がある。1407～1409はS字状口縁台付甕で口縁部は外傾している。1410も脚台と思われるが、端部の折り返しは明瞭である。1411は蓋の口縁部として図化しているが、口縁部とするには外面の調整が難で、脚台の可能性はある。1420は口縁端部が外面をもつ土師器甕であるが、体部内外面ともに、ハケメが認められない。内面には工具痕があるため、ハケメを形成しない新しい工具であった可能性がある。外面は工具痕が摩滅したもののかも知れない。1424・1425は確証はないが、甕としておく。1390・1412・1414は粗製の碗である。

1427～1429はロクロ土師器であるが、1428はロクロの使用痕が不明確である。1429の高台の貼り付けはロクロ土師器としては非常に雑なものである。

1430～1435は須恵器、1437は灰釉陶器、1391・1392・1438～1443は山茶碗、1445は硬質の緑釉陶器である。1431は還元不良のためか暗茶色を呈する。

1426・1436は確証はないものの陶器の甕の底と相当。1444も陶器としたが、酸化焼成にちかい。火入等の鉢であろうか。

1393・1448は平瓦、1447は丸瓦、1446は軒平瓦で唐草文を施す。1449・1450は砥石、1451敲石、1452は楔形石器、1453・1454剥片である。

32. 表土他出土遺物 (第45図)

土師器 (1455～1457)、須恵器 (1458・1459)、灰釉陶器 (1460)、山茶碗 (1461)、瓦 (1462～1465)、石器 (1466～1468) があるが、全体の形状が明確なものはない。

土師器甕1456の外面は、ハケメを施すが、ヘラケズリを残す荒いものである。このヘラケズリは口縁部に及んでいる。瓦には平瓦と丸瓦があるが、1465のみ還元焼成である。石器も全て一部を欠損しているが、1466は敲石、1467は磨石である。1468は確証はないが台石としておく。

(3) 3区

1. S D 63001出土遺物 (第46図)

1470～1477は土師器、1478は山茶碗であるが、1478は均質で灰釉陶器にちかい。碗として図化し

ているが、灰釉陶器皿の口縁部の可能性もある。

土師器皿には小型のものと大型のものがあり、小型のものは口径7.5～7.7cmのものと口径9cmのものに分かれる。大型のものは器壁が厚いものの器高が減じており、A2類にちかい形態である。これに対応する小型皿は口径7～8cmとされている。多少の粗雑はあるものの、これらの時期は13世紀前後として良いであろう。なお、1470の口縁部は、この時期としては丁寧にヨコナデされており、1473は全面黒斑状で焼成不良品である。

2. オーL3 Pit 2出土遺物 (第46図)

小穴から土師器の杯・甕が比較的多く出土している。

1492～1494は土師器の杯であるが、1492は大きく外反する口縁部で底部との境が明瞭である。他のものは皿にちかい形態をとり、ほぼ完形で出土している1492が古相を示す。1495～1497は甕であるが、口縁部を内へ巻込む傾向が萌芽している。ハケメも縦方向の荒いものである。

これらは斎宮跡第Ⅱ期第4段階から第Ⅲ期第1段階に相当するものと思われ、10世紀中頃のものとされる。

3. オーT3 Pit 2出土遺物 (第46図)

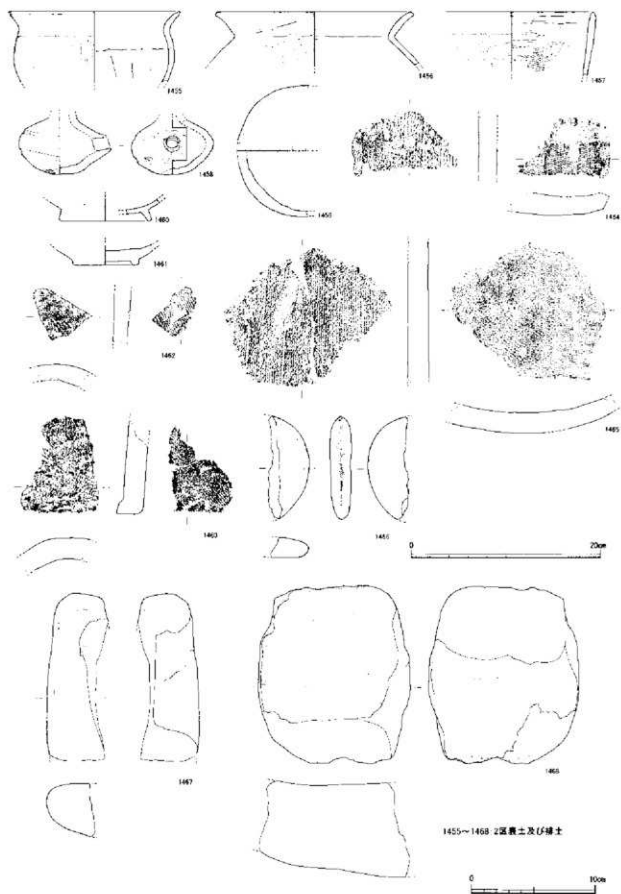
小穴から土師器の皿と甕が相伴している。1505～1507は土師器の皿で、全て口径8～9cm、器高1.1cmの小型のものである。器高が減じているものの比較的器壁は厚く、B2～B3類に相当するものと思われ、13世紀代とされる。1508・1509は甕であるが、口縁端部を内に巻込み、外面のハケメは省略されている。ハケメが省略されるのは10世紀後半以降とされ、口縁端部の形態から12世紀中頃以降には降れない。小型皿は単純な器形のため特徴がとらえ難いこともあり、小型皿を少し古く見た方が良いかも知れない。

4. その他遺構出土遺物 (第46・47図)

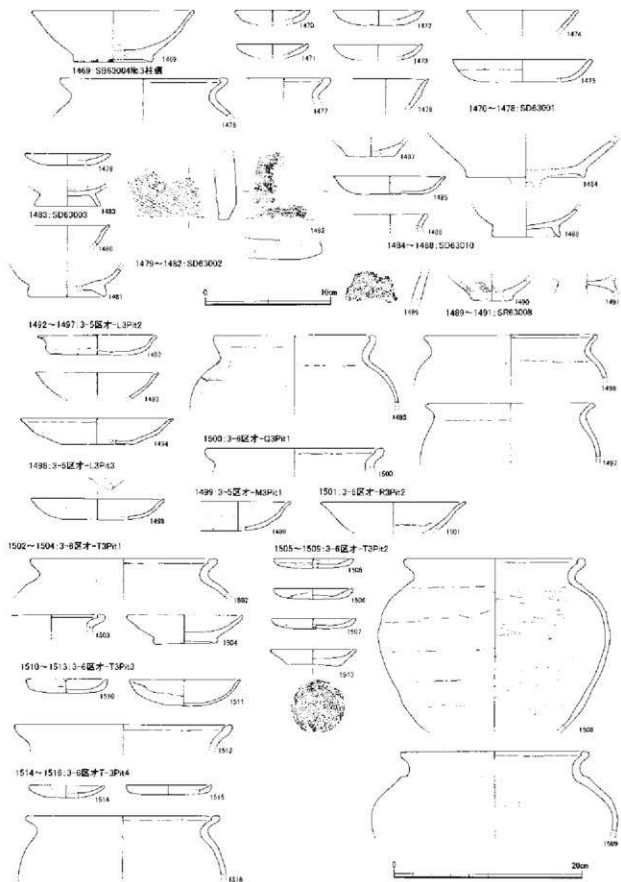
土師器の皿、甕または鍋、山茶碗等が出土している。

1498の内面には焼成前に刻まれた線刻がある。

1488は山茶碗としたが、均質で高台も高い。灰釉陶器とすべきかも知れない。1504は形態的には灰釉陶器であるが、山茶碗質である。高台も底部外



第45図 第6次調査2区出土遺物実測図③(1:4, 1466~1468=1:3)



第46図 第6次調査3区出土遺物実測図①(1:4, 1489=1:3)

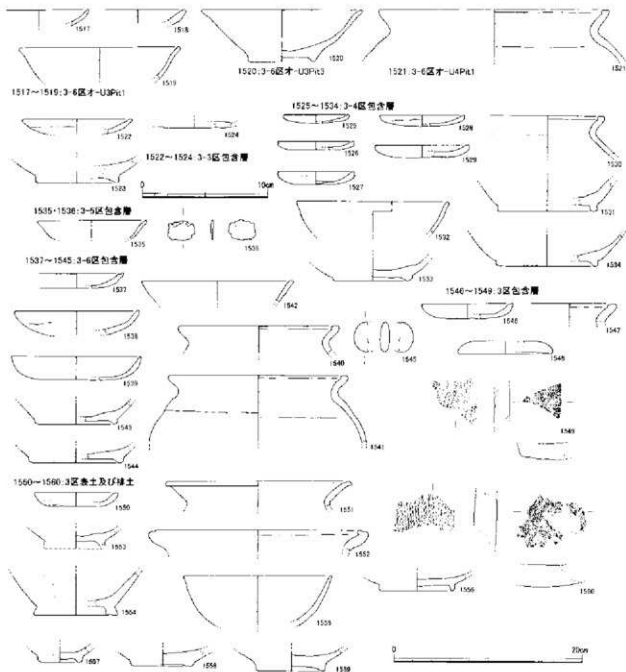
端に雑に貼り付けている。なお、1520の口縁部内面には炭化物の付着があるが、底部外面も同様である。したがって、使用時のものではなく、埋没環境の影響で付着したものであろう。

5. 包含層出土遺物 (第47図)

土師器皿・甕、山茶碗等がある。1524は山茶碗の皿としたが、須恵質に焼成されている。逆に、1531は須恵器の壺としたが、中世の陶器を思わせる。1533の内面には炭化物が付着しており、1534

は使用のためか平滑に摩耗している。

特殊な遺物も出土しており、1545は半裁されたように欠損しているが、非常に平滑に研磨されたものである。形態や色調から基石の黒石としておく。1548も欠損しているため、全体の形状は不明であるが円盤状を呈するものと思われる。土師質で若干皿状を呈する向きもある。皿か蓋とすることも可能であるが、そうした場合は器壁が異常に厚くなるため、一応、粘土板としておく。



第47図 第6次調査3区出土遺物実測図②(1:4, 1536・1545=1:3)

6. 表土他出土遺物 (第47図)

土師器皿・甕、山茶椀等がある。1554は須恵器の壺としたが、やや還元不良である。1556は灰軸陶器で、内面に灰軸を厚くハケ塗りする。1555も灰軸陶器としたが、椀形態を呈しており、前述のものより後出である。

(4) 4区

第48図に示したとおり、縄文土器、土師器の杯・甕、山茶椀等が出土しているものの、いずれも小片である。まとまった出土は無いが、縄文土器が目立つ。

縄文土器には1565・1571・1574・1582～1586があるが、口縁部片は無文が多い。口縁部片で施文が確認できるものは1574と1582で、1574は波状口縁の磨消縄文か。1582は、外面に隆帯とそれを際立たせる効果をもつ沈線、口径部内面に深い沈線を施している。体部片では、1571が磨消縄文、1586は屈曲部に低い隆帯、1565は磨滅のため不明確で

あるが、矢羽根文のようである。

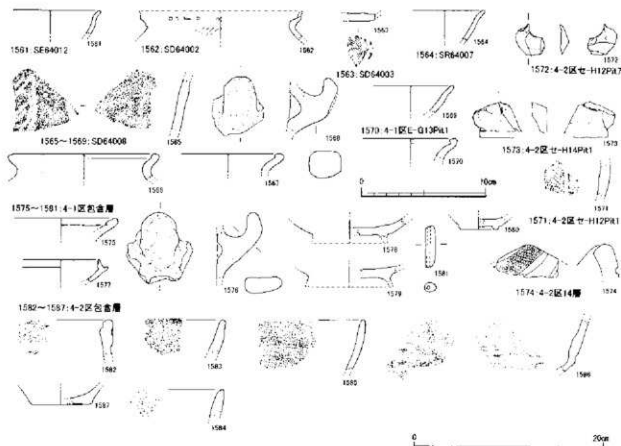
(5) 5区

1. S B65014出土遺物 (第49図)

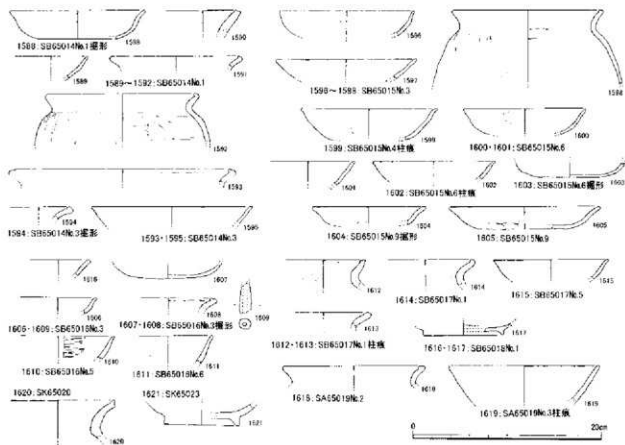
No.1柱穴及びNo.3柱穴から出土したものを図化した。土師器の杯(1588・1589)、甕(1590～1594)、灰軸陶器の椀(1595)がある。杯の口縁端部は外反しており、ヨコナデ範囲も口縁部の半分以下になっている。甕の口縁端部も若干内に巻込む傾向を見せ、外面のハケメは単純な縦方向施ある。これらから斎宮跡第Ⅱ期第4段階相当と考えられ、10世紀前半頃とされる。

2. S B65015出土遺物 (第49図)

各柱穴から比較的多くの遺物が出土している。図示したものは、1598が土師器の甕の他は土師器の杯である。杯は外面に指頭圧痕が目立ち、口縁部のヨコナデがかなり縮小しているものも多い。甕は、体部外面にハケメを残すが、体部上半に限定されている。これらは斎宮跡第3期第1段階相当で10世



第48図 第6次調査4区出土遺物実測図(1:4、1565・1571～1574・1582～1586=1:3)



第49図 第6次調査5区出土遺物実測図①(1:4)

紀後半としておくが、SB 65014出土のものと同接した時期であろう。

3. SB65016出土遺物(第49図)

土師器杯(1606-1607)、甕(1608)、黒色土器(1610)、灰軸陶器(1611)、土錘(1609)がある。

1607の外面には指頭圧痕が目立つが、1606はナデで調整され、器形も古相を示す。黒色土器はA類であるが、外面の指頭圧痕がやや目立つ。灰軸陶器は没け掛けである。小片が多く時期の特定は困難であるものの、これらの特徴からSB 65015と近接した時期と思われる。

4. SD65007出土遺物(第50図)

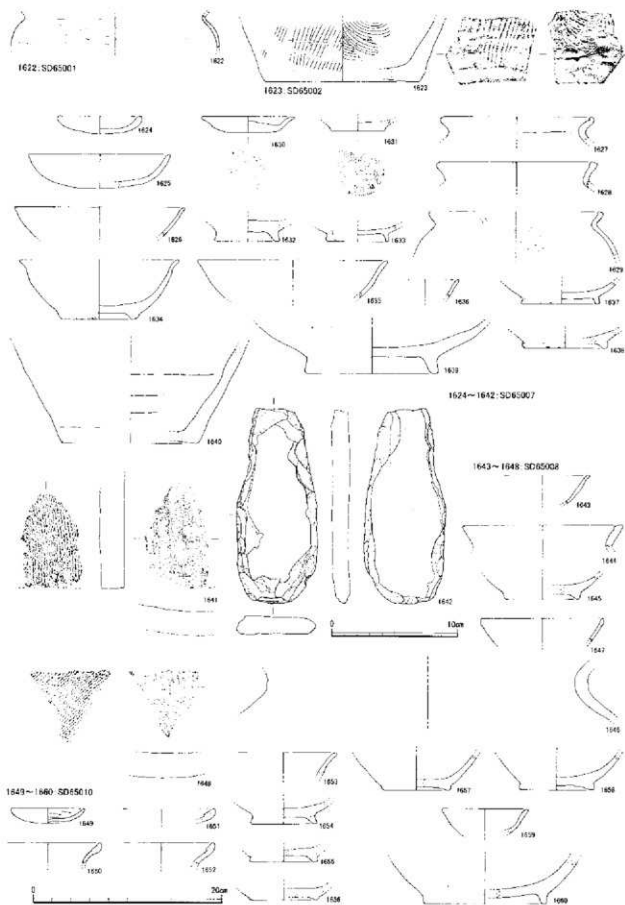
土師器(1624~1629)、ロクロ土師器(1630~1632)、灰軸陶器(1633-1636-1637)、山茶碗(1634-1635-1638)、陶器(1639-1640)、瓦(1641)、打製石斧(1642)がある。

土師器の杯皿類は指頭圧痕が目立ち口縁部のヨコナデはかなり縮小している。甕は口縁端部を内に巻込む傾向にある。ロクロ土師器としたものの内、

1632は雑な高台の貼り付けで、ロクロの使用が確認し難いが、微かに糸切痕がみえる。灰軸陶器は三日月高台または比較的高い高台をもち、1637はロクロケズリで調整する。1636も灰軸陶器としたが、山茶碗の可能性もある。山茶碗は比較的整った高台をもち、口縁端部は外反することから第2段階第3型式~第4型式に相当するものと考えられる。12世紀前半とされ、既述した土師器皿や甕よりかなり後出のものとなる。陶器としたものの内、1640は壺か甕か判断に苦しむが、外面の仕上げも荒いことから甕としておく。

5. SD65008出土遺物(第50図)

1643は土師器の杯、1644は甕、1645は山茶碗、1646は陶器の甕、1647は白磁碗、1648は平瓦の小片である。1643は指頭圧痕が目立ち、口縁部のヨコナデは縮小している。器壁も薄い。1644の口縁端部は内に巻込む傾向を見せる。斎宮跡第Ⅲ期まで降ることは可能であるが、山茶碗は11世紀まで遡ることは困難である。



第50图 第6次調査5区出土物実測図②(1:4, 1642=1:3)

6. S D 65010 出土遺物 (第50図)

土師器と山茶椀を図化した。1649は土師器の小型皿、1650～1652は銅、1653～1659は山茶椀、1660は山茶椀質の大型椀で、鉢としておく。

土師器鍋は折返した口縁部上面をヨコナデにより窪ませるもので第Ⅰ段階、12世紀後半から13世紀の時期が与えられている。山茶椀の高台は、比較的整った形状のものと低く扁平なものが混在する。1659は小椀の形態をとる。これらから第Ⅱ段階から第Ⅲ段階にかけてのものと考えられ、土師器鍋と概ね対応する時期である。

1649の内面には工具痕が多数認められる。小型皿であるのに内面のナデを工具で行った結果と思われ、荒い仕上げと言わざるを得ない。1658と1660の内面は使用のために磨滅している。

7. S D 65011 出土遺物 (第51図)

土師器甕と鉄製品を図化した。1661は口縁部外面に面をもち端部を積み上げる。頸部から体部にかけて器壁が肥厚しており、律令期の土師器甕としては古相を示す。飛鳥から奈良時代前半の時期が与えられ、1664もこれに共伴する銀先であろう。

8. S D 65024 出土遺物 (第51図)

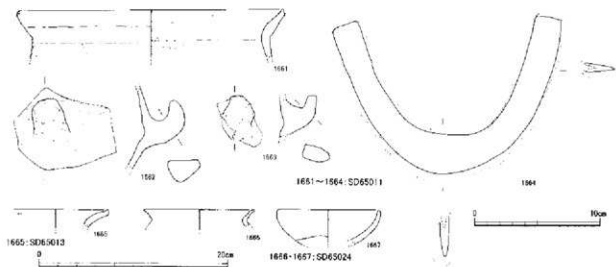
土師器甕と土師器椀を図示した。土師器甕はS字状口縁台付甕である。刺突文は無く、口縁部の外傾が進んでおりC類と考えられる。土師器椀もこれと同様な時期として良いであろう。

9. S Z 65004 出土遺物 (第52図)

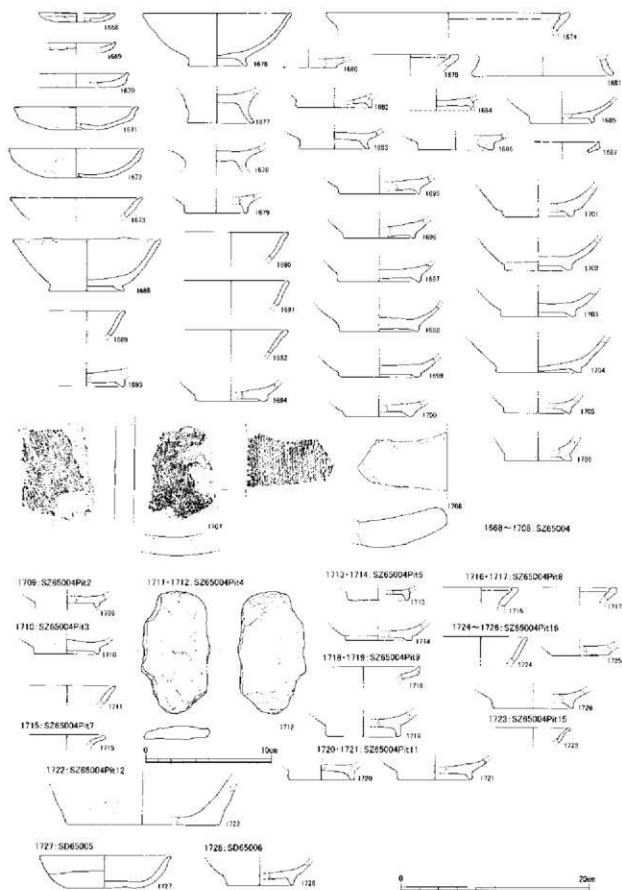
土師器皿や山茶椀、ロクロ土師器等がある。1668～1672は土師器皿で、1673は杯とすべきものである。皿は口径14cmのものとして8cmのものに分かれる。それぞれA1類とB1類に相当し、12世紀とされる。1676～1680はロクロ土師器であるが、1677はロクロの使用痕が明確でない。1680は黒斑状となり、焼成やや不良である。1670は畿内で見られるコースター状の形状のものにちかい形態であるが、口縁端部の仕上げは異なる。いずれにしても受け皿として機能したものであろう。

1682～1687・1690は灰釉陶器としたが、1690は山茶椀にちかい質である。底部片のため、灰釉の状況は確認できないが、1687は唯一の口縁部で、内外面に灰釉が厚く掛る。1691～1705は山茶椀で、1706の壺も山茶椀質である。1695・1697・1703は灰釉陶器にちかい質感のものである。口縁部に輪花を残すものから潰れた高台を雑に貼り付けるものまで時期幅がある。口縁部のヨコナデが強く、外反気味のものが多く、高台も比較的整ったものが多い。したがって、概ね第Ⅱ段階の後半あたりと考えられ、時期的に土師器皿と一致する。なお、1700・1701は暗茶色を呈し還元不良かも知れない。

1674・1675は土師器の甕、1681は脚として図化しているが、陶器壺の口縁部の可能性がある。1707・1708は平瓦の小片で、前者は酸化焼成、後者は還元焼成である。



第51図 第6次調査5区出土遺物実測図③(1:4, 1664=1:3)



第52图 第6次調査5区出土遺物実測図④(1:4, 1712=1:3)

10. その他遺構出土遺物 (第49～53図)

土師器、黒色土器、灰釉陶器、山茶碗、陶器が出土しているが、小片が多く、1727以外は全体の形状が不明である。灰釉陶器と山茶碗は両者の識別が困難なものも散見される。1623は陶器としたが、外面並行タタキ、内面同心円文という須恵器で多用される手法である。1710は山茶碗であるが、底部近くの外面にハケメ状の痕跡がある。

11. 包含層等出土遺物 (第53図)

1740は土師器の杯、1741・1745は土師器の甕、1742はロクロ土師器、1743は須恵器の壺、1744は山茶碗である。1744の内面は使用のため平滑に摩耗している。

(6) 6区

1. S D 66004出土遺物 (第54図)

1751は弥生土器または土師器の壺脚、1752は杯としておくが、碗とすべきかも知れない。その場合でも粗製碗ではなく精製で、高杯の可能性も捨てきれない。1753は粗製碗で半球状の形態を呈する。1754～1757は土師器の甕で、1757は瓶の把手かも知れない。口縁外部面に面をもつが、頸部の肥厚は顕著ではない。

2. S D 66007出土遺物 (第54図)

土師器甕と山茶碗を図化した。土師器甕の口縁部は内に巻込む傾向をみせるが、山茶碗と同時期ま

では降れない。1759のハケメは線刻状の鋭利なもので、体部調整と一連の行為で口縁部まで及んでいる。山茶碗のうち1760の高台は低く潰れたものであり、第Ⅲ段階で13世紀まで降る。

3. S D 66008出土遺物 (第54図)

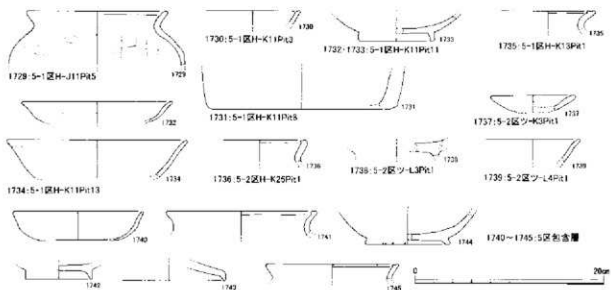
土師器杯 (1762・1763)、甕 (1764～1766)、土鍾 (1767) を図化した。土師器杯は、口縁部のヨコナア範囲が縮小を始めており、外面未調整である。1762は口縁端部が外反する。甕は口縁端部を内に巻込む傾向をみせ、1766は外面のハケメも簡略化している。これらは、斎宮跡第Ⅱ期第4段階～第Ⅲ期第2段階に相当するものと考えられ、10世紀から11世紀前半までのものであろう。

4. S D 66013出土遺物 (第54図)

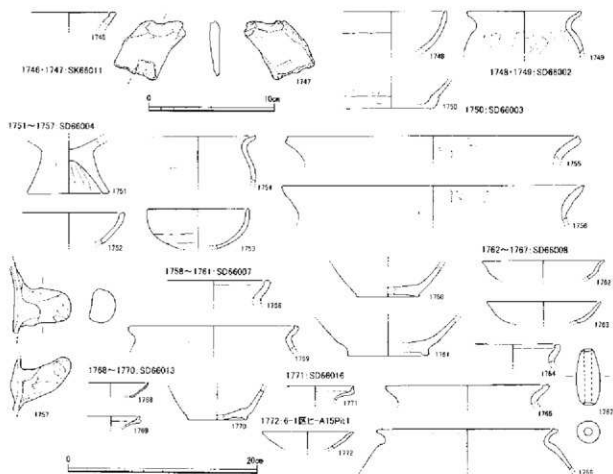
土師器皿 (1768)・鍋 (1769)、山茶碗 (1770) を図化した。皿は器壁が薄く、弱く屈曲する口縁部をもちC3類とすることができる。鍋は、口縁端部の断面が三角形状を呈する第4段階で、両者とも15世紀後半から16世紀のもので一致する。

5. その他遺構出土遺物 (第54図)

土師器皿・甕・鍋、サヌカイトの剥片等が出土しているが、土器は全て小片で、口径をはじめ全体の形状が不正確なものも多い。1748は碗として図化しているが皿の可能性が、1772は図示したものより口径が大きい可能性がある。1750は土師器であるが、一応、鉢としておく。外面には工具痕が残る、



第53図 第6次調査5区出土遺物実測図⑤(1:4)



第54図 第6次調査6区出土遺物実測図①(1:4, 1747=1:3)

底部が体部下端を外から包み込むように接合している。内部の接合面は、指により割り取るように深くナデ付けている。

6. 包含層他出土遺物 (第55図)

1773・1790は弥生土器で、1773は壺の口縁部としたが、内面にヘラミガキ調整があることもあり、高杯の可能性もある。波状文を施すが、外面にはハケメを残す。1774は土師器まで降る高杯か壺の脚である。

1775は土師器の粗製碗であるが、内面に放射暗文を施している。1791・1792は土師器の皿であるが、1791はもう少し器高が高い可能性がある。1792は指頭圧痕が目立つが、1791は丁寧にナデられている。1776～1782・1793・1794は土師器の甕または甗である。口縁部は外に面をもち器壁の厚いものと内に巻込み器壁の薄いものがある。また、1793は受口状の口縁部をもち、当地域では出土例の少な

いものである。

1796は黒色土器、1797は製塩土器、1786～1788・1802・1803は土錘である。1783は酸化焼成しているが須恵器の甕で、他に須恵器として1798・1799がある。1800・1801は灰軸陶器、1784・1785は施軸陶器で軸は両者とも灰軸である。1804は軒平瓦であるが、瓦当面は剥離している。剥離面には接合を補助するためか、斜行の隆線が施されている。

(7) 7区

出土遺物が少なく小片が多いが、土師器皿・甕、須恵器、灰軸陶器、山茶碗等があり、出土器種については他の調査区と同様である。

1813は須恵器の壺としているが、小片からの図化のため体部の立ち上がりがかもう少し急角度かもしれない。あるいは、須恵質であるが、中世の陶器の可能性もある。1814～1816は灰軸陶器としたが、

山茶椀にちかい質感である。1816の内面は使用のためか摩耗している。1823は土師器の杯としたが、口径が図より大きい可能性がある。

(8) 8区

出土遺物が少なく、5点の図化に止まる。土師器と須恵器で、1826は底部外面をヘラケズリで調整し、奈良時代に遡る土師器皿である。1825も古相を示し、1827を除き奈良時代のものであろう。他の調査区と異なり、平安時代ものが少ない。

(9) 9区

1. S D 69001出土遺物 (第57図)

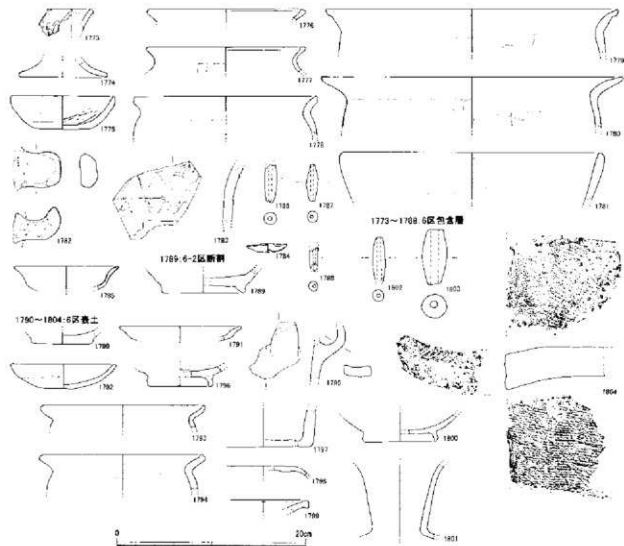
土師器 (1830～1834)、灰釉陶器 (1835～1838)、山茶椀 (1839～1843)、陶器 (1844・1845)、土鍾 (1846)、

瓦 (1847)、銭貨 (1848) がある。

土師器には皿と鍋があり、皿は口径11cmで口縁端部が内傾を始めていることからA4類で、14世紀前後、鍋の口縁端部は内に巻込まれ第1段階で13世紀前後の時期が与えられている。

山茶椀は全て高台をもつ。低いが、形態は比較的整っており、第Ⅲ段階でも前半か。13世紀前後となり、土師器鍋と一致する。なお、灰釉陶器を含め1835・1839・1843の内面は使用のためか摩耗している。

陶器 1844は白色の胎土であるものの陶器で、透明釉を施す。器形は不明であるが、皿としておく。土鍾はその大半が黒斑状で、焼成不良品である。平瓦の小片 1847は硬質に還元焼成されている。1848は北宋銭の「天聖元宝」である。



第55図 第6次調査6区出土遺物実測図②(1:4)

2. S D 69003出土遺物 (第57図)

ロクロ土師器 (1850)、黒色土器 (1851)、灰軸陶器 (1852・1853)、山茶椀 (1854～1857)、平瓦 (1858) がある。

1853は小片のため不明確であるが、灰軸陶器の瓶とした。底部のロクロケズリは体部下端にまで及んでいる。山茶椀の口縁部は外反を残し、高台も比較的整っている。第Ⅲ段階前半のものと考えられ、13世紀前後の時期が与えられる。1857の内面は使用のためか摩耗しており、平瓦凸面の縄タキは間隔を空けて施されている。

3. S D 69008出土遺物 (第57図)

土師器 (1864)、ロクロ土師器 (1865)、灰軸陶器 (1866～1868)、山茶椀 (1869～1872)、青磁椀 (1873)、不明土製品 (1874) がある。

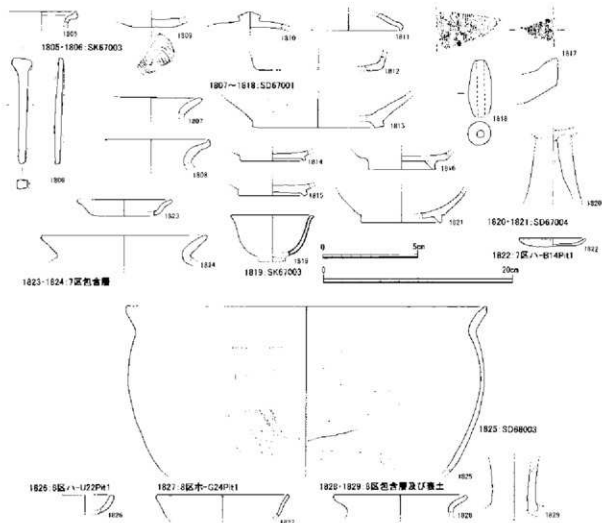
灰軸陶器は底部外面をロクロケズリで調整する古相のものであるが、1868は糸切痕が明瞭で、ロクロケズリは体部下端の一周のみである。山茶椀の内、1869・1870は整った高い高台をもつのに対し、1871・1872は低く潰れたものである。前者の内面は使用のためか摩耗している。一方、1871の内面全面には墨が薄く付着しているが、摩耗は認められない。両者は時期差があるが、後出とされる後者は第Ⅲ段階で13世紀前後と考えられる。

1874は不明土製品としたが、粗製の小型容器かも知れない。

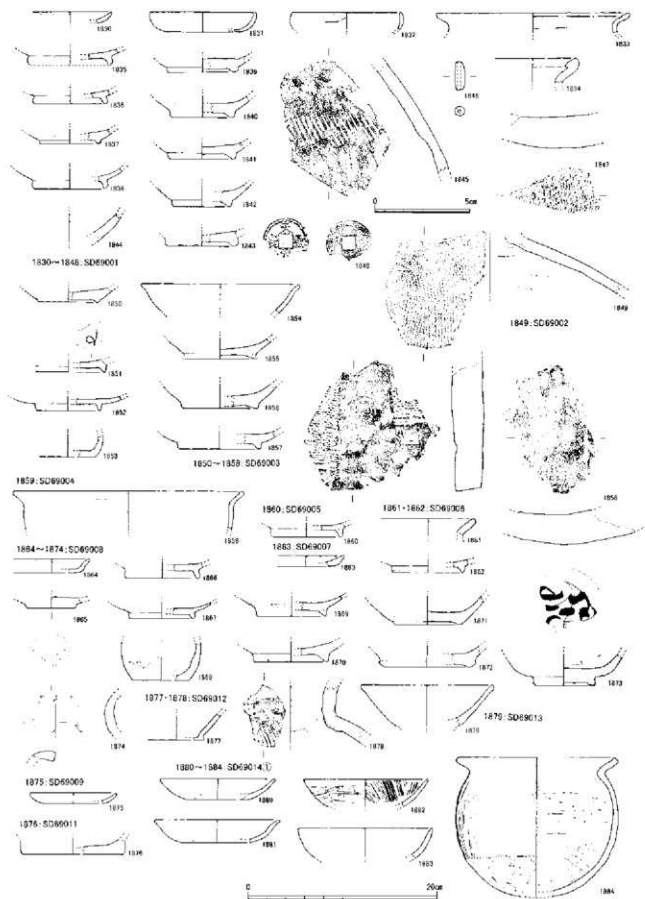
4. S D 69014出土遺物 (第57・58図)

土師器 (1880～1886)、須恵器壺 (1887)、灰軸陶器椀 (1888)、山茶椀 (1889) がある。

土師器には杯・椀と甕・鍋がある。杯 1882と粗



第56図 第6次調査7・8区出土遺物実測図(1:4, 1806=1:2)



第57图 第6次調査9区出土遺物実測図①(1:4, 1848=1:2)

製碗 1883 は古相を示すが、1880・1881 は外面に指頭圧痕を残し、口縁端部が若干外反する。斎宮跡第Ⅱ期第4段階相当と考えられ、甕 1184 と矛盾しない。時期は 10 世紀前半となる。一方、小片ではあるが、土師器鍋はそれより降る。さらに山茶碗も出土しており、比較的高い整った高台をもつものの第Ⅱ段階、12 世紀を遡ることは困難である。なお、1889 の内面には淡くベンガラが付着する。

5. S D 69016 出土遺物 (第 58 図)

土師器 (1890～1893)、須恵器甕 (1894・1913)、灰釉陶器 (1895～1897)、山茶碗 (1898～1908)、緑釉陶器碗 (1909)、青磁碗 (1910)、瓦 (1911・1912) がある。

土師器は全て皿で、口径 7 cm の小型のもの と 12 cm の大型のものがある。A 3 類から A 4 類の内に含

まれるもので、小型のものもそれに対応すると考えられる。13 世紀後半の時期が与えられている。

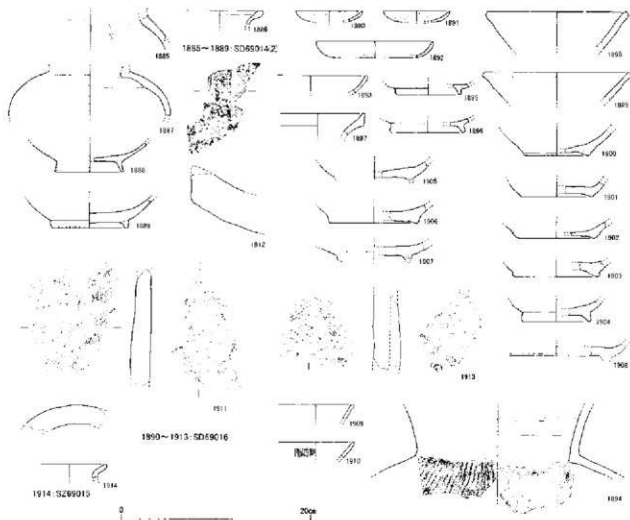
山茶碗の口縁端部に外反は見られない。高台は低く扁平なものが多く、部分的に欠落しているものも散見される。第Ⅲ段階第 7 型式に相当し、13 世紀中頃の時期が与えられている。

須恵器甕 1894 内面の具真痕は、浅く細い同心円である。1913 は 2 個体が軸着した体部片で、外側同士が密着している。

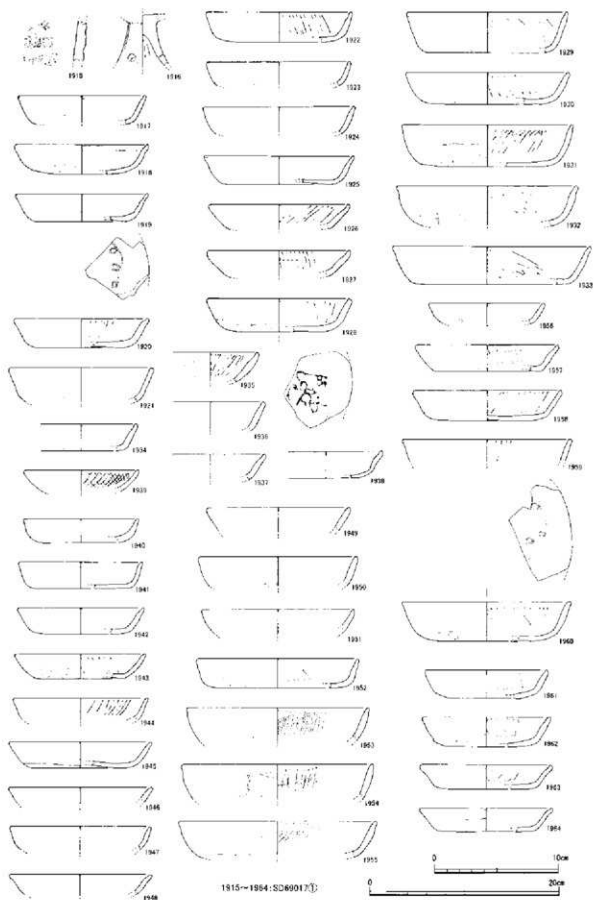
6. S D 69017 出土遺物 (第 59～69 図)

土師器の杯皿類を中心に多量の遺物が出土している。

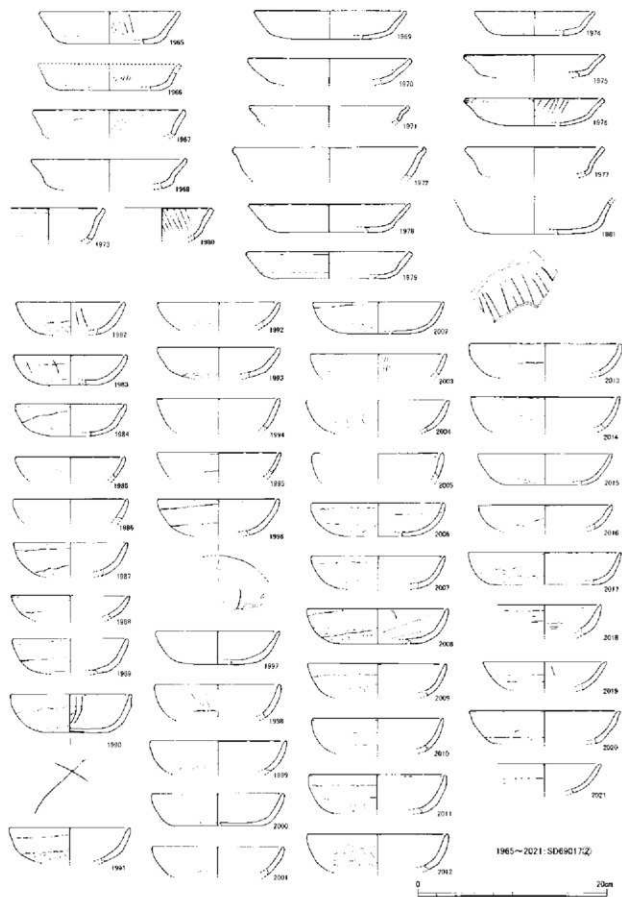
1915 は縄文土器の小片で、沈線が 2 条確認できる。1916 は弥生時代終末期から古墳時代にかけての高杯で、3 方に透孔を設ける。



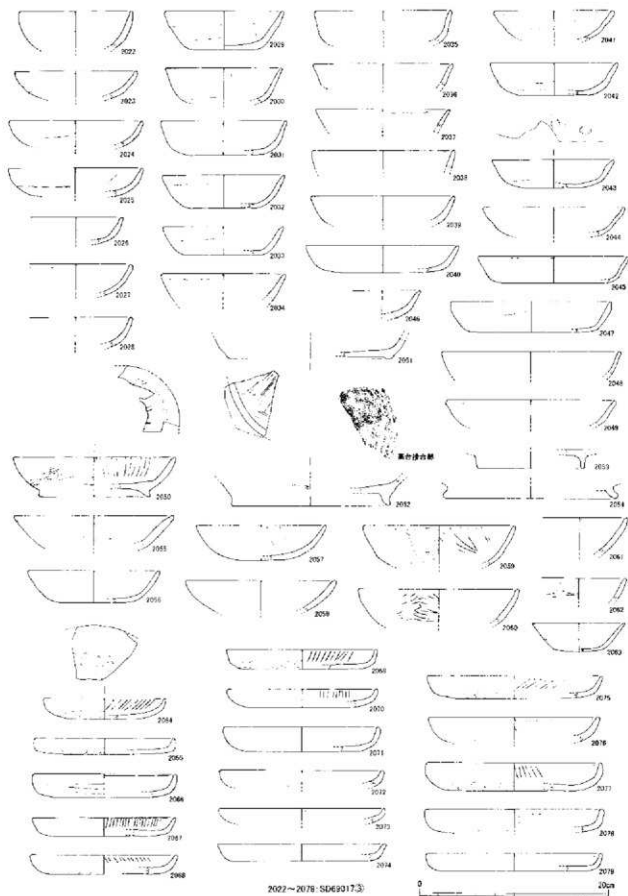
第58図 第6次調査9区出土遺物実測図②(1:4)



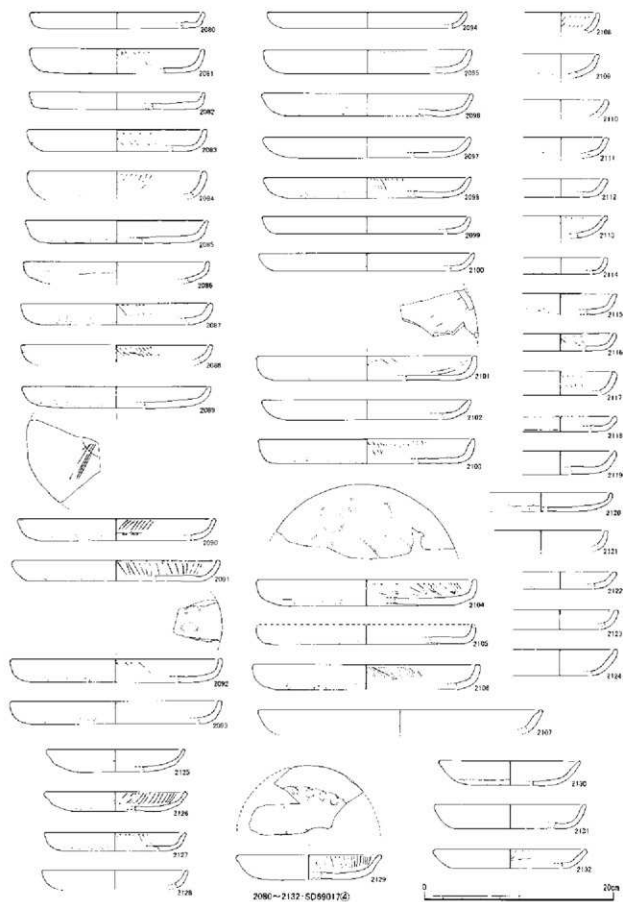
第59圖 第6次調査9区出土遺物実測図③(1:4, 1915=1:3)



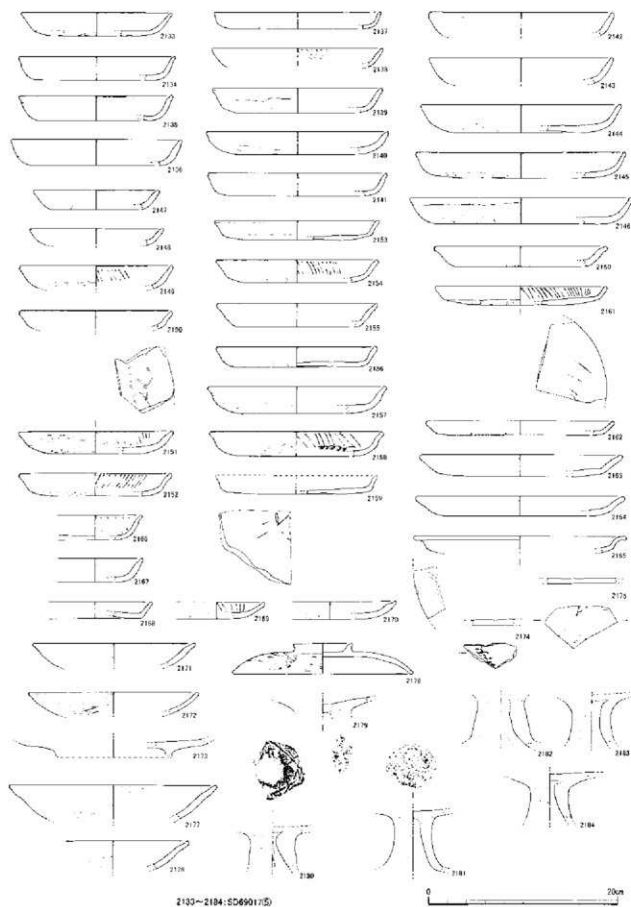
第60図 第6次調査9区出土遺物実測図④(1:4)



第61図 第6次調査9区出土遺物実測図⑤(1:4)



第62図 第6次調査9区出土遺物実測図⑥(1:4)



第63圖 第6次調査9区出土遺物実測図⑦(1:4)

1917～1981・2034・2036～2039・2041～2043・2045～2049は土師器の杯で、大半が赤褐色を呈する精製のものであるが、2036～2039・2041～2042・2045～2049は粗製椀にちかい質感のものである。2038と粗製椀とした2003が同一個体である可能性もあり、小片での両者の識別が困難となっている。精製のものには放射暗文やラセン暗文を施すものも多くが、放射暗文の間隔はやや粗い。なかには格子状に放射暗文を施すものもみられる。底部外面の調整はヘラケズリ、ナデ、未調整のものが混在する。外面にヘラミガキを施すものは稀で、殆どはヨコナデである。1953～1955の口縁部内面はハケメ調整が残る特異なもので、その上に放射暗文が粗く施される。1928の底部外面には黒痕があるが、文字かどうかを含めて不明である。また、1981の底部外面には板圧痕がある。最も古相を示す1954等は齋宮跡第Ⅰ期まで遡らせることも可能であろうが、器高が減じているものが多い。口縁部の屈曲状況から齋宮跡第Ⅱ期第2段階まで降るものも多く、暗文の状況とも齟齬がない。したがって、これらの杯は奈良時代後半から平安時代前半までに収まるものである。

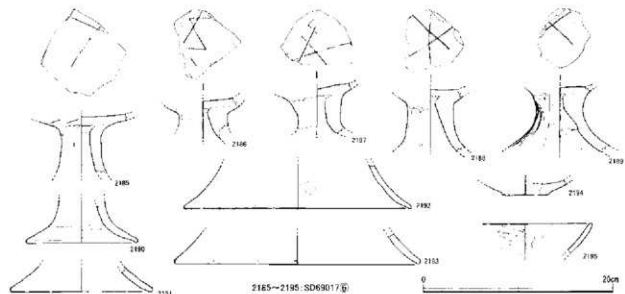
2050～2054は高台をもつ杯で、2055も欠損しているもの高台が付くものと考えられる。全体的に高台のないものより調整が丁寧なものが多く、ヘラミガキが目立つ。しかし、内面の放射暗文は高台の無いものと同様な様相で、時期差のないものと思わ

れる。2051は杯としたが、底部外面にヘラミガキがみられる。高台も異常に低く、削り取られたようにも見え、別の用途に使用されたものかも知れない。

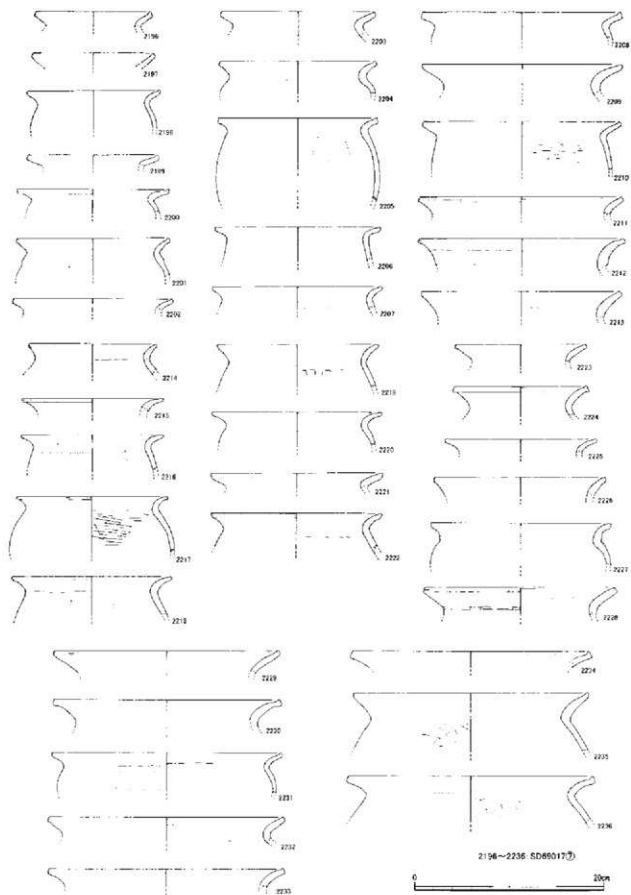
1982～2033・2035・2044は粗製椀である。2044は杯としてもよい器形であるが、粗製椀の質感のためここで扱う。内面・外面を問わず、工具痕が残るものが多く、線刻かどうか迷うものもある。1982の内部には並行線の線刻があり、焼成後に施された可能性がある。1990は底部外面に×の記号を記し、内面にも並行線がある。しかし既述したように内面のものは工具痕かも知れず、1987・1997も同様である。また、2003には放射暗文が施されるとしたが、僅かな痕跡程度で、疑問も残る。これらの粗製椀に2022を除き、半球状を呈するものは無い。器高が減じており、杯の時期と齟齬は無い。

2057～2063は精製の椀としたが、杯との識別が困難なものもある。2056も器高が下がり杯の形状を呈しているが、ここで扱う。ヘラミガキ調整や放射暗文を施すものが多いが、放射暗文は疎らなものである。2058は磨滅のためヘラミガキが確認できなかったが、本来はヘラミガキで調整されているものと考えられる。2063は器壁が薄く小型の特異な形状である。調整も外面未調整であるが、赤褐色を呈し、粗製椀の系譜ではないものと考えられる。

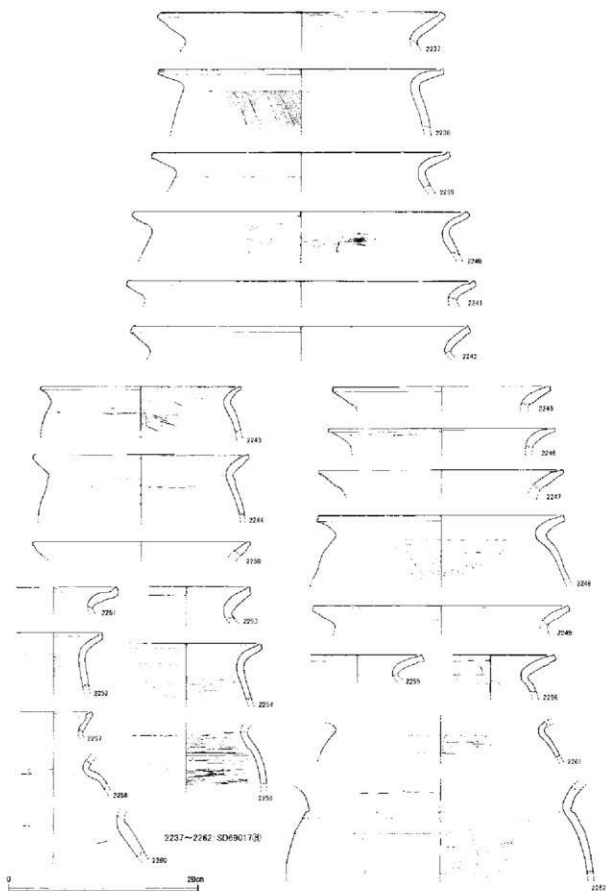
2064～2162・2166～2175は土師器の皿としたが、杯や高杯との識別が困難なものもある。口縁部が内



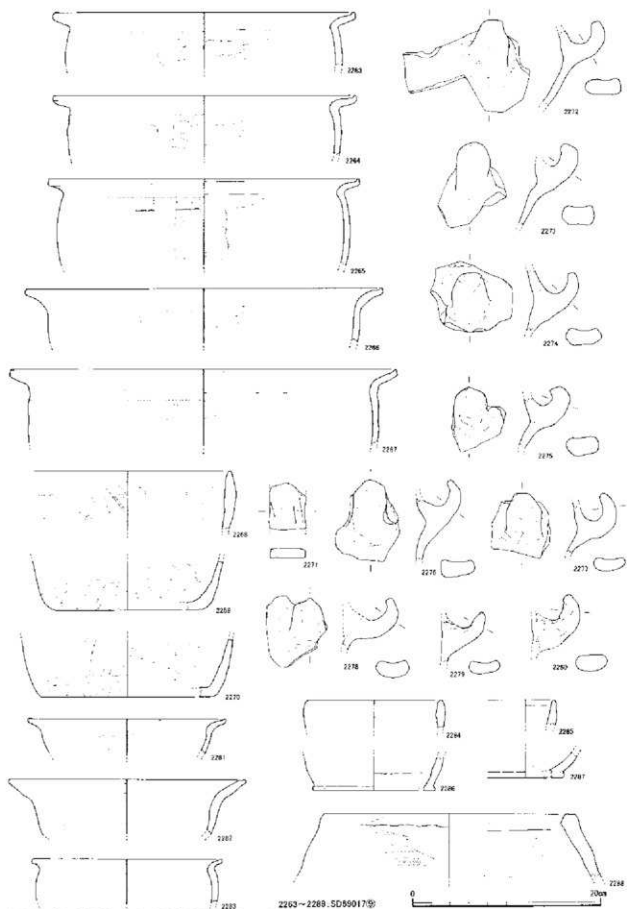
第64図 第6次調査9区出土遺物実測図⑧(1:4)



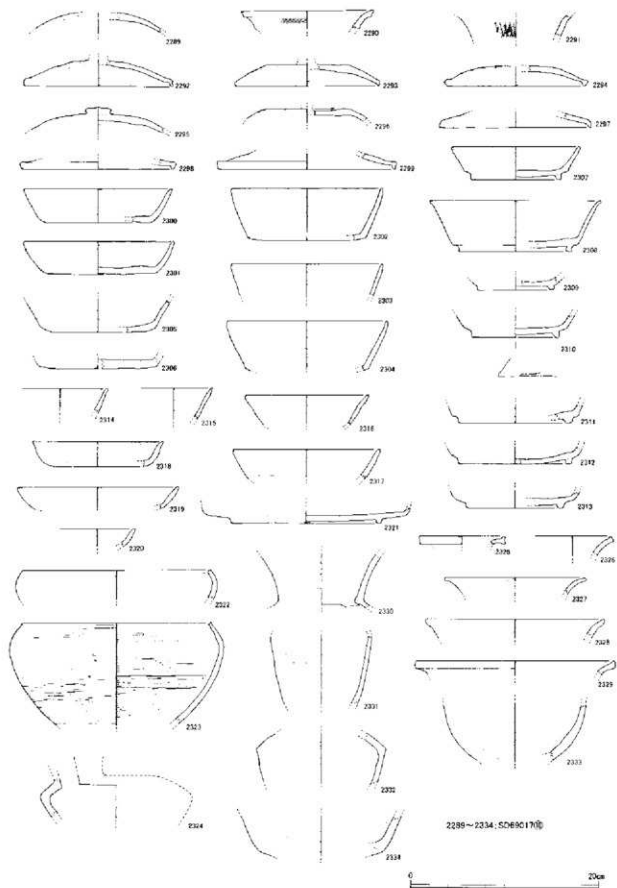
第65図 第6次調査9区出土遺物実測図⑨(1:4)



第66図 第6次調査9区出土遺物実測図⑩(1:4)



第67圖 第6次調査9区出土遺物実測図①(1:4)



第68図 第6次調査9区出土遺物実測図⑩(1:4)

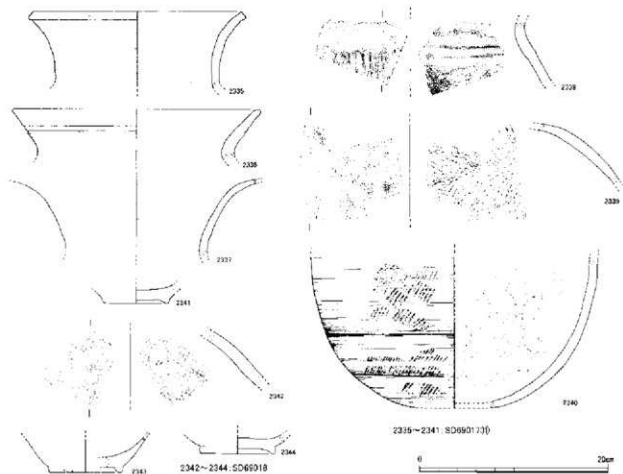
穹穹味のものも多く、端部を丸く肥厚させるものもある。底部外面をヘラケズリで調整するものが大半である。放射暗文を施すものも目立つが、杯と同様に粗いものである。形態的には斎宮跡第Ⅱ期まで降ることが困難なものも多いが、暗文の状況から第Ⅱ期第1段階までの幅を考慮すべきかもしれない。2125は器壁が薄く、底部外面未調整で他のものより後出である。2174の底部外面には墨書があるが、判読できない。線刻のあるものも多いが、2161のものは記号というよりは工具痕のようである。そうした場合でも、ヘラケズリ方向とは異なり、いかなる事情でこの沈線が刻まれたのかは不明である。2101も類似のもので、底部からの並行線が口縁部に及んでいる。線刻は深いもので、工具痕とは異なり、明らかに故意に線刻している。2175は焼成後に刻まれた幾何学的な線刻であるが、2089・2159のものは浅く弱いもので、判然としなが焼成前に刻まれており、これも工具痕とすべきかも知れない。

2176は土師器の蓋で、ヘラケズリの後、丁寧にヘラミガキを施している。

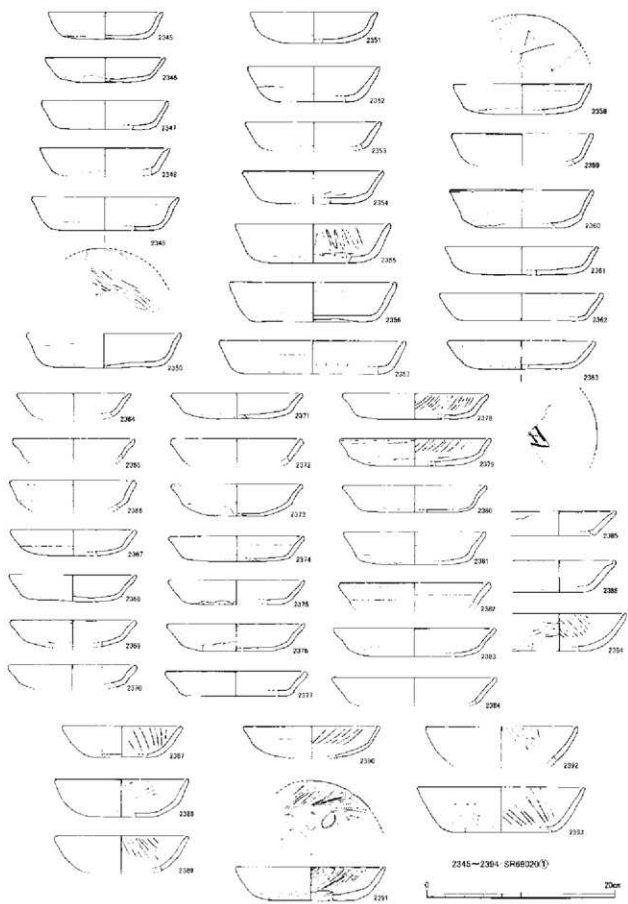
2163～2165・2177～2191は土師器の高杯、2192・2193も疑問は残るものの高杯としておく。脚は短脚でヘラケズリにより面取りされるが、2182は強いナデ、2189はハケメで同様な効果を求めている。長脚のものがないため斎宮跡第Ⅱ段階までは降れない。杯底部に幾何学的な線刻のあるものも多くみられる。焼成後、鋭利な工具で刻まれたものと思われる。

2194はロクロ土師器、2195は黒色土器A類の杯である。2194は明らかに後出のもので混入であろう。

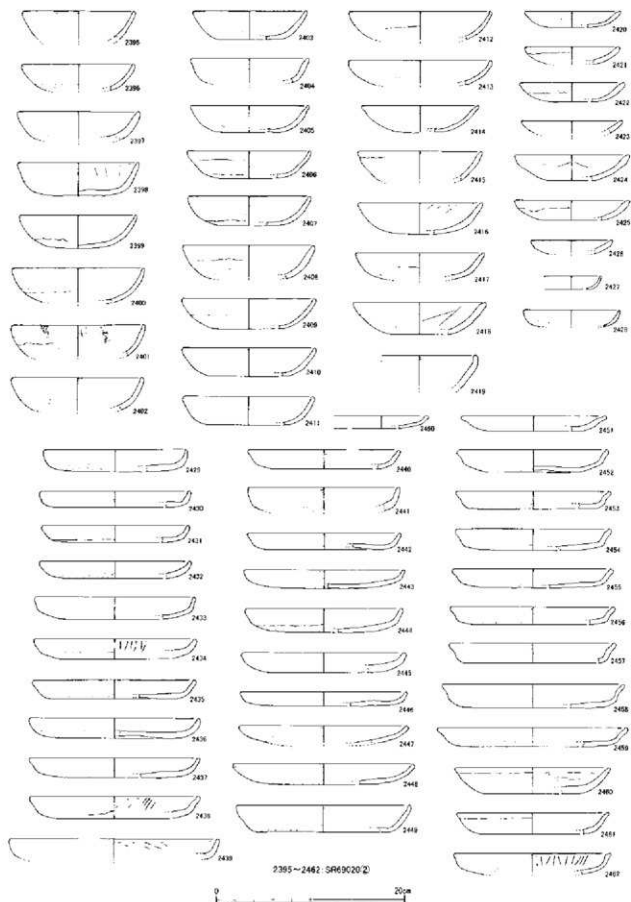
2196～2267・2283は土師器の甕であるが、口縁部片が多く、全体の形状が明確なものはない。口縁端部外面に面をもつものと丸く収めるものが混在する。前者においても端部の面は緩慢なものが多い。ただし、2253等のように口縁下部から頸部が肥厚する古相を示すものも散在する。2257は唯



第69図 第6次調査9区出土遺物実測図⑬(1:4)



第70图 第6次調査9区出土遺物実測図⑬(1:4)



第71図 第6次調査9区出土遺物実測図⑤(1:4)

一口縁端部が内に巻込むもので、器壁も薄い。前述のロクロ土師器と同様な時期であろう。2261も口縁部を欠損しているが、体部のハケメが縦方向の粗いもので、他のものより後出である。2205の外面にはハケメがみられず、体部は凹凸に富む。僅かに工具痕も見えなくもないが、簡単な調整で済ませている。2232は体部外面にヘラケズリが認められ、斎宮跡第Ⅱ期の特徴を示している。2260は器壁が厚く、外面のハケメもない。質感も他のものと異なり、甕とするに違和感のあるものである。

2268～2271は土師器の甕で、2272～2280は甕・鍋の把手の可能性を含むものの甕のものとしておく。2281・2282は土師器の鉢、2284～2287は製塩土器、2288は移動式甕の小片である。

2289～2340は須恵器、2343は山茶碗で混入である。2289・2292～2299は蓋で、全て宝珠摘みの付くものである。唯一形状が確認できる2295は扁平な摘みである。2300～2318・2320は杯で、高台の無いものと高台の付くものがある。底部内面の調整は、前者が回転ヘラ切りのままの未調整、後者はロクロケズリで整えている。2310の底部外面には焼成後に刻まれた若干弯曲した沈線がある。2319・2321は皿で、2321は高台をもつ。2322・2323は鉄

鉢であるが、2323の外面はロクロケズリの後、ヘラミガキを施している。ヘラミガキについても、持ち替えの痕跡はなく、ロクロを使用していたようである。ただし、ヘラミガキが若干鈍行しており、ロクロの回転速度はヘラケズリ時に比べて遅いのである。このヘラミガキは内面にも施されている。2324・2330は平瓶としたが、2330は白色にちかい発色で、灰釉陶器の甕の可能性もある。2325～2329・2331～2334は壺、2335～2340は甕であるが、口縁部の小片については識別の困難なものもある。

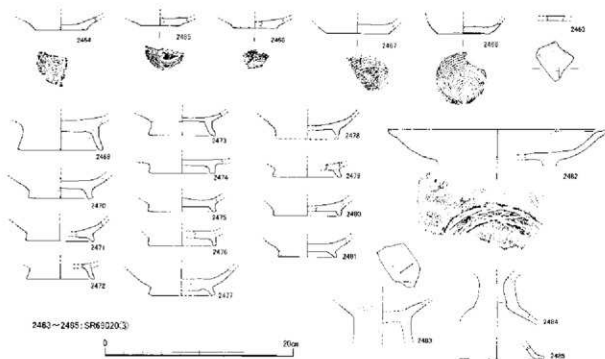
7. S D 69018出土遺物 (第69図)

須恵器甕(2342)と山茶碗(2343・2344)があり前者は混入である。須恵器甕の内面は、工具ナデを確らに施す。工具ナデはハケメ状を呈しており、確らなために充具痕が多く残る。山茶碗は、2344が若干雑な部分があるものの比較的高く整った高台を有する。第Ⅱ段階第4型式以降で、12世紀後半から13世紀あたりのものとしておく。

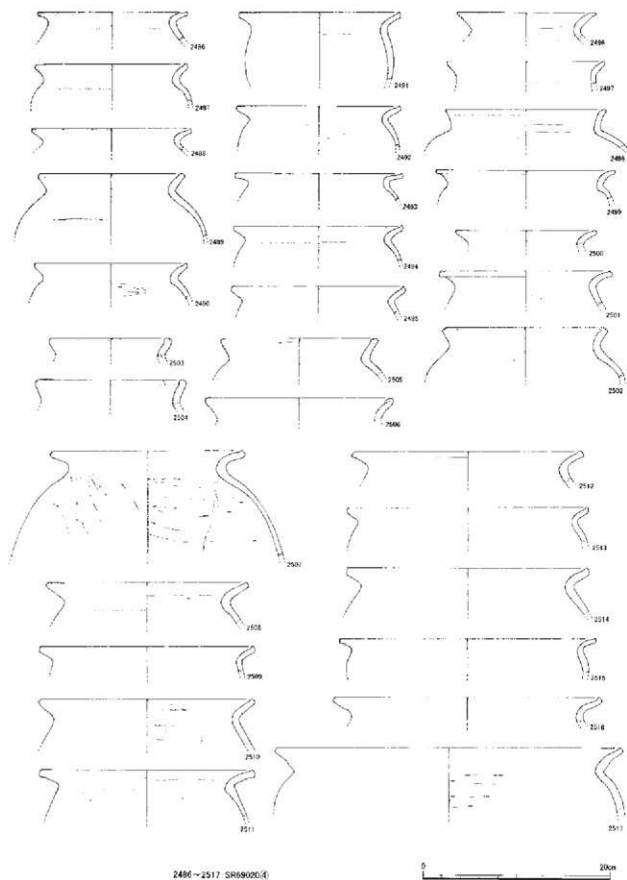
8. S R 69020出土遺物 (第70～77図)

平安時代の土師器が少量に出土しているが、山茶碗等も一定量ある。

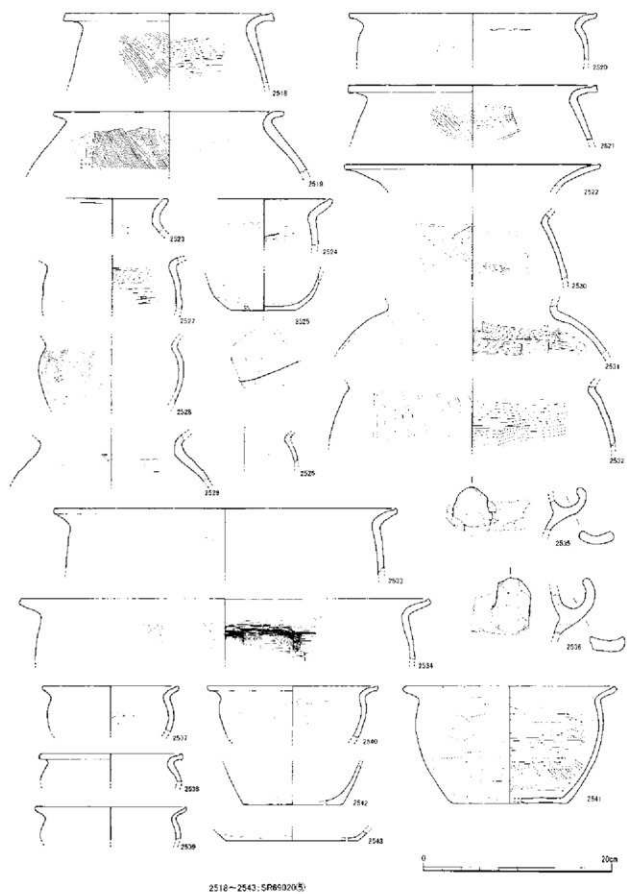
2345～2351・2353～2393は土師器の杯であるが、2387～2390・2392・2393は口径に対し器高が高く、



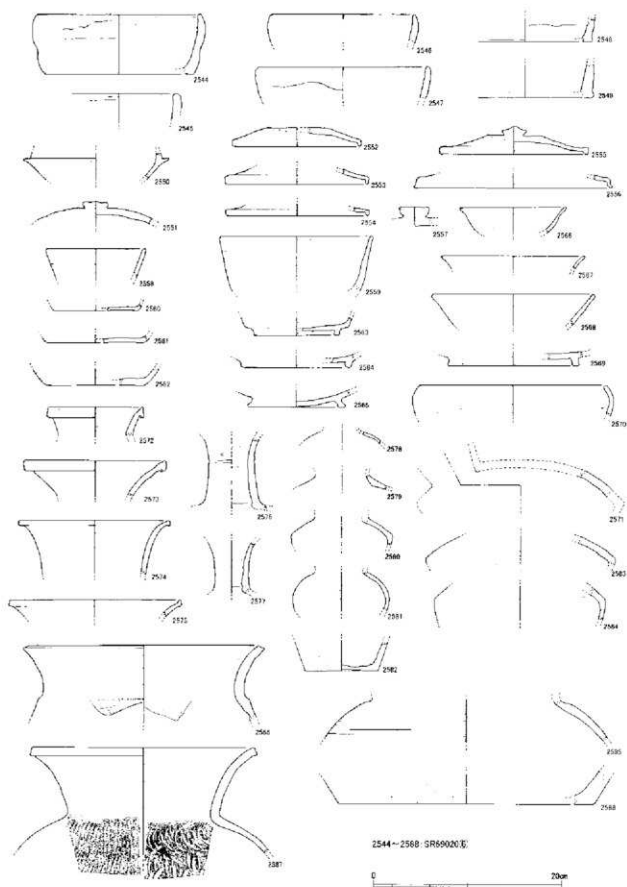
第72図 第6次調査9区出土遺物実測図⑤(1:4)



第73図 第6次調査9区出土遺物実測図①(1:4)



第74図 第6次調査9区出土遺物実測図①(1:4)



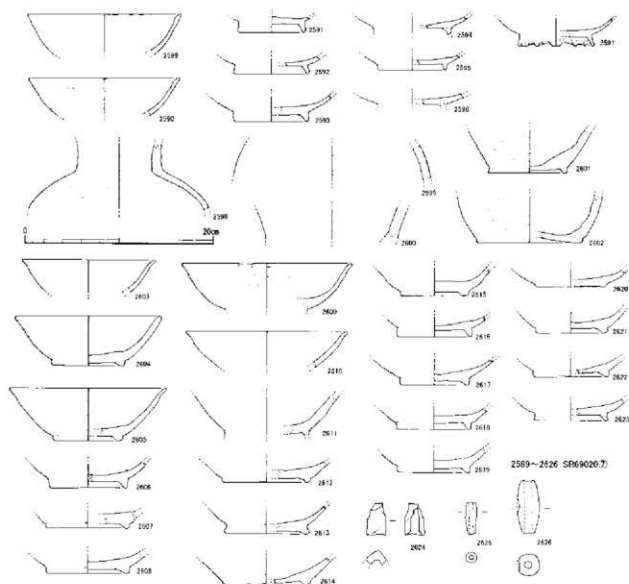
第75図 第6次調査9区出土遺物実測図(1:4)

椀にちかい形態である。2394も同様な可能性があり、2391は器高が減じているが、この範疇でとらえた方が良いかもしれない。暗文を施すものも散見されるが、間隔の疎らなものが多い。2357の暗文は乾燥不十分であったためか、線刻状である。椀型形態のものに外面をヘラケズリするものがあり、他のものはナデまたは未調整である。口縁部が外反するも端部は直立または内傾する特徴的な形態を示すものも多く、斎宮跡第Ⅱ期第1段階前後に想定できる。2394の底部外面には浅いハケメ状の痕跡があるが、板状工具によりナデを施した痕跡と思われる。他にも外面に弱い工具痕状の痕跡をもつものがある。2358の内面には焼成後に刻まれた線刻がある。

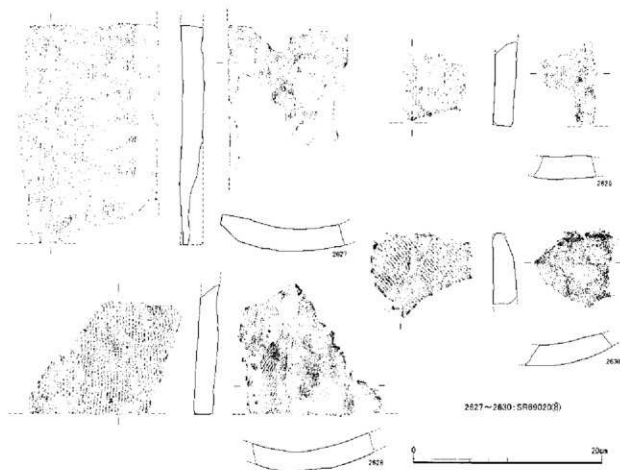
おそらく五芒星を描いたものと思われる。

2352・2395～2419は粗製椀であるが、2402・2403～2405・2419は赤褐色を呈し、形態も杯にちかい。特に2405は杯として扱う方が良いかもしれない。内面に工具痕が認められるものが散見され、2416は粗製ではあるものの暗文が認められる。

2420～2459・2461～2463は土師器の皿で、2420～2428は口径12cm以下の小型のものである。大型のものは口径15～20cm程度で、口縁部は内弯気味のものと同外反しするが端部は直立または内傾するものがある。底部外面をヘラケズリするものもあるが、大半のものは未調整である。また、放射暗文を施すものも散見される。これらは、既述した杯と同様な



第76図 第6次調査9区出土遺物実測図(1:4)



第77図 第6次調査9区出土遺物実測図①(1:4)

時期のものと考えられる。2463の底部外面には墨書があるが、小片のこともあり判読できない。一方、小型のものは平安時代末期以降に降るものである。

2482～2485は土師器の高杯、2460は黒色土器A類の杯、2464～2481はロクロ土師器である。2460は、外面をヘラケズリで調整するようであるが、磨滅のため不明確である。2483の杯底部には焼成後に刻まれた線刻がある。

2497・2522・2531は土師器の壺と思われる。古墳時代からの混入であろう。

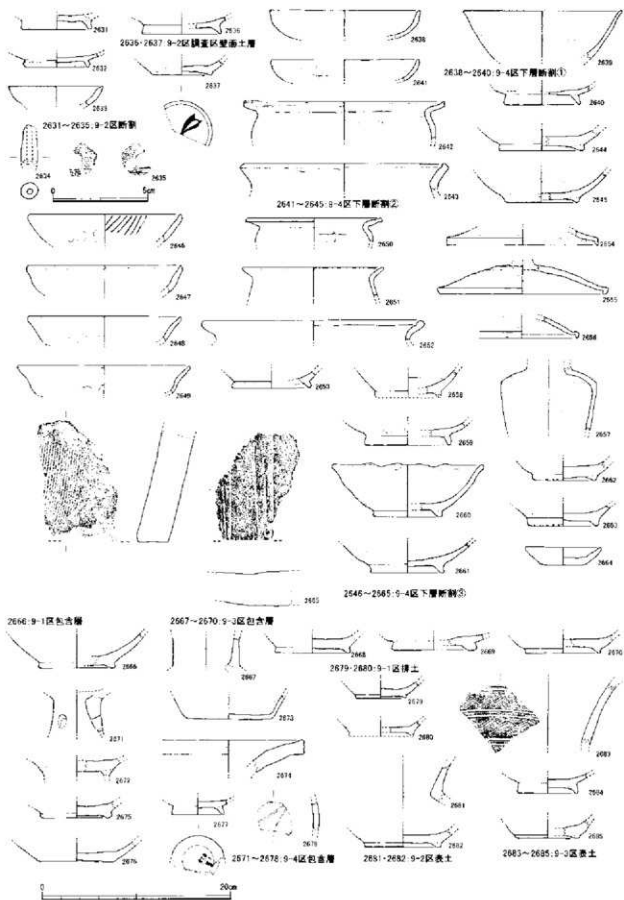
2486～2496・2498～2521・2523～2539は土師器の甕である。全体の形状が明確なものではなく、口縁部片を主に図化している。口縁端部外面に面をもつものと面が不明瞭または内に巻込み傾向を見せるものがある。内外面をハケメで調整するが、後者は縦方向の粗いハケメまたは磨滅もあるものの非常に浅く弱いハケメ、一部にはハケメが確認できないものもある。2523は口縁部と体部の境に棒状工具に

よる強いナデを一周施している。2525の底部外面には線刻があるが、浅く弱いもので記号としての意図があるものかどうか怪しい。

2535・2536は瓶の把手としておく。2540～2543は平底の鉢であるが、調整は甕と共通する。2544～2549は製塩土器、2568はロクロ土師器である。

2550～2565・2569は須恵器の杯・皿・蓋類である。焼成不良のためか、淡灰茶色を呈する軟質のものが散見される。蓋は全て宝珠柄をもつものであるが、杯には受部をもつもの、高台の無いもの、高台のあるものがある。高台の無いものの底部外面は、ロクロケズリで調整するものとロクロナデのものがある。2570は須恵器の鉢、2571は平瓶、2572～2585は須恵器の壺であるが、2574・2582は灰軸陶器である。2588は焼成やや不良で、灰軸陶器の可能性を残すが、須恵器の壺としておく。

灰軸陶器は、前述したものの他に2566・2567・2589～2602がある。ただし、2593・2594は山茶碗質、



第78图 第6次調査9区出土遺物実測図②(1:4, 2635=1:2)

逆に2601は須恵器としても違和感はない。2597は高台を故意に打ち欠いている。打ち欠き箇所は高台全周に及ぶものの部分的で、打ち欠く意図は不明である。

2603～2623は山茶碗であるが、2603は口縁端部が外反し、灰釉陶器にちかひ質感である。他のものも2604を除き、口縁端部が外反し、2609には雑ながら輪花が施されている。底部片についても、比較的高い整った高台をもつものが大半であるが、2620は高台とは思えないほど低い。2611は焼成不良で磨滅も進み、山茶碗とする確証がない。体部壁も厚く、灰釉陶器か須恵器の壺かも知れない。底部内面が使用により平滑に磨滅しているものも多い。これらの山茶碗は第Ⅱ段階のものが多いが、一部に第Ⅲ段階のものがあり、13世紀前後まで降る。

2624は不明の土製品である。不整形ではあるが、円筒状を呈するようにも見える。何かの把手または異形の土錘であろうか。2625・2626は土錘、2627～2630は瓦である。瓦は全て平瓦で、縄タキ等成形・調整は同じである。

9. その他遺構出土遺物 (第57・58図)

縄文土器、土師器、須恵器、灰釉陶器、山茶碗が出土している。1859は土師器の甕であるが、平底の鉢になる可能性もある。1877は特異な器形であるが、須恵器の鉢の底部としておく。

10. 包含層等出土遺物 (第78・79図)

2671は弥生土器の高杯で、円形の透孔を施す。

2646～2649は土師器の杯である。2646には放射暗文が施される。2647・2648は外反する口縁部で端部を上方に摘み上げるが、2649はその行為が弱く

器壁も薄い。2638・2641は土師器の皿である。2641は中世の器形を呈するが、色調は赤褐色で律令期の土師器杯の質感である。2638も同様な質感であるが、口縁部のヨコナデは範囲を縮小している。2642・2643・2650～2652土師器甕である。いずれも口縁部片であるが、2652は口縁端部を内に巻込む。

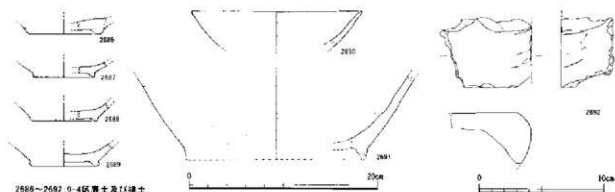
2631・2653・2672・2687はロクロ土師器碗とした。全て底部の小片で、ロクロの使用を確認できないものもあるが、形状からロクロ土師器と判断した。

2654～2656は須恵器の蓋、2673は杯、2657・2667・2678は壺、2674・2683は甕である。2678は陶器の可能性もある。外面に焼成前に刻まれた2条の線がある。

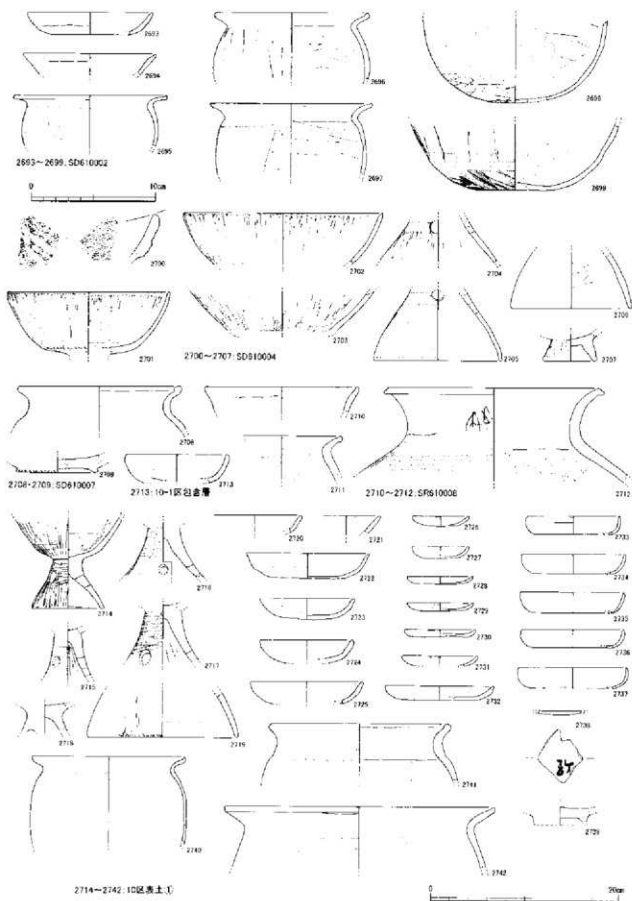
2640・2658・2659・2684は灰釉陶器碗、2632は皿としたが、柄かも知れない。高い高台をもつが、三日月高台を呈するものは2632のみである。

2636・2637・2639・2644・2645・2660～2663・2666・2668～2670・2675～2677・2679・2680・2682・2685・2686・2688～2690は山茶碗、2633・2664も同質の皿、2691も同質の鉢である。整った高台をもち、2660のように雑なものながら輪花をもつものと、2676のように非常に低く形骸的な高台のものまで多様である。2637・2661・2677の底部外面には墨痕がある。2677は文字のようであるが判読できない。2637は記号のようであるが、薄く微かに確認できるものである。2661は全体に薄く僅かな墨が認められ、文字や記号ではない。

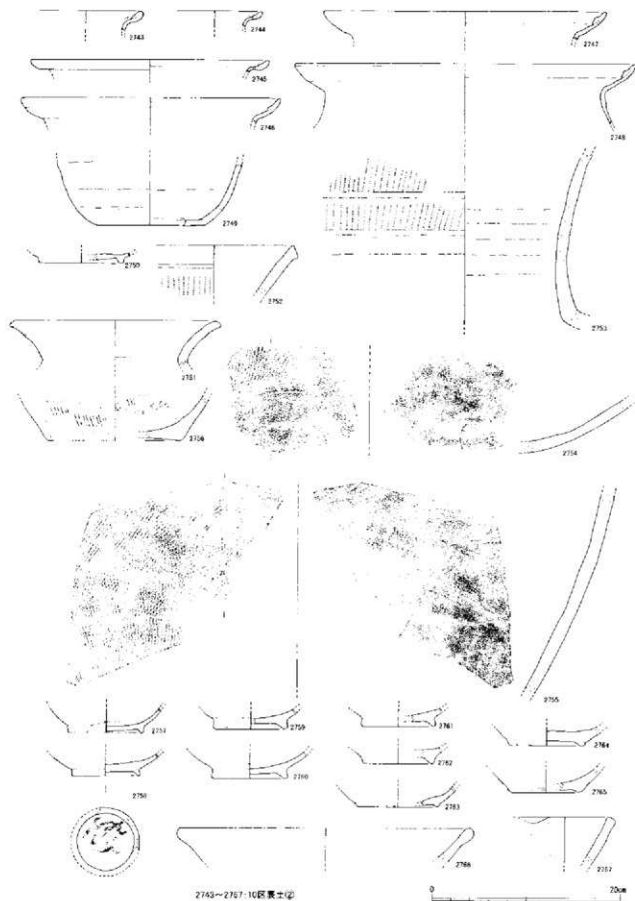
2681は陶器の壺としたが、須恵器かも知れない。2634は土錘、2635は銭貨で「元豊通宝」、2665は平瓦である。2692は石製品であるが欠損部が多く、



第79図 第6次調査9区出土遺物実測図②(1:4, 2692=1:3)



第80图 第6次調査10区出土遺物実測図①(1:4, 2700=1:3)



第81圖 第6次調査10区出土遺物実測図②(1:4)

全体の形状は不明である。原形を残す2面の境はなく、丸く円弧状に一連の面と化している。非常に平滑に研磨されているが、用途は不明である。一応、磨石としておく。

(10) 10区

1. S D610002出土遺物 (第80図)

2693・2694は土師器の杯、2695～2699は甕であるが、小片が多く全体の形状が明確なものはない。2693は図示よりも器高が高くなる可能性がある。これらの杯は斎宮跡第Ⅱ期第2段階から第3段階に相当すると思われ、共存する甕についても矛盾はない。ただし、この時期の甕は体部外面下半をヘラケズリで調整するのが主流であるが、2698・2699のヘラケズリ範囲は一部に止まっている。

2. S D610004出土遺物 (第80図)

2700は縄文土器深鉢の口縁部片で、波状口縁を呈する。沈線間に棒状工具による刺突列点文を施す。他のものと大きな時期差があり、明らかに混入遺物

である。

2707は甕の脚、2701～2707は高杯である。脚は比較的高く内弯を残しており、弥生終末期のものと考えられる。

3. S D610007出土遺物 (第80図)

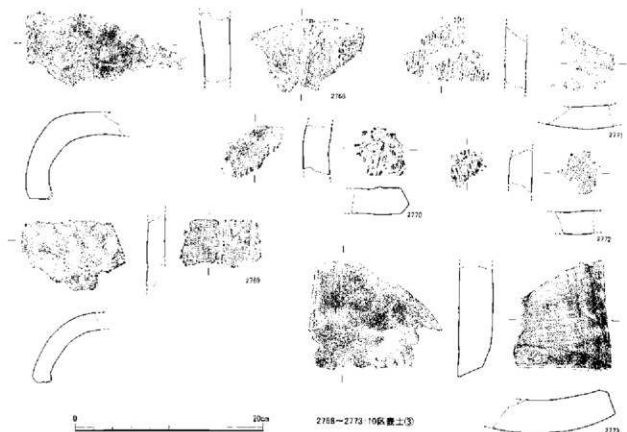
2708は土師器甕、2709は山茶碗である。2709の高台は初段痕が顕著で、第Ⅱ段階4型式以前には遇れない。高台は低くなっており、第Ⅲ段階に降るとする方が無難で、12世紀末頃とする。一方、甕の口縁端部は内に折返されているが、(仮)A段階の特徴で12世紀中頃まで降れるものである。

4. S R610008出土遺物 (第80図)

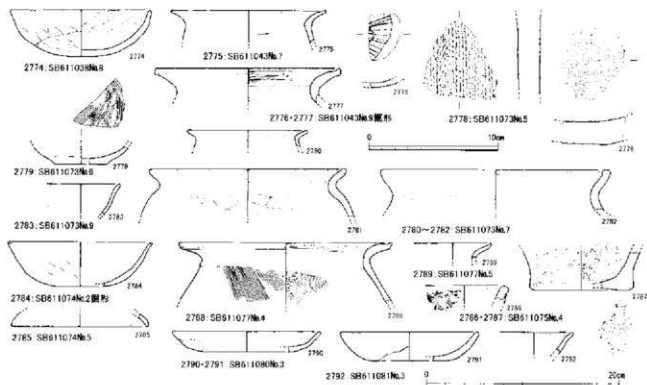
2710は土師器の杯、2711は甕、2712は須恵器の甕である。2712の頸部外面には焼成前に鋭利な工具で浅く刻まれた沈線がある。記号とするには複雑で、その意図は不明である。

5. 表土等出土遺物 (第80～82図)

2713は包含層出土、他は表土からの出土である。2714～2719は弥生時代終末期の高杯であるが、



第82図 第6次調査10区出土遺物実測図③(1:4)



第83図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図①(1:4, 2786・2787=1:3)

古墳時代に降るものもあるかも知れない。ヘラミガキでの調整を主体とするが、2718は面取状のヘラケズリで、横線を施さない。他のものの横線も雑に施文されるものが目立つ。

2713は土師器の椀で、粗製椀の系譜である。2720・2738は皿または杯、2721は杯、2722～2737は皿である。皿には大型のものと小型のものに分かれ、大型のものは器壁の厚いものと、口縁部が内湾し、器壁の薄いものに分かれる。小型のものも、それに対応する。2738の底部外面には墨書があり、漢字と思われるものの判読できない。2739はロクロ土師器の椀、2740～2748は土師器の甕または鍋である。口縁部外面に面をもつ古相のものから、端部を内に折返し、その上面のヨコナデの脆弱により多様な形態のものがあり、室町時代に降るものまで含む。2749は土師器で、鉢としておく。平底で、調整にハケメを使用せず、外面は未調整のままで粘土紐接合痕を残す粗製のものである。

2750は須恵器の杯、2751～2756は甕である。2752は口縁部外面を刺突列点文で裝飾するが、同様の2753と同一個体の可能性がある。2754は底部付近の小片であるが、円弧状の浅い沈線がある。沈

線は焼成前に施されたものであるが、やや緩慢な様相である。故意に刻まれたものではなく、製作時に円筒状の台に乗せられた際の痕跡と考えてみたい。

2757～2760は灰釉陶器の椀としたが、2759・2760は山茶椀との識別が困難なものである。2758の底部外面には墨書がある。墨書は微かなもので底部全面に付着するようにも見え、文字や記号を表したものとはいえにくい。高台も多くの箇所で部分的に欠損しており、故意に打ち欠かれたようにも見える。あるいは墨痕と関連するものかも知れない。

2761～2765は山茶椀、2766・2767は陶器の鉢であるが、両者とも山茶椀質である。

2768～2773は瓦の小片である。2768は軒丸瓦であるが、瓦当部が欠落している。2773は硬質の還元焼成、2772も同様と思われるが、焼成やや不良、他のものは酸化焼成である。

(11) 11区上層

1. 掘立柱建物柱穴出土遺物(第83図)

2786・2787は縄文土器で、明らかに混入である。2786は口縁部片で竹管による刺突文で裝飾される。

2774・2784は土師器椀である。両者とも器高が

高く、古相を保っている。2776・2792は土師器の杯、2790・2791は皿、2775・2777・2780～2782・2788・2789は甕である。甕は口縁端部外面に面をもち、頸部が肥厚する奈良時代でも古相を示すものから口縁端部を内に折返すものまで多様である。

2785は須恵器の壺、2779は黒色土器A類の椀、2778は平瓦の小片であるが、硬質に還元焼成されている。2783は灰釉陶器としたが、須恵器の質感である。

2. S K611005出土遺物 (第84図)

図示できたものは2793の陶器の甕と2794のチャートの割片である。2793は口縁部に緑帯をもつもので、6b型式前後、13世紀後半とすることができる。

3. S K611007出土遺物 (第84図)

図示したものは土師器甕(2795)のみである。底部外面に若干のヘラケズリがみられるが、基本的にハケメ調整である。

4. S K611009出土遺物 (第84図)

図示したものは土師器皿(2796)のみである。比較的器壁が厚く、口径、器高もある程度の規模を残している。小型皿B2～B3類に相当し、13世紀の内に収まるものと考えられる。

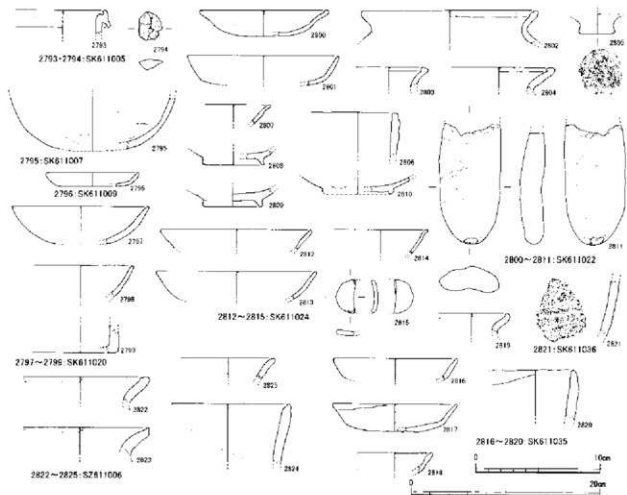
5. S K611020出土遺物 (第84図)

2797・2798は土師器の椀、2799は製塩土器である。2797・2798は椀ではあるが、明赤褐色を呈する精製のものである。ヨコナデの範囲は輪小傾向を見せ、指頭圧痕も目立ち始めていることから、斎宮跡第II期の後半のものであろうか。

6. S K611022出土遺物 (第84図)

2800・2801は土師器の杯、2802～2804は土師器の甕である。甕の口縁端部は内に折返しており、斎宮跡第III期第2段階以降で11世紀から12世紀中頃までに収まるものか。

2805は灰釉陶器の皿で、高台を意識して粘土塊



第84図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図②(1:4, 2794・2811・2821=1:3)

から切り離されている。2806は製塩土器、2807～2810は灰釉陶器の椀であるが、2809は山茶碗との識別が困難である。2811は欠損しているが棒状の石材で、先端に使用痕がある。

7. S K 611024出土遺物 (第84図)

2812・2813は土師器の杯、2814は山茶碗と透うもの灰釉陶器とした。2815は用途不明の土製品である。土師質で、粘土塊を円盤状に延ばした形態である。

8. S K 611035出土遺物 (第84図)

2816～2818は土師器の杯、2819は甕、2820は製塩土器である。土師器杯は底部外面未調整で、口縁部は特徴的な屈曲を呈する。斎宮跡第Ⅱ期でも前半のものか。共存する2819とも大きな時期差はない。

9. S K 611036出土遺物 (第84図)

図示できたものは縄文土器の2821のみで、混入と思われる。磨減が激しく、小片のため詳細は不明であるが、複数の沈線が確認できる。

10. S Z 611006出土遺物 (第84図)

2822・2823は土師器甕、2824は瓶、2825は山茶碗である。山茶碗は口縁部の小片であるが、口縁端部は若干外反を残す。第Ⅲ段階第5型式～第6型式と考えられ、13世紀前後のものであろう。

11. S D 611001出土遺物 (第85～103図)

小規模な溝から多量の遺物が出土している。遺物は最も出土密度の高い箇所では、埋土より土器のほうが多い状態であった。この様子から、時間をかけて埋没したものととは考え難く、溝ではあるものの、一括性は高いものと考えられる。土師器の出土が大半で、多くの杯皿類と共に多量に出土した製塩土器が目される。

2826は縄文土器の口縁部片である。内外に条痕を施すが、明らかに混入である。

2827～2976は椀と称すべきものも含むが、土師器の杯とした。外反する口縁部の端部が上方に弱く積み上げられるものと積み上げが不明瞭または認められないものが混在する。口縁部のヨコナデも底部近くまで及んでいるものが多いが、口縁部全体の外傾はやや進んでいる。放射暗文や螺旋暗文を施すものも一定量存在する。底部外面の調整はナデまたは

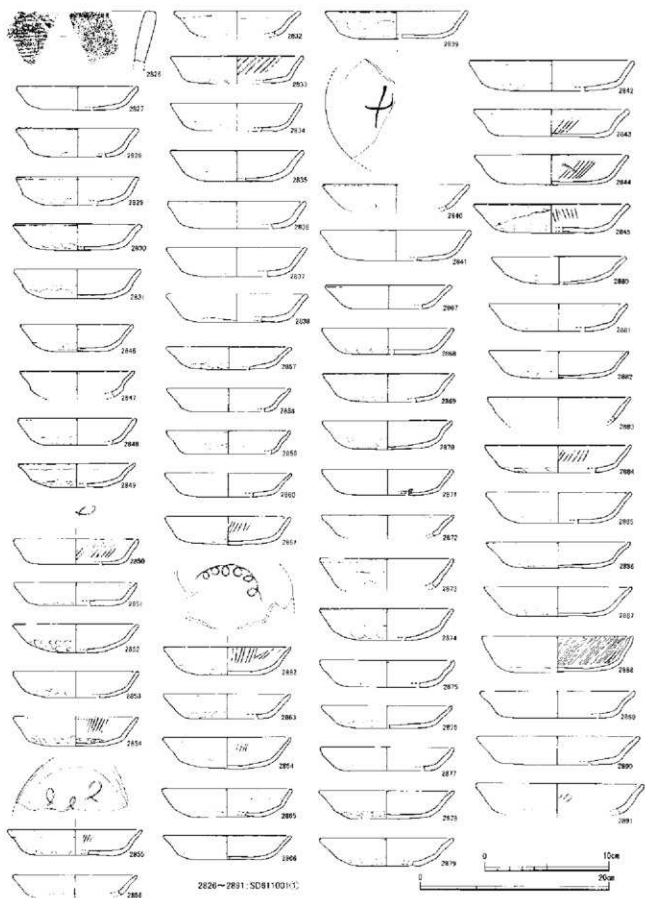
未調整で指頭任痕の目立つものも散見される。これらから、斎宮跡第Ⅱ期第2段階と第3段階の中間に相当するものと考えられ、9世紀中頃に位置付けられる。また、器壁が薄く新相を示すものもある一方、底部外面をヘラケズリする前代の手法を用いるものも散見される。これらは、既述した一括性の高い出土状況から、個体差と認識しておく。2839・2896の底部外面には墨書がある。2839は欠損もあり判読不明であるが、2896は「井」と記される。この2896の暗文は特異なもので、放射及び螺旋暗文を施した後、暗文で「×」を描いている。2844の口縁部内面には線刻がある。判然としなが、焼成後に刻まれたものと思われる。溝幅が広く緩慢で、工具の角による削痕のようにも見える。記号等を意識した線刻とは思えない。

2977～3000は精製の椀としたが、前述したように杯との識別が困難なものを含む。3000のみは高台をもつ。内面に暗文を施すものが大半で、暗文の認められなかったものも磨減によるものと思われる。本来は暗文が施されていた可能性が高い。なかには、放射暗文を格子状に施すものも散見される。外面の調整は未調整が主流であるが、ヘラケズリやヘラミガキを施すものも散見される。

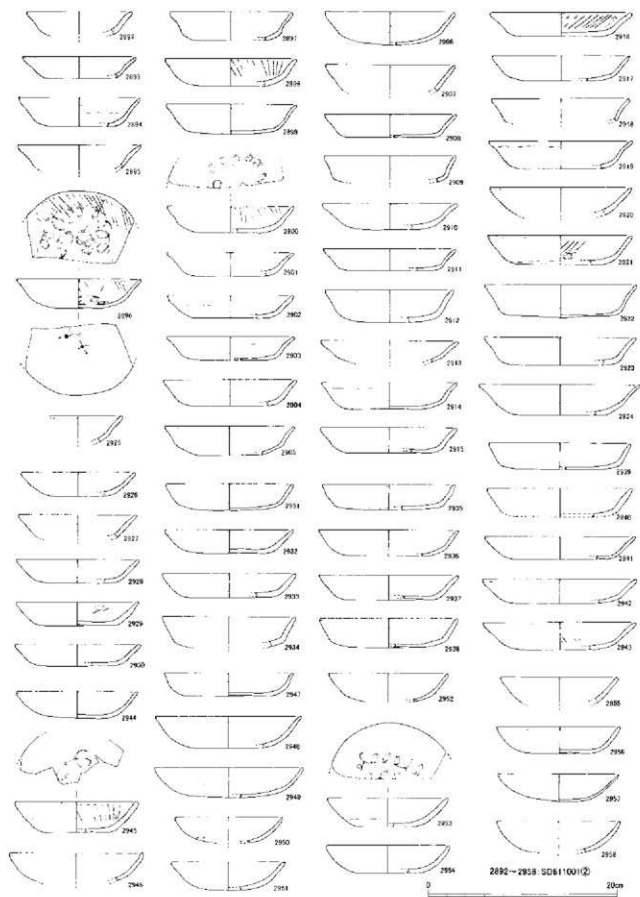
3001～3071は土師器の皿で、3072は皿の高台と思われる。口縁部の形態、調整、暗文の状況は杯と同様である。皿という器形の特徴から、放射暗文を施さないものも散見される。3060は角の丸いジグザグ状の放射暗文を底部から施し、螺旋暗文を省略している。3070は螺旋暗文の上にさらに直線状の暗文が1条認められ、判然としなが「×」状に見えなくもない。杯(2896)に見られたように「×」を暗文で描いたものかも知れない。

3073・3074は土師器の蓋、3075～3079は高杯、3080はロクロ土師器の皿である。高杯は小片のため全体の形状は不明確であるが、短脚のものが多く、外面の調整がハケメのものも、面取りを意識している。3079は杯部との接合部がやや炭化しており、フイゴの羽口に転用されたものかも知れないが、小片のため確証を欠く。ロクロ土師器は時期がやや降るため混入としておく。

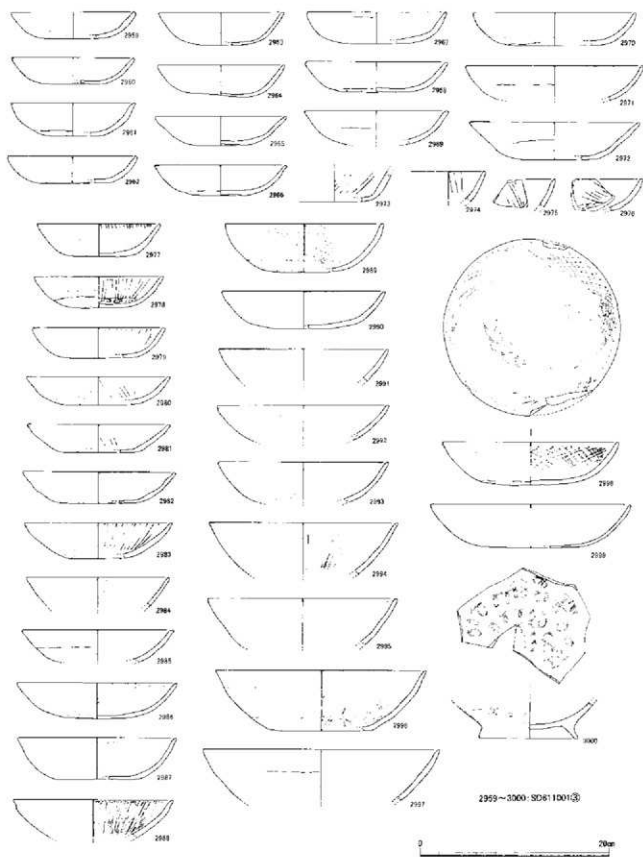
3081～3144は土師器の甕、3145～3150は瓶と



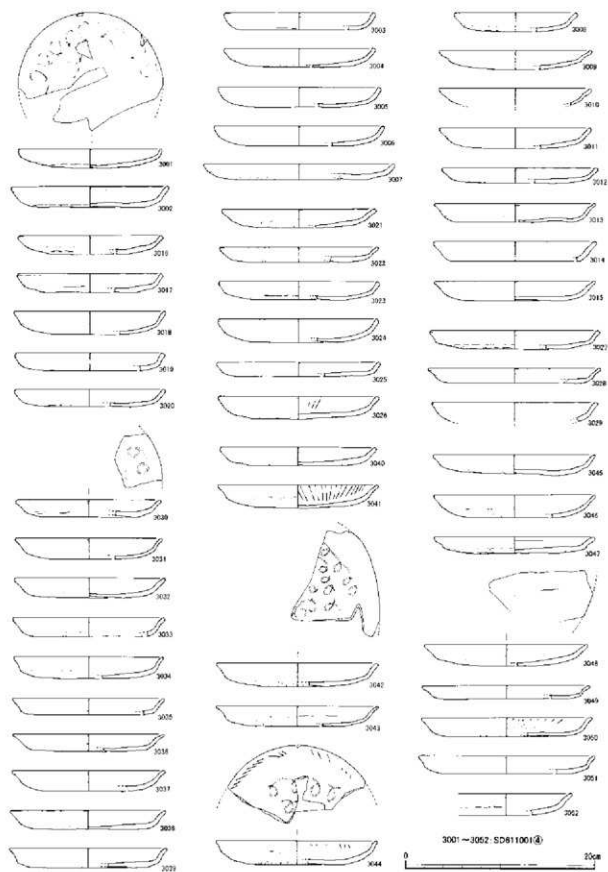
第85図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図③(1:4, 2826=1:3)



第86図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図④(1:4)



第87図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図⑤(1:4)



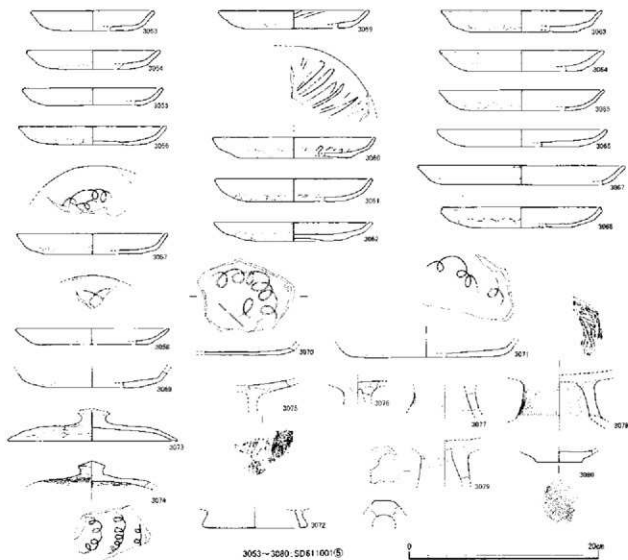
第88圖 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図⑥(1:4)

したが、3145は磨減が激しいこともあるがハケメが確認できず、器壁もやや薄い。杯等の別器形の可能性がある。また、把手は甕や鍋のものの可能性もある。甕の口縁部は内に折返すものは無いもののハケメは縦方向の比較的粗いものである。体部下半が確認できるものは全て外面をヘラケズリで調整しており、杯皿類と同時期の特徴を示している。3127のヘラケズリは、多数の沈線が交錯する状況呈している。特異な工具での調整の結果かも知れない。3082の底部外面には焼成前に「大」とヘラ書されている。3142にも焼成前に刻まれた沈線が1条認められる。3143は焼成後に蛇行するジグザグ線が刻まれているが、焼成後に工具等の角で刻まれたようで、鋭利さに欠ける。記号としての意図も理解し難い。

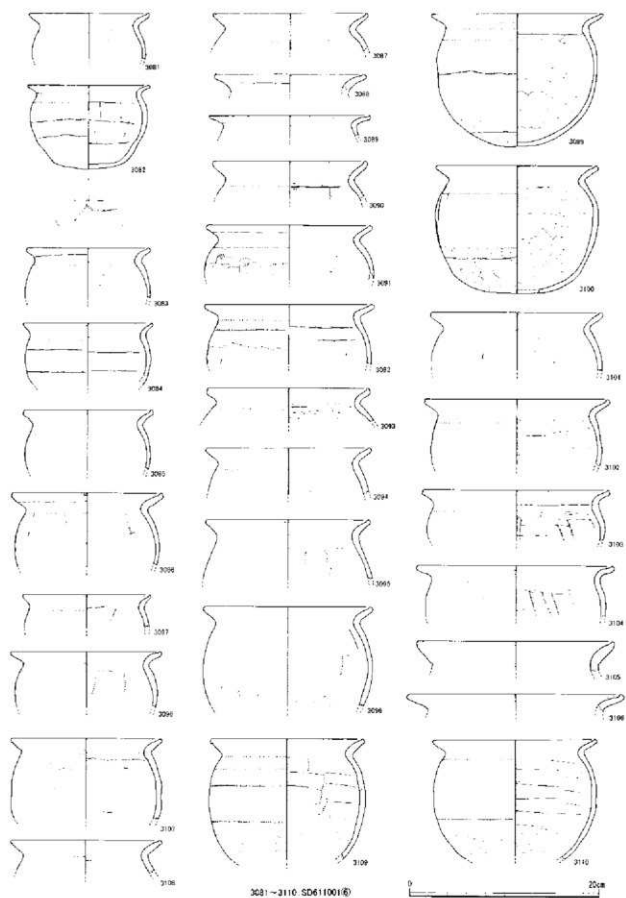
3151～3185は平底の鉢である。土師器で、口縁部形態や調整は甕と共通である。ただし、3166のように外面全面をヘラケズリするものもある。3174の体部下半は、多数の沈線が交錯する状況呈する3127と同様なものである。3177の底部外面には墨書があるが、判読できない。

3186・3187は土師器の甕とした。3186は斎宮跡で須恵器の甕Bと称されるものを模倣したかのような形態である。面取りを意識するかのような縦方向の強いヘラケズリで外面を調整し、さらに簡易な横方向のヘラミガキを施す。3188も同様に須恵器の横瓶を模倣したかのような特異な器形である。製作技法も須恵器のそれと共通性が高い。

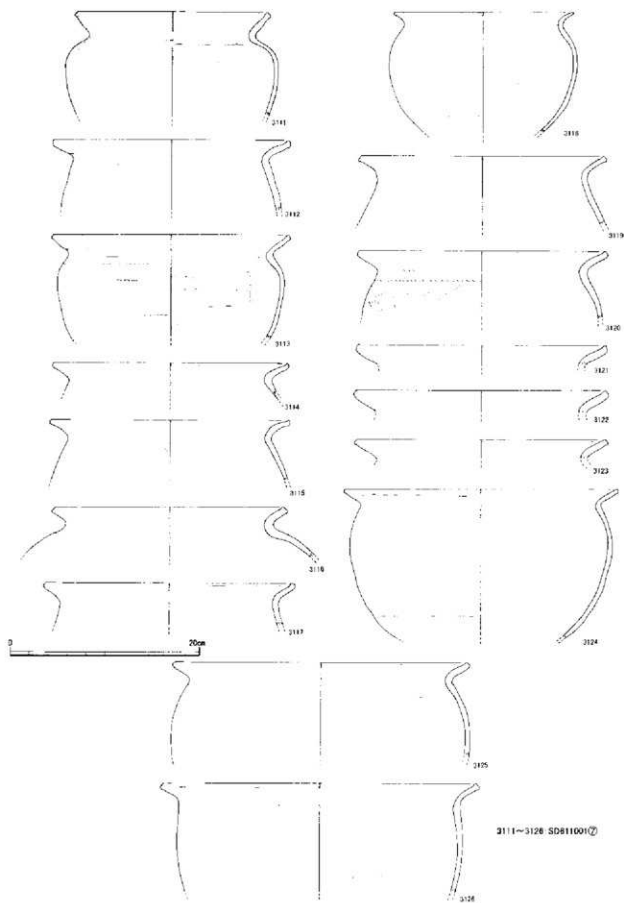
3189～3191は黒色土器のA類、3192は移動式の



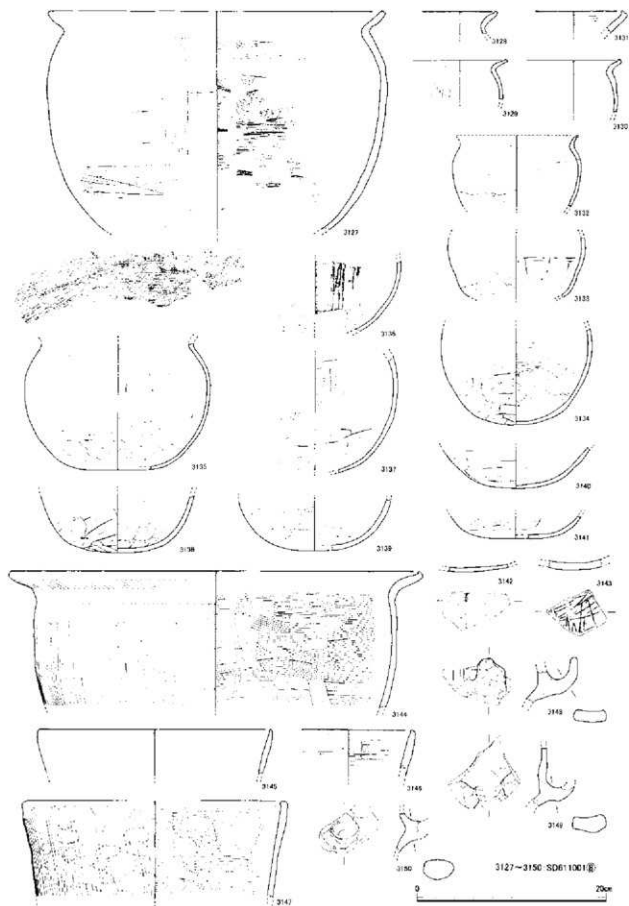
第89図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図⑦(1:4)



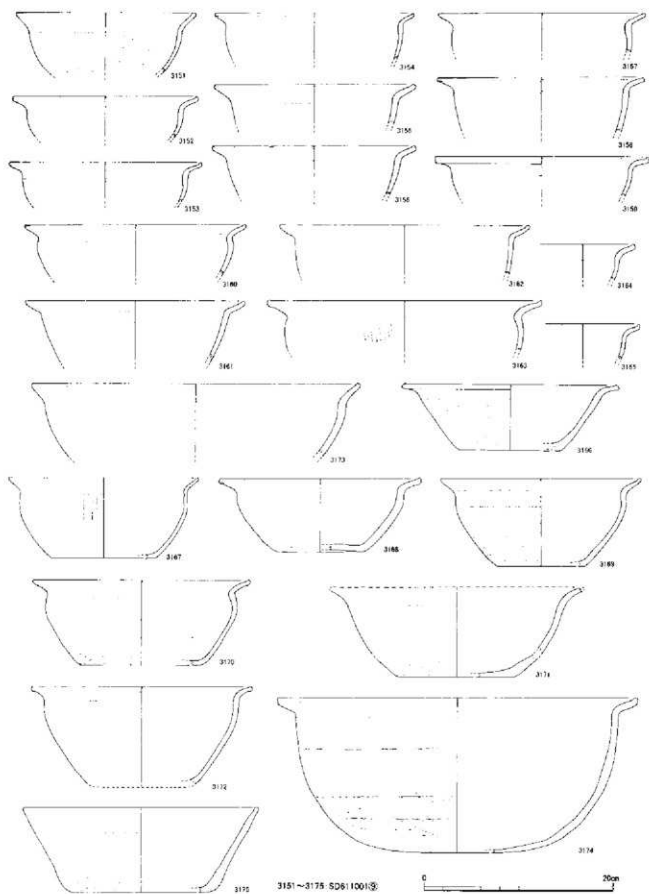
第90図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図⑧(1:4)



第91図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図⑨(1:4)



第92図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図⑩(1:4)



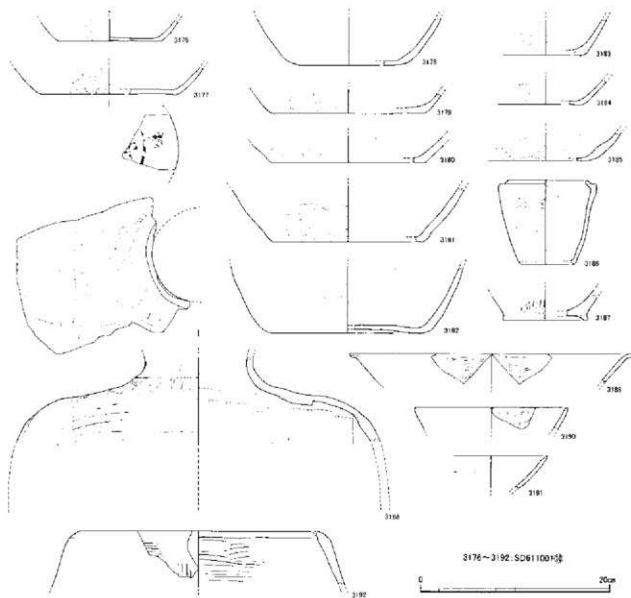
第93図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図①(1:4)

甕である。3189はA類であるが、外面にもヘラミガキを施している。

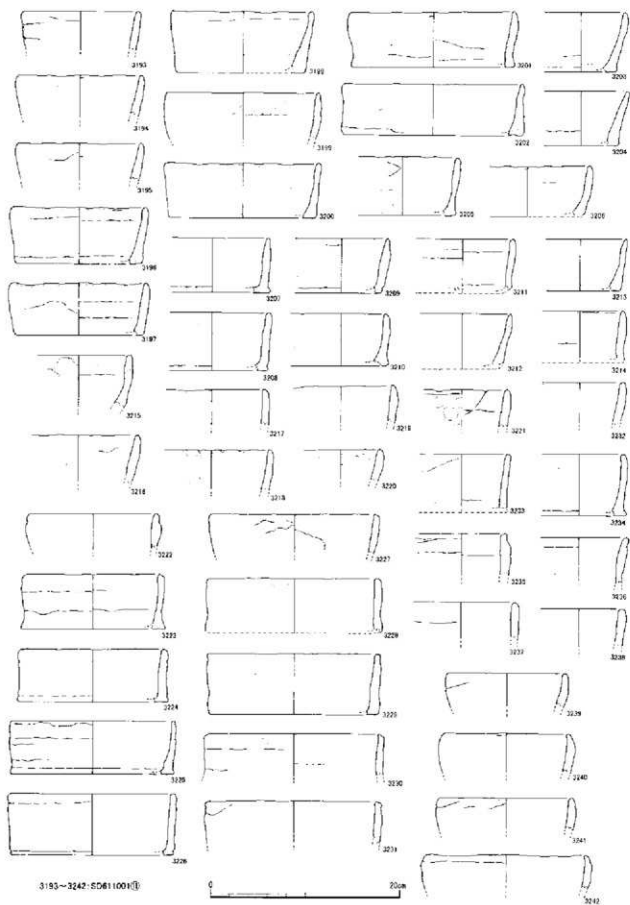
3193～3463は製塩土器である。極めて薄い底部に粘土紐を巻き上げて成形する単純な形態である。小片が殆どのため口径が不正確ならざるを得ないが、器高は5.5～6.6cmに大半のものが取まる。粘土紐は3段程度を巻き上げるが、3207・3208のように粘土紐接合痕が確認できず、1本の紐で成形しているものも散見される。外面は指頭圧痕や粘土紐接合痕、接合により生じる器壁の凹凸を残す。内面はナデにより調整するが、工具によるものと思われ、ハケメ状になるものもある。3207は内部下半に非

常に強い工具ナデを施している。3348・3383・3384の底部外面には明らかに胎土とは異なる砂が付着している。また、3430は判然としないが、初級甕の可能性もある。

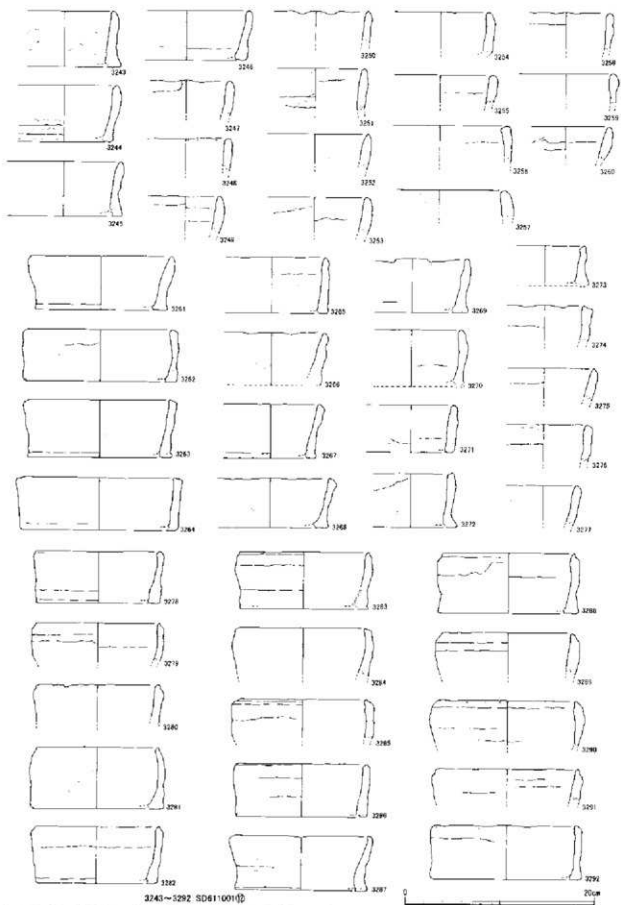
3464～3492は須恵器である。殆どが小片で、全体の形状が明確なものはない。3464は蓋、3465～3467は杯、3468は高杯、3469～3489は甕、3490～3492は壺である。3472と3474、3475と3476、3487と3489は同一個体の可能性がある。甕の体部内面の同心円文は非常に浅く微かなものが多い。3481の外面にはタタキの後、ヘラ等の先端で記された沈線が2段に巡る。3484の外面にも線刻があるが、弱く



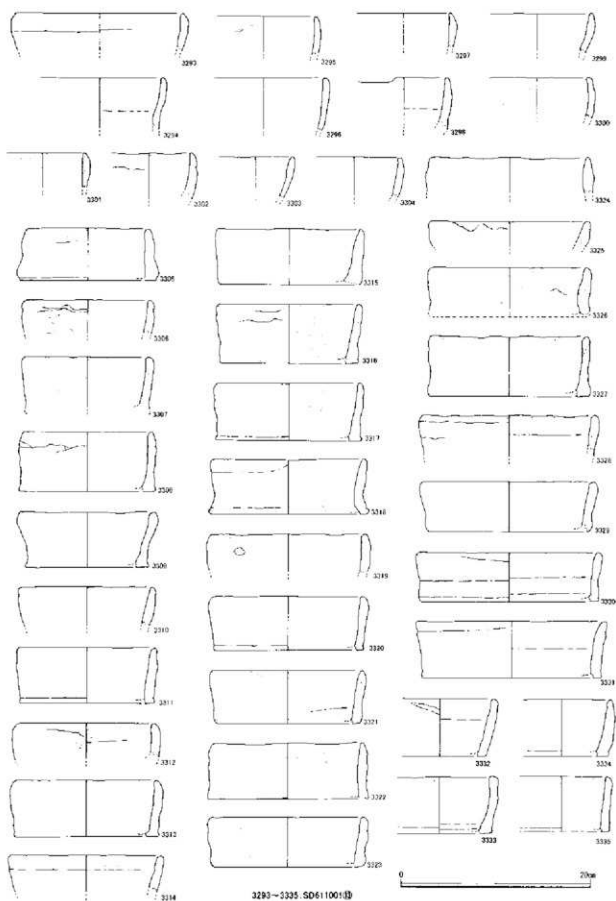
第94図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図⑫(1:4)



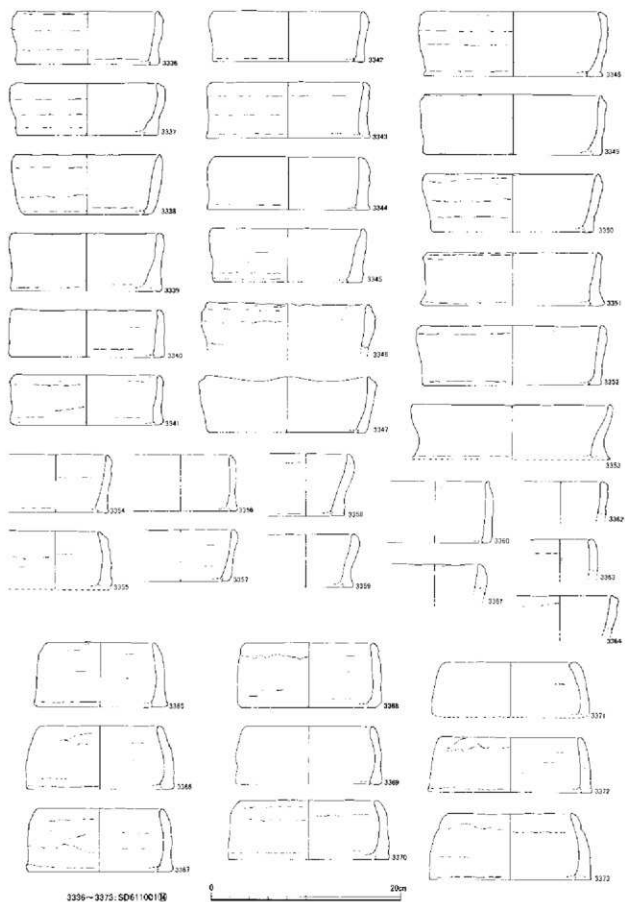
第95図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図⑬(1:4)



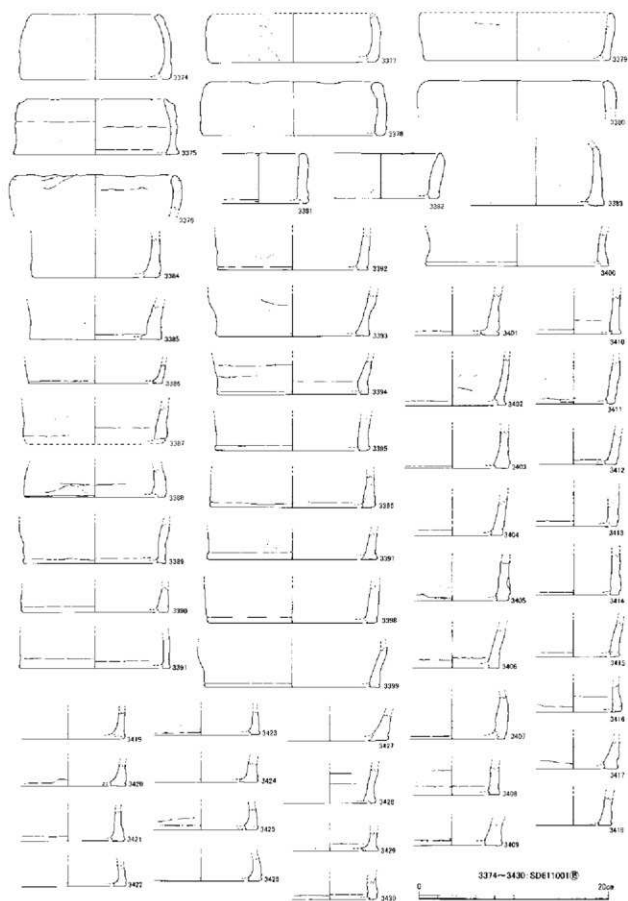
第96圖 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図①(1:4)



第97圖 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図⑬(1:4)



第98圖 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図⑤(1:4)



第99図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図①(1:4)

不定形で記号としての意図を疑う。3487は穿孔が補修されている。別の粘土を孔に雑に充填しているが、充填した粘土も焼成されている。部分的に酸化焼成を呈しており、補修後再度焼成されたものであろう。

3493は灰釉陶器、3494は緑釉陶器とした。3494は硬質であるが、釉が微かに確認できるていどである。3495～3516は土錘、3517はワイゴの羽口であるが土師器の高杯の脚部を転用している。先端部に二次被熱がある。3518は敲石、3519は鉄製品で釘または鑿か。

12. S D 612002出土遺物 (第104図)

S D 611002出土遺物と図示しているが、S D 612002で12区の遺物である。3520・3521は土師器の皿、3522は須恵器の壺、3523は灰釉陶器の皿である。3523は段皿で、灰釉をハケ塗される。灰釉は厚く、K-14号窯式まで廻る可能性がある。

13. S D 611004出土遺物 (第104図)

3525～3528は土師器の皿、3529は精製の椀または大型の杯、3539は粗製椀である。3531・3532は壺、3533・3534は製塩土器、3535は灰釉陶器の椀、

3536は底部外面に糸切痕を残すが、須恵質である。

3525・3528の口縁端部は外反し、土師器甕の口縁端部は両者とも外に面をもつ。これらから斎宮跡第Ⅱ期第3段階に相当するものと思われ、9世紀後半の時期が与えられている。

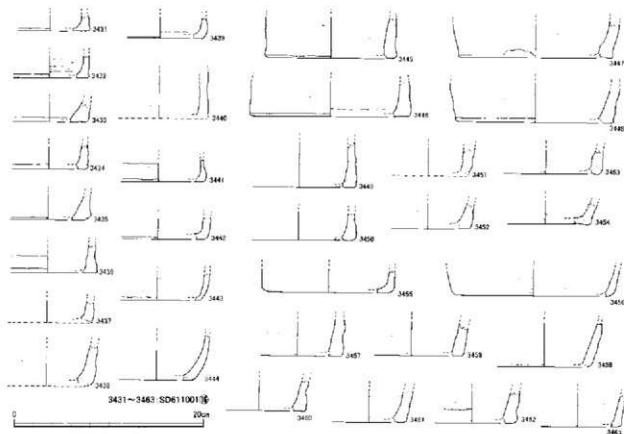
14. S D 611008出土遺物 (第104図)

3537は土師器の杯、3538は壺、3539は須恵器と遜うが灰釉陶器の蓋としておく。3537は器高が高く、底部近くまでヨコナデが及んでいるが、口縁端部は外反したままである。土師器甕の口縁端部は内に巻込む傾向は無く、これらは斎宮跡第Ⅱ期第3段階に相当し、9世紀後半のものと思われる。

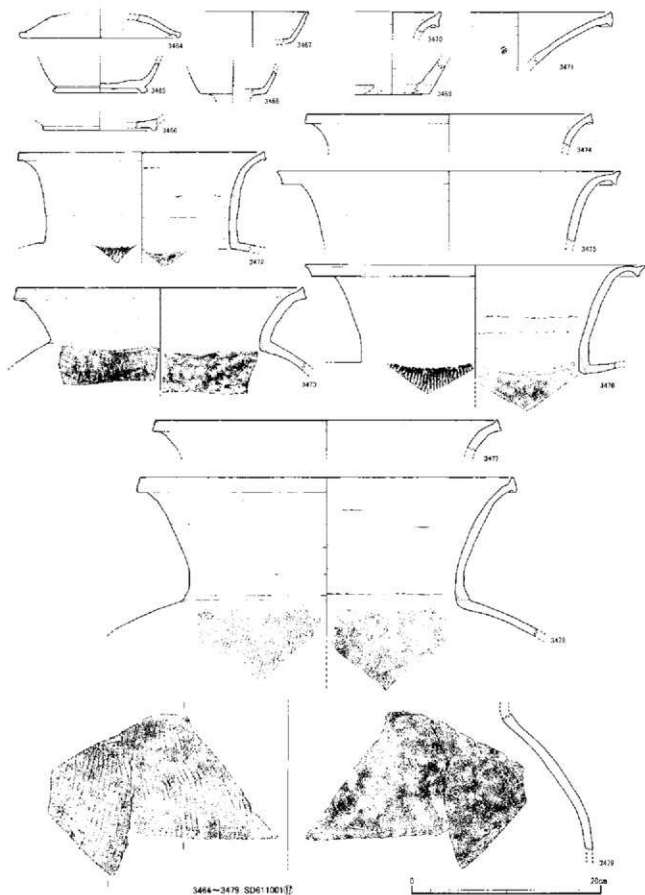
15. S D 611013出土遺物 (第104図)

3540は弥生土器の底部片としておく。3541はS字状口縁台付壺の脚であるが、脚は外傾し端部の折り返しは顕著である。

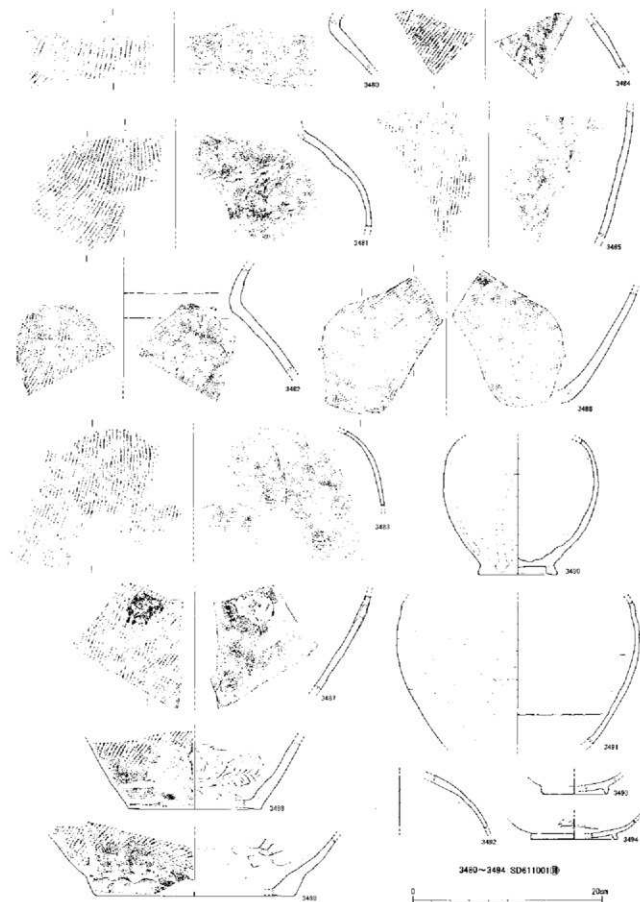
3542・3543は土師器の杯、3544も杯皿類で高台を欠損している。大型のため、一応、盤としておく。3545は土師器の壺、3546～3548・3550～3552は鍋である。鍋は器壁が薄く、口縁端部は内に折返す



第100図 第6次調査11区上層遺構断面出土遺物実測図⑩(1:4)



第101圖 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図⑩(1:4)



第102図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図②(1:4)

が断面三角形を呈する。第4段階とされるもので、16世紀まで降る可能性がある。

3549は製塩土器、3553・3554は須恵器の甕、3555・3556は陶器で3555は甕、3556は壺である。3554の外面上には鎖状の刺突文で装飾される特異なものである。3555のタタキは2条の太短い並行線を残すが、その上から雑なヘラケズリを施している。その工具痕はハケメ状を呈しているが、ハケメより工具の当たりが強い。

16. S D611025出土遺物 (第104図)

3563・3564は土師器の皿、3565は須恵器の壺であるが、器壁が剥離している。3566も須恵器であるが、欠損が多く不明であるが円面碗と思われる。3567は山茶碗、3568は土鍾である。山茶碗は均質のもので高く整った高台をもつ。第II段階に相当するものと思われ、12世紀代のものとなる。一方、土師器皿は器壁が薄くなり、口径は10～12cmに縮小している。口縁部の内弯は弱いが、古く見てもA3類で13世紀ということになる。

17. S D611026出土遺物 (第104図)

3569～3572は土師器の杯、3573は粗製碗、3574は甕である。土師器杯は器高がやや減じているものの口縁部のヨコナデは底部近くまで及ぶ。外反する口縁部も端部を上方に積み上げる傾向がみえ、斎宮跡第II期第2段階に相当するものと思われ、9世紀

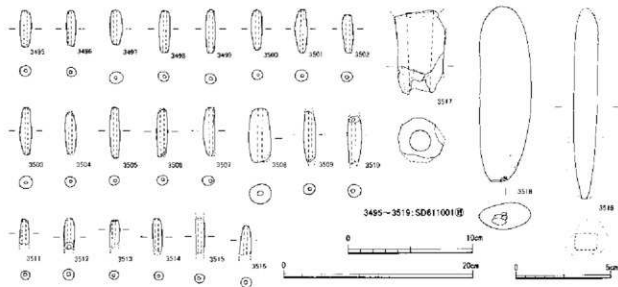
前半の時期が与えられている。

18. S D611027出土遺物 (第105・106図)

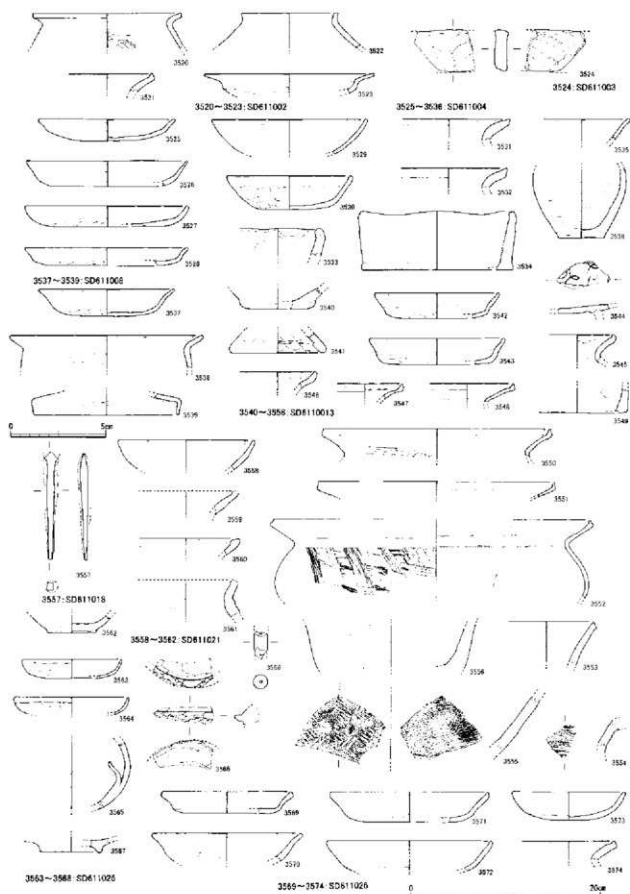
3575～3582・3585～3587は土師器の杯である。口縁部は外反するものの端部は上方に積み上げられる。底部外面の調整はナデまたは未調整であるが、ヘラケズリを施すものも散見される。これらから斎宮跡第II期第1段階まで遡らせることも可能である。3587は他のものとは異なり、口縁部の外反はない。器壁もやや薄く、3592のような碗とした方が良いかも知れない。3583・3584・3588・3594～3596は土師器の皿で口縁部形態や調整は杯と共通である。3594の内面には焼成後に刻まれた線刻がある。直線のみで、記号としては単純なものである。3597・3598も杯皿類の底部で、3597の外面上には墨書があるが判読できない。

3689～3593は土師器の碗であるが、3589・3590は粗製碗、他は精製の碗または大型の杯である。3599は土師器の蓋であるが、天井部にハケメを残す。3600は土師器の高杯であるが、古墳時代からの混入であろう。

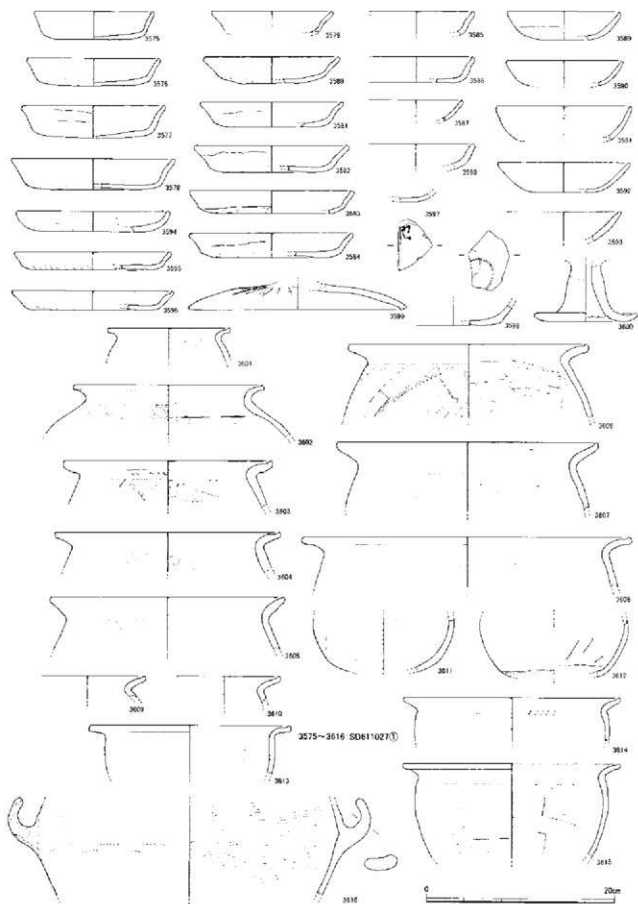
3601～3616は土師器の甕、3617～3619は瓶としたが、瓶は把手片や底部の小片である。口縁部は外に面をもつものが主流で、端部を上方に積み上げるものも多い。3603の頸部外面には3個1組の刺突がある。ハケメの方向とは異なり、単に工具の当



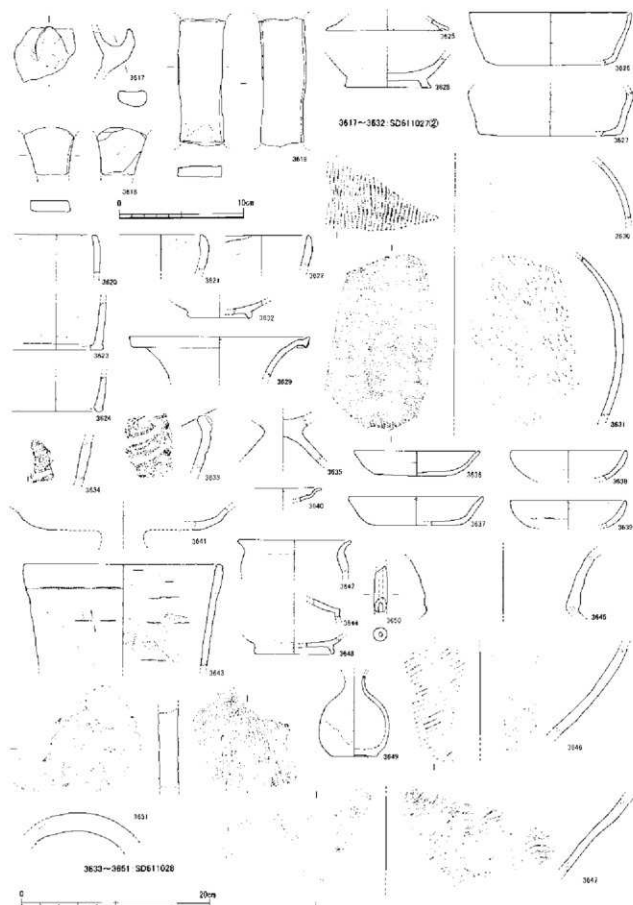
第103図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図(1:4, 3518=1:3, 3519=1:2)



第104図 第6次調査11区上帯遺構面出土遺物実測図(1:4, 3557=1:2)



第105図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図②(1:4)



第106図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図②(1:4, 3633・3634=1:3)

たりとはできないが、故意に記したものとしても文様としての効果は疑問である。3614の内面にも類似の痕跡があるが、こちらは、縦方向の浅いハケメが若干残る部分もあるので、工具の当たりと解釈して良いものと思われる。

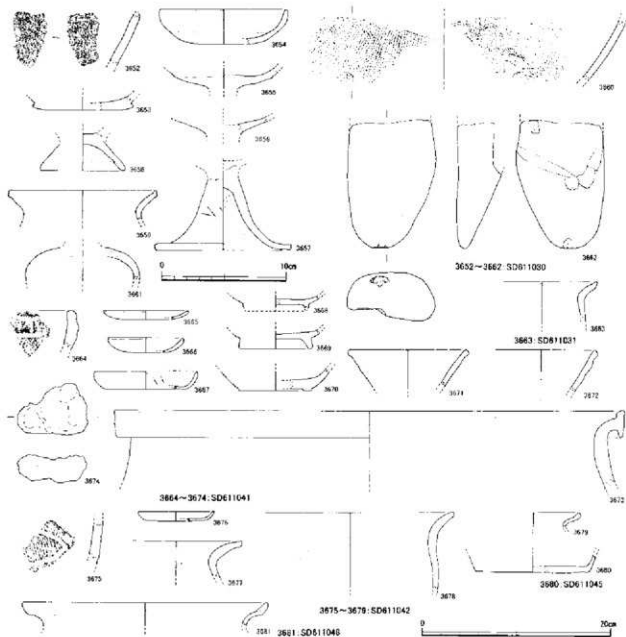
3620～3624は灰軸陶器、3625は須恵器の蓋、3626は須恵器の杯、3627は平瓶の小片と思われる。これらは前代からの混入であろう。3628は須恵器の壺、3630・3631は甕、3629は灰軸陶器の壺、3632は椀である。3630の当て具は溝のないもので、

微かに円形の押圧痕を残すのみである。3631は三日月型の高台を呈する。

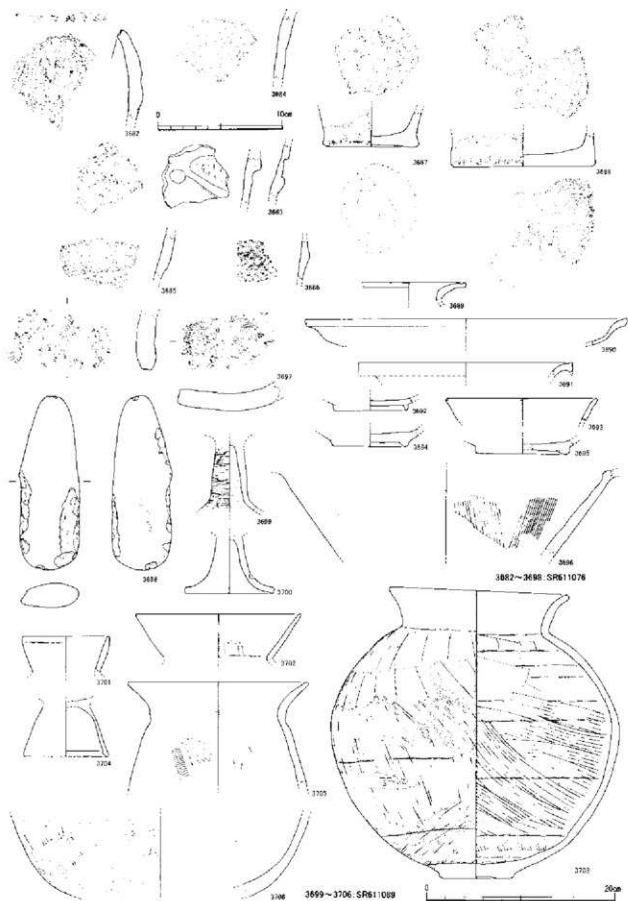
既述したように、土師器杯・皿類は斎宮跡第Ⅱ期第1段階まで遡らせることもできそうであるが、灰軸陶器が出土しており第2段階まで降る可能性もある。

19. SD611028出土遺物 (第106図)

3633・3634は縄文土器、3635は土師器甕または壺の脚である。3633は深鉢の口縁部片で波状口縁を呈する。沈線間を条線で充填する。



第107図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図②(1:4, 3652・3662・3664・3675=1:3)



第108図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図②(1:4, 3682~3688・3698=1:3)

3636・3637は土師器の杯、3638・3639は椀、3640は皿、3641は高杯、3642は甕、3643は瓶である。杯は両者で時期差がある。3636は比較的器壁が薄く、口縁部は端部まで外反したままで、ヨコナデの範囲も縮小している。3640の皿も同様であるが、器壁がさらに薄くなり新相を示す。一方、甕(3642)の口縁は内に折返す様子がなく、椀は赤い発色であるが、粗製椀の系譜にあるものである。

3644は須恵器の壺、3646・3647は甕、3648は灰軸陶器の椀、3649は壺、3645は甕、3650は土鉢、3651は九瓦である。3646の内面の同心円文は細く微かなものである。3648の灰軸陶器椀は三日月高台を呈し、底部外面をロクロケズリするものである。3649は底部を糸切のままで、肩部に掛る灰軸は化粧掛けを呈する。

これらから、前代からの混入が多いものの、斎宮跡第Ⅱ期第3段階でも後半以降と考えられ、9世紀中頃としておく。

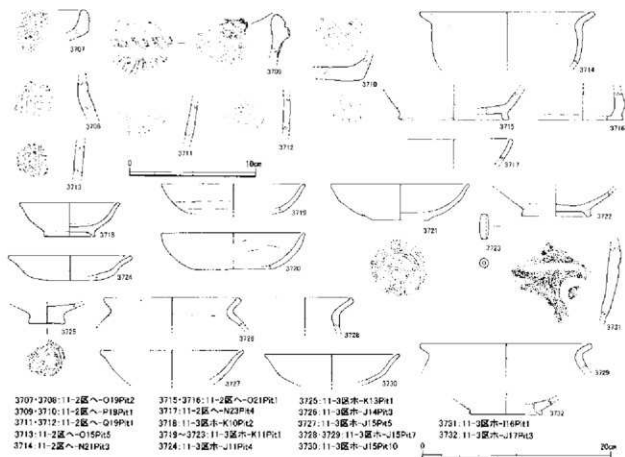
20. S D611030出土遺物 (第107図)

3652は縄文土器、3653は弥生時代から古墳時代にかけての壺の底部と思われる。3654は土師器の椀であるが、不明確ながら底部外面にヘラケズリの痕跡がある。3655～3657は土師器の高杯である。ヘラミガキは確認できず、指頭圧痕を残す雑な仕上げである。3658は土師器の脚であるが、指頭圧痕を残す雑な仕上げで、S字状口縁付台として終末期のものである。3659は土師器の甕、3660は須恵器の甕である。3660は酸化焼成で、内面の当て具痕をナアにより消している。3661も須恵器の壺、3662は先端に敲打痕があり、敲である。

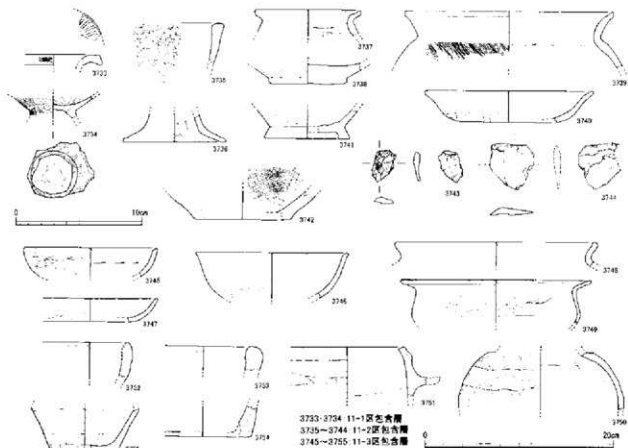
21. S D611041出土遺物 (第107図)

3664は縄文土器の口縁部片で沈線間に刺突を施す。

3665～3667は土師器の皿である。3667は口径が11cm程度、口縁部は内弯気味で端部が尖る。A4類と思われ、他のものも個体差はあるが、同様な時



第109図 第6次調査11区上層遺構面出土遺物実測図(1:4, 3707～3713・3731=1:3)



第110図 第6次調査11区上層出土遺物実測図(1:4、3735・3743・3744=1:3)

期と思われる。

3668は灰釉陶器の椀、3669～3672は山茶椀、3673は陶器の甕である。山茶椀の口縁部の外反は認められず、3670の高台は低く形骸的である。第Ⅲ段階第7型式以降のものであろう。

3674は炉壁の小片と思われるものである。内側は還元状態で、ガラス質等の付着がある。

土師器皿は遡っても13世紀末、山茶椀は13世紀中頃の時期が与えられている。陶器の甕は常滑と思われる、13世紀後半から14世紀の特徴を示している。

22. S D611042出土遺物 (第107図)

3675は縄文土器の小片で弯曲する沈線で区画された内側に条線を施している。3676は器壁が薄い土師器の皿、3677-3678は口縁端部外面に面をもつもの、3679は口縁端部を内に折返し、その上面に強いヨコナデを施すもので、鍋と称すべきものである。

23. S R611076出土遺物 (第108図)

混入と思われるが、比較的多くの縄文土器が出土している。

3682～3688は縄文土器である。3682は波状口縁を呈し、棒状工具による縦長の刺突文を施す。押型的な様相を呈する特異な文様である。3684は磨り消し縄文、3685も沈線間に縄文を施すが、磨滅のため明白でない。3683・3686は隆帯による区画と刺突文で裝飾するもので、3686は羽状を呈する。

3689は土師器の甕、3690は焙烙、3691は須恵器の甕、3692は灰釉陶器、3693～3695は山茶椀、3696は陶器の播鉢、3697は平瓦である。3692の高台は三日月状を呈し、3695は比較的整った形態の高台ではあるが、貼り付けは雑である。

24. S R611089出土遺物 (第108図)

古墳時代の遺物が多く出土している。

3699・3700は高杯である。3699は脚柱部を横方向にヘラミガキを施す、当地域では特異なものである。3700は穿孔を試みているが、途中で放棄されている。3701・3702は直口壺、3703・3706も壺である。3703は完形ちかくまで接合できたが、体部下半の1/4ほどの破片がなく、大きく穿孔されている。

た可能性がある。3704・3705は甕であるが、3704は脚台端部の折り返しが顕著である。3705は壺にちかい形態であるが、長胴壺になるものと思われる。内面をヘラケズリで調整するが、その後、鋭利な工具による波状の痕跡が認められる。調整の一環かどうか不明である。

25. 小穴出土遺物 (第109図)

3707～3713・3731は縄文土器であるが、全て小片である。沈線によって文様を描いているが、沈線は枝先等の棒状工具により押し引かれている。

3724・3730は土師器の杯、3717は皿で、3717の口縁端部には細い沈線が1条施される。3719・3720は土師器の粗製碗の系譜にあるもの、3714・3726・3728・3729は甕である。

3721・3722・3725はロクロ土師器の碗、3716は製塩土器、3723は土鍾で、3716は粘土紐接合面から擬口縁風に欠落している。

3715は須恵器の壺、3732灰釉陶器の碗、3718・3727は山茶碗で3718は小碗、3727の口縁端部も外反している。

26. その他遺構出土遺物 (第104・107図)

土師器、須恵器、鉄製品が出土しているが、土器はいずれも小片で、全体の形態が明確なものはない。3557は角釘と思われる。

27. 包含層出土遺物 (第110図)

3735は縄文土器である。外面に条線状の沈線が見えるが、小片のため工具痕との識別が困難である。

3733は弥生土器の広口壺で、繊細な波状文と刺突文で装飾している。3738も弥生土器の壺の底部、3737も受口状の甕と思われる。

3740は土師器杯、3747は皿、3745・3746は碗であるが、碗は粗製碗の系譜ではなく、表面をヘラミガキやナデで平滑にした精製のものである。3736は土師器高杯、3734・3739・3748は甕、3751は羽釜、3749は土師器鍋で、3750も土師器の壺としたが指頭圧痕や粘土紐接合痕を顕著に残す粗製のものである。3734は台付甕の底部片であるが、脚台が打ち欠かれたように欠損している。

3741は須恵器の壺、3755は陶器の壺、3742は擂鉢、3752～3754製塩土器、3743・3744は剥片であるが、3744はRFである。(森川)

(12) 11区下層

本節では、第6次調査下層出土の縄文時代遺物を扱う。朝見遺跡では、縄文時代の土器や石器は古代や中世の後世以降にも混入のかたちで多く出土し、また包含層からの出土も多いが、6次調査区で縄文時代遺構があるのは、本節で扱う11-2・3区のみである。

以下、遺構毎に概観し、最後に当該地区の包含層遺物を解説する。従って、当該遺物図版は、必ずしも所属時期毎にまとまった記載・記述には配置されていないので注意されたい。

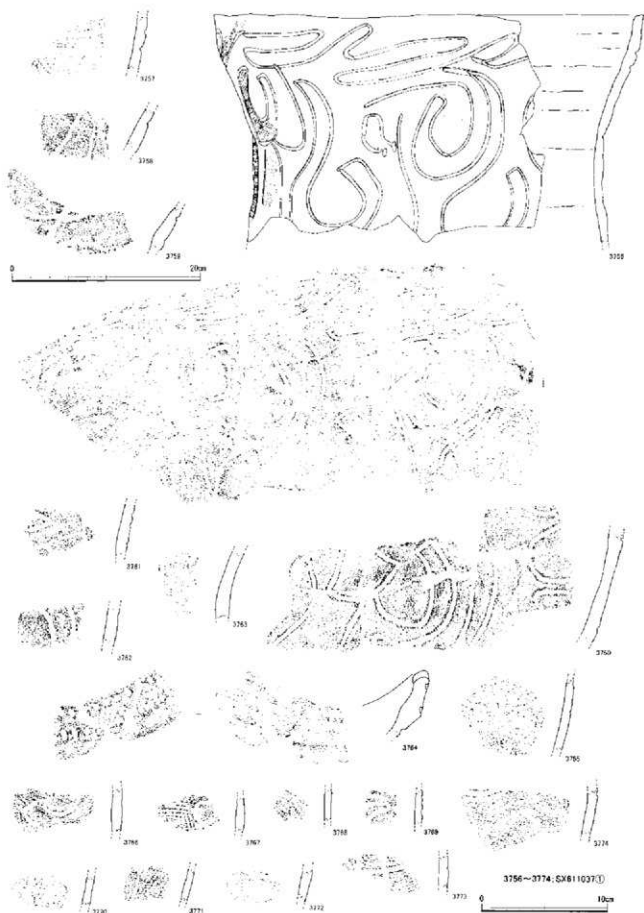
1. 11-2区下層遺構

S X611037出土遺物 (第111・112図 3756～3777)

正立とみられる埋設土器とその破片、内部に包含されていた別個体とみられる土器3764を含む。3764を除き、最も大きい破片3756の同一個体とみられるが、底部片を欠いており、埋設土器とするには若干の疑問も残る。3756は、平縁の口縁部から体上部の破片である。口縁部外面に崩れたJ字文を横位に連続施文し、その下に崩れたJ字文と逆J字文を上下に縦位連結させたものを横方向に単独施文し、その間のスペースを埋めるようにJ字文や楕円文を貫入させている。文様への縄文施文のネガ・ポジが部分的に逆転している部分もあり、文様の規範としてはかなり崩れた印象を受ける。3775～3777は体下半部とみられる破片で、文様はない。この両者を埋める部分は明確でなく、3756の文様下位がそれぞれ開放状態で終わっているのか、縦位連結させた下位を閉じる連結横位帯があるのかは不明である。崩れたJ字文のありようから、中津式Ⅰ式新段階からⅡ式にかけての所産であろう。3764は、波状口縁の口縁部を肥厚させ、その外面に上下2列の刺突列を入れたものである。中期末に属する可能性があり、さすれば混入であろうが、口縁部に陰帯を伴う土器は後期初頭にも存在するので、所属時期の決定は留保したい。

S X611051出土遺物 (第113・114図 3778～3779)

正立の埋設土器で、底部に焼成後穿孔が認められる。体部から底部が残り、口縁部を欠く。沈線により文様を表出し、刻み目を施した縦方向の垂下陰帯



第111圖 第6次調査11区下層出土遺物実測圖①(1:3, 3756=1:4)

を貼付する。体部内面は丁寧に研磨されている。刻目隆帯を垂下させた土器は藪ノ下遺跡にも類例があり、中津・称名寺式併行期の所産であろう。

SX611951周辺出土遺物 (第114図3780～3783)

いずれも沈線により文様を表出されたもので、3780は縦方向の刻目隆帯が付く。3778等と接合しないが、同一個体の可能性がある。

SX611052出土遺物 (第114図3784) 埋設土器の体下半部で、底部穿孔はない。底部は上げ底で、外面に縦方向の粗い研磨痕が残る。

SX611052周辺出土遺物 (第114図3785～3808)

3785が口縁部片の他は、胴部片である。3785は、口縁上端部に平坦面をもち、外面に横方向の研磨を施した土器で、広瀬土坑40段階の所産とみられる。胴部片以下の土器は、外面に多重沈線を施すものが主体で、最も大型の破片である3787は沈線により渦巻文を描き、下部で横位に連結させていく気配がある。これらは、埋設土器3784とは器壁の厚さなどで差異があり、多くは別個体であろう。

SX611053出土遺物 (第115図3809～3813)

3813がサスカイト剥片、他は縄文土器である。小破片ながら3810は磨消縄文だが、他は沈線文も

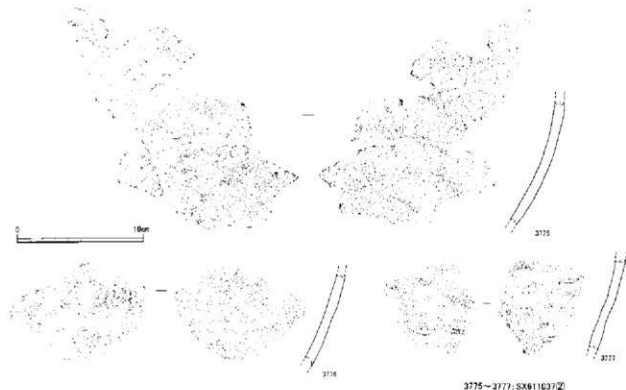
しくは無文である。

SX611054出土遺物 (第115図3814～3832)

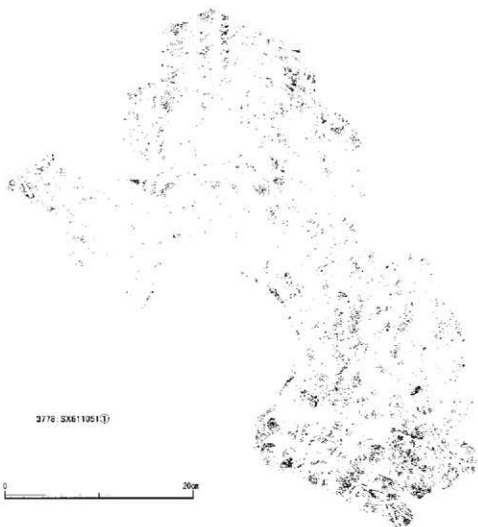
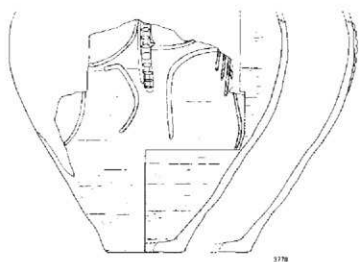
3814～3830縄文土器である。3814は平縁の口縁部に横長の文様を描き無節の縄文を充填した磨消縄文で、右下から左上に展開する横位連結のスパード文とみられる。3823は肥厚した口縁端部と一段下位の沈線間に条線を磨消縄文風に入れる。3827は波状口縁深鉢で、施文は浅いが口縁に沿って沈線による区画文を伴う。3814・3823・3827・3829など口縁部が残る土器は、端部が肥厚した土器である。いずれも中津Ⅱ式に相当する中津式でも新しい所産であろう。3831と3832は打ち欠き石錘である。

SX611055出土遺物 (第115・116図3833～3872)

3833は、肥厚した口縁部をもつ波状口縁に磨消縄文を入れた中津Ⅱ式に相当する深鉢、3834は、肥厚しない平縁口縁の直下を無文とし、一段下がった位置に沈線によるメガネ状区画を施し、内部に縄文LRを充填したもので、欠損するが右側の沈線が縦長区画だとすると、中期末の北白川C式のB類深鉢に系譜をもつ中津Ⅰ式期の深鉢の可能性ある。3852は、摘み上げた口縁部の下位に縄文を施した堀之内Ⅰ式、3859は口縁端部を欠損するが、口縁直



第112図 第6次調査11区下層出土遺物実測図②(1:3)

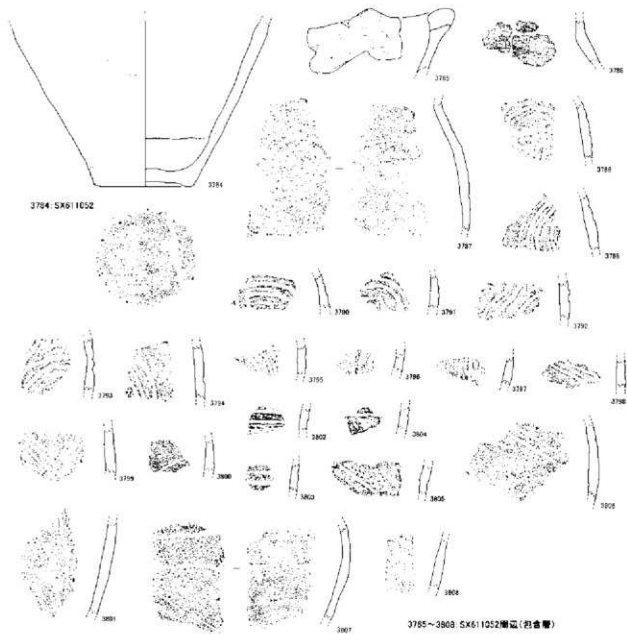


第113図 第6次調査11区下層出土遺物実測図③(1:4)



3779: SX611051②

3780~3783: SX611051層辺(包含層)

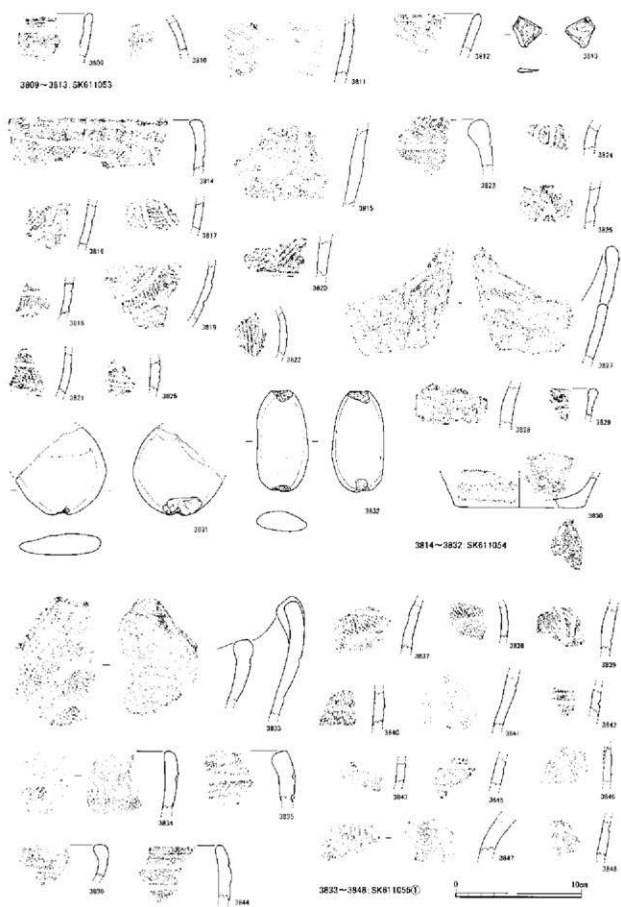


3784: SX611052

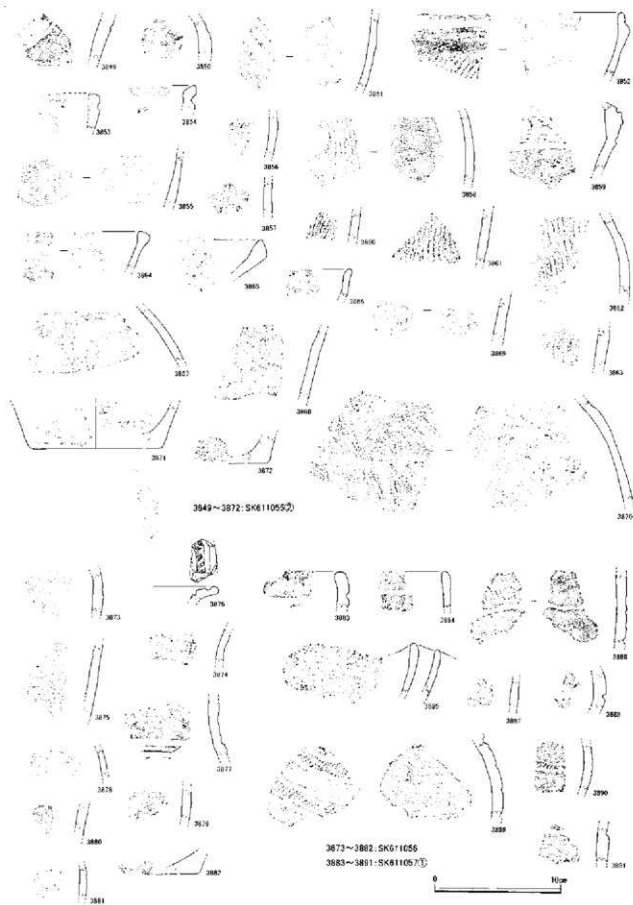
3785~3808: SX611052層辺(包含層)



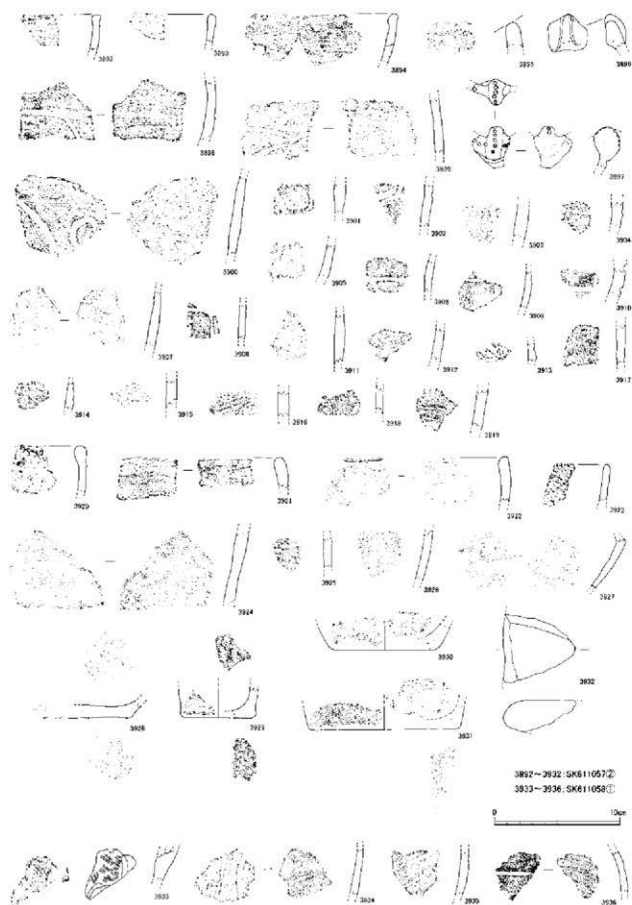
第114図 第6次調査11区下層出土遺物実測図④(1:3)



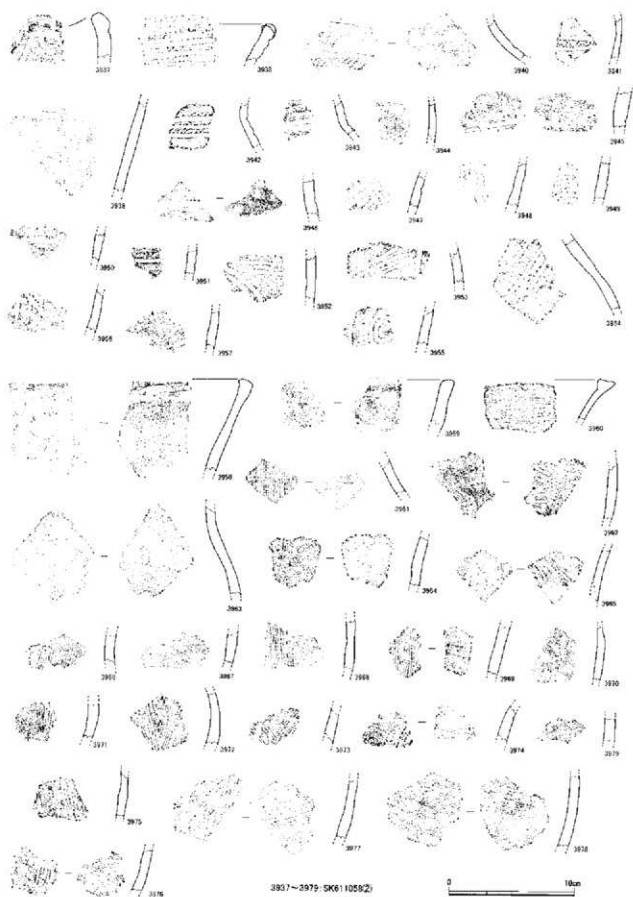
第115図 第6次調査11区下層出土遺物実測図⑤(1:3)



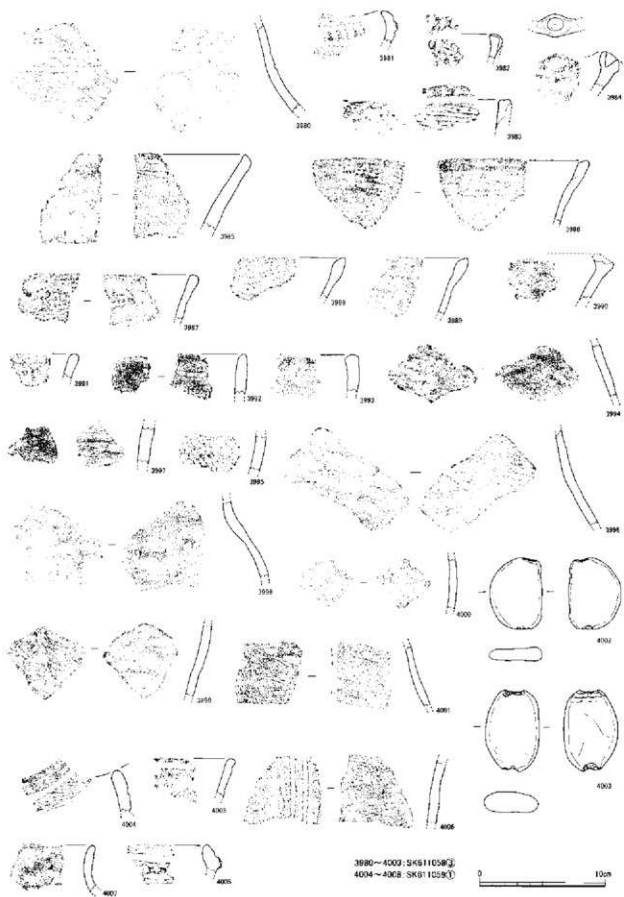
第116图 第6次調査11区下層出土遺物実測図⑥(1:3)



第117图 第6次調査11区下層出土遺物実測図⑦(1:3)



第118图 第6次調査11区下層出土遺物実測図⑧(1:3)



第119图 第6次調査11区下層出土遺物実測図⑨(1:3)

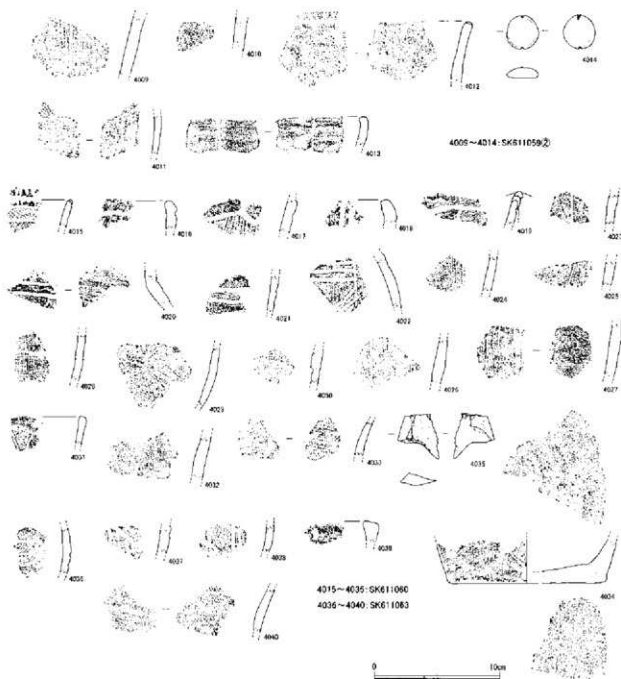
下に刻み目隆帯を貼付した場之内2式に相当する深鉢であろう。3862は、胴部に縦方向の短沈線をややアトランダムに施したもので、後述の4088と同様の広瀬土坑40段階に併行する土器であろう。3864は口唇を拡張させて外斜面を形成したもので、外面に浅い刺突を施した土器である。その他、胴部片には、沈線、条線、ナデ、ケズリ、研磨等を施したものがあ

から広瀬土坑40段階までの複数の時期を含む。

SK611056出土遺物 (第116図3873～3882)

唯一の口縁部片である3876は口唇部に面をもたせ、2条沈線間に刻目を充填させたものである。無文の頸部と胴上部の横位沈線をもつ3877、沈線施文の胴部片である3878とともに、広瀬土坑40段階の所産であろう。

SK611057出土遺物 (第116・117図3883～3932)



第120図 第6次調査11区下層出土遺物実測図⑩(1:3)

3883～3890は磨消縄文を施文したものであるが、3890は縄文帯が幅狭の3条沈線間に施されており、中津式から福田K2式にかけての所産である。3889は無文部を研磨した精製度の高い土器で、ボール状の鉢になる土器であろう。口縁部片3892～3894・3920～3922はいずれも端部を肥厚させたもので、3820は口縁外面に刺突文を入れている。3896と3897は口縁部に縦隆帯を貼付したもので、3897はさらにそこに刺突を加えている。3898～3914は沈線施文、3917や3918は条線施文である。3928～3331は底部で、いずれも平底である。3932は石製品で、上面に捺痕があり、磨石であろう。

S K611058出土遺物 (第117～119図3933～4003)

3933は、縦位の橋状把手上に細かい車筋LRを施したもので、下部に沈線が入っている。3934～3938は磨消縄文を施した中津式で、口縁部片3937は肥厚した口縁部をもつ波状口縁深鉢である。3839～3955は細帯の2条沈線もしくは3条沈線帯の土器で、磨消縄文をもつものと縄文の施文がなく、沈線による文様表出だけのものがある。福田K2式から広瀬土坑40段階の所産であろう。このうち、口縁外斜面に刻みを入れ、その直下に3条沈線の縄文帯を入れる3939は、福田K2併行期とみてよからう。口縁外面の2条沈線間に刺突列を入れる3961は福田K2式、口縁上端面を形成してそこに刻みや凹点を入れる3982・3984は広瀬土坑40段階に相当しよう。3958～3980・3985～4001は、ナデや条線、条痕などで器面を仕上げた無文の土器を一括した。このうち、口縁部に外斜面をもつ3958や上端に平坦面を持つ3960は、福田K2式から広瀬土坑40段階の有文深鉢の口縁部形態とも共通する特徴をもった粗製土器ということができよう。3983は、口唇部に刺突、内面に条痕を施すやや分厚い土器で、他と時期が異なるのかもしれない。粗製もしくは半粗製が多いが、3992など研磨仕上げのものもある。4002は打ち欠き石錘、4003は切目石錘である。

S K611059出土遺物 (第119・120図4004～4014)

あまり肥厚しない口縁部に磨消縄文を施した4004は中津式、2条沈線を垂下させた4006は広瀬土坑40段階、摘み上げた口縁直下に刻目隆帯を貼付した4008は堀之内2式に相当しよう。壺形態をとる

4007や口唇部に刻みを施した4012など他の土器も後期前葉を中心とした時期の所産であろう。4014は扁平な円形石に切り目を入れた切目石錘である。

S K611060出土遺物 (第120図4015～4035)

磨り消し縄文をもつ4015～4018は中津式、2条もしくは3条沈線をもつ4020～4022は広瀬土坑40段階で、その他の条線を施した胴部片なども後期前葉の所産とみて大過ないであろう。底部片4034は平底である。4035はサヌカイト薄片である。

S K6110603出土遺物 (第120図4036～4040)

4039は口縁部片で、上端面をなす。4036～4038は2条ないしは3条沈線による施文で、広瀬土坑40段階の所産であろう。4040はナデ調整の胴部片である。

S K611066出土遺物 (第121図4041・4042)

口縁部片4041は、内斜面を形成し、口唇に沈線を施す。胴部片4042は、条線を施す。ともに広瀬土坑40段階の所産であろう。

S K611067出土遺物 (第121図4043・4044)

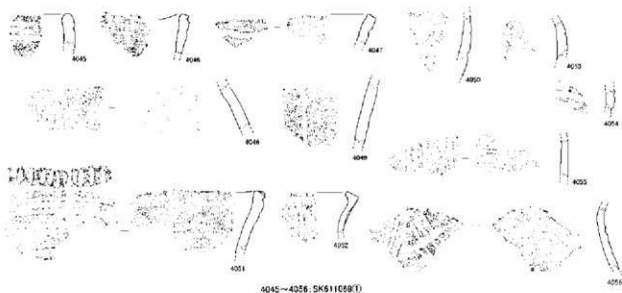
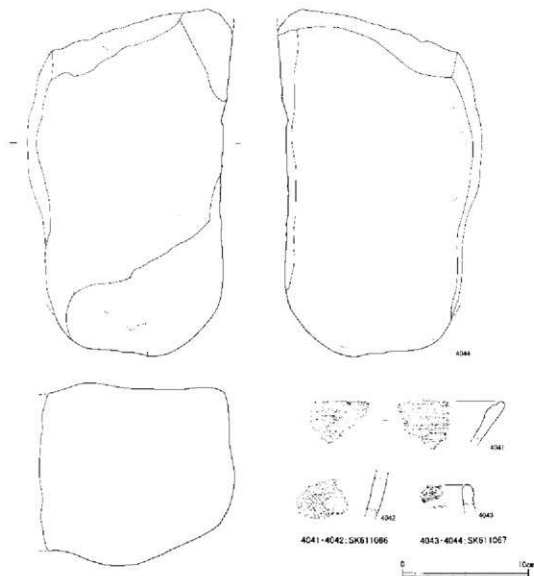
口縁部小片4043は、外面に沈線を施している。4044は磨石で、上端面が僅かに凹む。

S K611068出土遺物 (第121・122図4045～4070)

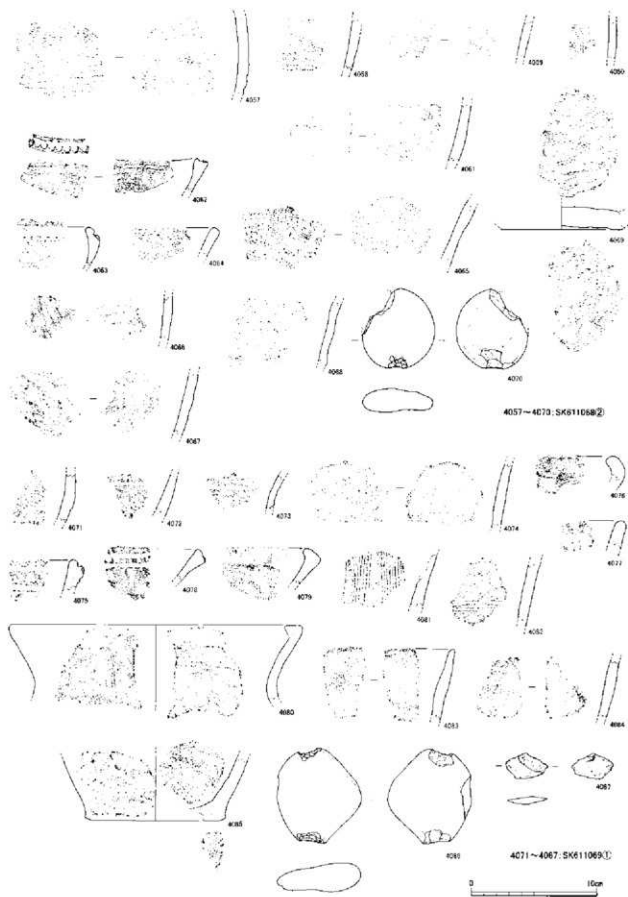
磨消縄文もしくは沈線・条線を施した4045～4047・4050は中津式、口縁上端に刻みを入れ、直下に3条沈線の磨消縄文を施す4051は福田K2式併行期、口縁部に外斜面をもち、体上部に沈線文を施す4052と口縁上端を平坦面とし、沈線と刻みを入れる4062～4063、沈線で体部に文様を描いた4056～4058などは広瀬土坑40段階に相当しよう。他の土器もこれらと同時期の後期初頭から前葉の所産であろう。4070は、打ち欠き石錘である。略円形の扁平な石材を用いている。

S K611069出土遺物 (第122・123図4071～4088)

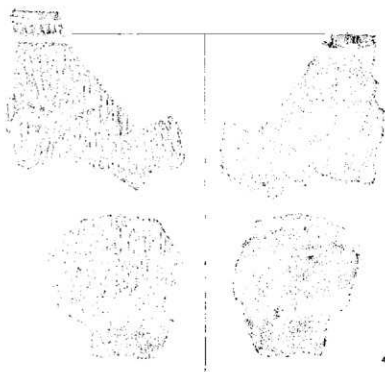
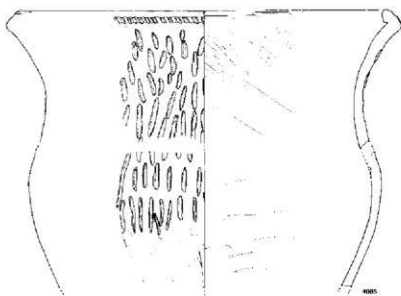
磨消縄文を施した4071～4073と無文だが口縁部を内側に屈曲させた4075は中津式、口縁部に外斜面を整形してそこに沈線と刻み列を入れた4075～4078・4088と口縁部を内側に折り返して明瞭な外斜面を整形した4079、それに頸部を鑑らせて逆八字状に大きく口縁部を開かせ、端部をやや尖り気味に納めた条線施文の4080は広瀬土坑40段階の所産であろう。このうち4088は、頸部及び体部に縦の



第121圖 第6次調査11区下層出土遺物実測図①(1:3)



第122図 第6次調査11区下層出土遺物実測図②(1:3)

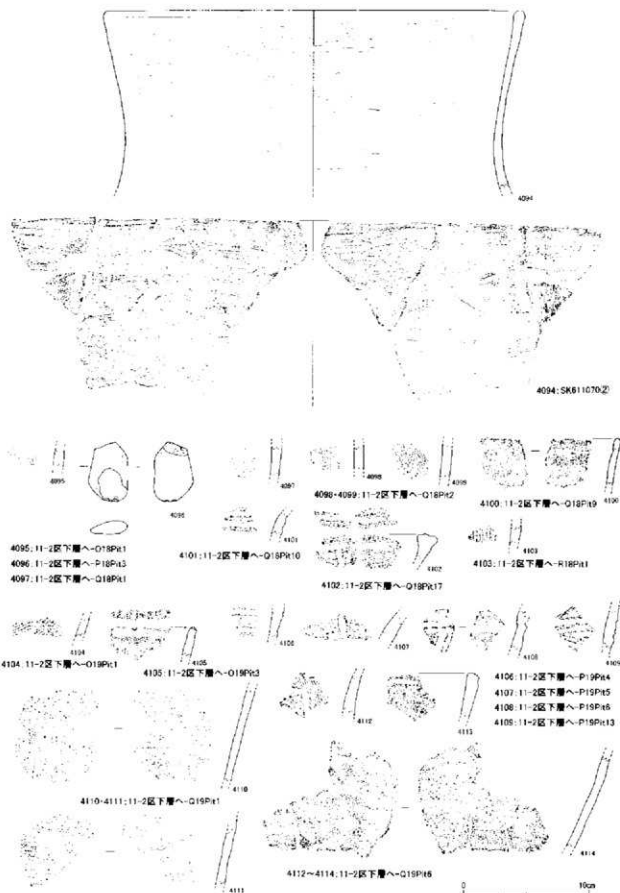


4088, SK61069②

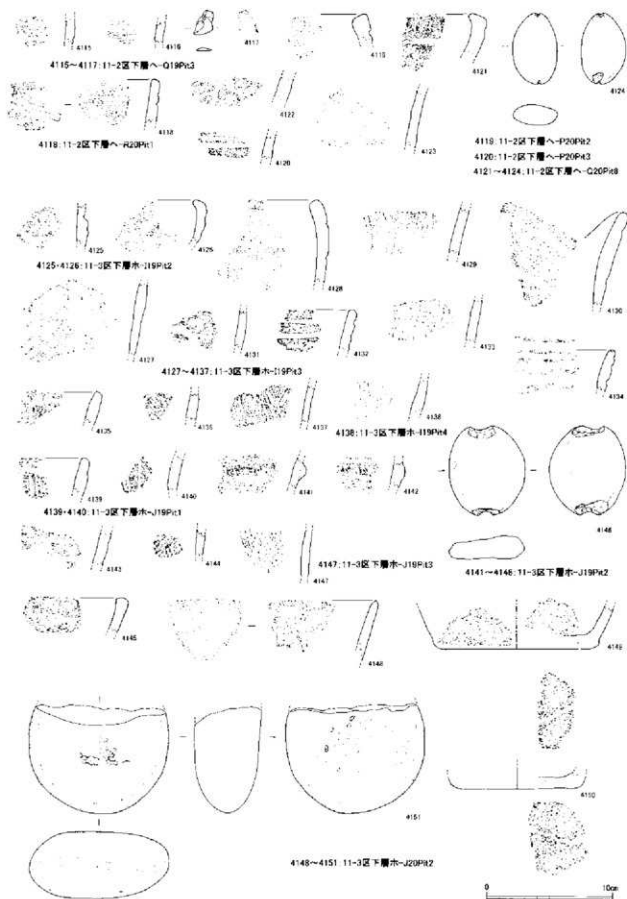


4088~4093, SK61070①

第123图 第6次調査11区下層出土遺物実測図⑬(1:3)



第124図 第6次調査11区下層出土遺物実測図④(1:3)



第125図 第6次調査11区下層出土遺物実測図⑤(1:3)

短沈線刺突を施した土器で、愛知県岩倉市権現山遺跡から出土したⅥ群 14 類土器(「類三十稲葉式土器」とされたもの)と類似する。ただし、権現山例よりも刺突の個々が縦長で、施文も横方向の列状刺突を基本とするものの、ややアトラングムである。逆く字形に折り曲げた口縁部の外斜面に沈線と刻み列を入れていることから、本例は広瀬土坑 40 段階に属するものであろう。他の無文や条線文も、中津式から広瀬土坑 40 段階に併行する時期であろう。4086 は扁平だがやや不正形の石材を用いた打ち欠き石錘、4087 はサヌカイトの剥片である。

S K611070 出土遺物 (第 123・124 図 4089～4094)

4089 は、口縁上端部に刺突を入れ、外面に短沈線を入れた鉢で、施文の特徴は前述の 4088 に類似する。最大の破片である 4094 は口頸部に細密条痕風の 1 次調整の後、横方向の研磨を施した土器、4090 と 4091 は沈線内に磨消縄文を入れた土器、4092 は条線文、4093 は捻糸を施した土器である。

下層へ-018Pit1 出土遺物 (第 124 図 4095)

沈線で文様を入れた小破片である。

下層へ-018Pit3 出土遺物 (第 124 図 4096)

切目石錘で、片側だけが遺存する。

下層へ-018Pit1 出土遺物 (第 124 図 4097)

沈線と条線で構成された小破片である。

下層へ-018Pit2 出土遺物 (第 124 図 4098・4099)

ともに条線が施された小破片である。

下層へ-018Pit9 出土遺物 (第 124 図 4100)

端部を丸く収めた口縁部片で、ナデ調整による。

下層へ-018Pit10 出土遺物 (第 124 図 4101)

沈線施文による胴部片である。

下層へ-018Pit17 出土遺物 (第 124 図 4102)

平坦化した口唇部に 2 条沈線を引き、外面にも沈線施文を行った口縁部片である。広瀬土坑 40 段階に相当しよう。

下層へ-R18Pit1 出土遺物 (第 124 図 4103)

条線を施した小片である。

下層へ-019Pit1 出土遺物 (第 124 図 4104)

単節 LR を施した小片である。

下層へ-019Pit3 出土遺物 (第 124 図 4105)

口唇に刻み、外面に条線を施した口縁部片である。

下層へ-P19Pit4 出土遺物 (第 124 図 4106)

磨消縄文(単節 LR)を施した小片である。

下層へ-P19Pit5 出土遺物 (第 124 図 4107)

沈線をもつ小片である。

下層へ-P19Pit6 出土遺物 (第 124 図 4108)

胴頸部の境に横沈線、胴部に 2 本単位以上の沈線を斜めに施した破片で、広瀬土坑 40 段階に相当しよう。

下層へ-P19Pit13 出土遺物 (第 124 図 4109)

沈線を組み合わせ文様施文した小片である。

下層へ-019Pit1 出土遺物 (第 124 図 4110～4111)

4110 は外面縦方向、内面横方向、4111 は外面横方向に条痕を施した土器である。

下層へ-019Pit6 出土遺物 (第 124 図 4112～4114)

口縁部片 4113 は肥厚した口縁部に外斜面をもち、端部直下に沈線を引いたもの、4112 と 4114 はともに体部片で 4112 は沈線と条線、4114 はナデ調整による。

下層へ-019Pit3 出土遺物 (第 125 図 4115～4117)

単節 RL の磨消縄文を施した 4115、条痕を施した 4116、サヌカイト製剥片の 4117 がある。

下層へ-R20Pit1 出土遺物 (第 125 図 4118)

面取りした口唇から 2 条沈線を斜め方向に引き下ろした文様をもつ口縁部片である。

下層へ-P20Pit2 出土遺物 (第 125 図 4119)

口唇を面取りして内斜面をもつ口縁外面に沈線を引いた口縁部片である。

下層へ-P20Pit3 出土遺物 (第 125 図 4120)

沈線を引いた胴部小片である。

下層へ-020Pit8 出土遺物 (第 125 図 4121～4124)

口縁部に強いヨコナデを施して外斜面を形成する 4121、沈線による文様を施文した 4122、ナデ調整の 4123、切目石錘である 4124 がある。

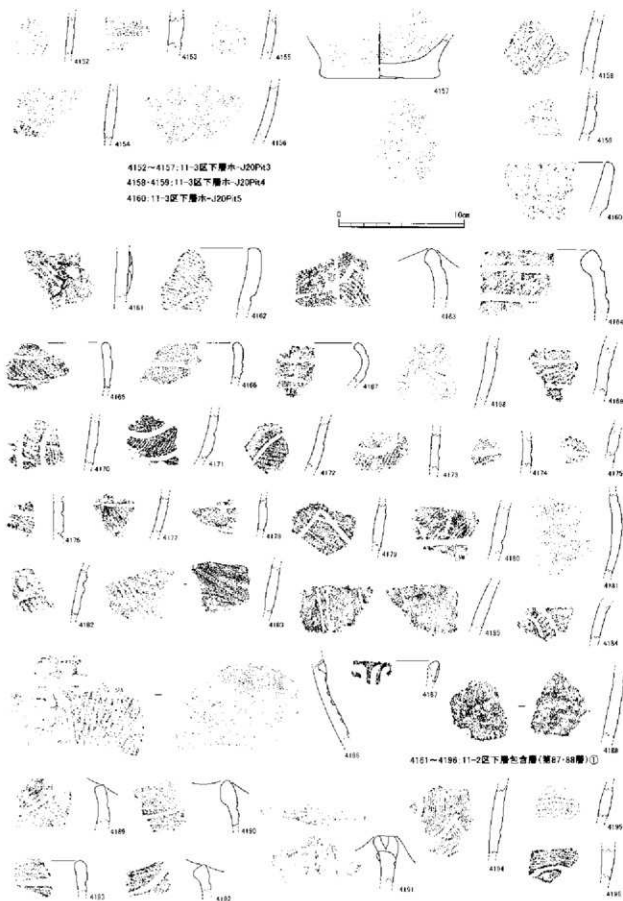
2. 11-3 区下層遺構面

下層ホ-119Pit2 出土遺物 (第 125 図 4125～4126)

4125 は低い隆帯上に羽状刺突を施した小片、4126 はヨコナデにより若干内側へ折り返した口唇に外斜面を持たせ、外面に沈線を弧状に引いた口縁部片である。

下層ホ-119Pit3 出土遺物 (第 125 図 4127～4137)

4128・4130・4132・4134～4135 は口縁部片で、



第126図 第6次調査11区下層出土物実測図⑤(1:3)

4128 は単節 R L の磨消縄文、4130 は磨消条線、4132 は 3 条沈線、4134 は口唇に刺突、口縁外面に 3 条沈線、4135 は単節 L R の磨消縄文を施している。その他は胴部片で、4127 はタテ沈線に綾杉状の刺突を組み合わせた胴部片、4129 は単節 R L による磨消縄文、4131・4133 は沈線施文、4136 は細い斜刻みの爪状刺突、4137 は条線を羽状に施したものである。

下層ホ-I19pit4 出土遺物 (第 125 図 4138)

沈線列を縦方向に施した胴部片である。

下層ホ-J19pit1 出土遺物 (第 125 図 4139・4140)

4139 は口縁部片で、丸く取めた口縁下部に横沈線を引き、その下部に沈線列を縦方向に施文している。4140 は縦沈線に短沈線列を斜めに組み合わせたもので、短沈線は羽状になるかもしれない。

下層ホ-J19pit2 出土遺物 (第 125 図 4141～4146)

4141～4143 は横方向に無文隆帯を貼りつけたもので、4142 と 4143 はその上下を沈線で顕在化している。4144 は縄文施文の小片、4145 は口唇をやや肥厚させたナデ調整の口縁部片である。4146 は打ち欠き石錐で、やや扁平な楕円形の石材を用いている。

下層ホ-J19pit3 出土遺物 (第 125 図 4147)

条線文かと思われるが、器面風化が著しく、詳細不明である。

下層ホ-J20pit2 出土遺物 (第 125 図 4148～4151)

4148 は口縁部片で、口唇をやや尖らせ気味に取める。4149 と 4150 は底部片で、ともにナデ調整による。4151 は磨石・敲石で、側面・平面ともに敲打痕ないしは擦痕が残る。

下層ホ-J20pit3 出土遺物 (第 126 図 4152～4157)

4152～4156 は胴部片で、いずれも沈線による装飾がされており、4156 は沈線間に刻み列を入れる。4157 は底部片で、ナデ調整による。

下層ホ-J20pit3 出土遺物 (第 126 図 4158・4159)

4158 は条線、4159 は沈線が施された胴部片である。

下層ホ-J20pit5 出土遺物 (第 126 図 4160)

段状に肥厚させた口縁部の直下に刻み列を入れた口縁部片である。

3. 下層包含層

ここでは、下層包含層から出土した縄文時代遺物について扱う。特徴的なものを中心に概観していき

たい。

11-2 区下層包含層 (第 126～135 図 4161～4407)

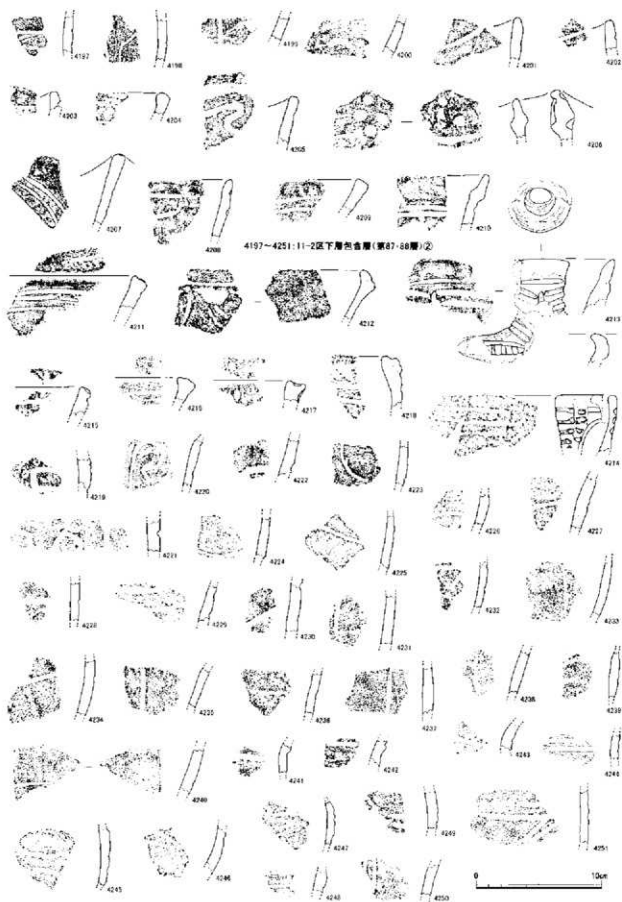
4161 と 4162 は中期末に属する深鉢片である。4161 は、北白川 C 式 B 類に由来する口縁直下が無文帯で、その下に橋状把手と楕円区画を配した土器だが、橋状部は退化して肥厚するだけとなり、その頂部に凹点を入れる。楕円区画の内側には斜沈線列が配されている。4162 は段状肥厚させた口縁外面に単節 L R を施し、その下に沈線が入る。

4163～4167・4189～4193・4201～4205・4207 は中津式に属する口縁部片で、4167 は鉢であろう。風化が大きく不明なものもあるが、基本的には磨消縄文ないしは条線充填、もしくは沈線文のみでの施文である。このうち 4164 は結節縄文もしくは付加条縄文の可能性もある。また、4205 は沈線で小さな波状を描いている。

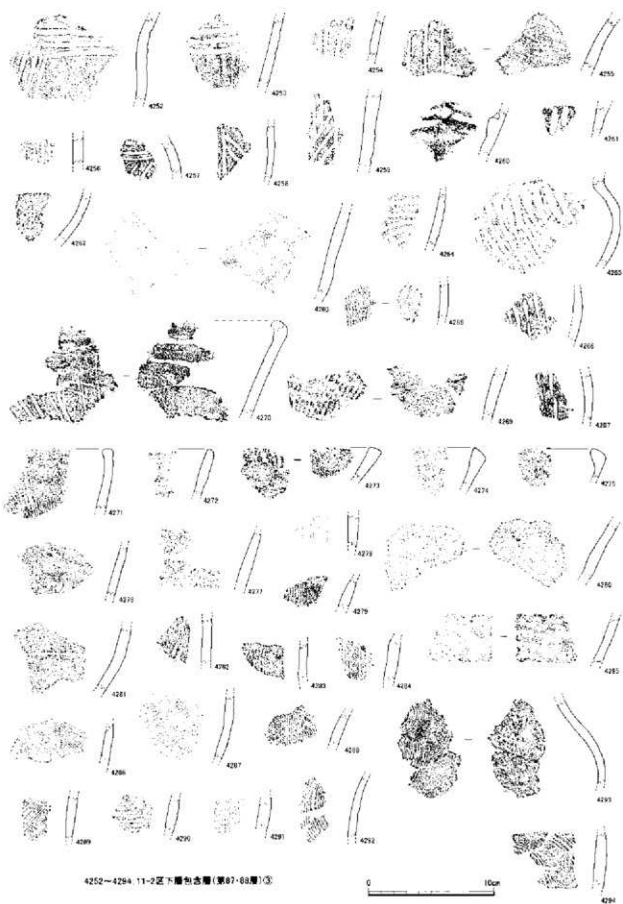
4168～4181・4184・4194～4200 は、中津式の胴部片で、4179 は不明瞭だが 4168～4181・4184 が磨消縄文、4194～4198 は沈線内に条線を施す。縄文をもつものについては、原体はやや L R 優勢である。4199 と 4200 は風化が激しく、施文の詳細は不明である。なお、4171 は条線の可能性もある。

4182～4183・4185～4188 は、中津式から北白川上層式である。このうち 4183 と 4185 は、幅狭の磨消縄文帯で、中津式から福田 K 2 式併行期、沈線上に 8 字状の小隆帯を貼付した 4182 と頸胴部の境界に凹点入りの低隆帯を貼付し、下に縄文と沈線による蛇行文等を入れた 4186 は北白川上層式に相当しよう。また、口唇部に内斜面をもち、外面に太沈線を施す口縁部片 4187 は、広瀬土坑 40 段階の所産であろう。4188 は、横位に引いた細い沈線の上に単節 L R を施している。

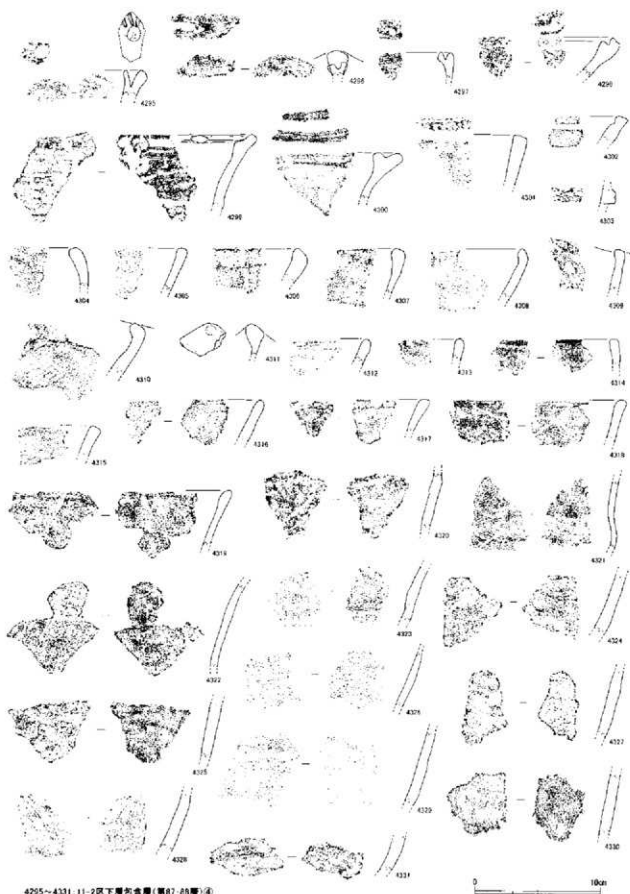
4206・4208～4218 は、福田 K 2 式から北白川上層式にかけての口縁部片である。ただし、4208 は、一見すると北白川上層式の口縁部片のようにもみえるが、中期末の北白川 C 式 B 類の系譜、すなわち前述の 4161 のさらに退化したものと考えると中期末～後期初頭のものである可能性も残る。4209・4211・4212・4215～4218 は口縁部に上端面もしくは外斜面をもつもので、4209 以外はその上に沈線もしくは沈線・刻み列を施した口縁部をもつ。概ね



第127图 第6次調査11区下層出土遺物実測図①(1:3)

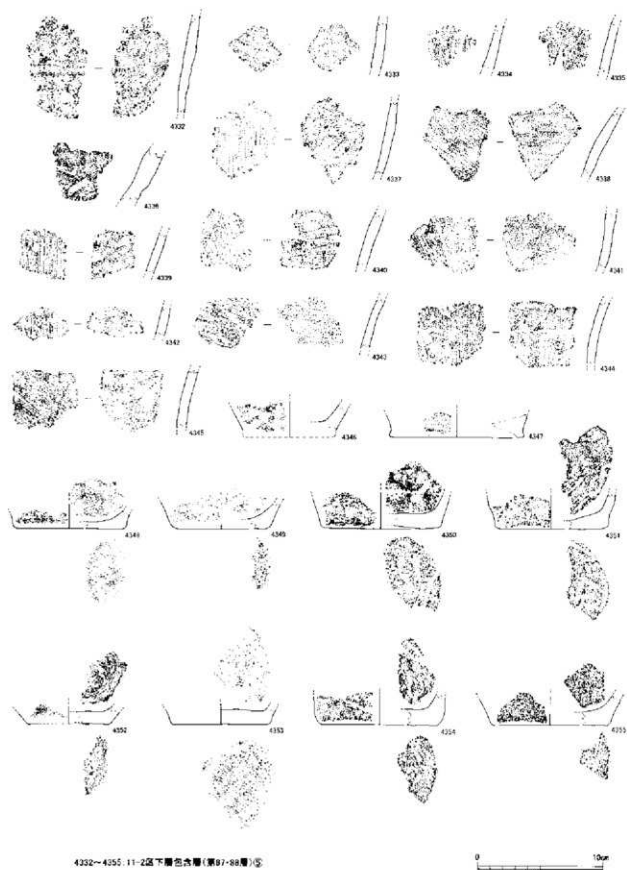


第128圖 第6次調査11区下層出土遺物実測図③(1:3)



4295~4331、11-2区下層布土層(第07-09層)④

第129圖 第6次調査11区下層出土遺物実測図④(1:3)



4322~4355. 11-2区下層包含層(第97-98層)⑤

第130圖 第6次調査11区下層出土土遺物実測図⑤(1:3)

福田K2式から広瀬土坑40段階に相当する。4213と4214は口縁部に付けられた筒形突起で、沈線列と刻み入りの縦隆で飾られる。広瀬土坑40段階のものであろう。4206・4210は口縁部を緑帯状に上げたもので、4206は内外に刺突と縦押し引きを加える。緑帯文成立期のものであろう。

4219～4265は、1条沈線から多重沈線により文様表出した胴部片を一括した。このうち、2条もしくは3条沈線により文様を表出した4251～4253は、広瀬土坑40段階に相当のものであろう。また、多重沈線を重ねた4265は、北白川上層I式に多い文様構成である。

4266と4267は、胴部に斜行の短沈線を重ねた土器で、前述のSK611069出土の4088と同類であらう。

4268と4269は、ともに縄文LRを施した胴部片である。

4270と4275はナデもしくは条線施文の口縁部片で、4272は緩やかだがその他は口縁部を内側に折り返した4270、上端面をもつ4271、外斜面を形成する4273～4275がある。概ね広瀬土坑40段階の所産であらう。

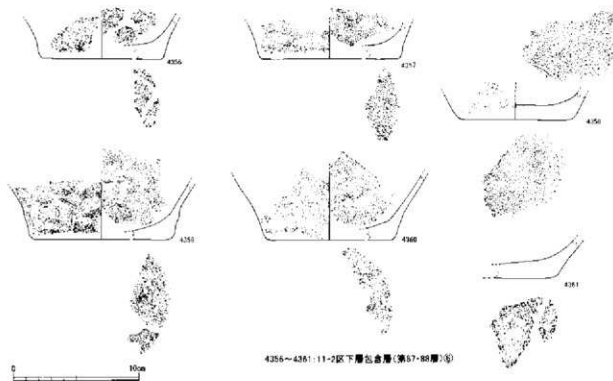
4276～4294は、外面に条線を施した胴部片であるが、4285はタテズリの可能性がある。このうち4293は、頭部が強く縮れ、胴部が張る器形で、条線を縦方向に波状に重ねている。

4295～4302は、口唇部を拡張し、上端面もしくは外斜面をもつもので、それぞれ沈線もしくは沈線+刻み、あるいは沈線+刺突を施している。いずれも研磨もしくはナデにより外面無文となる。4302は内面に沈線をもった鉢であらう。

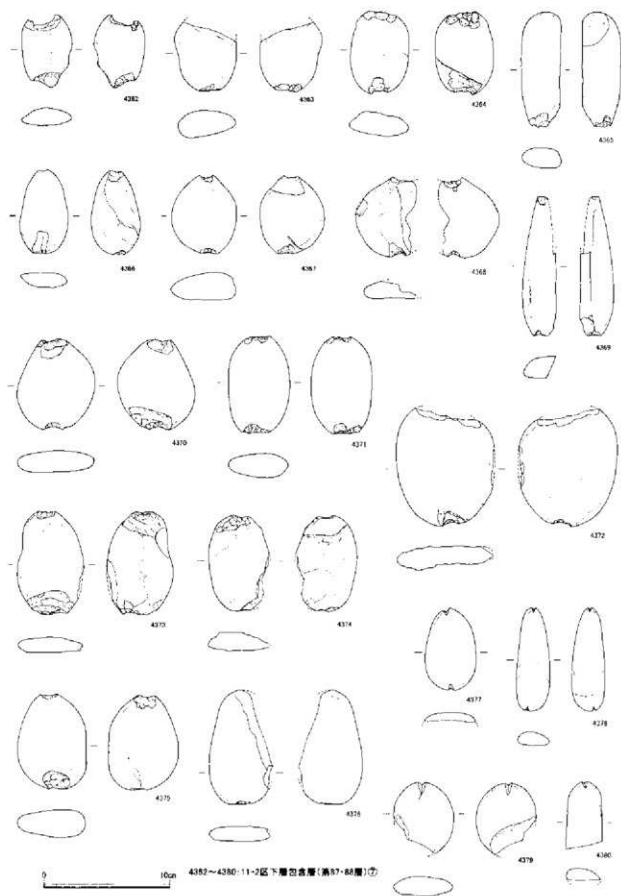
4303は、隆帯上に押し引き状の刺突をもつ小片である。

4304～4319は口縁部片で、いずれもナデもしくは研磨により内外面ともに無文となる。口縁端部は、4313や4316のように丸く取めるものもあるが、多くは肥厚あるいは内側に折り返している。4304は口縁部がかなり内弯気味で、鉢の可能性がある。

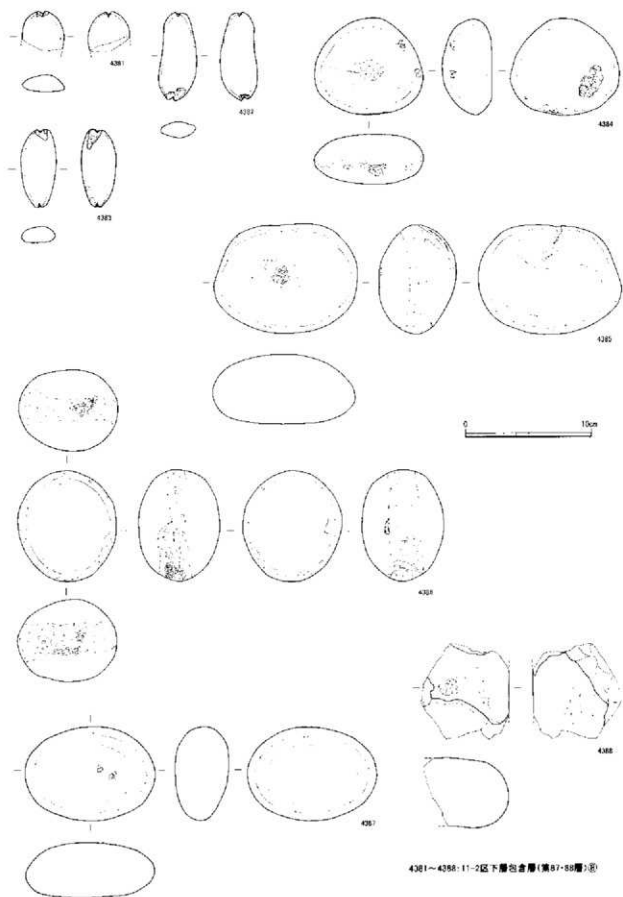
4320～4333・4336は、研磨もしくはナデ調整による胴部片である。このうち4320は外面に2条沈線、4322は外面下端に沈線、4324は内面に沈線、4336は外面に沈線をもつ。また4329はタテズリを、4328は条線をそれぞれ加えている可能性があるが、



第131図 第6次調査11区下層出土遺物実測図②(1:3)

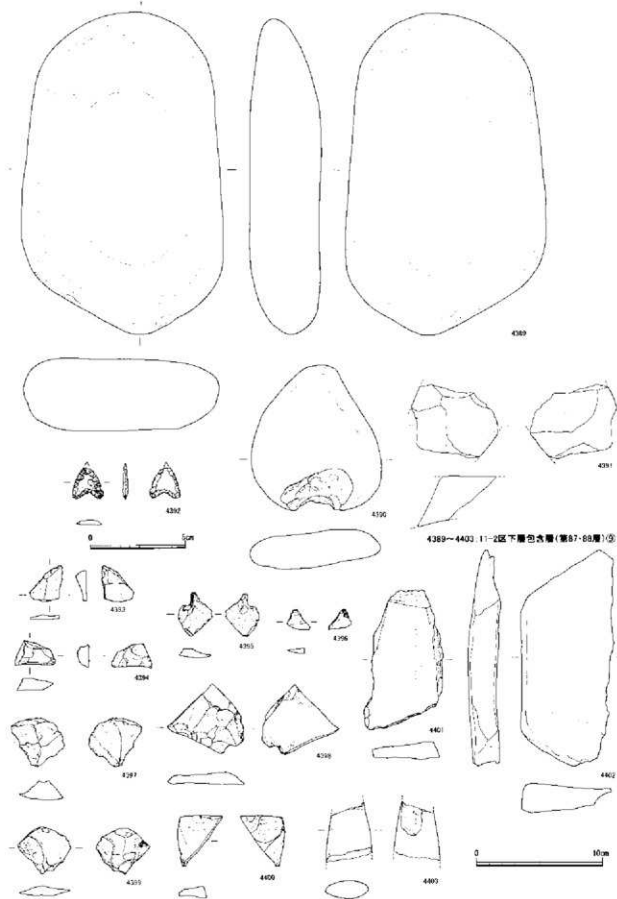


第132图 第6次調査11区下層出土遺物実測図⑦(1:3)

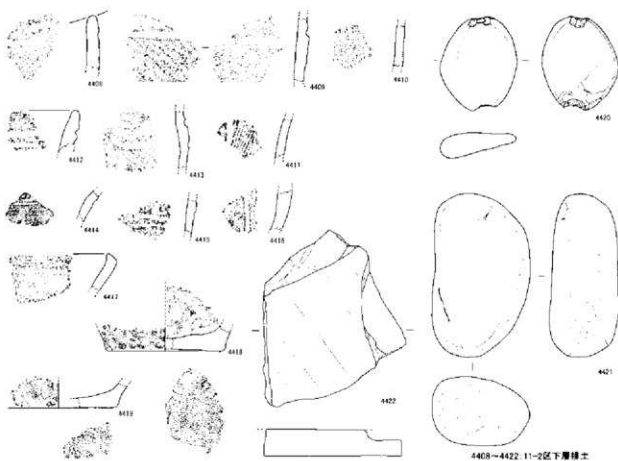
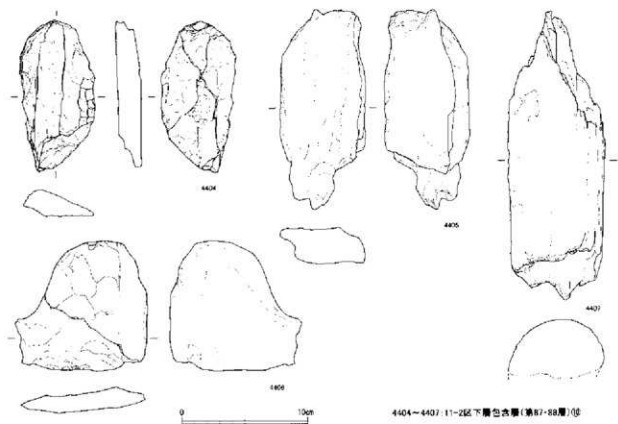


4381~4388: 11-2区下層包舍層(第97~98層)②

第133圖 第6次調査11区下層出土遺物実測図②(1:3)



第134图 第6次調査11区下層出土遺物実測図②(1:3, 4392=1:2)



第135图 第6次調査11区下層出土遺物実測図⑤(1:3)

器面の状態が悪く、明瞭ではない。

4334と4335は器面風化が著しく、調整は不明である。

4337～4345は、条痕もしくは条線による器面調整をもつ土器で、4343は外面にケズリも施している。このうち、条痕とみられるものは4337・4338・4340が該当しよう。

4346～4361は底部片で、4346・4347・4361は小片のため径の復元までには至らない。基本的にナデ調整で、4350と4352は微かに上げ底となるが、他は平底である。4351・4354・4359など底部に何らかの圧痕があるものもあるが、明確な網代痕などは認められなかった。

4362～4376は、打ち欠き石錘である。多くが扁平な楕円形の石材を利用しているが、このうち、4365と4369は細長い紡錘状の石材を用いている。

4377～4383は切目石錘である。細長い紡錘形の4378・4380・4382・4383と、やや扁平な楕円形石材を用いる4377・4379・4381がある。

4384～4391は、敲石・磨石である。平坦部もしくは側面に敲打痕をもつ4384～4388が敲石、敲打痕が明瞭でなく、平坦部が平滑な4389～4391が磨石ないしは台石の類に相当しよう。なお、石材は、4364～4377・4379～4386・4390～4391が砂岩、4387と4389が火成岩、4388が花崗岩である。

4392は、黒曜石製の石鏃で、基部が凹む凹基式である。

4393～4400は、剥片である。4394～4396・4398・4400がサスカイト製、その他がチャート製である。

4401と4402は石皿で、図示した平坦面は緩やかに凹んでいる。4401は緑泥片岩、4402は緑色岩である。

4403は、やや扁平で側面が丸いながらも刃状に薄く、石刀とみられる破片である。泥岩製である。

4407は、泥質片岩製で、片側が欠損するものの、断面形は半円形に丸みを呈しており、石棒とみられる。一部、被熱を受けた部分がみられる。

4404～4406は緑泥片岩製であるが、特に4404は剥離させるなど加工した痕跡が明瞭である。石棒などが破砕した破片か、そうした石製品を作ろうとした残材などの可能性がある。

11-2区下層排土 (第135図4408～4421)

4408～4409は中津式とみられる土器で、4408は器面風化が激しいが磨消縄文もしくは沈線施文の波状口縁部、4409は単節Rの磨消縄文を施した体部片である。

4410と4411は沈線に条線等による斜行文を組み合わせたもの、4412・4413・4415・4416は沈線、4414はナデ調整の土器で、4417は不明瞭だが条痕らしき痕跡をもつ。底部4418と4419はナデによる。

4420～4422は石製品で、4420は花崗岩製の打ち欠き石錘、4421は砂岩製の敲石だが使用痕は乏しい。4422は砂岩製の砥石である。

11-3区下層断削 (第136・137図4423～4458)

最も破片の大きい4423は、平縁の口縁部の口唇直下を無文とし、その下位に橋状把手の退化形態である上下の凹点隆帯と隆帯による眼鏡状の区画を横位に配し、胴部に大小の逆U字沈線を描いて大きい側の内部は沈線を羽状に充填したものである。4424も口唇直下を無文帯とし、上下凹点隆帯をもつのは同じだが、眼鏡状隆帯区画内側に刺突文を入れ、胴部は逆U字沈線を軸に羽状沈線を描いている。ともに北白川C式B類に相当する。

4425～4431は、口縁部に凹点や羽状刻み、刺突などを配した中期末の土器である。

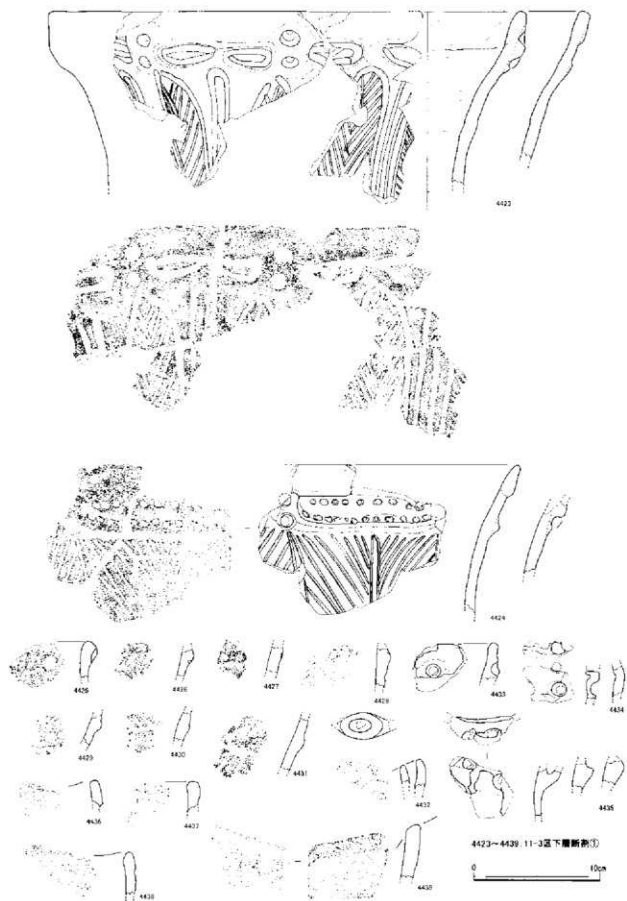
4432～4435は、筒状突起を有するなど広瀬土坑40段階に相当する土器であろう。

4436～4438はやや肥厚気味の口縁部に沈線を配した土器で、中津式に相当しよう。波状口縁の内面に2段の刺突列をもつ4439も同時期の所産であろう。

4440～4458は、沈線や条線、ナデ、あるいはそれらを組み合わせた胴部片を一括している。中期末から後期前葉の複数の時期を含むとみられる。

11-3区下層包含層 (第137図4459～4475)

4459～4471は、条線や沈線、磨消縄文などを施した中期末から後期前葉の土器である。このうち4459は、口唇直下を無文帯とし、その下に低い隆帯の区画内に羽状列点を配した土器、4460は山形状の口縁部片とみられる土器で、刻みを施した隆帯を貼付しているが、器面風化が大きく詳細は不明である。底部4471はナデ調整による。



第136图 第6次調査11区下層出土遺物実測図⑤(1:3)

4472～4474 は打ち欠き石錘、4475 はサヌカイト製の剥片である。(穂積)

(13) 12 区

1. SA612031出土遺物 (第138図)

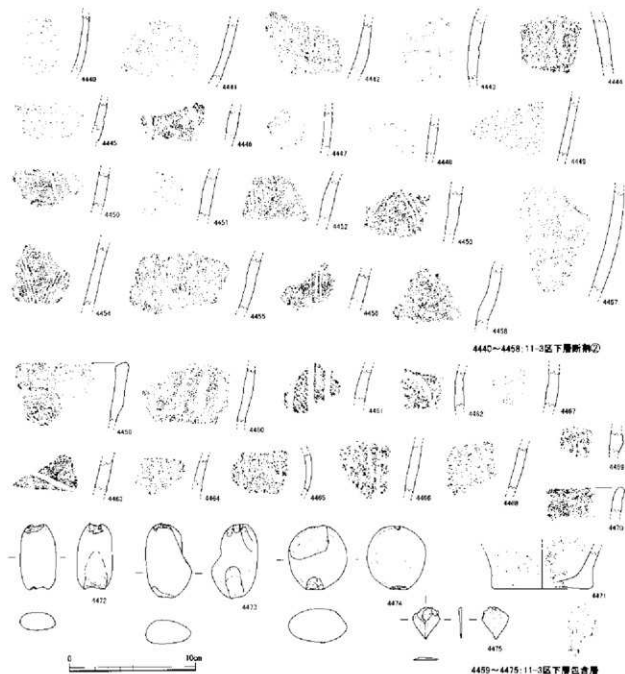
柱列の柱穴から土師器の杯 (4477)、甕 (4478～4480)、黒色土器の碗 (4481) が出土しているが、4478・4479 は古相を示し、混入と思われる。4480 は口縁端部を内に巻込む傾向はみられず、斎宮跡第

Ⅱ期第3段階より降らないものと思われるが、黒色土器が共存するため斎宮跡第Ⅱ期の前半あたりと思われる。

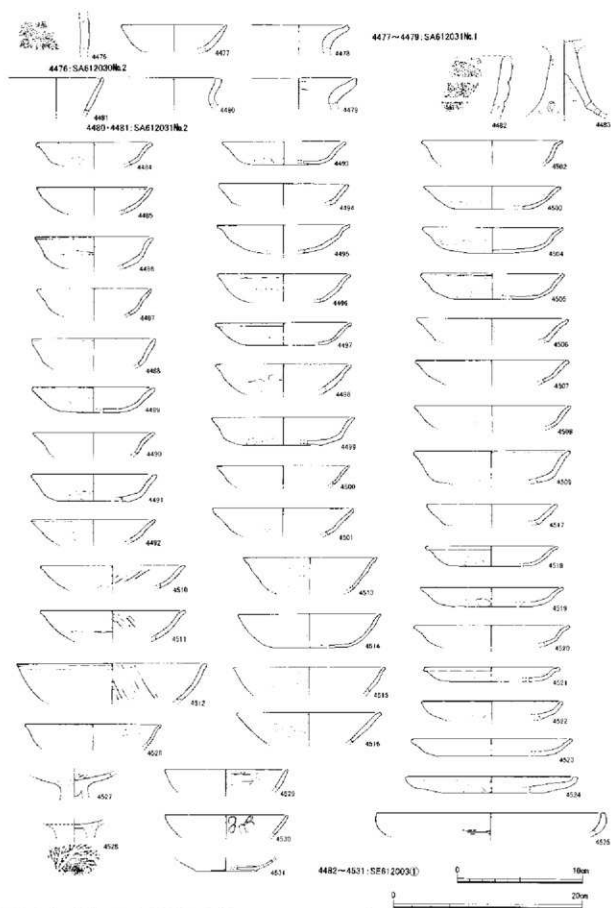
2. SE612003出土遺物 (第138・139図)

土師器の杯皿類や灰軸陶器等、多量な遺物が出土している。

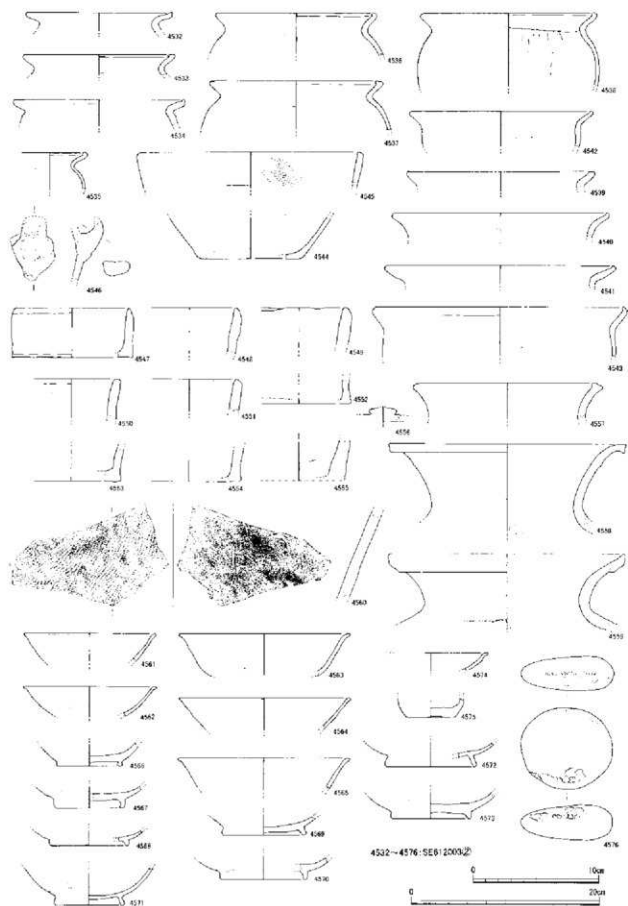
4484～4509 は土師器の杯である。口縁部は強いヨコナデのために外反し、ヨコナデの範囲が縮小しているものもある。底部外面は未調整であり、器



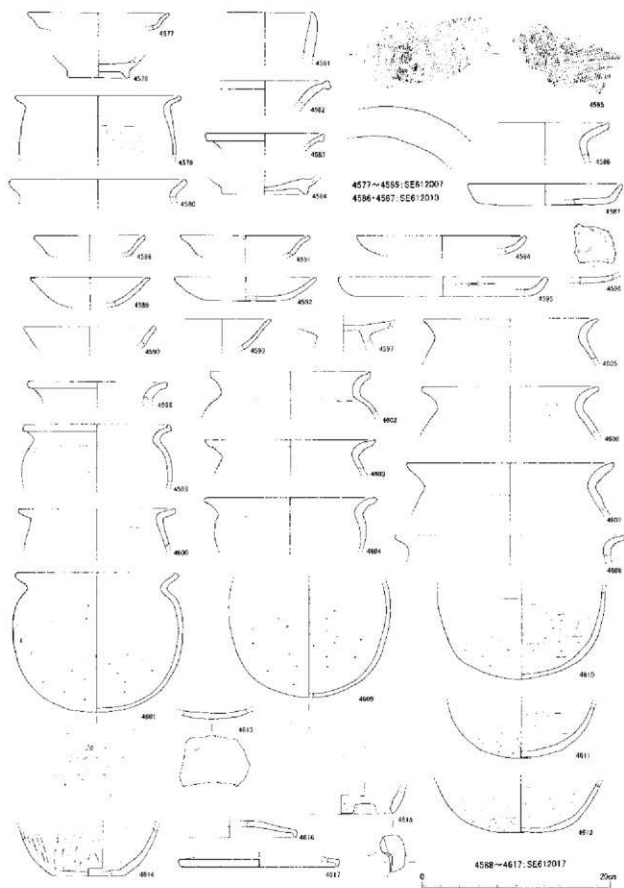
第137図 第6次調査11区下層出土遺物実測図②(1:3)



第138图 第6次調査12区出土遺物実測図①(1:4, 4476-4482=1:3)



第139图 第6次調査12区出土遺物実測图②(1:4, 4576=1:3)



第140图 第6次調査12区出土遺物実測図③(1:4)

壁のやや薄いものも散見される。4510～4516を碗とした。外面には指頭圧痕が目立つが、内面に放射暗文を施すものも多い。4513は図示よりも口径が大きくなる可能性がある。4517～4525は皿である。特徴は杯と同様であるが、4525は外面をヘラミガキで調整し、内湾する口縁部をもつ古相を示すもので、混入かもしれない。4527・4528は高杯、4532～4541・4543は甕である。甕の口縁端部は内に若干折返すものが多い。4542は平底の鉢の可能性があり、4544も同様である。4545は甕の口縁部、4546も甕の把手としておく。

4526はロクロ土師器の碗、4529～4531は黒色土器、4547～4555は製塩土器である。黒色土器は全てA類の碗であるが、4530は不定形な螺旋暗文を施し、杯の可能性もある。

4556は須恵器の蓋で瓦質に焼成している。4557～4560は甕で、4560内面の同心円文は細く痕跡程度のものである。

4561～4575は灰釉陶器で、灰釉はハケ塗と浸け掛けが混在する。しかし、浸け掛けのものも底部外面をロクロケズリで調整している。高台は高いもので、三日月高台を呈するものもある。4569の内面は使用のためか平滑に摩耗している。

これらの遺物は斎宮跡第Ⅱ期第3段階から第4段階への過渡期に相当するものと考えられ、10世紀前後の時期が与えられている。

なお、4482は縄文土器の口縁部片、4483は弥生後期～古墳時代初頭の高杯で、明らかに混入である。4576も敲石であるが混入の可能性が高い。

3. S E 612007出土遺物 (第140図)

土師器、山茶碗等が出土しているが、小片で全体の形状が明確なものはない。

4577は土師器の皿、4579・4580は甕である。皿の口縁部は外反し、甕の口縁端部は内に折返す傾向がみえる。4578はロクロ土師器の碗、4581は製塩土器、4582は須恵器の甕、4583は灰釉陶器の蓋、4584は山茶碗、4585は硬質に還元焼成された丸瓦片である。山茶碗は比較的高い整った高台をもち、第Ⅱ段階から第Ⅲ段階にかけてのもので12世紀後半あたりか。他のもので最も新相を示す4579もそこまで降ることは困難で、山茶碗以外は全て重複遺

構からの混入と考えられる。

3. S E 612010出土遺物 (第140図)

土師器の甕(4586)と皿(4587)を図示したが、両者とも小片である。皿の口縁部は外反するが、端部は上方に積み上げられる。ただし、口縁部全体的にはやや外傾し、斎宮跡第Ⅱ期第2段階に相当するものと思われる。甕もやや古相を示すもの大きな矛盾はない、これらには9世紀前半の時期が与えられる。

4. S E 612017出土遺物 (第140図)

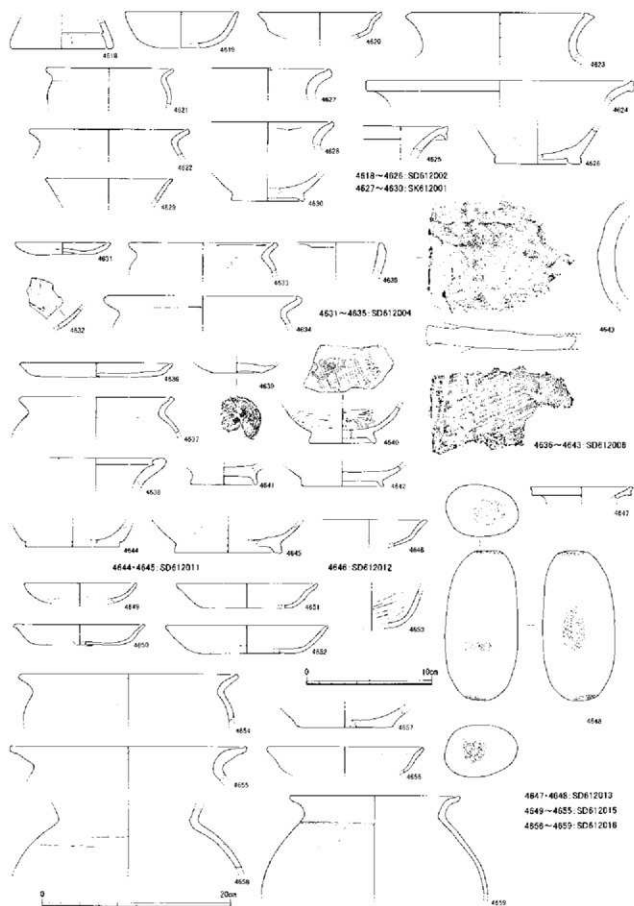
土師器の杯皿類及び甕が比較的多く出土している。

4588～4593は土師器の杯、4594・4595は皿、4596は杯か皿の底部片である。杯の口縁部は外反し、端部を上方に積み上げるが、それが顕著でないものもある。皿は口縁が内湾傾向を残す。両者とも器壁は厚いものが多い。4589は碗とすべきかも知れず、口径がもう少し大きい可能性がある。4593も同様であるが、器壁が薄く新相を示す。4597は土師器の高杯と思われる、4598～4613は甕、4615は円形の蒸気孔をもつ甕であろう。甕の口縁端部は外に面を残すものが多く、内に巻込め傾向のあるものは無い。外面に焼成前に施された記号のあるものが散見されるが、4609のものは非常に浅く工具痕との識別に迷う。4601は弧状の沈線の後、棒状工具で押し引く行為がみられる。また、4606の内面調整は工具によるナデであるが、最後のナデ上げは特に強く、頸部内面を工具の角で削り取っている。ただし、工具の角は鋭利ではなく、丸味もっている。

これらの遺物は、斎宮跡第Ⅱ期第2段階を降らないものと考えられ、9世紀前半の時期が与えられる。なお、4616・4617は須恵器の蓋で混入の可能性がある。

5. S D 612002出土遺物 (第141図)

4618は台付甕の脚台、4619は土師器の碗で、混入と思われる。4620は土師器の杯であるが、器壁が厚いものの外反する口縁端部の上方への積み上げはない。4621・4622の土師器甕は、甕としては器壁が薄い、口縁端部の折り返しは認められない。これらから、土師器の杯・甕は斎宮跡第Ⅱ期でも前半に相当するものと考えられ、9世紀中頃以前の時



第141图 第6次調査12区出土遺物実測図④(1:4, 4618=1:3)

期が与えられる。

4623～4625は須恵器の甕、4626は灰軸陶器の壺であるが、いずれも小片のため全体の形状は不明である。

6. S K612001出土遺物 (第141図)

土師器甕(4627・4628)と山茶碗(4629・4630)を図示したが、土師器甕は古相を示し、混入と考えられる。山茶碗は比較的整った高台をもち、口縁部も外反がみられる。これらは、第Ⅱ段階後半から第Ⅲ段階の初めの頃までのものと考えられ、12世紀後半の時期が与えられる。

7. S D612004出土遺物 (第141図)

土師器と製塩土器(4635)を図示した。土師器皿(4631)は器高が減じているが、口径は10cmを測り、器壁も厚い。土師器甕(4633・4634)の口縁端部は内に折返している。これらから、土師器皿や甕は斎宮跡第Ⅲ期以降のものと考えられ、11世紀代の時期が与えられる。4632は土師器の杯か皿の小片である。暗文を施す古相を示すので、混入と考えられる。

8. S D612006出土遺物 (第141図)

4636は土師器の皿である。口縁部は外反するが、指頭圧痕を残すものの底部をヘラケズリで調整し、非常に平坦な底部である。あるいは蓋として作られた可能性もある。4637・4638は土師器の甕、4639はロクロ土師器の碗である。4640は黒色土器A類の碗であるが、外面にもヘラミガキを施している。4641は灰軸陶器としたが山茶碗かも知れず、4642は逆に山茶碗としたが、灰軸陶器かも知れない。いずれにしても11世紀後半あたりのものであろう。4643は軒丸瓦であるが、瓦当部が欠落している。

9. S D612011出土遺物 (第141図)

図示したものは灰軸陶器である。4644は鉢としたが、壺の可能性もある。高台は付けられないが、それを意識したように、底部端が厚い。

10. S D612012出土遺物 (第141図)

図示できたものは土師器の杯のみである。外反する口縁部で、ヨコナデの範囲もやや縮小しているが、指頭圧痕は弱い。斎宮跡第Ⅱ期第3段階に相当するものと考えられ、9世紀後半の時期が与えられている。

11. S D612013出土遺物 (第141図)

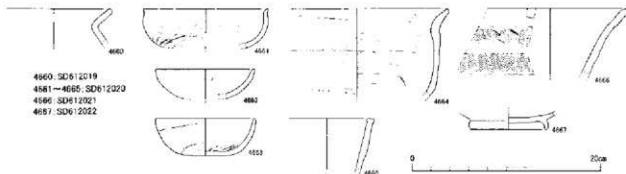
図示できたものは灰軸陶器の壺(4647)と敲石(4648)である。敲石は棒状を呈するが、両端だけでなく中央部にも使用痕がある。

12. S D612015出土遺物 (第141図)

4649～4652は土師器の杯である。4651は外反する口縁端部を上方に摘み上げるが、ヨコナデ範囲もやや縮小している。4650は口縁部が外反したままであるが、底部近くまでヨコナデが及ぶ。器壁は他の杯も含めて、やや薄い。4649は内弯気味の口縁部で底部外面にヘラケズリを施すもので古相を残す。4653は碗としたが、暗文やヘラケズリを施し、古相を示す。4654・4655は土師器の甕であるが、口縁端部外面に面をもつものである。4655は頸部の器壁が厚く古相を示し、4653と共に混入かも知れない。

13. S D612016出土遺物 (第141図)

4656は土師器杯であるが、外反する口縁端部を上方に摘み上げる。器壁はやや薄いが、ヨコナデは底部近くまで及んでいる。斎宮跡第Ⅱ期第3段階に相当し、9世紀後半の時期が与えられている。4657は弥生時代まで遡る可能性のある壺の底部、4658・



第142図 第6次調査12区出土遺物実測図⑤(1:4)

4659は土師器の甕としたが、頸部の締りが強く、古墳時代からの混入と思われる。

14. S D612020出土遺物 (第142図)

4661～4663は土師器の椀、4664は甕、4665は甕である。椀は器高が高く半球状にちかい形態を呈する。4661は他のものと異なり、口縁端部が外反する。赤褐色を呈し、外面にヘラミガキを施す精製のものである。

15. S D612022出土遺物 (第142図)

図示できたものは灰軸陶器の椀のみである。三日月状の高台をもち、底部外面をロクロケズリで調整する典型的な黒笹90号窯式である。

16. S R612025出土遺物 (第143～146図)

土師器杯を中心に多量の遺物が出土している。

4668・4669・4671～4713・4721・4811～4832は土師器の杯である。大半のものは外面に指頭匠痕が目立ち、口縁部は外反する。ヨコナデ範囲が縮小しているものもみられ、器壁は薄くなっている。斎宮跡第二期第4段階、10世紀前半のものが中心と考えられる。4668の口縁部は内弯気味で外面をヘラケズリで調整する古相のもので、混入と思われる。4696のように口縁端部を上方に摘み上げる古相を残すものも散見される。4679の底部外面には墨書があるが、判読できない。

4670・4714～4720・4722～4726・4833～4837は土師器の椀とした。4670・4722～4724・4834は器壁が厚く、粗製椀の系譜にあるものと思われ、前代からの混入の可能性も高い。他のものは杯と共通の特徴をもち、器高の高い大型の杯としてもよいものである。ただし、4720は器壁が薄いものの内面に暗文、外面にヘラミガキを施す。

4730～4741・4838～4842は土師器の皿である。口縁部が外傾するもの、外反するものがあるが、器壁が厚く口縁部が内弯する古相のものもある。4728も古相を示す皿で、高台が付けられている。4729・4843・4844は杯か皿の小片で、4729には鋭利な工具で焼成後に刻まれた弧状の沈線がある。4844の底部外面には墨書があるが判読できない。

4810・4846～4848は土師器の高杯である。4810は筒状の脚柱部を縦方向後横方向にヘラミガキを施す精製品で、混入と思われる。4848は脚柱部をヘ

ラケズリにより面取りするが、細かく10面に面取りする。

4742～4762・4849～4854は土師器の甕、4763～4766・4855は甕、4767・4768は把手であるが甕のものとしておく。甕は、口縁部外面に面をもつ古相を示すものも散見され、4851も受口状の口縁部を呈する古相のものであるが、大半のものは口縁端部を内に折返す。ハケメも縦方向の粗いものである。これらは、土師器杯との共存に矛盾のないものである。

4856はロクロ土師器の椀、4845も確証はないが、整った高台のためロクロ土師器の台付皿の可能性が高い。

4857は黒色土器、4871は土鍾、4769～4778・4858は製埴土器で、体部壁が2cmを測る非常に厚いものが多い。

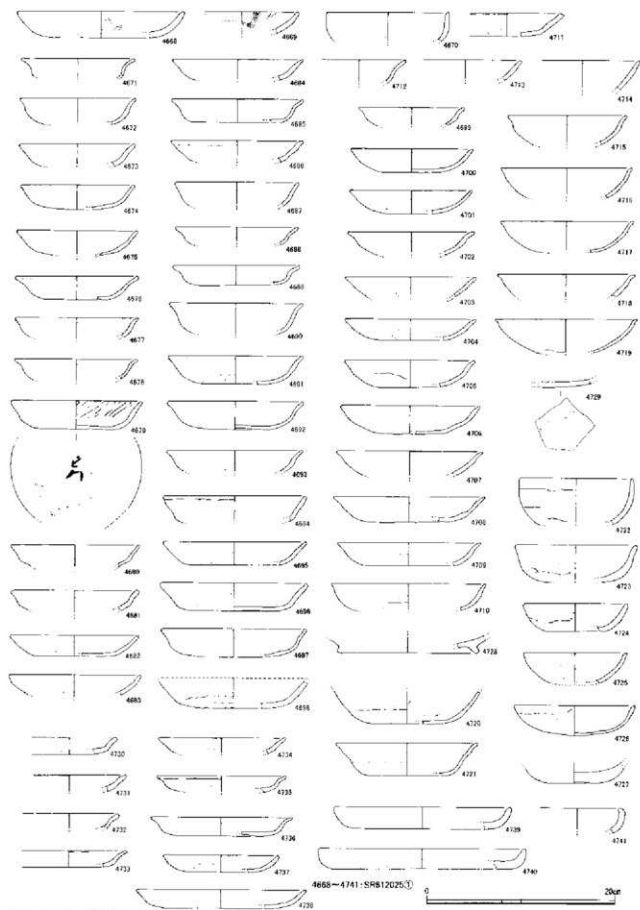
4859は須恵器の壺、4799～4781は杯、4782は平瓶、4860は提瓶、4783・4784は甕である。4783は体部下端に小刻みなヘラケズリを施している。4861も須恵器としたが、椀形態を呈するもので、灰軸陶器または後世の陶器にちかい質感である。

4785～4794・4862～4867は灰軸陶器の椀、4795～4801・4868は皿である。灰軸はハケ塗されるが、浸け掛けのものもある。しかし浸け掛けのものも底部外面をロクロケズリで調整する。これらは、土師器杯との共存に矛盾のないものである。4787・4863の底部外面には墨書があるが、判読できない。4789・4798・4800にも墨痕があるが、底部外面に薄く付着する状態で、文字の可能性は無い。また、これらの灰軸陶器には内面が使用により平滑に摩耗しているものが散見される。

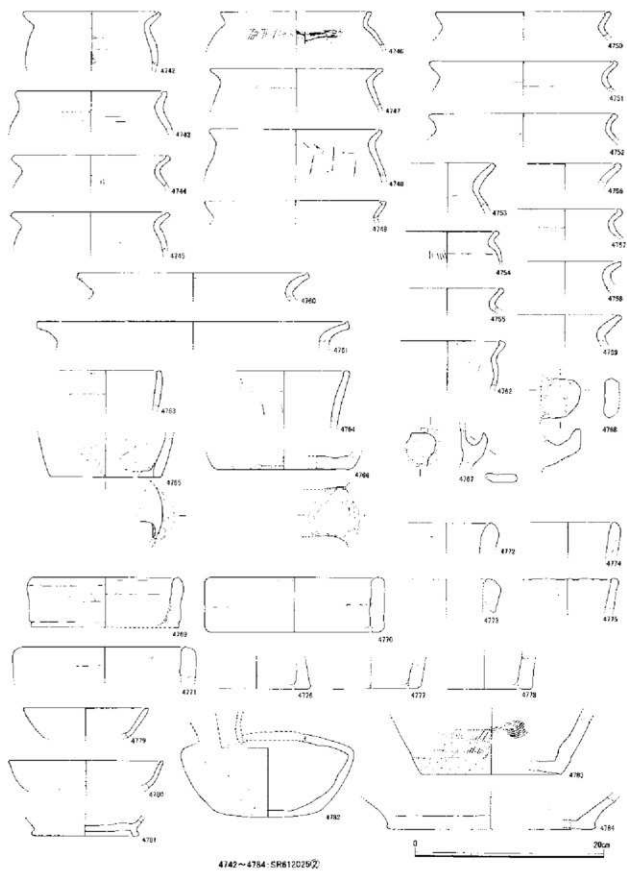
4802は陶器の壺で、外面に施軸されるが、発色不良で水色を呈している。混入として良いであろう。4803・4804・4869は硬質の緑軸陶器、4805・4870は山茶椀、4806は平瓦、4807は敲石である。山茶椀は整った高台をもつが、4805には粉殻痕が認められる。第II段階第4型式に相当するものであるが、他のものより大きく時期が降る。

4808は弥生土器に遡る壺、4727も壺の底部、4809は台付甕の脚台で、明らかな混入遺物である。

17. ホー○14 Pit5出土遺物 (第147図)



第143図 第6次調査12区出土遺物実測図⑥(1:4)



第144図 第6次調査12区出土遺物実測図⑦(1:4)

4885は土師器の高杯の小片、4886は椀、4887は台付甕である。特に4886と4887は埋納されていたもので完成またはそれに近い状態である。両者とも調整は粗い状態で、4886は指頭圧痕を豪快なヘラケズリで整えている。4887は調整にハケメを用いず、指頭圧痕や粘土紐接合痕が目立つ状態である。脚台は外にやや開き、端部の内への折返しは明瞭である。ただし、口縁部はS字状を呈していない。

18. 小穴出土遺物 (第147・148図)

4873は縄文土器、4891弥生土器の小片である。4873は弱い条線が施され、4891は精緻な流水文で装飾されている。

4874 ~ 4876・4899・4901・4913・4914・4917・4918・4919・4920は土師器の杯である。小片のため不明確なものもあるが、4899を除きやや薄い器壁で口縁部が外反する。底部は未調整のままのようである。

4882・4900・4916を土師器の皿としたが、小片のため杯との区別が困難なものを含む。4882・4900は前述の杯と同様な特徴を呈するが、4916は内弯する

口縁部で、粗製椀の系譜にあるものかも知れない。

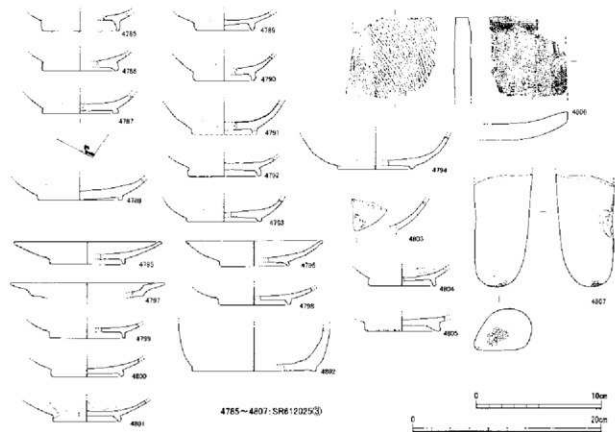
4894・4898・4908を土師器の椀、4893・4897を鉢としたが、いずれも小片で器形を含め不明確な部分が多い。4893は明赤褐色を呈するが、比較的難な仕上げである。

4879は古墳時代の土師器壺の肩部、4872・4895・4896・4902・4910・4921を土師器の甕とした。口縁端部外面に面をもつ古相を示すものと内に折返すものが混在する。

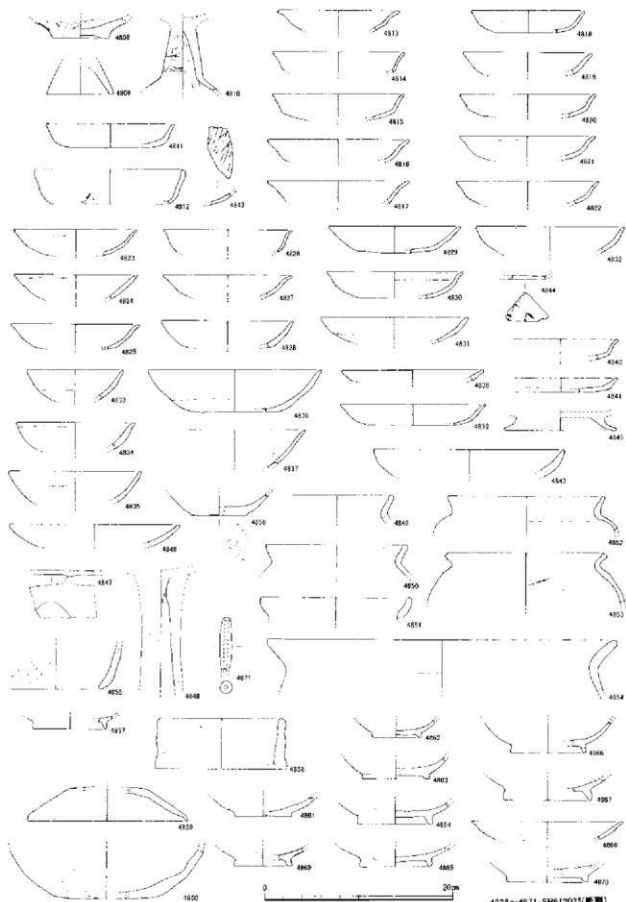
4878・4909・4922は土師器の甎である。4911は把手であるが、一応、甎の把手としておく。4909は小片からの円化のため、口径が大きくなる可能性を残す。

4915は土師器の高杯、4889は黒色土器である。4915の脚柱部はハケメで調整するが、面取りは不明確である。4889は小片のため不明確ではあるが、B類とした。しかし、高台外面が黒斑のようにみえる。

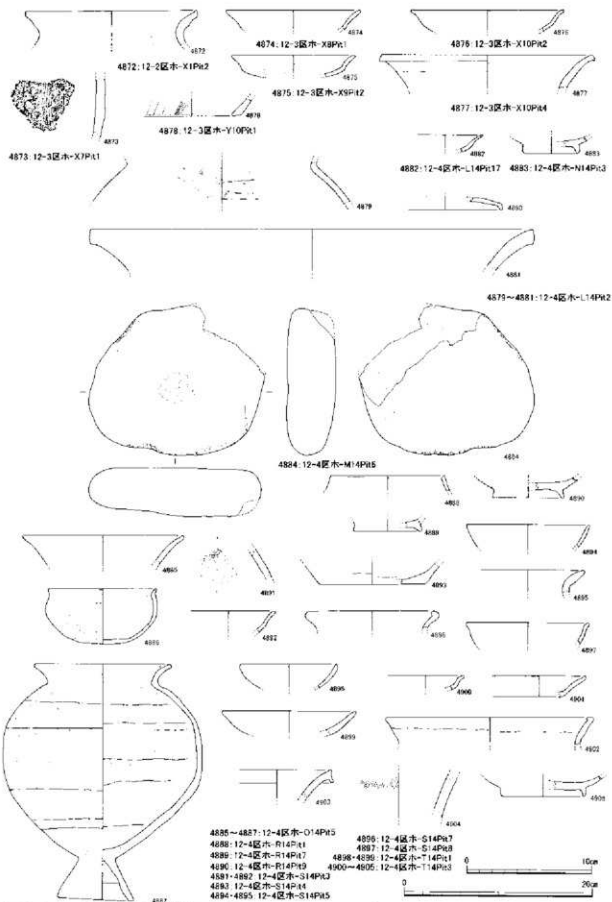
4880は須恵器の蓋、4888・4912は杯、4877は



第145図 第6次調査12区出土遺物実測図③(1:4, 4807=1:3)



第146图 第6次調査12区出土遺物実測図⑨(1:4)



第147図 第6次調査12区出土遺物実測図②(1:4、4873-4884=1:3)

壺か甕の口縁部、4881・4903・4904・4906は甕、4883・4890・4905・4907は灰釉陶器、4892は山茶碗である。灰釉陶器は小片のため不明確な部分も多いが、碗は灰釉をハケ塗りし、底部外面をロクロケズリするものが多い。

4884は敲石としたが、使用痕跡は微妙である。

19. その他遺構出土遺物 (第138・142図)

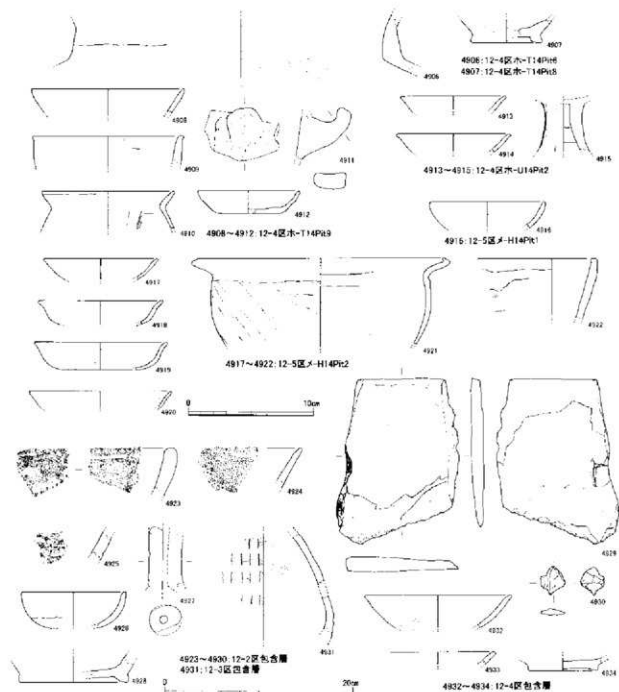
4476は縄文土器の小片である。縄文が施されているかも知れないが、磨滅のため不明である。

4660は土師器の甕としたが、壺の可能性も残る。4666は須恵器の甕で沈線間の波状文で装飾されている。

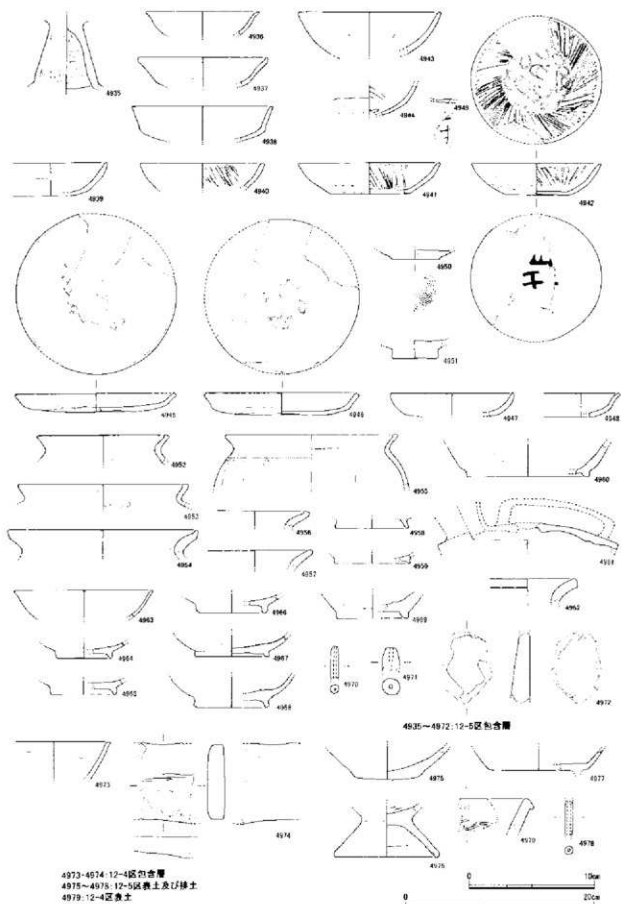
20. 包含層出土遺物 (第148・149図)

4923～4925は縄文土器の小片、4931は弥生土器の壺である。4931は体部最大径付近に数条の凹線文、その上方に麻状文を4段以上施す。

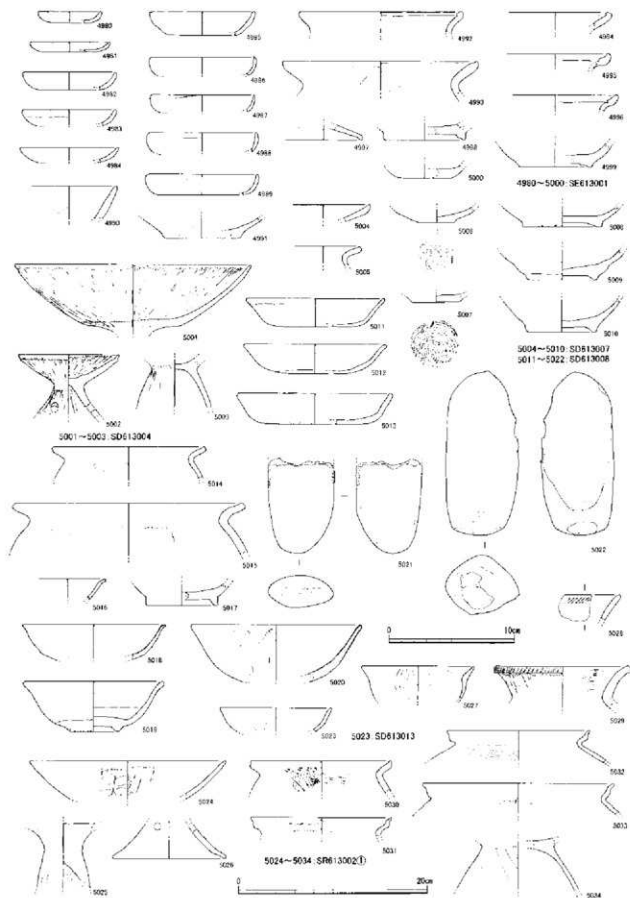
4932・4936～4942・4948・4949を土師器の杯とした。形態は多様で、碗にちかいものも多い。内面



第148図 第6次調査12区出土遺物実測図①(1:4, 4923～4925・4929・4930=1:3)



第149図 第6次調査12区出土遺物実測図①(1:4, 4972-4974=1:3)



第150图 第6次調査13区出土遺物実測図①(1:4, 5021・5022=1:3)

に暗文を施すものも多いが、外面は指頭瓦痕を残す。底部外面に墨書のあるものもあるが、いずれも判読は不明である。4945～4947は土師器の皿である。内面に暗文を施すが、内面は未調整またはナデである。口縁部形態も3者3様である。4926・4943・4944は土師器の椀であるが、4926は粗製椀の系譜にあるものである。4944は明赤褐色を呈し、暗文を施す精製のものである。4927・4935は土師器の高杯である。4927は二次被熱を受けており、輪の羽口へ転用されたものかも知れない。4935は図示よりも脚が開く可能性がある。4952～4957は土師器の甕で、外に面をもつ口縁端部を呈する古相のものと、内に折返すものがある。

4950・4951はロクロ土師器、4933・4958・4959は黒色土器、4970・4971は土鍾である。土鍾を除き、小片のため詳細は不明である。

4962は須恵器の甕であるが、酸化焼成している。4963・4964～4968は灰軸陶器の椀である。底部片が多いが、糸切痕は認められず、ロクロケズリで調整しているようである。4928・4969も灰軸陶器で甕、4961は灰軸陶器の平瓶とした。上部に厚く灰軸が掛る。4973は軟質の緑軸陶器、4934は山茶椀、4960は陶器の甕であるが山茶椀質である。

4929・4030は剥片、4972・4974は砥石である。4972の擦面は非常に平滑になっている。4929は石斧の未成品と思われる。

21. 表土等出土遺物 (第149図)

4975は弥生土器の甕の底部、4976は台付甕の脚部で脚は大きく外方に開く。4977は須恵器の杯、4979は甕、4978は土鍾である。4979は口縁部の小片であるが、沈線を施し、その下にハケまたは櫛状により不連続な文様を描く。文様は波状でもなく櫛状でもない中途半端なものであるが、不連続に続いていく特異なものである。

(14) 13区

1. S E 613001出土遺物 (第150図)

比較的まとまった出土があるものの、すべて小片である。

4980～4989は土師器の皿である。小型のものは口径6～10cm、大型のものは10～11cmである。大

型のもの口縁部は内弯し、小型のものも同様な傾向にある。ただし、4985は赤茶色を呈し器壁もやや厚く異質である。これらはA3～A4類に相当し、13世紀後半の時期が与えられている。

4995・4996は土師器の鍋で、口縁端部を内に折返し、強いヨコナデにより窪ませている。第1段階に相当するものと思われ、12世紀後半から13世紀前半前後の時期が与えられている。

4999・5000は山茶椀で、4999は低い高台を雑に貼り付ける。5000は残存部では高台を確認できなかった。欠落部分かも知れない。第Ⅲ段階第7型式前後のものと思われ、13世紀中頃か。

4990は土師器の杯、4991は弥生土器の壺、4992～4994は土師器の甕、4997は須恵器の蓋、4998は灰軸陶器の甕であるが、いずれも混入と考えられる。

2. S E 613004出土遺物 (第150図)

図示したものは全て古墳時代初葉のものである。5001は高杯で、杯部はやや浅く外傾している。5002は器台、5003は台付甕の脚部である。

3. S D 613007出土遺物 (第150図)

5004は土師器の皿であるが、コースター状の形態を呈するものかも知れない。5005は土師器の甕、5006・5007はロクロ土師器、5008～5010は山茶椀である。山茶椀は、比較的高い高台をもつが、初段痕が目立つものもある。第Ⅱ段階第4型式から第Ⅲ段階第5型式のものと考えられ、12世紀後半あたりの時期か。

4. S D 613008出土遺物 (第150図)

5011～5013は土師器の杯であるが、5013は器壁が厚く、底部外面をヘラケズリで調整する古相のものである。他のものは器壁がやや薄いが、ヨコナデの範囲は比較的広く、斎宮跡第Ⅱ期第3段階に取まると考えられる。5014・5015は土師器の甕であるが、杯との共伴に矛盾はない。

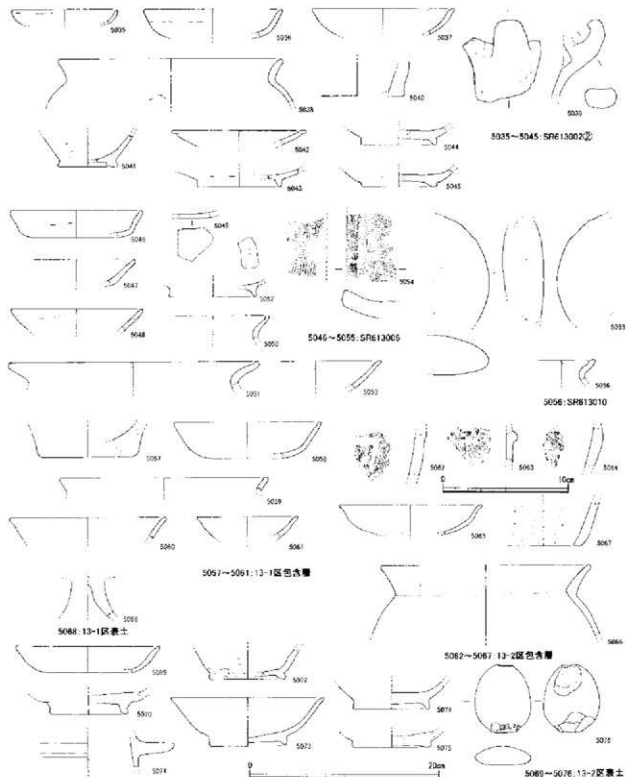
5016～5018は灰軸陶器である。口縁端部は外反し、5018は底部をロクロケズリで調整し、灰軸をハケ塗りする。5017の底部外面は糸切のままであるが、概ね土師器杯との共伴に齟齬のないものである。

5019は山茶椀であるが、口縁端部の外反が僅かに残る程度で体部も直線的である。遡っても第Ⅲ段階前半までで、13世紀初頭前後となる。他のもの

より時期差があるが、口縁部から底部まで残存する良好なものである。

他に、5020の青磁碗、5021・5022の敲石が出土している。

5. S D613013出土遺物 (第150図)



第151図 第6次調査13区出土遺物実測図②(1:4, 5055~5062~5064~5076=1:3)

中頃の時期が与えられている。

6. S R613002出土遺物 (第150・151図)

流路から多様な遺物が出土しているが、残存の劣悪なものが多い。混入ではあるが、古墳時代前半の遺物が目立つ。

5024～5026は高杯で、5024は古墳時代初頭に遡る。5025の外表面は弱い面取り状になるが、ヘラケズリではない。5027～5029は壺であるが、5027はいわゆる小型丸底である。5028は内面に刺突文を施す。外表面にも同様な施文があるようにも見えるが、磨滅のため明確でない。5031～5033はS字状口縁台付壺で、5031には刺突文が施され古相のものである。5034もS字状口縁台付壺の脚台とみて良いであろう。5030はS字にも受口にもならない口縁部であるが、刺突列点文を施し、S字状口縁台付壺と共通する様相である。ただし、刺突列点文は肩部にも及んでおり、この点は特異である。

5035は土師器の皿、5036・5037は杯である。5035は図示よりも器高が高くなる可能性もあり、A4類で14世紀前後であろうか。5038は土師器の壺、5039は瓶の把手としておく。5038は赤褐色を呈し、壺の質感がある。

5040は製塩土器、5041は須恵器の壺、5042・5043は灰釉陶器、5044・5045は山茶碗である。山茶碗の高台は比較的整った形態を保っている。第Ⅲ段階でも前半のものと考えられ、13世紀前後の時期が与えられている。

7. S R613006出土遺物 (第151図)

5046～5048は土師器の杯、5050・5051は壺、5049も杯か皿の底部である。5048はヨコナデの範囲がやや縮小し、指頭圧痕も目立っている。5050の口縁端部は内に折返し、これらは斎宮跡第Ⅱ期第4段階、10世紀前半に相当するものと考えられる。他のものは古相を示し、混入と考えられる。5049の外表面には墨書があるが判読できない。

5052は黒色土器のA類、5053は灰釉陶器の碗、5054は平瓦、5055は殿石である。5054は硬質に還元焼成されたものである。

7. S R613010出土遺物 (第151図)

図示できたものは土師器の壺(5056)のみである。口縁端部は内に折返され、斎宮跡第Ⅱ期第4段階以

降のもので、10世紀以降ということになる。

8. 包含層出土遺物 (第151図)

5062～5064は縄文土器であるが、小片で磨滅も激しく詳細は不明である。沈線や縄文等で裝飾するようである。

5058・5065は土師器の杯で、5058は器高の高い大型のものである。5065は外反する口縁部でヨコナデの範囲も縮小している。外表面は指頭圧痕が目立つのが一般的であるが、ナデや簡単なヘラケズリで整えている。5059・5066は壺、5067は瓶である。5066は横方向にハケメを施し、全体的に古相を示す。古墳時代に遡る可能性が高い。

5060・5061は山茶碗で、5061は高台の付く皿であろう。

9. 表土出土遺物 (第151図)

5068は土師器の高杯、5069は杯、5070も一応盤とした。器壁が厚い重厚な作りである。ロクロの使用は確認できなかったが、ロクロ土師器の可能性もある。

5071は土師器の羽釜、5072は灰釉陶器の壺、5073～5075は山茶碗、5076は石錘である。山茶碗の底部内面は使用により平滑になっている。5076は豪快な打ち欠きによって製作されている。

(15) 14区

1. S D614007出土遺物 (第152図)

5077は須恵器の杯、5078は灰釉陶器の碗、5079は山茶碗、5080は白磁碗である。山茶碗の高台は低い比較的整った形態を保っている。第Ⅲ段階でも前半と思われる、13世紀前後の時期が相当する。

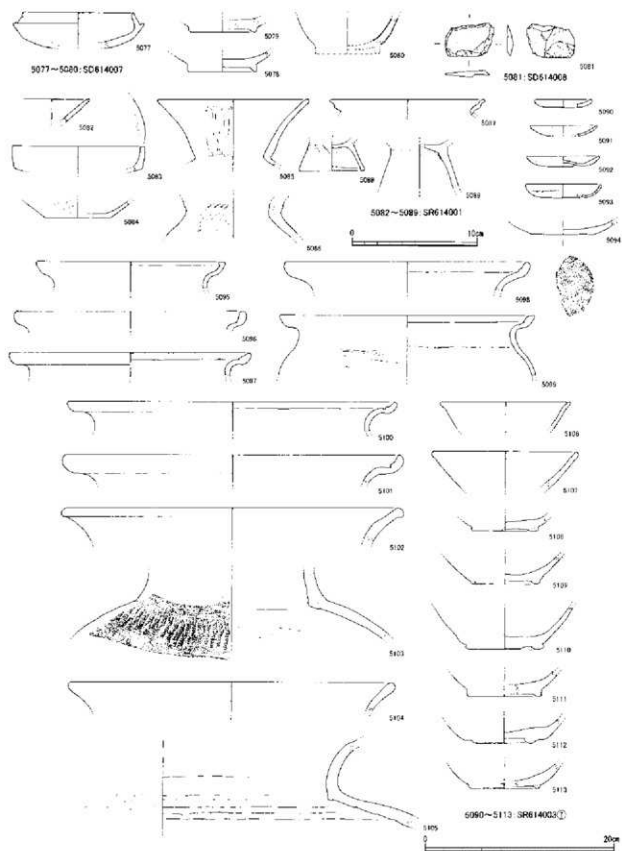
2. S D614008出土遺物 (第152図)

図示できたものは5081の剥片のみであるが、混入と思われる。

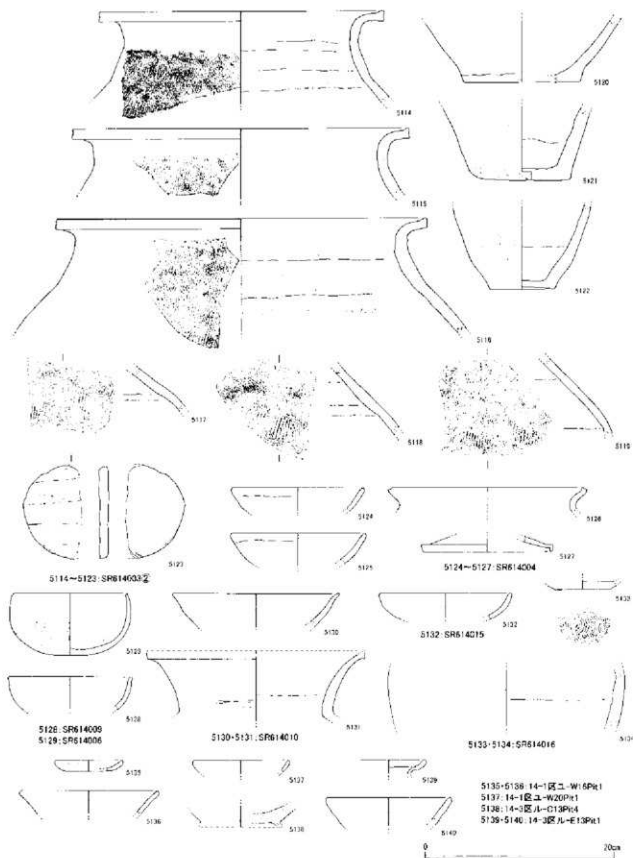
3. S R614001出土遺物 (第152図)

図示したものは全て弥生時代後期から古墳時代初頭にかけてのものである。5082は高杯、5083～5086は壺である。5084は甗壺の底部を想定したが、別器形の可能性もある。文様は少なく、ヘラミガキを主体に調整している。

5087～5089は台付壺である。S字状口縁台付壺である。5087は刺突文が無く、口縁部の外傾も顕



第152図 第6次調査14区出土遺物実測図①(1:4, 5081=1:3)



第153図 第6次調査14区出土遺物実測図②(1:4)

著である。C類に相当するものと思われ、これらの中では新相のものである。

4. S R614003出土遺物 (第152・153図)

5090～5093は土師器の皿で、赤味の強い発色である。小型の単純な形態であるため特徴を捉え難いが、5090を除き器壁が薄い。B2類以降と思われ、13世紀以降のものであろう。

5094はロクロ土師器の椀、5095～5101は土師器の鍋である。鍋の口縁部は内に折返すが、大半は第1段階、5099のみは第2段階に降る。概ね13世紀の時期が与えられる。

5102～5105・5114～5123は陶器で、甕または壺である。ただし、5102は山茶碗質にちかく、鉢または大型の椀であらう。甕や壺の体部はタタキ痕をナデにより消している。しかし、5103はロクロケズリにより、その後工具の角で刻目を入れ、文様風に仕上げている。また、タタキ板を押印風に再度施すものもある。内面は工具痕が顕著な仕上げで、粘土継接合痕を明瞭に残すものも多い。5123は大

型の甕の体部片を半円形に加工したものである。

5. S R614004出土遺物 (第153図)

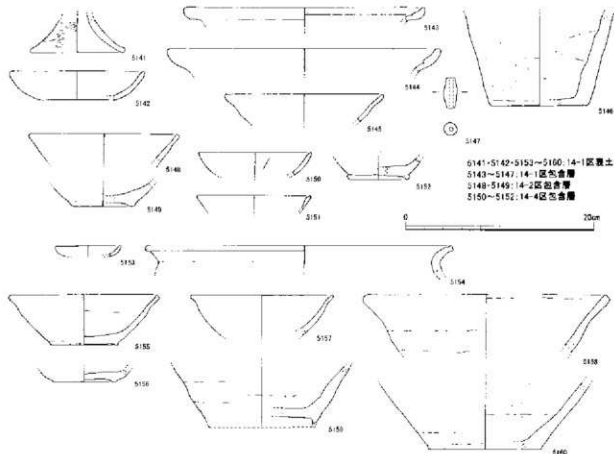
5124・5125は土師器の杯、5126は甕、5127は須恵器の蓋である。杯は器壁が厚く、口縁端部の握み上げが残る。斎宮跡第Ⅱ期第2段階まで通り得るもので、9世紀前半から中頃の時期が与えられる。共存する甕とも大きな齟齬は無いが、もう少し新しく見た方が良くも知れない。

6. S R614006出土遺物 (第153図)

図示できたものは5129のみである。土師器の椀で、口径に対する器高が高く半球状の形態を呈する。赤褐色を呈し内外面をヘラミガキで調整する精製品である。

7. S R614009出土遺物 (第153図)

図示できたものは5128のみである。土師器の椀であるが、ヘラミガキは認められず、5129と比べ粗製のものである。



第154図 第6次調査14区出土遺物実測図③(1:4)

8. S R614010出土遺物 (第153図)

5130は山茶碗、5131は灰軸陶器の壺である。山茶碗の口縁端部は外反する。第Ⅱ段階の内に収まるものと考えられ、12世紀前半の時期が与えられている。

9. S R614015出土遺物 (第153図)

図示できたものは5132のみである。土師器の杯または碗であるが、粗製碗の系譜にあるものと考えられる。器高が皿とすべきほどに減じており、粗製碗としては最終段階のものであろう。

10. S R614016出土遺物 (第153図)

5133はロクロ土師器、5134は陶器片である。壺の体部と考えられ、1条の沈線が巡る。

11. 小穴出土遺物 (第153図)

5135・5137は土師器の皿、5139は鍋、5136・5138・5140は山茶碗である。山茶碗は口縁部が端部まで直線的で、底部片の高台も雑に貼り付けられている。山茶碗としては新相を示すもので、他の皿や鍋もこれらとおおきな時期差はないものと考えられる。

12. 包含層出土遺物 (第154図)

5150・5151は土師器の杯としたが、5151は小片からの図化のため、器形が不正確の可能性もある。5150は碗または皿にちかい形態を呈し、ヨコナデの範囲は縮小している。5143・5144は土師器の鍋で、両者とも口縁部を内に折返し、その上面に強いヨコナデを加えている。

5145・5148・5149・5152は山茶碗で、口縁部は直線的である。5152の高台は雑に貼り付けられ、一部は欠落している。5146は陶器の壺、5147は土師器である。5146は全体的に雑な仕上げで、内面に粘土紐接合痕を明瞭に残している。外面は自然釉のため不明確ではあるが、ロクロを使用しない雑なヘラケズリで仕上げている。

13. 表土出土遺物 (第154図)

5141は土師器の高杯、5142は杯、5153は皿、5154は壺、5155～5157は山茶碗である。5141はヘラミガキにより丁寧に調整している。

5158～5160は陶器であるが、5158は山茶碗質のものである。5159は既述した5146と同様に雑な仕上げで、外面にも粘土紐接合痕を明瞭に残している。

(森川)

[註]

- ① 斎宮歴史博物館「斎宮跡発掘調査報告Ⅰ」平成13年3月31日
- ② 新田 洋「三重県における古代末～中世にかけての土器様相」『マージナル No.9』愛知考古学談話会1988.10
- ③ 伊藤恭彦「中世南伊勢系の土師器に関する一試論」『Mie history vol. 1』三重歴史文化研究会1990.5
- ④ 藤沢良祐「瀬戸古窯跡群Ⅰ」瀬戸市歴史民俗資料館1982
- ⑤ 前掲①に同じ
- ⑥ 中井淳史「機内土器様相の中世的特質」『中近世土器の基礎研究X』日本中世土器研究会1994年12月
- ⑦ 前掲①に同じ
- ⑧ 中村 浩「和泉陶器窯の研究」柏書房1981年11月25日
- ⑨ 伊勢湾岸弥生社会シンポジウムプロジェクト「伊勢湾岸域の後期弥生社会」2011.11.20
- ⑩ 原田 幹「S字罍の波及と定着をめぐる問題」『S字罍を考える』東海考古フォーラム三重大会実行委員会平成12年
- ⑪ 前掲①に同じ
- ⑫ 斎藤孝正「猿投窟における灰軸陶の展開」『考古学ジャーナル 211』ニュー・サイエンス社1982
- ⑬ 前掲①に同じ
- ⑭ 新田 洋「平安時代～中世における煮炊用具－伊勢型」鍋－に関する若干の覚書」『三重考古学研究Ⅰ』三重考古学談話会1985.4
- ⑮ 前掲①に同じ
- ⑯ 中井淳史「機内土器様相の中世的特質」『中近世土器の基礎研究X』日本中世土器研究会1994年12月
- ⑰ 櫻木晋一「貨幣考古学の世界」ニュー・サイエンス社平成28年5月25日
- ⑱ 前掲①に同じ
- ⑲ 中野晴久「赤羽・中野「生産地における編年について」『「中世常滑焼をおいて」資料集』日本福祉大学知多半島総合研究所1994年7月。
- ⑳ 前掲①に同じ
- ㉑ 前掲①に同じ
- ㉒ 前掲①に同じ
- ㉓ 縄文土器については、独立法人国立文化財機構 奈良文化財研究所 石田由紀子氏の御教示を得た。
- ㉔ 前掲①に同じ
- ㉕ 前掲①に同じ

第4表 第6次調査出土土器・土製品観察表

【凡例】

※発掘番号は遺構単位・写真撮影中の各遺物の番号と対応する。

※発掘番号は中間報告作成中の調査の実況に即しては整理番号である。

※発掘は『新編 柳井土器集』により、基本単位毎のみの撮影とした。

※土器などの残存状況については、①破損・底面（高台含む）・断面などの長尺図を1/2分割したものの残存状況を記している。「小片」としたものは、1/2以下もしくは破片を示し、残存状況を示しなかったものもある。

発掘番号	発掘層	種類	形状	調査区	地区	通稱	部位・残存状況	寸法 (cm)	重量 (g)	表面調整 (技法・文様の種類) 等	色調 (外色)	備考
1	21-6	土師器	甕	1-1	7-23-24, 25-24	SR0012	口縁部	6.8	-	内：ナツ 外：ナツ、ユビオヤシ、粘土層接合	黄1987/2	
2	21-1	土師器	甕	1-1	7-23-24, 25-24	SR0012	口縁部	7.5	-	内：ナツ 外：ナツ、ユビオヤシ	黄1971/3, 596/1	
3	21-3	土師器	甕	1-1	7-23-24, 25-24	SR0012	口縁部	7.4	-	内：ヨコナツ 外：ナツ、ユビオヤシ、ヨコナツ	黄1971/3, 596/2	
4	24-3	土師器	甕	1-1	7-23-24, 25-24	SR0012	口縁部	6.0	-	内：ナツ 外：ナツ、ユビオヤシ	黄1987/1, 598/4	
5	21-2	土師器	甕	1-1	7-23-24, 25-24	SR0012	口縁部	9.8	-	内：ヨコナツ 外：ナツ、ユビオヤシ、ヨコナツ	①, ②①-②②, 597/4	
6	21-5	土師器	甕	1-1	7-23-24, 25-24	SR0012	口縁部	12.0	-	内：ナツ 外：ナツ、ユビオヤシ、ヨコナツ	黄1986/6	
7	21-1	土師器	甕	1-1	7-23-24, 25-24	SR0012	口縁部	14.6	-	内：上黒ナツ、ヨコナツ 外：ナツ、ユビオヤシ、ヨコナツ、黒肌	黄1971/3, 596/2	器蓋の可能性あり、埋土の上中
8	21-4	土師器	甕	1-1	7-23-24, 25-24	SR0012	口縁部	17.4	-	内：ナツ 外：ナツ、ユビオヤシ、ヨコナツ	黄1986/10, 6/2	
9	24-1	土師器	甕	1-1	7-23-24, 25-24	SR0012	口縁部	14.6	-	内：ナツ 外：ナツ、ユビオヤシ、ヨコナツ、粘土層接合	黄1998/2	
10	24-5	土師器	甕	1-1	7-23-24, 25-24	SR0012	口縁部	13.0	-	内：ヨコナツ 外：ナツ、ヨコナツ	黄1986/10, 6/2	
11	24-2	土師器	甕	1-1	7-23-24, 25-24	SR0012	口縁部	11.0	-	内：ナツ 外：ナツ、ヨコナツ、ヨコナツ	黄1986/10, 6/2	
12	22-5	土師器	甕	1-1	7-23-24, 25-24	SR0012	口縁部	24.0	-	内：ヨコナツ 外：ヨコナツ	①, ②①-②②, 597/2	内蓋入り付器
13	22-3	土師器	甕	1-1	7-23-24, 25-24	SR0012	口縁部	30.6	-	内：ヨコナツ 外：ユビオヤシ、ヨコナツ	黄1998/2	
14	22-4	土師器	甕	1-1	7-23-24, 25-24	SR0012	口縁部	32.4	-	内：上黒ナツ、ヨコナツ 外：ナツ、ユビオヤシ、ヨコナツ	黄1986/10, 6/2	
15	22-1	灰陶器	甕	1-1	7-23-24, 25-24	SR0012	口縁部	11.4	-	内：ヨコナツ 外：ヨコナツ	黄1971/3	
16	22-2	灰陶器	甕	1-1	7-23-24, 25-24	SR0012	胴部	12.1	-	内：ヨコナツ 外：ヨコナツ	黄1987/2	
17	21-10	山形陶	甕	1-1	7-23-24, 25-24	SR0012	口縁部	13.0	-	内：ヨコナツ 外：ヨコナツ	黄1987/2	
18	21-8	山形陶	甕	1-1	7-23-24, 25-24	SR0012	高台部	4.0	-	内：ヨコナツ、自然肌 外：ヨコナツ、自然肌	黄1971/3	
19	22-6	山形陶	甕	1-1	7-23-24, 25-24	SR0012	高台部	12.12	-	内：ヨコナツ、研削肌 外：ヨコナツ、ナツ、赤褐色	黄1971/3	
20	21-7	山形陶	甕	1-1	7-23-24, 25-24	SR0012	高台部	6.7	-	内：ヨコナツ 外：ヨコナツ	黄1986/10, 6/2	
21	21-9	山形陶	甕	1-1	7-23-24, 25-24	SR0012	高台部	6.9	-	内：ヨコナツ 外：ヨコナツ、ナツ	黄1986/10, 6/2	
22	24-4	山形陶	甕	1-1	7-23-24, 25-24	SR0012	高台部	3.13	-	内：ナツ 外：ヨコナツ、ナツ、赤褐色、黒肌	黄1971/3, 596/1	内蓋入り付器
23	23-2	陶器	甕	1-1	7-23-24, 25-24	SR0012	体部	6.0	-	内：ナツ、上黒ナツ、粘土層接合 外：上黒ナツ、ナツ、上黒ナツ	黄1971/3	
24	24-7	土製品	土	1-1	7-23-24, 25-24	SR0012	6/12 以下	1.1	-	内：ナツ	黄1998/1, 2, 4	
25	24-6	土製品	土	1-1	7-23-24, 25-24	SR0012	6/12 以下	1.9	-	内：ナツ	①, ②①-②②, 597/3	2, 3
26	23-3	瓦	平瓦	1-1	7-23-24, 25-24	SR0013	7割	-	-	内：縦目タタキ 外：粗肌、タタキ	黄1971/3, 596/2	高台へ入り
27	15-6	土師器	杯	1-1	9-A24	SR0013	口縁部	13.0	-	内：ナツ 外：ナツ、ユビオヤシ	黄1987/2	
28	20-3	土師器	杯	1-1	9-A24	SR0013	口縁部	13.7	-	内：ナツ 外：ナツ、ユビオヤシ	黄1986/4	
29	16-2	土師器	杯	1-1	9-A24	SR0013	口縁部	14.0	-	内：ナツ 外：ナツ	黄1986/6	内外面研削
30	19-7	土師器	杯	1-1	9-A24	SR0013	口縁部	14.7	-	内：ナツ 外：ナツ、ユビオヤシ	黄1987/2	高台面上の埋土中
31	19-1	土師器	杯	1-1	9-A24	SR0013	口縁部	18.0	-	内：ヨコナツ 外：ナツ、ユビオヤシ、粘土層接合	①, ②①-②②, 597/4	
32	18-5	土師器	杯	1-1	9-A24	SR0013	口縁部	13.1	-	内：自然肌研削肌、ナツ 外：ナツ、ユビオヤシ	①, ②①-②②, 597/4	
33	16-9	土師器	杯	1-1	9-A24	SR0013	口縁部	14.0	-	内：ナツ、ヨコナツ 外：ナツ、ユビオヤシ、粘土層接合	黄1986/10, 6/2	
34	17-5	土師器	杯	1-1	9-A24	SR0013	口縁部	14.0	-	内：ナツ 外：ナツ、ユビオヤシ	①, ②①-②②, 597/2	
35	19-2	土師器	杯	1-1	9-A24	SR0013	口縁部	14.6	-	内：上黒ナツ 外：ナツ、ユビオヤシ、粘土層接合	①, ②①-②②, 597/4	
36	19-3	土師器	杯	1-1	9-A24	SR0013	口縁部	14.0	-	内：ナツ、ヨコナツ 外：ナツ、ヨコナツ	黄1987/2, 598/3	
37	20-2	土師器	杯	1-1	9-A24	SR0013	口縁部	16.9	-	内：上黒ナツ・研削研削肌、ヨコナツ 外：ナツ、ユビオヤシ、ヨコナツ	①, ②①-②②, 597/4	
38	16-4	土師器	杯	1-1	9-A24	SR0012	口縁部	10.1	-	内：上黒ナツ研削肌、ヨコナツ 外：ナツ、ナツ、ヨコナツ	①, ②①-②②, 597/2	
39	16-1	土師器	杯	1-1	9-A24	SR0013	口縁部	16.0	-	内：ヨコナツ 外：ナツ、ユビオヤシ、ヨコナツ	黄1986/10, 6/2	
40	20-1	土師器	甕	1-1	9-A24	SR0013	口縁部	13.1	-	内：内縁部研削肌（右側のみ）、ナツ、ヨコナツ 外：ナツ、ユビオヤシ、ヨコナツ、土具肌	黄1987/2	
41	18-7	土師器	甕	1-1	9-A24	SR0013	口縁部	18.0	-	内：ナツ、ヨコナツ 外：ナツ、ユビオヤシ、ヨコナツ	黄1987/2	
42	18-6	土師器	甕	1-1	9-A24	SR0013	口縁部	20.0	-	内：ナツ、ヨコナツ 外：ナツ、ヨコナツ	①, ②①-②②, 597/4	
43	17-1	土師器	甕	1-1	9-A24	SR0013	口縁部	11.7	-	内：ナツ 外：ナツ	黄1987/2	
44	27-4	土師器	甕	1-2	9-B	SR0013	底面	6.0	-	内：赤肌 外：ナツ、ユビオヤシ、黒肌	黄1987/2	高台面上の埋土中

路線番号	車両番号	種別	車種	製造	地区	設備	積込	積出	長さ	重量	備考	色番	備考	
										車体	色番			
										形式	形式			
45	10-6	上級車	Ⅱ	1-3-21	SR0113P	円筒形	小片	-	-	-	-	内:ナジ、ヨコナジ 外:ハケム、ヨコナジ	汎用2.5196/2	
46	10-5	上級車	Ⅱ	1-3-21	SR0113	円筒形	小片	-	-	-	-	内:ナジ、ヨコナジ 外:ハケム、ヨコナジ	汎用2.5196/4	
47	19-1	上級車	Ⅱ	1-3-21	SR0113	円筒形	1/12	15.4	-	-	-	内:ハケム、ヨコナジ 外:ハケム、ヨコナジ	汎用10198/2	
48	18-1	上級車	Ⅱ	1-3-21	SR0113	円筒形	2/12	16.0	-	-	-	内:工員ナジ、ヨコナジ 外:ハケム、ヨコナジ	汎用10198/4	
49	18-2	上級車	Ⅱ	1-3-21	SR0113	円筒形	1/12	17.4	-	-	-	内:ナジ、ヨコナジ 外:ハケム、ヨコナジ	汎用2.5196/4	
50	18-3	上級車	Ⅱ	1-3-21	SR0113	円筒形	1/12	17.4	-	-	-	内:ハケム、ヨコナジ 外:ハケム、ヨコナジ	汎用2.5196/4	円筒形以下の車両は計
51	18-8	上級車	Ⅱ	1-3-21	SR0113	底席	小片	-	10.9	-	-	内:ナジ 外:ハケム	標準187.6	
52	18-5	上級車	Ⅱ	1-3-21	SR0113P	円筒形	1/12	-	10.0	-	-	内:ナジ 外:ハケム、ナジ、カズリ	標準187.6	
53	20-6	上級車	Ⅱ	1-3-21	SR0112	底席	小片	-	-	-	-	内:ナジ、ナジ 外:ハケム、ナジ	汎用2.5196/3	
54	20-7	上級車	Ⅱ	1-3-21	SR0113	底席	小片	-	-	-	-	内:ナジ、ヨコナジ	汎用2.5196/3	
55	18-4	上級車	Ⅱ	1-3-21	SR0113	円筒形	1/12	15.8	-	-	-	内:ナジ 外:工員ナジ	汎用2.5196/2	志摩式 内装付
56	17-3	加圧上級車	Ⅱ	1-3-21	SR0113	円筒形	厚1/12	23.0	-	-	-	内:ナジ、工員ナジ 外:ヨコナジ、ヨコナジ、軸上縁結合部	汎用2.5196/4	志摩式
57	15-5	加圧上級車	Ⅱ	1-3-21	SR0113	円筒形	小片	-	-	-	-	内:ナジ、ヨコナジ 外:ナジ、ヨコナジ	汎用2.5196/4	志摩式
58	15-1	加圧上級車	Ⅱ	1-3-21	SR0113	円筒形	小片	-	-	-	-	内:ナジ、ヨコナジ 外:ナジ、ヨコナジ、軸上縁結合部	標準186.6	志摩式
59	20-5	加圧上級車	Ⅱ	1-3-21	SR0113	底席	小片	-	-	-	-	内:ナジ 外:ナジ、ヨコナジ、軸上縁結合部	標準187.6	志摩式
60	17-2	加圧上級車	Ⅱ	1-3-21	SR0112	底席	厚1/12	-	13.0	-	-	内:ナジ 外:ナジ、ヨコナジ、軸上縁結合部	標準2.502/6	志摩式
61	19-5	加圧上級車	Ⅱ	1-3-21	SR0113	底席	1/12	-	12.5	-	-	内:ナジ、軸上縁結合部 外:ナジ、軸上縁結合部	汎用2.5196/4	志摩式
62	19-4	加圧上級車	Ⅱ	1-3-21	SR0113	底席	1/12	-	10.8	-	-	内:ナジ、軸上縁結合部 外:ナジ、軸上縁結合部	汎用2.5196/4	志摩式
63	15-4	加圧上級車	Ⅱ	1-3-21	SR0113	底席	小片	-	10.6	-	-	内:ナジ 外:ナジ、ヨコナジ、軸上縁結合部	標準2.5196/6	志摩式
64	15-6	加圧上級車	Ⅱ	1-3-21	SR0113	底席	1/12	-	10.9	-	-	内:ナジ、ヨコナジ 外:ナジ、ヨコナジ、軸上縁結合部	汎用2.5196/2	志摩式
65	15-3	加圧上級車	Ⅱ	1-3-21	SR0113	底席	小片	-	-	-	-	内:ナジ 外:ナジ、ヨコナジ、軸上縁結合部	標準187.6	志摩式
66	17-4	加圧上級車	Ⅱ	1-3-21	SR0113	底席	厚1/12	-	-	-	-	内:ナジ、軸上縁結合部 外:ナジ、軸上縁結合部	汎用2.5196/4	志摩式
67	16-8	加圧上級車	Ⅱ	1-3-21	SR0113	底席	小片	-	-	-	-	内:ナジ、ヨコナジ 外:ナジ、ヨコナジ、軸上縁結合部	汎用2.5196/2	志摩式
68	10-2	加圧上級車	Ⅱ	1-3-21	SR0113	底席	小片	-	-	-	-	内:ナジ 外:ナジ、ヨコナジ、軸上縁結合部	標準187.6	志摩式
69	20-4	加圧上級車	Ⅱ	1-3-21	SR0113	底席	小片	-	-	-	-	内:ナジ、ヨコナジ 外:ナジ、ヨコナジ、軸上縁結合部	標準2.5196/6	志摩式
71	19-8	両車庫	Ⅱ	1-3-21	SR0113	両車庫	3/12	4.4	-	-	-	内:ヨコナジ 外:ヨコナジ	汎用2.5196/3	汎用2.5196/3
72	10-7	両車庫	Ⅱ	1-3-21	SR0113	両車庫	小片	-	-	-	-	内:両側内装 外:両側内装	汎用197.1	両側付椅子
74	14-3	上級車	Ⅱ	1-3-115	SR0117上層	円筒形	1/12	22.0	-	-	-	内:ナジ 外:ナジ、ナジ、ヨコナジ	標準186.6	
75	14-4	上級車	Ⅱ	1-3-115	SR0117	円筒形	1/12	22.8	-	-	-	内:ヨコナジ 外:ナジ、ヨコナジ	汎用10197/4	
76	14-1	上級車	Ⅱ	1-3-115	SR0117下層	円筒形	2/12	22.4	-	-	-	内:ヨコナジ 外:ヨコナジ、軸上縁結合部	標準187.6	
77	14-5	上級車	Ⅱ	1-3-115	SR0117	円筒形	1/12	16.0	-	-	-	内:工員ナジ 外:ハケム	汎用2.5196/2	
78	14-2	上級車	Ⅱ	1-3-115	SR0117下層	両車庫	2/12	10.9	-	-	-	内:ヨコナジ 外:ヨコナジ、両側内装	汎用2.5196/4	両側付椅子にナジ付
79	14-6	両車庫	Ⅱ	1-3-115	SR0117	円筒形	0.5/12	-	-	-	-	内:ヨコナジ 外:ヨコナジ	汎用130/	扇付座しの狭上車
80	14-7	汎	Ⅱ	1-3-115	SR0117	底席	小片	-	-	-	-	内:両側付椅子 外:両側付椅子	汎用2.5196/4	一枚付、扇付座しの狭上車
81	20-3	汎用上級車	Ⅱ	1-2-013	SR0132	円筒形	1/12	19.6	-	-	-	内:段々、両側付椅子 外:両側付椅子に肘掛付ナジ	汎用2.5196/3 汎用2.5196/2	肘掛付椅子
82	40-6	上級車	Ⅱ	1-2-013	SR0132	両車庫	2/12	-	2.0	-	-	内:ナジ、ヨコナジ 外:ハケム、ナジ	標準187.6	
83	40-5	上級車	Ⅱ	1-2-013	SR0132	円筒形	1/12	8.2	-	1.6	-	内:ナジ、ヨコナジ 外:ナジ、ヨコナジ、ヨコナジ	汎用10198/2	
84	38-9	上級車	Ⅱ	1-2-013	SR0132	円筒形	1/12	19.0	-	-	-	内:ナジ、ヨコナジ 外:ナジ、ヨコナジ、軸上縁結合部	汎用10198/2	
85	40-3	上級車	Ⅱ	1-2-013	SR0132	円筒形	2/12	18.4	-	2.0	-	内:ナジ 外:ナジ、ヨコナジ	汎用2.5196/3	
86	38-8	上級車	Ⅱ	1-2-013	SR0132	円筒形	1/12	19.8	-	-	-	内:ナジ、ヨコナジ 外:ナジ、ヨコナジ、ヨコナジ	汎用10198/2	
87	40-2	上級車	Ⅱ	1-2-013	SR0132	円筒形	4/12	11.4	-	2.3	-	内:ナジ、ヨコナジ 外:ナジ、ヨコナジ、ヨコナジ	汎用10198/2	
88	40-1	上級車	Ⅱ	1-2-013	SR0132	円筒形	8/12	12.3 ~ 12.7	-	2.4	-	内:ナジ、ヨコナジ 外:ナジ、ヨコナジ、ヨコナジ、工員席	汎用10198/2	
89	38-6	上級車	Ⅱ	1-2-013	SR0132	円筒形	11/12	11.6	-	2.1	-	内:ナジ 外:ナジ、ヨコナジ、軸上縁結合部	汎用10198/2	
90	40-4	上級車	Ⅱ	1-2-013	SR0132	円筒形	2/12	11.9	-	-	-	内:ナジ、ヨコナジ 外:ナジ、ヨコナジ、ヨコナジ	汎用2.5196/2	
91	38-7	上級車	Ⅱ	1-2-013	SR0132	円筒形	1/12	11.6	-	-	-	内:ナジ 外:ナジ、ヨコナジ	汎用2.5196/1	
92	38-2	上級車	Ⅱ	1-2-013	SR0132	円筒形	1/12	23.4	-	-	-	内:ヨコナジ 外:ヨコナジ、ヨコナジ	汎用10198/2	
93	38-1	上級車	Ⅱ	1-2-013	SR0132	円筒形	2/12	24.8	-	-	-	内:工員ナジ、ヨコナジ 外:ナジ、ヨコナジ	汎用10198/2	

国産 番号	原形 番号	種類	標準 番号	調査 年度	地区	漁獲 単位	単位 換算係数	漁獲 トン	品質 等級	産地調査 (産法・支種の特等) 等	魚種 (内注)	備考
94	42-2	土鯉類	高杯? 1-2	1-412-012		0001033	0.0001	16.4	-	内:ナギ, 黒コナギ 外:ウナギ, 黒コナギ	シロ+黄5086/4	1.0g×8個
95	41-4	土鯉類	皿 1-2	1-412-012		0001033	0.0001	2.0	-	内:ナギ 外:ナギ, ムシゴオオ	浅黄21.508/2	
96	42-9	土鯉類	皿 1-2	1-412-012		0001033	0.0001	7.2	-	内:ナギ 外:ナギ, ムシゴオオ	黒01098/2	
97	41-3	土鯉類	皿 1-2	1-412-012		0001033	0.0001	7.3	-	内:ナギ 外:ナギ, ムシゴオオ	黄21.508/2	
98	41-11	土鯉類	皿 1-2	1-412-012		0001033	0.0001	7.2	-	内:ナギ 外:ナギ, ムシゴオオ	黒01098/2	
99	41-10	土鯉類	皿 1-2	1-412-012		0001033	0.0001	8.0	-	内:ナギ 外:ナギ, ムシゴオオ	黒01.508/2	
100	41-12	土鯉類	皿 1-2	1-412-012		0001033	0.0001	8.4	-	内:ナギ 外:ナギ, ムシゴオオ	浅黄21098/2	
101	41-13	土鯉類	皿 1-2	1-412-012		0001033	0.0001	8.6	-	内:ナギ, 黒コナギ 外:ナギ, ムシゴオオ, 黒コナギ	黒0378/1	
102	41-5	土鯉類	皿 1-2	1-412-012		0001033	0.0001	9.4	-	内:ナギ 外:ナギ, ムシゴオオ	黒02.507/2	
103	42-8	土鯉類	皿 1-2	1-412-012		0001033	0.0001	9.0	-	内:ナギ 外:ナギ, ムシゴオオ	黒01098/2	
104	41-7	土鯉類	皿 1-2	1-412-012		0001033	0.0001	9.6	-	内:ナギ 外:ナギ, ムシゴオオ	黒01098/2	
105	42-7	土鯉類	皿 1-2	1-412-012		0001033	0.0001	10.0	-	内:ナギ 外:ナギ, ムシゴオオ, 船土鯉検査魚	浅黄21.508/2	
106	41-8	土鯉類	皿 1-2	1-412-012		0001033	0.0001	11.0	-	内:ナギ 外:ナギ, ムシゴオオ, 船土鯉検査魚	シロ+黄5087/2	
107	41-9	土鯉類	皿 1-2	1-412-012		0001033	0.0001	11.1	-	内:ナギ 外:ナギ, ムシゴオオ, 船土鯉検査魚	黒02.507/2	
108	41-6	土鯉類	皿 1-2	1-412-012		0001033	0.0001	12.0	-	内:ナギ 外:ナギ, ムシゴオオ	黒02.507/2	
109	41-2	土鯉類	皿 1-2	1-412-012		0001033	0.0001	14.6	-	内:ナギ, 黒付魚 外:ナギ, 黒付魚	黒02.507/2	
110	42-1	土鯉類	鍋 1-2	1-412-012		0001033	0.0001	22.6	-	内:ハナメ, 黒コナギ 外:ハナメ, ナギ	黄012/1	
111	42-5	土鯉類	瓶 1-2	1-412-012		0001033	0.0001	14.9	-	内:ウナギ, ナギ 外:ハナメ, ナギ	黒01.5087/2	
112	41-1	ワカウ	瓶 1-2	1-412-012		0001033	0.0001	16.0	-	内:ロコナギ 外:ロコナギ	黒0378/1	
113	42-6	山菜類	瓶 1-2	1-412-012		0001033	高付部 1/12	高付部 8.8	-	内:ロコナギ 外:ロコナギ, ナギ, 赤冠ウナギ	黒02.507/1	
114	42-4	陶器	瓶 1-2	1-412-012		0001033	底面 1/12	底面 8.8	-	内:ロコナギ 外:ウナギ, ナギ	黒0377/1	
115	42-3	陶器	鉢 1-2	1-412-012		0001033	底面 1/12	底面 8.8	-	内:ロコナギ 外:ロコナギ	黒02.507/1	
116	13-1	土鯉類	瓶 1-2	1-025		0001005	0.0001	12.8	-	内:ウナギ, 黒コナギ 外:ウナギ, ムシゴオオ	シロ+黄5087/3	
117	13-2	土鯉類	瓶 1-2	1-025		0001005	0.0001	12.0	-	内:ウナギ 外:ウナギ, ムシゴオオ	シロ+黄5087/4	
118	12-1	土鯉類	瓶 1-3	1-025		0001005	0.0001	40.0	-	内:ウナギ, ナギ 外:ウナギ, ナギ	黒01.5087/4	
119	13-3	山菜類	瓶 1-3	1-025		0001005	高付部 10/12	高付部 10.0	-	内:ロコナギ 外:ロコナギ, ナギ, 赤冠ウナギ	黒02.507/1	
120	13-4	山菜類	瓶 1-3	1-025		0001005	高付部 12/12	高付部 8.2	-	内:ロコナギ 外:ロコナギ, ナギ, 赤冠ウナギ	黒02.507/1	
121	13-5	土鯉類	瓶 1-4	1-023		0001016	0.0001	-	-	内:ウナギ, 黒コナギ 外:ウナギ, 黒コナギ	シロ+黄5087/4	内産鮮魚
122	13-7	土鯉類	瓶 1-4	1-013		0001016	0.0001	13.0	-	内:ウナギ 外:ウナギ, ムシゴオオ, 黒コナギ	浅黄21098/3	
123	13-8	土鯉類	瓶 1-4	1-023		0001016	0.0001	25.4	-	内:ロコナギ 外:ロコナギ	浅黄21098/3	
124	13-6	産地調査	鉢 1-4	1-013		0001016	底面 小片	底面 小片	-	内:ロコナギ 外:ロコナギ	黄02.506/1	
125	13-9	土製土	土鯉 1-4	1-013		0001016	4/12 小片	1.7	-	内:ウナギ 外:ナギ, へうちり	黄02.507/1	残存量18.7g
126	32-1	縄文土器	土鯉 1-1	1-015		0001018	底面 2/12	底面 6.2	-	内:ナギ 外:ナギ	シロ+黄5087/4	
127	32-3	産地調査	高杯 1-2	1-09		0001024	底面 1/12	底面 9.9	-	内:ロコナギ 外:ロコナギ	黒01.5087/4	
128	32-2	陶器	鉢 1-2	1-08		0001024	0.0001	-	-	内:ロコナギ 外:ロコナギ	シロ+黄5087/4	
129	32-4	土鯉類	瓶 1-2	1-11		0001001	0.0001	-	-	内:ロコナギ 外:ナギ, 黒コナギ	シロ+黄2.0087/2	
130	32-6	土鯉類	瓶 1-3	1-11		0001001	0.0001	11.0	-	内:ナギ, 黒コナギ 外:ウナギ, ナギ, 黒コナギ, 船土鯉検査魚	シロ+黄2.0087/4	
131	32-7	土鯉類	瓶 1-3	-		0001001	0.0001	14.0	-	内:ナギ, 黒コナギ 外:ナギ	黄0108/8	
132	32-8	土鯉類	瓶 1-3	-		0001001	0.0001	13.0	-	内:ナギ, 黒コナギ 外:ナギ, 黒コナギ	黄0108/8	
133	209-6	土鯉類	瓶 10-1	1-216		0001001	高付部 小片	-	-	内:ナギ 外:ナギ	黒01098/2	
134	209-7	土鯉類	瓶 10-1	1-216		0001001	底面 小片	-	-	内:ロコナギ 外:ウナギ, 船土鯉検査魚	浅黄21098/3	
135	209-2	土鯉類	瓶 10-1	1-216		0001000	0.0001	-	-	内:ロコナギ 外:ロコナギ	黒01.5087/3	
136	22-7	土鯉類	瓶 1-1	1-224		0001001	0.0001	-	-	内:ロコナギ 外:ロコナギ	黒01098/2	
137	32-4	土鯉類	瓶 1-3	1-11		0001001	底面 2/12	底面 13.0	-	内:ハナメ, 黒コナギ 外:ハナメ, 黒コナギ	シロ+黄5087/3	
138	22-9	土鯉類	瓶 1-1	1-11		0001001	0.0001	-	-	内:ナギ, 黒コナギ 外:ナギ, 黒コナギ	シロ+黄5087/3	
139	22-3	土鯉類	瓶 1-1	1-224		0001001	0.0001	12.0	-	内:ウナギ 外:ハナメ, 黒コナギ	黄0108/6	
140	209-5	ワカウ 土鯉類	瓶 10-1	1-216		0001001	底面 1/12	-	-	内:ロコナギ 外:ロコナギ, 赤冠ウナギ	シロ+黄5087/2	
141	32-1	産地調査	-	1-11	1-224	0001001	0.0001	-	-	内:ナギ 外:ナギ, ムシゴオオ	黄0108/6	志摩式
142	32-2	産地調査	-	1-11	1-224	0001001	0.0001	-	-	内:ナギ 外:ナギ, ムシゴオオ, 船土鯉検査魚	黄2.508/6	志摩式

原簿番号	実施時期	種別	種別区分	区分	地区	連携団体	発信機材	連携機材	連携形態	連携内容	連携内容(注・文種の特長)等	伝票(外国)	備考
143	33-6	防災上級	-	1-3	-	0061001	広域小	-	-	-	内:ナナフ、船上訓練台帳	復7.036/6	志摩式
144	33-3	防災上級	-	1-3	-	0061001	広域小	-	-	-	内:ナナフ、海上訓練台帳	復7.036/4	志摩式
145	32-5	防災部	備	1-3	-	0061001	陸高小	-	-	-	内:ナナフ、海上訓練台帳	復7.036/4	志摩式
146	33-1	応用航海部	航	1-3	-	0061001	白線部17/12	36.0	-	-	内:ロケット、海上訓練台帳	復7.037/1	
147	33-2	応用航海部	航	1-3	4-41	0061001	陸高小	-	-	-	内:ロケット、海上訓練台帳	復7.037/2	
148	209-8	汎	並	10-1	1-116	0061001	-	-	-	-	内:ロケット、ナメタ	復7.037/3	
149	1-1	防災上級	高	1-1	7-123	0061002	白線部17/12	38.8	-	-	内:ニガフ、ナメタ	復7.037/6	
150	7-2	防災上級	高	1-1	-	0061002	白線部小	-	-	-	内:ニガフ、ナメタ、ナメタ	復7.037/4	
151	10-4	防災上級	高	1-1	4-11	0061002	白線部2/12	-	-	-	内:ニガフ、ナメタ、ナメタ	復7.037/5	延針標高航、ナメタ
152	2-6	防災上級	高	1-1	7-122	0061002	白線部10/12	-	-	-	内:ニガフ、ナメタ	復7.037/4	延針標高航
153	1-2	防災上級	台行費	1-1	7-119	0061002	陸高4/13	-	8.4	-	内:ニガフ、ナメタ、ナメタ	復7.037/4	5字校口録有行費、船
154	7-4	防災上級	航	1-1	-	0061002	陸高4/13	-	5.4	-	内:ニガフ、ナメタ、ナメタ	復7.037/4	5字校口録有行費、船
155	11-3	上級部	並	1-1	7-123	0061002	白線部2/12	6.3	-	1.4	内:ナナフ、ナメタ、ナメタ	復7.037/4	
156	11-4	上級部	並	1-1	4-11	0061002	白線部2/12	8.9	-	1.6	内:ナナフ、ナメタ、ナメタ	復7.037/5	
157	2-3	上級部	並	1-1	7-123	0061002	白線部2/12	7.8	-	0.6	内:ナナフ、ナメタ、ナメタ	復7.037/4	
158	2-4	上級部	並	1-1	7-119	0061002	白線部2/12	6.6	-	-	内:ナナフ、ナメタ、ナメタ	復7.037/3	
159	7-1	上級部	並	1-1	4-11	0061002	白線部1/13	11.4	-	-	内:ナナフ、ナメタ	復7.037/6	
160	1-4	上級部	航	1-1	7-118	0061002	白線部	11.6	-	-	内:ナナフ、ナメタ	復7.037/2	
161	6-5	上級部	航	1-1	7-121	0061002	白線部1/12	14.6	-	-	内:ナナフ、ナメタ	復7.037/6	
162	6-6	上級部	航	1-1	7-121	0061002	白線部2/12	15.2	-	-	内:ナナフ、ナメタ	復7.037/6	
163	7-4	上級部	航	1-1	7-121	0061002	白線部2/12	15.6	-	-	内:ナナフ、ナメタ	復7.037/6	
164	7-3	上級部	航	1-1	7-118	0061002	白線部1/13	15.2	-	-	内:ナナフ、ナメタ	復7.037/4	
165	6-4	上級部	備	1-1	7-121	0061002	白線部1/12	16.8	-	-	内:ナナフ、ナメタ	復7.037/2	
166	6-2	上級部	備	1-1	4-11	0061002	白線部1/12	16.6	-	-	内:ナナフ、ナメタ	復7.037/3	備付者
167	6-1	上級部	備	1-1	7-119	0061002	白線部1/12	17.8	-	-	内:ナナフ、ナメタ	復7.037/4	白線部以外の家賃納付
168	8-3	上級部	備	1-1	7-122	0061002	白線部1/12	17.0	-	-	内:ナナフ、ナメタ	復7.037/4	
169	5-4	上級部	備	1-1	7-122	0061002	白線部2/12	18.9	-	-	内:ナナフ、ナメタ	復7.037/2	
170	2-1	上級部	備	1-1	7-123	0061002	白線部1/12	18.4	-	-	内:ナナフ、ナメタ	復7.037/3	
171	5-1	上級部	備	1-1	-	0061002	白線部小	22.9	-	-	内:ナナフ、ナメタ	復7.037/3	
172	5-2	上級部	備	1-1	4-11	0061002	白線部	23.0	-	-	内:ナナフ、ナメタ	復7.037/3	
173	2-2	上級部	備	1-1	7-123	0061002	白線部2/12	17.4	-	-	内:ナナフ、ナメタ	復7.037/1	
174	1-3	上級部	備	1-1	7-122	0061002(地下)	白線部	18.1	-	-	内:ナナフ、ナメタ	復7.037/4	
175	5-3	上級部	備	1-1	7-121	0061002	白線部1/12	25.0	-	-	内:ナナフ、ナメタ	復7.037/3	
176	1-5	上級部	備	1-1	7-121	0061002	白線部2/12	13.0	-	-	内:ナナフ、ナメタ	復7.037/3	
177	1-6	上級部	航	1-1	7-124	0061002	白線部小	-	-	-	内:ナナフ、ナメタ	復7.037/2	
178	2-5	コア上級部	航	1-1	7-122	0061002	高右部2/13	8.2	-	-	内:ロケット	復7.037/4	
179	3-4	山系航	航	1-1	7-122	0061002	高右部5/13	11.5	2.3	2.3	内:ロケット	復7.037/4	
180	3-2	山系航	航	1-1	7-118	0061002	高右部2/13	13.4	-	-	内:ロケット	復7.037/1	
181	8-2	防災部	航	1-1	7-122	0061002	高右部2/12	11.1	-	-	内:ロケット	復7.037/1	
182	2-7	防災部	高航	1-1	7-120	0061002	加高4/12	-	-	-	内:ロケット	復7.037/2	
183	9-6	防災部	長距離	1-1	7-121	0061002	加高10/12	-	-	-	内:ロケット	復7.037/3	
184	9-3	防災部	備	1-1	7-121	0061002	加高小	-	-	-	内:ロケット	復7.037/2	
185	8-3	防災部	並	1-1	7-119	0061002	加高2/12	-	-	-	内:ロケット	復7.037/1	
187	8-4	応用航海部	航	1-1	7-124	0061002	高右部2/12	8.0	-	-	内:ロケット	復7.037/1	
188	8-5	応用航海部	航	1-1	7-121	0061002	高右部2/12	10.0	-	-	内:ロケット	復7.037/1	
189	3-1	山系航	航	1-1	7-121	0061002	白線部2/12	16.2	8.2	5.1	内:ロケット、船、自然航	復7.037/1	
190	7-5	山系航	航	1-1	4-11	0061002	白線部2/12	14.9	-	-	内:ロケット、船、自然航	復7.037/1	
191	7-7	山系航	航	1-1	7-122	0061002	白線部2/12	16.0	-	-	内:ロケット	復7.037/1	

商品番号	業種	種類	単位	数量	地区	通称	規格	単位	法量 (kg)	数量	品質	検査項目	検査・文書の種類	等	色紙	備考		
									法量	数量	品質							
192	8-6	山菜類	瓶	1-1	7-925	SM0002	高台詰	1/12	6.0	-	-	内: ロソクナ	内: ロソクナ	特: 赤白ナナ	特: ナツ, 赤白ナ	KC 02. 597/1		
193	9-4	山菜類	瓶	1-1	7-925	SM0002	高台詰	1/12	6.4	-	-	内: ロソクナ	内: ロソクナ	特: ナツ, 赤白ナ	特: ナツ, 赤白ナ	KC 02. 597/1	底面片面に箔紙	
194	3-5	山菜類	瓶	1-1	7-935	SM0002	高台詰	3/10	5.6	-	-	内: ロソクナ	内: ロソクナ	特: ナツ, 赤白ナ	特: ナツ, 赤白ナ	KC 02. 597/1	底面片面に箔紙	
195	9-3	山菜類	瓶	1-1	7-925	SM0002	高台詰	1/12	5.1	-	-	内: ロソクナ	内: ロソクナ	特: ナツ, 赤白ナ	特: ナツ, 赤白ナ	KC 02. 597/1		
196	9-1	山菜類	瓶	1-1	7-920	SM0002	高台詰	6/12	2.6	-	-	内: ロソクナ	内: ロソクナ	特: ナツ, 赤白ナ	特: ナツ, 赤白ナ	KC 02. 597/1		
197	8-1	山菜類	瓶	1-1	7-922	SM0002	高台詰	3/12	5.0	-	-	内: ロソクナ	内: ロソクナ	特: ナツ, 赤白ナ	特: ナツ, 赤白ナ	KC 02. 597/1		
198	3-3	山菜類	小瓶	1-1	7-935	SM0002	口詰	6/12	8.6	2.2	2.9	内: ロソクナ	内: ロソクナ	特: ナツ, 赤白ナ	特: ナツ, 赤白ナ	KC 02. 598/2		
199	11-8	土製品	土鍋	1-1	7-924	SM0002	口詰	以下	1.0	-	-	内: ナツ	内: ナツ	特: ナツ	特: ナツ	重量2.5 kg	残存量21.4g	
200	11-7	土製品	土鍋	1-1	7-924	SM0002	口詰	以下	1.0	-	-	内: ナツ	内: ナツ	特: ナツ	特: ナツ	重量2.5 kg	残存量21.4g	
201	11-6	土製品	土鍋	1-1	7-918	SM0002	口詰	以下	1.0	-	-	内: ナツ	内: ナツ	特: ナツ	特: ナツ	重量2.5 kg	残存量21.4g	
206	11-2	土製品	瓶	1-1	7-925	SM0006	口詰	12/12	12.9	-	-	内: ナツ	内: ナツ	特: ナツ	特: ナツ	重量2.5 kg	残存量21.4g	
208	10-1	織文土器	深鉢	1-1	7-920	SM0014	口詰	6/12	11.8	-	-	内: ナツ	内: ナツ	特: ナツ	特: ナツ	重量2.5 kg	残存量21.4g	
209	11-3	織文土器	深鉢	1-1	7-919	SM0014	口詰	6/12	11.8	-	-	内: ナツ	内: ナツ	特: ナツ	特: ナツ	重量2.5 kg	残存量21.4g	
210	11-1	土製品	瓶	1-1	7-919	SM0014	口詰	12/12	11.8	-	-	内: ナツ	内: ナツ	特: ナツ	特: ナツ	重量2.5 kg	残存量21.4g	
211	10-5	織文土器	深鉢	1-1	7-920	SM0014	口詰	6/12	11.8	-	-	内: ナツ	内: ナツ	特: ナツ	特: ナツ	重量2.5 kg	残存量21.4g	
213	10-7	織文土器	深鉢	1-3	7-920	SM0015	口詰	12/12	11.8	-	-	内: ナツ	内: ナツ	特: ナツ	特: ナツ	重量2.5 kg	残存量21.4g	
214	11-5	土製品	瓶	1-3	7-921	SM0015	口詰	12/12	11.8	-	-	内: ナツ	内: ナツ	特: ナツ	特: ナツ	重量2.5 kg	残存量21.4g	
215	10-3	土製品	瓶	1-3	7-920	SM0015	口詰	6/12	11.8	-	-	内: ナツ	内: ナツ	特: ナツ	特: ナツ	重量2.5 kg	残存量21.4g	
216	9-5	織文土器	瓶	1-3	7-920	SM0015	高台詰	1/12	6.8	-	-	内: ロソクナ	内: ロソクナ	特: ナツ, 赤白ナ	特: ナツ, 赤白ナ	KC 02. 598/2		
217	29-1	土製品	壺	1-2	7-936	SM0022	口詰	2/12	12.6	-	-	内: ナツ	内: ナツ	特: ナツ	特: ナツ	重量2.5 kg	残存量21.4g	
218	29-3	土製品	壺	1-2	7-936	SM0022	口詰	1/12	19.4	-	-	内: ナツ	内: ナツ	特: ナツ	特: ナツ	重量2.5 kg	残存量21.4g	
219	24-2	土製品	壺	1-2	7-927	SM0023	口詰	1/12	14.0	-	-	内: ナツ	内: ナツ	特: ナツ	特: ナツ	重量2.5 kg	残存量21.4g	
220	28-2	土製品	壺	1-2	7-936	SM0022	口詰	2/12	12.6	-	-	内: ナツ	内: ナツ	特: ナツ	特: ナツ	重量2.5 kg	残存量21.4g	
221	29-5	土製品	壺	1-2	7-936	SM0022	口詰	2/12	18.6	-	-	内: ナツ	内: ナツ	特: ナツ	特: ナツ	重量2.5 kg	残存量21.4g	
222	29-3	土製品	壺	1-2	7-936	SM0022	口詰	6/12	18.6	-	-	内: ナツ	内: ナツ	特: ナツ	特: ナツ	重量2.5 kg	残存量21.4g	
223	29-4	土製品	壺	1-2	7-936	SM0022	口詰	2/12	20.4	-	-	内: ナツ	内: ナツ	特: ナツ	特: ナツ	重量2.5 kg	残存量21.4g	
224	29-2	土製品	壺	1-2	7-936	SM0022	口詰	1/12	23.2	-	-	内: ナツ	内: ナツ	特: ナツ	特: ナツ	重量2.5 kg	残存量21.4g	
225	28-1	土製品	壺	1-2	7-936	SM0022	口詰	2/12	24.0	-	-	内: ナツ	内: ナツ	特: ナツ	特: ナツ	重量2.5 kg	残存量21.4g	
226	239-3	ロソク	土製品	瓶	1-2	7-927	SM0022	高台詰	8/12	5.2	-	-	内: ロソクナ	内: ロソクナ	特: ナツ, 赤白ナ	特: ナツ, 赤白ナ	KC 02. 598/1	
227	28-4	土製品	瓶	1-2	7-936	SM0022	高台詰	2/12	1.2	-	-	内: ロソクナ	内: ロソクナ	特: ナツ, 赤白ナ	特: ナツ, 赤白ナ	重量10000/4		
228	28-5	ロソク	土製品	瓶	1-2	7-936	SM0022	高台詰	4/12	2.4	-	-	内: ロソクナ	内: ロソクナ	特: ナツ, 赤白ナ	特: ナツ, 赤白ナ	重量2.498/3	
229	30-5	惣菜類	杯蓋	1-2	7-936	SM0022	口詰	2/12	11.6	-	-	内: ロソクナ	内: ロソクナ	特: ナツ, 赤白ナ	特: ナツ, 赤白ナ	KC/		
230	30-6	惣菜類	杯蓋	1-2	7-936	SM0022	口詰	2/12	11.6	-	-	内: ロソクナ	内: ロソクナ	特: ナツ, 赤白ナ	特: ナツ, 赤白ナ	KC 02. 598/1		
231	239-4	惣菜類	瓶	1-2	7-927	SM0022	高台詰	3/12	5.6	-	-	内: ロソクナ	内: ロソクナ	特: ナツ, 赤白ナ	特: ナツ, 赤白ナ	KC 02. 598/1		
232	34-5	惣菜類	高瓶	1-2	7-927	SM0022	口詰	9/12	18.8	-	-	内: ロソクナ	内: ロソクナ	特: ナツ, 赤白ナ	特: ナツ, 赤白ナ	KC/		
233	23-9	惣菜類	壺	1-2	7-927	SM0022	口詰	2/12	18.8	-	-	内: ロソクナ	内: ロソクナ	特: ナツ, 赤白ナ	特: ナツ, 赤白ナ	特: ナツ, 赤白ナ	重量10000/4	
234	239-1	惣菜類	壺	1-2	7-927	SM0022	口詰	6/12	11.6	-	-	内: ロソクナ	内: ロソクナ	特: ナツ, 赤白ナ	特: ナツ, 赤白ナ	KC 02. 597/1		
235	31-2	惣菜類	壺	1-2	7-925	SM0022	口詰	6/12	11.6	-	-	内: ロソクナ	内: ロソクナ	特: ナツ, 赤白ナ	特: ナツ, 赤白ナ	KC 02. 597/1		
236	30-4	惣菜類	瓶	1-2	7-936	SM0022	高台詰	3/12	6.2	-	-	内: ロソクナ	内: ロソクナ	特: ナツ, 赤白ナ	特: ナツ, 赤白ナ	KC 02. 598/1		
237	29-6	惣菜類	壺	1-2	7-936	SM0022	高台詰	2/12	6.4	-	-	内: ロソクナ	内: ロソクナ	特: ナツ, 赤白ナ	特: ナツ, 赤白ナ	KC 02. 597/2		
238	30-3	山菜類	瓶	1-2	7-927	SM0022	口詰	1/12	16.8	-	-	内: ロソクナ	内: ロソクナ	特: ナツ, 赤白ナ	特: ナツ, 赤白ナ	KC 02. 597/1		
239	30-1	山菜類	瓶	1-2	7-927	SM0022	口詰	1/12	16.8	-	-	内: ロソクナ	内: ロソクナ	特: ナツ, 赤白ナ	特: ナツ, 赤白ナ	KC 02. 597/1		
240	239-2	山菜類	瓶	1-2	7-927	SM0022	高台詰	4/12	6.9	-	-	内: ロソクナ	内: ロソクナ	特: ナツ, 赤白ナ	特: ナツ, 赤白ナ	KC 02. 597/1		
241	29-7	山菜類	瓶	1-2	7-927	SM0022	高台詰	5/12	6.8	-	-	内: ロソクナ	内: ロソクナ	特: ナツ, 赤白ナ	特: ナツ, 赤白ナ	KC 02. 597/1		
242	34-3	山菜類	瓶	1-2	7-936	SM0022	高台詰	4/12	6.8	-	-	内: ロソクナ	内: ロソクナ	特: ナツ, 赤白ナ	特: ナツ, 赤白ナ	KC 02. 597/1		
243	30-2	山菜類	瓶	1-2	7-936	SM0022	高台詰	2/12	6.8	-	-	内: ロソクナ	内: ロソクナ	特: ナツ, 赤白ナ	特: ナツ, 赤白ナ	KC 02. 598/1		
244	31-3	瓦	軒平瓦	1-3	7-935	SM0022	口詰	1/12	11.8	-	-	内: ナツ	内: ナツ	特: ナツ	特: ナツ	重量2.5 kg	残存量21.4g	

商品 番号	実用 番号	種類	標準 名称	規格 区分	地区	造種 部位	単位 残存度	法量 (kg)	口量	高さ	製造調整 (注法・文種の特種) 等	色紙 (内注)	備考
297	49-2	織文上 段	深緑	1-1	7-923	包含種	口織部 小片	-	-	-	内・ナゲ 外・ナゲ	シロ+黄緑1098/3	
298	49-6	織文上 段	深緑	1-1	7-917	包含種	体面 小片	-	-	-	内・ナゲ 外・深緑、ナゲ	シロ+黄緑1097/2	
299	49-3	織文部 部	苧色	1-1	7-935	包含種	体面 2/12	-	4.9	-	内・口コナゲ 外・口コナゲ、赤返り色	黄1097/1	
300	49-5	織文部 部	緑	1	7-931	包含種	高存部 2/12	-	高存部 6.1	-	内・口コナゲ、研着色 外・口コナゲ、赤返り色	黄1098/1	
301	49-2	山系種 類	1-1	7-934	包含種	高存部 3/12	-	6.6	-	-	内・口コナゲ、ナゲ、赤返り色 外・口コナゲ、研着色	黄1098/2	
302	49-1	山系種 類	1-1	7-934	包含種	高存部 11/12	-	7.5	-	-	内・口コナゲ、研着色 外・口コナゲ、赤返り色	黄1098/3	
303	49-4	土製品 土織	1-1	7-915	包含種	10/12 以下	体 小片	3.8	-	残長 4.8	外・ナゲ	シロ+黄緑1097/3	残存量4.1g
307	396-6	織文上 段	深緑	1-2	9-88	包含種	高部 小片	-	-	-	内・ナゲ 外・深緑、ナゲ	シロ+黄緑1096/3	
308	40-11	土織部 系織	1-2	9-815	包含種	口織部 1/12	12.0	-	-	-	内・口コナゲ 外・口コナゲ	シロ+黄緑1097/2	
309	40-6	土織部 織	1-2	9-88	包含種	口織部 1/12	16.0	-	-	-	内・口コナゲ、ヨコナゲ 外・ハナメ、ヨコナゲ、刺点文	シロ+黄緑1096/3	5字紋口織付行巻
310	40-10	土織部 織	1-2	9-815	包含種	口織部 1/12	17.9	-	-	-	内・口コナゲ 外・口コナゲ	シロ+黄緑1097/4	5字紋口織付行巻
311	40-4	土織部 織	1-2	9-813	包含種	口織部 1/12	13.8	-	-	-	内・ナゲ、ヨコナゲ 外・ナゲ、ニビオオサ、ヨコナゲ	黄1097/5	
312	40-9	土織部 織	1-2	9-813	包含種	口織部 4/12	8.4	-	6.2	-	内・口コナゲ 外・ナゲ、ニビオオサ	黄緑1098/2	
314	49-3	織文上 段	深緑	1-4	-	包含種	体面 小片	-	-	-	内・ナゲ 外・赤色	シロ+黄緑1098/3	
315	49-1	織文上 段	深緑	1-1	-	練上	口織部 1/12	25.8	-	-	内・ナゲ、刺上練合糸 外・ナゲ、刺上練合糸	シロ+黄緑1097/3	
316	49-4	織文上 段	深緑	1-1	-	練上	体面 小片	-	-	-	内・ナゲ 外・深緑、深緑	シロ+黄緑1097/4	巻消織文字
317	49-1	織文上 段	深緑	1-1	-	練上	体面 2/12	-	11.9	-	内・ナゲ、ニビオオサ 外・ナゲ、ニビオオサ	黄1098/2	
318	48-3	物上土 織	高部	1-1	-	練上	体面 2/12	-	-	-	内・ナゲ、L字、L字半 外・口コナゲ、研着色	黄1098/3	
319	48-2	物上土 織	高部	1-1	-	練上	体面 2/12	-	-	-	内・ナゲ、ヨコナゲ 外・ハナメ、ヨコナゲ、刺点文	黄1097/2	内巻一振付巻
320	51-3	織文上 段	緑	1-4	-	練上	口織部 小片	-	-	-	内・口コナゲ 外・口コナゲ	シロ+黄緑1097/4	
321	47-5	土織部 糸	1-1	-	-	練上	口織部 小片	13.6	-	-	内・ヨコナゲ 外・口コナゲ、ナゲ	黄緑1098/3	内巻半織
322	17-6	藍色土 織	糸	1-1	-	練上	口織部 小片	-	-	-	内・口コナゲ、ナゲ 外・ナゲ	黄1096/6	A類、5001013付言
323	47-3	山系種 類	1-1	-	-	練上	高存部 12/12	-	高存部 6.9	-	内・口コナゲ 外・口コナゲ、赤返り色	黄1097/1	
324	49-2	山系種 類	1-1	-	-	練上	高存部 6/12	-	高存部 6.7	-	内・口コナゲ、研着色 外・口コナゲ、赤返り色	黄1097/3	
325	51-4	土製品 土織	1-1	-	-	練上	4/12 以下	体 小片	4.1	残長 5.1	外・ナゲ	シロ+黄緑1097/2	残存量3.4g
326	49-1	物上土 織	高部	1-2	-	練上	口織部 1/12	16.0	-	-	内・工具ナゲ 外・L字半	シロ+黄緑1097/2	
327	47-8	物上土 織	高部	1-2	-	練上	体面 3/12	12.0	-	刺点文 4.8	外・ハナメ 外・ハナメ	シロ+黄緑1096/3	
328	47-6	土織部 糸	1-2	-	-	練上	口織部 小片	11.6	-	-	内・ナゲ、ヨコナゲ 外・ナゲ、ヨコナゲ	黄1098/8	
329	49-5	土織部 織	1-2	-	-	練上	口織部 小片	-	-	-	内・ヨコナゲ 外・ヨコナゲ	黄1097/2	
330	47-7	物上土 織	高部	1-2	-	練上	高存部 5/12	-	高存部 6.9	-	内・口コナゲ 外・口コナゲ、ナゲ、赤返り色	シロ+黄緑1097/2	
330	47-4	物上土 織	高部	1-2	-	練上	天官部 5/12	-	-	-	内・口コナゲ 外・口コナゲ	黄1097/1	
332	49-3	物上土 織	高部	1-2	-	練上	口織部 1/12	11.0	-	-	内・口コナゲ 外・口コナゲ	黄1098/5	
338	51-1	物上土 織	高部	1-2	-	練上	口織部 3/12	6.3	-	残長 10.2	内・口コナゲ、帯て具類 外・口コナゲ	黄1098/7	
339	49-7	物上土 織	高部	1-2	-	練上	高存部 4/12	-	高存部 9.8	-	内・口コナゲ 外・口コナゲ	黄1098/6	
340	49-4	物上土 織	高部	1-2	-	練上	口織部 小片	-	-	-	内・ヨコナゲ 外・ヨコナゲ	黄1098/6	
341	49-6	物上土 織	高部	1-2	-	練上	口織部 小片	-	-	-	内・口コナゲ 外・口コナゲ、赤返り色	黄1098/2	
342	49-8	山系種 類	1-3	-	-	練上	高存部 1/12	14.0	6.8	3.8	内・口コナゲ、ナゲ、研着色 外・口コナゲ、赤返り色	黄1098/3	
343	51-5	土製品 土織	1-4	-	-	練上	定形 小片	3.4	-	残長 3.2	外・ナゲ	シロ+赤緑1098/3	5.5g
344	47-3	山系種 類	1-1	-	-	練上	高存部 6/12	-	高存部 6.2	-	内・口コナゲ、研着色、藍1針合糸 外・口コナゲ	黄1097/3	
345	49-6	織文上 段	深緑	1-3	9-819	練上	体面 4/12	-	6.6	-	内・ナゲ 外・ナゲ	黄1097/3	
346	51-2	織文上 段	深緑	1	-	練上	体面 小片	-	-	-	内・ナゲ 外・赤色	シロ+黄緑1098/3	
349	396-3	土織部 織	2	1-937	SR62019-%6織 部	体面 小片	-	-	11.9	-	内・ナゲ 外・ナゲ	黄1098/4	
350	396-4	土織部 織	2	1-936	SR62019-%6織 部	体面 小片	-	-	-	-	内・ヨコナゲ 外・ヨコナゲ	黄緑1098/2	
351	393-4	土織部 織	2	1-720	SR62019-%6織 部	口織部 小片	-	-	-	-	内・口コナゲ 外・口コナゲ	シロ+黄緑1097/4	
352	396-6	土織部 糸	2	1-938	SR62019-%6織 部	口織部 1/12	11.8	-	-	-	内・ナゲ 外・口コナゲ	黄1097/5	
353	394-1	土織部 糸	2	1-937	SR62019-%9	口織部 1/12	13.0	-	2.4	-	内・ナゲ 外・ニビオオサ	シロ+黄緑1097/4	調査時(21-917-P11)
354	394-2	土織部 糸	2	1-937	SR62019-%9	口織部 1/12	14.8	-	3.3	-	内・ナゲ 外・ニビオオサ	黄1098/3	調査時(21-917-P11)
355	396-9	土織部 糸	2	1-937	SR62019-%9織 部	口織部 小片	-	-	-	-	内・ナゲ 外・ナゲ	黄1098/6	
356	394-3	物上土 織	高部	2	1-937	SR62019-%9	高存部 1/12	-	4.4	-	内・口コナゲ 外・口コナゲ	黄1098/7	調査時(21-917-P11)

収録番号	実行番号	種類	書籍種別	収録形式	地区	収録媒体	形式	収録時間	収録内容	収録時間	収録時間	収録時間	収録内容	収録時間	収録時間	備考
332	384-7	上記図書	紙	-	-	SHK2020-Na10	CD録音 小冊子	11.6	-	-	-	内：ドナテ、ヨコナガ、保科省、 島、ヨコナガ	CD.531-高棟10/07/2	調査時：20-08/0-P1.11		
339	384-6	上記図書	紙	-	-	SHK2020-Na10	CD録音 小冊子	11.6	-	-	-	内：ドナテ 外：ヨコナガ	調査時：20-08/0-P1.11			
340	384-5	上記図書	紙	-	-	SHK2020-Na10	CD録音 小冊子	11.6	-	-	-	内：ヨコナガ 外：ヨコナガ	調査時：20-08/0-P1.11			
361	380-2	上記図書	紙	-	-	Pt.12	CD録音 小冊子	11.6	-	-	-	内：ヨコナガ 外：ヨコナガ	調査時：20-08/0-P1.11			
362	385-1	上記図書	紙	-	-	SHK2020-Na1	CD録音 小冊子	10.2	6.0	3.6	-	内：ヨコナガ 外：ヨコナガ	調査時：20-08/0-P1.11			
363	384-9	印刷機器	紙	-	-	SHK2020-Na1	CD録音 小冊子	11.6	-	-	-	内：ヨコナガ 外：ヨコナガ	調査時：20-08/0-P1.11			
364	385-2	CDソフト 上記図書	紙	-	-	SHK2020-Na4	CD録音 小冊子	11.6	6.0	-	-	内：ヨコナガ 外：ヨコナガ	調査時：20-08/0-P1.11			
365	385-6	CDソフト 上記図書	紙	-	-	SHK2020-Na14	CD録音 小冊子	11.6	6.8	6.0	-	内：ヨコナガ 外：ヨコナガ	調査時：20-08/0-P1.11			
366	385-3	上記図書	上刷	-	-	SHK2020-Na4	定期 雑誌	1.6	5.3	-	-	内：ヨコナガ	調査時：20-08/0-P1.11	7.0g		
367	385-5	衛生上 用	高刷	-	-	SHK2020-Na7	定期 雑誌	1.6	5.3	-	-	内：ヨコナガ、ユビオサキ	調査時：20-08/0-P1.11			
368	382-5	上記図書	紙	-	-	SHK2020-Na13	CD録音 小冊子	11.6	-	-	-	内：ヨコナガ 外：ヨコナガ	調査時：20-08/0-P1.11			
369	385-7	CDソフト 上記図書	紙	-	-	SHK2020-Na14	高付録 小冊子	11.6	6.2	-	-	内：ヨコナガ 外：ヨコナガ	調査時：20-08/0-P1.11			
370	386-1	上記図書	紙	-	-	SHK2020-Na17	定期 雑誌	1.6	5.3	-	-	内：洞内文 外：山形県庁	調査時：20-08/0-P1.11			
371	385-9	上記図書	上刷	-	-	SHK2020-Na17	定期 雑誌	1.6	5.3	-	-	内：ヨコナガ	調査時：20-08/0-P1.11	調査時：20-08/0-P1.11		
372	381-3	印刷機器	紙	-	-	Pt.12	CD録音 小冊子	11.6	-	-	-	内：ヨコナガ 外：ヨコナガ	調査時：20-08/0-P1.11			
373	386-2	山形県	紙	-	-	SHK2020-Na18	高付録 小冊子	11.6	6.2	-	-	内：ヨコナガ 外：ヨコナガ	調査時：20-08/0-P1.11			
374	382-6	農工上 用	厚刷	-	-	SHK2020-Na1	定期 雑誌	1.6	5.3	-	-	内：ヨコナガ 外：山形県庁	調査時：20-08/0-P1.11			
375	382-7	上記図書	紙	-	-	SHK2020-Na1	CD録音 小冊子	11.6	-	-	-	内：ハケテ、ヨコナガ 外：ヨコナガ、ヨコナガ	調査時：20-08/0-P1.11			
377	383-3	上記図書	紙	-	-	SHK2020-Na2	CD録音 小冊子	11.6	-	-	-	内：ヨコナガ、ヨコナガ 外：ヨコナガ、ヨコナガ	調査時：20-08/0-P1.11			
378	383-0	上記図書	紙	-	-	SHK2020-Na2	定期 雑誌	1.6	5.3	-	-	内：ヨコナガ 外：ヨコナガ	調査時：20-08/0-P1.11			
379	383-1	上記図書	紙	-	-	SHK2020-Na9	CD録音 小冊子	11.6	-	-	-	内：ヨコナガ 外：ヨコナガ	調査時：20-08/0-P1.11			
380	383-4	上記図書	紙	-	-	SHK2020-Na9	CD録音 小冊子	11.6	-	-	-	内：ヨコナガ 外：ヨコナガ	調査時：20-08/0-P1.11			
381	388-7	上記図書	紙	-	-	SHK2020-Na18	CD録音 小冊子	11.6	-	-	-	内：ヨコナガ 外：ヨコナガ	調査時：20-08/0-P1.11			
382	388-6	衛生上 用	高刷	-	-	SHK2020-Na18	CD録音 小冊子	11.6	-	-	-	内：ヨコナガ、ヨコナガ 外：ヨコナガ、ヨコナガ	調査時：20-08/0-P1.11			
383	380-3	上記図書	紙	-	-	SHK2002	CD録音 小冊子	13.0	-	1.6	-	内：ヨコナガ 外：ヨコナガ	調査時：20-08/0-P1.11			
384	381-3	上記図書	紙	-	-	SHK2002	CD録音 小冊子	16.9	-	1.6	-	内：ヨコナガ 外：ヨコナガ	調査時：20-08/0-P1.11			
385	383-1	上記図書	紙	-	-	SHK2002	CD録音 小冊子	12.9	-	-	-	内：ヨコナガ 外：ヨコナガ	調査時：20-08/0-P1.11			
386	381-4	上記図書	紙	-	-	SHK2002	CD録音 小冊子	11.4	-	-	-	内：ヨコナガ 外：ヨコナガ	調査時：20-08/0-P1.11			
387	381-2	上記図書	紙	-	-	SHK2002	CD録音 小冊子	13.5	-	-	-	内：ヨコナガ 外：ヨコナガ	調査時：20-08/0-P1.11			
388	382-7	上記図書	紙	-	-	SHK2002	CD録音 小冊子	6.2	-	6.9	-	内：ヨコナガ 外：ヨコナガ	調査時：20-08/0-P1.11			
389	380-6	上記図書	紙	-	-	SHK2002	CD録音 小冊子	6.4	-	1.0	-	内：ヨコナガ 外：ヨコナガ	調査時：20-08/0-P1.11			
390	382-0	上記図書	紙	-	-	SHK2002	CD録音 小冊子	6.9	-	6.4	-	内：ヨコナガ 外：ヨコナガ	調査時：20-08/0-P1.11			
391	383-3	上記図書	紙	-	-	SHK2002	CD録音 小冊子	7.9	-	1.0	-	内：ヨコナガ 外：ヨコナガ	調査時：20-08/0-P1.11			
392	381-6	上記図書	紙	-	-	SHK2002	CD録音 小冊子	1.7	-	1.0	-	内：ヨコナガ 外：ヨコナガ	調査時：20-08/0-P1.11			
393	382-6	上記図書	紙	-	-	SHK2002	CD録音 小冊子	1.9	-	1.0	-	内：ヨコナガ 外：ヨコナガ	調査時：20-08/0-P1.11			
394	382-4	上記図書	紙	-	-	SHK2002	CD録音 小冊子	1.9	-	0.7	-	内：ヨコナガ 外：ヨコナガ	調査時：20-08/0-P1.11			
395	382-2	上記図書	紙	-	-	SHK2002	CD録音 小冊子	2.0	-	1.0	-	内：ヨコナガ 外：ヨコナガ	調査時：20-08/0-P1.11			
396	381-6	上記図書	紙	-	-	SHK2002	CD録音 小冊子	6.8	-	1.0	-	内：ヨコナガ 外：ヨコナガ	調査時：20-08/0-P1.11			
397	382-2	上記図書	紙	-	-	SHK2002	CD録音 小冊子	22.7	-	-	-	内：ヨコナガ 外：ヨコナガ	調査時：20-08/0-P1.11			
398	382-1	上記図書	紙	-	-	SHK2002	CD録音 小冊子	22.7	-	-	-	内：ヨコナガ 外：ヨコナガ	調査時：20-08/0-P1.11			
400	383-4	農工上 用	紙	-	-	SHK2002	CD録音 小冊子	13.1	-	5.2	-	内：ヨコナガ、ヨコナガ 外：ヨコナガ、ヨコナガ	調査時：20-08/0-P1.11			
401	388-9	山形県	紙	-	-	SHK2002	CD録音 小冊子	11.1	6.8	5.4	-	内：ヨコナガ 外：ヨコナガ	調査時：20-08/0-P1.11			
402	381-1	山形県	紙	-	-	SHK2002	CD録音 小冊子	15.4	6.9	5.3	-	内：ヨコナガ、山形 外：ヨコナガ、山形	調査時：20-08/0-P1.11			
403	380-5	山形県	紙	-	-	SHK2002	CD録音 小冊子	11.6	6.8	5.8	-	内：ヨコナガ、ナガ 外：ヨコナガ、ナガ	調査時：20-08/0-P1.11			
404	380-2	山形県	紙	-	-	SHK2002	CD録音 小冊子	11.6	6.8	5.4	-	内：ヨコナガ 外：ヨコナガ	調査時：20-08/0-P1.11			
405	383-6	山形県	紙	-	-	SHK2002	CD録音 小冊子	11.6	6.8	5.4	-	内：ヨコナガ 外：ヨコナガ	調査時：20-08/0-P1.11			
406	383-5	山形県	紙	-	-	SHK2002	CD録音 小冊子	11.6	6.8	5.4	-	内：ヨコナガ、自然科 外：ヨコナガ、自然科	調査時：20-08/0-P1.11			

掲載 番号	募集 番号	種別	募集 種別	募集 区分	地区	職種 職位	職位 特性	待遇 月給	待遇 賞与	募集 期間	募集 要項	募集 内容	備考
407	363-7	山形県	県	2	-	SR0002	口読綴 小1	8.7	5.8	1.0	内・口コソナ、自然科 外・口コソナ、ナマ、英語科	IC1206/	
408	363-8	山形県	県	2	-	SR0002	口読綴 1/12	8.5	5.4	1.7	内・口コソナ 外・口コソナ、英語科	IC1206/	
409	363-7	茨	九北	2	-	SR0001	小1	-	-	-	内・漢字科 外・色覚科、英語科	SR0006/	
410	350-1	上野国	県	2	2-118-119- 000-009	SR0013上層	口読綴 2/12	6.5	-	1.5	内・ナマ 外・ユビコソナ	IC121027/	SR027/4
411	382-5	上野国	県	2	2-118-119- 000-009	SR0013	口読綴 4/12	7.4	-	-	内・ナマ 外・ユビコソナ	SR0006/1000/3	
412	382-4	上野国	県	2	2-118-119- 000-009	SR0013	口読綴 2/12	9.6	-	-	内・ナマ 外・ユビコソナ	SR0006/1000/3	
413	354-7	上野国	県	2	2-118-119- 000-009	SR0013	口読綴 3/12	8.0	-	1.0	内・ナマ 外・ユビコソナ	IC121008/2	
414	350-2	上野国	県	2	2-118-119- 000-009	SR0013上層	口読綴 小1	-	-	-	内・口コソナ 外・口コソナ	SR0006/1000/3	
415	350-4	上野国	県	2	2-118-119- 000-009	SR0013	口読綴 1/12	17.6	-	-	内・上具ナマ 外・ハクマ	IC121027/	SR027/4
416	350-5	上野国	県	2	2-118-119- 000-009	SR0013	口読綴 小1	-	-	-	外・ユビコソナ、様付書	SR0006/1000/3	
417	354-11	上野国	県	2	2-118-119- 000-009	SR0013上層	口読綴 小1	-	-	-	内・ハクマ、ヨコナマ 外・ハクマ、ヨコナマ	IC121008/2	
418	354-6	上野国	県	2	2-118-119- 000-009	SR0013	口読綴 1/12	-	-	12.4	内・口コソナ 外・口コソナ	IC121008/2	
419	354-2	山形県	県	2	2-118-119- 000-009	SR0013	口読綴 2/12	13.6	-	-	内・口コソナ 外・口コソナ	IC121007/1	
420	354-1	山形県	県	2	2-118-119- 000-009	SR0013	高台部 10/12	-	-	高台部 5.5	内・口コソナ 外・口コソナ、英語科、藤井科	IC121007/1	
421	381-6	山形県	県	2	2-118-119- 000-009	SR0013下層	高台部 12/12	-	-	高台部 3.3	内・口コソナ、様付書 外・口コソナ、ナマ、英語科	SR0006/1	
422	382-1	山形県	県	2	2-118-119- 000-009	SR0013下層	高台部 2/12	-	-	高台部 6.6	内・口コソナ 外・口コソナ、ナマ、英語科	IC121007/1	
423	354-5	山形県	県	2	2-118-119- 000-009	SR0013	高台部 3/12	-	-	高台部 6.8	外・口コソナ、英語科	IC121007/1	
424	354-8	山形県	県	2	2-118-119- 000-009	SR0013下層	高台部 6/12	-	-	高台部 6.1	内・口コソナ、自然科 外・口コソナ、英語科	IC121007/1	
425	354-4	山形県	県	2	2-118-119- 000-009	SR0013	高台部 3/12	-	-	高台部 5.6	内・口コソナ、様付書、英語科 外・口コソナ、ナマ、英語科	IC121007/1	
426	350-7	山形県	県	2	2-118-119- 000-009	SR0013	高台部 4/12	-	-	高台部 5.8	内・口コソナ、様付書 外・口コソナ、ナマ、英語科、藤井科	IC121007/1	
427	381-4	山形県	県	2	2-118-119- 000-009	SR0013下層	高台部 5/12	-	-	高台部 5.1	内・口コソナ、様付書 外・口コソナ、ナマ、英語科、藤井科	IC0006/	
428	350-8	山形県	県	2	2-118-119- 000-009	SR0013	高台部 4/12	-	-	高台部 6.7	内・口コソナ 外・口コソナ、英語科	IC121007/1	
429	354-10	山形県	県	2	2-118-119- 000-009	SR0013上層	高台部 2/12	-	-	高台部 6.6	内・口コソナ、自然科 外・口コソナ、英語科	IC1206/	
430	350-6	山形県	県	2	2-118-119- 000-009	SR0013	高台部 6/12	-	-	高台部 6.3	内・口コソナ 外・口コソナ、英語科	IC121007/1	
431	354-9	山形県	県	2	2-118-119- 000-009	SR0013上層	高台部 2/12	-	-	高台部 7.2	内・口コソナ 外・口コソナ、英語科	IC0006/1	
432	350-9	山形県	県	2	2-118-119- 000-009	SR0013	高台部 9/12	-	-	高台部 7.2	内・口コソナ、英語科、藤井科 外・口コソナ、英語科	IC121007/1	
433	350-7	山形県	県	2	2-118-119- 000-009	SR0013	高台部 6/12	-	-	高台部 5.9	内・口コソナ、様付書 外・口コソナ、ナマ、英語科、藤井科	SR0006/1000/3	
434	381-7	山形県	県	2	2-118-119- 000-009	SR0013下層	高台部 7/12	-	-	高台部 5.5	内・口コソナ 外・口コソナ、英語科	IC0006/	
435	381-5	山形県	県	2	2-118-119- 000-009	SR0013下層	高台部 8/12	-	-	高台部 5.7	内・口コソナ 外・口コソナ、ナマ、英語科、藤井科	IC0006/1	
436	350-10	山形県	県	2	2-118-119- 000-009	SR0013	口読綴 6/12	9.0	5.1	2.0	内・口コソナ 外・口コソナ	IC0006/	
437	354-6	山形県	県	2	2-118-119- 000-009	SR0013	高台部 小1	-	-	-	内・口コソナ、英語科 外・口コソナ	IC121007/1	
438	382-2	青森県	県	2	2-118-119- 000-009	SR0013下層	藤井 小1	-	-	-	内・口コソナ、自然科 外・口コソナ、英語科	SR0006/1000/3	
439	410-1	福文工 業	法人	2	2-118-119- 000-009	SR0013下層 警備(準1階)	藤井 小1	40.0	-	-	内・英語、ミダナ、靴上履科 外・英語、ミダナ	SR0006/1000/2	
440	410-2	福文工 業	法人	2	2-118-119- 000-009	SR0013下層 警備(準1階)	藤井 小1	-	-	-	内・英語、ミダナ、靴上履科 外・英語、ミダナ	SR0006/1000/2	
441	410-3	福文工 業	法人	2	2-118-119- 000-009	SR0013下層 警備(準1階)	藤井 小1	-	-	-	内・英語、ミダナ、靴上履科 外・英語、ミダナ	SR0006/1000/2	
442	400-2	福文工 業	法人	2	2-118-119- 000-009	SR0013下層 警備(準1階)	藤井 小1	-	-	-	内・英語、ミダナ、靴上履科 外・英語、ミダナ	IC121007/	SR027/4
443	400-1	福文工 業	法人	2	2-118-119- 000-009	SR0013下層 警備(準1階)	藤井 小1	-	-	-	内・英語、ミダナ、靴上履科 外・英語、ミダナ	IC121007/	SR027/4
444	400-1	福文工 業	法人	2	2-118-119- 000-009	SR0013下層 警備(準1階)	藤井 小1	-	-	-	内・英語、ミダナ、ナマ 外・英語、ミダナ	SR0006/1000/2	
445	320-0	福文工 業	法人	2	2-001	SR0015	口読綴 小1	-	-	-	内・ナマ 外・英語	SR0006/1000/2	
446	320-6	上野国	高専	2	2-001	SR0015	藤井 高1	-	-	-	内・ハクマ、ミダナ 外・ナマ(英語)	SR0006/1000/3	
447	318-4	上野国	県	2	2-001	SR0015	口読綴 1/12	10.6	-	-	内・ナマ、靴上履科 外・ユビコソナ、靴上履科	SR0006/1000/3	
448	322-7	上野国	県	2	2-001	SR0015	口読綴 1/12	12.0	-	-	内・ヨコナマ 外・ユビコソナ	IC121027/	SR027/4
449	318-2	上野国	県	2	2-001	SR0015	口読綴 2/12	12.9	-	2.9	内・ナマ、靴上履科 外・ユビコソナ、靴上履科	SR0006/1000/3	
450	318-3	上野国	県	2	2-001	SR0015	口読綴 1/12	13.4	-	-	内・ナマ 外・ユビコソナ	SR0006/1000/3	
451	320-5	上野国	県	2	2-001	SR0015	口読綴 3/12	6.0	-	-	内・ナマ 外・ユビコソナ、靴上履科	SR0006/1000/3	
452	320-9	上野国	県	2	2-001	SR0015	口読綴 4/12	12.4	-	-	内・ナマ 外・ユビコソナ、靴上履科	SR0006/1000/3	
453	320-3	上野国	県	2	2-001	SR0015	口読綴 3/12	11.0	-	2.4	外・ユビコソナ、靴上履科	IC121008/2	
454	324-6	上野国	県	2	2-001	SR0015	口読綴 2/12	12.6	-	-	内・ナマ 外・ナマ、ユビコソナ	IC121008/2	
455	322-2	上野国	県	2	2-001	SR0015	口読綴 8/12	13.0	-	3.1	内・ハクマ 外・ユビコソナ、様付書	SR0006/1000/3	
456	322-4	上野国	県	2	2-001	SR0015	口読綴 1/12	13.0	-	-	内・ヨコナマ 外・ユビコソナ	IC121007/	SR027/4

原品番号	実用番号	種別	種別標準	請求	地区	通称	原付標準寸法	寸法 (mm)	質量 (g)	製造	製造国(注法・文種の特記)等	特異(特記)	備考
432	321-4	土製器	杯	2	<R21	SF62013	白磁器 小片	13.0	-	-	内:ハタケ 外:ハタケ	表(1)	既製器
439	322-4	土製器	徳	2	<R21	SF62013	白磁器 小片	13.0	-	-	内:工呂ナメ 外:ハタケ	表(1)	既製器
439	329-2	土製器	徳	3	<R21	SF62013	白磁器 小片	13.7	-	-	内:工呂ナメ 外:ハタケ	表(1)	既製器
440	323-2	土製器	徳	2	<R21	SF62013	白磁器 小片	14.0	-	-	内:ハタケ 外:ハタケ	表(1)	既製器
441	322-5	土製器	徳	2	<R21	SF62013	白磁器 小片	16.0	-	-	内:ハタケ 外:ハタケ	表(1)	既製器
442	322-1	土製器	徳	2	<R21	SF62013	白磁器 小片	16.4	-	-	内:ハタケ 外:ハタケ	表(1)	既製器
443	321-2	土製器	徳	2	<R21	SF62013	白磁器 小片	20.0	-	-	内:ハタケ、粘土練合組 外:ハタケ	表(1)	既製器
444	329-4	土製器	徳	2	<R21	SF62013	白磁器 小片	-	-	-	内:工呂ナメ	表(1)	既製器
445	319-4	土製器	徳	2	<R21	SF62013	赤土器 小片	-	-	-	内:ハタケ、粘土練合組 外:ハタケ	表(1)	既製器
446	323-1	土製器	徳	2	<R21	SF62013	白磁器 小片	20.0	-	-	内:ハタケ、工呂ナメ 外:ハタケ	表(1)	既製器
447	321-3	土製器	徳	2	<R21	SF62013	白磁器 小片	20.0	-	-	内:ハタケ、工呂ナメ、粘土練合組 外:ハタケ	表(1)	既製器
449	320-1	土製器	徳	2	<R21	SF62013	赤土器 小片	20.0	-	-	内:工呂ナメ、粘土練合組 外:ハタケ	表(1)	既製器
449	321-1	土製器	徳	2	<R21	SF62013	赤土器 小片	11.6	-	-	内:工呂ナメ、工呂ナメ 外:ハタケ、ユビヤキ	表(1)	既製器
479	318-7	土製器	鉢	2	<R21	SF62013	赤土器 小片	-	-	-	内:ハタケ、ナメ 外:ハタケ	表(1)	既製器
471	329-1	土製器	鉢	2	<R21	SF62013	白磁器 小片	20.0	-	-	内:ハタケ 外:ハタケ	表(1)	既製器
472	322-3	土製器	鉢	2	<R21>V21	SF62013	赤土器 小片	-	18.9	-	内:ハタケ、ナメ 外:ハタケ、粘土練合組	表(1)	既製器
473	319-5	赤土器	碗	2	<R21	SF62013	白磁器 小片	14.9	-	-	内:工呂ナメ 外:ハタケ	表(1)	既製器
474	323-3	赤土器	碗	2	<R21	SF62013	白磁器 小片	14.0	-	-	内:工呂ナ 外:ハタケ	表(1)	既製器
475	729-8	製塩土器	碗	2	<R21	SF62013	白磁器 小片	-	-	-	内:工呂ナメ、ナメ 外:ハタケ、ユビヤキ	表(1)	既製器
476	319-1	土製器	碗	2	<R21	SF62013	赤土器 小片	-	-	-	内:ハタケ、工呂ナメ 外:ハタケ、ナメ	表(1)	既製器
477	319-5	赤土器	杯盤	2	<R21	SF62013	赤土器 小片	-	-	-	内:ロフナゲ 外:ロフナゲ、ヘラ型	表(1)	既製器
478	319-6	赤土器	杯盤	2	<R21	SF62013	赤土器 小片	8.2	5.0	3.0	内:ロフナゲ 外:ロフナゲ	表(1)	既製器
479	319-4	赤土器	杯盤	2	<R21	SF62013	赤土器 小片	-	-	-	内:ロフナゲ 外:ロフナゲ	表(1)	既製器
480	324-2	白磁器	碗	2	<R21	SF62013	白磁器 小片	13.4	14.0	4.8	内:ロフナゲ 外:ロフナゲ	表(1)	既製器
481	324-1	白磁器	碗	2	<R21	SF62013	白磁器 小片	13.3	13.5	3.7	内:ロフナゲ 外:ロフナゲ	表(1)	既製器
482	323-4	白磁器	碗	2	<R21	SF62013	白磁器 小片	11.6	6.8	-	内:ロフナゲ 外:ロフナゲ	表(1)	既製器
483	319-3	白磁器	碗	2	<R21	SF62013	白磁器 小片	-	9.0	-	内:ロフナゲ 外:ロフナゲ	表(1)	既製器
484	319-2	白磁器	碗	2	<R21	SF62013	白磁器 小片	11.4	-	-	内:ロフナゲ 外:ロフナゲ	表(1)	既製器
485	319-1	白磁器	碗	2	<R21	SF62013	白磁器 小片	-	8.7	-	内:ロフナゲ 外:ロフナゲ	表(1)	既製器
486	329-5	赤土器	盃	2	<P19	SF62019	赤土器 小片	-	-	-	内:工呂ナ 外:ハタケ	表(1)	既製器
487	329-4	赤土器	高杯	2	<P19	SF62019	赤土器 小片	-	-	-	内:ロフナゲ 外:ハタケ、ユビヤキ	表(1)	既製器
488	329-1	赤土器	高杯	2	<P19	SF62019	赤土器 小片	-	-	-	内:工呂ナメ、ユビヤキ、シロイ	表(1)	既製器
489	329-2	土製器	付付儀	2	<P19	SF62019	赤土器 小片	11.7	-	-	内:工呂ナメ 外:ハタケ、ナメ	表(1)	既製器
490	329-4	土製器	付付儀	2	<P19>26	SF62019	赤土器 小片	14.0	-	3.5	内:工呂ナメ 外:ハタケ	表(1)	既製器
491	329-2	土製器	徳	2	<R26	SF62018	白磁器 小片	18.0	-	13.6	内:工呂ナメ、ナメ、ユビヤキ	表(1)	既製器
492	329-3	赤土器	杯盤	2	-	SF62018	白磁器 小片	11.9	-	2.3	内:ロフナゲ 外:ロフナゲ	表(1)	既製器
493	329-1	土製器	碗	2	<P19	SF62019	赤土器 小片	-	-	-	内:ハタケ、ユビヤキ	表(1)	既製器
494	347-5	土製器	皿	2	<T22	SF62027	白磁器 小片	6.9	-	1.4	内:工呂ナメ 外:ユビヤキ	表(1)	既製器
495	347-6	土製器	皿	2	<S22>S24+T22-T24	SF62027	白磁器 小片	7.0	-	-	内:工呂ナメ 外:ユビヤキ	表(1)	既製器
496	329-4	土製器	皿	2	<S22>S24+T22-T24	SF62027	白磁器 小片	7.4	-	1.4	内:工呂ナメ 外:ユビヤキ	表(1)	既製器
497	329-6	土製器	皿	2	<S22>S24+T22-T24	SF62027	白磁器 小片	9.0	-	1.4	内:工呂ナメ 外:ユビヤキ	表(1)	既製器
498	321-3	土製器	皿	2	<T22	SF62027	白磁器 小片	13.0	-	1.7	内:工呂ナメ 外:ユビヤキ	表(1)	既製器
499	321-2	土製器	皿	2	<T22	SF62027	白磁器 小片	-	-	-	内:ロフナゲ 外:ユビヤキ	表(1)	既製器
500	349-4	土製器	碗	2	<T22	SF62027	白磁器 小片	14.0	-	-	内:ロフナゲ 外:ユビヤキ	表(1)	既製器
501	349-1	土製の 器	碗	2	<S22>S24+T22-T24	SF62027	赤土器 小片	12.7	-	5.2	内:ロフナゲ、櫛付 外:ロフナゲ、赤土器	表(1)	既製器
502	349-2	土製の 器	碗	2	<S22>S24+T22-T24	SF62027	赤土器 小片	11.3	-	8.8	内:ロフナゲ 外:ロフナゲ	表(1)	既製器
503	349-3	土製の 器	碗	2	<S22>S24+T22-T24	SF62027	赤土器 小片	16.4	-	-	内:ロフナゲ 外:ロフナゲ、黒	表(1)	既製器
504	347-10	白磁器	碗	2	<S22>S24+T22-T24	SF62027	赤土器 小片	-	4.8	-	内:ロフナゲ 外:ロフナゲ	表(1)	既製器
505	347-9	白磁器	碗	2	<S22>S24+T22-T24	SF62027	赤土器 小片	11.2	-	赤土器	内:ロフナゲ 外:ロフナゲ	表(1)	既製器

国産品 品名	産地	種類	単位	規格	地区	品種	単位	規格	法量 (kg)	品質	生産調整 (注法・文種の特種) 等	色別	色別	備考	
品名	産地	種類	単位	規格	地区	品種	単位	規格	法量 (kg)	品質	生産調整 (注法・文種の特種) 等	色別	色別	備考	
506 351-4	兵庫県	餅	3	1-523-524- T23-T24	SEK0207	高倉部	1/12	高倉部	6.0	-	内・ロコナデ	内・ロコナデ	KC 012-937/1		
507 340-4	山形県	餅	3	1-523-524- T23-T24	SEK0207	白糠郡	1/12	高倉部	16.8	-	内・ロコナデ	内・ロコナデ	KC 012-937/1		
508 347-8	山形県	餅	3	1-523-524- T23-T24	SEK0207	高倉部	12/12	高倉部	6.4	-	内・ロコナデ	内・ロコナデ	KC 012-937/1		
509 351-0	山形県	餅	3	1-523-524- T23-T24	SEK0207	高倉部	6.3	高倉部	6.3	-	内・ロコナデ	内・ロコナデ	KC 012-937/1		
510 347-9	山形県	餅	3	1-523-524- T23-T24	SEK0207	高倉部	3/12	高倉部	6.3	-	内・ロコナデ	内・ロコナデ	KC 012-937/1		
511 346-7	山形県	餅	3	1-523-524- T23-T24	SEK0207	高倉部	6/12	高倉部	6.3	-	内・ロコナデ	内・ロコナデ	KC 012-937/1		
512 347-2	山形県	餅	3	1-523-524- T23-T24	SEK0207	高倉部	1/12	高倉部	6.3	-	内・ロコナデ	内・ロコナデ	KC 012-937/1		
513 347-4	山形県	餅	3	1-523-524- T23-T24	SEK0207	高倉部	5/12	高倉部	5.8	-	内・ロコナデ	内・ロコナデ	KC 012-937/1		
514 350-3	山形県	餅	3	1-523-524- T23-T24	SEK0207	高倉部	6/12	高倉部	5.6	-	内・ロコナデ	内・ロコナデ	KC 012-937/1		
515 350-5	山形県	餅	3	1-523-524- T23-T24	SEK0207	高倉部	11/12	高倉部	5.4	-	内・ロコナデ	内・ロコナデ	JA全・高農10987/3		
516 346-6	山形県	餅	3	1-523-524- T23-T24	SEK0207	高倉部	4/12	高倉部	5.4	-	内・ロコナデ	内・ロコナデ	KC 01937/1		
517 347-1	山形県	餅	3	1-523-524- T23-T24	SEK0207	高倉部	5/12	高倉部	5.9	-	内・ロコナデ	内・ロコナデ	KC 012-937/1		
518 346-3	山形県	餅	3	1-523-524- T23-T24	SEK0207	白糠郡	5/12	高倉部	11.0	-	内・ロコナデ	内・ロコナデ	KC 01937/1		
519 347-7	白糠	餅	3	1-523-524- T23-T24	SEK0207	白糠郡	小片	高倉部	-	-	内・ロコナデ	内・ロコナデ	KC 012-937/1		
520 351-1	上製品	5割	3	1-523-524- T23-T24	SEK0207	小片	-	高倉部	-	-	内・ロコナデ	内・ロコナデ	JA全・高農10987/3		
521 350-2	上製品	5割	3	1-523-524- T23-T24	SEK0207	6/12 糖 以下	糖 以下	糖 以下	糖 以下	糖 以下	内・ロコナデ	内・ロコナデ	JA全・高農10987/4	残存量5.7g	
522 349-2	上製品	5割	3	1-523-524- T23-T24	SEK0207	7/12 糖 以下	糖 以下	糖 以下	糖 以下	糖 以下	内・ロコナデ	内・ロコナデ	JA全・高農10987/4	残存量5.1g	
523 349-5	上製品	5割	3	1-523-524- T23-T24	SEK0207	完形	糖	糖	糖	糖	内・ロコナデ	内・ロコナデ	JA全・高農10987/3	6.7g	
524 248-4	上製品	5割	3	1-523-524- T23-T24	SEK0207	完形	糖	糖	糖	糖	内・ロコナデ	内・ロコナデ	JA全・高農10987/3	6.9g	
525 349-2	JA	平瓦	3	1-523-524- T23-T24	SEK0207	小片	-	高倉部	-	-	内・羅臼タタキ 餅・全片	内・羅臼タタキ 餅・全片	JA全・高農10987/4		
526 349-1	JA	平瓦	3	1-523-524- T23-T24	SEK0207	小片	-	高倉部	-	-	内・羅臼タタキ 餅・全片	内・羅臼タタキ 餅・全片	KC036/1		
529 313-1	山形県	餅	3	1-418	SK02061	白糠郡	2/12	高倉部	13.5	-	内・ロコナデ	内・ロコナデ	KC 012-937/1		
530 313-2	山形県	餅	3	1-418	SK02061	白糠郡	2/12	高倉部	16.6	-	内・ロコナデ	内・ロコナデ	KC 012-937/1		
531 313-4	山形県	餅	3	1-418	SK02061	高倉部	3/12	高倉部	6.2	-	内・ロコナデ	内・ロコナデ	KC 012-937/1		
532 313-3	山形県	餅	3	1-418	SK02061	高倉部	4/12	高倉部	6.3	-	内・ロコナデ	内・ロコナデ	KC 01937/1		
533 313-7	上製品	蒸	3	1-517	SK02064	白糠郡	完形	高倉部	11.5	-	内・ナデ	内・ナデ	JA全・高農10988/2		
534 313-8	山形県	餅	3	1-517	SK02064	白糠郡	2/12	高倉部	15.6	-	内・ロコナデ	内・ロコナデ	KC 012-937/1		
535 313-0	既製惣	餅	3	1-416	SK02066	白糠郡	1/12	高倉部	16.4	-	内・ロコナデ	内・ロコナデ	KC 012-937/2	酸化処理、糖質	
536 313-4	上製品	蒸	3	1-416	SK02066	白糠郡	1/12	高倉部	13.4	-	内・ロコナデ	内・ロコナデ	JA全・高農10987/4		
537 347-1	山形県	餅	3	1-418	SK02068	白糠郡	3/12	高倉部	16.6	高倉部	高倉部	内・ロコナデ	内・ロコナデ	KC 01937/1	
538 314-2	既製惣	餅	3	1-008	SK02018	高倉部	1/12	高倉部	2.8	-	内・ロコナデ	内・ロコナデ	JA全・高農10988/2		
539 314-3	山形県	餅	3	1-018	SK02019	白糠郡	1/12	高倉部	13.8	-	内・ロコナデ	内・ロコナデ	KC 012-937/1		
540 314-1	山形県	小餅	3	1-008	SK02019	白糠郡	2/12	高倉部	8.4	高倉部	高倉部	内・ロコナデ	内・ロコナデ	KC 01937/1	
541 313-10	上製品	5割	3	1-018	SK02019	4/12 糖 以下	糖 以下	糖 以下	糖 以下	糖 以下	内・ロコナデ	内・ロコナデ	JA全・高農10988/2	残存量5.5g	
542 313-9	上製品	5割	3	1-008	SK02019	4/12 糖 以下	糖 以下	糖 以下	糖 以下	糖 以下	内・ロコナデ	内・ロコナデ	JA全・高農10988/2	残存量4.7g	
543 323-6	織文工 器	袋	3	1-718	SK02033	小片	-	高倉部	-	-	内・ナデ	内・ナデ	JA全・高農10984/2		
544 357-3	織文工 器	巻	3	1-718	SK02033	小片	-	高倉部	-	-	内・ナデ	内・ナデ	JA全・高農10984/2		
545 357-2	上製品	餅	3	1-718	SK02033	小片	-	高倉部	-	-	内・ナデ	内・ナデ	JA全・高農10984/2		
546 356-7	上製品	蒸	3	1-718	SK02033	小片	-	高倉部	-	-	内・ナデ	内・ナデ	JA全・高農10984/2		
547 356-8	上製品	蒸	3	1-718	SK02033	小片	-	高倉部	-	-	内・ナデ	内・ナデ	JA全・高農10984/2		
548 357-1	上製品	蒸	3	1-718	SK02033	小片	-	高倉部	-	-	内・ナデ	内・ナデ	JA全・高農10984/2		
549 356-5	既製惣	巻	3	1-718	SK02033	小片	-	高倉部	-	-	内・ナデ	内・ナデ	JA全・高農10984/2		
550 356-4	陶器	巻	3	1-718	SK02033	小片	-	高倉部	-	-	内・ナデ	内・ナデ	JA全・高農10984/2		
551 356-1	山形県	餅	3	1-718	SK02033	高倉部	12/12	高倉部	6.2	-	内・ロコナデ	内・ロコナデ	KC 01937/1		
552 356-2	山形県	餅	3	1-718	SK02033	高倉部	12/12	高倉部	6.1	-	内・ロコナデ	内・ロコナデ	KC 01937/1		
553 356-1	山形県	餅	3	1-718	SK02033	高倉部	5/12	高倉部	6.1	-	内・ロコナデ	内・ロコナデ	KC 01937/1		
554 356-0	山形県	餅	3	1-718	SK02033	高倉部	7/12	高倉部	6.7	-	内・ロコナデ	内・ロコナデ	KC 01937/1		
555 357-4	JA	平瓦	3	1-718	SK02033	小片	-	高倉部	-	-	内・羅臼タタキ 餅・全片	内・羅臼タタキ 餅・全片	JA全・高農10988/4		
556 357-5	JA	平瓦	3	1-718	SK02033	小片	-	高倉部	-	-	内・羅臼タタキ 餅・全片	内・羅臼タタキ 餅・全片	JA全・高農10988/4		

製品番号	実用番号	種類	種類	用途	地区	通称	単位	規格	寸法	質量	設置	設置調整 (技法・文庫の種類) 等	色目 (特記)	備考	
									長さ	高さ					
352	324-7	土間舗	底	2	0-318	SK23036	豆粒	1/12	13.6	-	-	内: ココナツ 外: ココナツ	LS51-種7, 0387/4	透の可能性あり	
354	324-5	山系舗	底	2	0-318	SK23036	高石粒	2/12	-	0.8	-	内: ロソナツ 外: ロソナツ, 赤切り	LS51-種7, 0387/4		
359	314-4	土間舗	底	2	0-719	SK23036*2	豆粒	1/12	19.2	-	-	内: ココナツ 外: ココナツ, 粘土練砕合	LS51-種7, 0387/4		
360	314-5	土間舗	底	2	0-719	SK23036*1	豆粒	1/12	13.2	-	3.3	内: ココナツ 外: ココナツ, 粘土練砕合	LS51-種7, 0387/4		
361	314-6	赤土舗	底	2	0-719	SK23036	豆粒	1/12	-	-	-	内: ココナツ 外: ココナツ	LS51-種7, 0387/4		
363	353-1	瓦	平瓦	2	0-422	SK23044	小片	-	-	-	-	内: 黒片タタキ 外: 黒片瓦, 赤切り, タタキ, ナツ	種7, 0387/4	透れ, 平切り 透れはLS26294	
364	363-2	土間舗	底	2	0-518	SK23024	完形	8.0	-	1.9	-	内: ナツ 外: ナツ	-	透れ一体化している	
365	363-1	舗装品	乃子	2	0-518	SK23024	11/12	解	0.5	種	25.1	-	内: ナツ 外: 瓦, ナツ	-	透れ一体化している
366	316-5	瓦工土舗	底	2	0-518-519	SK23024	豆粒	1/12	-	-	-	内: ココナツ 外: 瓦, ナツ	種7, 0387/4	新制	
367	316-6	瓦工土舗	底	2	0-518-519	SK23024	豆粒	1/12	-	-	-	内: ココナツ 外: 瓦, ナツ	種7, 0387/4	新制	
368	317-5	土間舗	底	2	0-518	SK23024	豆粒	1/12	16.0	-	2.0	内: ココナツ 外: ココナツ, 粘土練砕合	LS51-種7, 0387/4		
369	317-6	土間舗	底	2	0-518	SK23024	豆粒	1/12	-	-	-	内: ココナツ 外: ココナツ	LS51-種7, 0387/4		
370	315-3	山系舗	底	2	0-518-519	SK23024	豆粒	1/12	-	4.5	-	内: ココナツ 外: ココナツ, 赤切り	LS51-種7, 0387/4		
371	315-4	赤土舗	底	2	0-518-519	SK23024	体面	-	-	-	-	内: 瓦 外: 瓦, 赤切り	種7, 0387/4		
372	317-3	山系舗	底	2	0-518-519	SK23024	豆粒	1/12	15.0	-	-	内: ココナツ 外: ココナツ	LS51-種7/1		
373	316-4	山系舗	底	2	0-518-519	SK23024	豆粒	1/12	14.0	-	-	内: ココナツ 外: ココナツ	LS51-種7/1		
374	316-3	山系舗	底	2	0-518-519	SK23024	豆粒	1/12	-	-	-	内: ココナツ 外: ココナツ	LS51-種7/1		
375	317-4	山系舗	底	2	0-518-519	SK23024	豆粒	1/12	-	-	-	内: ココナツ 外: ココナツ	種7, 0387/4		
376	317-2	山系舗	底	2	0-518	SK23024	豆粒	1/12	-	-	-	内: ココナツ 外: ココナツ	LS51-種7/1		
377	317-1	山系舗	底	2	0-518	SK23024	豆粒	1/12	-	高石粒	5.0	-	内: ココナツ 外: ココナツ, 粒状	LS51-種7/1	新制
378	316-1	山系舗	底	2	0-518-519	SK23024	高石粒	2/12	-	高石粒	2.0	-	内: ココナツ 外: ココナツ, ナツ, 赤切り	LS51-種7/1	
379	316-1	山系舗	底	2	0-518-519	SK23024	高石粒	2/12	-	高石粒	2.0	-	内: ココナツ 外: ココナツ, 赤切り, 粒状	LS51-種7/1	
382	239-1	底	2	0-232	SK23002	底面	2/12	-	5.6	-	-	内: ナツ 外: ナツ	種7, 0387/6	内面露	
383	248-3	瓦工土舗	底	2	0-418	SK23002	豆粒	1/12	-	-	-	内: ナツ, ココナツ 外: 黒片タタキ, ココナツ	LS51-種7, 0387/4		
384	274-4	瓦工土舗	底	2	0-424	SK23002	豆粒	1/12	13.4	-	-	内: 瓦, 瓦 外: 瓦, 瓦, ココナツ	LS51-種7, 0387/4		
385	252-4	土間舗	底	2	0-724	SK23002	豆粒	1/12	19.6	-	-	内: ナツ, 粘土練砕合 外: ナツ, ココナツ, 粘土練砕合	LS51-種7, 0387/4		
386	272-4	土間舗	底	2	0-822	SK23002	豆粒	1/12	19.8	-	-	内: ココナツ 外: ココナツ, ココナツ	LS51-種7, 0387/4	外面露	
387	254-3	土間舗	底	2	0-724	SK23002	豆粒	1/12	10.3	-	-	内: 瓦 外: 瓦	LS51-種7, 0387/4		
388	286-4	土間舗	底	2	0-424	SK23002	豆粒	1/12	21.9	-	-	内: 瓦 外: 瓦	LS51-種7, 0387/4		
389	279-2	土間舗	底	2	0-420	SK23002	豆粒	1/12	-	-	-	内: ココナツ, 粘土練砕合 外: ココナツ, 粘土練砕合	LS51-種7, 0387/4		
389	277-3	土間舗	底	2	0-231	SK23002	豆粒	1/12	-	-	-	内: ココナツ 外: ココナツ	LS51-種7, 0387/4		
391	254-4	土間舗	底	2	0-724	SK23002	豆粒	1/12	15.0	-	-	内: 瓦 外: 瓦, ココナツ	LS51-種7, 0387/4	S字状口縁有	
392	251-4	土間舗	底	2	0-422	SK23002	底面	11/12	-	-	-	内: ナツ, ココナツ 外: ココナツ, ナツ	LS51-種7, 0387/4		
393	246-6	土間舗	底	2	0-422	SK23002	底面	7/12	-	種	8.0	-	内: 瓦 外: 瓦, ナツ	LS51-種7, 0387/4	
394	246-9	土間舗	底	2	0-424	SK23002	底面	9/12	-	種	9.0	-	内: ココナツ, 粘土練砕合 外: ココナツ, 粘土練砕合	LS51-種7, 0387/4	
395	250-7	土間舗	底	2	0-422	SK23002	豆粒	1/12	12.4	-	3.8	-	内: ナツ 外: ナツ, ココナツ	LS51-種7, 0387/4	
396	254-9	土間舗	底	2	0-724	SK23002	豆粒	1/12	11.8	-	-	内: ナツ 外: ナツ, ココナツ	LS51-種7, 0387/4		
397	268-4	土間舗	底	2	0-200	SK23002	豆粒	1/12	12.0	-	-	内: ココナツ 外: ココナツ	種7, 0387/4		
398	249-6	土間舗	底	2	0-817	SK23002	豆粒	1/12	16.0	-	-	内: ココナツ 外: ココナツ	LS51-種7, 0387/4		
399	256-7	土間舗	底	2	0-821	SK23002	豆粒	1/12	5.0	-	0.8	-	内: ココナツ 外: ココナツ	LS51-種7, 0387/4	
400	233-8	土間舗	底	2	0-819	SK23002	豆粒	1/12	6.9	-	1.0	-	内: ナツ 外: ナツ, ココナツ, 粘土練砕合	LS51-種7, 0387/4	
401	244-4	土間舗	底	2	0-617	SK23002	豆粒	1/12	6.4	-	1.0	-	内: ココナツ 外: ココナツ	LS51-種7, 0387/4	
402	234-11	土間舗	底	2	0-819	SK23002	豆粒	1/12	6.0	-	1.3	-	内: ナツ 外: ココナツ	LS51-種7, 0387/4	
403	283-6	土間舗	底	2	0-819	SK23002	豆粒	1/12	6.4	-	0.8	-	内: ナツ 外: ココナツ	LS51-種7, 0387/4	
404	249-7	土間舗	底	2	0-819	SK23002	豆粒	1/12	6.6	-	-	-	内: ナツ 外: ナツ, ココナツ, 粘土練砕合	LS51-種7, 0387/4	
405	249-4	土間舗	底	2	0-372	SK23002	豆粒	1/12	7.9	-	1.0	-	内: ナツ 外: ココナツ	LS51-種7, 0387/4	
406	239-9	土間舗	底	2	0-232	SK23002	豆粒	1/12	6.8	-	1.2	-	内: ココナツ 外: ココナツ	LS51-種7, 0387/4	
407	277-9	土間舗	底	2	0-821	SK23002	豆粒	1/12	6.9	-	0.8	-	内: ナツ 外: ココナツ	LS51-種7, 0387/4	
408	249-7	土間舗	底	2	0-422	SK23002	豆粒	1/12	6.8	-	1.1	-	内: ナツ 外: ナツ, ココナツ, 粘土練砕合	LS51-種7, 0387/4	

国庫 番号	家賃 番号	種類	標準 等級	課税 区分	地区	道幅 標高	階位 残存状況	法量 (㎡) 口積 高さ	容積調整 (法量・支障の特例) 等	税額 (円未満)	備考
600	283-4	上取部	Ⅱ	Ⅰ-Ⅱ	ⅡB3003	0線部 2/12	7.1	- 0.8	内・ナフ 特・ニビオオキ	高取部10186/3	
610	120-4	上取部	Ⅱ	Ⅰ-Ⅱ	ⅡB3003	0線部 2/12	6.4	- 1.1	内・ナフ 特・ニビオオキ	高取部10186/3	
611	278-2	上取部	Ⅱ	Ⅰ-Ⅲ	ⅡB3003	0線部 3/12	7.2	- 0.9	内・ナフ 特・ニビオオキ	高取部10186/3	
612	249-8	上取部	Ⅱ	Ⅰ-Ⅲ	ⅡB3003	0線部 2/12	7.0	- 1.1	内・ナフ 特・ニビオオキ	高取部10186/3	
613	230-10	上取部	Ⅱ	Ⅰ-Ⅲ	ⅡB3003	0線部 2/12	7.2	- 0.9	内・ナフ 特・ニビオオキ	高取部10186/3	
614	378-1	上取部	Ⅱ	Ⅰ-Ⅲ	ⅡB3003	0線部 3/12	7.0	- 0.9	内・ナフ 特・ニビオオキ	高取部10186/3	
615	230-5	上取部	Ⅱ	Ⅰ-Ⅱ	ⅡB3003	0線部 2/12	7.0	- 1.2	内・ナフ 特・ニビオオキ	高取部10186/3	
616	261-8	上取部	Ⅱ	Ⅰ-123	ⅡB3003	0線部 4/12	7.3	- 1.3	内・ナフ, Ⅱコナフ 特・ナフ, ニビオオキ, Ⅱコナフ	高取部10186/3	
617	278-3	上取部	Ⅱ	Ⅰ-Ⅲ	ⅡB3003	0線部 4/12	7.1	- 1.0	内・ナフ 特・ニビオオキ	高取部10186/3	
618	267-10	上取部	Ⅱ	Ⅰ-Ⅱ	ⅡB3003	0線部 2/12	7.4	- 1.1	内・ナフ 特・ニビオオキ	高取部10186/3	
619	267-7	上取部	Ⅱ	Ⅰ-Ⅱ	ⅡB3003	0線部 3/12	7.4	- 0.9	内・ナフ 特・ニビオオキ	高取部10186/3	
620	353-5	上取部	Ⅱ	Ⅰ-Ⅲ	ⅡB3003	0線部 11/12	8.1	- 1.4	内・ナフ 特・ナフ, ニビオオキ, 地上線部合積	高取部10186/3	
621	134-10	上取部	Ⅱ	Ⅰ-P23	ⅡB3003	0線部 11/12	7.4	- 1.6	内・ナフ 特・ナフ, ニビオオキ, 地上線部合積	高取部10186/3	
622	240-7	上取部	Ⅱ	Ⅰ-Ⅲ	ⅡB3003	0線部 2/12	7.4	- 0.9	内・ナフ 特・ナフ, ニビオオキ, 地上線部合積	高取部10186/3	
623	249-3	上取部	Ⅱ	Ⅰ-230	ⅡB3003	0線部 2/12	7.6	- 0.8	内・ナフ 特・ニビオオキ	高取部10186/3	
624	278-4	上取部	Ⅱ	Ⅰ-Ⅲ	ⅡB3003	0線部 7/12	7.2	- 0.9	内・ナフ 特・ナフ, ニビオオキ, 地上線部合積	高取部10186/3	
625	327-4	上取部	Ⅱ	Ⅰ-Ⅱ	ⅡB3003	0線部 3/12	7.9	-	内・ナフ 特・ナフ, ニビオオキ, 地上線部合積	高取部10186/3	
626	276-7	上取部	Ⅱ	Ⅰ-117	ⅡB3003	0線部 2/12	8.0	- 0.8	内・ナフ 特・ニビオオキ	高取部10186/3	
627	267-5	上取部	Ⅱ	Ⅰ-Ⅱ	ⅡB3003	0線部 2/12	8.0	- 0.9	内・ナフ 特・ニビオオキ	高取部10186/3	
628	234-6	上取部	Ⅱ	Ⅰ-Ⅲ	ⅡB3003	0線部 11/12	8.0	- 1.3	内・ナフ 特・ニビオオキ	高取部10186/3	
629	227-5	上取部	Ⅱ	Ⅰ-Ⅲ	ⅡB3003	0線部 1/12	7.9	- 1.1	内・ナフ 特・ニビオオキ	高取部10186/3	
630	228-6	上取部	Ⅱ	Ⅰ-Ⅱ	ⅡB3003	0線部 2/12	8.0	- 1.0	内・ナフ, Ⅱコナフ 特・ナフ, ニビオオキ, 地上線部合積	高取部10186/3	
631	268-4	上取部	Ⅱ	Ⅰ-Ⅱ	ⅡB3003	0線部 2/12	8.0	- 1.1	内・ナフ 特・ニビオオキ	高取部10186/3	
632	249-7	上取部	Ⅱ	Ⅰ-230	ⅡB3003	0線部 2/12	8.0	- 1.1	内・ナフ 特・ニビオオキ	高取部10186/3	
633	257-8	上取部	Ⅱ	Ⅰ-Ⅱ	ⅡB3003	0線部 2/12	8.0	- 0.8	内・ナフ 特・ナフ, ニビオオキ, 地上線部合積	高取部10186/3	
634	227-3	上取部	Ⅱ	Ⅰ-Ⅱ	ⅡB3003	0線部 3/12	7.8	- 1.0	内・ナフ 特・ナフ, ニビオオキ	高取部10186/3	
635	248-1	上取部	Ⅱ	Ⅰ-Ⅱ	ⅡB3003	0線部 7/12	8.0	- 0.9	内・ナフ 特・ナフ, ニビオオキ, 地上線部合積	高取部10186/3	
636	230-9	上取部	Ⅱ	Ⅰ-Ⅲ	ⅡB3003	0線部 2/12	8.0	- 0.9	内・ナフ 特・ニビオオキ	高取部10186/3	
637	234-4	上取部	Ⅱ	Ⅰ-Ⅱ	ⅡB3003	0線部 11/12	8.0	- 1.2	内・ナフ 特・ニビオオキ	高取部10186/3	
638	243-4	上取部	Ⅱ	Ⅰ-Ⅲ	ⅡB3003	0線部 4/12	8.0	- 1.4	内・ナフ 特・ニビオオキ	高取部10186/3	
639	234-3	上取部	Ⅱ	Ⅰ-P23	ⅡB3003	0線部 12/12	8.2	- 1.3	内・ナフ 特・ナフ, ニビオオキ, 地上線部合積	高取部10186/3	
640	267-9	上取部	Ⅱ	Ⅰ-Ⅱ	ⅡB3003	0線部 3/12	8.2	- 0.8	内・ナフ 特・ニビオオキ	高取部10186/3	
641	234-5	上取部	Ⅱ	Ⅰ-Ⅱ	ⅡB3003	0線部 10/12	8.1	- 1.2	内・ナフ 特・ニビオオキ	高取部10186/3	
642	240-2	上取部	Ⅱ	Ⅰ-23	ⅡB3003	0線部 3/12	8.3	- 0.8	内・Ⅱコナフ, ナフ 特・ナフ, ニビオオキ, 地上線部合積	高取部10186/3	
643	249-6	上取部	Ⅱ	Ⅰ-Ⅲ	ⅡB3003	0線部 4/12	8.3	- 1.4	内・ナフ 特・ニビオオキ	高取部10186/3	
644	276-5	上取部	Ⅱ	Ⅰ-Ⅲ	ⅡB3003	0線部 7/12	8.4	- 1.4	内・ナフ 特・ニビオオキ	高取部10186/3	
645	278-8	上取部	Ⅱ	Ⅰ-Ⅲ	ⅡB3003	0線部 2/12	8.0	- 0.9	内・ナフ 特・ニビオオキ	高取部10186/3	
646	278-2	上取部	Ⅱ	Ⅰ-Ⅲ	ⅡB3003	0線部 4/12	9.0	- 1.2	内・ナフ 特・ニビオオキ	高取部10186/3	
647	241-7	上取部	Ⅱ	Ⅰ-123	ⅡB3003	0線部 2/12	7.8	- 1.1	内・ナフ 特・ニビオオキ	高取部10186/3	
648	240-5	上取部	Ⅱ	Ⅰ-P24	ⅡB3003	0線部 1/12	7.8	- 1.4	内・ナフ 特・ニビオオキ	高取部10186/3	
649	251-1	上取部	Ⅱ	Ⅰ-123	ⅡB3003	0線部 3/12	7.8	- 1.4	内・ナフ 特・ニビオオキ	高取部10186/3	
650	244-5	上取部	Ⅱ	Ⅰ-232	ⅡB3003	0線部 2/12	8.2	- 1.3	内・ナフ 特・ニビオオキ	高取部10186/3	
651	241-6	上取部	Ⅱ	Ⅰ-123	ⅡB3003	0線部 1/12	8.4	- 1.3	内・ナフ 特・ニビオオキ	高取部10186/3	
652	261-9	上取部	Ⅱ	Ⅰ-123	ⅡB3003	0線部 3/12	8.0	- 1.7	内・ナフ 特・ニビオオキ	高取部10186/3	
653	254-6	上取部	Ⅱ	Ⅰ-P24	ⅡB3003	0線部 2/12	10.4	- 2.0	内・ナフ 特・ナフ, ニビオオキ, 地上線部合積	高取部10186/3	
654	240-7	上取部	Ⅱ	Ⅰ-P24	ⅡB3003	0線部 1/12	11.2	- 2.1	内・ナフ 特・ナフ, ニビオオキ, 地上線部合積	高取部10186/3	
655	230-2	上取部	Ⅱ	Ⅰ-123	ⅡB3003	0線部 3/12	8.3	- 1.3	内・ナフ 特・ニビオオキ	高取部10186/3	

機種 番号	実用 番号	種類	標準 機材	課区	地区	連絡 番号	部位 機材番号	容量 (mm)	自重	備註 (注法・支機の特機)等	色番 (色番)	備考	
706	232-3	土留器	直	2	4-819	S062003	口縁部 2/12	12.3	-	内・ナブ 外・ユビオヤシ	KC 01098/2		
707	256-6	土留器	直	2	4-211	S062003	口縁部 1/12	12.4	-	内・ナブ 外・ユビオヤシ	KC 012_508/3		
708	272-2	土留器	直	2	4-820	S062003	口縁部 2/12	12.6	-	内・ナブ 外・ナブ、ユビオヤシ、粘土締結合板	KC 01098/2		
709	178-10	土留器	直	2	4-819	S062003	口縁部 1/12	12.8	-	内・ナブ 外・ユビオヤシ	機種 508/3		
710	249-3	土留器	直	2	4-819	S062003	口縁部 2/12	12.8	-	内・ナブ 外・ナブ、ユビオヤシ、粘土締結合板	改良機 1098/3		
711	252-6	土留器	直	2	4-820	S062003	口縁部 2/12	13.0	-	内・ナブ 外・ユビオヤシ	KC 012_508/2		
712	245-2	土留器	直	2	4-818	S062003	口縁部 2/12	13.0	-	内・ナブ、ヨコナブ 外・ナブ、ヨコナブ、粘土締結合板	2.0高機 1097/3		
713	267-3	土留器	直	2	4-818	S062003	口縁部 2/12	13.0	-	内・ナブ 外・ナブ、ユビオヤシ、粘土締結合板	KC 012_508/1		
714	234-2	土留器	直	2	4-P22	S062003	口縁部 2/12	13.0	-	内・ナブ 外・ユビオヤシ	改良機 1098/3		
715	283-3	土留器	直	2	4-819	S062003	口縁部 1/12	13.6	-	内・ナブ 外・ナブ、ユビオヤシ、粘土締結合板	KC 012_517/2		
716	281-6	土留器	直	2	4-P23	S062003	口縁部 1/12	14.0	-	内・ナブ 外・ユビオヤシ	改良機 2_508/3		
717	238-7	土留器	直	2	4-819	S062003	口縁部 1/12	13.6	-	内・ナブ 外・ナブ、ユビオヤシ、粘土締結合板	KC 01098/2		
718	253-6	土留器	直	2	4-818	S062003	口縁部 2/12	13.8	-	内・ナブ 外・ユビオヤシ	改良機 2_508/3		
719	267-6	土留器	直	2	4-818	S062003	口縁部 1/12	14.0	-	内・ナブ 外・ナブ、ユビオヤシ、粘土締結合板	改良機 2_508/3		
720	235-6	土留器	直	2	4-819	S062003	口縁部 1/12	14.0	-	内・ナブ 外・ユビオヤシ	KC 012_508/2		
721	269-2	土留器	直	2	4-818	S062003	口縁部 2/12	14.0	-	内・ナブ 外・ユビオヤシ	KC 01098/2		
722	241-6	土留器	直	2	4-823	S062003	口縁部 1/12	9.8	-	内・ナブ、調整板 外・ナブ、ユビオヤシ、粘土締結合板	KC 01098/2		
723	253-9	土留器	直	2	4-024	S062003	口縁部 1/12	10.0	-	内・ナブ 外・ユビオヤシ	KC 01098/2		
724	249-2	土留器	傾	2	4-819	S062003	口縁部 2/12	11.4	-	内・ナブ 外・ナブ、ユビオヤシ、粘土締結合板	改良機 508/3		
725	249-1	土留器	傾	2	4-819	S062003	口縁部 1/12	13.4	6.6	内・工具ナブ 外・ナブ、ユビオヤシ、粘土締結合板	2.0高機 1097/2		
726	249-3	ロケット 土留器	直	2	4-823	S062003	底面 12/12	9.6	4.0	1.4	内・ロケットナブ 外・ロケットナブ、赤返り板	改良機 2_508/3	
727	249-1	ロケット 土留器	傾	2	4-P22	S062003	底面 2/12	8.8	5.0	1.4	内・ロケットナブ 外・ロケットナブ、赤返り板	2.0高機 2_1087/4	
728	238-3	土留器	直	2	4-817	S062003	底面 2/12	-	6.4	-	内・ロケットナブ 外・ロケットナブ、赤返り板	改良機 2_508/6	
729	272-5	ロケット 土留器	傾	2	4-823	S062003	底面 4/12	-	8.2	-	内・ロケットナブ 外・ロケットナブ、赤返り板	KC 01098/2	
730	249-2	ロケット 土留器	傾	2	4-817	S062003	底面 12/12	-	6.1	-	内・ロケットナブ 外・ロケットナブ、赤返り板	改良機 2_508/4	
731	274-1	ロケット 土留器	傾	2	4-823	S062003	底面 8/12	-	4.6	-	内・ロケットナブ 外・ロケットナブ、赤返り板	改良機 2_508/4	
732	274-2	ロケット 土留器	傾	2	4-823	S062003	底面 4/12	-	7.2	-	内・ロケットナブ 外・ロケットナブ、赤返り板	機種 508/6	
733	286-3	ロケット 土留器	直	2	4-024	S062003	底面 9/12	-	4.9	-	内・ロケットナブ 外・ロケットナブ、赤返り板	改良機 1098/3	
734	252-3	ロケット 土留器	傾	2	4-823	S062003	口縁部 1/12	13.8	-	内・ロケットナブ、調整板ナブ 外・ロケットナブ、粘土締結合板	2.0高機 2_1087/4		
735	254-1	ロケット 土留器	傾	2	4-024	S062003	底面 9/12	-	7.8	-	内・ロケットナブ 外・ロケットナブ、ナブ、赤返り板	KC 01098/2	
736	252-1	ロケット 土留器	傾	2	4-823	S062003	高台部 2/12	-	高台部 6.2	-	内・ロケットナブ 外・ロケットナブ、ナブ、赤返り板	KC 01098/3	
737	228-4	ロケット 土留器	傾	2	4-819	S062003	高台部 12/12	-	高台部 6.8	-	内・ロケットナブ 外・ロケットナブ、赤返り板	KC 01098/2	
738	228-6	ロケット 土留器	傾	2	4-821	S062003	高台部 4/12	-	高台部 4.8	-	内・ロケットナブ 外・ロケットナブ、ナブ、赤返り板	KC 01098/2	
739	272-6	ロケット 土留器	傾	2	4-122	S062003	高台部 2/12	-	高台部 7.2	-	内・ロケットナブ 外・ロケットナブ	2.0高機 2_1087/4	
740	236-5	ロケット 土留器	傾	2	4-823	S062003	高台部 2/12	-	7.2	-	内・ロケットナブ 外・ロケットナブ、赤返り板	KC 01098/2	
741	252-1	土留器	傾	2	4-820	S062003	高台部 9/12	-	高台部 5.9	-	内・ナブ 外・ナブ	2.0高機 1097/3	
742	243-9	土留器	傾	2	4-818	S062003	高台部 2/12	-	高台部 4.8	-	内・ナブ 外・ナブ	改良機 1098/2	
743	243-1	土留器	傾	2	4-819	S062003	口縁部 4/12	13.0	-	内・ハケ 外・ハケ	KC 012_508/2		
744	236-4	土留器	傾	2	4-823	S062003	口縁部 2/12	13.4	-	内・工具ナブ 外・ハケ、ナブ	KC 01098/2		
745	247-3	土留器	傾	2	4-819	S062003	口縁部 2/12	13.8	-	内・工具ナブ 外・ハケ	KC 01098/2		
746	236-3	土留器	傾	2	4-819	S062003	口縁部 1/12	14.2	-	内・ハケ、工具板 外・ハケ	機種 508/6		
747	247-2	土留器	傾	2	4-819	S062003	口縁部 1/12	16.4	-	内・ハケ 外・ハケ	KC 01098/2		
748	247-1	土留器	傾	2	4-819	S062003	口縁部 2/12	16.4	-	内・工具ナブ、粘土締結合板 外・ハケ、ナブ	改良機 2_508/4		
749	234-1	土留器	傾	2	4-819	S062003	口縁部 2/12	15.0	-	内・工具ナブ、ヨコナブ 外・ユビオヤシ	2.0高機 2_1087/4	外側一枚削離	
750	252-5	土留器	傾	2	4-824	S062003	口縁部 1/12	12.9	-	内・ヨコナブ 外・ヨコナブ	2.0高機 2_1087/4		
751	244-3	土留器	傾	2	4-817	S062003	口縁部 1/12	18.0	-	内・工具ナブ、粘土締結合板 外・ナブ、ユビオヤシ、粘土締結合板	改良機 1098/2		
752	248-1	土留器	傾	2	4-819	S062003	口縁部 1/12	29.4	-	内・工具ナブ 外・ハケ、ナブ、粘土締結合板	改良機 1098/3		
753	262-1	土留器	傾	2	4-817	S062003	口縁部 小孔	-	-	内・ヨコナブ 外・ヨコナブ	改良機 1098/3		
754	255-3	土留器	傾	2	4-816	S062003	口縁部 小孔	-	-	内・ナブ 外・ヨコナブ	2.0高機 2_1087/4		

規格 番号	実用 番号	種類	仕様 番号	試験 回数	地区	連続 層位	単位 層厚	法量 (cm)		測定調整 (技法・支保具の特典) 等	色紙 (作番)	備考
								自重	振動			
735	279-5	土留設	壁	2	1-13	SR-2003	コンクリ 小片	-	-	内：ナ 外：ハ タメ	既製1076/2	
736	272-7	土留設	壁	2	1-23	SR-2003	コンクリ 小片	-	-	内：コ 外：コ コナ ナ	既製1076/3	
737	282-3	土留設	壁	2	1-24	SR-2003	コンクリ 小片	-	-	内：ナ 外：コ コナ ナ	既製1076/2	
738	286-6	土留設	壁	2	1-24	SR-2003	コンクリ 小片	20.2	-	内：ナ 外：コ コナ ナ	既製1076/2	
739	272-6	土留設	壁	2	1-22	SR-2003	コンクリ 小片	-	-	内：ナ 外：コ コナ ナ	既製1076/3	
740	241-3	土留設	壁	2	1-22	SR-2003	コンクリ 小片	-	-	内：ナ 外：コ コナ ナ	既製1076/3	
741	241-4	土留設	壁	2	1-22	SR-2003	コンクリ 小片	-	-	内：ナ 外：コ コナ ナ	既製1076/2	
742	241-2	土留設	壁	2	1-22	SR-2003	コンクリ 小片	-	-	内：ナ 外：コ コナ ナ	既製1076/2	
743	282-1	土留設	壁	2	1-24	SR-2003	コンクリ 小片	23.4	-	内：ナ 外：コ コナ ナ	既製1076/3	
744	264-5	土留設	壁	2	1-17	SR-2003	コンクリ 1/11	23.4	-	内：ナ 外：コ コナ ナ	既製1076/2	
745	282-2	土留設	壁	2	1-24	SR-2003	コンクリ 1/11	27.9	-	内：ナ 外：コ コナ ナ	既製1076/2	
746	277-1	土留設	壁	2	1-18	SR-2003	コンクリ 1/11	21.9	-	内：コ 外：コ コナ ナ	既製1076/3	
747	332-1	土留設	壁	2	1-19	SR-2003	コンクリ 1/11	22.0	-	内：コ 外：コ コナ ナ	既製1076/3	
748	329-1	土留設	壁	2	1-19-13.9	SR-2003	コンクリ 1/11	23.0	-	内：コ 外：コ コナ ナ	既製1076/3	
749	248-2	土留設	壁	2	1-19	SR-2003	コンクリ 1/11	24.8	-	内：コ 外：コ コナ ナ	既製1076/3	
750	330-1	土留設	壁	2	1-20	SR-2003	コンクリ 1/11	26.0	-	内：コ 外：コ コナ ナ	既製1076/4	
751	330-2	土留設	壁	2	1-20	SR-2003	コンクリ 1/11	25.7	-	内：コ 外：コ コナ ナ	既製1076/4	
752	330-2	土留設	壁	2	1-19	SR-2003	コンクリ 1/11	26.0	-	内：コ 外：コ コナ ナ	既製1076/2	
753	329-2	土留設	壁	2	1-19	SR-2003	コンクリ 1/11	26.0	-	内：コ 外：コ コナ ナ	既製1076/2	
754	326-1	土留設	壁	2	1-19	SR-2003	コンクリ 1/11	26.4	-	内：コ 外：コ コナ ナ	既製1076/3	
755	264-4	土留設	壁	2	1-17	SR-2003	コンクリ 1/11	22.6	-	内：コ 外：コ コナ ナ	既製1076/2	
756	329-5	土留設	壁	2	1-23	SR-2003	コンクリ 小片	-	-	内：コ 外：コ コナ ナ	既製1076/2	
757	330-6	土留設	壁	2	1-20	SR-2003	コンクリ 小片	-	-	内：コ 外：コ コナ ナ	既製1076/2	
758	268-9	土留設	壁	2	1-20	SR-2003	コンクリ 小片	-	-	内：コ 外：コ コナ ナ	既製1076/2	
759	268-8	土留設	壁	2	1-20	SR-2003	コンクリ 小片	-	-	内：コ 外：コ コナ ナ	既製1076/2	
760	325-6	土留設	壁	2	1-19	SR-2003	コンクリ 小片	-	-	内：コ 外：コ コナ ナ	既製1076/3	
761	327-4	土留設	壁	2	1-20	SR-2003	コンクリ 小片	-	-	内：コ 外：コ コナ ナ	既製1076/2	
762	341-1	土留設	壁	2	1-22	SR-2003	コンクリ 小片	-	-	内：コ 外：コ コナ ナ	既製1076/2	
763	270-1	土留設	壁	2	1-20	SR-2003	コンクリ 小片	-	-	内：コ 外：コ コナ ナ	既製1076/3	
764	276-1	土留設	壁	2	1-17	SR-2003	コンクリ 小片	19.2	-	内：ハ 外：ハ タメ	既製1076/6	
765	279-4	土留設	壁	2	1-17	SR-2003	コンクリ 1/11	21.6	-	内：ハ 外：ハ タメ	既製1076/2	
766	251-7	土留設	壁	2	1-22	SR-2003	既 存	-	-	内：コ 外：コ コナ ナ	既製1076/6	
767	245-3	土留設	壁	2	1-17	SR-2003	既 存	-	-	内：コ 外：コ コナ ナ	既製1076/3	
768	239-2	底板上 留	杭	2	1-22	SR-2003	既 存	-	-	内：コ 外：コ コナ ナ	既製1076/2	A類
769	250-6	底板上 留	杭	2	1-23	SR-2003	既 存	-	-	内：コ 外：コ コナ ナ	既製1076/2	
770	284-6	既設部 留	蓋	2	1-22	SR-2003	コンクリ 1/11	19.8	-	内：コ 外：コ コナ ナ	既製1076/2	
771	361-2	既設部 留	蓋	2	1-22	SR-2003	コンクリ 小片	-	-	内：コ 外：コ コナ ナ	既製1076/2	
772	343-6	既設部 留	蓋	2	1-17	SR-2003	コンクリ 1/11	19.2	-	内：コ 外：コ コナ ナ	既製1076/2	
773	239-4	既設部 留	蓋	2	1-22	SR-2003	コンクリ 1/11	9.2	-	内：コ 外：コ コナ ナ	既製1076/2	
774	370-4	既設部 留	蓋	2	1-20	SR-2003	コンクリ 小片	-	-	内：コ 外：コ コナ ナ	既製1076/2	
775	362-4	既設部 留	桁	2	1-17	SR-2003	コンクリ 6/11	9.5	- 3.0	内：コ 外：コ コナ ナ	既製1076/1	
776	255-4	既設部 留	桁	2	1-16	SR-2003	コンクリ 1/11	19.8	-	内：コ 外：コ コナ ナ	既製1076/2	
777	252-4	既設部 留	桁	2	1-22	SR-2003	既 存	-	-	内：コ 外：コ コナ ナ	既製1076/2	
778	241-8	既設部 留	桁	2	1-24	SR-2003	既 存	-	-	内：コ 外：コ コナ ナ	既製1076/2	
779	263-8	既設部 留	桁	2	1-18	SR-2003	既 存	-	-	内：コ 外：コ コナ ナ	既製1076/2	
800	235-3	既設部 留	桁	2	1-19	SR-2003	既 存	- 8.6	-	内：コ 外：コ コナ ナ	既製1076/2	
801	271-5	既設部 留	桁	2	1-20	SR-2003	既 存	- 12.0	-	内：コ 外：コ コナ ナ	既製1076/2	
802	246-1	既設部 留	高桁	2	1-22	SR-2003	既 存	- 15.0	-	内：コ 外：コ コナ ナ	既製1076/2	長方形穿孔、長鋼材 等
803	343-7	既設部 留	桁	2	1-22	SR-2003	コンクリ 1/11	13.0	-	内：コ 外：コ コナ ナ	既製1076/1	

収録 番号	実演 番号	種類	原簿 番号	課表 区分	地区	演種 番号	順位 番号	法量 (mm) 後付 長さ	法量 (mm) 口巻 長さ	撮影調整 (注法・支種の特例) 等	色調 (注法)	備考
804	236-9	歴史劇	新	2	1-P24	SM2003	高台部 1/12	-	高台部 6.4	内: ロリロソフ 外: ロリロソフ、赤迫り巻	真(D2. 375)	
805	236-6	歴史劇	新	2	1-K20	SM2003	高台部 1/12	-	高台部 11.2	内: ロリロソフ 外: ロリロソフ、白鳥紗	真(D2. 376)	
806	254-9	歴史劇	巻	2	1-P24	SM2003	口巻部 中1	-	-	内: ロリロソフ、白鳥紗 外: ロリロソフ、白鳥紗	真(D2. 376)	
807	244-5	物語	巻	2	1-K17	SM2003	口巻部 中1	-	-	内: ロリロソフ 外: ロリロソフ、脇巻	色(D2. 379)(3)	
808	260-1	歴史劇	新	2	1-K17	SM2003	口巻部 1/12	19.4	-	内: ロリロソフ 外: ロリロソフ	真(D2)	
809	273-2	史料海 軍	新	2	1-L22	SM2003	口巻部 1/12	13.2	-	内: ロリロソフ、白鳥紗 外: ロリロソフ	真(D2. 377)	輪走
810	281-3	山車劇	新	2	1-P24	SM2003	高台部 2/12	-	高台部 4.0	内: ロリロソフ 外: ロリロソフ	真(D2. 378)	
811	239-5	史料海 軍	新	2	1-J23	SM2003	高台部 2/12	-	高台部 6.6	内: ロリロソフ 外: ロリロソフ、ナツ、赤迫り巻	真(D2)	
812	252-3	史料海 軍	新	2	1-K21	SM2003	高台部 1/12	-	高台部 4.8	内: ロリロソフ、黒田輝幸巻、白鳥紗 外: ロリロソフ	真(D2)	
813	263-1	史料海 軍	新	2	1-K23	SM2003	高台部 2/12	-	高台部 7.6	内: ロリロソフ、榎根貞 外: ロリロソフ、赤迫り巻	真(D2. 377)	
814	263-2	史料海 軍	新	2	1-K18	SM2003	高台部 1/12	-	高台部 7.8	内: ロリロソフ、ナツ、赤迫り巻 外: ロリロソフ	真(D2. 378)	
815	277-2	史料海 軍	新	2	1-K21	SM2003	高台部 1/12	-	高台部 9.4	内: ロリロソフ、榎根貞 外: ロリロソフ、ナツ、赤迫り巻、夜叉	真(D2. 377)	
816	263-4	史料海 軍	新	2	1-K18	SM2003	高台部 4/12	-	高台部 11.2	内: ロリロソフ、赤迫り巻 外: ロリロソフ	真(D2. 377)	
817	260-4	史料海 軍	巻	2	1-K17	SM2003	高台部 3/12	-	高台部 6.0	内: ロリロソフ 外: ロリロソフ、ナツ、ロリロソフ	真(D2. 377)	
818	256-4	史料海 軍	巻	2	1-K16	SM2003	高台部 2/12	-	高台部 11.0	内: ロリロソフ、白鳥紗 外: ロリロソフ、ナツ	真(D2. 377)	
819	238-2	山車劇	新	2	1-K20	SM2003	口巻部 3/12	13.4	-	内: ロリロソフ 外: ロリロソフ	真(D2. 377)	
820	233-2	山車劇	新	2	1-K19	SM2003	口巻部 11/12	14.2	高台部 6.2	内: ロリロソフ、白鳥紗 外: ロリロソフ	真(D2)	
821	266-3	山車劇	新	2	1-K18	SM2003	口巻部 3/12	14.0	-	内: ロリロソフ 外: ロリロソフ	真(D2)	
822	270-5	山車劇	新	2	1-J20	SM2003	口巻部 2/12	-	高台部 14.0	内: ロリロソフ、白鳥紗 外: ロリロソフ	真(D2. 378)	
823	256-5	山車劇	新	2	-	SM2003	口巻部 1/12	14.4	高台部 6.0	内: ロリロソフ 外: ロリロソフ、ナツ、赤迫り巻	真(D2. 377)	
824	253-1	山車劇	新	2	1-K19	SM2003	口巻部 12/12	15.0	高台部 6.4	内: ロリロソフ 外: ロリロソフ、赤迫り巻	真(D2. 377)	
825	239-3	山車劇	新	2	1-J22	SM2003	口巻部 1/12	14.4	高台部 6.0	内: ロリロソフ 外: ロリロソフ	真(D2)	
826	273-3	山車劇	新	2	1-L22	SM2003	口巻部 2/12	15.0	高台部 6.1	内: ロリロソフ、白鳥紗 外: ロリロソフ、赤迫り巻、榎根貞	真(D2. 377)	
827	231-2	山車劇	新	2	1-K19	SM2003	口巻部 12/12	14.4	高台部 6.1	内: ロリロソフ 外: ロリロソフ、赤迫り巻、榎根貞	真(D2. 377)	
828	260-2	山車劇	新	2	1-K17	SM2003	口巻部 1/12	14.8	-	内: ロリロソフ 外: ロリロソフ	真(D2. 377)	
829	264-6	山車劇	新	2	1-K19	SM2003	口巻部 2/12	15.0	-	内: ロリロソフ 外: ロリロソフ	真(D2. 377)	
830	231-1	山車劇	新	2	1-K23	SM2003	口巻部 9/12	15.0	高台部 6.2	内: ロリロソフ、赤迫り巻、榎根貞 外: ロリロソフ	真(D2. 377)	
831	233-5	山車劇	新	2	1-K18	SM2003	口巻部 3/12	15.3	高台部 6.0	内: ロリロソフ、白鳥紗 外: ロリロソフ	真(D2)	
832	233-4	山車劇	新	2	1-K20	SM2003	口巻部 10/12	15.2	高台部 6.2	内: ロリロソフ 外: ロリロソフ、赤迫り巻、榎根貞	真(D2. 377)	演替(真)
833	273-4	山車劇	新	2	1-L22	SM2003	口巻部 3/12	14.9	-	内: ロリロソフ 外: ロリロソフ	真(D2. 377)	
834	264-1	山車劇	新	2	1-K17	SM2003	口巻部 1/12	15.0	-	内: ロリロソフ 外: ロリロソフ	真(D2. 377)	
835	264-4	山車劇	新	2	1-K18	SM2003	口巻部 2/12	15.4	-	内: ロリロソフ 外: ロリロソフ	真(D2)	
836	257-1	山車劇	新	2	1-K20	SM2003	口巻部 1/12	15.0	高台部 6.5	内: ロリロソフ 外: ロリロソフ、ナツ、赤迫り巻	真(D2. 377)	
837	231-4	山車劇	新	2	1-K19	SM2003	口巻部 1/12	15.2	高台部 6.9	内: ロリロソフ、榎根貞、船上録音巻 外: ロリロソフ、赤迫り巻	真(D2. 377)	
838	264-2	山車劇	新	2	1-K17	SM2003	口巻部 1/12	15.3	-	内: ロリロソフ 外: ロリロソフ	真(D2. 379)	
839	276-6	山車劇	新	2	1-K19	SM2003	口巻部 2/12	15.5	高台部 6.2	内: ロリロソフ 外: ロリロソフ、白鳥紗、赤迫り巻	真(D2)	
840	229-1	山車劇	新	2	1-K20	SM2003	口巻部 6/12	15.4	-	内: ロリロソフ、白鳥紗 外: ロリロソフ、赤迫り巻、榎根貞	真(D2)	
841	268-5	山車劇	新	2	1-K20	SM2003	口巻部 1/12	16.0	-	内: ロリロソフ 外: ロリロソフ	真(D2. 377)	
842	227-6	山車劇	新	2	1-K16	SM2003	口巻部 1/12	15.8	-	内: ロリロソフ 外: ロリロソフ	真(D2)	
843	276-6	山車劇	新	2	1-K18	SM2003	口巻部 1/12	15.4	-	内: ロリロソフ 外: ロリロソフ	真(D2)	
844	233-3	山車劇	新	2	1-K19	SM2003	口巻部 2/12	16.0	高台部 7.0	内: ロリロソフ、白鳥紗 外: ロリロソフ、ナツ、赤迫り巻	真(D2. 377)	
845	271-1	山車劇	新	2	1-K20	SM2003	口巻部 3/12	16.0	高台部 6.9	内: ロリロソフ、船上録音巻 外: ロリロソフ、赤迫り巻、榎根貞	真(D2. 377)	
846	243-2	山車劇	新	2	1-K23	SM2003	口巻部 1/12	17.0	高台部 6.6	内: ロリロソフ、黒田輝幸巻、白鳥紗 外: ロリロソフ、赤迫り巻	真(D2. 377)	
847	261-1	山車劇	新	2	1-K22	SM2003	口巻部 3/12	16.7	高台部 6.9	内: ロリロソフ、榎根貞、羅針巻 外: ロリロソフ、赤迫り巻、榎根貞	真(D2)	
848	252-7	物語	新	2	1-J24	SM2003	口巻部 中1	-	-	内: ロリロソフ 外: ロリロソフ	真(D2)	
849	236-7	山車劇	新	2	1-K23	SM2003	高台部 12/12	-	高台部 6.4	内: ロリロソフ 外: ロリロソフ、ナツ、赤迫り巻	真(D2. 377)	
850	264-3	山車劇	新	2	1-L22	SM2003	高台部 10/12	-	高台部 6.3	内: ロリロソフ 外: ロリロソフ、赤迫り巻、羅針巻	真(D2. 377)	
851	237-6	山車劇	新	2	1-K17	SM2003	高台部 3/12	-	高台部 6.4	内: ロリロソフ、ナツ、榎根貞 外: ロリロソフ、ナツ、赤迫り巻	真(D2)	
852	272-2	山車劇	新	2	1-K23	SM2003	高台部 4/12	-	高台部 6.8	内: ロリロソフ、白鳥紗 外: ロリロソフ、赤迫り巻	真(D2. 377)	

国鉄 番号	車種 番号	種別	種別 番号	区画 番号	地区	通称 番号	地位 番号	法第 100条	法第 100条	法第 100条	設置調整 (注法・其他の特例)等	色番 (作番)	備考
853	271-6	山車	規	2	1-320	SR-2003	高台區 5/12	-	高台區 5.9	-	内:ロケット車、軌上踏切除き 外:ロケット車、赤色車	灰白:377/3	
854	243-7	山車	規	2	1-818	SR-2003	高台區 12/12	-	高台區 5.2	-	内:ロケット車 外:ロケット車、赤色車、自然輪	灰白:377/3	
856	282-3	山車	規	2	1-817	SR-2003	高台區 6/12	-	高台區 6.0	-	内:ロケット車、研磨機 外:ロケット車、赤色車	灰白:377/3	
856	282-6	山車	規	2	1-924	SR-2003	高台區 3/12	-	高台區 5.8	-	内:ロケット車 外:ロケット車、赤色車	灰白:377/3	
857	242-4	山車	規	2	1-823	SR-2003	高台區 2/12	-	高台區 5.8	-	内:ロケット車、研磨機 外:ロケット車、赤色車	灰白:377/3	
858	255-7	山車	規	2	1-816	SR-2003	高台區 6/12	-	高台區 5.8	-	内:ロケット車、研磨機 外:ロケット車、赤色車、研磨機	灰白:377/3	
859	272-2	山車	規	2	1-818	SR-2003	高台區 11/12	-	高台區 5.8	-	内:ロケット車、ナブ、研磨機 外:ロケット車、ナブ、赤色車	灰白:3987/3	
860	254-7	山車	規	2	1-924	SR-2003	高台區 6/12	-	高台區 5.2	-	内:ロケット車、研磨機、踏切 外:ロケット車、赤色車	灰白:377/3	
861	275-5	山車	規	2	1-817	SR-2003	高台區 5/12	-	高台區 5.4	-	内:ロケット車、研磨機、踏切 外:ロケット車、赤色車	灰白:377/3	
862	280-3	山車	規	2	1-817	SR-2003	高台區 2/12	-	高台區 5.2	-	内:ロケット車 外:ロケット車、ナブ、赤色車	灰白:377/3	
863	235-1	山車	規	2	1-820	SR-2003	高台區 6/12	-	高台區 5.8	-	内:ロケット車 外:ロケット車、赤色車、研磨機	灰白:377/3	
864	246-3	山車	規	2	1-822	SR-2003	高台區 7/12	-	高台區 6.4	-	内:ロケット車 外:ロケット車、赤色車、研磨機	灰白:377/3	
865	284-4	山車	規	2	1-822	SR-2003	高台區 6/12	-	高台區 5.8	-	内:ロケット車 外:ロケット車、赤色車	灰白:377/3	
866	282-4	山車	規	2	1-823	SR-2003	高台區 5/12	-	高台區 5.4	-	内:ロケット車 外:ロケット車、赤色車	灰白:377/3	
867	228-3	山車	規	2	1-820	SR-2003	高台區 5/12	-	高台區 5.8	-	内:ロケット車、研磨機 外:ロケット車、研磨機	灰白:377/3	
868	263-6	山車	規	2	1-812	SR-2003	高台區 5/12	-	高台區 5.8	-	内:ロケット車、研磨機 外:ロケット車、赤色車、踏切	灰白:377/3	
869	263-5	山車	規	2	1-817	SR-2003	高台區 8/12	-	高台區 5.8	-	内:ロケット車 外:ロケット車、赤色車、研磨機	灰白:377/3	
870	269-6	山車	規	2	1-321	SR-2003	高台區 12/12	-	高台區 5.5	-	内:ロケット車、自然輪 外:ロケット車、赤色車、研磨機	灰白:377/3	
871	277-5	山車	規	2	1-821	SR-2003	高台區 2/12	-	高台區 6.4	-	内:ロケット車、研磨機 外:ロケット車、赤色車、研磨機	灰白:377/3	
872	227-7	山車	規	2	1-818	SR-2003	高台區 5/12	-	高台區 5.4	-	内:ロケット車 外:ロケット車、赤色車	灰白:377/3	
873	255-6	山車	規	2	-	SR-2003	高台區 4/12	-	高台區 5.8	-	内:ロケット車 外:ロケット車、研磨機	灰白:377/3	
874	267-1	山車	規	2	1-818	SR-2003	高台區 5/12	-	高台區 6.2	-	内:ロケット車、研磨機 外:ロケット車、赤色車、踏切	灰白:377/3	
875	261-4	山車	規	2	1-822	SR-2003	高台區 5/12	-	高台區 5.4	-	内:ロケット車 外:ロケット車、赤色車、踏切	灰白:377/3	
876	273-3	山車	規	2	1-817	SR-2003	高台區 4/12	-	高台區 5.8	-	内:ロケット車 外:ロケット車、赤色車、研磨機	灰白:377/3	
877	258-1	山車	規	2	1-823	SR-2003	高台區 11/12	-	高台區 5.8	-	内:ロケット車、自然輪 外:ロケット車、赤色車	灰白:377/3	
878	252-2	山車	規	2	1-817	SR-2003	高台區 6/12	-	高台區 5.4	-	内:ロケット車、研磨機、自然輪 外:ロケット車、赤色車、研磨機	灰白:377/3	
879	286-1	山車	規	2	1-923	SR-2003	高台區 8/12	-	高台區 5.2	-	内:ロケット車 外:ロケット車、赤色車、研磨機	灰白:377/3	
880	238-2	山車	規	2	1-817	SR-2003	高台區 3/12	-	高台區 5.8	-	内:ロケット車、研磨機、自然輪 外:ロケット車、赤色車	灰白:398/3	
881	261-3	山車	規	2	1-821	SR-2003	高台區 4/12	-	高台區 7.0	-	内:ロケット車、ナブ、踏切 外:ロケット車、赤色車、研磨機	灰白:377/3	
882	265-5	山車	規	2	1-817	SR-2003	高台區 5/12	-	高台區 5.1	-	内:ロケット車、自然輪 外:ロケット車、赤色車、研磨機	灰白:377/3	
883	281-2	山車	規	2	1-924	SR-2003	高台區 4/12	-	高台區 5.2	-	内:ロケット車 外:ロケット車、赤色車	灰白:377/3	
884	254-2	山車	規	2	1-924	SR-2003	高台區 4/12	-	高台區 5.0	-	内:ロケット車、研磨機 外:ロケット車、赤色車	灰白:377/3	
885	273-5	山車	規	2	1-821	SR-2003	高台區 6/12	-	高台區 5.8	-	内:ロケット車、研磨機、自然輪 外:ロケット車、赤色車	灰白:377/3	
886	261-10	山車	規	2	1-823	SR-2003	高台區 4/12	-	高台區 5.4	-	内:ロケット車、研磨機、自然輪 外:ロケット車、赤色車、研磨機	灰白:3987/3	
887	263-3	山車	規	2	1-818	SR-2003	高台區 8/12	-	高台區 5.8	-	内:ロケット車 外:ロケット車、赤色車、研磨機	灰白:377/3	
888	238-1	山車	規	2	1-817	SR-2003	高台區 6/12	-	高台區 5.3	-	内:ロケット車、研磨機 外:ロケット車、赤色車、研磨機	灰白:377/3	
889	246-5	山車	規	2	1-818	SR-2003	高台區 5/12	-	高台區 5.0	-	内:ロケット車、ナブ、研磨機 外:ロケット車、赤色車	灰白:377/3	
890	270-7	山車	規	2	1-230	SR-2003	高台區 3/12	-	高台區 5.0	-	内:ロケット車、研磨機 外:ロケット車、赤色車	灰白:398/3	
891	282-2	山車	規	2	1-818	SR-2003	高台區 10/12	-	高台區 5.8	-	内:ロケット車、赤色車、踏切 外:ロケット車、赤色車	灰白:3987/3	
892	231-3	山車	規	2	1-817	SR-2003	高台區 12/12	-	高台區 5.8	-	内:ロケット車、踏切 外:ロケット車、赤色車、研磨機	灰白:377/3	
893	243-5	山車	規	2	1-817	SR-2003	高台區 4/12	-	高台區 5.8	-	内:ロケット車、研磨機 外:ロケット車、赤色車、研磨機	灰白:377/3	
894	237-2	山車	規	2	1-817	SR-2003	高台區 3/12	-	高台區 5.8	-	内:ロケット車 外:ロケット車、赤色車	灰白:377/3	
895	237-3	山車	規	2	1-817	SR-2003	高台區 6/12	-	高台區 5.3	-	内:ロケット車、研磨機、自然輪 外:ロケット車、赤色車	灰白:377/3	
896	250-3	山車	規	2	1-823	SR-2003	高台區 8/12	-	高台區 5.8	-	内:ロケット車、研磨機 外:ロケット車、ナブ、赤色車	灰白:377/3	
897	243-3	山車	規	2	1-823	SR-2003	高台區 4/12	-	高台區 5.0	-	内:ロケット車、自然輪 外:ロケット車、赤色車、研磨機	灰白:377/3	
898	267-2	山車	規	2	1-818	SR-2003	高台區 4/12	-	高台區 5.8	-	内:ロケット車、研磨機 外:ロケット車、赤色車	灰白:377/3	
899	261-2	山車	規	2	1-822	SR-2003	高台區 5/12	-	高台區 5.2	-	内:ロケット車 外:ロケット車、赤色車、踏切	灰白:377/3	
900	261-5	山車	規	2	1-821	SR-2003	高台區 6/12	-	高台區 5.8	-	内:ロケット車、研磨機 外:ロケット車、赤色車	灰白:377/3	
901	254-8	山車	規	2	1-924	SR-2003	高台區 4/12	-	高台區 5.8	-	内:ロケット車 外:ロケット車、赤色車、研磨機	灰白:377/3	

収録 番号	実演 番号	種別	原簿 番号	収録 区分	地区	記録 番号	順位 番号	順位 時間	決選 順位	決選 時間	選出 理由	選出 理由	備考
902	237-4	山形舞	舞	2	1-818	SM2003	高台部 3/13	-	高台部 1.0	-	内: ロコソナド、研鑽会 外: ロコソナド、赤沼千秋	MC 021-937/3	
903	240-2	山形舞	舞	2	1-818	SM2003	高台部 12/12	-	高台部 1.0	-	内: ロコソナド、研鑽会 外: ロコソナド、赤沼千秋	MC 036*	
904	253-4	山形舞	舞	2	1-818	SM2003	高台部 8/12	-	高台部 6.7	-	内: ロコソナド、研鑽会、自然舞 外: ロコソナド、赤沼千秋	MC 037/1	
905	236-4	山形舞	舞	2	1-P24	SM2003	高台部 9/17	-	高台部 1.0	-	内: ロコソナド、研鑽会 外: ロコソナド、赤沼千秋	MC 036*/1	
906	233-2	山形舞	舞	2	1-818	SM2003	高台部 3/13	-	高台部 6.9	-	内: ロコソナド、研鑽会 外: ロコソナド、赤沼千秋、研鑽会	MC27	
907	227-6	山形舞	舞	2	1-817	SM2003	高台部 4/12	-	高台部 6.8	-	内: ロコソナド、自然舞 外: ロコソナド、赤沼千秋	MC 036*	
908	240-3	山形舞	舞	2	1-814	SM2003	高台部 7/12	-	高台部 1.7	-	内: ロコソナド、研鑽会 外: ロコソナド、サダ、赤沼千秋	MC 036*	
909	246-7	山形舞	舞	2	1-818	SM2003	高台部 2/13	-	高台部 1.0	-	内: ロコソナド、研鑽会 外: ロコソナド、赤沼千秋	MC 021-937/1	
910	233-1	山形舞	舞	2	1-818	SM2003	高台部 2/13	-	高台部 1.4	-	内: ロコソナド、研鑽会 外: ロコソナド、赤沼千秋	MC 021-937/1	
911	277-6	山形舞	舞	2	1-821	SM2003	高台部 3/13	-	高台部 1.6	-	内: ロコソナド、研鑽会 外: サダ、赤沼千秋	MC 036*	
912	263-1	山形舞	舞	2	1-818	SM2003	高台部 8/13	-	高台部 1.0	-	内: ロコソナド、自然舞、研鑽会 外: ロコソナド、赤沼千秋	MC 021-937/1	
913	230-4	山形舞	舞	2	1-823	SM2003	高台部 3/12	-	高台部 1.0	-	内: ロコソナド、研鑽会 外: ロコソナド、赤沼千秋	MC 036*	
914	284-2	山形舞	舞	2	1-818	SM2003	高台部 9/13	-	高台部 1.6	-	内: ロコソナド、赤沼千秋、磨お練 外: ロコソナド、赤沼千秋	MC 037/1	
915	275-2	山形舞	舞	2	1-817	SM2003	高台部 3/12	-	高台部 1.4	-	内: ロコソナド、研鑽会、自然舞 外: ロコソナド、サダ、赤沼千秋	MC 036*	
916	235-6	山形舞	舞	2	1-816	SM2003	高台部 4/12	-	高台部 1.4	-	内: ロコソナド、赤沼千秋 外: ロコソナド、赤沼千秋	MC 040+黄線10/9/2/3	
917	232-2	山形舞	舞	2	1-818	SM2003	高台部 4/12	-	高台部 6.2	-	内: ロコソナド、自然舞 外: ロコソナド、赤沼千秋	MC 037/1	
918	262-2	山形舞	舞	2	1-818	SM2003	高台部 8/12	-	高台部 1.0	-	内: ロコソナド、研鑽会 外: ロコソナド、赤沼千秋、磨お練	MC 021-937/1	
919	277-4	山形舞	舞	2	1-818	SM2003	高台部 11/12	-	高台部 6.8*	-	内: ロコソナド、研鑽会、自然舞 外: ロコソナド、サダ、赤沼千秋	MC 036*	
920	232-2	山形舞	舞	2	1-803	SM2003	高台部 2/12	-	高台部 1.6	-	内: ロコソナド、自然舞 外: ロコソナド、研鑽会	MC 036*	
921	273-1	山形舞	舞	2	1-817	SM2003	高台部 8/12	-	高台部 6.7	-	内: ロコソナド、赤沼千秋 外: ロコソナド、赤沼千秋	MC 021-937/3	
922	236-3	山形舞	舞	2	1-823	SM2003	高台部 2/12	-	高台部 6.8	-	内: ロコソナド 外: ロコソナド、サダ、赤沼千秋	MC 037/1	
923	233-1	山形舞	舞	2	1-924	SM2003	高台部 6/12	-	高台部 6.0	-	内: ロコソナド、研鑽会 外: ロコソナド、ヘラナリ	MC 021-937/1	
924	240-1	山形舞	舞	2	1-817	SM2003	高台部 4/12	-	高台部 6.8	-	内: ロコソナド、研鑽会 外: ロコソナド、赤沼千秋、磨お練	MC 036*	
925	282-2	山形舞	舞	2	1-803	SM2003	高台部 4/12	-	高台部 8.4	-	内: ロコソナド 外: ロコソナド、赤沼千秋、研鑽会	MC 037/1	
926	236-3	山形舞	舞	2	1-823	SM2003	高台部 3/12	-	高台部 6.6	-	内: ロコソナド、自然舞 外: ロコソナド、赤沼千秋、研鑽会	MC 036*	
927	271-3	山形舞	舞	2	1-820	SM2003	底面 5/12	-	-	-	内: ロコソナド、自然舞 外: ロコソナド、赤沼千秋、研鑽会	MC 021-937/1	高台部判離
928	280-6	山形舞	舞	2	1-817	SM2003	底面 2/13	-	高台部 6.8	-	内: ロコソナド 外: ロコソナド、赤沼千秋	MC 021-937/3	
929	261-6	山形舞	小舞	2	1-822	SM2003	口縁部 2/13	9.0	高台部 4.8	3.7	内: ロコソナド、自然舞 外: ロコソナド、赤沼千秋	MC 021-937/1	
930	242-1	山形舞	小舞	2	1-823	SM2003	口縁部 4/12	8.6	高台部 4.9	3.2	内: ロコソナド 外: ロコソナド、赤沼千秋	MC 021-937/1	
931	272-1	山形舞	小舞	2	1-828	SM2003	高台部 4/12	8.8	高台部 4.9	-	内: ロコソナド 外: ロコソナド、赤沼千秋	MC 037/1	
932	276-6	山形舞	舞	2	1-820	SM2003	口縁部 2/12	7.6	-	1.9	内: ロコソナド 外: ロコソナド、赤沼千秋	MC 021-937/3	
933	248-3	山形舞	舞	2	1-820	SM2003	口縁部 5/12	7.0	-	1.7	内: ロコソナド、自然舞 外: ロコソナド、赤沼千秋	MC 021-936/3	
934	245-8	山形舞	舞	2	1-819	SM2003	口縁部 4/12	8.0	-	1.8	内: ロコソナド 外: ロコソナド、赤沼千秋	MC 021-937/1	
935	245-6	山形舞	舞	2	1-820	SM2003	口縁部 3/12	8.0	-	1.5	内: ロコソナド、自然舞 外: ロコソナド、赤沼千秋	MC 021-937/3 難1814-7-10/9/2	
936	271-4	山形舞	舞	2	1-820	SM2003	口縁部 3/12	8.0	-	1.6	内: ロコソナド 外: ロコソナド、赤沼千秋	MC 021-937/1	
937	273-4	山形舞	舞	2	1-817	SM2003	口縁部 3/12	8.2	1.2	1.6	内: ロコソナド 外: ロコソナド、赤沼千秋	MC 037/1	
938	248-4	山形舞	舞	2	1-819	SM2003	口縁部 3/12	8.6	-	1.3	内: ロコソナド 外: ロコソナド、赤沼千秋	MC 021-937/2	
939	235-2	山形舞	舞	2	1-819	SM2003	口縁部 1/12	8.6	1.6	1.6	内: ロコソナド 外: ロコソナド、赤沼千秋	MC 037/1	
940	262-2	山形舞	舞	2	1-817	SM2003	口縁部 4/12	8.9	4.9	3.2	内: ロコソナド、赤沼千秋 外: ロコソナド、研鑽会	MC 021-937/1	
941	235-2	山形舞	舞	2	1-816	SM2003	口縁部 2/12	8.9	-	-	内: ロコソナド 外: ロコソナド、赤沼千秋	MC 037/1	
942	243-6	山形舞	舞	2	1-817	SM2003	底面 12/13	-	4.9	-	内: ロコソナド 外: ロコソナド、赤沼千秋	MC 037/1	内蔵付音物あり(難 5+7)
943	276-8	陶笛	舞	2	1-820	SM2003	口縁部 1/12	13.0	-	-	内: ロコソナド、磨練 外: ロコソナド、研鑽会	難1814-7-10/9/2	
944	280-5	陶笛	舞	2	1-817	SM2003	底面 1/12	-	10.0	-	内: ロコソナド、自然舞 外: ロコソナドX	MC 021-936/3	
945	264-3	陶笛	舞	2	1-817	SM2003	口縁部 1/12	31.0	-	-	内: ロコソナド 外: ロコソナド、自然舞	MC 021-936/3	
946	244-1	陶笛	舞	2	1-803	SM2003	底面 2/12	-	-	-	内: ロコソナド、自然舞 外: ロコソナドX	MC 037/1	
947	261-6	陶笛	舞	2	1-P24	SM2003	底面 2/12	-	13.0	-	内: ロコソナド、サダ、赤沼千秋 外: ロコソナド	MC 021-937/1	
948	244-2	陶笛	舞	2	1-817	SM2003	高台部 2/12	-	-	-	内: ロコソナド、研鑽会 外: ロコソナドX、ロコソナド	MC 037/1	
949	242-1	陶笛	舞	2	1-819	SM2003	底面 小片	-	-	-	内: 上真千代(ハナメ枝) 外: 上真千代(ハナメ枝)	MC 021-937/1	
950	237-1	陶笛	舞	2	1-817	SM2003	口縁部 1/13	28.0	-	-	内: 上真千代、ロコソナド 外: 上真千代	MC35/1	

収録番号	原典番号	種別	巻数	試集	地区	収録層位	部分層位	法名 (cm)	壁画図説 (技法・文様の特徴) 等	色紙 (特)	備考	
							口縁	表裏				
951	280-1	陶器	鏡	3	E22	SR2003	丸鏡 小片	-	-	内: 土器ナテ、粘土線刻画 外: ナテ、へろナテ	ITJ-1(巻1): S384/3	
952	240-4	青銅	鏡	2	E20	SR2003	口縁部 1/12	36.0	-	内: 口ナテ 外: 口ナテ	表裏S376/2	銅色消失
953	240-2	青銅	鏡	2	F22	SR2003	高直部 2/12	-	高直部 6.0	内: 口ナテ 外: 口ナテ	表裏S377/ 刷I(巻1): S385/2	銅色消失
954	245-9	土製品	土器	2	F03	SR2003	10/12 口ナテ	径 11.0	-	内: ナテ	ITJ-1(巻1): S392/4	残存厚3.5g
955	282-5	土製品	土器	2	F23	SR2003	完全	径 1.6	-	内: ナテ	表裏S410/8/2	6.7g
956	270-3	土製品	土器	2	F24	SR2003	7/12	径 1.0	-	内: ナテ	表裏S393/3	残存厚1.8g
957	272-5	土製品	土器	2	F20	SR2003	5/12 口ナテ	径 1.2	-	内: ナテ	ITJ-1(巻1): S395/2	残存厚3.1g
958	278-6	土製品	土器	2	F19	SR2003	7/12	径 0.9	-	内: ナテ	表裏S379/2	残存厚1.8g
959	284-1	瓦	瓦片	2	F18	SR2003	小片	-	-	内: 土器ナテ、赤切り敷 部: 赤切り敷	表裏S377/2	新平瓦
960	228-7	瓦	瓦片	2	E22	SR2003	小片	-	-	内: ナテ、土器ナテ 部: ナテ、土器ナテ	表裏S395/6	薄層へろ切
961	276-4	瓦	瓦片	2	F17	SR2003	小片	-	-	内: 縄目ナテ、クモナ 部: 赤井	表裏S378/1	へろ切
962	265-1	瓦	瓦片	2	F17	SR2003	小片	-	-	内: 土器ナテ 部: 赤井	ITJ-1(巻1): S386/3	薄層ナテ
963	328-2	土製品	銅	2	F12	SR2007	口縁部 1/12	12.0	-	内: ナテ、口ナテ 外: ナテ、口ナテ、粘土線刻画 部: 粘土	ITJ-1(巻1): S387/4	
972	349-4	土製品	銅	2	F17	SR2007	高直部 1/12	-	8.8	内: ナテ、口ナテ 外: ナテ、高直ナテ、口ナテ	表裏S386/4	
973	328-4	土製品	銅	2	F12	SR2007	口縁部 2/12	8.0	-	内: ナテ 外: ナテ、口ナテ	ITJ-1(巻1): S392/2	
974	326-3	土製品	銅	2	F17	SR2007	口縁部 2/12	8.0	-	内: ナテ 外: ナテ、口ナテ	表裏S379/4	
975	328-1	土製品	銅	2	F12	SR2007	口縁部 1/12	11.8	-	内: ナテ、口ナテ 外: ナテ	ITJ-1(巻1): S387/4	
976	328-5	土製品	銅	2	F17	SR2007	口縁部 小片	-	-	内: ナテ、ナテ、粘土線刻画 外: ナテ	ITJ-1(巻1): S387/4	
977	327-3	土製品	銅	2	F03	SR2007	口縁部 1/12	18.2	-	内: ナテ 外: ナテ	表裏S395/3	
978	327-2	土製品	銅	2	F17	SR2007	口縁部 1/12	21.9	-	内: ナテ、口ナテ 外: ナテ	表裏S388/3	
979	327-1	土製品	銅	2	F03	SR2007	口縁部 1/12	26.8	-	内: ナテ、口ナテ 外: ナテ	表裏S389/3	
980	326-1	土製品	銅	2	F03	SR2007	口縁部 2/12	26.6	-	内: ナテ、口ナテ 外: ナテ、口ナテ	表裏S390/3	
981	326-6	鉄器	鏡	2	F17	SR2007	口縁部 2/12	11.8	-	内: 口ナテ 外: 口ナテ、口ナテ、口ナテ	表裏S391/3	
982	327-5	山系銅	鏡	2	F12-1017	SR2007	口縁部 2/12	12.7	高直部 6.0	内: 口ナテ 外: 口ナテ、赤切り敷、粘土	表裏S389/3	
983	328-7	山系銅	鏡	2	F17	SR2007	高直部 2/12	-	高直部 6.4	内: 口ナテ 外: 口ナテ、赤切り敷	表裏S389/3	
984	327-4	山系銅	鏡	2	F03	SR2007	高直部 1/12	-	高直部 7.0	内: 口ナテ、ナテ、自然蝕 外: 口ナテ、赤切り敷	表裏S389/3	
985	328-8	山系銅	鏡	2	F17	SR2007	高直部 1/12	-	高直部 6.3	内: 口ナテ、研磨部 外: 口ナテ、ナテ、赤切り敷	表裏S389/3	
986	328-6	山系銅	鏡	2	F17	SR2007	口縁部 2/12	7.8	-	内: 口ナテ 外: 口ナテ、赤切り敷、粘土	表裏S389/3	
987	326-3	陶器	壺	2	F17	SR2007	高直部 2/12	-	10.0	内: 口ナテ、自然蝕 外: 口ナテ、自然蝕	表裏S389/3	
988	326-4	青銅	鏡	2	F17	SR2007	縁部 小片	-	-	内: 口ナテ、自然蝕 外: 口ナテ、自然蝕	表裏S377/ 刷I(巻1): S395/2	
989	327-6	青銅	鏡	2	F03	SR2007	口縁部 2/12	14.8	-	内: 口ナテ、高文、自然蝕 外: 口ナテ、自然蝕	表裏S389/3	銅色消失
990	302-2	陶文土器	段輪	2	F02	SR2009	縁部 小片	-	-	内: ナテ 外: ナテ	刷I(巻1): S396/3	
991	305-6	陶土器	壺	2	F03	SR2009	縁部 6/12	口径 2.0	-	内: 土器ナテ、口ナテ 外: ナテ、口ナテ	ITJ-1(巻1): S392/4	
992	311-1	陶土器	壺	2	F16	SR2009	口縁部 2/12	30.0	-	内: ナテ、内原青文、赤切り 外: 土器ナテ、口ナテ、赤切り	ITJ-1(巻1): S387/4	新割
993	287-5	土製品	鏡	2	F23	SR2009	口縁部 小片	-	-	内: 口ナテ、口ナテ 外: 口ナテ、口ナテ	表裏S393/3	
994	305-5	土製品	鏡	2	F03	SR2009	口縁部 2/12	14.4	-	内: ナテ、ナテ、粘土線刻画 外: ナテ	ITJ-1(巻1): S392/3	S字状口縁付鏡
995	296-5	土製品	鏡	2	F22	SR2009	口縁部 1/12	20.0	-	内: ナテ 外: ナテ	表裏S392/3	
996	306-7	土製品	付行壺	2	F23	SR2009	口縁部 1/12	-	-	内: ナテ、口ナテ 外: ナテ、口ナテ	ITJ-1(巻1): S392/4	
997	306-4	土製品	付行壺	2	F23	SR2009	口縁部 3/12	-	-	内: ナテ 外: ナテ	ITJ-1(巻1): S396/4	
998	299-4	土製品	付行壺	2	F02	SR2009	口縁部 4/12	-	-	内: 土器ナテ、ナテ 外: ナテ	ITJ-1(巻1): S392/4	S字状口縁付鏡
999	292-4	土製品	付行壺	2	F22	SR2009	口縁部 2/12	-	-	内: ナテ 外: ナテ	ITJ-1(巻1): S396/4	S字状口縁付鏡
1000	288-4	土製品	瓶	2	F23	SR2009	口縁部 1/12	10.4	-	内: ナテ 外: ナテ、口ナテ	表裏S376	
1001	288-6	土製品	瓶	2	-	SR2009	口縁部 2/12	11.6	-	内: ナテ 外: ナテ、口ナテ	表裏S386/6	
1002	292-3	土製品	瓶	2	F22	SR2009	口縁部 1/12	11.2	-	内: ナテ 外: ナテ、口ナテ	ITJ-1(巻1): S392/4	
1003	289-7	土製品	瓶	2	F23	SR2009	口縁部 1/12	12.8	-	内: ナテ 外: ナテ、口ナテ、粘土線刻画	表裏S386/6	
1004	306-1	土製品	瓶	2	F03	SR2009	口縁部 1/12	14.0	-	内: ナテ 外: ナテ、口ナテ、粘土線刻画	表裏S376	
1005	298-7	土製品	瓶	2	-	SR2009	口縁部 1/12	14.2	-	内: ナテ 外: ナテ、口ナテ	表裏S386/6	

掲載 番号	原書 番号	種別	原書 種別	請求 区分	地区	原書 題名	順位 後付け	請求 (冊) 口巻 巻数	言語別記 (言語・文種の種類) 等	巻数 (冊数)	備考	
1008	209-4	上記部	紙	2	1-C23	SRC2009	口録部 3/12	14.4	-	-	内・ナゲ 外・ナゲ, ユビオオユ	高蔵10198/4
1007	204-4	上記部	紙	2	1-T22	SRC2009	口録部 1/12	14.8	-	-	内・ヨコナゲ 外・ナゲ, ユビオオユ, 粘上録部合巻	蔵10196/6
1008	287-9	上記部	紙	2	1-C23	SRC2009	口録部 1/12	15.7	-	-	内・ナゲ 外・ナゲ, ユビオオユ	蔵10197/6
1009	293-1	上記部	紙	2	-	SRC2009	口録部 2/12	15.8	-	3.4	内・ナゲ 外・ナゲ, ユビオオユ, 粘上録部合巻	蔵10196/6
1010	306-3	上記部	紙	2	1-C23	SRC2009	口録部 1/12	17.2	-	-	内・ナゲ 外・ナゲ, ユビオオユ	高蔵10198/4
1011	291-4	上記部	紙	2	1-P21	SRC2009-上巻	口録部 6/12	12.4	-	-	内・ヨコナゲ 外・ナゲ, ユビオオユ	高蔵2-0398/3
1012	293-5	上記部	紙	2	1-P21	SRC2009	口録部 1/12	12.8	-	-	内・ヨコナゲ 外・ナゲ, ユビオオユ	広島高蔵10197/4
1013	299-3	上記部	紙	2	1-C23	SRC2009	口録部 2/12	12.8	-	2.9	内・ナゲ 外・ナゲ, ユビオオユ	蔵10196/6
1014	291-3	上記部	紙	2	-	SRC2009	口録部 2/12	13.0	-	-	内・ナゲ 外・ナゲ, ユビオオユ, 粘上録部合巻	蔵10196/6
1015	291-2	上記部	紙	2	-	SRC2009	口録部 1/12	14.0	-	-	内・ヨコナゲ 外・ナゲ, ユビオオユ	広島高蔵10197/4
1016	292-6	上記部	紙	2	1-P21	SRC2009-上巻	口録部 小冊	-	-	-	外・ナゲ, ユビオオユ	高蔵2-0377/2
1017	289-6	上記部	紙	2	1-C23	SRC2009	口録部 1/12	11.9	-	-	内・ナゲ 外・ナゲ, ユビオオユ, 粘上録部合巻	蔵10197/6
1018	288-3	上記部	紙	2	1-C23	SRC2009	口録部 1/12	11.8	-	-	内・ナゲ 外・ナゲ, ユビオオユ	蔵10197/6
1019	288-2	上記部	紙	2	1-T22	SRC2009	口録部 2/12	10.9	-	2.1	内・ナゲ 外・ナゲ, ユビオオユ	広島高蔵10197/4
1020	308-6	上記部	紙	2	1-Q21	SRC2009	口録部 3/12	11.6	-	2.3	内・ナゲ 外・ナゲ, ユビオオユ	高蔵2-039/3
1021	289-3	上記部	紙	2	1-C23	SRC2009	口録部 2/12	17.2	-	4.6	内・内綴折込綴文、右折折込綴文 外・ナゲ, ユビオオユ	蔵10197/6
1022	289-4	上記部	紙	2	1-C23	SRC2009	口録部 1/12	26.8	-	4.0	内・内綴折込綴文、右折折込綴文 外・ナゲ, ユビオオユ	蔵10197/6
1023	289-1	上記部	紙	2	1-C23	SRC2009	口録部 1/12	19.8	-	-	内・右折折込綴文 外・ナゲ, ユビオオユ, 粘上録部合巻	蔵10197/6
1024	287-6	上記部	紙	2	1-C23	SRC2009	口録部 1/12	8.7	-	1.3	内・ナゲ 外・ユビオオユ	高蔵10198/3
1025	306-2	上記部	紙	2	1-Q23	SRC2009	口録部 小冊	-	-	-	内・ナゲ 外・ユビオオユ	蔵2-0397/6
1026	293-2	上記部	紙	2	-	SRC2009	口録部 6/12	14.4	-	2.2	内・ナゲ 外・ユビオオユ, 粘上録部合巻	蔵10197/6
1027	306-5	上記部	紙	2	1-C23	SRC2009	口録部 1/12	16.4	-	2.2	内・ナゲ 外・ユビオオユ, 粘上録部合巻	蔵10196/6
1028	287-7	上記部	紙	2	1-C23	SRC2009	口録部 1/12	15.8	-	1.8	内・ナゲ 外・ナゲ, ユビオオユ, 綴尾	広島高蔵10196/4
1029	308-5	上記部	紙	2	1-C23	SRC2009	口録部 1/12	15.8	-	1.4	内・ナゲ 外・ユビオオユ	高蔵10198/4
1030	299-2	上記部	紙	2	1-Q21	SRC2009	口録部 3/12	10.9	-	2.0	内・ナゲ 外・ユビオオユ, 粘上録部合巻	広島高蔵10197/2
1031	309-4	上記部	紙	2	1-Q21	SRC2009	口録部 4/12	10.8	-	3.6	内・ナゲ 外・ユビオオユ, 粘上録部合巻	高蔵10198/4
1032	296-4	上記部	紙	2	1-Q21	SRC2009	口録部 小冊	11.0	-	3.2	内・正員ナゲ 外・ナゲ, ユビオオユ, 綴尾	広島高蔵10197/4
1033	305-2	上記部	紙	2	-	SRC2009	口録部 1/12	10.8	-	-	内・ナゲ 外・ユビオオユ, 粘上録部合巻	高蔵10196/2
1034	287-8	上記部	紙	2	1-T18	SRC2009	口録部 2/12	10.8	-	-	内・ナゲ 外・ユビオオユ, 粘上録部合巻	広島高蔵10197/2
1035	307-7	上記部	紙	2	1-T18	SRC2009	口録部 3/12	10.8	-	3.0	内・ナゲ 外・ユビオオユ	広島高蔵10196/3 新刊
1036	309-3	上記部	紙	2	1-L21	SRC2009	口録部 4/12	12.5	-	3.4	内・ナゲ 外・ユビオオユ, 粘上録部合巻	高蔵10198/3 蔵10197/6
1037	308-2	上記部	紙	2	-	SRC2009	綴尾 8/12	-	-	-	内・ナゲ 外・ユビオオユ, 粘上録部合巻	広島高蔵10197/3
1038	293-3	上記部	紙	2	1-K19	SRC2009	口録部 2/12	13.8	-	4.5	内・ナゲ 外・ユビオオユ, 粘上録部合巻	高蔵10198/3
1039	292-7	上記部	紙	2	1-P21	SRC2009-上巻	口録部 小冊	-	-	-	内・ナゲ 外・ユビオオユ	高蔵2-0395/2
1040	312-8	上記部	紙	2	1-Q23	SRC2009	口録部 小冊	-	-	-	内・ハナメ、ナゲ 外・ハナメ、ナゲ	広島高蔵10197/4
1041	287-6	上記部	紙小冊	2	1-Q23	SRC2009	綴尾 小冊	-	-	-	内・内綴折込綴文、右折折込綴文、ナゲ 外・ナゲ, ユビオオユ	広島高蔵10196/4
1042	312-4	上記部	紙小冊	2	1-T22	SRC2009	-	-	-	-	内・ナゲ 外・ナゲ, ユビオオユ	蔵10196/6 「六」カ
1043	312-6	上記部	紙小冊	2	1-Q23	SRC2009	-	-	-	-	内・ナゲ 外・ナゲ, ユビオオユ, 綴尾	広島高蔵10197/4 複製不明
1044	642-4	上記部	紙小冊	2	1-Q23	SRC2009	綴尾 8/12	-	-	-	内・ナゲ 外・ユビオオユ, 綴尾	蔵10197/6 複製複製不明
1045	312-3	上記部	紙	2	1-T22	SRC2009	綴尾 2/12	-	-	-	内・ナゲ 外・ナゲ, ユビオオユ, 綴尾	広島高蔵10197/4 複製不明
1046	301-3	上記部	高紙	2	1-Q21	SRC2009	綴尾 2/12	-	-	-	内・ハナメ、ナゲ 外・ハナメ、ナゲ	高蔵10199/2 新刊との組合せあり
1047	308-3	上記部	紙	2	1-Q23	SRC2009	綴尾 1/12	-	2.0	-	内・ナゲ 外・正員ナゲ, ナゲ	高蔵2-039/3
1048	292-5	上記部	紙	2	1-P21	SRC2009-上巻	高台紙 1/12	-	高台紙 10.0	-	内・ナゲ 外・ヨコナゲ	高蔵2-0397/2
1049	292-4	黒色上 巻	紙	2	1-P21	SRC2009	高台紙 2/12	-	高台紙 6.9	-	内・内綴折込綴文、1/2カ 外・全文ナゲ、ナゲ	広島高蔵10197/4 高紙
1050	299-3	上記部	巻	2	1-Q23	SRC2009	口録部 4/12	15.0	-	-	内・ナゲ, 工員ナゲ, ハナメ 外・ハナメ, 粘上録部合巻	蔵10198/3
1051	299-1	上記部	巻	2	1-L20	SRC2009	口録部 4/12	13.0	-	-	内・正員ナゲ, 粘上録部合巻 外・ハナメ	広島高蔵10196/3
1052	309-5	上記部	巻	2	1-L21	SRC2009	口録部 4/12	15.0	-	-	内・ハナメ, 粘上録部合巻 外・ハナメ	広島高蔵10197/4

原簿番号	実用番号	種別	種別番号	請求形式	地区	通帳番号	原簿発行年度	請求発行年度	決算年度	請求年度	勘定調整(注法・文種の特典)等	伝票(特番)	備考
1053	302-3	上記第1種	債	2	4021	SR03009	登録簿 4/12	13.0	-	-	内:上貸付、ハケメ 外:ハケメ	債1006/6	
1054	207-3	上記第1種	債	2	4223	SR03009	登録簿 1/12	14.8	-	-	内:上貸付、船土線組合 外:ハケメ	伝簿1007/4	
1055	302-2	上記第1種	債	2	4021	SR03009	登録簿 2/12	14.8	-	-	内:上貸付、ヨコヤ 外:上貸付	伝簿1007/3	
1058	204-1	上記第1種	債	2	4221	SR03009	登録簿 3/12	16.0	-	-	内:上貸付、船土線組合 外:上貸付	伝簿1007/3	
1057	305-4	上記第1種	債	2	-	SR03009	登録簿 3/12	15.2	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ、船土線組合	伝簿1007/3	
1058	307-4	上記第1種	債	2	4209	SR03009	登録簿 1/12	16.8	-	-	内:上貸付 外:ハケメ	債102/2	
1059	300-1	上記第1種	債	2	4221	SR03009	登録簿 1/12	17.8	-	-	内:上貸付、ヨコヤ 外:ヨコヤ	債簿1009/3	
1060	307-1	上記第1種	債	2	4319	SR03009	登録簿 4/12	18.0	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ、ヤブ	伝簿1007/4	
1061	307-2	上記第1種	債	2	4221	SR03009	登録簿 1/12	20.8	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	債102/2	
1062	305-1	上記第1種	債	2	4222	SR03009	登録簿 1/12	20.2	-	-	内:上貸付、ヨコヤ 外:ヨコヤ	伝簿1007/3	
1063	207-1	上記第1種	債	2	4221	SR03009	登録簿 1/12	25.0	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	伝簿1007/3	
1064	302-4	上記第1種	債	2	4021	SR03009	登録簿 1/12	-	-	-	内:上貸付 外:ハケメ	伝簿1007/4	
1065	303-3	上記第1種	債	2	4021	SR03009	登録簿 小月	-	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	債7/002/6	
1066	307-3	上記第1種	債	2	4221	SR03009	登録簿 2/12	17.6	-	-	内:ハケメ、ヤブ 外:ハケメ、船土線組合	債簿1008/4	新制
1067	302-1	上記第1種	債	2	4021	SR03009	登録簿 1/12	26.8	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	伝簿1007/3	
1068	203-1	上記第1種	債	2	4021	SR03009	登録簿 1/12	34.4	-	-	内:上貸付 外:ハケメ	伝簿1007/3	
1069	202-2	上記第1種	債	2	4222	SR03009	登録簿 1/12	33.0	-	-	内:上貸付、船土線組合 外:ハケメ	伝簿1007/3	
1070	207-4	上記第1種	債	2	4223	SR03009	登録簿 1/12	34.1	-	-	内:上貸付、船土線組合 外:ハケメ、蔵類	伝簿1007/3	
1071	206-1	上記第1種	債	2	4022	SR03009	登録簿 4/12	33.0	-	-	内:上貸付、ヤブ 外:ヤブ、ハケメ、ヌメ村書	債簿1009/3	
1072	300-6	上記第1種	債	2	4223	SR03009	登録簿 1/12	33.4	-	-	内:上貸付 外:ハケメ	伝簿1007/3	
1073	207-1	上記第1種	債	2	4222	SR03009	登録簿 2/12	36.6	-	-	内:ハケメ、船土線組合 外:ハケメ	債1009/2	
1074	311-3	上記第1種	債	2	4222	SR03009	登録簿 2/12	37.0	-	-	内:上貸付、ハケメ、船土線組合 外:ハケメ、ユビオサニ	伝簿1007/4	
1075	201-1	上記第1種	債	2	4221	SR03009	登録簿 2/12	37.0	-	-	内:ハケメ、船土線組合 外:ハケメ、ユビオサニ	伝簿1007/3	
1076	207-2	上記第1種	債	2	4223	SR03009	登録簿 1/12	38.7	-	-	内:ハケメ、ヤブ 外:ハケメ	伝簿1007/4	
1077	304-3	上記第1種	債	2	4222	SR03009	登録簿 小月	-	-	-	内:上貸付、ハケメ 外:ハケメ	伝簿1007/3	
1078	307-5	上記第1種	債	2	4319	SR03009	登録簿 2/12	39.6	-	-	内:ヨコヤ 外:ヨコヤ	債簿1008/3	新制
1079	204-5	上記第1種	債	2	4222	SR03009	債書 小月	-	-	-	内:上貸付 外:ハケメ、ユビオサニ、蔵類	伝簿1008/2	
1080	201-5	上記第1種	債	2	-	SR03009	債書 小月	-	-	-	内:上貸付 外:ハケメ、蔵類	債1002/6	
1081	303-5	上記第1種	債	2	4021	SR03009	債書 小月	-	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ、蔵類	債1002/6	
1082	303-4	上記第1種	債	2	4021	SR03009	債書 小月	-	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ、蔵類	債1002/6	
1083	207-3	上記第1種	債	2	4222	SR03009	債書 1/12	-	-	-	内:上貸付 外:ハケメ	債簿1008/3	
1084	304-1	上記第1種	債	2	4222	SR03009	登録簿 1/12	34.2	-	-	内:上貸付、ハケメ、ヌメ村書 外:ハケメ	伝簿1007/3	
1085	304-1	上記第1種	債	2	4021	SR03009	登録簿 1/12	20.0	-	-	内:上貸付、ヤブ、船土線組合 外:ハケメ	伝簿1008/2	
1086	305-3	上記第1種	債	2	-	SR03009	登録簿 1/12	33.8	-	-	内:ヤブ 外:上貸付、ヤブ	伝簿1007/4	
1087	200-4	上記第1種	債	2	4021	SR03009	算取 小月	-	-	-	内:ヤブ、ヤブ 外:上貸付、ユビオサニ	債簿1005/2	新制
1088	303-1	上記第1種	債	2	4021	SR03009	把手 立付	-	-	-	外:ハケメ、ヤブ、ユビオサニ	債簿1008/4	
1089	200-3	上記第1種	債	2	4221	SR03009	把手 立付	-	-	-	内:ハケメ、ヤブ 外:ハケメ、ヤブ、ユビオサニ	債簿1008/4	新制
1090	730-11	附属土 書	-	2	4222	SR03009	登録簿 小月	-	-	4.6	内:ヤブ 外:上貸付、船土線組合	債7/006/6	志摩式
1091	730-2	附属土 書	-	2	4223	SR03009	登録簿 小月	-	-	-	内:ヤブ 外:上貸付、ユビオサニ、船土線組合	債7/006/6	志摩式
1092	730-3	附属土 書	-	2	4223	SR03009	登録簿 小月	-	-	-	内:上貸付 外:上貸付、ユビオサニ、船土線組合	債7/007/6	志摩式
1093	730-10	附属土 書	-	2	4223	SR03009	底書 小月	-	-	-	内:上貸付 外:上貸付	債006/6	志摩式
1094	730-5	附属土 書	-	2	4222	SR03009	底書 小月	-	-	-	内:ヤブ 外:上貸付	伝簿1007/3	志摩式
1095	730-1	附属土 書	-	2	-	SR03009	底書 小月	-	-	-	内:ヤブ 外:上貸付、船土線組合	債1002/6	志摩式
1096	730-4	附属土 書	-	2	4223	SR03009	底書 小月	-	-	-	内:ヤブ 外:上貸付、ユビオサニ	債006/6	志摩式
1097	730-7	附属土 書	-	2	4222	SR03009	底書 小月	-	-	-	内:上貸付 外:上貸付	伝簿1007/4	志摩式
1098	730-6	附属土 書	-	2	4222	SR03009	底書 小月	-	-	-	内:上貸付 外:上貸付	伝簿1007/3	志摩式
1099	730-9	附属土 書	-	2	4223	SR03009	底書 小月	-	-	-	内:上貸付 外:上貸付、船土線組合	債006/6	志摩式

高層 番号	東名 番号	種別	部材 種別	調査 区分	地区	建構 種別	部材 種別	法基 (m)	調査 内容	調査 結果	調査調整 (注法・支保の種類) 等	色紙 (写真)	備考
1100	385-1	土製土	盛	2	1-021	SR0209	砕石 小片	-	-	-	内: ハケム、十字形、粘土練合板 外: ハケム、十字形	改良層1.500/3	移動式
1101	389-4	既設路	盛	2	1-021	SR0209	砕石 4/12	9.8	-	3.2	内: ロボナダ 外: ロボナダ、ヘア型	KC12.527/1	新築
1102	295-2	既設路	盛	2	1-022	SR0209	厚底 4/12	-	-	-	内: ロボナダ 外: ロボナダ、自然砂	KCM/	
1103	363-6	既設路	盛	2	1-022	SR0209	高台部 1/12	-	11.1	-	内: ロボナダ 外: ロボナダ	KC12.527/1	高台部蓋面に板付床
1104	305-7	既設路	平	2	1-023	SR0209	厚底 2/12	-	16.9	-	内: ロボナダ 外: ロボナダ	KC1206/	
1105	290-3	既設路	横・直	2	1-021	SR0209	砕石 厚底	-	-	-	高: ロボナダ、ロボナダ 横: 同内容で高巻、打付ボキキ(覆物ナシ)	KCM/	蓋と横巻部が分離
1106	289-1	既設路	横・直	2	1-023	SR0209	厚底 小片	-	-	-	内: 同内容で高巻(覆物なし) 外: 打付ボキキ(覆物ナシ)	増1023/	
1107	312-1	既設路	横	2	1-022	SR0209	砕石 1/12	13.6	高台部 6.0	4.2	内: ロボナダ、高台部 外: ロボナダ、高台部	KC12.527/1	埋付け
1108	309-2	既設路	横	2	1-023	SR0209	高台部 3/12	-	高台部 2.4	-	内: ロボナダ 外: ロボナダ、高台部	KC12.527/2	
1109	291-6	既設路	横	2	1-021	SR0209+上層	高台部 1/12	-	高台部 6.2	-	内: ロボナダ 外: ロボナダ、高台部	KC12.527/2	
1110	309-1	既設路	横	2	1-023	SR0209	高台部 3/12	-	高台部 2.8	-	内: ロボナダ 外: ロボナダ	KC12.527/1	
1111	289-2	既設路	横	2	1-023	SR0209	高台部 1/12	-	高台部 2.1	-	内: ロボナダ 外: ロボナダ、十字、高台部	KC1206/	
1112	306-4	既設路	横	2	1-023	SR0209	高台部 2/12	-	高台部 2.6	-	内: ロボナダ 外: ロボナダ	KC12.527/3	
1113	291-7	既設路	横	2	1-022	SR0209	高台部 3/12	-	高台部 6.0	-	内: ロボナダ、厚底巻、高台部巻 外: ロボナダ、高台部巻	KC12.527/3	
1114	304-6	既設路	盛	2	1-022	SR0209	厚底 厚底	5/12	6.4	-	内: ロボナダ 外: ロボナダ	KC1207/1	
1115	309-3	既設路	盛	2	1-023	SR0209	厚底 1/12	-	13.8	-	内: ロボナダ 外: ロボナダ	KC12.527/3	
1116	312-2	既設路	横	2	1-021	SR0209	高台部 3/12	-	高台部 6.0	-	内: ロボナダ 外: ロボナダ	改良層1000/4 緑色巻	近江島
1117	289-1	瓦	平瓦	2	1-023	SR0209	小片	-	-	-	内: 覆瓦ボキキ、十字 部: 包瓦巻、十字、高台部	改良層2.000/4	屋根→少張り、一枚巻 ヘア型
1118	310-1	瓦	平瓦	2	1-022	SR0209	小片	-	-	-	内: 覆瓦ボキキ 外: 包瓦巻、十字	改良層1007/3	屋根→少張り
1119	304-2	瓦	平瓦	2	1-022	SR0209	小片	-	-	-	内: 覆瓦ボキキ、十字 部: 包瓦巻、十字	増1006	
1120	301-2	瓦	平瓦	2	1-022	SR0209	小片	-	-	-	内: 覆瓦ボキキ、十字 部: 包瓦巻、十字	増1006	右の組工あり、屋根 ヘア型
1121	288-5	瓦	平瓦	2	1-023	SR0209	小片	-	-	-	内: 覆瓦ボキキ、十字 部: 包瓦巻、十字	増1006/4	
1127	374-4	土製土	盛	2	1-023	SR0204	砕石 2/12	7.2	-	6.9	内: ナダ 外: 高台部巻、粘土練合板	改良層1.502/4	
1128	374-5	土製土	盛	2	1-023	SR0204	砕石 11/12	2.8	-	3.2	内: ナダ 外: ニビオオキ、粘土練合板	改良層1.002/4	
1129	380-1	土製土	盛	2	1-024	SR0204	砕石 2/12	7.7	-	1.3	内: ナダ 外: ナダ、ニビオオキ	改良層1.500/3	
1130	374-3	土製土	盛	2	1-023	SR0204	砕石 2/12	9.6	-	3.1	内: ナダ、正巻 外: ナダ、ニビオオキ	改良層1006/3	
1131	378-4	土製土	盛	2	1-022	SR0204	砕石 4/12	11.0	-	-	内: ナダ 外: ナダ、ニビオオキ、粘土練合板	増1.507/6	
1132	380-2	土製土	盛	2	1-024	SR0204	砕石 1/12	11.7	-	-	内: ナダ、ロボナダ 外: ナダ、ニビオオキ、ロボナダ	改良層1.002/4	
1133	372-1	土製土	盛	2	1-022	SR0204	砕石 1/12	13.6	-	2.0	内: ナダ 外: ナダ、ニビオオキ、ロボナダ	改良層1006/3	
1134	372-2	土製土	盛	2	1-022	SR0204	砕石 1/12	13.0	-	3.2	内: ナダ、粘土練合板 外: ナダ、ニビオオキ、粘土練合板	改良層1007/3	
1135	374-1	土製土	盛	2	1-023	SR0204	砕石 3/12	12.6	-	2.0	内: ナダ 外: ナダ、粘土練合板	改良層1.500/3	
1136	372-6	土製土	盛	2	1-022	SR0204	砕石 1/12	13.0	-	2.0	内: ナダ 外: ナダ、粘土練合板	改良層1.500/6	
1137	374-2	土製土	盛	2	1-023	SR0204	砕石 2/12	12.0	-	-	内: ナダ 外: ナダ、ニビオオキ	増1.007/4	
1138	378-6	土製土	盛	2	1-021	SR0204	砕石 1/12	22.6	-	-	内: ハケム 外: ハケム	改良層1006/3	
1139	373-3	土製土	盛	2	1-023	SR0204	砕石 1/12	24.0	-	-	内: ロボナダ 外: ロボナダ	改良層1.500/3	
1140	373-1	土製土	盛	2	1-023	SR0204	砕石 2/12	24.2	-	-	内: ナダ、ニビオオキ 外: ナダ、ニビオオキ	改良層1007/4	
1141	373-2	土製土	盛	2	1-023	SR0204	砕石 1/12	24.2	-	-	内: ロボナダ 外: ロボナダ、縦付巻	改良層1006/3	
1142	377-1	土製土	盛	2	1-023	SR0204	厚底 厚底	2/12	26.4	-	内: 正巻ナダ 外: ナダ、正巻ナダ、ニビオオキ	改良層1006/3	
1143	378-2	土製土	盛	2	1-023	SR0204	砕石 2/12	26.8	-	-	内: 正巻ナダ 外: ナダ、正巻ナダ、ニビオオキ	改良層1007/3	
1144	376-1	土製土	盛	2	1-022	SR0204	砕石 1/12	30.1	-	-	内: 正巻ナダ 外: 正巻ナダ、ニビオオキ	改良層1006/3	
1145	372-5	土製土	盛	2	1-022	SR0204	砕石 1/12	30.0	-	-	内: ロボナダ 外: ロボナダ	改良層1006/3	
1146	380-4	土製土	盛	2	1-024	SR0204	砕石 小片	-	-	-	内: 正巻ナダ 外: 正巻ナダ、ロボナダ	改良層1007/3	
1147	380-3	土製土	盛	2	1-024	SR0204	砕石 小片	-	-	-	内: ロボナダ 外: ロボナダ、縦付巻	改良層1006/3	
1148	372-3	土製土	盛	2	1-022	SR0204	砕石 小片	-	-	-	内: ロボナダ 外: ロボナダ	改良層1007/3	
1149	372-4	土製土	盛	2	1-022	SR0204	砕石 小片	-	-	-	内: ロボナダ 外: ロボナダ	改良層1007/3	
1150	373-4	土製土	盛	2	1-023	SR0204	砕石 小片	-	-	-	内: ロボナダ 外: ロボナダ、縦付巻	改良層1004/3	
1151	373-6	土製土	盛	2	1-022	SR0204	厚底 1/12	-	高台部 2.8	-	内: ロボナダ 外: ナダ、高台部	KC12.527/3	

商品番号	実用番号	種類	管理区分	発売日	地区	流通部位	規格	単位	法量 (cm)	寸法	品質	製造国		原産国(国・地域の特産)等	品番(特産)	備考
												原産国	産地			
1332	381-2	山菜類	雑	2	1004	SRK2014	白蘿蔔	17/2	高倉部	16.2	5.6	-	内: ロドナダ 外: ロドナダ	研直 赤切り	国産	0107/1
1332	374-8	山菜類	雑	2	1023	SRK2014	白蘿蔔	21/2	高倉部	15.2	5.7	-	内: ロドナダ 外: ロドナダ	研直 赤切り	国産	0107/1
1334	379-6	山菜類	雑	2	1023	SRK2014	高倉部	4/2	高倉部	14.4	5.9	-	内: ロドナダ 外: ロドナダ	赤切り	国産	0107/1
1335	374-6	山菜類	雑	2	1023	SRK2014	白蘿蔔	17/2	高倉部	14.8	5.6	-	内: ロドナダ 外: ロドナダ	赤切り	国産	0107/1
1336	381-1	山菜類	雑	2	1023	SRK2014	白蘿蔔	4/2	高倉部	13.2	6.1	-	内: 十字 外: ロドナダ	赤切り	国産	0107/1
1337	379-1	山菜類	雑	2	1023	SRK2014	白蘿蔔	21/2	高倉部	14.2	-	-	内: ロドナダ 外: ロドナダ	赤切り	国産	0107/1
1338	373-1	山菜類	雑	2	1023	SRK2014	白蘿蔔	21/2	高倉部	13.0	-	-	内: ロドナダ 外: ロドナダ	赤切り	国産	0107/1
1339	371-6	山菜類	雑	2	1023	SRK2014	高倉部	5/2	高倉部	-	-	-	内: ロドナダ 外: ロドナダ	赤切り	国産	0107/1
1340	371-3	山菜類	雑	2	1023	SRK2014	高倉部	4/2	高倉部	-	-	-	内: ロドナダ 外: ロドナダ	赤切り	国産	0107/1
1342	379-5	山菜類	雑	2	1023	SRK2014	高倉部	7/2	高倉部	-	-	-	内: ロドナダ 外: ロドナダ	赤切り	国産	0107/1
1343	379-3	山菜類	雑	2	1023	SRK2014	高倉部	7/2	高倉部	-	-	-	内: ロドナダ 外: ロドナダ	赤切り	国産	D97/
1344	379-4	山菜類	雑	2	1024	SRK2014	高倉部	4/2	高倉部	-	-	-	内: ロドナダ 外: ロドナダ	赤切り	国産	0107/1
1345	379-4	山菜類	雑	2	1022	SRK2014	高倉部	5/2	高倉部	-	-	-	内: ロドナダ 外: ロドナダ	研直 赤切り	国産	0107/1
1346	373-6	山菜類	雑	2	1023	SRK2014	高倉部	2/2	高倉部	-	-	-	内: ロドナダ 外: ロドナダ	研直	国産	0107/1
1347	373-3	山菜類	雑	2	1023	SRK2014	高倉部	4/2	高倉部	-	-	-	内: ロドナダ 外: ロドナダ	赤切り	国産	0107/1
1348	381-3	山菜類	雑	2	1024	SRK2014	高倉部	6/2	高倉部	-	-	-	内: ロドナダ 外: ロドナダ	赤切り	国産	0107/1
1349	378-6	山菜類	雑	2	1023	SRK2014	高倉部	3/2	高倉部	-	-	-	内: ロドナダ 外: ロドナダ	赤切り	国産	D98/
1376	378-2	山菜類	雑	2	1023	SRK2014	高倉部	4/2	高倉部	-	-	-	内: ロドナダ 外: ロドナダ	赤切り	国産	0107/1
1371	379-1	山菜類	雑	2	1022	SRK2014	高倉部	3/2	高倉部	-	-	-	内: ロドナダ 外: ロドナダ	赤切り	国産	0107/1
1373	373-5	山菜類	雑	2	1022	SRK2014	高倉部	5/2	高倉部	-	-	-	内: ロドナダ 外: ロドナダ	研直 赤切り	国産	0107/1
1375	371-5	山菜類	雑	2	1023	SRK2014	高倉部	3/2	高倉部	-	-	-	内: ロドナダ 外: ロドナダ	研直 赤切り	国産	0107/1
1374	379-6	山菜類	雑	2	1024	SRK2014	高倉部	4/2	高倉部	-	-	-	内: ロドナダ 外: ロドナダ	赤切り	国産	D98/
1375	371-4	山菜類	雑	2	1022	SRK2014	高倉部	11/2	高倉部	-	-	-	内: ロドナダ 外: ロドナダ	赤切り	国産	0107/1
1376	373-2	山菜類	雑	2	1023	SRK2014	高倉部	4/2	高倉部	-	-	-	内: ロドナダ 外: ロドナダ	赤切り	国産	D98/
1377	371-7	山菜類	雑	2	1023	SRK2014	高倉部	10/2	高倉部	-	-	-	内: ロドナダ 外: ロドナダ	赤切り	国産	0107/1
1378	379-3	山菜類	雑	2	1023	SRK2014	高倉部	4/2	高倉部	-	-	-	内: ロドナダ 外: ロドナダ	赤切り	国産	D97/1
1379	379-5	山菜類	雑	2	1024	SRK2014	高倉部	3/2	高倉部	-	-	-	内: ロドナダ 外: ロドナダ	研直 赤切り	国産	0107/1
1380	374-7	山菜類	雑	2	1023	SRK2014	高倉部	3/2	高倉部	-	-	-	内: ロドナダ 外: ロドナダ	赤切り	国産	D98/
1381	379-7	山菜類	雑	2	1024	SRK2014	高倉部	2/2	高倉部	-	-	-	内: ロドナダ 外: ロドナダ	研直 赤切り	国産	D98/
1382	378-3	山菜類	雑	2	1023	SRK2014	高倉部	5/2	高倉部	-	-	-	内: ロドナダ 外: ロドナダ	赤切り	国産	0107/1
1383	379-7	山菜類	雑	2	1023	SRK2014	高倉部	4/2	高倉部	-	-	-	内: ロドナダ 外: ロドナダ	赤切り	国産	0107/1
1384	371-8	山菜類	雑	2	1023	SRK2014	高倉部	5/2	高倉部	-	-	-	内: ロドナダ 外: ロドナダ	赤切り	国産	0107/1
1385	373-4	山菜類	雑	2	1022	SRK2014	高倉部	4/2	高倉部	-	-	-	内: ロドナダ 外: ロドナダ	研直 赤切り	国産	0107/1
1386	379-3	山菜類	小種	2	1023	SRK2014	白蘿蔔	12/11	高倉部	14.6	-	-	内: ロドナダ 外: ロドナダ	赤切り	国産	0107/1
1387	379-3	山菜類	小種	2	1022	SRK2014	白蘿蔔	12/11	高倉部	4.2	-	-	内: ロドナダ 外: ロドナダ	赤切り	国産	0107/1
1388	389-5	土製品	土	2	1024	SRK2014	白蘿蔔	13/2	産	10.2	9.9	内: 青島	外: 青島			2.5g
1389	379-1	瓦	平瓦	2	1023	SRK2014	平瓦	-	-	-	-	-	-			
1390	884-1	金属製品	磁	2	1023	SRK2014	17/2 13 F	磁	17.0	-	-	-	-			
1391	364-6	織文土器	織	2	1017	SRK2017	白蘿蔔	小片	-	-	-	-	内: 青島			
1392	367-6	織文土器	織	2	1019	SRK2017	白蘿蔔	小片	-	-	-	-	外: 交差			
1393	367-7	織文土器	織	2	1018	SRK2017	白蘿蔔	小片	-	-	-	-	内: 十字			
1394	367-9	織文土器	織	2	1019	SRK2017	白蘿蔔	小片	-	-	-	-	外: 十字			
1395	367-8	織文土器	織	2	1018	SRK2017	白蘿蔔	小片	-	-	-	-	内: 十字			
1396	365-5	織文土器	織	2	1021	SRK2017	白蘿蔔	小片	-	-	-	-	外: 横線			
1397	368-2	織文土器	織	2	-	SRK2017	白蘿蔔	12/2	16.8	-	-	-	内: 十字			
1398	366-7	織文土器	織	2	1018	SRK2017	白蘿蔔	11/2	10.8	-	-	-	内: 十字			

収録番号	実演番号	種類	原簿番号	演劇区分	地区	演劇団名	順位	順位	決選	決選	演劇調整 (技法・文種の特種) 等	賞額 (円)	備考
							1位	2位	3位	4位			
1199	367-4	土曜劇	台行巻	2	1-121	SM2017	口録部 1/12	-	観客員 5.2	-	内: ハクメ、ヨコナツ 外: 工具ナツ、ナツ、ヨコナツ		巻507/2
1200	360-4	土曜劇	台行巻	2	1-121	SM2017	舞台部 2/12	-	観客員 6.0	-	内: ナツ、ユビオオユ 外: ナツ、ハクメ		特刊巻7.507/2
1201	366-6	土曜劇	折	2	1-117	SM2017	口録部 1/12	13.7	-	2.5	内: ナツ 外: ナツ、ユビオオユ		KC11098/2
1202	366-9	土曜劇	折	2	1-117	SM2017	口録部 2/12	13.7	-	2.4	内: ナツ 外: ナツ、ユビオオユ		KC12.008/2
1203	365-2	土曜劇	折	2	1-116	SM2017	口録部 2/12	16.5	-	3.8	内: ナツ 外: ナツ、ユビオオユ、船上練合巻		KC11098/2
1204	366-4	土曜劇	折	2	1-116	SM2017	口録部 1/12	14.2	-	-	内: ヨコナツ 外: ナツ、ヨコナツ		KC10986/3
1205	364-3	土曜劇	巻	2	1-067	SM2017	口録部 2/12	13.4	-	-	内: 工具ナツ 外: ハクメ、横行巻		KC11087.007/4
1206	366-2	土曜劇	巻	2	1-067	SM2017	口録部 2/12	13.8	-	-	内: 工具ナツ 外: ハクメ		KC11087.007/4
1207	364-4	土曜劇	巻	2	1-047	SM2017	口録部 1/12	13.4	-	-	内: ハクメ 外: ハクメ		巻507/2
1208	364-1	土曜劇	巻	2	1-067	SM2017	口録部 1/12	13.8	-	-	内: ハクメ、船上練合巻 外: ハクメ		KC11087.007/4
1209	367-1	土曜劇	巻	2	1-020	SM2017	口録部 1/12	14.8	-	-	内: ハクメ、工具ナツ 外: ハクメ		巻演劇1098/3
1210	262-6	土曜劇	巻	2	1-020	SM2017	口録部 2/12	19.1	-	-	内: ナツ 外: ハクメ		KC11098/2
1211	366-1	土曜劇	巻	2	1-019	SM2017	巻部 2/12	-	-	-	内: ハクメ 外: ハクメ		KC11087.006/4
1212	368-5	土曜劇	巻	2	1-019	SM2017	巻部 2/12	-	-	-	内: ナツ、工具ナツ 外: ハクメ、横巻		KC11087.007/4
1213	363-3	土曜劇	巻	2	1-067	SM2017	巻部 4/12	-	-	-	内: ナツ、ナツ、ユビオオユ 外: ハクメ		KC11087.006/4
1214	364-2	土曜劇	巻	2	1-067	SM2017	巻部 4/12	-	-	-	内: ナツ、ユビオオユ、船上練合巻 外: ハクメ、横行巻		KC11087.007/2
1215	267-2	土曜劇	巻	2	1-020	SM2017	巻部 2/12	-	-	-	内: 工具ナツ (ナツリ巻)、ユビオオユ 外: ハクメ、横巻		KC11088/2
1216	368-1	土曜劇	巻	2	-	SM2017	口録部 2/12	16.0	-	-	内: ハクメ 外: ハクメ		巻演劇7.508/4
1217	369-1	土曜劇	巻	2	1-067	SM2017	口録部 4/12	18.9	-	-	内: 工具ナツ、ナツ、ユビオオユ 外: ハクメ、工具巻		巻演劇1098/3
1218	368-3	土曜劇	巻	2	-	SM2017	巻部 小片	-	-	-	内: 工具ナツ 外: ハクメ、横巻		KC11087.007/3
1219	366-3	土曜劇	巻	2	1-067	SM2017	巻部 定評	-	-	-	内: ハクメ、ナツ、ユビオオユ 外: ナツ、ユビオオユ		巻演劇7.508/3
1220	367-5	音楽劇	折	2	1-117	SM2017	巻部 2/12	-	-	-	内: ヨコナツ 外: ヨコナツ、ヘラダ巻		KC1217/2
1221	364-6	音楽劇	巻	2	1-117	SM2017	巻部 1/12	-	-	-	内: ヨコナツ、自然巻 外: ヨコナツ、ヨコナツ		KCS/2
1222	365-1	音楽劇	巻	2	1-067	SM2017	巻部 12/12	4.2	-	-	内: ヨコナツ、ヨコナツ 外: ナツ、ヨコナツ		KC1208/2
1223	368-4	音楽劇	巻	2	1-067	SM2017	巻部 4/12	-	-	-	内: ヨコナツ 外: ヨコナツ、ヨコナツ		KCS/5/2
1224	367-3	土曜劇	行巻長 土製品	2	1-117	SM2017	以下	-	-	-	ナツ、ユビオオユ		KC12.077/3
1227	338-8	学生土 話	高折	2	1-019	SM2022	巻部 小片	-	-	-	内: 巻部 外: 巻部		巻演劇1098/4
1228	340-1	学生土 話	巻	2	1-119	SM2022	口録部 2/12	15.5	-	-	内: ハクメ 外: 阿久志、ハクメ		KC11087.006/4
1229	340-3	学生土 話	巻	2	1-122	SM2022	巻部 2/12	-	-	-	内: ナツ 外: ナツ		KC11087.006/4
1230	338-6	学生土 話	巻	2	1-019	SM2022	巻部 4/12	-	8.0	-	内: 工具ナツ 外: 立巻、ナツ、ユビオオユ		KC11087.006/4
1231	338-5	学生土 話	巻	2	-	SM2022	巻部	-	8.8	-	内: ナツ 外: ハクメ、ナツ、ユビオオユ		KC11087.006/4
1232	340-2	学生土 話	巻	2	1-119	SM2022	口録部 1/12	13.2	-	-	内: ハクメ、ヨコナツ 外: ハクメ、ヨコナツ		KC11087.006/4
1233	339-7	学生土 話	巻	2	1-119	SM2022	巻部 小片	-	-	-	内: 巻部 外: 巻部、ナツ		KC11087.006/4
1235	332-6	観文土 話	演話	2	1-119	SM2025	口録部 小片	-	-	-	内: ナツ 外: ナツ		巻演劇7.508/4
1236	332-7	観文土 話	演話	2	1-119	SM2025	巻部 小片	-	-	-	内: ナツ 外: 巻部、ナツ		巻演劇7.508/6
1237	332-6	観文土 話	演話	2	1-119	SM2025	巻部 小片	-	-	-	内: 立巻 外: 観文土、立巻、ナツ		KC11087.006/3
1238	332-8	観文土 話	演話	2	1-119	SM2025	巻部 小片	-	-	-	内: ナツ 外: 立巻、ナツ		巻508/6
1239	342-3	土曜劇	折	2	1-021	SM2025	口録部 1/12	17.0	-	2.3	内: 右横折観文、ナツ 外: ハクメ		巻508/6
1240	338-8	土曜劇	折	2	1-118	SM2025	口録部 小片	-	-	-	内: ナツ 外: ナツ、ユビオオユ		巻7.508/6
1241	342-2	土曜劇	巻	2	1-021	SM2025	口録部 1/12	18.0	-	2.6	内: ナツ 外: ナツ		KC11087.006/4
1242	332-4	土曜劇	巻	2	1-021	SM2025	口録部 1/12	19.4	-	2.0	内: ナツ 外: ナツ、ユビオオユ		巻演劇7.508/4
1243	330-3	土曜劇	折小巻	2	1-119	SM2025	巻部 小片	-	-	-	内: 横折観文、ナツ 外: ハクメ		巻7.007/2
1244	333-3	土曜劇	巻	2	1-118	SM2025	口録部 2/12	8.8	-	3.6	内: ナツ 外: ヨコナツ		KC11098/2
1245	342-7	土曜劇	巻	2	1-118	SM2025	口録部 2/12	9.0	-	3.8	内: ナツ 外: ヨコナツ		KC11087.006/4
1246	336-9	土曜劇	巻	2	1-022	SM2025	口録部 4/12	2.8	-	3.3	内: ナツ 外: ヨコナツ		巻演劇1098/3
1247	327-1	土曜劇	巻	2	1-022	SM2025	口録部 12/12	8.2	-	3.2	内: ナツ 外: ヨコナツ		巻演劇1098/3
1248	332-1	土曜劇	巻	2	1-020	SM2025	口録部 3/12	7.9	-	3.1	内: ナツ 外: ヨコナツ		KC11098/2

電線 番号	架設 番号	種別	種類 番号	区 画 番 号	地区	電線 用途	地位 種別	法第 36条	法第 37条	法第 38条	設置位置(法第 34条の特例)等	色線 (特異)	備考
1249	327-6	上廻り	並	3	T19	電線路 2/13	電線路 2/13	9.2	-	-	内:ナナメ 外:ヨビギヤク	内:白・緑7,007/4	調査時:13060031
1250	326-7	上廻り	並	2	T18	電線路 3/12	電線路 3/12	10.0	-	2.4	内:ナナメ 外:ヨビギヤク	内:白・緑7,007/4	調査時:13060031
1251	326-4	上廻り	並	2	T18	電線路 1/12	電線路 1/12	10.2	-	3.4	内:ナナメ 外:ヨビギヤク	黄10/7/6	調査時:13060031
1252	327-3	上廻り	並	2	T21	電線路 1/12	電線路 1/12	10.2	-	2.6	内:ナナメ 外:ヨビギヤク	黄10/8/4	調査時:13060031
1253	326-5	上廻り	並	2	T19	電線路 2/13	電線路 2/13	10.4	-	3.6	内:上ナナメ 外:ヨビギヤク, ココナテ	内:白・緑7,007/4	調査時:13060031
1254	326-7	上廻り	並	2	T22	電線路 2/12	電線路 2/12	11.8	-	3.2	内:ナナメ 外:ヨビギヤク, 船上緑線合供	内:白・黄2,006/0	調査時:13060030
1255	324-3	上廻り	並	2	T20	電線路 1/12	電線路 1/12	12.0	-	3.4	内:ナナメ 外:ヨビギヤク	内:白0/8/2	
1256	326-10	上廻り	並	2	T22	電線路 1/12	電線路 1/12	11.4	-	2.3	内:ナナメ 外:ヨビギヤク	黄10/8/3	調査時:13060030
1257	326-9	上廻り	並	2	T22	電線路 1/12	電線路 1/12	11.4	-	2.8	内:ナナメ 外:ヨビギヤク	内:白0/8/2	調査時:13060030
1258	327-2	上廻り	並	2	T22	電線路 1/12	電線路 1/12	12.8	-	-	内:ナナメ 外:ヨビギヤク	内:白・黄2,006/0	調査時:13060030
1259	343-9	上廻り	並	2	-	電線路 1/12	電線路 1/12	14.8	-	2.4	内:ナナメ 外:ヨビギヤク	内:白0/8/2	調査時:13060032
1260	326-6	上廻り	並	2	T19	電線路 1/12	電線路 1/12	14.8	-	2.6	内:ナナメ 外:ヨビギヤク	内:白・黄2,006/0	調査時:13060031
1261	326-4	コア 上廻り	並	2	T22	高圧路 2/12	高圧路 2/12	6.8	-	-	内:コナナテ 外:ヨビギヤク, ナテ	内:白・緑7,007/4	調査時:13060030
1262	330-1	上廻り	並	2	T19	電線路 2/12	電線路 2/12	11.0	-	-	内:上ナナメ 外:ヨビギヤク	内:白・黄10/7/4	調査時:13060031
1263	328-3	上廻り	並	2	T18	電線路 小片	電線路 小片	-	-	-	内:ヨコナテ 外:ヨビギヤク, 緑付番	内:白・緑7,007/4	調査時:13060031
1264	335-10	上廻り	並	2	T22	電線路 小片	電線路 小片	-	-	-	内:ヨコナテ 外:ヨビギヤク	内:白・黄10/0/2	
1265	322-2	上廻り	並	2	T20	電線路 小片	電線路 小片	-	-	-	内:ヨコナテ 外:ヨビギヤク	黄10/8/3	調査時:13060031
1266	326-6	上廻り	並	2	T22	電線路 小片	電線路 小片	-	-	-	内:ヨコナテ 外:ヨビギヤク, 緑付番	黄10/8/3	調査時:13060030
1267	330-2	上廻り	並	2	T19	電線路 小片	電線路 小片	-	-	-	内:ヨコナテ 外:ヨビギヤク	黄10/7/3	調査時:13060031
1268	342-1	上廻り	並	2	T18	電線路 小片	電線路 小片	22.0	-	-	内:ヨコナテ 外:ヨビギヤク	内:白・黄7,006/3	
1269	326-5	上廻り	並	2	T19	電線路 2/12	電線路 2/12	24.8	-	-	内:ヨコナテ 外:ヨビギヤク, 緑付番	内:白・黄10/0/2	調査時:13060031
1270	329-2	上廻り	並	2	T19	電線路 1/12	電線路 1/12	21.6	-	-	内:上ナナメ 外:ヨビギヤク, ムジギヤク	内:白・緑7,007/3	調査時:13060031
1271	329-1	上廻り	並	2	T19	電線路 1/12	電線路 1/12	20.4	-	-	内:ノケマ 外:ヨコナテ, 船上緑線合供	内:白・黄10/0/4	調査時:13060031
1272	323-1	上廻り	並	2	T19	電線路 1/12	電線路 1/12	25.2	-	-	内:ノケマ 外:ノケマ, 船上緑線合供	黄10/7/4	調査時:13060031
1273	329-3	上廻り	並	2	T19	電線路 1/12	電線路 1/12	22.2	-	-	内:上ナナメ 外:ノケマ, ムジギヤク	内:白・緑7,007/4	調査時:13060031
1274	333-2	上廻り	標準	2	T19	電線路 交存	電線路 交存	-	-	-	内:ノケマ 外:ナナメ, ムジギヤク	黄10/8/3	調査時:13060031
1275	325-2	共同	特	2	T20	電線路 小片	電線路 小片	-	-	-	内:上ナメ 外:ヨビギヤク	内:白	
1276	327-5	共同	特	2	T19	高圧路 1/12	高圧路 1/12	5.4	-	-	内:上ナメ 外:ヨビギヤク	黄10/3	調査時:13060031
1277	321-6	地上 設備	-	2	T20	電線路 1/12	電線路 1/12	9.6	-	-	内:ナナメ 外:ナナメ, ムジギヤク	黄10/6/4	調査時:13060031
1278	320-9	共同 線	特	2	T20	電線路 小片	電線路 小片	6.4	-	-	内:ヨコナテ 外:ヨコナテ	黄10/7	
1279	334-2	共同 線	特	2	T19	電線路 小片	電線路 小片	-	-	-	内:ヨコナテ 外:ヨコナテ	内:白0/7	
1280	320-6	共同 線	特	2	T19	電線路 小片	電線路 小片	-	-	-	内:ヨコナテ 外:ヨコナテ, 船上緑線合供	内:白 0/7/1	調査時:13060031
1281	343-1	共同 線	特	2	T18	電線路 小片	電線路 小片	-	-	-	内:ヨコナテ 外:ヨコナテ, ナテ, 船上緑線合供	内:白0/7/1	調査時:13060032
1282	343-1	共同 線	並	2	T18	高圧路 2/12	高圧路 2/12	11.4	-	-	内:ヨコナテ 外:ヨコナテ	内:白 0/7/1	調査時:13060032
1283	343-4	共同 線	並	2	T18	高圧路 2/12	高圧路 2/12	8.4	-	-	内:ヨコナテ 外:ヨコナテ	内:白 0/7/1	調査時:13060032
1284	343-5	共同 線	特	2	T19	高圧路 5/12	高圧路 5/12	2.0	-	-	内:ヨコナテ 外:ヨコナテ	内:白 0/7/2	調査時:13060031
1285	328-1	共同 線	特	2	T18	高圧路 2/12	高圧路 2/12	2.2	-	-	内:ヨコナテ 外:ヨコナテ	内:白 0/7/1	調査時:13060031
1286	321-3	共同 線	特	2	T18	高圧路 4/12	高圧路 4/12	2.6	-	-	内:ヨコナテ 外:ヨコナテ	内:白0/8	調査時:13060031
1287	321-4	共同 線	特	2	T18	高圧路 2/12	高圧路 2/12	5.1	-	-	内:ヨコナテ 外:ヨコナテ, ナテ	内:白0/8	調査時:13060031
1288	327-2	共同 線	特	2	T18	高圧路 4/12	高圧路 4/12	4.4	-	-	内:ヨコナテ 外:ヨコナテ	内:白0/7/1	調査時:13060031
1289	322-4	共同 線	並	2	T20	電線路 1/12	電線路 1/12	6.8	-	-	内:ヨコナテ 外:ヨコナテ	内:白0/8	調査時:13060031
1290	320-1	共同 線	特	2	T22	電線路 4/12	電線路 4/12	14.0	6.0	5.0	内:ナメ, ムジギヤク 外:ヨコナテ, ナテ, 船積	内:白 0/7/2	
1291	249-3	共同 線	特	2	T22	電線路 1/12	電線路 1/12	14.4	6.0	5.4	内:ヨコナテ 外:ヨコナテ, ムジギヤク	内:白 0/7/2	
1292	261-1	共同 線	特	2	T22	電線路 6/12	電線路 6/12	15.3	6.0	5.1	内:ヨコナテ 外:ヨコナテ	内:白 0/7/1	調査時:13060030
1293	328-2	共同 線	特	2	T18	高圧路 12/12	高圧路 12/12	6.8	-	-	内:ヨコナテ 外:ヨコナテ	内:白 0/7/1	調査時:13060031
1294	328-3	共同 線	特	2	T22	高圧路 3/12	高圧路 3/12	-	-	-	内:ヨコナテ 外:ヨコナテ, 船積	内:白0/7	調査時:13060030
1295	324-5	共同 線	特	2	T21	高圧路 12/12	高圧路 12/12	6.8	-	-	内:ヨコナテ 外:ヨコナテ, ナテ, 船積	内:白 0/7/1	調査時:13060030

種別 番号	実演 番号	種類	原種 番号	演義 区	地区	演種 番号	部位 候補 番号	法庫 (cm)	調整 位置	調整調整 (法庫・支種の特例) 等	色調 (特注)	備考
1298	332-3	山系種	種 2	1-520	080201	高合区 6/12	- 高合区 6.4	-	-	内：ロソロナ 外：ロソロナ、赤切り種	KC 0286	調査時(25)062031
1299	332-7	山系種	種 2	1-520	080201	高合区 3/12	- 高合区 6.0	-	-	内：ロソロナ、自然種 外：ロソロナ、ナブ、赤切り種、種改良	KC 02. 027/3	
1300	330-1	山系種	種 2	1-520	080201	高合区 12/12	- 高合区 6.6	-	-	内：ロソロナ 外：ロソロナ、ナブ、赤切り種、種改良	KC 02. 027/3	
1300	330-4	山系種	種 2	1-520	080201	高合区 4/12	- 高合区 6.0	-	-	内：ロソロナ 外：ロソロナ、赤切り種、種改良	KC 02. 027/3	
1300	335-5	山系種	種 2	1-520	080201	高合区 4/12	- 高合区 1.0	-	-	内：ロソロナ 外：ロソロナ、赤切り種	KC 02. 027/3	
1301	230-4	山系種	種 2	1-719	080201	高合区 3/12	- 高合区 6.4	-	-	内：ロソロナ 外：ロソロナ、赤切り種、種改良	KC 0287/1	調査時(25)062031
1302	333-5	山系種	種 2	1-519	080201	高合区 3/12	- 高合区 6.5	-	-	内：ロソロナ 外：ロソロナ、赤切り種	KC 0286	調査時(25)062031
1303	331-5	山系種	種 2	1-520	080201	高合区 2/12	- 高合区 1.6	-	-	内：ロソロナ 外：ロソロナ、ナブ、赤切り種	KC 0286	調査時(25)062031
1304	330-6	山系種	種 2	1-520	080201	高合区 3/12	- 高合区 1.6	-	-	内：ロソロナ 外：ロソロナ、赤切り種、種改良	KC 02. 027/3	
1305	330-3	山系種	種 2	1-722	080201	高合区 2/12	- 高合区 6.9	-	-	内：ロソロナ 外：ロソロナ、赤切り種、種改良	KC 02. 027/3	
1306	331-2	山系種	種 2	1-719	080201	自然種 1/12	8.9	3.8	3.8	内：ロソロナ、自然種 外：ロソロナ、ナブ、赤切り種	KC 0286	調査時(25)062031
1307	330-6	山系種	小種	1-822	080201	高合区 3/12	- 高合区 4.6	-	-	内：ロソロナ、自然種 外：ロソロナ、赤切り種、種改良	KC 02. 027/2	
1308	230-6	陶器	株 2	1-822	080201	自然種 小片	-	-	-	内：ナブ 外：ロソロナ	KC06	調査時(25)062031
1309	343-2	陶器	株 2	1-718	080201	自然種 1/12	31.0	-	-	内：ロソロナ、種改良 外：ロソロナ、ロソロナ	KC 0287/3	調査時(25)062032
1310	334-4	陶器	株 2	1-821	080201	高合区 1/12	- 高合区 14.9	-	-	内：ロソロナ 外：ロソロナ、ナブ、赤切り種	KC 0287/1	
1311	227-4	白磁	種 2	1-719	080201	自然種 1/12	13.0	-	-	内：ロソロナ、陶種 外：ロソロナ、陶種	KC 0286 種改良(0286/1)	調査時(25)062031
1312	241-0	黄磁	種 2	1-821	080201	自然種 小片	-	-	-	内：ロソロナ、陶種 外：種改良、ロソロナ、陶種	KC 02. 027/1 種改良(1-7. 025/2)	
1313	344-4	灰 平瓦	種 2	1-718	080201	-	-	-	-	内：種改良 外：赤切り種、ナブ	CG 04-027. 0302/2	調査時(25)062032
1315	342-0	土師器	種 2	1-021	080201	自然種 3/12	12.0	-	3.1	内：ナブ 外：ナブ、ユビヤヤ	CG 04-027. 0302/4	
1316	341-6	土師器	種 2	1-022	080201	自然種 2/12	16.0	-	2.8	内：ナブ 外：ナブ、ユビヤヤ	CG 04-027. 0302/4	
1317	401-0	土師器	種 2	1-124	080201	自然種 3/12	8.6	-	1.9	内：ナブ 外：ナブ、ユビヤヤ	CG 04-027. 0302/3	
1318	332-5	土師器	種 2	1-823	080201	自然種 1/12	8.4	-	3.1	内：ナブ 外：ナブ、ユビヤヤ	KC 01098/2	調査時(25)062030
1319	342-4	土師器	種 2	1-523	080201	自然種 1/12	16.0	-	-	内：ナブ 外：ナブ	KC 02. 028/1	
1320	401-7	土師器	種 2	1-524	080201	自然種 小片	-	-	-	内：ナブ、ヨコナド、輪上組網合板 外：ナブ、ヨコナド	種改良5	
1321	332-4	土師器	種 2	1-823	080201	自然種 小片	-	-	-	内：ナブ、ヨコナド 外：ナブ、ヨコナド	KC 01098/2	調査時(25)062030
1322	333-3	ロソロ 土師器	種 2	1-823	080201	高合区 8/12	- 高合区 6.1	-	-	内：ロソロナ 外：ロソロナ、赤切り種	CG 04-027. 0302/4	調査時(25)062030
1323	401-8	ロソロ 土師器	種 2	1-223-823	080201	高合区 9/12	- 高合区 6.8	-	-	内：ロソロナ 外：ロソロナ、赤切り種	CG 04-027. 0306/3	
1324	401-1	ロソロ 土師器	種 2	1-124	080201	高合区 8/12	- 高合区 1.0	-	-	内：ロソロナ 外：ロソロナ、赤切り種	CG 04-027. 0302/4	
1325	341-4	黄磁	蓋 2	1-022	080201	天守閣 2/12	-	-	-	内：ロソロナ、赤切り種 外：ロソロナ、ロソロナ	KC 0287	種改良5
1326	402-3	灰釉陶器	種 2	1-123	080201	高合区 12/12	- 高合区 1.2	-	-	内：ロソロナ、種改良、種改良 外：ロソロナ、赤切り種	KC 02. 027/3	
1327	402-2	灰釉陶器	種 2	1-524	080201	高合区 1/12	- 高合区 1.1	-	-	内：ロソロナ、種改良、自然種 外：ロソロナ、赤切り種	KC 0287/1	
1328	401-4	灰釉陶器	種 2	1-524	080201	高合区 6/12	- 高合区 1.4	-	-	内：ロソロナ、種改良 外：ロソロナ、赤切り種	KC 02. 028/3	
1329	401-3	山系種	種 2	1-418	080201	自然種 3/12	14.2	-	-	内：ロソロナ、自然種 外：ロソロナ、赤切り種	KC 0286	
1330	332-6	山系種	種 2	1-823	080201	自然種 1/12	15.8	-	-	内：ロソロナ 外：ロソロナ	KC 0287	調査時(25)062030
1331	401-2	山系種	種 2	1-124	080201	高合区 7/12	- 高合区 1.1	-	-	内：ロソロナ、種改良 外：ロソロナ、赤切り種	KC 02. 027/3	
1332	401-5	山系種	種 2	1-123	080201	高合区 6/12	- 高合区 6.9	-	-	内：ロソロナ、種改良 外：ロソロナ、赤切り種	KC 02. 027/2	
1333	332-2	山系種	種 2	1-822	080201	高合区 3/12	- 高合区 1.1	-	-	内：ロソロナ 外：ロソロナ、ナブ、赤切り種	KC 0286	調査時(25)062030
1334	402-1	瓦	平瓦	1-123	080201	1/12 以下	-	-	-	内：縄文ヤヤ 外：三角形	CG 04-027. 0304/3	
1337	344-3	土師器	高杯	1-518	080201	種改良 8/12	-	-	-	内：ナブ、ユビヤヤ、シロウ 外：ナブ、ナブ	種改良5	
1338	342-9	土師器	蓋 2	1-818	080201	高合区 3/12	-	-	-	内：ナブ 外：ナブ、ユビヤヤ	KC 01098/2	
1339	344-1	土師器	種 2	1-818	080201	自然種 小片	-	-	-	内：ナブ、ヨコナド 外：ナブ、ヨコナド	CG 04-027. 0302/3	
1340	343-0	黄磁	蓋 2	1-818	080201	天守閣 定片	-	-	-	内：ロソロナ 外：ロソロナ、ロソロナ	KC 0287/1	
1341	342-3	灰釉陶器	蓋 2	1-818	080201	自然種 3/12	13.4	6.9	2.6	内：ロソロナ 外：ロソロナ、赤切り種	KC 02. 028/2	種改良5
1342	342-2	灰釉陶器	種 2	1-518	080201	高合区 2/12	- 高合区 6.8	-	-	内：ロソロナ 外：ロソロナ、赤切り種、種改良	KC 0287/1	
1343	344-2	瓦	平瓦	1-518	080201	小片	-	-	-	内：縄文ヤヤ、ナブ、赤切り種 外：赤切り種	種改良5	
1344	344-5	瓦	平瓦	1-519	080201	小片	-	-	-	内：縄文ヤヤ 外：赤切り種	種改良5	
1345	341-2	瓦	平瓦	1-519	080201	小片	-	-	-	内：縄文ヤヤ 外：赤切り種、ナブ	種改良5	種改良5

収録番号	原典番号	種別	書籍種別	請求記号	地区	収録冊数	冊数 原典	冊数 収録	収録期間(種別・文種の特典)等	色紙 (特典)	備考
1306	302-2	上記書	高杉	3 4-722	SN62041	図説 文庫	-	-	内:ハクメ、ナブ、上江守集 外:ナブ(高杉)等	LC51-0873/2/4	
1307	302-1	上記書	松平	2 4-722	SN62041	図説 3/12	17.2	-	内:ハクメ、ナブ、工兵衛 外:ハクメ	浅黄紙10186/4	
1308	409-7	上記書	松平	2 -	SN62041	松平 江守存	-	-	外:ナブ、ユビオオキ	覆2.5186/6	調査区市関係
1309	302-6	図表書	巻	2 4-419~422	SN62041	図説 1/12	2.6	-	内:ヨロコボナブ 外:ヨロコボナブ	紙/7	
1310	302-2	山系図	巻	-	SN62041	高杉部 4/12	-	7.4	内:ヨロコボナブ 外:ヨロコボナブ、赤辺9巻、柳屋巻	紙/D58/7	調査区市関係
1311	302-7	山系図	巻	2 4-419~422	SN62041	高杉部 6/12	-	高杉部 8.1	内:ヨロコボナブ、柳屋巻、墨巻 外:ヨロコボナブ、赤辺9巻、藤井巻	紙/D58/7	
1312	302-6	山系図	巻	2 4-419~422	SN62041	高杉部 2/12	-	高杉部 2.6	内:ヨロコボナブ 外:ヨロコボナブ、赤辺9巻、柳屋巻	紙/D58/7	
1313	302-2	図工上 巻	浮城	3 4-231	SN62011	図説 1/12	22.6	-	内:ナブ	LC51-0874/02/3	新刊
1314	302-4	上記書	巻	2 4-220	SN62011	図説 2/12	2.4	-	内:ハクメ 外:ハクメ、ナブ	LC51-0875.0182/4	新刊
1315	302-8	上記書	巻	2 4-231	SN62011	図説 1/12	2.4	-	内:ナブ、ユビオオキ 外:ナブ	LC51-0877.0182/4	新刊 5字表口録付行巻
1316	302-3	上記書	紙	3 4-231	SN62011	図説 1/12	-	13.6	内:ナブ 外:ハクメ、ナブ	覆2.5182/6	新刊
1317	302-4	図表書	紙	3 4-220	SN62011	図説 1/12	10.2	-	内:ヨロコボナブ 外:ヨロコボナブ	紙/D57/3	新刊
1318	302-3	図表書	紙	2 4-220	SN62011	図説 1/12	13.0	-	内:ヨロコボナブ 外:ヨロコボナブ	紙/D57/3	
1319	302-9	図表書	紙	3 4-230	PI11	高杉部 1/12	-	高杉部 8.9	内:ヨロコボナブ、柳屋巻、墨口巻 外:ヨロコボナブ、ヨロコボナブ	紙/D57/3	
1320	302-7	上記書	巻	2 4-818	PI12	図説 2/12	11.2	-	内:ナブ 外:ナブ、ユビオオキ、松上録巻合巻	LC51-0873/01/4	
1321	308-3	図表書	巻	2 4-819	PI13	高杉部 1/12	-	高杉部 2.3	内:ヨロコボナブ 外:ヨロコボナブ、赤辺9巻	紙/D2.517/1	
1322	307-8	上記書	紙	2 4-136	PI13	図説 小片	-	-	内:ナブ 外:ナブ、ユビオオキ	覆0187/6	
1323	308-8	上記書	紙	2 4-139	PI12	図説 2/12	-	-	内:ヨロコボナブ、赤辺9	LC51-0877.0182/4	内装刷綴
1324	308-5	山系図	紙	2 4-823	PI11	図説 2/12	14.4	-	内:ヨロコボナブ、藤村巻 外:ヨロコボナブ	紙/D57/7	
1325	308-4	図表書	紙	2 4-818	PI13	高杉部 12/12	-	7.6	内:ヨロコボナブ 外:ヨロコボナブ、赤辺9巻	紙/D2.518/1	
1326	309-0	上記書	巻	2 4-827	PI11	図説 3/12	2.0	-	内:ナブ 外:ナブ、ユビオオキ	紙/D2.5188A/2	
1327	308-5	プロク 上記書	紙	2 4-817	PI11	図説 2/12	-	6.8	内:ヨロコボナブ 外:ヨロコボナブ、赤辺9巻	覆0187/6	
1328	308-1	上記書	紙	2 4-816	PI11	図説 小片	-	-	内:ヨコナブ、右路野伏巻 外:ヨコナブ	覆2.5186/6	
1329	301-5	上記書	巻	2 4-821	PI12	図説 10/11	2.7	-	内:三善ナブ 外:ナブ、ユビオオキ、松上録巻合巻	LC51-0877.0182/3	
1330	301-1	上記書	巻	2 4-821	PI12	図説 1/12	28.2	-	内:ヨロコボナブ、ナブ、ユビオオキ 外:ハクメ、ユビオオキ、藤村巻	浅黄紙10186/2.5/2	
1331	301-2	山系図	紙	2 4-821	PI12	図説 小片	-	-	内:ヨロコボナブ 外:ヨロコボナブ	紙/D2.517/1	
1332	301-4	山系図	紙	2 4-821	PI12	図説 小片	16.9	-	内:ヨロコボナブ、藤村巻 外:ヨロコボナブ	紙/D57/7	
1333	309-9	図表書	紙巻	2 4-822	PI12	図説 1/12	15.9	-	内:ヨロコボナブ 外:ヨロコボナブ	紙/7	
1334	307-8	山系図	巻	2 4-819	PI13	図説 2/12	2.5	-	内:ナブ、ヨコナブ 外:ナブ、ユビオオキ	LC51-0877.0182/4	
1335	308-4	上記書	付録	2 4-821	PI11	高杉部 小片	-	-	内:ナブ、ユビオオキ 外:ナブ	浅黄紙2.5187/4	5字表口録付行巻
1336	309-3	山系図	紙	2 4-823	PI13	図説 小片	-	-	内:ヨロコボナブ 外:ヨロコボナブ	紙/D2.517/1	
1337	307-5	プロク 上記書	付録	2 4-822	PI11	図説 2/12	10.2	-	内:ヨロコボナブ 外:ヨロコボナブ	紙/D2488A/2	
1338	308-8	上記書	紙	2 4-819	PI13	図説 小片	-	-	内:ヨコナブ、藤村巻 外:三善ナブ、ヨコナブ	浅黄紙10185/6	
1339	406-2	図工上 巻	巻	2 4-714	PI11	図説 10/11	-	2.4	内:ナブ、工兵衛ナブ 外:ナブ、ナブ、ユビオオキ	覆0186/6	内装刷綴
1340	309-6	上記書	巻	2 4-719	PI12	図説 1/12	11.5	-	内:ナブ 外:ナブ、ユビオオキ	浅黄紙10186/2	
1341	307-7	上記書	巻	2 4-818	PI11	図説 2/12	8.8	-	内:ヨコナブ 外:ナブ、ヨコナブ	紙/D2.518A/2	
1342	308-5	山系図	紙	2 4-819	PI12	図説 小片	-	-	内:ヨロコボナブ 外:ヨロコボナブ	紙/D2.517/1	
1343	307-1	山系図	紙	2 4-822	PI11	図説 文庫	17.6	8.2 5.4	内:ヨロコボナブ 外:ヨロコボナブ、赤辺9巻、柳屋巻	紙/D2.517/1	
1344	307-2	山系図	紙	2 4-822	PI11	図説 11/11	16.8	2.5 5.4	内:ヨロコボナブ、白鳥巻 外:ヨロコボナブ、赤辺9巻、藤井巻	紙/D58/7	巻末4~5巻附
1345	309-1	白紙	紙	2 4-816	PI11	図説 2/12	16.2	-	内:ヨロコボナブ、藤巻 外:ヨロコボナブ、ヨコナブ、藤巻	LC51-0877.0186/3	A前
1346	301-6	図工上 巻	紙	2 4-821	PI12	図説 1/12	13.2	-	内:ナブ、ヨコナブ 外:ハクメ、ナブ	LC51-0877.0186/3	A前
1347	307-3	上記書	巻	2 4-822	PI11	図説 3/12	11.4	-	内:ナブ 外:ナブ	浅黄紙10186/3	
1348	307-4	上記書	巻	2 4-822	PI11	図説 小片	-	-	内:ナブ 外:ハクメ、藤巻	LC51-0874/0182/3	
1349	406-6	上記書	高杉	2 4-821	新刊	図説 文庫	-	-	内:上江守集 外:ナブ	LC51-0877.0186/4	3行透孔
1350	406-2	上記書	紙	2 4-818	新刊	図説 1/12	16.8	-	内:三善ナブ、ナブ 外:ナブ、ユビオオキ、松上録巻合巻	覆0187/6	
1351	406-4	山系図	紙	2 4-818	新刊	高杉部 10/12	-	高杉部 8.9	内:ヨロコボナブ 外:ヨロコボナブ、赤辺9巻	紙/D2.517/1	
1352	406-3	山系図	紙	2 4-818	新刊	高杉部 3/12	-	高杉部 8.2	内:ヨロコボナブ、白鳥巻 外:ヨロコボナブ、赤辺9巻	紙/D58/7	

掲載 番号	更新 番号	種類	標準 教科	課 表	地区	活 用 場 所	単 位 種 別	活 用 機 種	活 用 日	活 用 時 間	活 用 者 数	備 考 (注1・注2の特例)等	色 紙 (注3)	備 考
1301	400-1	瓦	平瓦	2	4-818	新制	小片	-	-	-	-	内:コナナギ, 宇ノ下 外:貞吉, 高野中, ナギ	32品+壁障1007/3	壁障+704
1304	204-4	織文土器	深鉢	2	4-923	包含種	口縁部 小片	-	-	-	-	内:ナギ 外:沢崎, 織文ナ, ナギ	32品+壁障1007/3	織文織文ナ
1305	204-3	織文土器	深鉢	2	4-252	包含種	口縁部 小片	-	-	-	-	内:ナギ 外:ナギ	32品+壁障1007/3	
1306	202-2	織文土器	深鉢	2	4-919	包含種	底部 小片	-	-	-	-	内:ナギ 外:阿部文子	壁障1007/3	
1307	405-2	織文土器	深鉢	2	4-820	包含種	底部 小片	-	-	-	-	内:ナギ 外:織文ナ	32品+壁障1006/3	
1308	206-8	織文土器	深鉢	2	4-924	包含種	底部 小片	-	-	-	-	内:ナギ 外:藤原, ナギ	32品+壁障1006/3	
1309	206-7	織文土器	深鉢	2	4-916	包含種	底部 小片	-	-	-	-	内:ナギ 外:藤原, ナギ	32品+壁障1007/3	
1300	206-9	織文土器	深鉢	2	4-923	包含種	底部 小片	-	-	-	-	内:ナギ 外:藤原	壁障1007/3	
1301	406-6	弥生土器	高足	2	4-920	包含種	口縁部 6/12	13.2	-	-	-	内:マコト 外:ミコト	明書障1005/6	天井部に穿孔あり 壁障シム1)
1302	206-5	弥生土器	高足	2	4-919	包含種	脚部 1/12	-	-	-	-	内:ナギ 外:ミコト	32品+壁障1007/3	同形透孔磨削機
1303	206-8	弥生土器	高足	2	4-920	包含種	底部 小片	-	-	-	-	内:ナギ 外:沢崎	32品+壁障1006/4	
1304	406-4	弥生土器	高足	2	鎌倉区南橋	包含種	底部 小片	-	3.9	-	-	内:ナギ, ユビオオユ 外:ナギ	32品+壁障1006/4	
1305	406-5	弥生土器	高足	2	鎌倉区南橋	包含種	底部 11/12	-	4.2	-	-	内:ナギ, ユビオオユ 外:ナギ	壁障1007/2	
1306	406-3	弥生土器	高足	2	4-920	包含種	底部 6/12	-	3.9	-	-	内:ナギ, ユビオオユ 外:ナギ, ユビオオユ	32品+壁障1006/4	壁障シム1)
1307	204-2	土師器	横	2	4-923	包含種	口縁部 3/12	13.7	-	-	-	内:ナギ 外:ハナメ	32品+壁障1007/2	5字状口縁付種
1308	205-2	土師器	横	2	4-924	包含種	口縁部 小片	-	-	-	-	内:ヨコナガ 外:ナギ, 上原	32品+壁障1006/3	5字状口縁付種
1309	205-7	土師器	横	2	-	包含種	口縁部 小片	-	-	-	-	内:ナギ, ユビオオユ, ハナメ 外:ハナメ	32品+壁障 1007/3, 6/3	5字状口縁付種
1310	205-6	土師器	行灯籠	2	4-924	包含種	脚外周 2/12	壁外周 3/9	-	-	-	内:ナギ, ユビオオユ 外:ハナメ, ナギ	32品+壁障1007/3	
1311	202-1	土師器	高	2	-	包含種	口縁部 3/12	16.9	-	-	-	内:ナギ, ユビオオユ 外:ナギ	32品+壁障1007/3	磨の可能性がある
1312	202-3	土師器	横	2	4-921	包含種	口縁部 3/12	10.6	-	-	-	内:ナギ 外:ナギ, ユビオオユ	32品1006/2	
1313	206-3	土師器	横	2	4-923	包含種	口縁部 1/12	11.7	-	-	-	内:ナギ 外:ナギ, ユビオオユ	32品+壁障1007/3	
1315	207-4	土師器	高	2	4-924	包含種	口縁部 3/12	2.6	-	1.3	-	内:ナギ 外:ナギ, ユビオオユ	32品1006/3	
1316	206-4	土師器	横	2	4-918	包含種	口縁部 6/12	10.2	-	2.1	-	内:ナギ 外:ナギ, ユビオオユ	高麗障1008/3	
1317	207-1	土師器	横	2	4-924	包含種	口縁部 2/12	12.2	-	-	-	内:ナギ, ヨコナガ, 粘土練合類 外:ハナメ, ヨコナガ	32品+壁障1006/4	
1318	204-1	土師器	横	2	4-922	包含種	口縁部 2/12	14.1	-	-	-	内:エリナガ, ハナメ, 粘土練合類 外:ハナメ	高麗障1.506/4	
1319	225-1	土師器	横	2	-	包含種	口縁部 小片	15.2	-	-	-	内:ハナメ, ヨコナガ, 藤村君 外:ハナメ, ヨコナガ	32品+壁障1007/3	
1320	206-4	土師器	横	2	4-919	包含種	口縁部 3/12	18.9	-	-	-	内:エリナガ 外:エリナガ	32品, 506/2	
1321	206-1	土師器	横	2	4-925	包含種	口縁部 1/12	21.9	-	-	-	内:ハナメ, ヨコナガ, 藤村君 外:ハナメ, ヨコナガ	32品+壁障1006/3	
1322	204-9	土師器	横	2	4-923	包含種	口縁部 小片	21.6	-	-	-	内:粘土練合類 外:ナギ, ユビオオユ	32品+壁障 1007/3, 6/3	
1323	206-1	土師器	横	2	4-921	包含種	口縁部 小片	-	-	-	-	内:ヨコナガ 外:ヨコナガ	32品+壁障1007/2	
1324	202-6	土師器	横	2	4-921	包含種	口縁部 小片	21.7	-	-	-	内:ハナメ 外:ハナメ, ヨコナガ	高麗障1.506/4	
1325	202-7	土師器	横	2	4-252	包含種	底部 小片	-	13.4	-	-	内:ナギ 外:ナギ, ナギ	壁障1006/6	
1326	202-8	陶器	横	2	4-922	包含種	底部 1/12	-	-	-	-	内:エリナガ, ナギ 外:ナギ	高麗障1.506/4	
1327	206-5	ロコナ 土師器	横	2	4-924	包含種	口縁部 6/12	8.6	4.3	2.3	-	内:ヨコナガ 外:ヨコナガ, 赤田有恒	32品+壁障1007/2	内高麗障
1329	205-3	ロコナ 土師器	横	2	4-924	包含種	高台部 6/12	-	高台部 5.9	-	-	内:ヨコナガ, ナギ 外:ヨコナガ, 赤田有恒	32品, 506/2	
1330	202-1	歴史系	高	2	4-917	包含種	口縁部 1/12	12.0	-	4.6	-	内:ヨコナガ 外:ヨコナガ, ヨコナガ	32品/	
1331	204-2	歴史系	高	2	4-922	包含種	口縁部 小片	-	-	-	-	内:ヨコナガ 外:ヨコナガ	32品, 506/3	
1332	202-5	歴史系	高	2	4-921	包含種	口縁部 小片	11.0	-	-	-	内:ヨコナガ 外:ヨコナガ	32品/	
1333	206-9	歴史系	横	2	4-920	包含種	底部 小片	-	-	-	-	内:ヨコナガ 外:ヨコナガ, ハナメ	32品/	
1334	206-10	歴史系	横	2	4-923	包含種	底部 4/12	-	-	-	-	内:ヨコナガ 外:ヨコナガ, ハナメ	32品/	
1335	206-2	歴史系	横	2	4-921	包含種	口縁部 小片	13.2	-	3.9	-	内:ヨコナガ 外:ヨコナガ	32品/	
1336	206-3	陶器	横	2	4-918	包含種	底部 2/12	-	12.6	-	-	内:ナギ, ユビオオユ 外:ヨコナガ, ナギ, ユビオオユ	32品/	
1337	202-4	史跡類	横	2	4-921	包含種	口縁部 1/12	14.6	9.9	5.9	-	内:ヨコナガ 外:ヨコナガ	32品, 507/1	
1338	206-1	山系類	横	2	4-923	包含種	口縁部 12/12	15.6	高台部 5.1	5.0	-	内:ヨコナガ 外:ヨコナガ, 赤田有恒, 藤村君	32品, 509/3	
1339	206-2	山系類	横	2	4-919	包含種	高台部 3/12	-	高台部 1.9	-	-	内:ヨコナガ 外:ヨコナガ, 赤田有恒, 藤村君	32品/	

施設番号	実用番号	種別	種目	種目区分	種目	種目地位	種目地位	種目地位	法長 (cm)	測定調整 (注文・文種の特典) 等			色紙 (特選)	備考
										白線	黒線	赤線		
1440	397-2	山東焼	焼	2	4-24	包含焼	高弁焼 4/12	-	高弁焼 4.9	-	内: ロコソナテ 外: ロコソナテ, 赤巻り巻, 祝儀巻		戻白: 5/27/1	
1441	397-9	山東焼	焼	2	4-22	包含焼	高弁焼 4/12	-	6.4	-	内: ロコソナテ 外: ロコソナテ, 赤巻り巻, 祝儀巻, 田舎ナ	戻白: 2/28/1		
1442	394-6	山東焼	焼	2	4-23	包含焼	高弁焼 4/12	-	2.4	-	内: ロコソナテ 外: ロコソナテ, 赤巻り巻	戻白: 3/28/1		
1443	397-9	山東焼	小焼	2	4-20	包含焼	高弁焼 4/12	-	高弁焼 4.9	-	内: ロコソナテ, 祝儀巻 外: ロコソナテ, 赤巻り巻	戻白: 3/27/1		
1444	399-1	陶器	鉢	2	4-24	包含焼	白線焼 1/12	21.9	-	-	内: ナテ, 靴上線組合 外: ナテ, ムジヤキ	戻白: 2/27, 3/22/1		
1445	396-6	鉢陶器	鉢	2	4-20	包含焼	白線焼 小弁	-	-	-	内: ロコソナテ 外: ナテ, ロコソナテ	戻白: 2/27, 3/22/1		
1446	399-3	瓦	軒瓦	2	4-19	包含焼	小弁	-	-	-	内: 瓦 外: ナテ	戻白: 2/27/1		備前→守屋
1447	397-3	瓦	瓦	2	4-24	包含焼	小弁	-	-	-	内: ナテ 外: 瓦	戻白: 2/28/2 3/22/1		備前→守屋
1448	399-2	瓦	平瓦	2	-	包含焼	小弁	-	-	-	内: 瓦 外: 瓦	戻白: 2/28/2 3/22/1		備前→守屋
1449	403-3	土製器	甕	2	-	土	白線焼 1/12	18.6	-	-	内: 瓦 外: ナテ, ナテ, ナテ	戻白: 2/27, 3/22/1		備前→守屋, 一枕
1450	400-1	土製器	甕	2	-	土	白線焼 1/12	26.4	-	-	内: ナテ, ナテ, ナテ, ナテ 外: ナテ, ナテ, 瓦	戻白: 2/28/2		
1451	407-1	土製器	甕	2	-	土	白線焼 1/12	-	-	-	内: ナテ 外: ナテ, ムジヤキ	戻白: 2/26		
1452	407-4	陶器	甕	2	-	土	白線焼 1/12	-	-	-	内: ロコソナテ, ナテ 外: ロコソナテ, ナテ, ナテ	戻白: 2/27		
1453	403-1	陶器	甕	2	-	土	白線焼 小弁	-	-	-	内: ロコソナテ 外: ナテ, ナテ	戻白: 2/27/1		
1454	403-4	陶器	甕	2	-	土	高弁焼 4/12	-	高弁焼 4.4	-	内: ロコソナテ 外: ロコソナテ, ナテ	戻白: 2/27/1		
1461	403-2	山東焼	焼	2	-	土	高弁焼 4/12	-	高弁焼 4.9	-	内: ロコソナテ, 祝儀巻, 自然巻 外: 赤巻り巻, 赤巻り巻	戻白: 2/28/1		
1462	403-8	瓦	瓦	2	調査区北東	土	小弁	-	-	-	内: 瓦 外: 瓦	戻白: 2/27, 3/22/1		備前→守屋
1463	405-1	瓦	瓦	2	調査区北東	土	小弁	-	-	-	内: 瓦 外: 瓦	戻白: 2/27, 3/22/1		
1464	403-5	瓦	平瓦	2	調査区北東	土	小弁	-	-	-	内: 瓦 外: 瓦	戻白: 2/27/1		備前→守屋
1465	404-1	瓦	平瓦	2	調査区北東	土	小弁	-	-	-	内: 瓦 外: 瓦	戻白: 2/27/1		
1469	196-4	山東焼	焼	2	4-24	SHC001	白線焼 1/12	17.0	4.1	4.4	内: ロコソナテ, 自然巻 外: ロコソナテ, 赤巻り巻, 祝儀巻	戻白: 2/27/1		
1470	196-7	土製器	甕	2	4-13	SHC001	白線焼 1/12	2.7	-	-	内: ロコソナテ 外: ナテ, ムジヤキ	戻白: 2/27/1		
1471	197-9	土製器	甕	2	4-13	SHC001	白線焼 2/12	2.0	-	-	内: ロコソナテ 外: ナテ, ムジヤキ	戻白: 2/28/2		
1472	196-8	土製器	甕	2	4-13	SHC001	白線焼 1/12	9.4	-	1.4	内: ロコソナテ 外: ナテ, ムジヤキ	戻白: 2/28/2		
1473	196-9	土製器	甕	2	4-13	SHC001	白線焼 2/12	4.4	-	-	内: ナテ 外: ナテ	戻白: 2/28/2		
1474	196-5	土製器	甕	2	4-13	SHC001	白線焼 1/12	11.8	-	-	内: ナテ 外: ナテ	戻白: 2/28/2		
1475	196-3	土製器	甕	2	4-13	SHC001	白線焼 2/12	14.6	-	2.4	内: ロコソナテ 外: ナテ, ムジヤキ, 靴上線組合	戻白: 2/28/2		
1476	196-1	土製器	甕	2	4-13	SHC001	白線焼 2/12	17.4	-	-	内: ナテ 外: ナテ	戻白: 2/27, 3/22/1		
1477	197-10	土製器	甕	2	4-13	SHC001	白線焼 1/12	-	-	-	内: ロコソナテ, 扇打巻 外: ロコソナテ	戻白: 2/27, 3/22/1		
1478	197-7	山東焼	焼	2	4-13	SHC001	白線焼 小弁	-	-	-	内: ロコソナテ 外: ロコソナテ	戻白: 2/28/1		陶器の可能性あり
1479	196-6	土製器	甕	2	4-15-M	SHC002	白線焼 1/12	8.8	-	1.3	内: ロコソナテ 外: ナテ, ムジヤキ	戻白: 2/27, 3/22/1		
1480	197-8	山東焼	焼	2	4-15-M	SHC002	白線焼 小弁	-	-	-	内: ロコソナテ 外: ロコソナテ	戻白: 2/28/1		
1481	197-5	山東焼	焼	2	4-15-M	SHC002	高弁焼 2/12	-	2.8	-	内: ロコソナテ, 自然巻 外: ロコソナテ, ナテ, 赤巻り巻	戻白: 2/28/1		
1482	197-1	瓦	軒瓦	2	4-15-M	SHC002	小弁	-	-	-	内: 瓦 外: ナテ	戻白: 2/26/4		備前→守屋
1483	197-4	黄色土	焼	2	4-13-A	SHC003	高弁焼 4/12	-	6.7	-	内: 瓦 外: ナテ, ナテ	戻白: 2/28/2		A類
1484	196-2	土製器	甕	2	-	SHC010	靴上線 1/12	-	-	-	内: ロコソナテ 外: ロコソナテ	戻白: 2/28/2		
1485	196-4	土製器	甕	2	-	SHC010	白線焼 1/12	11.7	-	1.9	内: ナテ, ナテ 外: ナテ, ムジヤキ	戻白: 2/28/2		
1486	197-9	土製器	甕	2	-	SHC010	白線焼 小弁	-	-	-	内: ロコソナテ 外: ロコソナテ	戻白: 2/28/2		
1487	197-2	土製器	甕	2	-	SHC010	白線焼 1/12	-	4.3	-	内: ロコソナテ 外: ロコソナテ, 赤巻り巻	戻白: 2/28/2		
1488	197-6	山東焼	焼	2	-	SHC010	高弁焼 1/12	-	2.0	-	内: ロコソナテ, 自然巻 外: ロコソナテ, ナテ, 赤巻り巻	戻白: 2/28/1		
1489	198-3	褐色土	焼	2	4-14	SHC008	小弁	-	-	-	内: ナテ 外: 瓦	戻白: 2/28/2		
1490	198-1	土製器	甕	2	-	SHC008	靴上線 4/12	-	2.6	-	内: ナテ 外: ナテ, ナテ	戻白: 2/28/2		
1491	198-2	土製器	付合器	2	-	SHC008	靴上線 4/12	-	-	-	内: ナテ 外: ナテ	戻白: 2/27, 3/22/1		
1492	225-3	土製器	甕	2	4-13	P112	白線焼 1/12	10.2	-	2.1	内: ナテ, ムジヤキ 外: ナテ, ムジヤキ, 瓦	戻白: 2/27, 3/22/1		
1493	225-9	土製器	甕	2	4-13	P112	白線焼 1/12	13.9	-	-	内: ナテ 外: ナテ, ムジヤキ	戻白: 2/27, 3/22/1		
1494	224-3	土製器	甕	2	4-13	P112	白線焼 1/12	16.6	-	2.8	内: ナテ 外: ナテ, ムジヤキ, 靴上線組合	戻白: 2/28/2		
1495	224-2	土製器	甕	2	4-13	P112	白線焼 4/12	17.9	-	-	内: 瓦 外: ナテ, ナテ, ムジヤキ	戻白: 2/28/2		

年度 番号	実施 年度	種別	種目 番号	実施 年度	地区	成績 順位	順位 獲得 点	結果 点	結果 差	記録保持者(姓・支那の種別)等	所属 (内務)	備考	
1996	220-1	上級部	雙	3-5	F-13	P12	記録部 2/12	18.2	-	内: ハナメ、船上練習会 外: ハナメ	KC D1098/2		
1997	220-2	上級部	雙	3-5	F-13	P12	記録部 1/12	16.8	-	内: 工具ナツ 外: ハナメ、船上練習会	浅瀬部1098/2		
1998	200-4	上級部	杯	3-5	F-13	P13	記録部 2/12	14.0	- 2.2	内: ナツ、観鳥 外: ナツ、ユビオオキ	記録部1097/4		
1999	199-7	上級部	杯	3-5	F-05	P11	記録部 小1	-	-	内: ナツ 外: ナツ、ユビオオキ	観2-598/4		
2000	198-5	上級部	雙	3-6	F-05	P11	記録部 小1	18.4	-	内: 工具ナツ 外: 工具ナツ	KC D28*		
2001	225-6	ロケット 上級部	杯	3-6	F-02	P12	記録部 1/12	15.4	-	内: ロケット、船上練習会 外: ロケット	記録部1097-598/4		
2002	199-2	上級部	雙	3-6	F-13	P11	記録部 1/12	18.5	-	内: ナツ 外: ナツ、ユビオオキ	記録部1098/3		
2003	199-3	上級部	雙	3-6	F-13	P11	記録部 小1	-	-	内: ココナツ 外: ココナツ、篠村香	記録部1097/3		
2004	199-1	山形組 小隊	杯	3-6	F-13	P11	記録部 2/12	12.1	6.2	3.0	内: ココナツ 外: ロケット、ナツ、高田り恵	KC D1097/1	
2005	225-4	上級部	杯	3-6	F-13	P12	記録部 2/12	8.4	- 1.1	内: ナツ、船上練習会 外: ナツ、ユビオオキ、船上練習会	観2-598/6		
2006	224-5	上級部	皿	3-6	F-13	P12	記録部 9/12	6.5	- 1.1	内: ナツ 外: ナツ、ユビオオキ、船上練習会	観12-591/1	浅成中不員	
2007	224-6	上級部	皿	3-6	F-13	P12	記録部 2/12	9.0	- 1.1	内: ナツ 外: ナツ、ユビオオキ	KC D1098/2		
2008	200-1	上級部	雙	3-6	F-13	P12	記録部 2/12	18.6	-	内: 今又り、ハナメ 外: ナツ、ユビオオキ、工具ナツ	浅瀬部1-598/4		
2009	224-1	上級部	雙	3-6	F-13	P12	記録部 1/12	18.4	-	内: ハナメ 外: ナツ、工具ナツ、ユビオオキ	記録部1097/3		
2010	200-5	上級部	皿	3-6	F-13	P13	記録部 2/12	6.8	- 1.5	内: ナツ、ヨコナツ 外: ナツ、ユビオオキ、ヨコナツ	記録部1097/3		
2011	201-2	上級部	杯	3-6	F-13	P13	記録部 2/12	11.6	- 2.8	内: ナツ 外: ナツ、ユビオオキ	記録部1098/3	浅成中不員	
2012	201-1	上級部	雙	3-6	F-13	P13	記録部 1/12	23.0	-	内: ハナメ 外: ココナツ	記録部1097/2		
2013	201-3	上級部	皿	3-6	F-13	P13	記録部 9/12	9.0	3.8	1.8	内: ロケット 外: ロケット、高田り恵	記録部1097/3	
2014	201-4	上級部	皿	3-6	F-13	P14	記録部 1/12	8.0	- 1.3	内: ナツ 外: ナツ、ユビオオキ	記録部1097/3		
2015	201-5	上級部	皿	3-6	F-13	P14	記録部 2/12	9.0	-	内: ココナツ 外: ナツ	記録部1097/4		
2016	200-2	上級部	雙	3-6	F-13	P14	記録部 1/12	20.8	-	内: 工具ナツ 外: ナツ、ユビオオキ	浅瀬部1-598/6		
2017	199-4	上級部	雙	3-6	F-13	P11	記録部 小1	-	-	内: ナツ 外: 工具ナツ	浅瀬部1098/2		
2018	199-5	上級部	皿	3-6	F-13	P11	記録部 小1	-	-	内: ナツ 外: ヨコナツ	記録部1097/3		
2019	200-2	山形組 小隊	杯	3-6	F-13	P13	記録部 2/12	17.0	-	内: ロケット 外: ロケット	KC D107/1		
2020	200-1	山形組 小隊	杯	3-6	F-13	P13	記録部 9/12	17.0	2.0	2.5	内: ロケット、篠村香 外: ロケット、高田り恵、篠村香	KC D26/1	
2021	198-6	上級部	雙	3-6	F-14	P11	記録部 2/12	24.2	-	内: 工具ナツ 外: ナツ、ユビオオキ	記録部1097/3		
2022	200-3	上級部	皿	3-6	F-06	包含部	記録部 2/12	11.3	-	内: ナツ 外: ナツ、ユビオオキ、船上練習会	浅瀬部1-598/3		
2023	200-1	山形組 小隊	杯	3-6	F-06	包含部	高台部 2/12	-	-	高台部 8.4	内: ココナツ、研成 外: ココナツ、高田り恵	KC D28*	
2024	200-2	山形組 小隊	杯	3-6	F-06	包含部	高台部 2/12	-	-	高台部 8.4	内: ココナツ 外: ココナツ、高田り恵	KC D2-527/1	
2025	204-6	上級部	皿	3-4	F-03	包含部	記録部 2/12	6.8	- 6.9	内: ナツ 外: ナツ	浅瀬部1098/3		
2026	204-4	上級部	皿	3-4	F-05	包含部	記録部 1/12	7.9	- 8.9	内: ナツ 外: ナツ、ユビオオキ	浅瀬部1098/4		
2027	204-3	上級部	皿	3-4	F-03	包含部	記録部 4/12	8.0	- 1.4	内: ナツ 外: ナツ、ユビオオキ	記録部1097/4		
2028	204-5	上級部	皿	3-4	F-03	包含部	記録部 1/12	6.6	- 1.2	内: ナツ 外: ナツ、ユビオオキ	記録部1097/3		
2029	204-2	上級部	皿	3-4	F-05	包含部	記録部 3/12	8.8	- 1.3	内: 工具ナツ 外: ナツ、ユビオオキ	浅瀬部1-598/4		
2030	204-1	上級部	雙	3-4	F-06	包含部	記録部 小1	-	-	内: ナツ、ヨコナツ 外: ナツ、ヨコナツ、篠村香	浅瀬部1-598/5		
2031	203-6	山形組 小隊	杯	3-4	F-13	包含部	高台部 1/12	19.1	-	内: ロケット、研成 外: ロケット、ヨコナツ	KC D27/1	中核隊員の可能性あり	
2032	203-4	山形組 小隊	杯	3-4	F-06	包含部	記録部 1/12	15.8	-	内: ココナツ 外: ココナツ	KC D28*	解任あり	
2033	203-5	山形組 小隊	杯	3-4	F-13	包含部	高台部 8/12	-	-	高台部 1.3	内: ロケット、研成、高田 外: ロケット、ナツ、高田り恵	KC D28*	
2034	203-3	山形組 小隊	杯	3-4	F-06	包含部	高台部 2/12	-	-	高台部 18.8	内: ロケット、研成 外: ロケット、高田り恵、研成	KC D28*	
2035	200-6	上級部	杯	3-4	F-13	包含部	記録部 1/12	11.6	-	内: ココナツ 外: ナツ、ヨコナツ	観102/6		
2037	200-8	上級部	雙	3-6	F-16	包含部	記録部 小1	-	-	内: ナツ 外: ナツ、ユビオオキ	記録部1097/4		
2038	202-4	上級部	杯	3-6	F-16	包含部	記録部 1/12	13.0	-	内: ナツ 外: ナツ、ユビオオキ、船上練習会	浅瀬部1098/3		
2039	200-2	上級部	杯	3-6	F-13	包含部	記録部 2/12	13.6	- 2.5	内: ナツ 外: ナツ、ユビオオキ、船上練習会	KC D1098/2		
2040	202-3	上級部	雙	3-6	F-13	包含部	記録部 1/12	16.6	-	内: ナツ、ヨコナツ 外: ナツ、ヨコナツ	記録部1097/2		
2041	202-1	上級部	雙	3-6	F-03	包含部	記録部 1/12	18.5	-	内: 工具ナツ、船上練習会 外: ナツ、ユビオオキ、船上練習会	観2-597-598/4		
2042	200-7	ロケット 上級部	杯	3-6	F-06	包含部	記録部 2/12	13.9	-	内: ロケット 外: ロケット	浅瀬部1098/3		
2043	200-1	山形組 小隊	杯	3-6	F-13	包含部	高台部 2/12	-	-	高台部 8.8	内: ココナツ、研成 外: ロケット、ナツ、高田り恵	KC D28*	

原書番号	英訳番号	種別	書籍形式	著者	地区	装幀	原価	定価	在庫	品名 (種別)	備考	原書 (外国)	備考	
1544	203-2	山形	紙	3-6	F-D3	包含巻	高倉部 5/12	-	-	内：ロゴタイプ 外：ロゴタイプ、裏紙あり、縦書き		関D300/		
1546	205-4	上野	紙	3-6	F-C5	包含巻	豆蔵部 5/12	8.4	-	1.6	内：工芸タイプ 外：工芸タイプ、裏紙あり、横書き		浅黄腰7.5008/4	
1547	205-0	上野	紙	3	-	包含巻	豆蔵部 小片	-	-	-	内：ロゴタイプ 外：ロゴタイプ、裏紙あり		シダ+黄7.0007/4	
1548	202-5	上野	紙	3	-	包含巻	豆蔵部 2/12	9.6	-	-	内：ハナメ、ロゴタイプ 外：ロゴタイプ、裏紙あり		関D10008/2	
1549	203-7	京	平装	3	-	包含巻	小片	-	-	-	区：調性タイプ 紙：裏紙あり		浅黄腰7.5008/4	
1550	206-5	上野	紙	2-4	-	書装	豆蔵部 5/12	6.8	-	1.6	内：工芸タイプ 外：工芸タイプ、裏紙あり、紐上継ぎあり		シダ+黄腰10007/4	
1551	205-9	上野	紙	3-6	-	書装	豆蔵部 1/12	19.1	-	-	内：ハナメ、ロゴタイプ 外：ハナメ、ロゴタイプ、裏紙あり		シダ+黄7.0007/4	
1552	206-0	上野	紙	3-6	-	書装	豆蔵部 1/12	21.2	-	-	内：ロゴタイプ、裏紙あり 外：ロゴタイプ、裏紙あり		シダ+黄7.0007/3	
1553	206-4	山形	紙	2-4	-	書装	豆蔵部 2/12	-	6.4	-	内：ロゴタイプ 外：ロゴタイプ、裏紙あり		浅黄腰10008/3	
1554	205-7	上野	紙	2-4	-	書装	高倉部 5/12	-	高倉部 5.6	-	内：ロゴタイプ 外：ロゴタイプ、裏紙あり、ロゴタイプ		関W5/5	
1555	205-6	山形	紙	3-4	-	書装	豆蔵部 2/12	15.4	-	-	外：ロゴタイプ、縦書き		関D1.000/1	
1556	206-3	山形	紙	2-4	-	書装	高倉部 4/12	-	2.6	-	内：ロゴタイプ 外：ロゴタイプ、裏紙あり、ロゴタイプ		関D1.000/1	
1557	206-2	山形	小紙	2-4	-	書装	高倉部 4/12	-	高倉部 5.0	-	内：ロゴタイプ、縦書き 外：ロゴタイプ、裏紙あり		関D1.000/2	
1558	206-1	山形	紙	3-6	-	書装	高倉部 2/12	-	高倉部 6.1	-	内：ロゴタイプ、縦書き 外：ロゴタイプ、裏紙あり		関D1.000/1	
1559	205-8	山形	紙	3-6	-	書装	高倉部 4/12	-	高倉部 7.0	-	内：ロゴタイプ、縦書き 外：ロゴタイプ、裏紙あり		関D2/2	
1560	206-7	京	平装	3-2	-	書装	-	-	-	-	区：調性タイプ 紙：裏紙あり		関W7.5005/2	
1561	411-7	山形	紙	4-1	F-G10	DB6012	豆蔵部 小片	-	-	-	内：ロゴタイプ、息巻軸 外：ロゴタイプ		関D1.000/1	新装
1562	411-8	上野	紙	4-1	F-G8	DB6002	豆蔵部 小片	15.6	-	-	内：工芸タイプ 外：工芸タイプ、胸笥		シダ+黄7.5006/4	S字の口線有付腰
1563	411-9	山形	紙	4-1	F-G11	DB6003	豆蔵部 小片	-	-	-	内：工芸タイプ 外：裏紙あり		シダ+黄7.5007/4	
1564	411-10	山形	紙	4-1	F-G12	DB6007	豆蔵部 小片	-	-	-	内：ロゴタイプ 外：ロゴタイプ		関D2/2	
1565	412-4	関文上野	読録	4-1	F-G13	DB6008	豆蔵部 小片	-	-	-	内：工芸タイプ 外：工芸タイプ、裏紙あり		シダ+黄腰10006/3	
1566	412-5	上野	紙	4-1	F-G13	DB6008	豆蔵部 1/12	14.8	-	-	内：工芸タイプ、半角 外：工芸タイプ、半角、ロゴタイプ		関D10000/2	
1567	412-2	上野	紙	4-1	F-G13	DB6008	豆蔵部 小片	-	-	-	内：ロゴタイプ 外：ロゴタイプ		シダ+黄腰10007/4	
1568	412-5	上野	紙	4-1	F-G13	DB6008	息巻 空巻	-	-	-	内：ハナメ、ロゴタイプ 外：ハナメ、ロゴタイプ		浅黄腰7.5008/3	
1569	412-1	山形	紙	4-1	F-G13	DB6008	豆蔵部 小片	-	-	-	内：ロゴタイプ 外：ロゴタイプ		関D1.000/1	
1570	412-6	上野	紙	4-1	F-G14	PI11	豆蔵部 小片	-	-	-	内：ロゴタイプ 外：ロゴタイプ		浅黄腰7.5009/3	
1571	437-1	関文上野	読録	4-2	F-R12	PI41	信箋	-	-	-	内：工芸タイプ 外：裏紙あり、表紙、ナゲ		浅黄腰10000/2	
1574	413-2	関文上野	読録	4-2	F-G12	第14巻	豆蔵部 小片	-	-	-	内：工芸タイプ 外：裏紙あり、表紙、ナゲ		関D1000/1	裏表口線
1575	413-1	上野	紙	4-1	F-G10	包含巻	豆蔵部 小片	-	-	-	内：ロゴタイプ 外：ロゴタイプ、縦書き		浅黄腰10006/2	
1576	413-5	上野	紙	4-1	F-G9	包含巻	息巻 空巻	-	-	-	内：工芸タイプ 外：工芸タイプ、ハナメ		浅黄腰10008/4	
1577	413-4	山形	紙	4-1	F-G9	包含巻	豆蔵部 小片	-	-	-	内：ロゴタイプ 外：ロゴタイプ		関D5/7	
1578	413-2	山形	紙	4-1	F-G9	包含巻	-	高倉部 5.0	-	-	内：ロゴタイプ、縦書き 外：ロゴタイプ、裏紙あり		関D1.000/1	
1579	413-6	山形	紙	4-1	F-G14	包含巻	息巻 空巻	-	高倉部 5.0	-	内：ロゴタイプ 外：ロゴタイプ、裏紙あり		関D300/	
1580	413-3	山形	小紙	4-1	F-G9	包含巻	高倉部 4/12	-	高倉部 5.8	-	内：ロゴタイプ 外：ロゴタイプ、裏紙あり		関D1.000/1	
1581	443-5	上野	上装	4-1	F-G9	包含巻	完紙 1.5	-	高倉部 1.5	-	外：工芸タイプ		浅黄腰7.5007/5	S.34
1582	413-4	関文上野	読録	4-2	F-G15	包含巻	豆蔵部 小片	-	-	-	内：表紙、ナゲ 外：表紙、ナゲ		関表腰10005/6	
1583	437-4	関文上野	読録	4-2	F-R10	包含巻	豆蔵部 小片	-	-	-	内：工芸タイプ 外：工芸タイプ		シダ+黄7.5005/4	
1584	413-3	関文上野	読録	4-2	F-G12	包含巻	豆蔵部 小片	-	-	-	内：工芸タイプ 外：工芸タイプ		関D02/6	
1585	413-3	関文上野	読録	4-2	F-G12	包含巻	豆蔵部 小片	-	-	-	内：工芸タイプ 外：表紙、ナゲ		関D006/6	
1586	413-6	関文上野	紙	4-2	F-R15	包含巻	息巻 小片	-	-	-	内：工芸タイプ 外：表紙、ナゲ		関W7.5003/1	
1587	413-1	山形	紙	4-2	F-G16	包含巻	息巻 小片	-	6.0	-	内：ハナメ 外：工芸タイプ		浅黄腰10006/3	
1588	72-6	上野	紙	3-1	F-R12	DB0011-%/1 裏紙	豆蔵部 小片	11.0	-	3.0	内：工芸タイプ 外：工芸タイプ		シダ+黄7.0007/4	調査時120-R12-PI11
1589	72-9	上野	紙	3-1	F-R12	DB0011-%/1 裏紙	豆蔵部 小片	-	-	-	内：工芸タイプ 外：工芸タイプ		関D10008/2	調査時120-R12-PI11
1590	72-4	上野	紙	3-1	F-R12	DB0011-%/1 裏紙	豆蔵部 小片	-	-	-	内：工芸タイプ 外：工芸タイプ		関表腰10006/2	調査時120-R12-PI11
1591	72-4	上野	紙	3-1	F-R12	DB0011-%/1 裏紙	豆蔵部 1/12	13.0	-	-	内：ハナメ 外：工芸タイプ		シダ+黄腰10007/3	調査時120-R12-PI11
1592	72-3	上野	紙	3-1	F-R12	DB0011-%/1 裏紙	豆蔵部 2/12	15.4	-	-	内：ハナメ 外：工芸タイプ		関D02/6	調査時120-R12-PI11
1593	74-4	上野	紙	3-1	F-R12	DB0011-%/1 裏紙	豆蔵部 1/12	22.6	-	-	内：工芸タイプ 外：工芸タイプ		シダ+黄腰10007/4	外装に1部付、調査時 関D1.000/1-2

収録番号	原形番号	種類	原形種別	調査区	地区	遺構部位	部位 残存状況	高さ (m) 口径 長さ	築年 推定	跡目調査 (技法・支障の有無) 等	画像 (写真)	備考	
1194	74-3	土曜部	壁	5-1	0-13	SR0014-9a3E 板	口縁部 小片	-	-	内: ココナツ 外: ココナツ, 榎付巻	K010986/2	調査時:20-13-P13	
1195	74-2	民権陶器	瓶	5-1	0-13	SR0014-9a3E 瓶	口縁部 小片	16.6	-	内: ココナツ 外: ココナツ	K022_328/3	調査時:20-13-P13	
1196	73-3	土曜部	瓶	5-1	0-11	SR0015-9a3E 瓶	口縁部 小片	14.0	-	内: ナツ 外: ナツ, ユビオオキ	K010989/2	調査時:20-13-P12	
1197	73-2	土曜部	瓶	5-1	0-11	SR0015-9a3E 瓶	口縁部 小片	14.6	-	内: ココナツ 外: ナツ, ユビオオキ	21-21-7, 328/2	調査時:20-13-P12	
1198	72-2	土曜部	壁	5-1	0-11	SR0015-9a3E 壁	口縁部 小片	15.4	-	内: ココナツ, 粘土練合板 外: ハタテ, ユビオオキ	21-21-7, 1092/2	調査時:20-13-P12	
1199	73-1	土曜部	瓶	5-1	0-11	SR0015-9a3E 瓶	口縁部 小片	14.2	-	内: ナツ 外: ナツ, ユビオオキ	4982/6	調査時:20-13-P11	
1200	73-6	土曜部	瓶	5-1	0-12	SR0015-9a3E 瓶	口縁部 小片	12.6	-	内: ナツ 外: ナツ, ユビオオキ	4982_328/3	調査時:20-13-P12	
1201	73-5	土曜部	瓶	5-1	0-12	SR0015-9a3E 瓶	口縁部 小片	-	-	内: ナツ 外: ナツ	4986/1094/4	調査時:20-13-P12	
1202	73-7	土曜部	瓶	5-1	0-12	SR0015-9a3E 瓶	口縁部 小片	12.6	-	内: ナツ 外: ナツ, ユビオオキ	4982/6	調査時:20-13-P12	
1203	72-7	土曜部	瓶	5-1	0-12	SR0015-9a3E 瓶	口縁部 小片	-	-	内: ナツ, ココナツ 外: ナツ, ユビオオキ	4986/1094/3	調査時:20-13-P12	
1204	76-5	土曜部	瓶	5-1	0-11	SR0015-9a3E 瓶	口縁部 小片	11.8	-	内: ナツ 外: ナツ, ユビオオキ	4982/6	調査時:20-13-P11	
1205	75-10	土曜部	瓶	5-1	0-11	SR0015-9a3E 瓶	口縁部 小片	15.4	- 2.4	内: ナツ 外: ナツ, ユビオオキ, 粘土練合板	4986/1	調査時:20-13-P11	
1206	75-3	土曜部	瓶	5-1	0-11	SR0015-9a3E 瓶	口縁部 小片	-	-	内: ココナツ 外: ナツ, ユビオオキ	4982_328/1	調査時:20-13-P16	
1207	75-2	土曜部	瓶	5-1	0-11	SR0015-9a3E 瓶	口縁部 小片	-	-	内: ナツ 外: ナツ, ユビオオキ, 工高板	21-21-7, 1092/2	調査時:20-13-P12	
1208	75-4	土曜部	瓶	5-1	0-11	SR0015-9a3E 瓶	口縁部 小片	-	-	内: ココナツ 外: ココナツ, 榎付巻	K010988/2	調査時:20-13-P16	
1209	75-5	土曜部	土曜	5-1	0-11	SR0015-9a3 土曜	口縁部 小片	2/12 口径 5.3	1.8	内: ナツ 外: ナツ, ユビオオキ	4986/1093/1	残存高さ 9g 調査時:20-13-P16	
1210	74-5	民権土曜	瓶	5-1	0-12	SR0016-9a3 瓶	口縁部 小片	-	-	内: 土高板 外: ナツ, ユビオオキ	21-21-7, 1092/2	土曜 調査時:20-13-P11	
1211	74-8	民権陶器	瓶	5-1	0-12	SR0016-9a6 瓶	口縁部 小片	-	-	内: ココナツ 外: ココナツ, ココナツ	K022_327/2	残存高さ 21-22-P12	
1212	70-1	土曜部	壁	5-1	0-11	SR0017-9a1E 壁	口縁部 小片	-	-	内: ナツ 外: ハタテ	4986/1_328/3	調査時:20-13-P13	
1213	74-9	土曜部	壁	5-1	0-11	SR0017-9a1E 壁	口縁部 小片	-	-	内: ココナツ 外: ハタテ	4986/1095/1	調査時:20-13-P15	
1214	74-10	土曜部	壁	5-1	0-11	SR0017-9a1E 壁	口縁部 小片	-	-	内: ナツ, ココナツ 外: ココナツ	21-21-7, 328/4	調査時:20-13-P15	
1215	74-4	土曜部	瓶	5-1	0-12	SR0017-9a3E 瓶	口縁部 小片	12.0	-	内: ナツ 外: ナツ, ユビオオキ	4986/1_328/2	調査時:20-13-P12	
1216	74-7	土曜部	瓶	5-1	0-11	SR0018-9a1 瓶	口縁部 小片	-	-	内: ココナツ 外: ココナツ	21-21-7, 328/2	調査時:20-13-P12	
1217	74-6	民権土曜	瓶	5-1	0-11	SR0018-9a3 瓶	高台部 小片	2/12	高台径 6.4	内: 土高板 外: ナツ	4982_328/6	土曜 調査時:20-13-P12	
1218	74-1	土曜部	瓶	5-1	0-11	SR0019-9a3E 瓶	口縁部 小片	14.8	-	内: ナツ, 榎付巻 外: ココナツ, 榎付巻	21-21-7, 328/2	調査時:20-13-P14	
1219	74-1	山本陶器	瓶	5-1	0-12	SR0019-9a3E 瓶	口縁部 小片	17.2	-	内: ココナツ, 白陶板 外: ココナツ	K028*	調査時:20-13-P12	
1220	40-3	土曜部	瓶	5-2	0-22	SR0020 瓶	口縁部 小片	-	-	内: ナツ, ココナツ 外: ココナツ	K010988/2	調査時:20-13-P12	
1221	00-3	民権陶器	瓶	5-2	7-1	SR0023 瓶	高台部 小片	1/12	高台径 2.7	内: ココナツ 外: ココナツ, ナツ, 赤切り板	K028*/1	調査時:20-13-P12	
1222	22-4	陶器	瓶	5-1	0-13-1319	SR0061 瓶	高台部 小片	2/12	19.0	内: 土高板, 粘土練合板 外: ハタテ	21-21-7, 1092/2	調査時:20-13-P12	
1223	36-1	陶器	壁	5-1	0-137	SR0062 壁	高台部 小片	2/12	16.9	内: 土高板, 粘土練合板 外: 土高板, 赤切り板	K028*	調査時:20-13-P12	
1224	00-4	土曜部	瓶	5-1	0-116	SR0067 瓶	口縁部 小片	8.6	- 3.0	内: ナツ 外: ユビオオキ	4986/1094/2	調査時:20-13-P12	
1225	02-1	土曜部	瓶	5-1	0-116	SR0067 瓶	口縁部 小片	17.2	15.0	- 3.5	内: ナツ 外: ユビオオキ	4986/6	調査時:20-13-P12
1226	02-2	土曜部	瓶	5-1	0-116	SR0067 瓶	口縁部 小片	17.2	18.0	-	内: ナツ 外: ココナツ	21-21-7, 1092/2	調査時:20-13-P12
1227	02-4	土曜部	瓶	5-1	0-116	SR0067 瓶	口縁部 小片	17.2	15.5	-	内: ナツ, 粘土練合板 外: ココナツ	21-21-7, 328/2	調査時:20-13-P12
1228	02-3	土曜部	瓶	5-1	0-116	SR0067 瓶	口縁部 小片	17.2	16.2	-	内: 土高板, ココナツ 外: ココナツ	4986/1094/3	調査時:20-13-P12
1229	03-1	土曜部	瓶	5-1	0-116	SR0067 瓶	口縁部 小片	17.2	12.4	-	内: ハタテ 外: ハタテ	4986/1094/2	調査時:20-13-P12
1230	03-5	山本土曜部	瓶	5-1	0-116	SR0067 瓶	口縁部 小片	9/12	9.7	- 1.7	内: ココナツ 外: ココナツ, 赤切り板	4982/6	調査時:20-13-P12
1231	00-6	山本土曜部	瓶	5-1	0-116	SR0067 瓶	口縁部 小片	10/12	-	5.6	内: ココナツ 外: ココナツ, 赤切り板	K010988/2	調査時:20-13-P12
1232	02-5	土曜部	瓶	5-1	0-116	SR0067 瓶	高台部 小片	4/12	6.6	-	内: ココナツ 外: ココナツ, 赤切り板	K010988/2	調査時:20-13-P12
1233	01-6	民権陶器	瓶	5-1	0-119	SR0067 瓶	高台部 小片	2/12	11.4	-	内: ココナツ 外: ココナツ, ハタテ	K022_327/3	調査時:20-13-P12
1234	01-1	山本陶器	瓶	5-1	0-116	SR0067 瓶	口縁部 小片	10/12	16.6	高台径 11.4	内: ココナツ 外: ココナツ, 赤切り板, 榎付巻	K028*	調査時:20-13-P12
1235	01-3	山本陶器	瓶	5-1	0-116	SR0067 瓶	口縁部 小片	1/12	20.0	-	内: ココナツ, 白陶板 外: ココナツ	K028*/1	調査時:20-13-P12
1236	01-4	民権陶器	瓶	5-1	0-116	SR0067 瓶	口縁部 小片	-	-	-	内: ココナツ 外: ココナツ	K028*/1	調査時:20-13-P12
1237	01-5	民権陶器	瓶	5-1	0-116	SR0067 瓶	高台部 小片	6/12	6.4	-	内: ココナツ 外: ココナツ, 榎付巻	K022_328/1	調査時:20-13-P12
1238	01-2	山本陶器	瓶	5-1	0-116	SR0067 瓶	高台部 小片	2/12	6.4	-	内: ココナツ 外: ココナツ, 榎付巻	K028*/1	調査時:20-13-P12
1239	01-2	陶器	瓶	5-1	0-116	SR0067 瓶	高台部 小片	1/12	13.6	-	内: ココナツ 外: ココナツ, 赤切り板	K028*/1	調査時:20-13-P12
1240	03-2	陶器	壁	5-1	0-116	SR0067 壁	口縁部 小片	1/12	14.5	-	内: ナツ, 粘土練合板 外: ナツ, ココナツ	K028*	調査時:20-13-P12

電報番号	発着番号	種別	標準時刻	放送日	地区	連絡番号	放送時間	放送内容	放送時間	放送内容	放送内容(放送・文種の特集)等	放送(再放送)	備考
1641	43-2	瓦	平日	5-1	R 816	SM0007	小月	-	-	-	内: 高井 2分30秒 外: 上島 2分30秒	再放送: 2.09/1	尾崎へつ切り、一夜中
1642	64-2	土曜放送	日	5-1	R 210	SM0008	日曜部 小月	-	-	-	内: 1分15秒 外: 1分15秒, ユビオオオ	再放送: 2.09/4	
1643	64-4	土曜放送	日	5-1	R 210	SM0008	日曜部 1分15	16.8	-	-	内: ユビオオオ 外: ユビオオオ	再放送: 2.09/2	上島・高井10分30秒
1645	80-5	山系放送	日	5-1	R 210	SM0008	高山部 3分12	-	高山部 2.8	-	内: ユビオオオ 外: ユビオオオ	再放送: 2.09/6	
1646	65-1	陶器	日	5-1	R 210	SM0008	-	-	-	-	内: ユビオオオ 外: ユビオオオ, 自然音	再放送: 2.09/6	
1647	64-1	白磁	日	5-1	R 210	SM0008	日曜部 1分12	12.4	-	-	内: ユビオオオ, 自然音 外: ユビオオオ, 自然音	再放送: 2.09/2	上島・高井10分30秒
1648	66-2	瓦	平日	5-1	R 210	SM0008	小月	-	-	-	内: 高井 2分30秒 外: 上島 2分30秒	再放送: 2.09/6	
1649	47-3	土曜放送	日	5-2	F 85	SM0010	日曜部 3分12	2.8	-	1.6	内: 上島 2分30秒 外: ユビオオオ	再放送: 2.09/6	
1650	69-4	土曜放送	日	5-2	F 85	SM0010	日曜部 小月	-	-	-	内: ユビオオオ 外: ユビオオオ	再放送: 2.09/3	上島・高井10分30秒
1651	69-7	土曜放送	日	5-2	F 85	SM0010	日曜部 小月	-	-	-	内: ユビオオオ 外: ユビオオオ	再放送: 2.09/3	上島・高井10分30秒
1652	69-6	土曜放送	日	5-2	F 85	SM0010	日曜部 小月	-	-	-	内: ユビオオオ 外: ユビオオオ	再放送: 2.09/3	上島・高井10分30秒
1653	69-3	山系放送	日	5-2	F 85	SM0010	日曜部 小月	-	-	-	内: ユビオオオ, 自然音 外: ユビオオオ	再放送: 2.09/1	
1654	68-4	山系放送	日	5-2	F 85	SM0010	高山部 3分12	-	高山部 6.8	-	内: ユビオオオ 外: ユビオオオ, 自然音	再放送: 2.09/1	
1655	68-5	山系放送	日	5-2	F 85	SM0010	高山部 3分12	-	高山部 1.9	-	内: ユビオオオ 外: ユビオオオ, 自然音	再放送: 2.09/1	
1656	69-1	山系放送	日	5-2	F 85	SM0010	高山部 3分12	-	高山部 6.8	-	内: ユビオオオ 外: ユビオオオ, 自然音	再放送: 2.09/1	
1657	68-2	山系放送	日	5-2	F 85	SM0010	高山部 3分12	-	高山部 1.9	-	内: ユビオオオ, 自然音 外: ユビオオオ, 自然音	再放送: 2.09/1	
1658	69-2	山系放送	日	5-2	F 85	SM0010	高山部 3分12	-	高山部 2.8	-	内: ユビオオオ, 自然音 外: ユビオオオ, 自然音	再放送: 2.09/1	
1659	69-3	山系放送	小月	5-2	F 85	SM0010	日曜部 3分12	9.0	-	-	内: ユビオオオ 外: ユビオオオ	再放送: 2.09/1	
1660	68-1	山系放送	日	5-2	F 85	SM0010	高山部 3分12	-	高山部 12.8	-	内: ユビオオオ, 地形による摩擦音 外: ユビオオオ	再放送: 2.09/1	
1661	67-4	土曜放送	日	5-2	F 82	SM0011	日曜部 3分12	26.9	-	-	内: ハクメ, ナツ 外: ハクメ, ナツ, 船主録音	再放送: 10.08/4	
1662	67-1	土曜放送	日	5-2	F 82	SM0011	日曜部 3分12	-	-	-	内: ハクメ, ナツ, ユビオオオ 外: ハクメ, ナツ, ユビオオオ	再放送: 10.08/4	
1663	67-5	土曜放送	日	5-2	F 82	SM0011	日曜部 3分12	-	-	-	内: ハクメ, ナツ, ユビオオオ 外: ハクメ, ナツ, ユビオオオ	再放送: 10.08/3	
1664	662-1	新製品	他平日	5-2	F 83	SM0011	日曜部 3分12	18.2	-	13.0	内: ハクメ, ナツ 外: ハクメ, ナツ, ユビオオオ	再放送: 10.08/4	
1665	69-5	土曜放送	日	5-2	F 82	SM0013	日曜部 小月	-	-	-	内: ユビオオオ 外: ユビオオオ	再放送: 2.09/2	
1666	66-1	土曜放送	日	5-2	F 82	SM0024	日曜部 3分12	11.4	-	-	内: 1分15秒 外: 1分15秒, 録音	再放送: 2.09/2	S字状目録付録
1667	65-4	土曜放送	日	5-2	F 82	SM0024	日曜部 3分12	10.6	-	-	内: ユビオオオ 外: ユビオオオ, 船主録音	再放送: 10.08/3	
1668	54-4	土曜放送	日	5-1	R 817	SM0004	日曜部 3分12	6.8	-	1.6	内: ユビオオオ 外: ユビオオオ, 船主録音	再放送: 2.09/2	
1669	67-7	土曜放送	日	5-1	R 817	SM0004	日曜部 小月	-	-	-	内: ユビオオオ 外: ユビオオオ	再放送: 2.09/3	上島・高井10分30秒
1670	54-3	土曜放送	日	5-1	R 817	SM0004	日曜部 小月	-	-	1.6	内: ユビオオオ 外: ユビオオオ	再放送: 2.09/3	
1671	63-3	土曜放送	日	5-1	R 816	SM0004	日曜部 3分12	13.9	-	2.4	内: ユビオオオ 外: ユビオオオ	再放送: 10.08/3	
1672	71-5	土曜放送	日	5-1	-	SM0004	日曜部 3分12	14.9	-	3.1	内: ユビオオオ 外: ユビオオオ	再放送: 10.08/2	
1673	66-4	土曜放送	日	5-1	R 817	SM0004	日曜部 3分12	14.9	-	-	内: ユビオオオ 外: ユビオオオ	再放送: 2.09/2	
1674	66-5	土曜放送	日	5-1	R 817	SM0004	日曜部 3分12	25.0	-	-	内: ユビオオオ 外: ユビオオオ	再放送: 2.09/2	
1675	67-6	土曜放送	日	5-1	R 817	SM0004	日曜部 小月	-	-	-	内: ユビオオオ 外: ユビオオオ	再放送: 10.08/2	
1676	70-1	ワッロ 土曜放送	日	5-1	-	SM0004	日曜部 3分12	15.6	高山部 5.8	5.6	内: ユビオオオ 外: ユビオオオ, 自然音	再放送: 2.09/2	
1677	70-4	ワッロ 土曜放送	日	5-1	-	SM0004	日曜部 3分12	15.6	高山部 6.8	-	内: ユビオオオ 外: ユビオオオ, 自然音	再放送: 2.09/2	
1678	70-3	ワッロ 土曜放送	日	5-1	-	SM0004	日曜部 小月	-	-	-	内: ユビオオオ 外: ユビオオオ, 自然音	再放送: 2.09/2	
1679	54-2	ワッロ 土曜放送	日	5-1	R 816	SM0004	高山部 3分12	-	高山部 6.9	-	内: ユビオオオ 外: ユビオオオ	再放送: 2.09/4	
1680	67-3	ワッロ 土曜放送	日	5-1	R 817	SM0004	日曜部 小月	-	-	-	内: ユビオオオ 外: ユビオオオ, 自然音	再放送: 10.08/4	
1681	56-2	花輪陶器	日	5-1	R 817	SM0004	日曜部 小月	-	-	-	内: ユビオオオ 外: ユビオオオ, 自然音	再放送: 2.09/2	再放送中不具
1682	56-6	花輪陶器	日	5-1	R 817	SM0004	日曜部 小月	-	-	-	内: ユビオオオ 外: ユビオオオ, 自然音	再放送: 2.09/2	再放送中不具
1683	52-3	花輪陶器	日	5-1	R 812	SM0004	高山部 3分12	-	高山部 2.7	-	内: ユビオオオ 外: ユビオオオ, 自然音	再放送: 2.09/6	
1684	52-2	花輪陶器	日	5-1	R 812	SM0004	高山部 3分12	-	高山部 2.4	-	内: ユビオオオ 外: ユビオオオ, ナツ, 自然音	再放送: 2.09/1	
1685	52-1	花輪陶器	日	5-1	R 817	SM0004	日曜部 小月	-	-	-	内: ユビオオオ 外: ユビオオオ, ナツ, 自然音	再放送: 2.09/2	
1686	54-2	花輪陶器	日	5-1	R 817	SM0004	日曜部 小月	-	-	-	内: ユビオオオ 外: ユビオオオ	再放送: 2.09/1	
1687	67-5	花輪陶器	日	5-1	R 812	SM0004	日曜部 小月	-	-	-	内: ユビオオオ 外: ユビオオオ	再放送: 2.09/2	
1688	63-1	山系放送	日	5-1	R 817	SM0004	日曜部 3分12	15.6	高山部 2.8	5.6	内: ユビオオオ 外: ユビオオオ, ナツ, 自然音	再放送: 2.09/2	録音3箇所

商品番号	実装番号	種類	標準形	課税区分	地区	通称	単位	法量 (kg)	備品調整 (注込・支巻の特典) 等	色紙 (内巻)	備考	
						種別	規格	高さ				
3001	32-1	山菜類	瓶	5-1	0-K17	320004 F 罐	口蓋部 小片	-	-	-	内: ロソロソ 外: ロソロソ	KC 021-337/3
3002	32-4	沢村海苔	瓶	5-1	0-K18	320004	口蓋部 小片	-	-	-	内: ロソロソ 外: ロソロソ	KC 021-338/3
3003	32-6	山菜類	瓶	5-1	0-K17	320004	口蓋部 小片	-	-	-	内: ロソロソ 外: ロソロソ	KC 021-337/3
3002	32-5	山菜類	瓶	5-1	0-K17	320004	口蓋部 小片	-	-	-	内: ロソロソ 外: ロソロソ	KC 021-336/3
3003	32-4	山菜類	瓶	5-1	0-K17	320004 F 罐	口蓋部 小片	-	-	-	内: ロソロソ 外: ロソロソ	KC 021-338/3
3004	30-1	山菜類	瓶	5-1	0-K16	320004	高台部 5.12	-	高台部 5.12	-	内: ロソロソ、硬葉類、自然納 外: ロソロソ、高台り巻、腰石納	KC 0206/
3005	30-3	山菜類	瓶	5-1	-	320004	高台部 1.13	-	高台部 5.4	-	内: ロソロソ 外: ロソロソ、ナブ、赤切り巻	KC 021-327/3
3006	30-5	山菜類	瓶	5-1	0-K17	320004 F 罐	高台部 2.12	-	高台部 5.4	-	内: ロソロソ、硬葉類、自然納 外: ロソロソ、赤切り巻	KC 021-337/3
3007	30-6	山菜類	瓶	5-1	-	320004	高台部 6.12	-	高台部 5.4	-	内: ロソロソ、硬葉類、自然納 外: ロソロソ、赤切り巻	KC 0206/3
3008	30-2	山菜類	瓶	5-1	-	320004	高台部 5.12	-	高台部 5.4	-	内: ロソロソ、硬葉類、自然納 外: ロソロソ、ナブ、赤切り巻	KC 0207/3
3009	31-1	山菜類	瓶	5-1	-	320004	高台部 2.12	-	高台部 5.4	-	内: ロソロソ、硬葉類、自然納 外: ロソロソ、赤切り巻	KC 0206/
3100	30-4	山菜類	瓶	5-1	0-K17	320004 F 罐	高台部 4.12	-	高台部 5.4	-	内: ロソロソ、自然納 外: ロソロソ、赤切り巻、朝飯納	KC 021-337/2
3101	30-3	山菜類	瓶	5-1	0-K17	320004 F 罐	高台部 4.12	-	高台部 1.0	-	内: ロソロソ、硬葉類 外: ロソロソ	KC 021007/3
3102	34-1	山菜類	瓶	5-1	0-K17	320004	高台部 1.5.12	-	高台部 5.4	-	内: ロソロソ、ナブ、赤切り巻 外: ロソロソ	KC 021-337/3
3103	31-2	山菜類	瓶	5-1	-	320004	高台部 2.12	-	高台部 1.4	-	内: ロソロソ、硬葉類 外: ロソロソ、ナブ、赤切り巻	KC 0207/3
3104	30-2	山菜類	瓶	5-1	0-K17	320004	高台部 1.2.12	-	高台部 5.4	-	内: ロソロソ、自然納 外: ロソロソ、ナブ、赤切り巻	KC 0206/
3105	31-4	山菜類	瓶	5-1	-	320004	高台部 2.12	-	高台部 5.4	-	内: ロソロソ 外: ロソロソ	KC 0206/
3106	30-3	海苔	巻	5-1	0-K17	320004 F 罐	高台部 2.12	-	高台部 5.4	-	内: ロソロソ 外: ロソロソ	KC 0206/
3107	30-7	瓦	平瓦	5-1	0-K17	320004 F 罐	小片	-	-	-	内: 磯貝ナブ、ナブ、ユゼオオキ 赤切り巻、ナブ	改良種 2.5306/4
3108	32-1	瓦	平瓦	5-1	0-K17	320004	小片	-	-	-	内: 磯貝ナブ 朝飯(3.15.12.ナブ)	朝飯 2.5306/3
3109	30-7	山菜類	瓶	5-1	0-K17	320004 P112	底高 2.12	-	高台部 1.0	-	内: ロソロソ 外: ロソロソ、ナブ、赤切り巻	KC 0206/
3110	30-8	山菜類	瓶	5-1	0-K17	320004 P113	底高 4.12	-	高台部 5.2	-	内: ロソロソ、ナブ、赤切り巻 外: ロソロソ、工夫ナブ、赤切り巻	KC 0206/
3111	30-1	山菜類	瓶	5-1	0-K17	320004 P114	口蓋部 小片	-	-	-	内: ロソロソ 外: ロソロソ	KC 0206/
3112	30-9	沢村海苔	瓶	5-1	0-K18	320004 P115	高台部 2.12	-	高台部 5.4	-	内: ロソロソ 外: ロソロソ、ナブ、赤切り巻	KC 0206/
3113	30-4	山菜類	瓶	5-1	0-K17	320004 P115	高台部 1.12	-	高台部 5.2	-	内: ロソロソ、藍心焼き 外: ロソロソ、ナブ、赤切り巻	KC 0207/
3115	30-6	土解部	巻	5-1	0-K17	320004 P117	口蓋部 小片	-	-	-	内: ヨコナ 外: ヨコナ	2.2.11-改良種 10100/3
3116	30-8	土解部	巻	5-1	0-K17	320004 P118	口蓋部 小片	-	-	-	内: ヨコナ 外: ヨコナ	2.2.11-改良種 10100/3
3117	30-7	土解部	巻	5-1	0-K17	320004 P118	口蓋部 小片	-	-	-	内: ヨコナ 外: ヨコナ	改良種 2.5306/3
3118	30-2	沢村海苔	巻	5-1	0-K17	320004 P119	口蓋部 小片	-	-	-	内: ロソロソ、自然納 外: ロソロソ	KC 0206/
3119	30-3	沢村海苔	瓶	5-1	0-K17	320004 P119	高台部 1.12	-	高台部 1.4	-	内: ロソロソ 外: ロソロソ、ナブ、赤切り巻	KC 0206/
3120	30-5	山菜類	瓶	5-1	0-K17	320004 P1111	高台部 2.12	-	高台部 5.4	-	内: ロソロソ 外: ロソロソ、ナブ、赤切り巻	KC 0206/
3121	30-6	山菜類	瓶	5-1	0-K17	320004 P1111	高台部 2.12	-	高台部 1.6	-	内: ロソロソ、自然納 外: ロソロソ、ナブ、赤切り巻	KC 0206/
3122	30-3	海苔	巻	5-1	0-K16	320004 P1112	底高 1.12	-	15.4	-	内: ロソロソ 外: ロソロソ	KC 0207/
3123	30-5	山菜類	瓶	5-1	0-K17	320004 P1113	口蓋部 小片	-	-	-	内: ロソロソ 外: ロソロソ	KC 0206/
3124	30-2	山菜類	瓶	5-1	0-K16	320004 P1110	口蓋部 小片	-	-	-	内: ロソロソ 外: ロソロソ	KC 0207/
3125	30-1	山菜類	瓶	5-1	0-K16	320004 P1110	底高 2.12	-	5.4	-	内: ロソロソ 外: ナブ、ロソロソ、赤切り巻	KC 0206/
3126	30-4	山菜類	瓶	5-1	0-K16	320004 P1110	高台部 1.12	-	高台部 5.2	-	内: ロソロソ、自然納 外: ロソロソ	KC 0206/
3127	30-2	土解部	巻	5-1	-	060005	口蓋部 1.12	13.6	-	3.4	内: ナブ、ユゼオオキ 外: ナブ、ユゼオオキ、船土解部合巻	KC 021000/3
3128	32-2	沢村海苔	瓶	5-1	0-K17	060006	高台部 1.12	-	高台部 1.0	-	内: ロソロソ、硬葉類 外: ロソロソ、ナブ、赤切り巻	KC 021-337/3
3129	32-1	土解部	巻	5-1	0-K11	P115	口蓋部 4.12	14.4	-	-	内: ハケメ、ナブ 外: ハケメ、ユゼオオキ	改良種 10100/4
3130	30-6	土解部	巻	5-1	0-K11	P113	口蓋部 小片	-	-	-	内: ヨコナ 外: ヨコナ	改良種 2.5306/4
3131	30-6	朝飯土解部	-	5-1	0-K11	P114朝飯	底高 1.12	-	19.4	-	内: 船土解部合巻 外: ナブ、ユゼオオキ	2.2.11-朝飯 2.0307/4
3132	30-7	土解部	巻	5-1	0-K11	P113朝飯	口蓋部 1.12	15.6	-	-	内: ヨコナ 外: ナブ、ユゼオオキ、ヨコナ	2.2.11-朝飯 2.0307/4
3133	30-8	沢村海苔	瓶	5-1	0-K11	P113仕巻	高台部 4.12	-	2.4	-	内: ロソロソ、硬葉類、自然納 外: ロソロソ、ロソロソ	KC 0207/1
3134	30-9	朝飯土解部	瓶	5-1	0-K11	P113朝飯	口蓋部 1.12	19.4	-	-	内: ヨコナ 外: ヨコナ	改良種 10100/4
3135	30-6	土解部	巻	5-1	0-K13	P111	口蓋部 小片	-	-	-	内: ヨコナ 外: ヨコナ	改良種 2.5306/3
3136	30-7	土解部	巻	5-2	0-K25	P111	口蓋部 小片	-	-	-	内: ナブ、ヨコナ 外: ヨコナ	2.2.11-朝飯 2.0307/4

種別	実用番号	種類	標準規格	規格区	地区	送電電位	部位	規格	長さ (mm)	送電調整 (送法・支線の種類) 等	色調 (内装)	備考
							口径	口径	口径			
1785	81-4	陶器	直	6-1	1-415	包含物	口線部 1/12	10.6	-	内：ロソコナテ、陶器 外：ロソコナテ、ロソコナテ、陶器	KC D376/2 輸1K037/2	天輪
1786	83-9	土製品	直	6-2	1-479	包含物	8/13 以下	径 5.3	高 4.9	外：ナテ	シ・高1008/3	残存品4.1g
1787	83-9	土製品	土線	6-3	1-514	包含物	定形	径 5.3	高 5.9	外：ナテ、ハケメテ	残存品1008/3	残存品4.1g
1788	83-7	土製品	土線	6-3	1-419	包含物	3/13 以下	径 5.9	高 5.6	外：ナテ	残存品1008/3	残存品2.1g
1789	84-1	山系陶器	直	6-2	1-919	新製	高台部 4/13	-	高台部 8.4	内：ロソコナテ、磁器 外：ロソコナテ、ナテ、赤磁9号	KC D2 578/1	
1790	82-4	赤土器	直	6	1-014	包含物	底部 3/12	-	5.3	内：ナテ 外：ナテ、ユビオオテ	KC D1008/2	
1791	84-8	土製品	直	6-2	-	表土	口線部 1/12	6.4	-	内：ナテ 外：ナテ	シ・高1007/4	
1792	85-3	土製品	直	6	-	表土	口線部 8/12	11.0	-	内：ナテ 外：ユビオオテ	高麗産1008/3	
1793	85-4	土製品	横	6-2	-	表土	口線部 1/12	17.0	-	内：ナテ、ロソコナテ 外：ロソコナテ	シ・高1008/3	受口部口線 内外線減
1794	85-2	土製品	横	6-3	-	表土	口線部 1/12	16.6	-	内：ナテ 外：ハケメ、ロソコナテ	KC D1008/2	
1795	85-8	土製品	横	6-2	-	表土	細目目 径存在	-	-	内：ナテ、ユビオオテ、ハケメ 外：ナテ、ユビオオテ、ハケメ	シ・高1008/3	
1796	85-5	赤色土器	横	6-1	1-915	表土	高台部 4/12	-	高台部 8.4	内：ナテ 外：ナテ、ユビオオテ	高麗産1008/3	A類
1797	85-7	白磁土器	横	6-2	-	表土	底部 小片	-	-	内：ナテ、ユビオオテ、粘土線緑合 外：ナテ、ユビオオテ	輸1 578/2	志摩式
1798	85-6	黒色磁器	直	6-2	-	表土	天字部 小片	-	-	内：ロソコナテ 外：ナテ	KC D376/1	
1799	84-4	磁器	直	6-2	-	表土	口線部 小片	-	-	内：ロソコナテ 外：ロソコナテ	KC D6/1	
1800	84-2	白磁陶器	横	6-2	-	表土	高台部 3/12	-	高台部 7.4	内：ロソコナテ 外：ロソコナテ	KC D2 578/1	
1801	84-5	白磁陶器	直	6-2	-	表土	底部 2/12	6.0	-	内：ロソコナテ 外：ロソコナテ	KC D377/1	
1802	84-7	土製品	土線	6-3	-	表土	定形	径 5.6	高 4.7	外：ナテ	高麗1007/3	6.7g
1803	84-6	土製品	土線	6-2	-	表土	定形	径 5.6	高 5.8	外：ナテ	残存品1007/2	31.6g 高麗→9号9
1804	86-2	瓦	軒平瓦	6	-	表土	小片	-	-	内：縄目タタキ 外：土瓦ナテ、赤磁9号、軒平瓦	シ・高1008/3	一枚9号、瓦面破損
1805	86-4	土製品	直	7-1	1-C14	SR7003	口線部 小片	-	-	内：ロソコナテ 外：ロソコナテ	シ・高1008/3	
1806	862-5	磁器	打子	7-1	1-C14	SR7503	口線部 小片	10.5	高 5.6	内：ロソコナテ 外：ロソコナテ	シ・高1008/3	
1807	87-9	土製品	横	7-1	1-313	SR7001	口線部 小片	-	-	内：ロソコナテ 外：ロソコナテ	高麗産1008/3	
1808	87-1	土製品	横	7-1	1-013	SR7001	口線部 小片	-	-	内：ロソコナテ 外：ロソコナテ	シ・高1008/3	
1809	87-3	ロソコナテ	直	7-1	1-013	SR7001	底部 2/12	-	4.8	内：ロソコナテ、赤磁9号 外：ロソコナテ、赤磁9号	シ・高1008/3	
1810	88-1	磁器	蓋	7-1	1-313	SR7001	天字部 3/12	-	-	内：ロソコナテ、陶器 外：ロソコナテ	KC D37/1	
1811	87-8	磁器	蓋	7-1	1-313	SR7001	口線部 小片	-	-	内：ロソコナテ 外：ロソコナテ	KC D6/1	
1812	87-3	磁器	軒	7-1	1-013	SR7001	底部 2/12	-	12.9	内：ロソコナテ 外：ロソコナテ	KC D377/1	
1813	88-2	磁器	直	7-1	1-513	SR7001	高台部 3/12	-	高台部 12.4	内：ロソコナテ 外：ロソコナテ	KC D37/1	
1814	87-6	白磁陶器	横	7-1	1-014	SR7001	高台部 4/12	-	高台部 6.6	内：ロソコナテ 外：ロソコナテ	KC D376/1	
1815	87-2	白磁陶器	横	7-1	1-013	SR7001	高台部 3/12	-	高台部 7.1	内：ロソコナテ 外：ロソコナテ	KC D376/1	
1816	87-7	白磁陶器	横	7-1	1-014	SR7001	高台部 6/12	-	高台部 7.9	内：ロソコナテ、赤磁9号 外：ロソコナテ、赤磁9号	KC D376/1	
1817	87-4	瓦	軒平瓦	7-1	1-013	SR7001	小片	-	-	内：縄目タタキ、ナテ 外：ナテ、陶器	シ・高1008/3	高麗→9号9
1818	88-10	土製品	土線	7-1	1-014	SR7001	定形	径 5.5	高 5.9	外：ナテ	高麗1007/3	32.9g 高麗→9号9
1819	88-3	陶器	横	7-1	1-C14	SR7003	口線部 4/12	8.6	-	内：ロソコナテ、陶器 外：ロソコナテ、陶器	KC D376/1 輸1008/2 5077/1	天輪
1820	88-7	土製品	高軒	7-1	1-911	SR7004	脚柱部 4/12	-	-	内：ナテ、シロコナテ 外：ナテ (高麗9号)	輸1007/4	高麗→9号9
1821	88-6	山系陶器	横	7-1	1-911	SR7004	高台部 4/12	-	高台部 4.4	内：ロソコナテ、赤磁9号 外：ロソコナテ、赤磁9号	KC D37/1	
1822	88-5	土製品	直	7-1	1-014	P111	口線部 2/12	2.0	6.9	内：ナテ 外：ナテ、ユビオオテ	高麗産1008/3	
1823	88-9	土製品	軒	7-1	1-911	P111	口線部 2/12	9.8	5.8	内：ロソコナテ 外：ナテ	KC D1008/2	
1824	88-8	土製品	横	7-1	-	包含物	口線部 1/12	17.2	-	内：ナテ、ロソコナテ 外：ロソコナテ	高麗産1008/3	
1825	89-1	土製品	横	8	1-024	SR6003	口線部 1/12	38.0	-	内：ハケメ、天字部、縄目瓦 外：ハケメ	シ・高1008/3	
1826	89-4	土製品	直	8	1-022	P111	口線部 小片	-	-	内：ロソコナテ 外：天字部、ロソコナテ	輸1008/6	
1827	89-3	土製品	軒	8	1-024	P111	口線部 1/12	14.0	-	内：ナテ 外：ナテ	シ・高1008/3	
1828	89-2	土製品	横	8	-	包含物	口線部 1/12	14.0	-	内：ロソコナテ 外：ロソコナテ	KC D1008/2	
1829	89-5	磁器	蓋	8	-	表土	底部 4/12	4.6	-	内：ロソコナテ 外：ロソコナテ	KC D2 577/1	
1830	502-3	土製品	直	9-3	1-017	SR6001	口線部 小片	-	-	内：ロソコナテ 外：ロソコナテ	KC D1008/2	
1831	502-1	土製品	直	9-2	1-017	SR6001	口線部 3/12	11.0	5.1	内：ナテ 外：ナテ、ユビオオテ	高麗産1008/3	

収録番号	原典番号	種別	書籍種別	請求記号	地区	収録媒体	原形保存位置	法量 (cm)	法量	法量	収録調整 (技法・装幀の特典) 等	色紙 (特典)	備考
							口徑	高さ	厚さ				
1832	502-2	上巻部	紙	9-2	1-117	SH0001	口綴部 2/12	11.2	-	-	内: ココナテ 外: ココナテ, 法定文字, 紙上綴合せ	表紙1988/2	
1833	502-5	上巻部	紙	9-2	1-117	SH0001	口綴部 1/12	10.0	-	-	内: ココナテ 外: ココナテ, 綴り巻	表紙1-裏表紙1987/2	
1834	502-4	上巻部	紙	9-2	1-117	SH0001	口綴部 小片	-	-	-	内: ココナテ 外: ココナテ	表紙1-裏表紙1987/2	
1835	503-3	尺牒陶器部	紙	9-2	1-117	SH0001	高倉部 1/12	-	-	-	内: ココナテ, 綴り巻 外: ココナテ, ココナテ	表紙197/1	
1836	502-6	尺牒陶器部	紙	9-2	1-117	SH0001	高倉部 1/12	-	-	-	内: ココナテ 外: ココナテ, 表紙り巻	表紙1988/	
1837	503-4	尺牒陶器部	紙	9-2	1-116	SH0001	高倉部 2/12	-	-	-	内: ココナテ 外: ココナテ, ココナテ	表紙198/1	
1838	503-5	尺牒陶器部	紙	9-2	1-117	SH0001	高倉部 2/12	-	-	-	内: ココナテ 外: ココナテ	表紙1987/	
1839	502-8	山系紙	紙	9-2	1-117	SH0001	高倉部 2/12	-	-	-	内: ココナテ, 綴り巻 外: ココナテ, 表紙り巻	表紙1, 398/1	
1840	502-7	山系紙	紙	9-2	1-117	SH0001	高倉部 2/12	-	-	-	内: ココナテ 外: ココナテ, 表紙り巻	表紙1, 398/1	
1841	503-1	山系紙	紙	9-2	1-116	SH0001	高倉部 2/12	-	-	-	内: ココナテ 外: ココナテ, 表紙り巻	表紙1, 397/1	
1842	502-9	山系紙	紙	9-2	1-117	SH0001	高倉部 2/12	-	-	-	内: ココナテ 外: ココナテ	表紙1, 398/1	
1843	503-2	山系紙	紙	9-2	1-117	SH0001	高倉部 2/12	-	-	-	内: ココナテ, 綴り巻 外: ココナテ, 綴り巻	表紙197/1	
1844	503-7	陶器	紙	9-2	1-117	SH0001	楕圓 小片	-	-	-	内: ココナテ, 綴り巻 外: ココナテ, 綴り巻	表紙1988/1	
1845	503-6	陶器	紙	9-2	1-118	SH0001	楕圓 小片	-	-	-	内: ココナテ, 綴り巻 外: ココナテ, 綴り巻	表紙1988/1	
1846	502-8	土製品	土器	9-1	-	SH0001	丸形	1.1	-	長 3.1	外: ココナテ	表紙1-裏表紙1987/2	土師 焼成土貨
1847	504-1	瓦	瓦	9-2	1-117	SH0001	小片	-	-	-	外: 綴りタタキ 内: ココナテ	表紙1988/1	
1848	602-6	金製表紙	鏡紙	9-2	1-117	SH0001	8/12	1.5	-	-	-	-	『大鏡元家』
1849	504-4	表紙裏	紙	9-1	1-117	SH0002	楕圓 小片	-	-	-	内: 工員文字 外: 綴りタタキ, 綴りタタキ	表紙1988/	
1850	511-7	ワラコ 上巻部	紙	9-1	1-117	SH0003	高倉部 4/12	-	-	-	内: ココナテ 外: ココナテ, 表紙り巻	表紙1988/2	
1851	511-8	瓦工土器	紙	9-1	1-117	SH0003	高倉部 小片	-	-	-	内: ココナテ, 内綴り綴文 (北沢) 外: ココナテ, 表紙り巻	表紙1-裏表紙1987/3	A類
1852	511-4	尺牒陶器部	紙	9-1	1-117	SH0003	高倉部 1/12	-	-	-	内: ココナテ, 綴り巻 外: ココナテ, ココナテ	表紙198/1	ハヤ巻
1853	511-6	尺牒陶器部	紙	9-1	1-117	SH0003	高倉部 小片	-	-	-	内: ココナテ 外: ココナテ, ココナテ	表紙1988/	
1854	511-0	山系紙	紙	9-1	1-117	SH0003	口綴部 1/12	16.6	-	-	内: ココナテ 外: ココナテ	表紙1, 398/1	
1855	511-1	山系紙	紙	9-1	-	SH0003	口綴部 1/12	-	-	-	内: ココナテ, 自然巻 外: ココナテ, 表紙り巻	表紙1988/	
1856	511-2	山系紙	紙	9-1	1-117	SH0003	高倉部 4/12	-	-	-	内: ココナテ, 自然巻 外: ココナテ, 表紙り巻	表紙1987/	
1857	511-3	山系紙	紙	9-1	1-117	SH0003	高倉部 2/12	-	-	-	内: ココナテ, 綴り巻, 綴り巻 外: ココナテ, 表紙り巻	表紙1, 398/1	
1858	512-1	瓦	瓦	9-2	1-117	SH0003	小片	-	-	-	外: 綴りタタキ, ナテ 内: 綴り巻, ナテ	表紙1988/3	
1859	505-2	上巻部	紙	9-1	-	SH0004	口綴部 1/12	26.9	-	-	内: 工員文字 外: ハケメ, 紙上綴合せ	表紙1988	
1860	512-0	尺牒陶器部	紙	9-1	1-117	SH0005	高倉部 2/12	-	-	-	内: ココナテ 外: ココナテ, 表紙り巻	表紙1988/	
1861	495-2	上巻部	紙	9-1	1-117	SH0006	口綴部 小片	-	-	-	内: ココナテ 外: ココナテ	表紙1988/4	
1862	495-1	尺牒陶器部	紙	9-1	1-117	SH0006	高倉部 2/12	-	-	-	内: ココナテ, 綴り巻 外: ココナテ	表紙1988/	
1863	495-3	上巻部	紙	9-1	1-117	SH0007	口綴部 小片	-	-	-	内: ココナテ 外: ココナテ	表紙1987, 398/4	
1864	519-3	上巻部	紙	9-2	1-117	SH0008	口綴部 小片	-	-	-	内: ココナテ, 綴り巻 外: ココナテ, ココナテ	表紙1988/5	
1865	519-4	ワラコ 上巻部	紙	9-2	1-117	SH0008	楕圓 9/12	-	-	5.9	内: ココナテ 外: ココナテ, 表紙り巻	表紙1988/2	
1866	509-6	尺牒陶器部	紙	9-2	1-117	SH0008	高倉部 2/12	-	-	-	内: ココナテ, 綴り巻 外: ココナテ, ココナテ	表紙1988/	
1867	509-3	尺牒陶器部	紙	9-2	1-117	SH0008	高倉部 1/12	-	-	-	内: ココナテ 外: ココナテ, ナテ, 表紙り巻	表紙1988/	
1868	519-1	尺牒陶器部	紙	9-2	1-117	SH0008	高倉部 2/12	-	-	-	内: ココナテ 外: ココナテ, 表紙り巻	表紙1988/	
1869	509-2	山系紙	紙	9-2	1-117	SH0008	高倉部 4/12	-	-	-	内: ココナテ, 綴り巻, 自然巻 外: ココナテ, 表紙り巻	表紙1988/	
1870	509-4	山系紙	紙	9-2	1-117	SH0008	高倉部 2/12	-	-	-	内: ココナテ, 綴り巻 外: ココナテ, ナテ, 表紙り巻	表紙1988/	
1871	509-1	山系紙	紙	9-2	1-117	SH0008	高倉部 12/12	-	-	-	内: ココナテ, 綴り巻 外: ココナテ, 綴り巻	表紙1987/	高倉部裏紙あり
1872	509-5	山系紙	紙	9-2	1-117	SH0008	高倉部 2/12	-	-	-	内: ココナテ, 綴り巻 外: ココナテ, 綴り巻	表紙1988/	
1873	519-5	表紙	紙	9-2	1-117	SH0008	高倉部 11/12	-	-	-	内: ココナテ 外: ココナテ, ココナテ, 綴り巻	表紙1988/1 (表紙1987/2)	綴り巻
1874	519-2	土製品	瓦	9-2	1-117	SH0008	-	-	-	-	外: ナテ	表紙1988/3	製製の土師器類?
1875	505-4	上巻部	紙	9-2	1-117	SH0009	口綴部 2/12	8.0	-	-	内: ナテ 外: ココナテ, ココナテ	表紙1-裏表紙1987/3	
1876	519-8	綴文土器	漆紙	9-2	1-117	SH0011	楕圓 2/12	-	-	10.6	内: ナテ 外: ナテ	表紙1987, 398/6	
1877	504-3	表紙裏	漆紙	9-2	1-117	SH0012	楕圓 小片	-	-	-	内: ココナテ 外: ココナテ, 表紙り巻	表紙1988/	
1878	504-2	尺牒陶器部	紙	9-2	1-117	SH0012	楕圓 小片	-	-	-	内: ココナテ 外: 綴りタタキ (綴り)	表紙197/1	

番組番号	実演番号	種別	原簿番号	請求区	地区	送附番号	放送開始時刻	放送時間	放送日	放送時間	放送内容	放送内容(放送・支障の種類)等	色調(画質)	備考
1879	513-1	山車純	純	9-2	-	080013	01:12	13.7	-	-	内: ロケオンデ、自然物 外: ロケオンデ	AC D28*		
1880	506-5	上野公園	純	9-3	1-824	080014	01:12	12.0	-	2.2	内: ロケオンデ 外: ニジロオキエ	AC D28*		
1881	506-4	上野公園	純	9-3	1-824	080014	01:12	9.0	-	2.4	内: ナゾ 外: ニジロオキエ	AC D28*		
1882	506-1	上野公園	純	9-3	1-824	080014	01:12	13.0	-	-	内: 志野新沢文、ヨコナデ 外: 上野、ナゾ、ヨコナデ	AC D28*/8		
1883	505-3	上野公園	純	9-3	1-716	080014	01:12	14.0	-	-	内: ナゾ、ヨコナデ、結上緑合巻	AC D28*/4		
1894	505-1	上野公園	変	9-3	-	080014最下層	01:12	16.4	-	11.0	内: ナゾ、ハケマ 外: ナゾ、ハケマ	AC D28*/2		
1895	506-4	上野公園	変	9-3	1-824	080014	01:12	-	-	-	内: ハケマ 外: ハケマ、ヨコナデ	AC D28*/2		
1896	506-2	上野公園	変	9-3	1-716	080014	01:12	-	-	-	内: ナゾ 外: ロケオンデ	AC D28*/10/10/3		
1897	506-2	上野公園	変	9-3	1-716	080014	01:12	-	-	-	内: ロケオンデ 外: ロケオンデ、自然物	AC D28*/1		
1898	506-3	上野公園	変	9-3	1-824	080014	01:12	-	-	高台側 2.6	内: ナゾ 外: ロケオンデ、赤田有巻	AC D28*/1		
1899	843-1	山車純	純	9-3	1-716	080014	01:12	高台側 8.0	-	高台側 11/12	内: ロケオンデ、ペンダラ打音 外: ロケオンデ、赤田有巻、観覧車	AC D28*/1		
1900	513-3	上野公園	変	9-3	-	080016	01:12	7.0	-	-	内: ナゾ 外: ナゾ、ニジロオキエ	AC D28*/3		
1901	513-5	上野公園	変	9-3	-	080016	01:12	7.0	-	-	内: 上野ナゾ 外: ナゾ、ニジロオキエ	AC D28*/1		
1902	513-4	上野公園	変	9-3	-	080016	01:12	12.0	-	1.7	内: ナゾ 外: ナゾ、ニジロオキエ	AC D28*/10/10/3		
1903	506-2	上野公園	変	9-3	1-827	080016	01:12	-	-	-	内: ナゾ、ヨコナデ 外: ナゾ、ニジロオキエ、ヨコナデ	AC D28*/2		
1904	506-1	上野公園	変	9-3	1-827	080016	01:12	高台側 15.0	-	-	内: 内・同内見具巻 外: 同見具巻	AC D28*/1		
1905	513-2	上野公園	純	9-3	-	080016	01:12	高台側 6.6	-	高台側 1/12	内: ロケオンデ 外: ロケオンデ	AC D28*/		
1906	514-4	上野公園	純	9-3	-	080016	01:12	高台側 7.6	-	高台側 1/12	内: ロケオンデ 外: ロケオンデ	AC D28*/		
1907	513-2	上野公園	純	9-3	-	080016	01:12	-	-	-	内: ロケオンデ、自然物 外: ロケオンデ	AC D28*/		
1908	513-4	上野公園	純	9-3	1-827	080016	01:12	14.6	-	-	内: ロケオンデ 外: ロケオンデ	AC D28*/		
1909	514-5	上野公園	純	9-3	-	080016	01:12	15.2	-	-	内: ロケオンデ 外: ロケオンデ	AC D28*/		
1910	513-5	上野公園	純	9-3	1-827	080016	01:12	高台側 7.4	-	高台側 2/12	内: ロケオンデ 外: ロケオンデ、赤田有巻、観覧車	AC D28*/		
1911	513-8	上野公園	純	9-3	-	080016	01:12	高台側 7.8	-	高台側 2/12	内: ロケオンデ、自然物 外: 高台側、ヨコナデ	AC D28*/		
1912	513-7	上野公園	純	9-3	-	080016	01:12	高台側 7.8	-	高台側 2/12	内: ロケオンデ 外: 赤田有巻、ヨコナデ	AC D28*/		
1913	514-3	上野公園	純	9-3	1-827	080016	01:12	高台側 7.8	-	高台側 2/12	内: ロケオンデ、観覧車 外: ロケオンデ	AC D28*/		
1914	513-6	上野公園	純	9-3	-	080016	01:12	高台側 9.0	-	高台側 3/12	内: ロケオンデ 外: ロケオンデ、赤田有巻	AC D28*/		
1915	513-1	上野公園	純	9-3	-	080016	01:12	高台側 9.0	-	高台側 3/12	内: ロケオンデ、観覧車 外: ロケオンデ、赤田有巻	AC D28*/		
1916	507-2	上野公園	純	9-3	-	080016	01:12	-	-	-	内: ロケオンデ 外: ロケオンデ、観覧車	AC D28*/		
1917	513-7	上野公園	純	9-3	-	080016	01:12	-	-	-	内: ロケオンデ 外: ロケオンデ、観覧車	AC D28*/		
1918	513-7	上野公園	純	9-3	-	080016	01:12	-	-	-	内: ロケオンデ 外: ロケオンデ、観覧車	AC D28*/		
1919	513-2	上野公園	純	9-3	-	080016	01:12	-	-	-	内: ナゾ、ヨコナデ 外: ナゾ、ヨコナデ	AC D28*/		
1920	513-2	上野公園	純	9-3	-	080016	01:12	-	-	-	内: ナゾ、ヨコナデ 外: ナゾ、ヨコナデ	AC D28*/		
1921	513-2	上野公園	純	9-3	-	080016	01:12	-	-	-	内: ナゾ、ヨコナデ 外: ナゾ、ヨコナデ	AC D28*/		
1922	513-2	上野公園	純	9-3	-	080016	01:12	-	-	-	内: ナゾ、ヨコナデ 外: ナゾ、ヨコナデ	AC D28*/		
1923	513-2	上野公園	純	9-3	-	080016	01:12	-	-	-	内: ナゾ、ヨコナデ 外: ナゾ、ヨコナデ	AC D28*/		
1924	513-2	上野公園	純	9-3	-	080016	01:12	-	-	-	内: ナゾ、ヨコナデ 外: ナゾ、ヨコナデ	AC D28*/		
1925	513-2	上野公園	純	9-3	-	080016	01:12	-	-	-	内: ナゾ、ヨコナデ 外: ナゾ、ヨコナデ	AC D28*/		

収録番号	原典番号	種別	書籍種別	請求記号	地区	収録題名	原位置存状況	法庫 (cm)	法庫 巻数	法庫 冊数	録音形態 (技法・文種の特典) 等	色紙 (特典)	備考
1926	533-4	上記品	紙	9-4	4-1317	SH00017	口読紙 1/12	14.4	-	-	内:右放射線文 外:ナゲ	覆1996/6	
1927	529-3	上記品	紙	9-4	4-1316	SH00017	口読紙 1/12	15.0	-	-	内:右放射線文 外:ナゲ	覆1996/6	新録②
1928	527-2	上記品	紙	9-4	4-1316	SH00017	口読紙 1/12	15.0	-	3.5	内:右放射線文 外:ナゲリ、墨色	覆7,597/6	新録②
1929	537-2	上記品	紙	9-4	4-1317	SH00017	口読紙 2/12	17.0	-	4.3	内:右放射線文 外:ナゲリ	覆1972/6	
1930	535-1	上記品	紙	9-4	4-1317	SH00017	口読紙 1/12	17.0	-	3.4	内:右放射線文 外:ナゲリ	17.5A+覆1096/3	
1931	536-1	上記品	紙	9-4	4-1317	SH00017	口読紙 1/12	18.0	-	4.5	内:右放射線文 外:ナゲリ、ナゲリ、貼土組履合紙	覆1996/6	底面内裏にナゲリ筆工 墨色
1932	503-5	上記品	紙	9-4	4-1317	SH00017	口読紙 2/12	19.0	-	-	内:右放射線文 外:ナゲリ	覆1996/6	
1933	546-4	上記品	紙	9-4	4-1317	SH00017	口読紙 1/12	21.8	-	4.8	内:右放射線文 外:ナゲリ	覆1972/6	
1934	552-4	上記品	紙	9-4	4-1316	SH00017	口読紙 小片	-	-	-	内:ヨコナゲ 外:ナゲ	覆1996/6	
1935	534-4	上記品	紙	9-4	4-1317	SH00017	口読紙 小片	-	-	-	内:右放射線文 外:ナゲ	覆1996/6	
1936	542-5	上記品	紙	9-4	4-1317	SH00017	口読紙 小片	-	-	-	内:ヨコナゲ 外:ナゲ	17.5A+覆1097/4	
1937	542-7	上記品	紙	9-4	4-1317	SH00017	口読紙 小片	-	-	-	内:ヨコナゲ 外:ナゲ	17.5A+覆7,5972/4	
1938	542-8	上記品	紙	9-4	4-1317	SH00017	口読紙 小片	-	-	-	内:ナゲ 外:ナゲ	覆1996/6	
1939	553-8	上記品	紙	9-4	4-1316-Q105- E16	SH00017	口読紙 1/12	12.0	-	-	内:右放射線文 (扇子状)	覆1996/6	
1940	548-7	上記品	紙	9-4	4-1317	SH00017	口読紙 1/12	12.0	-	2.6	内:ヨコナゲ 外:ナゲ	覆1996/6	
1941	548-8	上記品	紙	9-4	4-1317	SH00017	口読紙 2/12	13.0	-	2.8	内:ヨコナゲ 外:ナゲ	覆1996/6	
1942	551-9	上記品	紙	9-4	4-1316	SH00017	口読紙 1/12	13.2	-	2.8	内:ナゲ 外:ナゲ、ユビオサキ	覆2,5786/6	
1943	546-6	上記品	紙	9-4	4-1317	SH00017	口読紙 1/12	13.8	-	2.6	内:右放射線文 外:ナゲ	覆2,5972/6	
1944	528-4	上記品	紙	9-4	4-1316	SH00017	口読紙 2/12	15.0	-	-	内:右放射線文 外:ナゲ	覆1996/6	
1945	548-5	上記品	紙	9-4	4-1317	SH00017	口読紙 3/12	15.0	-	2.8	内:ナゲ 外:ナゲ、貼土組履合紙	覆7,5972/6	
1946	551-8	上記品	紙	9-4	4-1316	SH00017	口読紙 1/12	15.0	-	-	内:ヨコナゲ 外:ヨコナゲ	覆1996/6	
1947	526-5	上記品	紙	9-4	4-1317	SH00017	口読紙 1/12	14.8	-	-	内:ナゲ 外:ナゲ	覆7,5972/6	
1948	541-6	上記品	紙	9-4	4-1316	SH00017	口読紙 1/12	15.0	-	-	内:ナゲ 外:ナゲ	覆1996/6	
1949	543-1	上記品	紙	9-4	4-1317	SH00017	口読紙 1/12	14.8	-	-	内:ヨコナゲ 外:ヨコナゲ	17.5A+覆2,5972/3	
1950	552-3	上記品	紙	9-4	4-1316	SH00017	口読紙 1/12	16.4	-	-	内:ヨコナゲ 外:ナゲ	覆1972/6	
1951	548-4	上記品	紙	9-4	4-1317	SH00017	口読紙 1/12	16.0	-	-	内:ヨコナゲ 外:ナゲ	17.5A+覆2,5972/4	
1952	536-6	上記品	紙	9-4	4-1316	SH00017	口読紙 1/12	17.0	-	3.1	内:右放射線文 外:ナゲ	覆1972/6	
1953	550-4	上記品	紙	9-4	4-1316	SH00017	口読紙 1/12	19.0	-	-	内:放射線文、ハナメ 外:ナゲ	17.5A+覆7,5786/4	
1954	541-8	上記品	紙	9-4	4-1316	SH00017	口読紙 1/12	20.0	-	-	内:放射線文、ハナメ 外:ナゲ	覆1996/6	
1955	540-7	上記品	紙	9-4	4-1317	SH00017	口読紙 1/12	20.8	-	-	内:右放射線文、ハナメ 外:ナゲ	覆1972/6	
1956	549-6	上記品	紙	9-4	4-1317	SH00017	口読紙 1/12	22.0	-	-	内:ヨコナゲ 外:ナゲ	覆1996/6	
1957	529-1	上記品	紙	9-4	4-1316	SH00017	口読紙 1/12	15.0	-	2.8	内:右放射線文、ナゲ 外:ナゲ、ユビオサキ	覆1996/6	新録②
1958	527-1	上記品	紙	9-4	4-1316	SH00017	口読紙 2/12	15.4	-	3.3	内:右放射線文 外:ヨコナゲ	明巻覆2,5985/6	新録②
1959	538-4	上記品	紙	9-4	4-1317	SH00017	口読紙 1/12	17.0	-	-	内:右放射線文 外:ヨコナゲ	覆2,5972/6	
1960	495-6	上記品	紙	9-4	4-1317	SH00017	口読紙 2/12	17.5	-	4.1	内:右放射線文 外:中線放射線文、高、ナゲ	覆2,5972/6	
1961	546-5	上記品	紙	9-4	4-1317	SH00017	口読紙 1/12	12.2	-	3.0	内:右放射線文 外:ナゲ、ユビオサキ	覆1972/6	
1962	541-2	上記品	紙	9-4	4-1316	SH00017	口読紙 1/12	13.2	-	3.1	内:右放射線文 外:ナゲ、ユビオサキ	覆1972/6	
1963	541-1	上記品	紙	9-4	4-1316	SH00017	口読紙 2/12	13.6	-	2.6	内:右放射線文 外:ナゲ、ユビオサキ	覆1996/6	
1964	534-7	上記品	紙	9-4	4-1317	SH00017	口読紙 1/12	14.0	-	2.5	内:ナゲ 外:ナゲ、ユビオサキ	明巻覆1985/6	
1965	546-6	上記品	紙	9-4	4-1317	SH00017	口読紙 1/12	14.4	-	3.4	内:右放射線文 外:ナゲ	覆1996/6	
1966	550-6	上記品	紙	9-4	4-1316	SH00017	口読紙 2/12	-	-	-	内:ナゲ 外:ナゲ、ユビオサキ	覆2,5972/6	
1967	543-3	上記品	紙	9-4	4-1317	SH00017	口読紙 1/12	15.8	-	-	内:右放射線文 (扇子状) 外:ヨコナゲ	覆1996/6	
1968	550-1	上記品	紙	9-4	4-1316	SH00017	口読紙 2/12	16.0	-	-	内:ナゲ 外:ナゲ、ユビオサキ	覆1996/6	
1969	545-5	上記品	紙	9-4	4-1317	SH00017	口読紙 1/12	15.8	-	3.0	内:ナゲ 外:ナゲ、ユビオサキ	覆1972/6	
1970	554-3	上記品	紙	9-4	4-1316-Q105- E16	SH00017	口読紙 2/12	17.0	-	-	内:ナゲ 外:ナゲ、ユビオサキ	覆1996/6	
1971	536-6	上記品	紙	9-4	4-1317	SH00017	口読紙 1/12	16.8	-	-	内:ヨコナゲ 外:ナゲ	覆1996/6	
1972	547-5	上記品	紙	9-4	4-1317	SH00017	口読紙 1/12	20.0	-	-	内:ヨコナゲ 外:ヨコナゲ	覆1996/6	

年度 番号	学科 番号	種別	専修 種別	講義 区分	地区	通稱 番付	単位 換算係 数	講義 時間	講義 回数	講義(実) 時間	講義(実) 回数	履修制限 (法注・文庫の特限)等	修得 (内注)	備考
1973	542-6	上級部	統	9-4	1-917	000017	0.5	12.0	1	-	-	内:ヨコナテ 外:ナテ	履2:5786/6	
1974	530-5	上級部	統	9-4	1-710	000017	0.5	12.4	1	-	2.5	内:ナテ 外:ナテ,ニビオオテ	履2036/6	
1975	531-5	上級部	統	9-4	1-617	000017	0.5	16.6	1	-	-	内:ヨコナテ 外:ナテ	履2036/6	
1976	540-3	上級部	統	9-4	1-617	000017	0.5	14.4	1	-	2.9	内:右橋射野英文 外:ナテ	履2:5786/6	
1977	541-3	上級部	統	9-4	1-716	000017	0.5	14.2	1	-	-	内:ヨコナテ 外:ナテ	履2036/6	新設3
1978	554-5	上級部	統	9-4	1-PI0-Q06- R06	000017	0.5	17.0	1	-	3.0	内:ナテ 外:ナテ,ニビオオテ	履2036/6	
1979	554-4	上級部	統	9-4	1-917	000017	0.5	17.0	1	-	2.9	内:ヨコナテ 外:ナテ,ニビオオテ	履2036/6	
1980	545-4	上級部	統	9-4	1-617	000017	0.5	16.1	1	-	-	内:右橋射野英文 外:ナテ	履2037/6	
1981	537-3	上級部	統	9-4	1-917	000017	0.5	20.3	1	-	-	内:ナテ 外:柳庄	履2036/6	
1982	563-4	上級部	統	9-4	1-917	000017	0.5	11.2	1	-	-	内:ナテ 外:ニビオオテ,船上練習台	記:高1:履2:5787/3	履科
1983	538-6	上級部	統	9-4	1-917	000017	0.5	11.8	1	-	3.2	外:工員ナテ,船上練習台	記:O1098/2	
1984	539-5	上級部	統	9-4	1-617	000017	0.5	11.6	1	-	3.4	内:ナテ 外:ヨコナテ,船上練習台	記:高1:履2:1036/3	
1985	563-6	上級部	統	9-4	1-917	000017	0.5	11.4	1	-	-	外:ナテ,船上練習台	履2036/6	
1986	539-8	上級部	統	9-4	1-716	000017	0.5	12.0	1	-	-	内:ヨコナテ 外:ヨコナテ	記:高1:履2:1037/3	
1987	560-7	上級部	統	9-4	1-716	000017	0.5	12.0	1	-	-	内:ナテ 外:ナテ,ニビオオテ,船上練習台	履2036/6	履科
1988	563-3	上級部	統	9-4	1-616	000017	0.5	10.3	1	-	-	内:ヨコナテ 外:ナテ,ニビオオテ,船上練習台	履2036/6	
1989	564-3	上級部	統	9-4	1-617	000017	0.5	12.0	1	-	-	内:ナテ 外:ナテ,ニビオオテ,船上練習台	記:高1:履2:5786/3	
1990	641-3	上級部	統	9-4	1-917	000017	0.5	12.7	1	-	4.1	内:ナテ,工員ナテ 外:ニビオオテ,船上練習台	記:高1:履2:1037/3	履科(×)
1991	564-5	上級部	統	9-4	1-617	000017	0.5	12.8	1	-	-	内:ナテ 外:ナテ,ニビオオテ,船上練習台	記:高1:履2:1037/4	
1992	557-7	上級部	統	9-4	1-917	000017	0.5	12.8	1	-	-	内:ヨコナテ 外:ナテ,ニビオオテ	履2036/6	
1993	557-8	上級部	統	9-4	1-917	000017	0.5	12.8	1	-	-	内:ナテ 外:ナテ,ニビオオテ,船上練習台	記:高1:履2:1037/3	
1994	558-3	上級部	統	9-4	1-917	000017	0.5	12.8	1	-	-	内:ヨコナテ 外:ナテ,ニビオオテ,船上練習台	記:O1098/2	
1995	539-6	上級部	統	9-4	1-617	000017	0.5	13.0	1	-	-	内:ヨコナテ 外:ヨコナテ,船上練習台	記:高1:履2:1037/3	
1996	557-4	上級部	統	9-4	1-617	000017	0.5	12.6	1	-	-	内:ナテ 外:ナテ,船上練習台	履2036/6	
1997	560-6	上級部	統	9-4	1-617	000017	0.5	13.0	1	-	2.5	内:ナテ 外:工員ナテ	履2:5787/6	履科7
1998	564-2	上級部	統	9-4	1-617	000017	0.5	13.0	1	-	-	内:ヨコナテ 外:ナテ,ニビオオテ,船上練習台	記:高1:履2:1036/3	
1999	564-4	上級部	統	9-4	1-617	000017	0.5	14.2	1	-	-	内:ヨコナテ 外:ナテ,ニビオオテ,船上練習台	履2036/6	
2000	538-1	上級部	統	9-4	1-917	000017	0.5	13.8	1	-	3.4	外:ナテ,ニビオオテ	履2036/6	
2001	558-2	上級部	統	9-4	1-917	000017	0.5	13.7	1	-	-	内:ヨコナテ 外:ナテ,ニビオオテ	履2036/6	
2002	495-5	上級部	統	9-4	1-917	000017	0.5	13.8	1	-	3.5	内:ナテ 外:ナテ,ニビオオテ,船上練習台	記:O1098/2	
2003	563-6	上級部	統	9-4	1-716	000017	0.5	14.2	1	-	-	内:右橋射野英文 外:ナテ	記:高1:履2:1037/3	2038上級一履科8
2004	561-1	上級部	統	9-4	1-917	000017	0.5	15.0	1	-	-	内:ナテ 外:ナテ,ニビオオテ	記:高1:履2:1037/2	
2005	562-1	上級部	統	9-4	1-PI0-Q06- R06	000017	0.5	13.5	1	-	-	内:ナテ 外:ナテ,ニビオオテ	記:O1098/2	
2006	557-2	上級部	統	9-4	1-917	000017	0.5	13.9	1	-	3.5	内:ナテ,船上練習台 外:ナテ,ニビオオテ,船上練習台	履2:1036/6	
2007	560-3	上級部	統	9-4	1-617	000017	0.5	14.0	1	-	-	内:ヨコナテ 外:ヨコナテ,ニビオオテ,船上練習台	履2036/6	
2008	552-1	上級部	統	9-4	1-917	000017	0.5	14.6	1	-	3.2	内:工員ナテ 外:ナテ,ニビオオテ,船上練習台	記:高1:履2:1037/3	
2009	564-1	上級部	統	9-4	1-617	000017	0.5	14.4	1	-	-	内:ヨコナテ 外:ナテ,ニビオオテ,船上練習台	履2:1036/3	
2010	561-7	上級部	統	9-4	1-917	000017	0.5	13.6	1	-	-	内:ヨコナテ 外:ナテ,ニビオオテ,船上練習台	記:O1098/2	
2011	539-7	上級部	統	9-4	1-617	000017	0.5	13.0	1	-	-	内:ヨコナテ 外:ナテ,ニビオオテ,船上練習台	記:高1:履2:1037/3	
2012	564-2	上級部	統	9-4	1-917	000017	0.5	14.8	1	-	-	内:ナテ 外:ナテ,ニビオオテ	履2:1036/2	
2013	561-2	上級部	統	9-4	1-617	000017	0.5	16.0	1	-	-	内:ヨコナテ 外:ナテ,ニビオオテ,船上練習台	履2036/6	
2014	562-7	上級部	統	9-4	1-917	000017	0.5	15.6	1	-	-	内:ナテ 外:ナテ,ニビオオテ,船上練習台	記:O1:5786/2	
2015	560-5	上級部	統	9-4	1-716	000017	0.5	14.0	1	-	3.3	内:ナテ 外:ナテ,ニビオオテ	履2036/6	新設3
2016	559-1	上級部	統	9-4	1-617	000017	0.5	14.0	1	-	-	内:ヨコナテ 外:ナテ,ニビオオテ,船上練習台	記:高1:履2:1037/3	
2017	561-3	上級部	統	9-4	1-617	000017	0.5	16.0	1	-	3.4	内:ヨコナテ 外:ナテ,ニビオオテ,船上練習台	記:高1:履2:1036/3	
2018	539-6	上級部	統	9-4	1-917	000017	0.5	16.1	1	-	-	内:工員ナテ 外:工員ナテ,ナテ,船上練習台	記:高1:履2:1037/2	
2019	538-1	上級部	統	9-4	1-917	000017	0.5	12.8	1	-	-	外:ナテ,ニビオオテ,船上練習台	記:高1:履2:5787/3	

品目 番号	実用 番号	種類	標準 番号	調査 区分	地区	品目 番号	単位 換算係数	法量 (kg)	標準調整 (法量・文種の特例) 等	色紙 (内面)	備考	
3067	329-2	土曜部	直	9-4	T16	SM0017	円鏡部 1/12	15.0	-	2.0	内・右折射既取文 表・ナツ	覆2.0186/6
3068	332-4	土曜部	直	9-4	T16	SM0017	円鏡部 1/12	15.2	-	2.0	内・右折射既取文 表・ナツ	覆2.0187/6
3069	345-3	土曜部	直	9-4	T16	SM0017	円鏡部 1/12	15.8	-	2.1	内・右折射既取文 表・ナツ	覆2.0187/8
3070	333-0	土曜部	直	9-4	T16	SM0017	円鏡部 1/12	15.6	-	2.0	内・右折射既取文、ナツ 表・ナツ	覆2.0187/8
3071	350-7	土曜部	直	9-4	T16	SM0017	円鏡部 1/12	16.2	-	2.6	内・ナツ 表・ナツ、ユビオサキ	に品+覆2.0186/4
3072	351-1	土曜部	直	9-4	T16	SM0017	円鏡部 2/12	17.0	-	-	内・ヨコナツ 表・ナツ	覆2.0187/6
3073	332-5	土曜部	直	9-4	T16	SM0017	円鏡部 1/12	17.4	-	-	内・ヨコナツ 表・ナツ	覆2.0186/6
3074	329-7	土曜部	直	9-4	T16	SM0017	円鏡部 1/12	17.6	-	1.8	内・ヨコナツ 表・ナツ	覆2.0187/6
3075	332-6	土曜部	直	9-4	T16	SM0017	円鏡部 1/12	18.4	-	2.4	内・右折射既取文、ナツ 表・ナツ	覆2.0187/6
3076	349-1	土曜部	直	9-4	T16	SM0017	円鏡部 1/12	18.0	-	-	内・右折射既取文 表・ナツ	に品+覆2.0187/4
3077	320-3	土曜部	直	9-4	T16	SM0017	円鏡部 1/12	18.2	-	3.0	内・右折射既取文 表・ナツ	覆2.0187/6
3078	352-2	土曜部	直	9-4	T16	SM0017	円鏡部 1/12	18.4	-	-	内・右折射既取文、ナツ 表・ナツ	覆2.0186/6
3079	351-5	土曜部	直	9-4	T16	SM0017	円鏡部 1/12	18.6	-	1.9	内・ナツ 表・ナツ、ユビオサキ	覆2.0186/6
3080	344-8	土曜部	直	9-4	T16	SM0017	円鏡部 1/12	18.2	-	1.7	内・ナツ 表・ナツ	覆2.0187/6
3081	332-2	土曜部	直	9-4	T16	SM0017	円鏡部 1/12	18.0	-	2.8	内・右折射既取文 表・ナツ	覆2.0187/6
3082	343-2	土曜部	直	9-4	T16	SM0017	円鏡部 1/12	18.4	-	1.8	内・ナツ 表・ナツ	覆2.0187/6
3083	340-4	土曜部	直	9-4	T16	SM0017	円鏡部 1/12	18.8	-	2.3	内・右折射既取文 表・ナツ	覆2.0187/6
3084	343-1	土曜部	直	9-4	T16	SM0017	円鏡部 1/12	18.4	-	-	内・右折射既取文 表・ナツ	覆2.0187/6
3085	330-1	土曜部	直	9-4	T16	SM0017	円鏡部 小1	18.2	-	2.4	内・ナツ 表・ナツ	覆2.0187/6
3086	351-2	土曜部	直	9-4	T16	SM0017	円鏡部 1/12	19.2	-	-	内・ナツ 表・ナツ、ユビオサキ	覆2.0186/6
3087	347-4	土曜部	直	9-4	T16	SM0017	円鏡部 1/12	20.0	-	2.3	内・右折射既取文、ナツ 表・ナツ	に品+覆2.0185/4
3088	352-1	土曜部	直	9-4	T16	SM0017	円鏡部 1/12	20.0	-	-	内・右折射既取文 表・ナツ、ユビオサキ	に品+覆2.0186/4
3089	328-2	土曜部	直	9-4	T16	SM0017	円鏡部 1/12	19.8	-	2.3	内・ナツ 表・ナツ	覆2.0187/6
3090	332-1	土曜部	直	9-4	T16	SM0017	円鏡部 1/12	20.8	-	2.3	内・右折射既取文、内観射既取文 表・ナツ	に品+覆2.0187/4
3091	497-2	土曜部	直	9-4	T16	SM0017	円鏡部 2/12	21.5	-	2.2	内・左観射既取文 表・ナツ	覆2.0187/6
3092	328-1	土曜部	直	9-4	T16	SM0017	円鏡部 1/12	22.0	-	2.5	内・右折射既取文、内観射既取文 表・ナツ	覆2.0186/6
3093	350-8	土曜部	直	9-4	T16	SM0017	円鏡部 1/12	22.0	-	-	内・ナツ 表・ナツ	覆2.0186/6
3094	353-4	土曜部	直	9-4	T16	SM0017	円鏡部 1/12	21.0	-	1.8	内・ナツ 表・ナツ、ユビオサキ	覆2.0187/6
3095	343-6	土曜部	直	9-4	T16	SM0017	円鏡部 1/12	21.8	-	2.5	内・右折射既取文、ナツ 表・ナツ	覆2.0187/6
3096	347-3	土曜部	直	9-4	T16	SM0017	円鏡部 1/12	22.0	-	2.4	内・ナツ 表・ナツ	覆2.0187/6
3097	344-2	土曜部	直	9-4	T16	SM0017	円鏡部 1/12	21.7	-	2.2	内・ナツ 表・ナツ	覆2.0186/6
3098	497-3	土曜部	直	9-4	T16	SM0017	円鏡部 1/12	21.7	-	2.1	内・右観射既取文 表・ナツ	覆2.0187/6
3099	331-1	土曜部	直	9-4	T16	SM0017	円鏡部 1/12	21.8	-	1.8	内・ナツ 表・ナツ、ユビオサキ	覆2.0187/6
3100	343-8	土曜部	直	9-4	T16	SM0017	円鏡部 1/12	22.6	-	1.9	内・ナツ 表・ナツ	覆2.0186/6
3101	349-1	土曜部	直	9-4	T16	SM0017	円鏡部 1/12	22.9	-	2.6	内・右折射既取文 表・ナツ	覆2.0187/6
3102	326-3	土曜部	直	9-4	T16	SM0017	円鏡部 1/12	22.9	-	2.1	内・ナツ 表・ナツ	覆2.0186/6
3103	344-8	土曜部	直	9-4	T16	SM0017	円鏡部 1/12	22.6	-	2.8	内・右折射既取文 表・ナツ	覆2.0187/6
3104	347-1	土曜部	直	9-4	T16	SM0017	円鏡部 4/12	23.0	-	2.8	内・右折射既取文、内観射既取文 表・ナツ	覆2.0186/6
3105	349-2	土曜部	直	9-4	T16	SM0017	高板 1/12	-	-	2.1	内・ナツ 表・ナツ、粘上縁飾片	覆2.0187/6
3106	495-8	土曜部	直	9-4	T16	SM0017	円鏡部 1/12	23.8	-	2.7	内・右折射既取文 表・ナツ	覆2.0186/6
3107	337-1	土曜部	直	9-4	T16	SM0017	円鏡部 1/12	20.0	-	-	内・ヨコナツ 表・ナツ	覆2.0186/6
3108	334-4	土曜部	直	9-4	T16	SM0017	円鏡部 小1	-	-	-	内・右折射既取文 表・ナツ	覆2.0187/6
3109	335-6	土曜部	直	9-4	T16	SM0017	円鏡部 小1	-	-	-	内・ヨコナツ 表・ナツ	に品+覆2.0186/4
3110	352-8	土曜部	直	9-4	T16	SM0017	円鏡部 小1	-	-	-	内・ヨコナツ 表・ヨコナツ	覆2.0187/6
3111	339-6	土曜部	直	9-4	T16	SM0017	円鏡部 小1	-	-	-	内・ナツ 表・ナツ	覆2.0187/6
3112	328-7	土曜部	直	9-4	T16	SM0017	円鏡部 小1	-	-	2.0	内・ナツ 表・ナツ	覆2.0187/8
3113	328-6	土曜部	直	9-4	T16	SM0017	円鏡部 小1	-	-	-	内・右折射既取文 表・ナツ	覆2.0187/6

図号 番号	原形 番号	種類	種類 名称	用途 区分	地区	道幅 指定	地位 種別	位置 種別	法量 区分	法量 種別	法量 用途	設置調整(法量・文種の特異)等	色紙 (特異)	備考
2114	536-8	上照壁	直	9-4	E-17	SN9017	円線部 小片	-	-	1.8	内：ヨコナガ 外：ナズリ		壁2.5307.0	
2115	542-4	上照壁	直	9-4	E-16	SN9017	円線部 小片	-	-	-	内：ナズ 外：ナズリ		壁2.5307.0	
2116	552-5	上照壁	直	9-4	E-16	SN9017	円線部 小片	-	-	1.9	内：右旗形旗文 外：ナズリ、ヨゼオオシ		壁2.5306.0	
2117	542-2	上照壁	直	9-4	E-16	SN9017	円線部 小片	-	-	2.6	内：右旗形旗文、横線旗形旗文 外：ナズリ		壁2.5307.0	
2118	552-6	上照壁	直	9-4	E-16	SN9017	円線部 小片	-	-	1.6	内：ナズ 外：ナズリ、ヨゼオオシ、貼上総縁合巻		壁2.5306.0	
2119	542-3	上照壁	直	9-4	E-16	SN9017	円線部 小片	-	-	2.4	内：ナズ 外：ナズリ、ヨゼオオシ		壁2.5307.0	
2120	534-1	上照壁	直	9-4	E-17	SN9017	円線部 小片	-	-	1.9	内：ナズ 外：ナズリ、ヨゼオオシ、貼上総縁合巻		壁2.5307.0	
2121	549-2	上照壁	直	9-4	E-17	SN9017	円線部 小片	-	-	-	内：ヨコナガ 外：ナズリ		壁2.5306.0	
2122	543-5	上照壁	直	9-4	E-17	SN9017	円線部 小片	-	-	1.8	内：ナズ 外：ナズリ		壁2.5306.0	
2123	559-4	上照壁	直	9-4	E-17	SN9017	円線部 小片	-	-	2.0	内：ナズ 外：ナズリ		壁2.5306.0	
2124	559-6	上照壁	直	9-4	E-17	SN9017	円線部 小片	-	-	2.0	内：ナズ 外：ナズリ		尺貫制10390.2	
2125	557-5	上照壁	直	9-4	E-16	SN9017	円線部 2/12	15.0	-	2.0	内：ナズ 外：ナズリ、ヨゼオオシ		壁2.5306.0	新割
2126	527-4	上照壁	直	9-4	E-16	SN9017	円線部 2/12	15.0	-	2.1	内：右旗形旗文 外：ナズリ、上具ナズ		両赤間10365.6	新割
2127	536-2	上照壁	直	9-4	E-17	SN9017	円線部 1/12	14.8	-	2.0	内：右旗形旗文、ナズ 外：ナズリ		壁2.5307.0	
2128	532-5	上照壁	直	9-4	E-17	SN9017	円線部 2/12	15.2	-	-	内：ヨコナガ 外：ナズリ		壁2.5307.0	
2129	537-5	上照壁	直	9-4	E-16	SN9017	円線部 2/12	15.0	-	2.0	内：右旗形旗文、内横線旗文 外：ナズリ、ヨゼオオシ		尺貫制10390.2	新割「片」少 新割
2130	529-2	上照壁	直	9-4	E-16	SN9017	円線部 2/12	14.8	-	2.0	内：ナズ 外：ナズリ、貼上総縁合巻		壁2.5307.0	新割
2131	530-2	上照壁	直	9-4	E-16	SN9017	円線部 2/12	15.8	-	2.0	内：ヨコナガ 外：ナズリ		壁2.5306.0	
2132	535-5	上照壁	直	9-4	E-16-948+ 948	SN9017	円線部 1/12	16.0	-	2.0	内：右旗形旗文、ナズ 外：ナズリ		壁2.5307.0	
2133	531-6	上照壁	直	9-4	E-17	SN9017	円線部 2/12	15.8	-	2.0	内：ナズ 外：ナズリ		壁2.5307.0	
2134	528-3	上照壁	直	9-4	E-17	SN9017	円線部 1/12	16.4	-	2.6	内：ナズ 外：ナズリ		壁2.5307.0	
2135	531-5	上照壁	直	9-4	E-16	SN9017	円線部 1/12	16.0	-	2.7	内：ナズ 外：ナズリ		壁2.5306.0	
2136	540-3	上照壁	直	9-4	E-17	SN9017	円線部 1/12	16.0	-	2.1	内：ヨコナガ 外：上具ナズ、ヨゼオオシ		壁2.5307.0	両赤間10390.2
2137	535-2	上照壁	直	9-4	E-17	SN9017	円線部 1/12	17.6	-	1.8	内：ヨコナガ 外：ナズリ		壁2.5307.0	
2138	526-4	上照壁	直	9-4	E-17	SN9017	円線部 1/12	16.0	-	-	内：右旗形旗文 外：ヨコナガ		壁2.5306.0	
2139	533-2	上照壁	直	9-4	E-17	SN9017	円線部 1/12	17.6	-	2.6	内：ナズ 外：ナズリ、貼上総縁合巻		尺貫制10390.2	
2140	543-4	上照壁	直	9-4	E-17	SN9017	円線部 1/12	18.1	-	-	内：ナズ 外：ナズリ		壁2.5306.0	
2141	523-1	上照壁	直	9-4	E-17	SN9017	円線部 1/12	18.8	-	2.4	内：ナズ 外：ナズリ		壁2.5307.0	
2142	542-2	上照壁	直	9-4	E-17	SN9017	円線部 1/12	18.2	-	-	内：ヨコナガ 外：ナズリ、ヨゼオオシ		壁2.5306.0	
2143	531-2	上照壁	直	9-4	E-17	SN9017	円線部 1/12	19.2	-	-	内：ナズ 外：ナズリ、ヨゼオオシ		壁2.5307.0	
2144	547-3	上照壁	直	9-4	E-17	SN9017	円線部 1/12	21.0	-	3.0	内：ナズ 外：ナズリ		壁2.5307.0	
2145	536-2	上照壁	直	9-4	E-17	SN9017	円線部 1/12	22.0	-	2.1	内：ナズ 外：上具ナズ、ナズリ		壁2.5306.0	両赤間10390.2
2146	545-7	上照壁	直	9-4	E-17	SN9017	円線部 1/12	23.0	-	2.8	内：ナズ 外：ナズリ、貼上総縁合巻		壁2.5307.0	
2147	536-5	上照壁	直	9-4	E-17	SN9017	円線部 1/12	23.0	-	-	内：ヨコナガ 外：ナズリ		壁2.5307.0	
2148	530-4	上照壁	直	9-4	E-17	SN9017	円線部 1/12	24.0	-	-	内：ヨコナガ 外：ナズリ		壁2.5307.0	
2149	526-5	上照壁	直	9-4	E-17	SN9017	円線部 1/12	25.8	-	-	内：右旗形旗文、ナズ 外：ナズリ		壁2.5307.0	
2150	553-3	上照壁	直	9-4	E-17	SN9017	円線部 2/12	16.0	-	-	内：ヨコナガ 外：ナズリ、ヨゼオオシ		壁2.5306.0	
2151	528-4	上照壁	直	9-4	E-16	SN9017	円線部 2/12	16.0	-	2.4	内：右旗形旗文、内横線旗文 外：上具ナズ、ナズリ		壁2.5306.0	新割
2152	526-5	上照壁	直	9-4	E-16	SN9017	円線部 1/12	16.0	-	2.4	内：右旗形旗文 外：ナズリ		壁2.5306.0	新割
2153	528-4	上照壁	直	9-4	E-16	SN9017	円線部 2/12	17.2	-	2.1	内：ナズ 外：ナズリ、ヨゼオオシ		壁2.5307.0	新割
2154	531-7	上照壁	直	9-4	E-16	SN9017	円線部 1/12	16.8	-	2.4	内：右旗形旗文、ナズ 外：ナズリ、ヨゼオオシ		尺貫制10390.2	
2155	540-5	上照壁	直	9-4	E-17	SN9017	円線部 1/12	16.8	-	2.6	内：ナズ 外：ナズリ		壁2.5307.0	
2156	541-5	上照壁	直	9-4	E-16	SN9017	円線部 3/12	16.8	-	2.3	内：ナズ 外：ナズリ		尺貫制10390.2	新割
2157	526-5	上照壁	直	9-4	E-17	SN9017	円線部 1/12	18.4	-	2.8	内：ナズ 外：ナズリ		壁2.5307.0	
2158	544-7	上照壁	直	9-4	E-17	SN9017	円線部 2/12	18.0	-	2.6	内：右旗形旗文、内横線旗文 外：ナズリ		壁2.5306.0	
2159	544-1	上照壁	直	9-4	E-17	SN9017	底照 2/12	17.0	-	2.0	内：ナズ、ヨコナガ 外：ナズリ、ヨゼオオシ		壁2.5307.0	両赤間10390.2
2160	549-2	上照壁	直	9-4	E-17	SN9017	円線部 1/12	18.0	-	2.1	内：ヨコナガ 外：ナズリ		壁2.5306.0	

収録番号	実演番号	種別	原簿種別	演奏区	地区	演奏開始	原簿	原簿	演奏時間 (mm)	楽譜調整 (演奏・文種の特典) 等	色紙 (特典)	備考		
2361	526-3	上記録音	盤	9-4	1-716	080017	CD録音	2/12	18.0	-	2.0	内: 正統邦楽文 外: カズリ、工芸ナゲ、軌上録音合巻	増5196/6	乱数外面: 高岡 新録音
2362	544-4	上記録音	盤	9-4	1-717	080017	CD録音	3/12	19.6	-	1.5	内: ココナダ 外: カズリ	増5197/6	高岡録2.5198/4
2363	528-2	上記録音	高音	9-4	1-716	080017	CD録音	4/12	21.0	-	2.5	内: ココナダ 外: ハナカズリ	増5197/6	新録音
2364	553-3	上記録音	高音	9-4	1-717	080017	CD録音	5/12	22.6	-	2.1	内: ココナダ 外: カズリ	増5197/6	新録音
2365	546-2	上記録音	高音	9-4	1-717	080017	CD録音	6/12	22.2	-	-	内: ハナカ 外: ハナカ	増5197/6	新録音
2366	549-1	上記録音	低音	9-4	1-717	080017	CD録音	小1	-	-	2.6	内: 正統邦楽文 外: 工芸ナゲ	増5198/4	
2367	539-3	上記録音	盤	9-4	1-717	080017	CD録音	小1	-	-	2.4	内: カズリ 外: カズリ	増5197/6	
2368	552-7	上記録音	盤	9-4	1-716	080017	CD録音	小1	-	-	1.8	内: カズリ 外: カズリ、ユビオオキ	増5198/4	
2369	534-2	上記録音	盤	9-4	1-717	080017	CD録音	小1	-	-	1.8	内: 正統邦楽文 外: カズリ	増5198/4	
2370	529-3	上記録音	盤	9-4	1-716	080017	CD録音	小1	-	-	1.9	内: カズリ 外: カズリ	増5198/4	
2371	531-3	上記録音	盤	9-4	1-717	080017	CD録音	1/12	17.6	-	-	内: カズリ 外: カズリ	増5197/6	
2372	548-3	上記録音	盤	9-4	1-717	080017	CD録音	1/12	17.1	-	-	内: カズリ 外: カズリ	増5197/6	
2373	555-9	上記録音	盤	9-4	1-717	080017	高音録音	2/12	17.1	-	-	内: カズリ 外: カズリ	増5197/6	
2374	535-5	上記録音	盤	9-4	1-717	080017	高音録音	小1	-	-	-	内: カズリ 外: カズリ	増5198/4	楽譜未収録
2375	548-5	上記録音	盤	9-4	1-717	080017	高音録音	小1	-	-	-	内: カズリ、観舞 外: カズリ、ユビオオキ	増5198/4	
2376	554-1	上記録音	盤	9-4	1-717	080017	CD録音	3/12	9.4	-	3.2	内: カズリ 外: カズリ、カズリ	増5197/6	
2377	579-3	上記録音	高音	9-4	1-717	080017	CD録音	1/12	21.8	-	-	内: 正統邦楽文 外: カズリ、カズリ	増5197/6	
2378	549-4	上記録音	高音	9-4	1-717	080017	CD録音	小1	-	-	-	内: カズリ 外: カズリ	増5197/6	
2379	578-4	上記録音	高音	9-4	1-717	080017	CD録音	小1	-	-	-	内: カズリ 外: カズリ	増5198/4	舞臺上の録音に押入り ずし、観舞
2380	581-1	上記録音	高音	9-4	1-716	080017	CD録音	小1	-	-	-	内: カズリ、しぼり巻 外: カズリ (観舞)	増5198/4	舞臺上の録音に押入り ずし、観舞
2381	576-5	上記録音	高音	9-4	1-717	080017	CD録音	小1	-	-	-	内: ハナカ、ナゲ、しぼり巻 外: カズリ (観舞)、ハナカ	増5198/4	舞臺上の録音に押入り ずし
2382	580-1	上記録音	高音	9-4	1-716	080017	CD録音	小1	-	-	-	内: カズリ、カズリ (観舞) 外: 工芸ナゲ (観舞)	増5198/4	
2383	578-2	上記録音	高音	9-4	1-716	080017	CD録音	小1	-	-	-	内: カズリ、しぼり巻 外: カズリ (観舞)、ハナカ	増5197/6	新録音
2384	580-2	上記録音	高音	9-4	1-716	080017	CD録音	小1	-	-	-	内: カズリ、カズリ (観舞) 外: カズリ (観舞)、ナゲ	増5198/4	舞臺上の録音に押入り ずし
2385	580-4	上記録音	高音	9-4	1-716	080017	CD録音	小1	-	-	-	内: カズリ、カズリ (観舞) 外: カズリ (観舞)	増5198/4	舞臺上の録音に押入り ずし、観舞
2386	580-5	上記録音	高音	9-4	1-716-918-216	080017	CD録音	小1	-	-	-	内: カズリ 外: カズリ (観舞)、ナゲ	増5198/4	舞臺上の録音に押入り ずし、観舞
2387	580-6	上記録音	高音	9-4	1-716-918-216	080017	CD録音	小1	-	-	-	内: カズリ 外: カズリ (観舞)、ナゲ	増5197/6	舞臺上の録音に押入り ずし、観舞
2388	580-7	上記録音	高音	9-4	1-717	080017	CD録音	小1	-	-	-	内: カズリ 外: カズリ、カズリ (観舞)	増5197/6	舞臺上の録音に押入り ずし、観舞
2389	580-8	上記録音	高音	9-4	1-716	080017	CD録音	小1	-	-	-	内: カズリ、ハナカ 外: ハナカ、ナゲ	増5197/6	観舞
2390	578-1	上記録音	高音	9-4	1-716-918-216	080017	録音	1/12	11.6	-	-	内: カズリ、軌上録音合巻 外: ハナカ	増5197/6	
2391	577-2	上記録音	高音	9-4	1-717	080017	録音	小1	-	-	-	内: カズリ 外: ココナダ	増5197/6	
2392	577-1	上記録音	高音	9-4	1-717	080017	録音	1/12	25.7	-	-	内: カズリ、ユビオオキ 外: ナゲ	増5197/6	
2393	577-4	上記録音	高音	9-4	1-717	080017	録音	小1	-	-	-	内: ココナダ 外: ココナダ	増5197/6	
2394	578-6	上記録音	盤	9-4	1-716	080017	高音録音	1/12	6.9	-	-	内: ココナダ 外: ココナダ、赤坂有香	CD 51.578/2	新録音
2395	529-4	高音上巻	紙	9-4	1-716	080017	CD録音	小1	-	-	-	内: カズリ 外: カズリ、カズリ	CD 51.529/4	A類 新録音
2396	547-4	上記録音	盤	9-4	1-717	080017	CD録音	1/12	12.0	-	-	内: ココナダ 外: ココナダ	CD 51.547/4	
2397	542-2	上記録音	盤	9-4	1-716-918-216	080017	CD録音	1/12	12.6	-	-	内: ココナダ 外: ココナダ	CD 51.542/2	
2398	549-3	上記録音	盤	9-4	1-717	080017	CD録音	2/12	14.0	-	-	内: 工芸ナゲ 外: ハナカ	CD 51.549/4	
2399	577-7	上記録音	盤	9-4	1-716	080017	CD録音	1/12	13.6	-	-	内: ハナカ 外: ココナダ	CD 51.577/4	
2400	549-4	上記録音	盤	9-4	1-717	080017	CD録音	1/12	16.6	-	-	内: ハナカ 外: ハナカ	CD 51.549/2	
2401	549-7	上記録音	盤	9-4	1-717	080017	CD録音	1/12	16.0	-	-	内: ハナカ 外: ハナカ	CD 51.549/2	
2402	577-6	上記録音	盤	9-4	1-716	080017	CD録音	1/12	16.8	-	-	内: ココナダ 外: ココナダ	CD 51.577/2	
2403	548-5	上記録音	盤	9-4	1-717	080017	CD録音	1/12	16.0	-	-	内: ココナダ 外: ココナダ	CD 51.548/2	
2404	572-1	上記録音	盤	9-4	1-716	080017	CD録音	1/12	16.2	-	-	内: 工芸ナゲ 外: ハナカ	CD 51.572/4	
2405	545-1	上記録音	盤	9-4	1-716	080017	CD録音	2/12	15.6	-	-	内: 工芸ナゲ 外: 工芸ナゲ、ユビオオキ	CD 51.545/4	新録音
2406	572-2	上記録音	盤	9-4	1-717	080017	CD録音	1/12	17.4	-	-	内: 工芸ナゲ 外: ハナカ	CD 51.572/4	
2407	575-3	上記録音	盤	9-4	1-717	080017	CD録音	1/12	17.2	-	-	内: カズリ、ハナカ 外: ハナカ	高岡録2.578/4	

電線 番号	架設 番号	種類	仕様 品名	長さ 試供	地区	区間 番地	単位 長さ	単位 消費電		電線調整 (種別・工種の特典) 等	色割 (特異)	備考
								電線	電線			
2304	508-2	上銅線	巻	9-4	E-117	SH00017	0.7線径 小片	20.8	-	内：平ナゲ 外：平ナゲ	12.55+真鍮10192/3	
2309	571-3	上銅線	巻	9-4	E-117	SH00017	0.7線径 1/12	21.0	-	内：平ナゲ 外：平ナゲ	12.55+真鍮10196/2	
2310	572-1	上銅線	巻	9-4	E-117	SH00017	0.7線径 1/12	20.6	-	内：平ナゲ 外：平ナゲ	12.55+真鍮10192/4	
2311	576-4	上銅線	巻	9-4	E-117	SH00017	0.7線径 1/12	21.2	-	内：平ナゲ 外：平ナゲ	12.55+真鍮10192/4	
2312	567-3	上銅線	巻	9-4	E-117	SH00017	0.7線径 1/12	21.4	-	内：平ナゲ 外：平ナゲ、貼土線綜合合板	12.55+真鍮10196/3	
2313	571-4	上銅線	巻	9-4	E-117	SH00017	0.7線径 1/12	21.0	-	内：平ナゲ 外：平ナゲ	12.55+真鍮10196/2	
2314	569-2	上銅線	巻	9-4	E-117	SH00017	0.7線径 2/12	13.4	-	内：平ナゲ 外：平ナゲ、貼土線綜合合板	12.55+真鍮10196/2	
2315	565-6	上銅線	巻	9-4	E-117	SH00017	0.7線径 1/12	14.2	-	内：平ナゲ 外：平ナゲ	12.55+真鍮10196/4	
2316	565-5	上銅線	巻	9-4	E-117	SH00017	0.7線径 2/12	14.8	-	内：平ナゲ 外：平ナゲ	12.55+真鍮10192/4	
2317	565-2	上銅線	巻	9-4	E-116	SH00017	0.7線径 2/12	15.7	-	内：平ナゲ、工具板 外：平ナゲ、平ナゲ	12.55+真鍮10196/2	新録②
2318	563-4	上銅線	巻	9-4	E-117	SH00017	0.7線径 1/12	16.8	-	内：平ナゲ、工具板 外：平ナゲ、貼土線綜合合板	12.55+真鍮10196/4	
2319	568-5	上銅線	巻	9-4	E-116	SH00017	0.7線径 1/12	17.0	-	内：平ナゲ 外：平ナゲ、貼土線綜合合板	12.55+真鍮10195/2	新録②
2320	576-7	上銅線	巻	9-4	E-117-Q10+ E18	SH00017	0.7線径 1/12	17.8	-	内：平ナゲ 外：平ナゲ	12.55+真鍮10196/2	
2321	568-6	上銅線	巻	9-4	E-117	SH00017	0.7線径 1/12	18.0	-	内：平ナゲ 外：平ナゲ	12.55+真鍮10196/4	
2322	496-3	上銅線	巻	9-4	E-117	SH00017	0.7線径 2/12	17.8	-	内：平ナゲ、貼土線綜合合板 外：平ナゲ	12.55+真鍮10196/3	
2323	577-8	上銅線	巻	9-4	E-116	SH00017	0.7線径 2/12	13.6	-	内：平ナゲ 外：平ナゲ	12.55+真鍮10196/8	
2324	576-5	上銅線	巻	9-4	E-117	SH00017	0.7線径 1/12	13.8	-	内：平ナゲ 外：平ナゲ	12.55+真鍮10192/4	
2325	568-1	上銅線	巻	9-4	E-117	SH00017	0.7線径 1/12	16.0	-	内：平ナゲ 外：平ナゲ	12.55+真鍮10196/8	
2326	572-4	上銅線	巻	9-4	E-117	SH00017	0.7線径 1/12	18.0	-	内：平ナゲ 外：平ナゲ	12.55+真鍮10196/3	
2327	565-3	上銅線	巻	9-4	E-117	SH00017	0.7線径 1/12	18.8	-	内：平ナゲ 外：平ナゲ	12.55+真鍮10196/3	
2328	571-2	上銅線	巻	9-4	E-117	SH00017	0.7線径 2/12	20.0	-	内：平ナゲ 外：平ナゲ	12.55+真鍮10192/3	
2329	579-4	上銅線	巻	9-4	E-117	SH00017	0.7線径 1/12	22.5	-	内：平ナゲ 外：平ナゲ	12.55+真鍮10192/6	
2330	567-2	上銅線	巻	9-4	E-117	SH00017	0.7線径 1/12	23.1	-	内：平ナゲ 外：平ナゲ	12.55+真鍮10196/2	
2331	574-2	上銅線	巻	9-4	E-116	SH00017	0.7線径 1/12	24.2	-	内：平ナゲ 外：平ナゲ、平ナゲ、貼土線綜合合板	12.55+真鍮10196/3	
2332	576-3	上銅線	巻	9-4	E-117	SH00017	0.7線径 1/12	24.6	-	内：平ナゲ 外：平ナゲ	12.55+真鍮10192/4	
2333	567-1	上銅線	巻	9-4	E-117	SH00017	0.7線径 1/12	24.8	-	内：平ナゲ、平ナゲ 外：平ナゲ、貼土線綜合合板	12.55+真鍮10196/4	
2334	553-1	上銅線	巻	9-4	E-117	SH00017	0.7線径 1/12	25.0	-	内：平ナゲ 外：平ナゲ	12.55+真鍮10192/4	
2335	576-2	上銅線	巻	9-4	E-117	SH00017	0.7線径 1/12	24.8	-	内：平ナゲ 外：平ナゲ	12.55+真鍮10196/2	
2336	574-3	上銅線	巻	9-4	E-116	SH00017	0.7線径 1/12	25.8	-	内：平ナゲ 外：平ナゲ	12.55+真鍮10192/2	
2337	566-4	上銅線	巻	9-4	E-117	SH00017	0.7線径 1/12	26.4	-	内：平ナゲ 外：平ナゲ	12.55+真鍮10192/6	
2338	575-1	上銅線	巻	9-4	E-117	SH00017	0.7線径 2/12	30.0	-	内：平ナゲ 外：平ナゲ	12.55+真鍮10196/3	
2339	574-1	上銅線	巻	9-4	E-116	SH00017	0.7線径 1/12	31.2	-	内：平ナゲ 外：平ナゲ	12.55+真鍮10196/2	
2340	573-3	上銅線	巻	9-4	E-116	SH00017	0.7線径 1/12	35.0	-	内：平ナゲ 外：平ナゲ	12.55+真鍮10196/3	
2341	573-4	上銅線	巻	9-4	E-117	SH00017	0.7線径 1/12	37.8	-	内：平ナゲ 外：平ナゲ	12.55+真鍮10196/3	
2342	566-1	上銅線	巻	9-4	E-117	SH00017	0.7線径 1/12	35.4	-	内：平ナゲ 外：平ナゲ	12.55+真鍮10196/3	
2343	566-2	上銅線	巻	9-4	E-117	SH00017	0.7線径 1/12	36.8	-	内：平ナゲ 外：平ナゲ、貼土線綜合合板	12.55+真鍮10192/2	
2344	571-1	上銅線	巻	9-4	E-117	SH00017	0.7線径 1/12	22.6	-	内：平ナゲ、貼土線綜合合板 外：平ナゲ	12.55+真鍮10196/3	
2345	566-3	上銅線	巻	9-4	E-117	SH00017	0.7線径 1/12	22.2	-	内：平ナゲ 外：平ナゲ	12.55+真鍮10196/2	
2346	567-5	上銅線	巻	9-4	E-117	SH00017	0.7線径 1/12	23.8	-	内：平ナゲ 外：平ナゲ	12.55+真鍮10192/3	
2347	577-3	上銅線	巻	9-4	E-117	SH00017	0.7線径 2/12	25.4	-	内：平ナゲ 外：平ナゲ、貼土線綜合合板	12.55+真鍮10196/4	
2348	496-2	上銅線	巻	9-4	E-116	SH00017	0.7線径 2/12	25.2	-	内：平ナゲ 外：平ナゲ、貼土線綜合合板	12.55+真鍮10196/2	新録②
2349	568-1	上銅線	巻	9-4	E-117	SH00017	0.7線径 1/12	26.8	-	内：平ナゲ 外：平ナゲ	12.55+真鍮10192/3	
2350	579-5	上銅線	巻	9-4	E-117	SH00017	0.7線径 1/12	22.8	-	内：平ナゲ 外：平ナゲ	12.55+真鍮10196/3	
2351	576-6	上銅線	巻	9-4	E-117	SH00017	0.7線径 2/12	-	-	内：平ナゲ 外：平ナゲ	12.55+真鍮10196/2	
2352	571-6	上銅線	巻	9-4	E-117	SH00017	0.7線径 小片	-	-	内：平ナゲ 外：平ナゲ	12.55+真鍮10196/3	
2353	574-6	上銅線	巻	9-4	E-116	SH00017	0.7線径 1/12	-	-	内：平ナゲ 外：平ナゲ	12.55+真鍮10196/4	
2354	565-5	上銅線	巻	9-4	E-117	SH00017	0.7線径 1/12	-	-	内：平ナゲ 外：平ナゲ	12.55+真鍮10196/3	

国産番号	実用番号	種類	標準規格	評定区分	地区	法標規格	部位規格	法重 (kg)	構造	調整 (注法・支種の特例) 等	色調 (円周)	備考
						規格	規格	自重	自重			
2255	579-2	土解器	鍍	9-4	1-716	SR0017	口鍍部 1/12	-	-	内・ナブ 鉄・ロウナブ	黄黒緑 5/988/3	
2256	579-5	土解器	鍍	9-4	1-716	SR0017	口鍍部 1/12	-	-	内・工具ナブ 鉄・ロウナブ	黄 2/597/6	
2257	571-5	土解器	鍍	9-4	1-517	SR0017	口鍍部 小片	-	-	内・ロウナブ 鉄・ロウナブ	緑 2/597/6	
2258	568-4	土解器	鍍	9-4	1-C17	SR0017	底部 小片	-	-	内・ロウナブ 鉄・ロウナブ	黄黒緑 2/598/4	
2259	573-4	土解器	鍍	9-4	1-716	SR0017	側部 小片	-	-	内・ロウナブ 鉄・ナブ	緑 2/597/6	
2260	568-0	土解器	鍍	9-4	1-C17	SR0017	底部 小片	-	-	内・ロウナブ 鉄・ロウナブ	黄黒緑 2/598/4	
2261	574-4	土解器	鍍	9-4	1-716	SR0017	側部 2/12	22.0	-	内・ロウナブ 鉄・ロウナブ	緑 2/597/6	新製
2262	570-1	土解器	鍍	9-4	1-C17	SR0017	側部 27.4	-	-	内・ナブ 鉄・ロウナブ	黄黒緑 10/98/3	
2263	573-2	土解器	鍍	9-4	1-716	SR0017	口鍍部 1/12	31.6	-	内・ナブ 鉄・ロウナブ	黄黒緑 2/598/3	
2264	573-5	土解器	鍍	9-4	1-C17	SR0017	口鍍部 1/12	31.6	-	内・ロウナブ 鉄・ロウナブ	緑 10/988/2	
2265	570-2	土解器	鍍	9-4	1-C17	SR0017	口鍍部 1/12	33.6	-	内・ロウナブ 鉄・ロウナブ	緑 12/598/2	
2266	570-3	土解器	鍍	9-4	1-C17	SR0017	口鍍部 1/12	37.6	-	内・ロウナブ 鉄・ロウナブ	黄黒緑 10/98/3	
2267	496-1	土解器	鍍	9-4	1-716	SR0017	口鍍部 1/12	46.6	-	内・ロウナブ 鉄・ロウナブ	黄黒緑 2/598/3	新製
2268	581-4	土解器	鍍	9-4	1-817	SR0017	口鍍部 小片	-	-	内・ロウナブ 鉄・ロウナブ	黄黒緑 2/598/4	
2269	582-2	土解器	鍍	9-4	1-C17	SR0017	底部 1/12	-	13.0	内・ナブ 鉄・ナブ	緑 2/597/6	
2270	582-1	土解器	鍍	9-4	1-C17	SR0017	底部 1/12	-	12.6	内・ナブ 鉄・ナブ	緑 2/597/6	
2271	581-2	土解器	鍍	9-4	1-917	SR0017	底部 小片	-	-	内・ナブ 鉄・ナブ	緑 10/988/2	
2272	584-1	土解器	鍍	9-4	1-917	SR0017	底部 空弁	-	-	内・ナブ 鉄・ロウナブ	黄黒緑 10/98/3	
2273	584-2	土解器	鍍	9-4	1-C18	SR0017	底部 空弁	-	-	内・ロウナブ 鉄・ナブ	黄黒緑 10/98/3	
2274	583-1	土解器	鍍	9-4	1-716	SR0017	底部 空弁	-	-	内・ロウナブ 鉄・ナブ	緑 2/597/6	
2275	582-3	土解器	鍍	9-4	1-716	SR0017	底部 空弁	-	-	内・ナブ 鉄・ナブ	黄黒緑 10/98/3	
2276	583-4	土解器	鍍	9-4	1-C17	SR0017	底部 空弁	-	-	内・ロウナブ 鉄・ナブ	黄黒緑 2/598/4	
2277	583-3	土解器	鍍	9-4	1-716	SR0017	底部 空弁	-	-	内・ロウナブ 鉄・ナブ	黄黒緑 10/98/3	
2278	583-2	土解器	鍍	9-4	1-716	SR0017	底部 空弁	-	-	内・ロウナブ 鉄・ナブ	緑 2/597/6	
2279	582-0	土解器	鍍	9-4	1-716	SR0017	底部 空弁	-	-	内・ロウナブ 鉄・ナブ	黄黒緑 10/98/3	
2280	582-4	土解器	鍍	9-4	1-917	SR0017	底部 空弁	-	-	内・ナブ 鉄・ナブ	緑 2/597/6	
2281	572-3	土解器	鍍	9-4	1-917	SR0017	口鍍部 1/12	21.0	-	内・ロウナブ 鉄・ロウナブ	黄 20/6/6	
2282	554-2	土解器	鍍	9-4	1-C17	SR0017	口鍍部 3/12	25.0	-	内・工具ナブ 鉄・ナブ	黄 2/597/6	
2283	570-1	土解器	鍍	9-4	1-917	SR0017	口鍍部 2/12	19.8	-	内・工具ナブ 鉄・ナブ	黄 20/6/6	
2284	579-6	型保土器	-	9-4	1-C18	SR0017	口鍍部 1/12	14.6	-	内・ナブ 鉄・ナブ	緑 2/597/6	志摩式
2285	579-8	型保土器	-	9-4	1-C17	SR0017	口鍍部 小片	-	-	内・ナブ 鉄・ナブ	黄 2/598/6	志摩式
2286	579-2	型保土器	-	9-4	1-C18	SR0017	底部 小片	-	12.6	内・ナブ 鉄・ナブ	黄 20/6/6	志摩式
2287	579-9	型保土器	-	9-4	1-917	SR0017	底部 小片	-	-	内・工具ナブ 鉄・ナブ	緑 2/597/6	志摩式
2288	581-3	土解器	鍍	9-4	1-917	SR0017	側口部 1/12	24.4	-	内・工具ナブ 鉄・ナブ	緑 2/597/6	新製
2289	517-3	底巻器	鍍	9-4	1-917	SR0017	天井部 5/12	-	-	内・ロウナブ 鉄・ロウナブ	緑 10/577/3	
2290	523-5	底巻器	鍍	9-4	1-917	SR0017	口鍍部 1/12	14.0	-	内・ロウナブ 鉄・底巻	緑 10/577/3	
2291	517-8	底巻器	鍍	9-4	1-917	SR0017	側部 2/12	-	-	内・ロウナブ 鉄・底巻	緑 10/577/3	
2292	520-4	底巻器	鍍	9-4	1-C17-917-917	SR0017	口鍍部 2/12	17.6	-	内・ロウナブ 鉄・ロウナブ	緑 10/577/3	
2293	522-6	底巻器	鍍	9-4	1-716	SR0017	口鍍部 1/12	15.0	-	内・ロウナブ 鉄・ロウナブ	緑 10/577/3	1/2並み取付
2294	518-6	底巻器	鍍	9-4	1-716	SR0017	口鍍部 2/12	14.6	-	内・ロウナブ 鉄・ロウナブ	緑 10/577/3	新製
2295	520-2	底巻器	鍍	9-4	1-917	SR0017	天井部 4/12	-	-	内・ロウナブ 鉄・ロウナブ	緑 10/577/3	
2296	516-2	底巻器	鍍	9-4	1-917	SR0017	天井部 3/12	-	-	内・ロウナブ 鉄・ロウナブ	緑 10/577/3	1/2並み取付
2297	517-4	底巻器	鍍	9-4	1-917	SR0017	口鍍部 1/12	15.8	-	内・ロウナブ 鉄・ロウナブ	緑 10/577/3	
2298	517-6	底巻器	鍍	9-4	1-917	SR0017	口鍍部 小片	15.8	-	内・ロウナブ 鉄・ロウナブ	緑 10/577/3	
2299	524-3	底巻器	鍍	9-4	1-C17	SR0017	口鍍部 1/12	18.6	-	内・ロウナブ 鉄・ロウナブ	緑 10/577/3	
2300	518-3	底巻器	鍍	9-4	1-716	SR0017	口鍍部 1/12	15.6	11.6	内・ロウナブ 鉄・ロウナブ	緑 10/577/3	新製
2301	523-1	底巻器	鍍	9-4	1-C17-917	SR0017	口鍍部 1/12	15.2	11.8	内・ロウナブ 鉄・ロウナブ	緑 10/577/3	

種別 種目	実施 番号	種別	標準 種目	実施 地区	地区	決勝 順位	順位 獲得度	決着 (km)	決着 時間	競走 距離	競走調整 (技法・支種の特長) 等	色調 (厩舎)	備考
2349	612-4	上組別	新	9-4	-	SR0020	口線部 1/12	15.4	-	3.5	内・ナゲ 馬・ナゲ、ナゲ、ユビオヤオ	増5706/6	高松中央・工芸部調 養、土曜出走
2350	609-1	上組別	新	9-4	-	SR0020	口線部 3/12	16.0	-	3.7	内・ナゲ 馬・ナゲ、ユビオヤオ、工芸ナゲ	仁高+東層5706/4	高松中央・パークメ統の 多勝、土曜出走
2351	603-1	上組別	新	9-4	-	SR0020	口線部 1/12	15.3	-	3.3	内・ナゲ 馬・ナゲ、ヨコナゲ 馬・ナゲ、ヨコナゲ	増5707/5	高松中央・松山短期 大、土曜出走
2352	616-3	上組別	新	9-4	-	SR0020	口線部 1/12	13.6	-	3.7	内・ナゲ 馬・ナゲ、ユビオヤオ	浅原10768/3	土曜出走
2353	619-5	上組別	新	9-4	-	SR0020	口線部 2/12	14.8	-	-	内・ヨコナゲ 馬・ナゲ、ユビオヤオ	増7,5707/6	土曜出走
2354	603-6	上組別	新	9-4	-	SR0020	口線部 4/12	14.6	-	3.5	内・工芸ナゲ 馬・ナゲ、ユビオヤオ	浅原増7,5707/9	土曜出走
2355	609-3	上組別	新	9-4	-	SR0020	口線部 4/12	16.6	-	4.1	内・右射射短文、横射短文 馬・ナゲ、ユビオヤオ	増7,5706/6	土曜出走
2356	608-1	上組別	新	9-4	-	SR0020	口線部 4/12	17.2	-	4.2	内・ナゲ、ヨコナゲ 馬・ナゲ、ユビオヤオ、ヨコナゲ	増5707/8	土曜出走
2357	605-1	上組別	新	9-4	-	SR0020	口線部 1/12	19.3	-	3.6	内・短文 馬・ナゲ、工芸馬、船土線組合	増7,5706/6	短文の深き馬、土曜 出走
2358	606-4	上組別	新	9-4	-	SR0020	口線部 2/12	14.4	-	3.2	内・ナゲ 馬・ナゲ	増5706/6	競走
2359	603-6	上組別	新	9-4	-	SR0020	口線部 1/12	14.6	-	-	内・ナゲ 馬・ナゲ、船土線組合	仁高+東層5706/4	土曜出走
2360	606-3	上組別	新	9-4	-	SR0020	口線部 2/12	15.0	-	4.0	内・ナゲ 馬・ナゲ、ユビオヤオ、船土線組合	増5706/6	土曜出走
2361	613-3	上組別	新	9-4	-	SR0020	口線部 1/12	16.8	-	3.8	内・ナゲ 馬・ナゲ、ユビオヤオ	増7,5706/6	土曜出走
2362	606-5	上組別	新	9-4	-	SR0020	口線部 1/12	17.0	-	3.9	内・ヨコナゲ 馬・ナゲ	浅増7,5707/8	土曜出走
2363	611-3	上組別	新	9-4	-	SR0020	口線部 2/12	15.2	-	3.8	内・ナゲ 馬・ナゲ、ユビオヤオ、船土線組合	増2,5706/6	得意な馬、土曜出 走
2364	605-5	上組別	新	9-4	-	SR0020	口線部 3/12	11.8	-	-	内・ナゲ 馬・ナゲ	増5706/6	土曜出走
2365	612-1	上組別	新	9-4	-	SR0020	口線部 2/12	12.8	-	-	内・ヨコナゲ 馬・ナゲ	明香館10768/9	土曜出走
2366	604-3	上組別	新	9-4	-	SR0020	口線部 2/12	12.8	-	-	内・ナゲ 馬・ナゲ	増5706/6	土曜出走
2367	610-1	上組別	新	9-4	-	SR0020	口線部 1/12	13.0	-	3.1	内・ナゲ 馬・ナゲ、ユビオヤオ	増5706/6	土曜出走
2368	611-2	上組別	新	9-4	-	SR0020	口線部 2/12	13.4	-	2.8	内・ナゲ 馬・工芸ナゲ	増5706/6	土曜出走
2369	610-3	上組別	新	9-4	-	SR0020	口線部 2/12	13.0	-	-	内・ナゲ 馬・ナゲ、船土線組合	増5706/6	土曜出走
2370	604-6	上組別	新	9-4	-	SR0020	口線部 2/12	13.2	-	-	内・ナゲ 馬・ナゲ、ユビオヤオ	増5706/6	土曜出走
2371	603-4	上組別	新	9-4	-	SR0020	口線部 1/12	13.4	-	2.7	内・ナゲ 馬・ナゲ、ユビオヤオ	明香館10768/9	土曜出走
2372	604-4	上組別	新	9-4	-	SR0020	口線部 1/12	13.4	-	-	内・ナゲ 馬・ナゲ	増5706/6	土曜出走
2373	601-1	上組別	新	9-4	-	SR0020	口線部 2/12	13.4	-	3.3	内・ナゲ 馬・ナゲ、ユビオヤオ	増5707/8	土曜出走
2374	610-4	上組別	新	9-4	-	SR0020	口線部 3/12	14.8	-	3.7	内・ナゲ 馬・ナゲ、ユビオヤオ	増5706/6	土曜出走
2375	610-6	上組別	新	9-4	-	SR0020	口線部 2/12	14.2	-	2.5	内・ナゲ 馬・ナゲ、ユビオヤオ、船土線組合	増5706/6	土曜出走
2376	604-2	上組別	新	9-4	-	SR0020	口線部 4/12	14.2	-	1.9	内・ナゲ 馬・ナゲ、ユビオヤオ、船土線組合	増5706/6	土曜出走
2377	614-5	上組別	新	9-4	-	SR0020	口線部 1/12	14.7	-	2.6	内・ナゲ 馬・ナゲ	増5706/6	土曜出走
2378	608-4	上組別	新	9-4	-	SR0020	口線部 8/12	15.6	-	3.7	内・右射射短文、ナゲ 馬・ナゲ、ユビオヤオ	増5706/6	土曜出走
2379	602-3	上組別	新	9-4	-	SR0020	口線部 1/12	15.4	-	2.9	内・右射射短文、工芸馬 馬・ナゲ、ユビオヤオ、船土線組合	増5706/6	土曜出走
2380	612-4	上組別	新	9-4	-	SR0020	口線部 2/12	15.9	-	2.8	内・ナゲ 馬・ナゲ、ユビオヤオ	増7,5706/6	土曜出走
2381	611-3	上組別	新	9-4	-	SR0020	口線部 2/12	14.8	-	3.5	内・ナゲ 馬・ナゲ、ユビオヤオ	増5706/6	土曜出走
2382	602-2	上組別	新	9-4	-	SR0020	口線部 1/12	15.7	-	-	内・ヨコナゲ 馬・ヨコナゲ	増5706/6	土曜出走
2383	613-6	上組別	新	9-4	-	SR0020	口線部 1/12	17.0	-	3.0	内・ナゲ 馬・ナゲ、ユビオヤオ	仁高+東層5706/4	土曜出走
2384	606-2	上組別	新	9-4	-	SR0020	口線部 2/12	17.0	-	-	内・ヨコナゲ 馬・ナゲ	増5706/6	土曜出走
2385	613-4	上組別	新	9-4	-	SR0020	口線部 未決	-	-	2.8	内・ヨコナゲ 馬・ナゲ	増5707/8	土曜出走
2386	614-7	上組別	新	9-4	-	SR0020	口線部 未決	-	-	2.4	内・ヨコナゲ 馬・ナゲ	増5707/8	土曜出走
2387	614-6	上組別	新	9-4	-	SR0020	口線部 2/12	12.6	-	3.3	内・右射射短文、ナゲ 馬・ナゲ、ユビオヤオ	仁高+東層10768/3	土曜出走
2388	618-2	上組別	新	9-4	-	SR0020	口線部 1/12	14.0	-	4.0	内・右射射短文、ナゲ 馬・ナゲ、ユビオヤオ	明(10768/4)	土曜出走
2389	619-3	上組別	新	9-4	-	SR0020	口線部 1/12	14.0	-	-	内・右射射短文、ナゲ 馬・ナゲ、ユビオヤオ	仁高+東層10768/3	土曜出走
2390	602-6	上組別	新	9-4	-	SR0020	口線部 1/12	14.6	-	-	内・右射射短文 馬・ナゲ、ユビオヤオ、船土線組合	増5706/6	土曜出走
2391	607-4	上組別	新	9-4	-	SR0020	口線部 2/12	15.7	-	3.6	内・右射射短文、内欄射短文 馬・ナゲ、ユビオヤオ	増5707/8	土曜出走
2392	612-3	上組別	新	9-4	-	SR0020	口線部 1/12	16.0	-	-	内・右射射短文、ヨコナゲ 馬・ナゲ、ヨコナゲ	増5706/6	内欄射 土曜出走
2393	601-5	上組別	新	9-4	-	SR0020	口線部 2/12	17.6	-	4.8	内・右射射短文、パークメ 馬・ナゲ、船土線組合	増5707/8	土曜出走
2394	610-2	上組別	新	9-4	-	SR0020	口線部 未決	-	-	4.0	内・右射射短文、ヨコナゲ 馬・工芸馬、ナゲ、ヨコナゲ	増5706/6	土曜出走
2395	616-7	上組別	新	9-4	-	SR0020	口線部 3/12	11.6	-	-	内・ナゲ 馬・ユビオヤオ	仁高+東層10768/2	土曜出走

規格番号	別表番号	種別	標準形状	測定法	地区	産種地区	部位形状	法長 (mm)	質量	用途	製造	製造調整 (技法・特徴の特典) 等	色澤 (特徴)	備考
1204	636-2	土曜器	純	-	-	SR0020	口縁部 2/3	11.6	-	-	内：ナブ 外：土質ナブ	-	土質灰	
1207	636-6	土曜器	純	9-4	-	SR0020	口縁部 1/2	12.4	-	-	内：土質ナブ 外：土質ナブ	-	灰白1088/2	土曜灰器
1208	637-1	土曜器	純	9-4	9-716	SR0020	口縁部 1/2	12.7	-	3.5	内：土質ナブ 外：土質ナブ	-	灰白-黄緑1088/3	6ヶ月前の采集 土曜灰器
1209	639-4	土曜器	純	9-4	4-917	SR0020	口縁部 1/2	12.4	-	3.6	内：ナブ 外：土質ナブ	粘土凝結合灰	灰白-青7, 592/3	土曜灰器
1200	635-5	土曜器	純	9-4	4-917	SR0020	口縁部 1/2	13.8	-	-	内：ナブ 外：ナブ	粘土凝結合灰	灰白-青7, 592/4	土曜灰器
1201	639-7	土曜器	純	9-4	4-917	SR0020	口縁部 2/3	14.0	-	-	内：ナブ 外：土質ナブ	-	灰黒1, 597/2	土曜灰器
1202	605-6	土曜器	純	9-4	-	SR0020	口縁部 2/3	13.6	-	-	内：ナブ 外：土質ナブ	-	黄1087/6	土曜灰器 部の可能性あり。
1203	601-3	土曜器	純	9-4	4-917	SR0020	口縁部 1/2	11.8	-	3.6	内：ナブ 外：土質ナブ	-	黄1090/6	土曜灰器 部の可能性あり。
1204	604-5	土曜器	純	9-4	4-917	SR0020	口縁部 1/2	12.2	-	-	内：ナブ 外：土質ナブ	-	黄7, 596/6	土曜灰器 部の可能性あり。
1205	636-5	土曜器	純	9-4	4-912	SR0020	口縁部 2/2	12.4	-	2.8	内：ナブ 外：ナブ	粘土凝結合灰	黄緑1088/6	土曜灰器
1206	637-2	土曜器	純	9-4	9-716	SR0020	口縁部 1/2	13.9	-	2.9	内：ナブ 外：土質ナブ	粘土凝結合灰	灰白-青7, 592/4	土曜灰器 部の可能性あり。
1207	637-4	土曜器	純	9-4	4-917	SR0020	口縁部 2/2	12.8	-	3.1	内：ナブ 外：土質ナブ	粘土凝結合灰	灰黄緑1088/3	土曜灰器
1208	636-5	土曜器	純	9-4	-	SR0020	口縁部 1/2	12.6	-	-	内：ナブ 外：土質ナブ	粘土凝結合灰	灰黄緑1088/3	土曜灰器
1209	637-6	土曜器	純	9-4	4-917	SR0020	口縁部 1/2	14.9	-	3.2	内：ナブ 外：土質ナブ	-	灰白-青7, 592/4	土曜灰器
1210	637-5	土曜器	純	9-4	4-917	SR0020	口縁部 1/2	14.6	-	3.0	内：ナブ 外：土質ナブ	-	灰白-黄緑1087/3	土曜灰器
1211	635-7	土曜器	純	9-4	4-917	SR0020	口縁部 2/2	13.0	-	3.0	内：ナブ 外：土質ナブ	-	灰白1088/2	土曜灰器
1212	637-3	土曜器	純	9-4	4-917	SR0020	口縁部 1/2	13.0	-	-	内：ナブ 外：土質ナブ	粘土凝結合灰	灰白-黄緑1087/3	土曜灰器
1213	639-2	土曜器	純	9-4	4-917	SR0020	口縁部 1/2	14.0	-	-	内：ナブ 外：土質ナブ	-	灰白-黄緑1087/3	土曜灰器
1214	639-1	土曜器	純	9-4	4-917	SR0020	口縁部 2/2	12.4	-	2.8	内：ナブ 外：土質ナブ	-	灰白-黄緑1087/3	土曜灰器
1215	638-3	土曜器	純	9-4	4-917	SR0020	口縁部 2/3	13.9	-	-	内：ナブ 外：土質ナブ	粘土凝結合灰	灰白, 598/2	土曜灰器
1216	638-8	土曜器	純	9-4	4-912	SR0020	口縁部 2/2	12.0	-	3.3	内：右鉄釘埋文、ナブ 外：土質ナブ	-	黄1087/6	土曜灰器
1217	638-4	土曜器	純	9-4	4-917	SR0020	口縁部 2/3	13.5	-	-	内：ナブ 外：土質ナブ	粘土凝結合灰	灰白-黄緑1087/4	土曜灰器
1218	638-1	土曜器	純	9-4	4-917	SR0020	口縁部 2/3	14.0	-	-	内：土質ナブ 外：土質ナブ	-	灰白-黄緑1087/3	土曜灰器
1219	635-6	土曜器	純	9-4	4-917	SR0020	口縁部 小片	-	-	-	内：ナブ 外：ナブ	-	灰黄緑1088/3	土曜灰器 部の可能性あり。
1220	638-7	土曜器	混	9-4	4-917	SR0020	口縁部 2/2	10.0	-	1.2	内：ナブ 外：土質ナブ	-	灰黄緑1088/3	土曜灰器
1221	638-4	土曜器	混	9-4	-	SR0020	口縁部 1/2	9.9	-	-	内：ナブ 外：土質ナブ	粘土凝結合灰	灰白1088/2	土曜灰器
1222	638-6	土曜器	混	9-4	4-917	SR0020	口縁部 2/2	11.6	-	2.8	内：ナブ 外：土質ナブ	粘土凝結合灰	灰黄緑1088/3	土曜灰器
1223	636-1	土曜器	混	9-4	4-917	SR0020	口縁部 2/3	10.6	-	-	内：土質ナブ 外：ナブ	-	灰黄緑1088/3	土曜灰器
1224	639-5	土曜器	混	9-4	4-917	SR0020	口縁部 2/2	12.0	-	2.8	内：土質ナブ 外：土質ナブ	粘土凝結合灰	灰白, 599/2	土曜灰器
1225	639-4	土曜器	混	9-4	4-917	SR0020	口縁部 2/2	12.0	-	2.1	内：ナブ 外：土質ナブ	粘土凝結合灰	灰白, 599/2	土曜灰器
1226	635-3	土曜器	混	9-4	4-917	SR0020	口縁部 2/2	8.4	-	-	内：ナブ 外：土質ナブ	-	灰黄緑1088/3	土曜灰器
1227	624-4	土曜器	混	9-4	4-917	SR0020	口縁部 小片	-	-	1.4	内：ナブ 外：土質ナブ	-	灰黄緑1088/3	土曜灰器
1228	634-3	土曜器	混	9-2	4-916	SR0020	口縁部 2/2	10.0	-	-	内：ナブ 外：土質ナブ	-	灰白, 598/1	土曜灰器
1229	631-8	土曜器	混	9-4	4-916	SR0020	口縁部 1/2	14.2	-	2.3	内：ナブ 外：土質ナブ	-	黄7, 596/8	土曜灰器
1230	601-4	土曜器	混	9-4	4-916	SR0020	口縁部 1/2	13.6	-	1.7	内：ナブ 外：ナブ	-	黄1087/6	土曜灰器
1231	632-5	土曜器	混	9-4	4-917	SR0020	口縁部 2/2	12.4	-	1.8	内：ナブ 外：土質ナブ	粘土凝結合灰	灰黒1087/2	土曜灰器
1232	632-2	土曜器	混	9-4	4-917	SR0020	口縁部 1/2	16.0	-	-	内：土質ナブ 外：土質ナブ	粘土凝結合灰	灰白-青7, 592/6	土曜灰器
1233	634-2	土曜器	混	9-4	4-916	SR0020	口縁部 1/2	16.6	-	2.4	内：ナブ 外：土質ナブ	土質ナブ	黄1086/6	土曜灰器
1234	605-7	土曜器	混	9-4	-	SR0020	口縁部 1/2	16.8	-	-	内：土質ナブ 外：土質ナブ	-	灰黒7, 598	土曜灰器
1235	601-6	土曜器	混	9-4	4-917	SR0020	口縁部 2/2	16.4	-	2.6	内：ナブ 外：土質ナブ	粘土凝結合灰	黄1087/6	土曜灰器
1236	585-2	土曜器	混	9-4	9-716	SR0020	口縁部 1/2	17.8	-	2.1	内：ナブ 外：土質ナブ	-	黄1087/6	土曜灰器
1237	603-2	土曜器	混	9-4	4-917	SR0020	口縁部 2/2	17.8	-	2.1	内：ナブ 外：土質ナブ	粘土凝結合灰	灰白-青7, 592/4	6ヶ月前に鉄釘・工具 等、土曜灰器
1238	604-7	土曜器	混	9-4	4-917	SR0020	口縁部 1/2	17.8	-	-	内：土質ナブ 外：土質ナブ	粘土凝結合灰	黄1086/6	土曜灰器
1239	606-1	土曜器	混	9-4	-	SR0020	口縁部 1/2	22.0	-	-	内：土質ナブ 外：土質ナブ	-	黄1086/6	土曜灰器
1240	631-4	土曜器	混	9-4	4-916	SR0020	口縁部 2/3	16.9	-	2.0	内：ナブ 外：土質ナブ	-	黄1086/6	土曜灰器
1241	607-2	土曜器	混	9-4	4-916	SR0020	口縁部 1/2	16.0	-	-	内：ナブ 外：土質ナブ	-	黄1086/6	土曜灰器
1242	609-2	土曜器	混	9-4	4-917	SR0020	口縁部 2/2	16.0	-	1.9	内：ナブ 外：土質ナブ	-	黄1086/6	土曜灰器

従価 番号	要素 番号	種類	標準 仕様	調査 区分	地区	通称 品名	単位 換算係数	数量 (m) 口価 標準	積算数量 (注法・支種の特例) 等	仕様 (内注)	備考	
2343	613-2	土留置	直	9-4	1-917	S80020	円筒鋼 小12	16.8	- 2.0	内・ナブ 外・ユビオヤキ	標準17/6	土留置
2344	602-2	土留置	直	9-4	1-917	S80020	円筒鋼 1/12	16.4	- 2.5	内・ナブ 外・ユビオヤキ、船土締結合板	標準17/6	土留置
2345	608-4	土留置	直	9-4	1-917	S80020	円筒鋼 1/12	17.0	- 2.1	内・ナブ 外・ユビオヤキ	シ・高・黄剛10/96/4	土留置
2346	601-7	土留置	直	9-4	1-917	S80020	円筒鋼 1/12	17.4	- 1.5	内・ナブ 外・ユビオヤキ	標準17/6	土留置
2347	612-2	土留置	直	9-4	1-917	S80020	円筒鋼 2/12	17.6	-	内・ナブ 外・ユビオヤキ	標準18/6	土留置
2348	612-1	土留置	直	9-4	1-917	S80020	円筒鋼 2/12	18.0	- 2.2	内・ナブ 外・ユビオヤキ	標準18/6	土留置
2349	605-4	土留置	直	9-4	-	S80020	円筒鋼 1/12	18.1	-	内・ナブ 外・ユビオヤキ	標準17/6	土留置
2350	615-1	土留置	直	9-4	1-716	S80020	円筒鋼 小12	-	- 1.4	内・ナブ 外・高付ナブ	標準18/6	土留置
2351	609-5	土留置	直	9-4	1-917	S80020	円筒鋼 2/12	15.0	- 1.6	内・ナブ 外・ユビオヤキ	シ・高・黄剛10/96/4	土留置
2352	614-1	土留置	直	9-4	1-716	S80020	円筒鋼 4/12	15.6	- 2.4	内・ナブ 外・ユビオヤキ、船土締結合板	標準17/6	土留置
2353	604-1	土留置	直	9-4	1-716	S80020	円筒鋼 2/12	16.0	- 1.9	内・ナブ 外・ユビオヤキ、工具船	シ・高・黄剛10/96/3	底面外面に包工 具船、土留置
2354	603-3	土留置	直	9-4	1-917	S80020	円筒鋼 2/12	16.0	- 2.3	内・ナブ 外・ユビオヤキ、工具船	標準17/6	底面外面に包工 具船、土留置
2355	614-3	土留置	直	9-4	1-716	S80020	円筒鋼 1/12	16.4	- 2.0	内・ナブ 外・ユビオヤキ	標準18/6	土留置
2356	608-3	土留置	直	9-4	1-917	S80020	円筒鋼 2/12	17.0	- 1.9	内・ナブ 外・ユビオヤキ	シ・高・黄剛10/96/4	土留置
2357	605-1	土留置	直	9-4	1-616	S80020	円筒鋼 1/12	17.3	- 2.2	内・ヨコナブ 外・ナブ、ヨコナブ	標準18/6	土留置
2358	612-6	土留置	直	9-4	1-917	S80020	円筒鋼 2/12	19.9	- 2.5	内・ナブ 外・ユビオヤキ	標準17/6	土留置
2359	612-3	土留置	直	9-4	1-917	S80020	円筒鋼 2/12	20.8	- 2.0	内・ナブ 外・ユビオヤキ	標準18/6	土留置
2360	602-1	褐色土 留	折	9-4	1-917	S80020	円筒鋼 2/12	16.2	- 2.8	内・ユキヤ 外・ユビオヤキ	標準17/6 尺剛10/92/2	入船、岸壁等 土留置
2361	614-4	土留置	直	9-4	1-716	S80020	円筒鋼 1/12	16.9	-	内・ナブ 外・ナブ、船土締結合板	標準17/6	土留置
2362	609-3	土留置	直	9-4	-	S80020	円筒鋼 2/12	16.5	-	内・高付鉄板文 外・ユビオヤキ、工具船	標準18/6	底面外面に包工 具船、土留置
2363	606-5	土留置	折立 はね	9-4	1-816	S80020	鉄板 小12	-	-	内・ナブ 外・ユビオヤキ	標準18/6	底面外側に包 工、土留置
2364	632-2	ロソロ 土留置	直	9-4	1-917	S80020	底面 4/12	-	- 5.6	内・ロソロナブ 外・ロソロナブ、赤塗り	シ・高・黄剛10/96/4	土留置
2365	632-3	ロソロ 土留置	直	9-4	1-917	S80020	底面 6/12	-	- 6.9	内・ロソロナブ 外・ロソロナブ、赤塗り	シ・高・黄剛10/96/4	土留置
2366	632-4	ロソロ 土留置	直	9-4	1-917	S80020	底面 2/12	-	- 6.9	内・ロソロナブ 外・ロソロナブ、赤塗り	尺剛10/96/2	土留置
2367	632-5	ロソロ 土留置	直	9-4	1-917	S80020	底面 4/12	-	- 6.4	内・ロソロナブ 外・ロソロナブ、赤塗り	シ・高・黄剛10/96/4	土留置
2368	632-1	ロソロ 土留置	直	9-4	1-917	S80020	底面 11/12	-	- 5.2	内・ロソロナブ 外・ロソロナブ、赤塗り	尺黄剛10/96/3	土留置
2369	632-8	ロソロ 土留置	直	9-4	1-917	S80020	高台部 1/12	-	-	内・ロソロナブ 外・ロソロナブ、赤塗り	標準18/6/2	土留置
2370	632-6	ロソロ 土留置	直	9-4	1-917	S80020	高台部 2/12	-	-	内・ロソロナブ 外・ロソロナブ、赤塗り	シ・高・黄剛10/96/3	土留置
2371	634-1	ロソロ 土留置	直	9-4	-	S80020	高台部 1/12	-	-	内・ロソロナブ 外・ロソロナブ、赤塗り	尺剛12.5/7/2	土留置
2372	634-2	ロソロ 土留置	直	9-4	1-917	S80020	高台部 2/12	-	-	内・ロソロナブ 外・ロソロナブ	シ・高・黄剛10/96/3	土留置
2373	632-7	ロソロ 土留置	直	9-4	1-917	S80020	高台部 11/12	-	-	内・ロソロナブ 外・ロソロナブ、赤塗り	尺黄剛1.5/96/4	土留置
2374	632-6	ロソロ 土留置	直	9-4	1-917	S80020	高台部 12/12	-	-	内・ロソロナブ 外・ロソロナブ、赤塗り	標準17/6	土留置
2375	632-6	ロソロ 土留置	直	9-4	1-917	S80020	高台部 2/12	-	-	内・ロソロナブ 外・ロソロナブ、赤塗り	尺剛1.5/7/2	土留置
2376	633-5	ロソロ 土留置	直	9-4	1-917	S80020	高台部 2/12	-	-	内・ロソロナブ 外・ロソロナブ、赤塗り	尺黄剛1.5/96/3	土留置
2377	633-2	ロソロ 土留置	直	9-4	1-917	S80020	高台部 1/12	-	-	内・ロソロナブ、保行船 外・ロソロナブ、赤塗り	尺剛1.5/6/3	土留置
2378	633-3	ロソロ 土留置	直	9-4	1-917	S80020	底面 7/12	-	-	内・ロソロナブ 外・ロソロナブ、赤塗り	尺黄剛10/96/3	土留置
2379	633-7	ロソロ 土留置	直	9-4	1-917	S80020	高台部 2/12	-	-	内・ロソロナブ 外・ロソロナブ、赤塗り	シ・高・黄剛10/96/2	土留置
2380	633-6	ロソロ 土留置	直	9-4	1-917	S80020	高台部 1/12	-	-	内・ロソロナブ 外・ロソロナブ、赤塗り	尺黄剛10/96/3	土留置
2381	633-1	ロソロ 土留置	直	9-4	1-917	S80020	高台部 1/12	-	-	内・ロソロナブ 外・ロソロナブ、赤塗り	尺剛1.5/7/2	土留置
2382	611-1	土留置	高折	9-4	1-917	S80020	円筒鋼 1/12	22.9	-	内・ナブ 外・ナブ、ハケタ	標準17/6	脚部との接合部に半 径、土留置
2383	630-4	土留置	高折	9-4	1-917	S80020	鋼板 小12	-	-	内・ナブ 外・ユビオヤキ、ナブ	標準18/6	土留置
2384	630-2	土留置	高折	9-4	1-816	S80020	鋼板 小12	-	-	内・ナブ、船土締結合板 外・ナブ	標準17/6	土留置
2385	635-3	土留置	高折	9-4	1-716	S80020	鋼板 小12	-	-	内・ユビオヤキ 外・ユビオヤキ	標準18/6	土留置
2386	626-6	土留置	直	9-4	1-917	S80020	円筒鋼 1/12	15.7	-	内・ハケタ 外・ハケタ	尺黄剛1.5/96/3	土留置
2387	630-1	土留置	直	9-4	1-917	S80020	円筒鋼 4/12	15.8	-	内・ハケタ 外・ハケタ	シ・高・黄剛10/96/4	土留置
2388	627-3	土留置	直	9-4	1-917	S80020	円筒鋼 1/12	16.6	-	内・ユビオヤキ 外・ユビオヤキ	シ・高・黄剛10/96/3	土留置
2389	621-2	土留置	直	9-4	1-917	S80020	円筒鋼 4/12	15.8	-	内・ハケタ、ユビオヤキ、船土締結合板	シ・高・黄剛10/96/3	土留置

規格 番号	原形 番号	種別	標準 形状	調査 区分	地区	通称 部位	部位 形状	高さ (mm)	長さ (mm)	断面形状 (注法・支保の種別) 等	仕様 (内注)	備考
2327	430-4	上組筋	横	9-4	1-V17	SRR0020	口縁部 2/12	14.1	-	内・ナブナブ 内・ナブナブ	規D596/6	上組筋
2328	432-5	上組筋	横	9-4	1-V17	SRR0020	口縁部 2/12	14.8	-	内・ナブナブ 内・ナブナブ	規D596/6	上組筋
2329	427-4	上組筋	横	9-4	1-V17	SRR0020	口縁部 1/12	15.6	-	内・ナブナブ 内・ナブナブ	規D597/6	上組筋
2330	429-5	上組筋	横	9-4	1-V17	SRR0020	口縁部 2/12	17.8	-	内・ハナメ 内・ハナメ	規D597・598/6	上組筋
2341	429-1	上組筋	横	9-4	1-T16-Y17	SRR0020	口縁部 2/12	22.0	- 12.4	内・ハナメ・ナブ 内・ナブナブ、ハナメ、ナブ	規D596/6	上組筋
2342	442-4	上組筋	横	9-4	1-V17	SRR0020	底高 2/12	-	9.8	内・ハナメ・ナブ 内・ナブナブ	規D527/6	上組筋
2343	406-2	上組筋	横	9-4	-	SRR0020	底高 1/12	-	14.9	内・ロコナブ 内・ナブナブ	規D597/6	上組筋
2344	489-1	型保上 部	-	9-4	1-V17	SRR0020	口縁部 2/12	17.0	- 4.3	内・ナブ 内・ナブ、ユビオキス、軸上縁結合	規D597/6	上組筋
2345	489-4	型保上 部	-	9-4	1-V17	SRR0020	口縁部 小片	-	-	内・ナブ 内・ナブ、ユビオキス、軸上縁結合	規D597・598/4	上組筋
2346	489-3	型保上 部	-	9-4	1-T16	SRR0020	口縁部 2/12	15.0	-	内・ナブ 内・ナブ、ユビオキス	規D596/6	上組筋
2347	489-2	型保上 部	-	9-4	1-V17	SRR0020	口縁部 2/12	18.0	-	内・ナブ 内・ナブ、ユビオキス、軸上縁結合	規D597/6	上組筋
2348	489-7	型保上 部	-	9-4	1-V17	SRR0020	底高 小片	-	-	内・ナブ 内・ナブ、軸上縁結合	規D596/6	上組筋
2349	489-6	型保上 部	-	9-4	1-V17	SRR0020	底高 小片	-	-	内・ナブ 内・ナブ、ユビオキス、軸上縁結合	規D596/6	上組筋
2350	595-5	型保筋	横	9-4	1-V17	SRR0020	体部 1/12	-	-	内・ロコナブ 内・ロコナブ、ロコロコナブ	規D597/6	上組筋
2351	599-6	型保筋	横	9-4	1-V16	SRR0020	体部 5/12	-	-	内・ロコロコナブ 内・ロコロコナブ、ロコロコナブ	規D596/7	上組筋
2352	587-5	型保筋	横	9-4	1-V17	SRR0020	口縁部 2/12	13.4	-	内・ロコロコナブ 内・ロコロコナブ、ロコロコナブ	規D599/2	上組筋
2353	597-2	型保筋	横	9-4	-	SRR0020	口縁部 1/12	15.0	-	内・ロコロコナブ 内・ロコロコナブ	規D597/1	上組筋
2354	587-4	型保筋	横	9-4	1-V17	SRR0020	口縁部 2/12	15.0	-	内・ロコロコナブ 内・ロコロコナブ	規D597/6	上組筋
2355	524-6	型保筋	横	9-4	1-V17	SRR0020	口縁部 1/12	15.4	- 3.9	内・ロコロコナブ 内・ロコロコナブ、ロコロコナブ	規D597/1	端金枠下工具
2356	409-2	型保筋	横	9-4	1-V17	SRR0020	口縁部 1/12	20.6	-	内・ロコロコナブ 内・ロコロコナブ	規D599/2	上組筋
2357	589-7	型保筋	横	9-4	1-V17	SRR0020	端金 定存	-	-	内・ナブ 内・ロコロコナブ	規D597/1	上組筋
2358	409-3	型保筋	横	9-4	1-V17	SRR0020	口縁部 1/12	10.4	-	内・ロコロコナブ 内・ロコロコナブ	規D597	上組筋、口縁が大口 1/可換品
2359	590-1	型保筋	横	9-4	1-T16	SRR0020	口縁部 2/12	16.0	-	内・ロコロコナブ 内・ロコロコナブ	規D597/1	上組筋
2360	591-4	型保筋	横	9-4	1-T16-Y17	SRR0020	底高 4/12	-	9.6	内・ロコロコナブ 内・ロコロコナブ、ロコロコナブ	規D597/2	上組筋
2361	595-7	型保筋	横	9-4	1-V17	SRR0020	底高 2/12	-	16.9	内・ロコロコナブ 内・ロコロコナブ、ロコロコナブ	規D596/1	上組筋
2362	597-7	型保筋	横	9-4	1-V17	SRR0020	底高 2/12	-	16.9	内・ロコロコナブ 内・ロコロコナブ、ナブ、ハナメ	規D596/1	上組筋
2363	596-4	型保筋	横	9-4	1-T16	SRR0020	高台部 2/12	-	高台部 9.6	内・ロコロコナブ 内・ロコロコナブ、ロコロコナブ	規D598/1	上組筋
2364	596-2	型保筋	横	9-4	1-V17	SRR0020	高台部 4/12	-	高台部 10.9	内・ロコロコナブ 内・ロコロコナブ	規D597/1	上組筋
2365	596-6	型保筋	横	9-4	1-T16	SRR0020	高台部 2/12	-	高台部 10.2	内・ロコロコナブ 内・ロコロコナブ	規D597/2	上組筋
2366	591-5	尺縁筋 部	横	9-4	1-V17	SRR0020	口縁部 1/12	11.0	-	内・ロコロコナブ 内・ロコロコナブ	規D597/1	上組筋
2367	590-4	尺縁筋 部	横	9-4	1-V17	SRR0020	口縁部 1/12	15.0	-	内・ロコロコナブ 内・ロコロコナブ	規D597/1	上組筋
2368	597-4	尺縁筋 部	横	9-4	1-T16	SRR0020	口縁部 1/12	12.0	-	内・ロコロコナブ 内・ロコロコナブ	規D599/2	上組筋
2369	596-7	尺縁筋 部	横	9-4	1-T16	SRR0020	高台部 1/12	-	高台部 13.8	内・ロコロコナブ 内・ロコロコナブ	規D597/1	上組筋
2370	406-1	型保筋	横	9-4	1-V17	SRR0020	口縁部 1/12	18.6	-	内・ロコロコナブ 内・ロコロコナブ、ロコロコナブ	規D597/1	上組筋
2371	406-4	型保筋	平縁	9-4	-	SRR0020	端金 小片	-	-	内・ロコロコナブ 内・ロコロコナブ	規D597/1	上組筋
2372	596-6	型保筋	横	9-4	1-T16	SRR0020	口縁部 1/12	10.0	-	内・ロコロコナブ 内・ロコロコナブ	規D596/1	上組筋
2373	590-4	型保筋	横	9-4	1-V17	SRR0020	口縁部 2/12	15.0	-	内・ロコロコナブ 内・ロコロコナブ	規D499/4	上組筋
2374	599-1	尺縁筋 部	横	9-4	1-V17	SRR0020	口縁部 1/12	15.8	-	内・ロコロコナブ、自然橋 内・ロコロコナブ	規D597/1	上組筋
2375	596-5	型保筋	横	9-4	-	SRR0020	口縁部 1/12	18.0	-	内・ロコロコナブ 内・ロコロコナブ	規D597/1	上組筋
2376	597-3	型保筋	横	9-4	1-V17	SRR0020	端高 6/12	6.0	-	内・ロコロコナブ 内・ロコロコナブ	規D597/1	上組筋
2377	596-3	型保筋	横	9-4	1-V17	SRR0020	端高 12/12	4.8	-	内・ロコロコナブ 内・ロコロコナブ	規D597/1	上組筋
2378	596-1	型保筋	横	9-4	1-V17	SRR0020	体部 2/12	-	-	内・ロコロコナブ 内・ロコロコナブ	規D597/1	上組筋
2379	597-8	型保筋	横	9-4	1-V17	SRR0020	端高 2/12	3.8	-	内・ロコロコナブ 内・ロコロコナブ	規D597/1	上組筋
2380	599-4	型保筋	横	9-4	1-T16	SRR0020	端高 2/12	5.8	-	内・ロコロコナブ 内・ロコロコナブ、自然橋	規D597/1	上組筋
2381	599-5	型保筋	横	9-4	1-V17	SRR0020	端高 2/12	5.4	-	内・ロコロコナブ 内・ロコロコナブ	規D597/1	上組筋
2382	595-2	尺縁筋 部	横	9-4	1-V17	SRR0020	底高 1/12	-	2.8	内・ロコロコナブ 内・ロコロコナブ、ハナメ	規D597/1	上組筋
2383	597-5	型保筋	横	9-4	1-V17	SRR0020	端高 2/12	-	-	内・ロコロコナブ 内・ロコロコナブ	規D597/1	上組筋

採掘番号	鉱名 番号	種別	採掘 種別	採掘 区画	地区	産種 課目	品位 検査 回数	検査 回数	検査 結果	産品調整 (技法・文様の特長)等	品質 (特長)	備考
3678	630-7	山系銅	産	9-4	4-116	白金層	体積 6/12	-	-	内：ロウロウダ 外：ロウロウダ	K/D36/	炭屑
3679	630-8	山系銅	純	9-1	-	銀上	高品位 2/12	-	-	内：ロウロウダ 外：ロウロウダ	K/D37/3	-
3680	630-6	山系銅	純	9-1	-	銀上	高品位 2/12	-	-	内：ロウロウダ 外：ロウロウダ	K/D1-D30/3	-
3681	630-4	陶磁	産	9-2	-	銀上	厚板 6/12	-	-	内：ロウロウダ	K/D1-D35/3	-
3682	630-1	山系銅	純	9-2	-	銀上	高品位 6/12	-	-	内：ロウロウダ、磁磁磁 外：ロウロウダ、赤切り磁	K/D37/	-
3683	630-2	山系銅	産	9-3	-	銀上	片鉄 6/12	-	-	内：ロウロウダ、自然精 外：磁磁文、ロウロウダ、自然精	K/D37/	-
3684	630-2	山系銅	純	9-3	-	銀上	高品位 6/12	-	-	内：ロウロウダ 外：ロウロウダ	K/D37/3	-
3685	630-3	山系銅	純	9-3	-	銀上	高品位 2/12	-	-	内：ロウロウダ 外：ロウロウダ	K/D1-D37/3	-
3686	630-7	山系銅	純	9-4	-	銀上	高品位 4/12	-	-	内：ロウロウダ、磁磁磁 外：ロウロウダ、赤切り磁	K/D1-D37/3	-
3687	630-5	ロウロウ 銅層	純	9-4	-	銀上	高品位 6/12	-	-	内：ロウロウダ 外：ロウロウダ	K/D1-D37/3	-
3688	630-4	山系銅	純	9-4	-	銀上	高品位 6/12	-	-	内：ロウロウダ、磁磁磁 外：ロウロウダ	K/D1-D37/3	-
3689	630-6	山系銅	純	9-4	4-164	銀上	高品位 2/12	-	-	内：ロウロウダ 外：ロウロウダ	K/D1-D37/1	-
3690	630-9	山系銅	純	9-4	-	銀上	片鉄 1/12	18.0	-	内：ロウロウダ 外：ロウロウダ	K/D1-D37/3	-
3691	630-1	陶磁	産	9-4	-	銀上	体積 1/12	-	-	内：ロウロウダ、黒田磁土 外：ロウロウダ、ロウロウダ	K/D1-D37/1	-
3693	209-3	土層銅	新	10-1	1-516	SR01002	片鉄 1/12	13.0	-	内：ロウロウダ 外：ナゾ、ヨビオオエ	K/D37/6	-
3694	209-1	土層銅	新	10-1	1-516	SR01002	片鉄 1/12	14.0	-	内：ロウロウダ 外：ナゾ	K/D37/6	-
3695	206-2	土層銅	産	10-1	1-716	SR01002	片鉄 1/12	16.0	-	内：ナゾ、ヨビオオエ 外：ナゾ、ヨビオオエ	K/D1098/2	-
3696	207-2	土層銅	産	10-1	1-716	SR01002	片鉄 1/12	16.0	-	内：ナゾ、粘土層結合 外：ナゾ	K/D1-高層1098/3	-
3697	207-1	土層銅	産	10-1	1-516	SR01002	片鉄 3/12	17.0	-	内：ナゾ、粘土層結合 外：ナゾ	K/D1-高層1098/4	-
3698	208-3	土層銅	産	10-1	1-515	SR01002	体積 3/12	-	-	内：ナゾ、ナゾ 外：ナゾ、ナゾ	K/D1-高層1098/3	-
3699	207-3	土層銅	産	10-1	1-515	SR01002	体積 2/12	18.0	-	内：ナゾ、ナゾ 外：ナゾ、ナゾ	K/D1-高層1098/3	-
3700	210-4	赤土土 層	探検	10-1	1-515	SR01004	片鉄 6/12	-	-	内：ナゾ、赤土土 外：赤土土、赤土土	K/D1-D37/3	-
3701	211-2	赤土土 層	高純	10-1	1-515	SR01004	片鉄 2/12	17.0	-	内：ナゾ 外：赤土土	K/D1-高層1098/4	-
3702	211-1	赤土土 層	高純	10-1	1-515	SR01004	片鉄 3/12	21.0	-	内：ナゾ 外：赤土土	K/D1-高層1098/4	-
3703	210-2	赤土土 層	高純	10-1	1-515	SR01004	体積 2/12	-	-	内：ナゾ 外：ナゾ	K/D1098/2	-
3704	211-3	赤土土 層	高純	10-1	1-515	SR01004	体積 2/12	-	-	内：ナゾ、ナゾ 外：ナゾ、赤土土	K/D1-高層1098/4	3方透孔
3705	211-4	赤土土 層	高純	10-1	1-515	SR01004	探検 4/12	-	-	内：ナゾ、ナゾ 外：ナゾ、赤土土	K/D1-高層1098/4	2方透孔(上段1方、下 段3方)
3706	210-3	赤土土 層	高純	10-1	1-515	SR01004	探検 1/12	-	-	内：ナゾ、ナゾ 外：赤土土	K/D37/6	-
3707	210-0	赤土土 層	付埋	10-1	1-515	SR01004	体積 8/12	21.1	-	内：ナゾ、ナゾ 外：ナゾ、ナゾ	K/D1-高層1098/3	-
3708	209-1	土層銅	産	10-3	-	SR01007	片鉄 3/12	17.0	-	内：ナゾ 外：ナゾ	K/D1-高層1098/3	-
3709	209-4	山系銅	純	10-3	4-115	SR01007	高品位 2/12	-	-	内：ロウロウダ、磁磁磁 外：ロウロウダ、赤切り磁	K/D1-D37/1	-
3710	731-1	土層銅	新	10-3	4-164	SR01008	片鉄 2/12	16.0	-	内：ロウロウダ 外：ロウロウダ	K/D1-高層2.30R	-
3711	731-2	土層銅	産	10-3	4-164	SR01008	片鉄 3/12	-	-	内：ロウロウダ、ナゾ、ヨビオオエ 外：ナゾ	K/D1-高層2.30R/4	-
3712	210-1	赤土土 層	産	10-3	4-116	SR01008	片鉄 3/12	22.0	-	内：赤土土、粘土層結合 外：赤土土	K/D1-D37/2	筒状石、炭屑
3713	213-9	土層銅	純	10-1	1-516	片鉄 1/12	16.0	-	-	内：ナゾ 外：ナゾ、ヨビオオエ	K/D1098/4	-
3714	217-4	赤土土 層	高純	10-1	-	銀上	厚板 2.0	-	-	内：ナゾ、ナゾ 外：ナゾ	K/D1-高層2.30R/4	3方透孔
3715	217-0	赤土土 層	高純	10-1	-	銀上	厚板 1/12	-	-	内：ナゾ、ナゾ 外：ナゾ、赤土土	K/D1098/2	-
3716	213-4	赤土土 層	高純	10-1	-	銀上	厚板 5/12	-	-	内：ナゾ 外：ナゾ	K/D1-高層2.30R/4	3方透孔
3717	213-7	赤土土 層	高純	10-1	-	銀上	厚板 9/12	-	-	内：ナゾ、ナゾ 外：ナゾ	K/D1098/2	-
3718	213-0	赤土土 層	高純	10-1	-	銀上	厚板 10/12	-	-	内：ナゾ、ナゾ 外：ナゾ	K/D1-高層2.30R/4	3方透孔
3719	213-6	赤土土 層	高純	10-1	-	銀上	厚板 11/12	-	-	内：ナゾ、ナゾ 外：ナゾ	K/D1-高層2.30R/4	-
3720	222-2	土層銅	産	10-3	-	銀上	-	-	-	内：ロウロウダ 外：ナゾ	K/D37/6	-
3721	216-3	土層銅	新	10-1	-	銀上	片鉄 1/12	-	-	内：ロウロウダ 外：ロウロウダ	K/D37/6	-
3722	217-1	土層銅	産	10-1	-	銀上	片鉄 12/12	13.0	-	内：ナゾ 外：ナゾ	K/D1098/3	-
3723	219-1	土層銅	産	10-2	-	銀上	片鉄 12/12	9.7	-	内：ナゾ 外：ナゾ	K/D1098/3	-
3724	213-0	土層銅	産	10-1	-	銀上	片鉄 2/12	9.6	-	内：ナゾ 外：ナゾ	K/D1-高層2.30R/4	-
3725	219-6	土層銅	産	10-2	-	銀上	片鉄 1/12	11.8	-	内：ロウロウダ 外：ロウロウダ	K/D1098/4	-

掲載 番号	原書 番号	種類	種別 番号	請求 区分	地区	演替 部位	部位 機序番号	請求 (M) 口価 通巻 冊数	言語類型 (言語・文種の特称) 等	書誌 (内題)	備考
2728	221-5	土曜部	直	19-2	-	表土	口録部 2/12	6.8 - 1.1	内: ナブ 外: ヌビオオキ	広島・2007/4	
2727	218-2	土曜部	直	19-2	-	表土	口録部 2/12	6.8 - 1.4	内: ナブ 外: ヌビオオキ	広島・高野1908/3	
2726	218-2	土曜部	直	19-2	-	表土	口録部 3/12	6.8 - 0.7	内: ナブ 外: ヌビオオキ	広島1909/2	
2729	221-3	土曜部	直	19-2	-	表土	口録部 2/12	7.6 - 0.8	内: ナブ 外: ヌビオオキ	高野1910/3	
2730	218-9	土曜部	直	19-2	-	表土	口録部 4/12	7.4 - 0.8	内: ナブ 外: ヌビオオキ	高野1909/3	
2731	218-3	土曜部	直	19-2	-	表土	口録部 2/12	7.6 - -	内: ナブ 外: ヌビオオキ	広島1909/2	
2732	218-9	土曜部	直	19-2	-	表土	口録部 3/12	11.2 - 1.5	内: ナブ 外: ヌビオオキ	広島1909/3	
2733	218-9	土曜部	直	19-2	-	表土	口録部 1/12	9.7 - 2.0	内: ナブ 外: ナブ, ヌビオオキ, 粘土継接合部	高野1909/3	
2734	221-2	土曜部	直	19-2	-	表土	口録部 1/12	10.8 - 2.0	内: ナブ 外: ヌビオオキ	高野1909/3	
2735	221-4	土曜部	直	19-2	-	表土	口録部 1/12	10.8 - 2.2	内: ナブ 外: ヌビオオキ	高野1909/3	
2736	218-4	土曜部	直	19-2	-	表土	口録部 2/12	10.8 - 2.0	内: ナブ 外: ヌビオオキ	広島1909/2	
2737	218-1	土曜部	直	19-2	-	表土	口録部 2/12	11.2 - 2.2	内: ナブ 外: ヌビオオキ	高野1909/3	
2738	643-4	土曜部	新述4 辻屋	19-1	-	表土	底面 小片	- - -	内: ナブ 外: ナブ, ヌビオオキ	広島・2007/4	底面作面に塗装, 判読不明
2739	213-3	土曜部	直	19-1	-	表土	高台部 4/12	- - -	内: ロソコナブ 外: ロソコナブ, 赤塗り肌	高野1910/4	
2740	217-3	土曜部	直	19-1	-	表土	口録部 11/12	16.6 - -	内: 瓦葺ナブ 外: ハケマ	広島・高野1908/3	
2741	212-8	土曜部	直	19-1	-	表土	口録部 3/12	18.4 - -	内: 瓦葺ナブ, 粘土継接合部 外: ナブ, ヌビオオキ	高野1909/3	
2742	213-1	土曜部	直	19-1	-	表土	口録部 1/12	28.4 - -	内: ハケマ 外: ハケマ, 粘土継接合部	高野1910/4	
2743	222-1	土曜部	直	19-2	-	表土	- - -	- - -	内: ロソコナブ 外: ヌビオオキ	広島・高野1908/2	
2744	222-5	土曜部	直	19-2	-	表土	- - -	- - -	内: ロソコナブ 外: ヌビオオキ	広島・高野1908/2	
2745	222-4	土曜部	直	19-2	-	表土	口録部 1/12	20.9 - -	内: ロソコナブ 外: ヌビオオキ	広島・2007/4	
2746	219-2	土曜部	直	19-2	-	表土	口録部 1/12	27.4 - -	内: ロソコナブ 外: ヌビオオキ, 腐付肌	広島・高野1908/3	
2747	222-3	土曜部	直	19-2	-	表土	口録部 1/12	20.8 - -	内: ロソコナブ 外: ロソコナブ, 腐付肌	高野1909/3	
2748	222-1	土曜部	直	19-2	-	表土	口録部 1/12	26.8 - -	内: ナブ, ヌビオオキ 外: ナブ	広島・2007/4	
2749	219-3	土曜部	直	19-2	-	表土	底面 2/12	- 11.9 - -	内: 瓦葺ナブ, ナブ, 粘土継接合部 外: ナブ, ヌビオオキ, 粘土継接合部	広島・2007/4	
2750	223-7	照会部	新	19-2	-	表土	高台部 3/12	- 高台部 6.5 - -	内: ロソコナブ 外: ロソコナブ式, ロソコナブ	広島	
2751	212-1	照会部	直	19-1	-	表土	口録部 1/12	21.0 - -	内: ロソコナブ 外: ロソコナブ	広島/1	
2752	212-2	照会部	直	19-1	-	表土	口録部 小片	- - -	内: ロソコナブ 外: ロソコナブ, 瓦点文	広島1907/1	
2753	223-1	照会部	直	19-1	-	表土	口録部 小片	- - -	内: ロソコナブ, 粘土継接合部 外: ロソコナブ, 瓦点文, 粘土継接合部	広島1907/1	
2754	219-4	照会部	直	19-2	-	表土	底面 小片	- - -	内: ナブ, 瓦片集 (無文の瓦片集) 外: 赤塗り肌	広島・高野1908/2	腐付肌, 瓦片集?
2755	229-1	照会部	直	19-2	-	表土	底面 小片	- - -	内: ナブ 外: 赤塗り肌	広島1907/1	腐付肌
2756	218-2	照会部	直	19-1	-	表土	底面 2/12	- 14.9 - -	内: ロソコナブ, 同心円文 外: 腐付肌, ハケマ式	広島1907/1	中継部が可能性あり
2757	215-2	史料部	直	19-1	-	表土	高台部 9/12	- 高台部 7.8 - -	内: ロソコナブ 外: ロソコナブ式, ロソコナブ	広島1907/1	
2758	643-1	史料部	直	19-1	-	表土	高台部 4/12	- 高台部 7.2 - -	内: ロソコナブ 外: ロソコナブ, 赤塗り肌	広島	高台部瓦片に型崩
2759	223-6	史料部	直	19-3	-	表土	高台部 2/13	- 高台部 1.0 - -	内: ロソコナブ 外: ロソコナブ, ナブ, 赤塗り肌	広島	
2760	223-5	史料部	直	19-3	-	表土	高台部 4/12	- 高台部 1.2 - -	内: ロソコナブ 外: ロソコナブ, 赤塗り肌	広島	
2761	212-9	山系部	直	19-1	-	表土	高台部 3/12	- 高台部 7.2 - -	内: ロソコナブ 外: ロソコナブ, ナブ, 赤塗り肌	広島	
2762	222-4	山系部	直	19-3	-	表土	高台部 2/12	- 高台部 1.2 - -	内: ロソコナブ 外: ロソコナブ	広島	
2763	212-2	山系部	直	19-2	-	表土	高台部 3/12	- 高台部 8.2 - -	内: ロソコナブ 外: ロソコナブ, 腐付肌	広島1907/1	
2764	223-3	山系部	直	19-3	-	表土	高台部 10/12	- 高台部 1.4 - -	内: ロソコナブ 外: ロソコナブ, 赤塗り肌, 腐付肌	広島	
2765	212-6	山系部	直	19-1	-	表土	高台部 4/12	- 高台部 1.0 - -	内: ロソコナブ 外: ロソコナブ, 赤塗り肌	広島	
2766	215-3	陶器部	直	19-2	-	表土	口録部 1/12	30.8 - -	内: ロソコナブ 外: ロソコナブ	広島1907/1	
2767	212-4	陶器部	直	19-1	-	表土	口録部 小片	- - -	内: ロソコナブ 外: ロソコナブ, ナブ	広島1907/1	
2768	216-1	瓦	新瓦片	19-1	-	表土	小片	- - -	内: ナブ 外: 赤塗り肌, ナブ	広島・2007/4	腐付ナブ
2769	214-1	瓦	平瓦	19-1	-	表土	小片	- - -	内: ナブ 外: ナブ, ヌビオオキ	高野1906/6	
2771	214-2	瓦	平瓦	19-1	-	表土	小片	- - -	内: 瓦葺ナブ 外: 瓦葺肌	広島1906/1	
2772	214-4	瓦	平瓦	19-1	-	表土	小片	- - -	内: 瓦葺ナブ 外: 瓦葺肌	広島1906/2	腐付ナブ

原紙番号	実紙番号	種別	種別名称	紙張仕様	地区	通機番号	部位呼称	部位置付	容量 (kg)	原紙寸法	原紙厚	紙種調整 (技法・支線の種類) 等	色紙 (特性)	備考
2773	215-1	瓦	平瓦	10-1	-	-	表土	小片	-	-	-	片・内割用	瓦 (白)	毎坪→1000
2774	682-2	上記紙	紙	11-2 上割	10-1	SR01030-%810	紙	中片	14.4	-	4.8	片・内割用	瓦 (白)	
2775	232-2	上記紙	紙	11-2 上割	10-1	SR01043-%7	紙	小片	15.6	-	-	片・内割用	瓦 (白)	
2776	732-3	上記紙	紙	11-2 上割	-	SR01043-%900	紙	小片	-	-	-	片・内割用	瓦 (白)	
2777	732-1	上記紙	紙	11-2 上割	-	SR01043-%900	紙	小片	18.8	-	-	片・内割用	瓦 (白)	
2778	726-1	瓦	平瓦	11-2 上割	10-1	SR01043-%7	-	小片	-	-	-	片・内割用	瓦 (白)	
2779	688-5	製紙工場	紙	11-2 上割	10-1	SR01073-%6	紙	小片	12.2	2.0	-	片・内割用	瓦 (白)	
2780	681-3	上記紙	紙	11-2 上割	10-1	SR01073-%7	紙	小片	12.2	2.0	-	片・内割用	瓦 (白)	
2781	681-1	上記紙	紙	11-2 上割	10-1	SR01073-%7	紙	小片	20.6	-	-	片・内割用	瓦 (白)	
2782	479-2	上記紙	紙	11-2 上割	10-1	SR01073-%7	紙	小片	23.4	-	-	片・内割用	瓦 (白)	
2783	726-5	製紙工場	紙	11-2 上割	10-1	SR01073-%9	紙	小片	-	-	-	片・内割用	瓦 (白)	
2784	727-2	上記紙	紙	11-2 上割	10-1	SR01073-%9	紙	小片	14.8	-	4.6	片・内割用	瓦 (白)	
2785	163-6	製紙工場	紙	12-4	10-1	P16	紙	小片	14.6	-	-	片・内割用	瓦 (白)	
2786	726-4	製紙工場	紙	11-2 上割	10-1	SR01075-%4	紙	小片	-	-	-	片・内割用	瓦 (白)	
2787	636-4	製紙工場	紙	11-2 上割	10-1	P14	紙	小片	7.2	-	-	片・内割用	瓦 (白)	
2788	735-1	上記紙	紙	11-2 上割	10-1	SR01077-%3	紙	小片	22.0	-	-	片・内割用	瓦 (白)	
2789	727-7	上記紙	紙	11-2 上割	10-1	SR01077-%3	紙	小片	-	-	-	片・内割用	瓦 (白)	
2790	680-3	上記紙	紙	11-2 上割	10-1	SR01080-%3	紙	小片	16.0	-	-	片・内割用	瓦 (白)	
2791	689-4	上記紙	紙	11-2 上割	10-1	SR01080-%3	紙	小片	14.0	-	-	片・内割用	瓦 (白)	
2792	737-6	上記紙	紙	11-2 上割	10-1	SR01081-%300	紙	小片	-	-	-	片・内割用	瓦 (白)	
2793	477-2	上記紙	紙	11-2 上割	10-1	SR01086	紙	小片	-	-	-	片・内割用	瓦 (白)	
2794	477-1	上記紙	紙	11-2 上割	10-1	SR01087	紙	小片	-	-	-	片・内割用	瓦 (白)	
2795	477-4	上記紙	紙	11-2 上割	10-1	SR01087	紙	小片	-	-	-	片・内割用	瓦 (白)	
2796	477-5	上記紙	紙	11-2 上割	10-1	SR01089	紙	小片	9.4	-	3.4	片・内割用	瓦 (白)	
2797	479-2	上記紙	紙	11-2 上割	10-1	SR01120	紙	小片	14.4	-	-	片・内割用	瓦 (白)	
2798	479-1	上記紙	紙	11-2 上割	10-1	SR01120	紙	小片	-	-	-	片・内割用	瓦 (白)	
2799	726-5	製紙工場	紙	11-2 上割	10-1	SR01120	紙	小片	-	-	-	片・内割用	瓦 (白)	
2800	471-3	上記紙	紙	11-2 上割	10-1	SR01122	紙	小片	13.2	2.0	-	片・内割用	瓦 (白)	
2801	658-1	上記紙	紙	11-2 上割	10-1	SR01122	紙	小片	16.9	-	-	片・内割用	瓦 (白)	
2802	471-1	上記紙	紙	11-2 上割	10-1	SR01122	紙	小片	18.4	-	-	片・内割用	瓦 (白)	
2803	473-6	上記紙	紙	11-2 上割	10-1	SR01122	紙	小片	-	-	-	片・内割用	瓦 (白)	
2804	471-4	上記紙	紙	11-2 上割	10-1	SR01122	紙	小片	-	-	-	片・内割用	瓦 (白)	
2805	472-3	上記紙	紙	11-2 上割	10-1	SR01122	紙	小片	3.3	-	0.3	片・内割用	瓦 (白)	
2806	726-4	製紙工場	紙	11-2 上割	10-1	SR01122	紙	小片	-	-	-	片・内割用	瓦 (白)	
2807	472-5	上記紙	紙	11-2 上割	10-1	SR01122	紙	小片	-	-	-	片・内割用	瓦 (白)	
2808	471-2	上記紙	紙	11-2 上割	10-1	SR01122	紙	小片	-	-	-	片・内割用	瓦 (白)	
2809	472-4	上記紙	紙	11-2 上割	10-1	SR01122	紙	小片	3.6	-	0.6	片・内割用	瓦 (白)	
2810	479-9	上記紙	紙	11-2 上割	10-1	SR01122	紙	小片	6.8	-	-	片・内割用	瓦 (白)	
2811	459-4	上記紙	紙	11-2 上割	10-1	SR01124	紙	小片	16.6	-	-	片・内割用	瓦 (白)	
2813	477-6	上記紙	紙	11-2 上割	10-1	SR01124	紙	小片	16.8	-	-	片・内割用	瓦 (白)	
2814	459-2	上記紙	紙	11-2 上割	10-1	SR01124	紙	小片	-	-	-	片・内割用	瓦 (白)	
2815	459-2	上記紙	紙	11-2 上割	10-1	SR01124	紙	小片	6.2	-	-	片・内割用	瓦 (白)	
2816	473-2	上記紙	紙	11-2 上割	10-1	SR01130	紙	小片	13.6	-	-	片・内割用	瓦 (白)	
2817	473-2	上記紙	紙	11-2 上割	10-1	SR01135	紙	小片	13.0	-	-	片・内割用	瓦 (白)	
2818	472-4	上記紙	紙	11-2 上割	10-1	SR01135	紙	小片	-	-	-	片・内割用	瓦 (白)	
2819	473-7	上記紙	紙	11-2 上割	10-1	SR01135	紙	小片	-	-	-	片・内割用	瓦 (白)	
2820	726-2	製紙工場	紙	11-2 上割	10-1	SR01135	紙	小片	-	-	-	片・内割用	瓦 (白)	
2821	741-5	製紙工場	紙	11-2 上割	10-1	SR01136	紙	小片	-	-	-	片・内割用	瓦 (白)	

原書番号	英字番号	種別	書籍種別	請求記号	地区	連続種別	原価	定価	冊数	備考	題名調整(注法・文種の特典)等	価格(円)	備考
							円	円	冊				
2869	438-5	上製本	紙	11-3 上製本	ナ-115	SH01001	57	13.6	-	3.0	内:ナゾ 外:ナゾ, ユビササユ	優0977.6	
2870	438-2	上製本	紙	11-3 上製本	ナ-115	SH01001	57	13.6	-	2.1	内:ナゾ 外:ナゾ, ユビササユ, 粘上綴じ合巻	優2,598.6	下冊
2871	427-6	上製本	紙	11-3 上製本	ナ-116	SH01001	57	13.6	-	2.1	内:左装訂綴文 外:ナゾ	優0977.6	
2872	434-5	上製本	紙	11-3 上製本	ナ-116	SH01001	57	13.9	-	-	内:ヨコナゲ 外:ナゾ, ユビササユ	優0977.6	
2873	424-3	上製本	紙	11-3 上製本	ナ-116	SH01001	57	14.0	-	-	内:ヨコナゲ 外:ヨコナゲ, ユビササユ, 粘上綴じ合巻	優0986.6	
2874	402-1	上製本	紙	11-3 上製本	ナ-116	SH01001	57	14.0	-	3.1	内:ナゾ 外:ナゾ, ユビササユ	優2,592.6	下冊
2875	401-3	上製本	紙	11-3 上製本	ナ-116	SH01001	57	14.0	-	2.8	内:ナゾ 外:ナゾ, ユビササユ	優0986.6	下冊
2876	471-4	上製本	紙	11-3 上製本	ナ-117	SH01001	57	13.4	-	2.4	内:ナゾ 外:ヨコナゲ, ユビササユ	優0977.6	下冊
2877	425-1	上製本	紙	11-3 上製本	ナ-116	SH01001	57	14.0	-	2.6	内:ナゾ 外:ナゾ, ユビササユ	優0986.6	
2878	401-2	上製本	紙	11-3 上製本	ナ-115	SH01001	57	14.1	-	3.0	内:ナゾ 外:ナゾ, ユビササユ	優2,596.6	下冊
2879	401-5	上製本	紙	11-3 上製本	ナ-116	SH01001	57	14.0	-	3.0	内:ナゾ 外:ナゾ, ユビササユ	優0986.6	下冊
2880	400-1	上製本	紙	11-3 上製本	ナ-117	SH01001	57	14.0	-	2.8	内:ナゾ 外:ナゾ, ユビササユ	優0986.6	下冊
2881	409-5	上製本	紙	11-3 上製本	ナ-117	SH01001	57	14.4	-	3.0	内:左装訂綴文 外:ナゾ, ユビササユ	優0977.6	下冊
2882	432-4	上製本	紙	11-3 上製本	ナ-112	SH01001	57	14.6	-	2.8	内:ナゾ 外:ナゾ, ユビササユ	優0978.6	
2883	405-6	上製本	紙	11-3 上製本	ナ-117	SH01001	57	13.9	-	-	内:左装訂綴文 外:ナゾ, ユビササユ	優2,598.6	下冊
2884	400-1	上製本	紙	11-3 上製本	ナ-112	SH01001	57	13.4	-	3.0	内:左装訂綴文 外:ナゾ	優0977.6	下冊
2885	401-1	上製本	紙	11-3 上製本	ナ-116	SH01001	57	13.2	-	3.3	内:ナゾ 外:ナゾ, ユビササユ	優0977.6	下冊
2886	428-2	上製本	紙	11-3 上製本	ナ-116	SH01001	57	13.0	-	2.1	内:ナゾ 外:ナゾ, ユビササユ	優0977.6	
2887	421-4	上製本	紙	11-3 上製本	ナ-117	SH01001	57	13.4	-	3.1	内:ナゾ 外:ナゾ, ユビササユ	優2,592.6	
2888	400-2	上製本	紙	11-3 上製本	ナ-115	SH01001%15	57	13.8	-	3.0	内:左装訂綴文 外:ナゾ, ユビササユ, 粘上綴じ合巻	優0977.6	
2889	421-5	上製本	紙	11-3 上製本	ナ-117	SH01001	57	16.2	-	2.8	内:ナゾ 外:ナゾ, ユビササユ	良優2,593.6	
2890	436-5	上製本	紙	11-3 上製本	ナ-117	SH01001	57	17.0	-	3.0	内:ナゾ 外:ナゾ, ユビササユ	優0986.6	
2891	400-4	上製本	紙	11-3 上製本	ナ-116	SH01001	57	16.0	-	-	内:左装訂綴文 外:ナゾ	優0986.6	下冊
2892	404-5	上製本	紙	11-3 上製本	ナ-116	SH01001	57	11.0	-	-	内:ヨコナゲ 外:ナゾ, ユビササユ	優0977.6	
2893	430-4	上製本	紙	11-3 上製本	ナ-117	SH01001	57	9.8	-	-	内:ヨコナゲ 外:ナゾ, ユビササユ	良優2,593.6	下冊
2894	436-2	上製本	紙	11-3 上製本	ナ-114	SH01001	57	13.8	-	3.0	内:ナゾ 外:ナゾ, 粘上綴じ合巻 外:ナゾ, ユビササユ	優0977.6	
2895	422-7	上製本	紙	11-3 上製本	ナ-116	SH01001	57	13.8	-	-	内:ナゾ 外:ナゾ, ユビササユ	優0986.6	
2896	432-6	上製本	紙	11-3 上製本	ナ-117	SH01001	57	13.0	-	3.1	内:左装訂, 内装綴文, 「x」字綴文 外:ユビササユ	良優2,593.6	底装外巻に書「月」
2897	422-0	上製本	紙	11-3 上製本	ナ-114	SH01001	57	13.0	-	3.0	内:ナゾ 外:ユビササユ, ユビササユ	優0986.6	
2898	479-4	上製本	紙	11-3 上製本	ナ-117-18	SH01001	57	13.6	-	2.9	内:左装訂綴文 外:ユビササユ, 粘上綴じ合巻	優0986.6	下冊
2899	486-4	上製本	紙	11-3 上製本	ナ-118	SH01001%33	57	13.7	-	3.1	内:ナゾ 外:ナゾ, ユビササユ	優0978.6	
2900	479-1	上製本	紙	11-3 上製本	ナ-117	SH01001	57	13.2	-	2.8	内:左装訂, 内装綴文 外:ユビササユ, 粘上綴じ合巻	優0986.6	下冊
2901	415-3	上製本	紙	11-3 上製本	ナ-114	SH01001	57	13.1	-	-	内:ナゾ 外:ナゾ, ユビササユ	に55-優2,592.6	
2902	430-1	上製本	紙	11-3 上製本	ナ-116	SH01001	57	13.0	-	2.1	内:ナゾ 外:ユビササユ, 粘上綴じ合巻	優0977.6	
2903	430-7	上製本	紙	11-3 上製本	ナ-115	SH01001	57	13.3	-	2.8	内:ナゾ 外:ナゾ, ユビササユ	良優2,593.6	上冊
2904	427-4	上製本	紙	11-3 上製本	ナ-116	SH01001	57	13.9	-	-	内:ヨコナゲ 外:ナゾ	優0977.6	
2905	436-4	上製本	紙	11-3 上製本	ナ-114	SH01001	57	13.6	-	-	内:ナゾ 外:ナゾ, ユビササユ	優0986.6	
2906	423-4	上製本	紙	11-3 上製本	ナ-116	SH01001	57	13.0	-	3.1	内:ナゾ 外:ナゾ, ユビササユ	優0977.6	
2907	478-6	上製本	紙	11-3 上製本	ナ-117	SH01001	57	13.6	-	-	内:ヨコナゲ 外:ナゾ, ユビササユ	優0986.6	
2908	423-3	上製本	紙	11-3 上製本	ナ-117	SH01001	57	13.9	-	2.4	内:ナゾ 外:ナゾ	優0977.6	
2909	428-3	上製本	紙	11-3 上製本	ナ-117	SH01001	57	13.8	-	-	内:ナゾ 外:ナゾ	良優2,593.6	
2910	424-7	上製本	紙	11-3 上製本	ナ-116	SH01001	57	14.0	-	3.0	内:ナゾ 外:ナゾ, ユビササユ	優0986.6	
2911	421-3	上製本	紙	11-3 上製本	ナ-116	SH01001	57	12.0	-	2.3	内:ナゾ 外:ナゾ, ユビササユ	良優2,593.6	
2912	430-1	上製本	紙	11-3 上製本	ナ-116	SH01001	57	13.4	-	-	内:ナゾ 外:ナゾ, ユビササユ	優0977.6	
2913	432-5	上製本	紙	11-3 上製本	ナ-117	SH01001	57	14.3	-	-	内:ナゾ 外:ナゾ, ユビササユ	良優2,593.6	
2914	429-4	上製本	紙	11-3 上製本	ナ-117	SH01001	57	14.1	-	2.8	内:ナゾ 外:ナゾ, 粘上綴じ合巻	優0978.6	
2915	430-7	上製本	紙	11-3 上製本	ナ-117	SH01001	57	14.2	-	2.7	内:ナゾ 外:ナゾ, ユビササユ	良優2,593.6	

船名 船種	東洋 番号	種類	船種 番号	運送 品名	地区	造船 番号	船名 機軸 番号	容量 (cc)	馬力	性能 区分	船主 船名	用途 (用途・支種の種類)等	色別 (色別)	備考
2016	435-4	上廻船	帆	11-3 上廻	D-218	0001001	02線機 2/12	14.4	-	2.4	内:左舷射取煙突 機,右舷煙突	機2.5700/6		
2017	418-3	上廻船	帆	11-3 上廻	D-215	0001001	02線機 2/12	14.4	-	2.4	内:ナフ 機,ナフ,ニゾナフ	機2.5702/6		
2018	462-1	上廻船	帆	11-3 上廻	D-217	0001001	02線機 2/12	14.4	-	-	内:ヨコナフ 機,ナフ	機2.5707/6	下層	
2019	417-4	上廻船	帆	11-3 上廻	D-218	0001001	02線機 1/12	14.4	-	2.0	内:ナフ 機,ナフ,ニゾナフ,船上給排油機	機2.5702/6		
2020	435-5	上廻船	帆	11-3 上廻	D-218	0001001	02線機 1/12	14.4	-	-	内:ナフ 機,ナフ	機2.5706/6		
2021	470-2	上廻船	帆	11-3 上廻	D-218	0001001	02線機 1/12	15.2	-	3.1	内:右舷射取煙突 機,ナフ	機2.5706/6	下層	
2022	415-8	上廻船	帆	11-3 上廻	D-K14	0001001	02線機 6/12	16.0	-	3.5	内:ナフ 機,ナフ,ニゾナフ	機2.5706/6/4		
2023	430-7	上廻船	帆	11-3 上廻	D-218	0001001	02線機 2/12	15.8	-	-	内:ナフ 機,ナフ,ニゾナフ	機2.5701/6		
2024	492-5	上廻船	帆	11-3 上廻	D-215	0001000No.9	02線機 1/12	16.8	-	2.2	内:ナフ 機,ナフ,ニゾナフ	機2.5706/6		
2025	468-5	上廻船	帆	11-3 上廻	D-217	0001001	02線機 全1/1	-	-	-	内:ナフ 機,ナフ,ニゾナフ	機2.5706/6	下層	
2026	421-6	上廻船	帆	11-3 上廻	D-210	0001001	02線機 1/12	12.0	-	2.5	内:ナフ 機,ナフ	機2.5702/6		
2027	430-8	上廻船	帆	11-3 上廻	D-218	0001001	02線機 1/12	12.4	-	-	内:ナフ,ヨコナフ 機,ナフ,ニゾナフ	機2.5702/6		
2028	430-9	上廻船	帆	11-3 上廻	D-217	0001001	02線機 1/12	12.6	-	2.5	内:ヨコナフ 機,ナフ,ニゾナフ	機2.5702/6	上層	
2029	415-6	上廻船	帆	11-3 上廻	D-K14	0001001	02線機 1/12	12.8	-	2.5	内:右舷射取煙突 機,ナフ,ニゾナフ	C-20・機2.5707/2		
2030	430-6	上廻船	帆	11-3 上廻	D-210	0001001	02線機 1/12	13.0	-	2.3	内:ナフ 機,ナフ,ニゾナフ	機2.5700/6/4		
2031	436-7	上廻船	帆	11-3 上廻	D-215	0001001	02線機 4/12	14.4	-	2.8	内:ナフ 機,ニゾナフ	機2.5702/6	下層	
2032	419-2	上廻船	帆	11-3 上廻	D-215	0001001	02線機 5/12	12.4	-	2.5	内:ナフ 機,ナフ,ニゾナフ	機2.5704/6/4		
2033	425-3	上廻船	帆	11-3 上廻	D-210	0001001	02線機 2/12	14.0	-	2.8	内:ナフ 機,ナフ,ニゾナフ	機2.5706/6		
2034	460-4	上廻船	帆	11-3 上廻	D-217-10	0001001	02線機 2/12	14.0	-	-	内:ヨコナフ 機,ナフ,ニゾナフ	C-20・機2.5700/4	下層	
2035	422-1	上廻船	帆	11-3 上廻	D-210	0001001	02線機 3/12	14.0	-	2.7	内:ナフ 機,ナフ,ニゾナフ	機2.5706/6		
2036	422-3	上廻船	帆	11-3 上廻	D-217	0001001	02線機 1/12	14.7	-	-	内:ヨコナフ 機,ナフ,ニゾナフ	機2.5702/6		
2037	464-6	上廻船	帆	11-3 上廻	D-210	0001001	02線機 2/12	14.7	-	2.6	内:ナフ 機,メウリ,ナフ	機2.5700/6	下層	
2038	463-3	上廻船	帆	11-3 上廻	D-210	0001001	02線機 3/12	14.4	-	3.1	内:ナフ 機,ナフ	機2.5702/6	下層	
2039	492-2	上廻船	帆	11-3 上廻	D-215	0001000No.2	02線機 1/12	14.8	-	2.8	内:ナフ 機,ナフ	機2.5702/6		
2040	478-4	上廻船	帆	11-3 上廻	-	0001001	02線機 2/12	15.0	-	-	内:ナフ 機,ヨコナフ	機2.5701/6	外層給排	
2041	494-5	上廻船	帆	11-3 上廻	D-214-K14	0001000No.1	02線機 3/12	15.8	-	2.4	内:ヨコナフ 機,ナフ,ニゾナフ	機2.5702/6		
2042	423-3	上廻船	帆	11-3 上廻	D-210	0001001	02線機 1/12	16.2	-	2.6	内:ナフ 機,ニゾナフ	機2.5706/6		
2043	425-7	上廻船	帆	11-3 上廻	D-210	0001001	02線機 3/12	16.0	-	2.8	内:右舷射取煙突 機,ナフ,ニゾナフ	機2.5702/6		
2044	430-1	上廻船	帆	11-3 上廻	D-K14	0001001	02線機 1/12	12.8	-	2.9	内:ナフ 機,ニゾナフ	機2.5700/6/3	機成不良	
2045	430-2	上廻船	帆	11-3 上廻	D-210	0001001	02線機 3/12	12.6	-	3.3	内:右舷射取煙突,内側船形煙突 機,ニゾナフ	機2.5700/6/3		
2046	465-5	上廻船	帆	11-3 上廻	D-217	0001001	02線機 1/12	14.0	-	3.0	内:ナフ 機,ニゾナフ	C-20・機2.5707/2	下層	
2047	494-2	上廻船	帆	11-3 上廻	D-K14	0001000No.3	02線機 2/12	13.4	-	2.4	内:ナフ 機,ナフ,ニゾナフ	C11-0200/3		
2048	417-4	上廻船	帆	11-3 上廻	D-215	0001001	02線機 2/12	15.4	-	3.1	内:ヨコナフ 機,ニゾナフ	C12.5702/2		
2049	423-5	上廻船	帆	11-3 上廻	D-210	0001001	02線機 1/12	15.8	-	3.2	内:ナフ 機,ニゾナフ	C11-0200/2		
2050	410-4	上廻船	帆	11-3 上廻	D-K14	0001001	02線機 3/12	11.2	-	2.7	内:ナフ 機,ヨコナフ	機2.5702/6		
2051	436-2	上廻船	帆	11-3 上廻	D-215	0001001	02線機 2/12	12.0	-	3.0	内:ナフ 機,ナフ,ニゾナフ	機2.5706/6	下層	
2052	423-2	上廻船	帆	11-3 上廻	D-210	0001001	02線機 2/12	12.6	-	-	内:ナフ,ヨコナフ 機,ナフ,ニゾナフ,ヨコナフ	機2.5702/6		
2053	429-5	上廻船	帆	11-3 上廻	D-217	0001001	02線機 5/12	12.6	-	3.0	内:右舷射取煙突 機,ナフ,船上給排油機	機2.5702/6		
2054	430-5	上廻船	帆	11-3 上廻	D-217	0001001	02線機 2/12	12.6	-	2.9	内:ナフ 機,ニゾナフ	機2.5700/6		
2055	468-9	上廻船	帆	11-3 上廻	D-217	0001001	02線機 1/12	12.2	-	-	内:ナフ 機,ニゾナフ	機2.5700/6/3	下層	
2056	484-2	上廻船	帆	11-3 上廻	D-210	0001001	02線機 1/12	12.9	-	2.8	内:ナフ 機,メウリ	機2.5702/6	下層	
2057	416-1	上廻船	帆	11-3 上廻	D-K14	0001001	02線機 10/12	12.1	-	2.9	内:ヨコナフ 機,ヨコナフ	機2.5706/6	内外層給排	
2058	432-2	上廻船	帆	11-3 上廻	D-217	0001001	02線機 3/12	12.8	-	-	内:ナフ 機,ナフ,ニゾナフ	機2.5702/6		
2059	421-5	上廻船	帆	11-3 上廻	D-210	0001001	02線機 1/12	13.0	-	2.8	内:ナフ 機,ニゾナフ,船上給排油機	機2.5702/6		
2060	417-3	上廻船	帆	11-3 上廻	D-210	0001001	02線機 2/12	12.8	-	2.8	内:ナフ 機,ニゾナフ	機2.5702/6	新製	
2061	424-8	上廻船	帆	11-3 上廻	D-210	0001001	02線機 2/12	13.0	-	3.5	内:ナフ 機,ニゾナフ,船上給排油機	機2.5701/6		
2062	438-4	上廻船	帆	11-3 上廻	D-210	0001001	02線機 3/12	13.4	-	2.9	内:ナフ 機,ニゾナフ	機2.5700/6	下層	

国産 品番号	実用 品番号	種類	品種 名称	調査 品名	地区	産種 属性	単位 規格	品質 (mm)		製造調整 (技法・支那の特種) 等	色紙 (作図)	備考
								寸法	公差			
2963	492-2	上製紙	紙	11-2 上製	ト-115	SM1001	13.6	- 3.5	内: ナブ 外: ナブ, ユビオオシ	浅黄7, 5193.6		
2964	466-5	上製紙	紙	11-3 上製	ト-117	SM1001	13.4	- 3.4	内: ナブ 外: ナブ, ユビオオシ	浅7, 5197.6	7層	
2965	417-3	上製紙	紙	11-3 上製	ト-115	SM1001	13.8	- 3.1	内: ナブ 外: ナブ, ユビオオシ	11.55+黄橙10/92/2	新製	
2966	431-2	上製紙	紙	11-2 上製	ト-117	SM1001	13.8	- 3.0	内: ナブ 外: ナブ, ナブ, 船上繰繰合紙	浅7/97.6		
2967	430-1	上製紙	紙	11-2 上製	ト-117	SM1001	14.6	- 3.3	内: ナブ 外: ナブ, ナブ, ナブ 外: ナブ, ナブ, ナブ	浅7, 5196.6		
2968	431-3	上製紙	紙	11-2 上製	ト-117	SM1001	15.2	- 3.3	内: ナブ 外: ナブ, ユビオオシ	浅7/97.6		
2969	421-4	上製紙	紙	11-2 上製	ト-116	SM1001	13.6	- 3.0	内: ナブ 外: ナブ, ユビオオシ	浅7/97.6		
2970	460-3	上製紙	紙	11-3 上製	ト-116	SM1001	17.0	- 3.5	内: ナブ 外: ユビオオシ, 船上繰繰合紙	浅7/96.6	7層	
2971	479-3	上製紙	紙	11-2 上製	-	SM1001	19.4	- 4.0	内: ナブ 外: ユビオオシ, 船上繰繰合紙	浅7/96.6		
2972	428-5	上製紙	紙	11-2 上製	ト-116	SM1001	19.0	- 4.0	内: ナブ 外: ナブ, 船上繰繰合紙	浅7/97.6		
2973	433-6	上製紙	紙	11-2 上製	ト-118	SM1001	-	-	内: 右製紙用紙 外: ナブ	浅7/97.6		
2974	433-4	上製紙	紙	11-2 上製	ト-118	SM1001	-	-	内: 右製紙用紙 外: ナブ, ユビオオシ	浅7/97.6		
2975	463-5	上製紙	紙	11-2 上製	ト-116	SM1001	-	-	内: 右製紙用紙 外: ユビオオシ	浅7, 5196.6	7層	
2976	432-7	上製紙	紙	11-2 上製	ト-117	SM1001	-	-	内: 右製紙用紙, 内製紙用紙 外: 11.5ナブ	浅7/96.6		
2977	469-3	上製紙	紙	11-2 上製	ト-117	SM1001	13.0	- 3.0	内: ナブ 外: ナブ, ユビオオシ	浅7/96.6	7層	
2978	425-6	上製紙	紙	11-2 上製	ト-116	SM1001	13.6	- 3.4	内: 右製紙用紙, 内製紙用紙 外: ユビオオシ, 船上繰繰合紙	浅7/96.6		
2979	464-4	上製紙	紙	11-2 上製	ト-116	SM1001	13.6	- 3.2	内: 右製紙用紙 外: ナブ, ユビオオシ	浅7/96.6	7層	
2980	425-6	上製紙	紙	11-2 上製	ト-116	SM1001	13.0	- 3.0	内: 右製紙用紙 外: ナブ	浅7/97.6		
2981	466-2	上製紙	紙	11-2 上製	ト-117	SM1001	14.8	- 3.0	内: 右製紙用紙, ナブ 外: ナブ, ユビオオシ	浅7/96.6	7層	
2982	486-3	上製紙	紙	11-2 上製	ト-117	SM1001	16.0	- 3.4	内: 右製紙用紙 外: ナブ, ユビオオシ	浅7/96.6		
2983	470-5	上製紙	紙	11-2 上製	ト-117	SM1001	15.4	- 2.8	内: 内製紙用紙 外: ナブ	浅7/96.6	7層	
2984	425-8	上製紙	紙	11-2 上製	ト-116	SM1001	15.0	- 3.0	内: 右製紙用紙 外: ユビオオシ	11.55+黄7, 5196.6		
2985	434-3	上製紙	紙	11-2 上製	ト-118	SM1001	15.8	- 3.0	内: 右製紙用紙 外: ユビオオシ	浅7/97.6		
2986	429-3	上製紙	紙	11-2 上製	ト-115	SM1001	16.7	- 3.8	内: 右製紙用紙 外: ユビオオシ	浅7/96.6	7層	
2987	417-5	上製紙	紙	11-2 上製	ト-115	SM1001	16.4	- 4.4	内: 右製紙用紙 外: ユビオオシ	浅7/97.6		
2988	463-6	上製紙	紙	11-2 上製	ト-116	SM1001	16.8	- 3.0	内: 右製紙用紙 外: ユビオオシ	浅7/97.6	7層	
2989	487-6	上製紙	紙	11-2 上製	ト-116	SM1001	16.4	- 5.0	内: 右製紙用紙, 内製紙用紙 外: ナブ, ナブ, ユビオオシ	浅7/96.6	6.20+21頁目	
2990	487-3	上製紙	紙	11-2 上製	ト-117	SM1001	17.2	- 4.0	内: ナブ 外: ナブ, ナブ, ユビオオシ	浅7/97.6		
2991	468-6	上製紙	紙	11-2 上製	ト-117	SM1001	17.8	- 3.0	内: ユビオオシ 外: ユビオオシ	浅黄7, 5198.6	7層	
2992	462-2	上製紙	紙	11-2 上製	ト-117	SM1001	17.8	- 3.0	内: ナブ 外: ナブ, 11.5ナブ	11.55+黄橙10/92/4	7層	
2993	472-6	上製紙	紙	11-2 上製	ト-118	SM1001	17.8	- 3.0	内: 右製紙用紙 外: ナブ, ユビオオシ	浅7/97.6	7層	
2994	479-8	上製紙	紙	11-2 上製	-	SM1001	19.8	- 4.0	内: 右製紙用紙, 内製紙用紙 外: ユビオオシ	浅7/96.6		
2995	431-7	上製紙	紙	11-2 上製	ト-117	SM1001	19.8	- 3.0	内: ナブ 外: ナブ, ユビオオシ	浅7/97.6		
2996	469-1	上製紙	紙	11-2 上製	ト-117	SM1001	22.0	- 6.2	内: 右製紙用紙, 内製紙用紙 外: ナブ, ユビオオシ	浅7/97.6	7層	
2997	431-6	上製紙	紙	11-2 上製	ト-117	SM1001	24.8	- 3.0	内: ナブ 外: 11.5ナブ, 船上繰繰合紙	浅黄7, 5197.6		
2998	491-4	上製紙	紙	11-2 上製	ト-115	SM1001	18.6	- 4.0	内: 右製紙用紙 外: ユビオオシ, 船上繰繰合紙	浅7/97.6		
2999	458-1	上製紙	紙	11-2 上製	ト-114	SM1001	21.0	- 4.6	内: ナブ 外: ナブ	浅7, 5197.6	内外製紙, 7層	
3000	427-1	上製紙	紙	11-2 上製	ト-116	SM1001	20.2	- 4.0	内: 内製紙用紙 外: 11.5ナブ, 船上繰繰合紙	浅7/96.6		
3001	421-1	上製紙	紙	11-2 上製	ト-116	SM1001	15.0	- 2.1	内: 内製紙用紙 外: ユビオオシ, 船上繰繰合紙	浅7/96.6		
3002	487-4	上製紙	紙	11-2 上製	ト-117	SM1001	16.4	- 2.0	内: 右製紙用紙 外: ナブ, ユビオオシ, 船上繰繰合紙	浅7/96.6		
3003	428-4	上製紙	紙	11-2 上製	ト-116	SM1001	15.6	- 1.8	内: ナブ 外: ナブ, 船上繰繰合紙	浅7/97.6		
3004	428-1	上製紙	紙	11-2 上製	ト-116	SM1001	15.5	- 2.0	内: ナブ 外: ユビオオシ	浅黄7, 5198.6		
3005	460-2	上製紙	紙	11-2 上製	ト-116	SM1001	17.0	- 2.2	内: ナブ 外: ユビオオシ	浅7/96.6		
3006	427-5	上製紙	紙	11-2 上製	ト-116	SM1001	17.8	- 2.1	内: ナブ 外: ナブ, ナブ, ナブ	浅7/97.6		
3007	426-3	上製紙	紙	11-2 上製	ト-116	SM1001	20.0	- 1.7	内: ナブ 外: ナブ, ユビオオシ	浅7/96.6		
3008	415-1	上製紙	紙	11-2 上製	ト-112	SM1001	12.7	- 2.0	内: ナブ 外: ナブ, ユビオオシ	浅7/96.6		
3009	422-2	上製紙	紙	11-2 上製	ト-116	SM1001	16.0	- 2.0	内: ナブ 外: ユビオオシ	浅7/97.6		

建設番号	東側番号	種類	標準層数	用途区分	地区	法種	階位	高さ (m)	用途調整 (用途・支障の特典) 等	色番 (内装)	備考		
						種別	階数	基準					
3010	422-3	上層部	底	11-3 上層	0-216	SM61001	5	16.6	-	-	内・ナフ 外・3.21号モルタル	標準306/6	
3011	438-3	上層部	底	11-3 上層	0-215	SM61001	5	15.7	-	2.2	内・ナフ 外・3.21号モルタル	標準306/6	7層
3012	478-2	上層部	底	11-3 上層	-	SM61001	5	16.6	-	1.6	内・ナフ 外・3.21号モルタル	標準306/6	7層
3013	439-3	上層部	底	11-3 上層	0-215	SM61001	5	17.0	-	2.0	内・ナフ 外・3.21号モルタル	標準306/6	7層
3014	426-3	上層部	底	11-3 上層	0-216	SM61001	5	17.0	-	2.1	内・ナフ 外・3.21号モルタル	標準306/6	7層
3015	429-2	上層部	底	11-3 上層	0-217	SM61001	5	16.7	-	2.1	内・ナフ 外・3.21号モルタル	標準306/6	7層
3016	430-3	上層部	底	11-3 上層	0-217	SM61001	5	14.8	-	2.0	内・ナフ 外・3.21号モルタル、貼土補修合板	標準306/6	7層
3017	424-1	上層部	底	11-3 上層	0-216	SM61001	5	15.0	-	2.3	内・ナフ 外・3.21号モルタル、貼土補修合板	標準307/6	7層
3018	439-2	上層部	底	11-3 上層	0-215	SM61001	5	16.0	-	2.5	内・ナフ 外・3.21号モルタル	標準306/6	7層
3019	435-6	上層部	底	11-3 上層	0-218	SM61001	5	15.4	-	1.8	内・ナフ 外・3.21号モルタル	標準306/6	7層
3020	472-1	上層部	底	11-3 上層	0-216	SM61001	5	15.5	-	1.6	内・ナフ 外・3.21号モルタル、貼土補修合板	標準307/6	7層
3021	471-3	上層部	底	11-3 上層	0-217	SM61001	5	16.0	-	2.0	内・ナフ 外・3.21号モルタル	標準306/6	7層
3022	494-4	上層部	底	11-3 上層	0-214	SM61001No.3	5	16.6	-	1.6	内・ナフ、編野幌 外・3.21号モルタル	内装調整、506/4	7層
3023	463-4	上層部	底	11-3 上層	0-210	SM61001	5	16.6	-	2.0	内・ナフ 外・3.21号モルタル	標準306/6	7層
3024	470-1	上層部	底	11-3 上層	-	SM61001	5	16.8	-	2.5	内・ナフ 外・3.21号モルタル	2.5号・編7、3067/4	7層
3025	415-5	上層部	底	11-3 上層	0-214	SM61001	5	17.0	-	1.5	内・ナフ 外・3.21号モルタル	編7、3067/6	7層
3026	487-5	上層部	底	11-3 上層	0-217	SM61001No.25	5	17.0	-	2.4	内・右鉄板吹付文 外・3.21号モルタル	編7、3067/6	7層
3027	472-6	上層部	底	11-3 上層	0-218	SM61001	5	17.0	-	2.0	内・ナフ 外・3.21号モルタル	標準306/6	7層
3028	469-5	上層部	底	11-3 上層	0-216	SM61001	5	16.0	-	1.6	内・ナフ 外・3.21号モルタル	標準306/6	7層
3029	423-1	上層部	底	11-3 上層	0-216	SM61001	5	17.0	-	-	内・ナフ 外・3.21号モルタル	編7、3067/6	7層
3030	424-5	上層部	底	11-3 上層	0-216	SM61001	5	15.0	-	1.8	内・内編板吹付文 外・3.21号モルタル、貼土補修合板	別表調整306/6	7層
3031	467-4	上層部	底	11-3 上層	0-217	SM61001	5	15.4	-	2.2	内・ナフ 外・3.21号モルタル	標準306/6	7層
3032	472-8	上層部	底	11-3 上層	0-218	SM61001	5	15.2	-	2.1	内・ナフ 外・3.21号モルタル	標準307/6	7層
3033	466-6	上層部	底	11-3 上層	0-217	SM61001	5	16.0	-	2.0	内・ナフ 外・3.21号モルタル	2.5号・青壁1006/4	7層
3034	418-1	上層部	底	11-3 上層	0-215	SM61001	5	15.6	-	2.3	内・ナフ 外・3.21号モルタル	標準306/6	7層
3035	493-3	上層部	底	11-3 上層	0-215	SM61001No.7	5	15.8	-	1.8	内・内編板吹付文 外・3.21号	標準307/6	7層
3036	418-6	上層部	底	11-3 上層	0-215	SM61001	5	14.8	-	2.1	内・ナフ 外・3.21号モルタル	標準307/6	7層
3037	425-5	上層部	底	11-3 上層	0-216	SM61001	5	16.0	-	2.2	内・ナフ 外・3.21号モルタル	標準306/6	7層
3038	491-2	上層部	底	11-3 上層	0-215	SM61001No.19	5	16.2	-	2.0	内・ナフ 外・3.21号モルタル	標準306/6	7層
3039	468-4	上層部	底	11-3 上層	0-217	SM61001	5	16.2	-	2.1	内・ナフ 外・3.21号モルタル	標準306/6	7層
3040	431-8	上層部	底	11-3 上層	0-217	SM61001	5	16.4	-	1.8	内・ナフ 外・3.21号モルタル	標準306/6	7層
3041	490-3	上層部	底	11-3 上層	0-215	SM61001	5	16.8	-	2.5	内・右鉄板吹付文 外・3.21号モルタル	編7、5067/6	7層
3042	470-7	上層部	底	11-3 上層	0-217	SM61001	5	16.6	-	2.5	内・内編板吹付文 外・3.21号モルタル	標準307/6	7層
3043	438-1	上層部	底	11-3 上層	0-215	SM61001	5	17.0	-	2.1	内・ナフ、貼土補修合板 外・3.21号モルタル	標準306/6	7層
3044	469-2	上層部	底	11-3 上層	0-217	SM61001	5	16.8	-	2.5	内・右鉄板吹付文 外・3.21号、ナフ	標準306/6	7層
3045	468-1	上層部	底	11-3 上層	0-215	SM61001	5	17.0	-	2.0	内・ナフ 外・3.21号モルタル	標準307/6	7層
3046	438-6	上層部	底	11-3 上層	0-215	SM61001	5	16.8	-	2.4	内・ナフ 外・3.21号モルタル	標準307/6	7層
3047	430-2	上層部	底	11-3 上層	0-218	SM61001	5	16.6	-	1.8	内・ナフ、貼土補修合板 外・3.21号モルタル、貼土補修合板	標準307/6	底鉄板染込鋼板
3048	463-2	上層部	底	11-3 上層	0-216	SM61001	5	17.0	-	2.3	内・ナフ 外・3.21号モルタル	別表調整306/4	7層
3049	423-1	上層部	底	11-3 上層	0-217	SM61001	5	17.4	-	1.4	内・ナフ 外・3.21号モルタル	標準307/6	7層
3050	429-4	上層部	底	11-3 上層	0-215	SM61001	5	17.8	-	2.0	内・右鉄板吹付文 外・3.21号モルタル	標準307/6	上層
3051	418-7	上層部	底	11-3 上層	0-215	SM61001	5	18.4	-	1.9	内・ナフ 外・3.21号モルタル	編7、3067/6	7層
3052	478-7	上層部	底	11-3 上層	-	SM61001	5	16.1	-	2.5	内・ナフ 外・3.21号モルタル	2.5号・編7、3067/4	7層
3053	427-2	上層部	底	11-3 上層	0-214	SM61001	5	12.6	-	2.1	内・ナフ 外・3.21号モルタル	標準307/6	7層
3054	461-4	上層部	底	11-3 上層	0-216	SM61001	5	14.0	-	2.0	内・ナフ 外・3.21号モルタル	標準306/6	7層
3055	419-2	上層部	底	11-3 上層	0-215	SM61001	5	14.6	-	1.8	内・ナフ 外・3.21号モルタル	標準307/6	7層
3056	491-3	上層部	底	11-3 上層	0-215	SM61001No.16	5	15.4	-	2.0	内・ナフ 外・3.21号モルタル	標準306/6	7層

図番 番号	実測 番号	種類	種別 名称	設置 状況	地況	法種 種別	単位 残存性	高さ (cm)	設置 位置	設置 高さ	設置理由 (技法・文種の特典) 等	色番 (作番)	備考
3017	430-4	上照灯	直	11-3 上照	ト-117	SM11001	円照照 2/11	15.8	-	2.0	内・内照取付取付 内・ナツテ、ユビオオテ	照2197/6	
3018	467-2	上照灯	直	11-3 上照	ト-117	SM11001	円照照 1/11	16.0	-	1.1	内・内照取付取付 内・ユビオオテ	照2198/6	7層
3019	422-6	上照灯	直	11-3 上照	ト-116	SM11001	円照照 1/11	16.0	-	1.9	内・内照取付取付 内・ナツテ、ユビオオテ	照2198/6	
3020	416-5	上照灯	直	11-3 上照	ト-K14	SM11001	円照照 5/11	17.6	-	2.2	内・内照取付取付 内・ナツテ、ユビオオテ	照2198/6	
3021	478-6	上照灯	直	11-3 上照	ト-117	SM11001	円照照 1/11	16.2	-	2.4	内・内照取付取付 内・ユビオオテ	照2198/6	7層
3022	471-1	上照灯	直	11-3 上照	ト-117	SM11001	円照照 2/11	16.0	-	2.0	内・ナツテ 内・ユビオオテ	照2198/6	7層
3023	472-3	上照灯	直	11-3 上照	ト-118	SM11001	円照照 2/11	16.8	-	2.3	内・ナツテ 内・ユビオオテ、粘土照接合	照2197/6	7層
3024	472-4	上照灯	直	11-3 上照	ト-118	SM11001	円照照 2/11	17.0	-	2.2	内・ナツテ 内・ナツテ、ユビオオテ	照2197/6	7層
3025	466-3	上照灯	直	11-3 上照	ト-117	SM11001	円照照 3/11	17.4	-	2.2	内・ナツテ 内・ナツテ、ユビオオテ	照2198/6	7層
3026	415-7	上照灯	直	11-3 上照	ト-K14	SM11001	円照照 1/11	17.4	-	1.8	内・ナツテ 内・ナツテ、ユビオオテ	照2198/6	
3027	434-1	上照灯	直	11-3 上照	ト-118	SM11001	円照照 1/11	15.4	-	2.0	内・ナツテ 内・ナツテ	照2197/6	
3028	463-1	上照灯	直	11-3 上照	ト-116	SM11001	円照照 2/11	16.4	-	2.2	内・ナツテ 内・ナツテ、ユビオオテ、粘土照接合	照2197/6	
3029	471-2	上照灯	直	11-3 上照	ト-117	SM11002	底照 2/11	-	6.6	-	内・ナツテ 内・ユビオオテ、粘土照接合	照2198/6	7層
3030	433-5	上照灯	直	11-3 上照	ト-118	SM11001	底照 6/11	-	-	-	内・内照取付取付、(X)字取付 内・ナツテ、ユビオオテ	照2198/7	
3031	439-8	上照灯	直	11-3 上照	ト-117	SM11001	底照 2/11	-	13.8	-	内・内照取付取付(右回り)、ナツテ 内・ナツテ、ユビオオテ	照2197/6	7層
3032	453-3	上照灯	直	11-3 上照	ト-118	SM11001	高台照 1/11	-	高台照 照高	-	内・ヨコナツテ 内・ナツテ	照2198/6	接合に棒ナギキ
3033	480-1	上照灯	直	11-3 上照	ト-117	SM11001%20	円照照 2/11	17.9	-	-	内・内照取付取付 内・ナツテ、ハケテ	照2197/6	
3034	485-1	上照灯	直	11-3 上照	ト-116	SM11001	天昇照 2/11	-	-	-	内・内照取付取付 内・ナツテ、ハケテ	照2198/6	7層
3035	421-7	上照灯	高板	11-3 上照	ト-116	SM11001	板照 6/11	-	-	-	内・ナツテ 内・ナツテ	照2198/6	接合に棒ナギキ
3036	452-8	上照灯	高板	11-3 上照	ト-118	SM11001	板照 6/11	-	-	-	内・ナツテ、輪窓 内・ナツテ	照2198/7	
3037	444-5	上照灯	高板	11-3 上照	ト-116	SM11001	脚照 2/11	-	-	-	内・ナツテ、ユビオオテ 内・ナツテ	照2198/6	
3038	471-7	上照灯	高板	11-3 上照	ト-117-18	SM11001	脚照 2/11	-	-	-	内・ナツテ、ユビオオテ 内・ナツテ、ユビオオテ	照2197/6	接合に棒ナギキ、7層
3039	433-5	上照灯	高板	11-3 上照	ト-K12	SM11001	脚照 6/11	-	-	-	内・ナツテ、しぼり窓 内・ナツテ(漏れ窓)	照2198/6	タイプ前口に取付
3040	413-2	上照灯	直	11-3 上照	ト-K13	SM11001	板照 2/11	-	4.7	-	内・ユビオオテ 内・ヨコナツテ、裏面窓	照2198/6	
3041	481-5	上照灯	壁	11-3 上照	ト-117	SM11001	円照照 2/11	12.5	-	-	内・ユビオオテ 内・ナツテ	照2198/6	7層
3042	489-3	上照灯	壁	11-3 上照	ト-116	SM11001%21	円照照 4/11	12.6	-	8.9	内・上照ナツテ、ユビオオテ 内・ナツテ、ユビオオテ	照2198/6	底面全面に7層
3043	483-6	上照灯	壁	11-3 上照	ト-117	SM11001	円照照 1/11	12.6	-	-	内・上照ナツテ 内・ナツテ	照2198/6	7層
3044	486-4	上照灯	壁	11-3 上照	ト-116	SM11001	円照照 2/11	13.4	-	-	内・上照ナツテ、粘土照接合 内・ナツテ、粘土照接合	照2198/6	7層
3045	488-3	上照灯	壁	11-3 上照	ト-117	SM11001	円照照 1/11	13.4	-	-	内・上照ナツテ 内・ナツテ	照2198/6	7層
3046	447-3	上照灯	壁	11-3 上照	ト-117	SM11001	円照照 2/11	15.7	-	-	内・ハケテ 内・ハケテ、粘土照接合	照2198/7	
3047	448-2	上照灯	壁	11-3 上照	ト-117	SM11001	円照照 2/11	16.9	-	-	内・ハケテ 内・ハケテ	照2198/7	
3048	462-7	上照灯	壁	11-3 上照	ト-116	SM11001	円照照 1/11	15.6	-	-	内・ヨコナツテ 内・ヨコナツテ、粘土照接合	照2198/6	7層
3049	453-4	上照灯	壁	11-3 上照	ト-118	SM11001	円照照 1/11	16.8	-	-	内・ナツテ、ハケテ 内・ヨコナツテ	照2198/6	7層
3050	463-4	上照灯	壁	11-3 上照	ト-117	SM11001	円照照 2/11	16.0	-	-	内・ハケテ、粘土照接合 内・ハケテ	照2198/6	7層
3051	477-4	上照灯	壁	11-3 上照	ト-116	SM11001	円照照 2/11	17.2	-	-	内・上照ナツテ 内・ハケテ、粘土照接合	照2198/6	7層
3052	477-2	上照灯	壁	11-3 上照	ト-115	SM11001	円照照 2/11	17.4	-	-	内・上照ナツテ、粘土照接合 内・ハケテ、粘土照接合	照2198/6	7層
3053	443-3	上照灯	壁	11-3 上照	ト-112	SM11001	円照照 1/11	16.9	-	-	内・ハケテ 内・ハケテ	照2198/7	7層
3054	443-5	上照灯	壁	11-3 上照	ト-116	SM11001	円照照 2/11	17.0	-	-	内・上照ナツテ 内・ハケテ	照2198/7	7層
3055	443-2	上照灯	壁	11-3 上照	ト-117	SM11001	円照照 2/11	17.0	-	-	内・ハケテ、障子窓 内・ハケテ	照2198/7	
3056	494-1	上照灯	壁	11-3 上照	ト-114-K14	SM11001%2	円照照 2/11	17.4	-	-	内・ナツテ、ハケテ 内・ナツテ、ハケテ	照2198/7	
3057	487-7	上照灯	壁	11-3 上照	ト-116	SM11001	円照照 2/11	13.4	-	-	内・上照ナツテ、粘土照接合 内・ハケテ	照2198/7	%20・21階建
3058	443-8	上照灯	壁	11-3 上照	ト-116	SM11001	円照照 2/11	18.0	-	-	内・ハケテ 内・ハケテ	照2198/7	7層
3059	493-1	上照灯	壁	11-3 上照	ト-115	SM11001%7	円照照 4/11	17.6	-	14.0	内・ナツテ、上照ナツテ、粘土照接合 内・ナツテ、ハケテ、粘土照接合	照2198/7	7層
3060	486-2	上照灯	壁	11-3 上照	ト-117	SM11001%32	円照照 4/11	16.8	-	13.0	内・ナツテ、ハケテ 内・ナツテ、ハケテ	照2198/6	7層
3061	449-2	上照灯	壁	11-3 上照	ト-116	SM11001	円照照 1/11	18.0	-	-	内・ナツテ 内・ハケテ	照2198/6	7層
3062	477-3	上照灯	壁	11-3 上照	ト-116	SM11001	円照照 2/11	18.2	-	-	内・ハケテ、ヨコナツテ 内・ハケテ、ヨコナツテ	照2198/7	7層
3063	472-1	上照灯	壁	11-3 上照	ト-118	SM11001	円照照 1/11	18.4	-	-	内・ハケテ、粘土照接合 内・ハケテ	照2198/7	7層

掲載 番号	原形 番号	種類	標準 形状	調査 区	地区	通稱 部位	部位 形状 寸法	法量 (mm)	法量 公差	製造 公差	製造調整 (注法・支拂の特典) 等	仕様 (内注)	備考
3104	480-2	上取部	横	11-3 上層	ト-116	SR010001	円筒部 φ12	20.6	-	-	内: ハケム 外: ハケム	シ.品+異種1007/3	下層
3105	432-2	上取部	横	11-3 上層	ト-116	SR010001	円筒部 φ12	20.6	-	-	内: ハケム 外: ココナツ	標準品/6	
3106	443-1	上取部	横	11-3 上層	ト-116	SR010000	円筒部 φ12	20.2	-	-	内: ココナツ 外: ココナツ	異種品1008/3	
3107	487-8	上取部	横	11-3 上層	ト-115	SR010001	円筒部 φ12	15.6	-	-	内: ハケム, 粘土練接合部 外: ハケム, ユビオオユ	シ.品+短7.1007/4	
3108	442-4	上取部	横	11-3 上層	ト-115	SR010001	円筒部 φ12	15.4	-	-	内: ハケム 外: ハケム	シ.品+短7.1007/4	
3109	475-2	上取部	横	11-3 上層	ト-115	SR010001	円筒部 φ12	16.0	-	-	内: ケズリ, ハケム 外: ケズリ, ハケム, 粘土練接合部	シ.品+異種1007/4	下層
3110	473-2	上取部	横	11-3 上層	ト-115	SR010001	円筒部 φ12	17.0	-	-	内: ケズリ, ハケム 外: ケズリ, ハケム, 粘土練接合部	シ.品+短7.1007/4	下層
3111	450-1	上取部	横	11-3 上層	ト-117	SR010000	円筒部 φ12	20.0	-	-	内: ハケム, 粘土練接合部 外: ハケム, ユビオオユ	異種品2.1008/3	
3112	483-1	上取部	横	11-3 上層	ト-116	SR010000	円筒部 φ12	24.8	-	-	内: 工具ナツ 外: ハケム	標準品/6	下層
3113	474-1	上取部	横	11-3 上層	ト-117	SR010001	円筒部 φ12	24.9	-	-	内: ハケム 外: ハケム, 粘土練接合部	シ.品+異種1007/4	下層
3114	446-2	上取部	横	11-3 上層	ト-814	SR010000	円筒部 φ12	24.6	-	-	内: 工具ナツ, ハケム 外: ハケム	汎101008/2	
3115	446-1	上取部	横	11-3 上層	ト-814	SR010000	円筒部 φ12	25.0	-	-	内: ハケム 外: ハケム	異種品2.1008/3	
3116	447-2	上取部	横	11-3 上層	ト-117	SR010000	円筒部 φ12	24.0	-	-	内: 工具ナツ, ハケム 外: ハケム	汎101008/2	
3117	485-3	上取部	横	11-3 上層	ト-117	SR010000	円筒部 φ12	26.0	-	-	内: 工具ナツ 外: ハケム	異種品1008/3	
3118	447-6	上取部	横	11-3 上層	ト-814	SR010000	円筒部 φ12	16.8	-	-	内: ケズリ, 工具ナツ 外: ケズリ, ハケム	異種品2.1008/3	
3119	486-2	上取部	横	11-3 上層	ト-115	SR010000	円筒部 φ12	25.6	-	-	内: 工具ナツ 外: ハケム	異種品1008/3	
3120	477-1	上取部	横	11-3 上層	ト-116	SR010000	円筒部 φ12	26.0	-	-	内: 工具ナツ 外: ハケム	シ.品+異種1007/3	下層
3121	444-2	上取部	横	11-3 上層	ト-116	SR010000	円筒部 φ12	26.2	-	-	内: ココナツ 外: ココナツ	汎101008/2	
3122	442-3	上取部	横	11-3 上層	ト-110	SR010000	円筒部 φ12	26.0	-	-	内: ココナツ 外: ココナツ	異種品1008/4	
3123	442-2	上取部	横	11-3 上層	ト-116	SR010000	円筒部 φ12	26.2	-	-	内: ココナツ 外: ココナツ	異種品1008/3	
3124	436-1	上取部	横	11-3 上層	ト-115	SR010001	円筒部 φ12	26.8	-	-	内: ハケム 外: ハケム, 粘土練接合部	異種品2.1008/3	
3125	448-4	上取部	横	11-3 上層	ト-116	SR010001	円筒部 φ12	30.6	-	-	内: 工具ナツ, 粘土練接合部 外: ハケム	汎101008/2	
3126	448-4	上取部	横	11-3 上層	ト-116	SR010000	円筒部 φ12	32.0	-	-	内: 工具ナツ, ケズリ 外: ハケム	異種品1008/4	
3127	442-1	上取部	横	11-3 上層	ト-116	SR010001	円筒部 φ12	28.0	-	-	内: ハケム, 工具ナツ, ケズリ 外: ハケム, 粘土練接合部	シ.品+異種1007/3	
3128	465-5	上取部	横	11-3 上層	ト-117	SR010001	円筒部 小径	-	-	-	内: ケズリ 外: ハケム	シ.品+異種1008/3	
3129	474-3	上取部	横	11-3 上層	ト-110	SR010000	円筒部 小径	-	-	-	内: 工具ナツ 外: ハケム	異種品2.1008/4	下層
3130	474-4	上取部	横	11-3 上層	ト-116	SR010000	円筒部 小径	-	-	-	内: 工具ナツ 外: ハケム	シ.品+異種1007/4	
3131	432-6	上取部	横	11-3 上層	ト-118	SR010000	円筒部 小径	-	-	-	内: ハケム, ココナツ 外: ココナツ	異種品1008/3	
3132	482-6	上取部	横	11-3 上層	ト-117-18	SR010000	環部 φ12	12.0	-	-	内: ケズリ, 工具ナツ粘土練接合部 外: ケズリ, ハケム	規格品2.1007/2	下層
3133	474-2	上取部	横	11-3 上層	ト-117	SR010000	環部 φ12	-	-	-	内: 工具ナツ, 粘土練接合部 外: ケズリ, ハケム, 粘土練接合部	汎異種1008/2	下層
3134	473-3	上取部	横	11-3 上層	ト-118	SR010000	底部 φ12	-	-	-	内: ケズリ, ハケム 外: ケズリ, ハケム	シ.品+異種1008/3	下層
3135	448-1	上取部	横	11-3 上層	ト-117	SR010000	環部 φ12	16.0	-	-	内: ケズリ, ケズリ 外: ケズリ, ハケム	汎101007.1008/2	下層
3137	494-2	上取部	横	11-3 上層	ト-114・115	SR010000/4	環部 小径	-	-	-	内: ケズリ, ハケム 外: ケズリ, ハケム	シ.品+短5007/4	
3138	473-4	上取部	横	11-3 上層	ト-117	SR010000	底部 φ12	-	-	-	内: ケズリ, 工具ナツ 外: ケズリ, ナツ, ハケム	シ.品+異種1008/4	下層
3139	486-5	上取部	横	11-3 上層	ト-110	SR010000	底部 φ12	-	16.0	-	内: ケズリ, ナツ, 粘土練接合部 外: ケズリ, ナツ, ハケム	汎異種1008/3	下層
3140	493-5	上取部	横	11-3 上層	ト-114・115	SR010000	底部 φ12	-	-	-	内: 工具ナツ 外: ケズリ, ナツ	規格品.1007/3	取り上げ時4
3141	471-6	上取部	横	11-3 上層	ト-117-18	SR010000	底部 φ12	-	4.6	-	内: ケズリ 外: ケズリ, 鎌付巻	シ.品+異種1007/3	下層
3142	471-6	上取部	横	11-3 上層	ト-117-18	SR010000	底部 φ12	-	-	-	内: ナツ 外: ケズリ	シ.品+異種1008/3	下層 底面外面に高層
3143	444-6	上取部	横	11-3 上層	ト-116	SR010001	底部 φ12	-	-	-	内: ナツ 外: ハケム	汎101008/2	底面外面に高層
3144	470-1	上取部	横	11-3 上層	ト-117	SR010000/11	円筒部 φ12	43.0	-	-	内: ケズリ, ハケム 外: ハケム	シ.品+異種1007/2	
3145	444-1	上取部	横	11-3 上層	ト-112	SR010000	円筒部 φ12	24.4	-	-	内: ココナツ 外: ココナツ	異種品1008/3	取の可能性あり 内外面両面
3146	444-7	上取部	横	11-3 上層	ト-116	SR010000	円筒部 φ12	-	-	-	内: ハケム 外: ハケム	シ.品+異種1007/3	
3147	486-1	上取部	横	11-3 上層	ト-116	SR010000	円筒部 φ12	26.8	-	-	内: ハケム 外: ハケム, ユビオオユ	シ.品+異種1008/4	
3148	432-6	上取部	横	11-3 上層	ト-116	SR010001	環部 φ12	-	-	-	内: ナツ, ユビオオユ 外: ハケム, ナツ, ユビオオユ	異種品1008/4	
3149	483-6	上取部	横	11-3 上層	ト-116	SR010000	環部 φ12	-	-	-	内: ナツ, ユビオオユ 外: ナツ, ユビオオユ	異種品1008/3	
3150	483-4	上取部	横	11-3 上層	ト-117	SR010000	環部 φ12	-	-	-	内: ハケム, ナツ 外: ナツ, ユビオオユ	シ.品+異種1007/3	下層

図説 番号	実測 番号	種類	種別 番号	調査 区分	地誌	遺構 部位	所在 緯度	所在 経度	調査 時期	調査 者	調査設置 (技法・支障的特徴)等	色澤 (写真)	備考
3131	446-5	土曜区	床	11-3 上層	3-117	SM11001	13.8	-	-	-	内:トラス、ナブ 外:タズリ、ハケメ	覆2.037/6	
3132	482-3	土曜区	床	11-2 上層	3-117	SM11001	13.2	-	-	-	内:ナブ 外:ハケメ	覆2.037/6	下層
3133	482-4	土曜区	床	11-3 上層	3-117	SM11001	20.2	-	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	覆2.037/6	下層
3134	482-2	土曜区	床	11-2 上層	3-117	SM11001	13.8	-	-	-	内:ナブ、ハケメ 外:ハケメ	覆2.037/6	下層
3135	469-6	土曜区	床	11-3 上層	3-117	SM11001	13.8	-	-	-	内:上高ナブ 外:ハケメ	覆2.036/6	下層
3136	444-3	土曜区	床	11-2 上層	3-117	SM11001	21.2	-	-	-	内:上高ナブ 外:ハケメ	覆2.037/8	下層
3137	483-3	土曜区	床	11-3 上層	3-118	SM11005	21.6	-	-	-	内:上高ナブ 外:タズリ、ハケメ	覆2.037/6	下層
3138	482-2	土曜区	床	11-2 上層	3-118	SM11005	21.6	-	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	覆2.037.3.038/4	内外面確認
3139	442-4	土曜区	床	11-3 上層	3-115	SM11001	22.4	-	-	-	内:上高ナブ 外:ナブ、ユビオサキ	覆2.037.038/3	
3140	483-2	土曜区	床	11-2 上層	3-116	SM11001	22.2	-	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	覆2.037/6	下層
3141	482-3	土曜区	床	11-2 上層	3-116	SM11001	22.8	-	-	-	内:上高ナブナ 外:ハケメ	覆2.037/6	内外面確認
3142	483-1	土曜区	床	11-2 上層	3-116	SM11001	26.6	-	-	-	内:上高ナブ 外:ハケメ	覆2.037/6	
3143	446-3	土曜区	床	11-2 上層	3-114	SM11001	28.8	-	-	-	内:ハケメ 外:ハケメ	覆2.037.3.038/3	
3144	481-3	土曜区	床	11-3 上層	3-117	SM11001	-	-	-	-	内:ナブ 外:ハケメ	覆2.037/6	下層
3145	463-4	土曜区	床	11-2 上層	3-117	SM11001	-	-	-	-	内:上高ナブナ 外:ハケメ	覆2.037/6	下層
3146	482-1	土曜区	床	11-2 上層	3-116	SM11001	22.2	11.0	6.9	-	内:上高ナブ 外:ハケメ	覆2.037/6	下層
3147	449-3	土曜区	床	11-2 上層	3-114	SM11001	20.6	11.0	8.5	-	内:ナブ、上高ナブ 外:タズリ、ハケメ	11.251-覆2.037/2	
3148	491-1	土曜区	床	11-2 上層	3-113	SM11001No.13	21.0	8.4	2.8	-	内:上高ナブ 外:タズリ、ハケメ	覆2.037/6	
3149	449-1	土曜区	床	11-2 上層	3-118	SM11001	20.0	8.4	9.3	-	内:上高ナブ 外:タズリ、ハケメ、粘土継合板	覆2.036/6	上層
3150	456-2	土曜区	床	11-2 上層	3-114	SM11001	22.6	12.4	9.0	-	内:ナブ、タズリ 外:タズリ、ハケメ	覆2.037/6	
3151	447-1	土曜区	床	11-2 上層	3-116-117	SM11001	14.0	-	12.0	-	内:ナブ、ハケメ 外:タズリ、ハケメ	覆2.037/6	
3172	481-1	土曜区	床	11-2 上層	3-112	SM11001	23.0	-	-	-	内:ハケメ 外:タズリ、ハケメ	覆2.036/6	
3173	481-1	土曜区	床	11-2 上層	3-116	SM11001	24.4	-	-	-	内:上高ナブ 外:ハケメ	覆2.037/6	下層
3174	485-1	土曜区	床	11-2 上層	3-116	SM11001	20.6	-	16.4	-	内:上高ナブ、タズリ 外:タズリ、タズリ、粘土継合板	覆2.037.038/3	
3175	481-2	土曜区	床	11-2 上層	3-116	SM11001	24.6	12.8	9.6	-	内:ナブ 外:タズリ、ハケメ	覆2.037.038/3	
3176	416-3	土曜区	床	11-1 上層	3-114	SM11001	-	-	19.8	-	内:ハケメ 外:ハケメ	覆2.036/6	
3177	443-1	土曜区	床	11-2 上層	3-118	SM11005	14.0	-	14.0	-	内:ナブ 外:タズリ、ハケメ	覆2.037/6	底面外面に塗料剥離不明 下層
3178	445-2	土曜区	床	11-2 上層	3-117	SM11001	18.0	-	19.0	-	内:上高ナブ、ナブ 外:タズリ、ナブ	覆2.036/6	
3179	444-4	土曜区	床	11-2 上層	3-116	SM11001	12.0	-	12.8	-	内:ナブ、上高ナブ 外:タズリ、ナブ、ユビオサキ	覆2.037/6	
3180	482-4	土曜区	床	11-2 上層	3-116	SM11001	12.0	-	16.9	-	内:上高ナブ 外:タズリ、ナブ	覆2.036/6	
3181	464-7	土曜区	床	11-2 上層	3-117	SM11001	12.0	-	16.9	-	内:ハケメ、ナブ 外:タズリ、ナブ、ハケメ	覆2.036/6	下層
3182	481-2	土曜区	床	11-2 上層	3-114	SM11001	12.0	-	16.9	-	内:ハケメ 外:タズリ、ハケメ	覆2.036/6	
3183	481-4	土曜区	床	11-2 上層	3-116	SM11001	-	-	-	-	内:上高ナブ 外:タズリ、ハケメ	覆2.037/6	下層
3184	468-7	土曜区	床	11-2 上層	3-117	SM11001	-	-	-	-	内:上高ナブ、ナブ 外:タズリ、ハケメ、ナブ	覆2.037.038/4	下層
3185	445-3	土曜区	床	11-2 上層	3-116	SM11001	-	-	-	-	内:ナブ、ユビオサキ 外:タズリ、ハケメ	覆2.036.037/2	
3186	493-4	土曜区	床	11-2 上層	3-115	SM11001No.6	8.3	-	8.0	-	内:上高ナブ 外:タズリ、タズリ(裏面付)	覆2.037/6	
3187	489-5	土曜区	床	11-2 上層	3-115	SM11001	12.0	-	-	-	内:ハケメ、ナブ	覆2.036/6	内外面確認のため不明 下層
3188	476-1	土曜区	壁	11-2 上層	3-116	SM11001	12.0	-	-	-	内:ハケメ、粘土継合板 外:ハケメ	覆2.036/4	下層
3189	467-3	黒色土 部	壁	11-2 上層	3-117	SM11001	18.0	-	-	-	内:ヒゲキ、硝文 外:ヒゲキ、ナブ	11.251-覆2.036/3	A部 下層
3190	489-4	黒色土 部	壁	11-2 上層	3-115	SM11001	18.0	-	-	-	内:ヒゲキ、硝文 外:ヒゲキ、ナブ	覆2.036/6	A部 下層
3191	417-8	黒色土 部	壁	11-2 上層	3-115	SM11001	-	-	-	-	内:上高ナブ 外:ハケメ、ナブ、ユビオサキ	11.251-覆2.037/4	A部
3192	448-1	黒色土 部	壁	11-2 上層	3-117	SM11001	22.0	-	-	-	内:ハケメ、ナブ、粘土継合板 外:ハケメ、ナブ、ユビオサキ	覆2.037.038/3	移動式
3193	703-3	黒色土 部	-	11-2 上層	3-117	SM11001	12.0	-	-	-	内:上高ナブ 外:タズリ	覆2.036/6	志摩式
3194	716-4	黒色土 部	-	11-2 上層	3-116	SM11001	12.0	-	-	-	内:ナブ、ユビオサキ、粘土継合板 外:ナブ、ユビオサキ	覆2.037.038/2	志摩式
3195	716-3	黒色土 部	-	11-2 上層	3-116	SM11001	12.4	-	-	-	内:ナブ 外:タズリ、ハケメ、粘土継合板	覆2.037/6	志摩式
3196	497-2	黒色土 部	-	11-2 上層	3-115	SM11001	14.0	12.4	6.0	-	内:ナブ、粘土継合板 外:ナブ、粘土継合板	覆2.036/6	志摩式
3197	716-6	黒色土 部	-	11-2 上層	3-115	SM11001	14.0	12.0	2.6	-	内:ナブ、粘土継合板 外:ナブ、ユビオサキ、粘土継合板	覆2.037/6	志摩式

成績 番号	実測 番号	種類	標準 番号	調査 区	地区	測線 番号	標高 位置	標高 (m)	傾斜 方位	傾斜 割合	傾斜 角度	観測位置 (注法・支線の種類) 等	名称 (内注)	備考
3198	716-1	観測上 部	-	11-3 上層		S0610001	円錐部 小片	14.6	12.9	6.5	-	内・ナブ, 粘土層合巻 外・ナブ, ニビヤサニ, 粘土層合巻	標高3197/8	志摩式
3199	716-2	観測上 部	-	11-3 上層	1-115	S0610001	円錐部 小片	16.0	0	-	-	内・ウツメ, ナブ, 粘土層合巻 外・ナブ, ニビヤサニ	浅線2-5198/4	志摩式
3200	697-3	観測上 部	-	11-3 上層	1-115	S0610000	円錐部 小片	16.0	15.9	5.8	-	内・工具ナブ, ナブ 外・ナブ, ニビヤサニ, 粘土層合巻	標高3196/6	志摩式
3201	691-1	観測上 部	-	11-3 上層	1-117	S0610001	円錐部 小片	17.0	17.0	5.8	-	内・ナブ, 粘土層合巻 外・ナブ, ニビヤサニ, 粘土層合巻	標高3197/8	志摩式
3202	694-6	観測上 部	-	11-3 上層	1-115	S0610001	円錐部 小片	18.6	19.8	5.4	-	内・ナブ 外・ナブ, ニビヤサニ, 粘土層合巻	標高3196/6	志摩式
3203	712-5	観測上 部	-	11-3 上層	1-814	S0610001	円錐部 小片	1	0	-	4.3	内・ナブ, 粘土層合巻 外・ナブ, ニビヤサニ, 粘土層合巻	標高3197/8	志摩式
3204	722-2	観測上 部	-	11-3 上層	1-117	S0610001%27	円錐部 小片	1	0	-	5.8	内・ナブ 外・ナブ, ニビヤサニ, 粘土層合巻	明巻線2-5195/6	志摩式
3205	696-5	観測上 部	-	11-3 上層	1-117	S0610001	円錐部 小片	1	0	-	6.2	内・ナブ, 粘土層合巻 外・ナブ, ニビヤサニ	11-51+標高3196/4	志摩式
3206	698-4	観測上 部	-	11-3 上層	1-116	S0610001	円錐部 小片	1	0	-	5.3	内・工具ナブ 外・ナブ, ニビヤサニ, 粘土層合巻	標高3197/8	志摩式
3207	687-2	観測上 部	-	11-3 上層	1-116	S0610001	円錐部 小片	1	0	-	5.8	内・ナブ, 粘土層合巻 外・ナブ, ニビヤサニ, 粘土層合巻	標高3196/6	志摩式
3208	688-4	観測上 部	-	11-3 上層	1-117	S0610001	円錐部 小片	1	0	-	6.1	内・ナブ 外・ナブ, ニビヤサニ	巻線1006/2	志摩式
3209	712-4	観測上 部	-	11-3 上層	1-116	S0610001	円錐部 小片	1	0	-	5.8	内・ナブ 外・ナブ, ニビヤサニ, 粘土層合巻	11-51+標高3196/4	志摩式
3210	686-4	観測上 部	-	11-3 上層	1-116	S0610001	円錐部 小片	1	0	-	5.5	内・ナブ 外・ナブ, ニビヤサニ	標高3197/8	志摩式
3211	712-3	観測上 部	-	11-3 上層	1-116	S0610000	円錐部 小片	1	0	-	-	内・ナブ, 粘土層合巻 外・ナブ, ニビヤサニ, 粘土層合巻	標高3196/6	志摩式
3212	703-4	観測上 部	-	11-3 上層	1-117	S0610001	円錐部 小片	1	0	-	-	内・ナブ 外・ナブ	明巻線3195/6	志摩式
3213	717-1	観測上 部	-	11-3 上層	1-116	S0610001	円錐部 小片	1	0	-	5.9	内・ナブ 外・ナブ, ニビヤサニ	標高3191/6	志摩式 %3195/6
3214	706-1	観測上 部	-	11-3 上層	1-116	S0610001	円錐部 小片	1	0	-	-	内・ナブ, 粘土層合巻 外・ナブ, ニビヤサニ, 粘土層合巻	標高3197/8	志摩式
3215	690-4	観測上 部	-	11-3 上層	1-116	S0610001	円錐部 小片	1	0	-	-	内・工具ナブ 外・ナブ, ニビヤサニ, 粘土層合巻	11-51+標高3196/4	志摩式
3216	704-6	観測上 部	-	11-3 上層	1-110	S0610001	円錐部 小片	1	0	-	-	内・ナブ, 粘土層合巻 外・ナブ, ニビヤサニ, 粘土層合巻	11-51+標高3192/4	志摩式
3217	709-1	観測上 部	-	11-3 上層	1-117	S0610001	円錐部 小片	1	0	-	-	内・ナブ, ニビヤサニ 外・ナブ, ニビヤサニ	標高3197/8	志摩式
3218	704-7	観測上 部	-	11-3 上層	1-116	S0610001	円錐部 小片	1	0	-	-	内・ナブ 外・ナブ, ニビヤサニ	11-51+標高3197/4	志摩式
3219	705-5	観測上 部	-	11-3 上層	1-117	S0610001	円錐部 小片	1	0	-	-	内・ナブ, ニビヤサニ 外・ナブ, ニビヤサニ, ハナメ	標高3197/8	志摩式
3220	718-5	観測上 部	-	11-3 上層	1-117	S0610001	円錐部 小片	1	0	-	-	内・工具ナブ (ハナメ共巻部) 外・ナブ, ニビヤサニ, 粘土層合巻	11-51+標高3192/4	志摩式
3221	714-5	観測上 部	-	11-3 上層	1-117	S0610001	円錐部 小片	1	0	-	-	内・ナブ, ニビヤサニ, 粘土層合巻 外・ナブ, ニビヤサニ, 粘土層合巻	標高3196/6	志摩式
3222	711-3	観測上 部	-	11-3 上層	1-117	S0610001	円錐部 小片	13.0	0	-	-	内・ナブ 外・ナブ, ニビヤサニ, 粘土層合巻	標高3196/6	志摩式
3223	723-7	観測上 部	-	11-3 上層	1-118	S0610001	円錐部 小片	14.0	18.9	5.8	-	内・ナブ, 粘土層合巻 外・ナブ, ニビヤサニ, 粘土層合巻	標高3196/6	志摩式
3224	687-4	観測上 部	-	11-3 上層	1-116	S0610001	円錐部 小片	15.0	15.4	5.6	-	内・ナブ 外・ナブ, ニビヤサニ, 粘土層合巻	標高3196/6	志摩式
3225	722-4	観測上 部	-	11-3 上層	1-117	S0610001%27	円錐部 小片	17.0	17.9	5.6	-	内・ナブ, 粘土層合巻 外・ナブ, ニビヤサニ, 粘土層合巻	明巻線3195/6	志摩式
3226	729-3	観測上 部	-	11-3 上層	1-117	S0610001	円錐部 小片	17.0	16.4	6.0	-	内・ナブ 外・ナブ, ニビヤサニ, 粘土層合巻	標高3197/8	志摩式
3227	705-5	観測上 部	-	11-3 上層	1-116	S0610001	円錐部 小片	17.2	0	-	-	内・ナブ, 粘土層合巻 外・ナブ, ニビヤサニ	標高3197/6	志摩式
3228	729-2	観測上 部	-	11-3 上層	1-117	S0610000	円錐部 小片	17.4	0	-	5.8	内・工具ナブ, ナブ 外・ナブ, ニビヤサニ, 粘土層合巻	標高3196/6	志摩式
3229	719-3	観測上 部	-	11-3 上層	1-117	S0610001	円錐部 小片	17.2	17.4	6.4	-	内・ナブ 外・ナブ, ニビヤサニ, 粘土層合巻	標高3197/8	志摩式
3230	692-6	観測上 部	-	11-3 上層	1-117	S0610001	円錐部 小片	18.0	0	-	-	内・ナブ, 粘土層合巻 外・ナブ, ニビヤサニ, 粘土層合巻	標高3197/6	志摩式
3231	712-4	観測上 部	-	11-3 上層	1-117	S0610001	円錐部 小片	17.4	0	-	-	内・ナブ 外・ナブ, ニビヤサニ	標高3196/6	志摩式
3232	706-2	観測上 部	-	11-3 上層	1-116	S0610001	円錐部 小片	1	0	-	-	内・ナブ 外・ナブ, 粘土層合巻	標高3197/8	志摩式
3233	716-4	観測上 部	-	11-3 上層	1-115	S0610001	円錐部 小片	1	0	-	-	内・ナブ, 粘土層合巻 外・ナブ, ニビヤサニ, 粘土層合巻	11-51+標高3196/4	志摩式
3234	711-8	観測上 部	-	11-3 上層	1-117	S0610001	円錐部 小片	1	0	-	6.5	内・ナブ 外・ナブ, ニビヤサニ, 粘土層合巻	標高3197/8	志摩式
3235	711-6	観測上 部	-	11-3 上層	1-115	S0610001	円錐部 小片	1	0	-	-	内・ナブ, 粘土層合巻 外・ナブ, ニビヤサニ, 粘土層合巻	浅線7-3194/2	志摩式
3236	706-5	観測上 部	-	11-3 上層	1-116	S0610001	円錐部 小片	1	0	-	-	内・ナブ 外・ナブ, ニビヤサニ, 粘土層合巻	11-51+標高3196/4	志摩式
3237	709-3	観測上 部	-	11-3 上層	1-117	S0610001	円錐部 小片	1	0	-	-	内・ナブ 外・ナブ, ニビヤサニ, 粘土層合巻	11-51+標高3196/4	志摩式
3238	706-3	観測上 部	-	11-3 上層	1-116	S0610000	円錐部 小片	1	0	-	-	内・ナブ 外・ナブ, ニビヤサニ	11-51+標高3192/4	志摩式
3239	713-1	観測上 部	-	11-3 上層	1-117	S0610001	円錐部 小片	12.0	0	-	-	内・ナブ 外・ナブ, ニビヤサニ, 粘土層合巻	11-51+標高3192/4	志摩式
3240	713-2	観測上 部	-	11-3 上層	1-117	S0610001	円錐部 小片	13.0	0	-	-	内・ナブ 外・ナブ, ニビヤサニ	標高3197/8	志摩式
3241	702-5	観測上 部	-	11-3 上層	1-118	S0610001	円錐部 小片	14.0	0	-	-	内・ナブ 外・ナブ, ニビヤサニ, 粘土層合巻	標高3196/6	志摩式
3242	711-7	観測上 部	-	11-3 上層	1-116	S0610001	円錐部 小片	16.5	0	-	-	内・ナブ 外・ナブ, 粘土層合巻	11-51+標高3192/4	志摩式
3243	714-8	観測上 部	-	11-3 上層	1-117	S0610001	円錐部 小片	1	0	-	5.9	内・ナブ, ニビヤサニ, 巻取部 外・ナブ, ニビヤサニ, 傾取部	標高3196/6	志摩式
3244	723-4	観測上 部	-	11-3 上層	1-814	S0610001	円錐部 小片	1	0	-	6.0	内・工具ナブ, ナブ 外・ナブ, ニビヤサニ, 粘土層合巻	明巻線3195/6	志摩式

規格番号	実用番号	種類	標準規格	設置区分	地区	法橋種別	橋位 橋位置度	長さ (m)		設置調整 (注法・支保の種類) 等	色目 (付色)	備考		
								全長	橋長					
3291	716-2	架橋上 部	-	11-3 上橋	1-17	SM61001	円線路 小月	15.0	13.6	5.7	内・ナブ 外・ナブ, ニロオサニ	架土線路合橋	規7.507/6	志摩式
3292	723-9	架橋上 部	-	11-3 上橋	1-814	SM61001	円線路 1/17	17.6	-	-	内・ナブ, 架土線路合橋 外・ナブ, ニロオサニ	架土線路合橋	規非規319/3	志摩式
3294	718-3	架橋上 部	-	11-3 上橋	1-17	SM61001	円線路 小月	-	-	-	内・ナブ, 架土線路合橋 外・ナブ, ニロオサニ	架土線路合橋	規319/7	志摩式
3295	709-7	架橋上 部	-	11-3 上橋	1-17	SM61001	円線路 小月	-	-	-	内・ナブ 外・ナブ, ニロオサニ, 工員ナブ	架土線路合橋	規黄線7.5186/4	志摩式
3296	718-1	架橋上 部	-	11-3 上橋	1-814	SM61001	円線路 小月	-	-	-	内・ナブ, 架土線路合橋 外・ナブ, ニロオサニ	架土線路合橋	規319/7	志摩式
3297	809-1	架橋上 部	-	11-3 上橋	1-17	SM61001	円線路 小月	-	-	-	内・ナブ 外・ナブ, ニロオサニ	架土線路合橋	規黄線7.5186/4	志摩式
3298	707-3	架橋上 部	-	11-3 上橋	1-17	SM61001	円線路 小月	-	-	-	内・ナブ, 架土線路合橋 外・ナブ, ニロオサニ	架土線路合橋	規黄線7.5186/4	志摩式
3299	699-4	架橋上 部	-	11-3 上橋	1-17	SM61001	円線路 小月	-	-	-	内・ナブ, ニロオサニ 外・ナブ, ニロオサニ	架土線路合橋	規非規319/3	志摩式
3300	709-1	架橋上 部	-	11-3 上橋	1-17	SM61001	円線路 小月	-	-	-	内・ナブ, ニロオサニ, 架土線路合橋 外・ナブ, ニロオサニ	架土線路合橋	規黄線7.5186/4	志摩式
3301	718-3	架橋上 部	-	11-3 上橋	1-17	SM61001	円線路 小月	-	-	-	内・ナブ 外・ナブ, ニロオサニ	架土線路合橋	規7.5186/4	志摩式
3302	716-6	架橋上 部	-	11-3 上橋	1-17	SM61001	円線路 小月	-	-	-	内・ナブ, ニロオサニ, 架土線路合橋 外・ナブ, ニロオサニ	架土線路合橋	規319/6	志摩式
3303	720-8	架橋上 部	-	11-3 上橋	1-17	SM61001	円線路 小月	-	-	-	内・ナブ, 架土線路合橋 外・ナブ, 架土線路合橋	架土線路合橋	規319/6	志摩式
3304	713-7	架橋上 部	-	11-3 上橋	1-17	SM61001	円線路 小月	-	-	-	内・上員ナブ, ナブ 外・ナブ, ニロオサニ	架土線路合橋	規7.5187/6	志摩式
3305	704-3	架橋上 部	-	11-3 上橋	1-10	SM61001	円線路 1/12	12.7	14.2	5.0	内・上員ナブ 外・ナブ, ニロオサニ, 架土線路合橋	架土線路合橋	規7.5186/4	志摩式
3306	713-3	架橋上 部	-	11-3 上橋	1-17	SM61001	円線路 1/12	13.0	-	-	内・ナブ 外・ナブ, ニロオサニ, 架土線路合橋	架土線路合橋	規7.5187/6	志摩式
3307	713-6	架橋上 部	-	11-3 上橋	1-17	SM61001	円線路 1/12	13.1	-	-	内・ナブ 外・ナブ, ニロオサニ	架土線路合橋	規319/6	志摩式
3308	702-4	架橋上 部	-	11-3 上橋	1-17	SM61001	円線路 1/12	13.4	13.6	6.3	内・ナブ 外・ナブ, 工員ナブ 外・ナブ, ニロオサニ, 架土線路合橋	架土線路合橋	規7.5187/6	志摩式
3309	696-1	架橋上 部	-	11-3 上橋	1-10	SM61001	円線路 1/12	14.0	10.8	3.9	内・上員ナブ 外・ナブ, ニロオサニ	架土線路合橋	規319/7	志摩式
3310	704-2	架橋上 部	-	11-3 上橋	1-10	SM61001	円線路 1/12	13.8	-	-	内・ナブ 外・ナブ, ニロオサニ, 架土線路合橋	架土線路合橋	規319/7	志摩式
3311	711-4	架橋上 部	-	11-3 上橋	1-10	SM61001	円線路 1/12	14.4	14.9	5.9	内・ナブ 外・ナブ, ニロオサニ, 架土線路合橋	架土線路合橋	規7.5186/4	志摩式
3312	701-1	架橋上 部	-	11-3 上橋	1-10	SM61001	円線路 1/12	14.2	-	-	内・ハナメ, ナブ 外・ナブ, ニロオサニ, 架土線路合橋	架土線路合橋	規319/6	志摩式
3313	701-3	架橋上 部	-	11-3 上橋	1-17	SM61001	円線路 1/12	14.8	13.0	6.0	内・ナブ 外・ナブ, ニロオサニ, 架土線路合橋	架土線路合橋	規319/7	志摩式
3314	693-6	架橋上 部	-	11-3 上橋	1-17	SM61001	円線路 1/12	16.0	-	-	内・ナブ, ニロオサニ, 架土線路合橋 外・ナブ, ニロオサニ, 架土線路合橋	架土線路合橋	規非規2.5187/4	志摩式
3315	696-4	架橋上 部	-	11-3 上橋	1-15	SM61001	円線路 1/12	13.0	14.8	3.9	内・ナブ 外・ナブ, ニロオサニ	架土線路合橋	規319/7	志摩式
3316	702-2	架橋上 部	-	11-3 上橋	1-17	SM61001	円線路 1/12	14.8	14.9	6.6	内・上員ナブ 外・ナブ, ニロオサニ, 架土線路合橋	架土線路合橋	規7.5186/4	志摩式
3317	701-3	架橋上 部	-	11-3 上橋	1-17	SM61001	円線路 1/12	13.2	13.9	6.1	内・上員ナブ, ナブ 外・ナブ, ニロオサニ, 架土線路合橋	架土線路合橋	規319/6	志摩式
3318	698-0	架橋上 部	-	11-3 上橋	1-17	SM61001	円線路 1/12	16.0	16.0	3.8	内・ナブ, 工員ナブ 外・ナブ, ニロオサニ, 架土線路合橋	架土線路合橋	規7.5187/6	志摩式
3319	696-4	架橋上 部	-	11-3 上橋	1-17	SM61001	円線路 1/12	16.0	-	-	内・ナブ, 架土線路合橋 外・ナブ, ニロオサニ	架土線路合橋	規319/6	志摩式
3320	687-0	架橋上 部	-	11-3 上橋	1-10	SM61001	円線路 1/12	13.8	13.4	3.7	内・ナブ 外・ナブ, ニロオサニ	架土線路合橋	規319/7	志摩式
3321	697-0	架橋上 部	-	11-3 上橋	1-10	SM61001	円線路 1/12	13.6	13.8	3.6	内・ナブ, 架土線路合橋 外・ナブ, ニロオサニ, 架土線路合橋	架土線路合橋	規黄線7.5186/4	志摩式
3322	721-1	架橋上 部	-	11-3 上橋	1-17	SM61001	円線路 1/12	13.4	16.8	3.8	内・上員ナブ, ナブ 外・ナブ, ニロオサニ, 架土線路合橋	架土線路合橋	規319/7	志摩式
3323	704-1	架橋上 部	-	11-3 上橋	1-10	SM61001	円線路 1/12	13.6	13.4	3.3	内・ナブ, ニロオサニ 外・ナブ, ニロオサニ, 架土線路合橋	架土線路合橋	規319/6	志摩式
3324	696-0	架橋上 部	-	11-3 上橋	1-10	SM61001	円線路 1/12	16.4	-	-	内・ナブ, 架土線路合橋 外・ナブ, ニロオサニ	架土線路合橋	規7.5187/6	志摩式
3325	710-4	架橋上 部	-	11-3 上橋	1-10	SM61001	円線路 1/12	16.0	-	-	内・ナブ 外・ナブ, ニロオサニ, 架土線路合橋	架土線路合橋	規7.5186/4	志摩式
3326	690-1	架橋上 部	-	11-3 上橋	1-17	SM61001	円線路 1/12	16.3	-	-	内・ナブ, ニロオサニ, 架土線路合橋 外・ナブ, ニロオサニ	架土線路合橋	規7.5186/4	志摩式
3327	691-2	架橋上 部	-	11-3 上橋	1-17	SM61001	円線路 1/12	16.4	16.6	6.4	内・ナブ, 工員ナブ 外・ナブ, ニロオサニ, 架土線路合橋	架土線路合橋	規319/6	志摩式
3328	722-5	架橋上 部	-	11-3 上橋	1-17	SM61001	円線路 1/12	18.0	-	-	内・ナブ, 架土線路合橋 外・ナブ, ニロオサニ, 架土線路合橋	架土線路合橋	規7.5186/4	志摩式
3329	705-2	架橋上 部	-	11-3 上橋	1-10	SM61001	円線路 1/12	18.0	-	3.3	内・ナブ 外・ナブ, ニロオサニ	架土線路合橋	規7.5186/4	志摩式
3330	712-5	架橋上 部	-	11-3 上橋	1-10	SM61001	円線路 1/12	18.8	18.6	3.2	内・ナブ, ニロオサニ, 架土線路合橋 外・ナブ, ニロオサニ, 架土線路合橋	架土線路合橋	規7.5186/4	志摩式
3331	719-1	架橋上 部	-	11-3 上橋	1-17	SM61001	円線路 1/12	20.0	18.8	6.0	内・ナブ, 架土線路合橋 外・ナブ, ニロオサニ, 架土線路合橋	架土線路合橋	規319/7	志摩式
3332	721-7	架橋上 部	-	11-3 上橋	1-17	SM61001	円線路 小月	-	-	6.1	内・ナブ, 架土線路合橋 外・ナブ, ニロオサニ, 架土線路合橋	架土線路合橋	規319/7	志摩式
3333	698-2	架橋上 部	-	11-3 上橋	1-10	SM61001	円線路 小月	-	-	6.1	内・ナブ, 架土線路合橋 外・ナブ, ニロオサニ	架土線路合橋	規7.5186/4	志摩式
3334	691-0	架橋上 部	-	11-3 上橋	1-17	SM61001	円線路 小月	-	-	5.8	内・ナブ, 架土線路合橋 外・ナブ, ニロオサニ, 架土線路合橋	架土線路合橋	規7.5186/4	志摩式
3335	712-2	架橋上 部	-	11-3 上橋	1-10	SM61001	円線路 小月	-	-	5.6	内・ナブ 外・ナブ, ニロオサニ	架土線路合橋	規319/7	志摩式
3336	712-8	架橋上 部	-	11-3 上橋	1-10	SM61001	円線路 1/12	14.6	13.9	3.6	内・ナブ, 架土線路合橋 外・ナブ, ニロオサニ, 架土線路合橋	架土線路合橋	規7.5186/4	志摩式
3337	724-4	架橋上 部	-	11-3 上橋	1-814	SM61001	円線路 1/12	14.8	14.6	5.0	内・ナブ, 架土線路合橋 外・ナブ, ニロオサニ, 架土線路合橋	架土線路合橋	規7.5186/4	志摩式
3338	694-4	架橋上 部	-	11-3 上橋	1-814	SM61001	円線路 1/12	13.2	13.9	6.3	内・ナブ, ニロオサニ, 架土線路合橋 外・ナブ, ニロオサニ, 架土線路合橋	架土線路合橋	規非規319/3	志摩式

製品番号	実用番号	種別	種別番号	設置条件	地区	機種種別	単位構成	単位構成	質量 (kg)		設置環境 (柱・天板の特長) 等	色目 (特長)	備考
									自重	総重量			
3320	721-0	加圧上置	-	11-3 上置	11-17	SH611001	円筒形 1/12	15.4	15.5	6.1	内：工員ナブ、ナブ 外：ナブ、ユニバサシ、 軸上接続合板	優D196.6	志摩式
3341	710-0	加圧上置	-	11-3 上置	11-15	SH611001	円筒形 2/12	15.4	15.6	5.9	内：ナブ、軸上接続合板 外：ナブ、ユニバサシ、 軸上接続合板	改良優D198.3	志摩式
3341	610-0	加圧上置	-	11-3 上置	11-16	SH611001	円筒形 1/12	15.2	14.8	5.3	内：ナブ、ユニバサシ、 外：ナブ、ユニバサシ、 軸上接続合板	11-31-優D192.4	志摩式
3342	607-1	加圧上置	-	11-3 上置	11-16	SH611001	円筒形 1/12	15.4	15.6	5.3	内：ナブ、軸上接続合板 外：ナブ、ユニバサシ	別巻優D193.6	志摩式
3343	722-3	加圧上置	-	11-3 上置	11-17	SH611001%27	円筒形 1/12	15.8	19.2	5.9	内：ナブ、軸上接続合板 外：ナブ、ユニバサシ、 軸上接続合板	11-31-優D192.4	志摩式
3344	606-0	加圧上置	-	11-3 上置	11-16	SH611001	円筒形 1/12	15.4	16.9	5.4	内：ナブ 外：ナブ、ユニバサシ	優D192.6	志摩式
3345	604-0	加圧上置	-	11-3 上置	11-19	SH611001	円筒形 1/12	15.8	15.0	5.7	内：ナブ、軸上接続合板 外：ナブ、ユニバサシ、 軸上接続合板	別巻優D193.6	志摩式
3346	723-6	加圧上置	-	11-3 上置	11-17	SH611001	円筒形 1/12	16.7	-	-	内：ナブ、ユニバサシ、 外：ナブ、ユニバサシ、 軸上接続合板	優D196.6	志摩式
3347	719-4	加圧上置	-	11-3 上置	11-17	SH611001	円筒形 1/12	17.2	16.4	6.0	内：工員ナブ、ナブ 外：ナブ、ユニバサシ、 軸上接続合板	優D192.6	志摩式
3348	604-3	加圧上置	-	11-3 上置	11-12	SH611001	円筒形 1/12	16.9	16.8	6.8	内：ナブ、ユニバサシ、 外：ナブ、ユニバサシ、 軸上接続合板	11-31-優D193.6	志摩式 底面外面に砂付意
3349	609-0	加圧上置	-	11-3 上置	11-16	SH611001	円筒形 2/12	16.8	18.4	6.3	内：ナブ 外：ナブ、ユニバサシ、 軸上接続合板	優D196.6	志摩式
3350	724-0	加圧上置	-	11-3 上置	11-14	SH611001	円筒形 2/12	16.0	16.2	6.1	内：ナブ、ユニバサシ、 外：ナブ、ユニバサシ、 軸上接続合板	優D193.6	志摩式
3351	711-0	加圧上置	-	11-3 上置	11-16	SH611001	円筒形 2/12	16.9	17.6	5.6	内：ナブ、軸上接続合板 外：ナブ、ユニバサシ、 軸上接続合板	11-31-優D192.4	志摩式
3352	719-2	加圧上置	-	11-3 上置	11-12	SH611001	円筒形 1/12	16.9	16.6	6.3	内：工員ナブ、ナブ、 外：ナブ、ユニバサシ、 軸上接続合板	優D197.6	志摩式
3353	702-1	加圧上置	-	11-3 上置	11-13	SH611001	円筒形 1/12	16.8	-	-	内：工員ナブ、ナブ 外：ナブ、ユニバサシ	改良優D198.3	志摩式
3354	608-3	加圧上置	-	11-3 上置	11-17	SH611001	円筒形 1/12	-	-	6.1	内：ナブ、軸上接続合板 外：ナブ、ユニバサシ、 軸上接続合板	優D197.6	志摩式
3355	724-1	加圧上置	-	11-3 上置	11-14	SH611001	円筒形 小径	-	-	-	内：ナブ、軸上接続合板 外：ナブ、ユニバサシ、 軸上接続合板	優D196.6	志摩式
3356	609-6	加圧上置	-	11-3 上置	11-18	SH611001	円筒形 小径	-	-	5.9	内：ナブ 外：ナブ、軸上接続合板	優D196.6	志摩式
3357	606-1	加圧上置	-	11-3 上置	11-15	SH611001	円筒形 小径	-	-	5.5	内：工員ナブ 外：ナブ、ユニバサシ	優D192.6	志摩式
3358	730-0	加圧上置	-	11-3 上置	11-17	SH611001	円筒形 小径	-	-	6.5	内：工員ナブ、ナブ 外：ナブ、ユニバサシ、 軸上接続合板	優D197.6	志摩式
3359	721-0	加圧上置	-	11-3 上置	11-12	SH611001	円筒形 小径	-	-	6.4	内：工員ナブ 外：ナブ、ユニバサシ	11-31-優D193.6	志摩式
3360	707-6	加圧上置	-	11-3 上置	11-17	SH611001	円筒形 小径	-	-	6.5	内：工員ナブ、ユニバサシ 外：ナブ、ユニバサシ	優D196.6	志摩式
3361	712-0	加圧上置	-	11-3 上置	11-15	SH611001	円筒形 小径	-	-	-	内：ナブ、ユニバサシ 外：ナブ、ユニバサシ、 軸上接続合板	改良優D193.6	志摩式
3362	718-4	加圧上置	-	11-3 上置	11-16	SH611001	円筒形 小径	-	-	-	内：ナブ、ユニバサシ 外：ナブ、ユニバサシ、 軸上接続合板	改良優D198.3	志摩式
3363	710-1	加圧上置	-	11-3 上置	11-14	SH611001	円筒形 小径	-	-	-	内：ハケメ、ナブ 外：ナブ、ユニバサシ、 軸上接続合板	改良優D192.4	志摩式
3364	709-6	加圧上置	-	11-3 上置	11-17	SH611001	円筒形 小径	-	-	-	内：ナブ、工員ナブ 外：ナブ、ユニバサシ、 軸上接続合板	改良優D192.4	志摩式
3365	702-3	加圧上置	-	11-3 上置	11-12	SH611001	円筒形 小径	11.4	13.9	6.8	内：ナブ、工員ナブ 外：ナブ、ユニバサシ、 軸上接続合板	優D197.6	志摩式
3366	703-1	加圧上置	-	11-3 上置	11-13	SH611001	円筒形 1/12	12.6	14.6	6.7	内：ナブ 外：ナブ、ユニバサシ、 軸上接続合板	優D196.6	志摩式
3367	700-0	加圧上置	-	11-3 上置	11-17	SH611001	円筒形 2/12	13.2	15.9	6.6	内：ナブ、工員ナブ、 外：ナブ、ユニバサシ、 軸上接続合板	優D192.6	志摩式
3368	702-1	加圧上置	-	11-3 上置	11-12	SH611001	円筒形 2/12	13.4	14.9	6.8	内：工員ナブ 外：ナブ、ユニバサシ、 軸上接続合板	優D197.6	志摩式
3369	606-1	加圧上置	-	11-3 上置	11-15	SH611001	円筒形 1/12	13.4	13.9	6.1	内：ナブ、ユニバサシ、 外：ナブ、ユニバサシ、 軸上接続合板	優D196.6	志摩式
3370	604-2	加圧上置	-	11-3 上置	11-12	SH611001	円筒形 1/12	14.2	17.0	6.2	内：ナブ、軸上接続合板 外：ナブ、ユニバサシ、 軸上接続合板	優D196.6	志摩式
3371	607-3	加圧上置	-	11-3 上置	11-16	SH611001	円筒形 小径	13.0	16.2	5.8	内：工員ナブ、 外：ナブ、ユニバサシ	優D197.6	志摩式
3372	700-1	加圧上置	-	11-3 上置	11-12	SH611001	底面 2/12	14.4	17.0	5.9	内：工員ナブ 外：ナブ、ユニバサシ、 軸上接続合板	11-31-優D193.6	志摩式
3373	604-1	加圧上置	-	11-3 上置	11-12	SH611009	円筒形 1/12	13.0	17.0	7.0	内：ナブ、軸上接続合板 外：ナブ、ユニバサシ、 軸上接続合板	優D196.6	志摩式
3374	608-1	加圧上置	-	11-3 上置	11-12	SH611001	円筒形 2/12	13.4	15.2	6.9	内：ナブ 外：ナブ、ユニバサシ、 軸上接続合板	優D192.6	志摩式
3375	712-2	加圧上置	-	11-3 上置	11-14	SH611001	円筒形 1/12	14.4	16.8	5.9	内：ナブ、ユニバサシ、 外：ナブ、ユニバサシ、 軸上接続合板	優D196.6	志摩式
3376	606-3	加圧上置	-	11-3 上置	11-12	SH611001	円筒形 1/12	16.6	-	-	内：ナブ、ユニバサシ、 外：ナブ、ユニバサシ、 軸上接続合板	優D196.6	志摩式
3377	715-1	加圧上置	-	11-3 上置	11-17	SH611001	底面 1/12	-	-	17.2	内：ナブ 外：ナブ、ユニバサシ	優D192.6	志摩式
3378	602-1	加圧上置	-	11-3 上置	11-16	SH611001	円筒形 2/12	17.2	16.8	5.7	内：ナブ 外：ナブ、ユニバサシ	11-31-優D193.6	志摩式
3379	730-1	加圧上置	-	11-3 上置	11-17	SH611001	底面 1/12	-	-	19.2	内：工員ナブ (ハケメ取兼用) 外：ナブ、ユニバサシ	11-31-優D193.6	志摩式
3380	606-2	加圧上置	-	11-3 上置	11-16	SH611001	円筒形 1/12	19.0	-	-	内：ナブ、ユニバサシ 外：ナブ、ユニバサシ	巻D196.6	志摩式
3381	705-0	加圧上置	-	11-3 上置	11-16	SH611001	円筒形 小径	-	-	5.3	内：ナブ、ユニバサシ、 外：ナブ、ユニバサシ、 軸上接続合板	11-31-優D197.4	志摩式
3382	704-6	加圧上置	-	11-3 上置	11-16	SH611001	円筒形 小径	-	-	4.6	内：ナブ、工員ナブ (ハケメ取兼用) 外：ナブ、ユニバサシ	別巻優D193.6	志摩式
3383	701-6	加圧上置	-	11-3 上置	11-17	SH611001	底面 小径	-	-	-	内：ナブ 外：ナブ、ユニバサシ、 軸上接続合板	別巻優D193.6	志摩式 底面外面に砂付意
3384	703-2	加圧上置	-	11-3 上置	11-12	SH611001	底面 1/12	-	-	13.0	内：ナブ、ユニバサシ、 外：ナブ、ユニバサシ、 軸上接続合板	優D196.6	志摩式 底面外面に砂付意
3385	602-4	加圧上置	-	11-3 上置	11-15	SH611001	底面 1/12	-	-	23.4	内：ナブ、ユニバサシ、 外：ナブ、ユニバサシ	優D197.6	志摩式

製品番号	実用番号	種類	標準規格	試験規格	地区	通称品名	単位	形状	寸法 (mm)	質量 (g)	表面調整 (特殊、文様の特長) 等	色調 (特長)	備考
									直径	長さ			
3433	695-1	加圧土器	-	11-3 上製	トJ15	SMI1001	底皿 小皿	-	-	-	内: ナテ、靴上線縁台皿 外: ナテ、靴上線縁台皿	11.51・重7.0386/4	志摩式 %品質
3434	695-6	加圧土器	-	11-3 上製	トJ17	SMI1001	底皿 小皿	-	-	-	内: ナテ 外: ナテ、靴上線縁台皿	11.51・重7.1037/4	志摩式
3435	719-7	加圧土器	-	11-3 上製	トJ17	SMI1001	底皿 小皿	-	-	-	内: ナテ 外: ナテ、ユビダサシ、靴上線縁台皿	重7.0386/6	志摩式
3436	723-9	加圧土器	-	11-3 上製	トJ14	SMI1001	底皿 小皿	-	-	-	内: ナテ 外: ナテ、ユビダサシ	重7.0386/6	志摩式
3437	704-4	加圧土器	-	11-3 上製	トJ16	SMI1001	底皿 小皿	-	-	-	内: ナテ 外: ナテ	重7.0386/6	志摩式
3438	696-3	加圧土器	-	11-3 上製	トJ14	SMI1001	底皿 小皿	-	-	-	内: ナテ 外: ナテ、ユビダサシ、靴上線縁台皿	11.51・重7.0386/4	志摩式
3439	717-4	加圧土器	-	11-3 上製	トJ17	SMI1001	底皿 小皿	-	-	-	内: ナテ 外: ナテ	11.51・重7.0386/4	志摩式
3440	705-6	加圧土器	-	11-3 上製	トJ16	SMI1001	底皿 小皿	-	-	-	内: ナテ、工員ナゲ 外: ナテ、ユビダサシ	浅黄緑7.0387/3	志摩式
3441	723-1	加圧土器	-	11-3 上製	トJ14	SMI1001	底皿 小皿	-	-	-	内: ナテ 外: ナテ、ユビダサシ	明赤橙5.95/6	志摩式
3442	696-8	加圧土器	-	11-3 上製	トJ17	SMI1001	底皿 小皿	-	-	-	内: ナテ 外: ナテ、ユビダサシ	重7.0386/6	志摩式
3443	693-2	加圧土器	-	11-3 上製	トJ16	SMI1001	底皿 小皿	-	-	-	内: ナテ、靴上線縁台皿 外: ナテ、ユビダサシ、靴上線縁台皿	11.51・重7.0386/3	志摩式
3444	720-4	加圧土器	-	11-3 上製	トJ17	SMI1001	豆線縁 小皿	-	-	-	内: ナテ 外: ナテ、ユビダサシ	重7.037/6	志摩式
3445	696-3	加圧土器	-	11-3 上製	トJ16	SMI1001	底皿 2/12	13.2	-	-	内: 工員ナゲ、ナテ、靴上線縁台皿 外: ナテ、ユビダサシ	浅黄緑10.988/4	志摩式
3446	714-3	加圧土器	-	11-3 上製	トJ16	SMI1001	底皿 1/12	16.2	-	-	内: ナテ 外: ナテ、ユビダサシ、靴上線縁台皿	11.51・重7.0386/4	志摩式
3447	696-6	加圧土器	-	11-3 上製	トJ15	SMI1001	底皿 1/12	16.0	-	-	内: ナテ、靴上線縁台皿 外: ナテ、ユビダサシ、靴上線縁台皿	浅黄緑10.988/3	志摩式
3448	714-2	加圧土器	-	11-3 上製	トJ17	SMI1001	底皿 1/12	16.2	-	-	内: ナテ 外: ナテ、ユビダサシ	浅黄緑7.0386/4	志摩式
3449	707-5	加圧土器	-	11-3 上製	トJ17	SMI1001	底皿 小皿	-	-	-	内: ナテ 外: ナテ、ユビダサシ	重7.037/6	志摩式
3450	708-3	加圧土器	-	11-3 上製	トJ17	SMI1001	底皿 小皿	-	-	-	内: ナテ 外: ナテ、ユビダサシ、靴上線縁台皿	重7.0387/6	志摩式
3451	706-8	加圧土器	-	11-3 上製	トJ16	SMI1001	底皿 小皿	-	-	-	内: ナテ 外: ナテ、ユビダサシ	重7.0386/6	志摩式
3452	714-7	加圧土器	-	11-3 上製	トJ17	SMI1001	底皿 小皿	-	-	-	内: ナテ 外: ナテ、ユビダサシ	11.51・重7.0387/4	志摩式
3453	699-3	加圧土器	-	11-3 上製	トJ16	SMI1001	底皿 小皿	-	-	-	内: ナテ、靴上線縁台皿 外: ナテ、ユビダサシ	浅黄緑7.0386/3	志摩式
3454	717-5	加圧土器	-	11-3 上製	トJ15	SMI1001	底皿 小皿	-	-	-	内: ナテ、靴上線縁台皿 外: ナテ、靴上線縁台皿 外: ナテ、ユビダサシ	重7.0387/6	志摩式
3455	716-5	加圧土器	-	11-3 上製	トJ17	SMI1001	底皿 1/12	11.8	-	-	内: ナテ 外: ナテ、ユビダサシ	11.51・重7.0387/4	志摩式
3456	706-4	加圧土器	-	11-3 上製	トJ16	SMI1001	底皿 1/12	16.2	-	-	内: 工員ナゲ 外: ナテ、ユビダサシ	重7.0386/6	志摩式
3457	706-7	加圧土器	-	11-3 上製	トJ16	SMI1001	底皿 小皿	-	-	-	内: ナテ 外: ナテ、ユビダサシ、靴上線縁台皿	重7.0387/6	志摩式
3458	699-7	加圧土器	-	11-3 上製	トJ17	SMI1001	底皿 小皿	-	-	-	内: ナテ 外: ナテ	11.51・重7.0386/4	志摩式
3459	696-3	加圧土器	-	11-3 上製	トJ15	SMI1001	底皿 小皿	-	-	-	内: ナテ、靴上線縁台皿 外: ナテ、ユビダサシ、靴上線縁台皿	11.51・重7.0387/4	志摩式
3460	721-4	加圧土器	-	11-3 上製	トJ17	SMI1001	底皿 小皿	-	-	-	内: ナテ 外: ナテ、ユビダサシ、靴上線縁台皿	重7.0387/6	志摩式
3461	717-8	加圧土器	-	11-3 上製	トJ16	SMI1001	底皿 小皿	-	-	-	内: ナテ 外: ナテ、ユビダサシ、靴上線縁台皿	重7.0387/6	志摩式
3462	719-2	加圧土器	-	11-3 上製	トJ15	SMI1001	底皿 小皿	-	-	-	内: 工員ナゲ 外: ナテ、ユビダサシ、靴上線縁台皿	11.51・重7.0386/4	志摩式
3463	717-6	加圧土器	-	11-3 上製	トJ17	SMI1001	底皿 小皿	-	-	-	内: ナテ 外: ナテ、ユビダサシ	11.51・重7.0386/4	志摩式
3464	437-4	煎茶器	煎	11-3 上製	トJ15	SMI1001	豆線縁 小皿	16.3	-	-	内: 豆ササテ 外: 豆ササテ、豆ササテ、豆ササテ	灰D37/7	
3465	434-5	煎茶器	煎	11-3 上製	トJ10	SMI1001	高右衛門 2/12	高右衛門 9.9	-	-	内: 豆ササテ 外: 豆ササテ、豆ササテ、豆ササテ、ナテ	灰D38/1	
3466	434-7	煎茶器	煎	11-3 上製	トJ18	SMI1001	高右衛門 1/12	高右衛門 11.3	-	-	内: ナテ、豆ササテ 外: 豆ササテ	灰D37/7	
3467	437-6	煎茶器	煎	11-3 上製	トJ10	SMI1001	豆線縁 小皿	-	-	-	内: 豆ササテ 外: 豆ササテ	灰D37/7	高右衛門線
3468	437-1	煎茶器	煎	11-3 上製	トJ12	SMI1001	煎茶 2/12	-	-	-	内: 豆ササテ 外: 豆ササテ	灰D37/7	
3469	434-3	煎茶器	煎	11-3 上製	トJ16	SMI1001	底皿 小皿	-	-	-	内: ナテ 外: ナテ、豆ササテ、ナテ	灰D34/1	
3470	434-2	煎茶器	煎	11-3 上製	トJ16	SMI1001	豆線縁 小皿	-	-	-	内: 豆ササテ 外: 豆ササテ	灰D35/1	
3471	437-5	煎茶器	煎	11-3 上製	トJ16	SMI1001	豆線縁 小皿	-	-	-	内: 豆ササテ 外: 豆ササテ、豆ササテ、自然輪	灰D37/7	
3472	478-2	煎茶器	煎	11-3 上製	トJ15	SMI1001	豆線縁 2/12	25.8	-	-	内: 豆ササテ、同心円文 外: 豆ササテ、同心円文	灰D37/7	下層 陶器上
3473	482-1	煎茶器	煎	11-3 上製	トJ15	SMI1001No.12	豆線縁 2/12	26.2	-	-	内: 豆ササテ、同心円文 外: 豆ササテ、同心円文	灰D37/7	
3474	434-4	煎茶器	煎	11-3 上製	トJ17	SMI1001	豆線縁 1/12	30.0	-	-	内: 豆ササテ 外: 豆ササテ	明赤D37/7	
3475	439-3	煎茶器	煎	11-3 上製	トJ14	SMI1001	豆線縁 2/12	26.0	-	-	内: 豆ササテ 外: 豆ササテ、自然輪	灰D37/7	
3476	478-1	煎茶器	煎	11-3 上製	トJ14+J16	SMI1001	豆線縁 1/12	25.4	-	-	内: 豆ササテ、ナテ、同心円文 外: 豆ササテ、同心円文	灰D37.358/2	下層 陶器上
3477	439-1	煎茶器	煎	11-3 上製	トJ15	SMI1001	豆線縁 2/12	26.0	-	-	内: 豆ササテ 外: 豆ササテ	灰D37/1	
3478	488-1	煎茶器	煎	11-3 上製	トJ16	SMI1001No.10	豆線縁 1/12	28.2	-	-	内: 豆ササテ、ナテ、同心円文 外: 豆ササテ、同心円文	灰D38/7	陶器上
3479	480-1	煎茶器	煎	11-3 上製	トJ14	SMI1001	底皿 小皿	-	-	-	内: 同心円文 外: 同心円文	灰D37/1	

種別	実用番号	種類	標準規格	規格	地区	法種	種別	法量 (mm)	規格調整 (法種・支種の特例) 等	色調 (特例)	備考	
						種別	規格	口径				
3000	437-1	既設路盤	11-3 上層	10-K14		0801001	床版 小片	-	-	-	内：同心円文 外：平行クマシ	AC 230F
3001	430-1	既設路盤	11-3 上層	10-K17		0801001	床版 小片	-	-	-	内：同心円文 外：平行クマシ、波線	AC 230F
3002	441-3	既設路盤	11-3 上層	10-K16		0801001	床版 小片	-	-	-	内：同心円文、斜上線組合戦 外：平行クマシ	AC 212. 937/F
3003	430-2	既設路盤	11-3 上層	10-K14		0801001	床版 小片	-	-	-	内：同心円文 外：平行クマシ	規格7. 330A/F
3004	454-1	既設路盤	11-3 上層	10-K16		0801001	床版 小片	-	-	-	内：同心円文 外：平行クマシ	規格2. 336/F
3005	400-1	既設路盤	11-3 上層	10-K16		0801005&20	床版 小片	-	-	-	内：同心円文 外：平行クマシ	AC 230F
3006	441-1	既設路盤	11-3 上層	10-K14		0801001	床版 小片	-	-	-	内：同心円文 外：平行クマシ	AC 230F/F
3007	441-2	既設路盤	11-3 上層	10-K15		0801001	床版 小片	-	-	-	内：同心円文 外：平行クマシ	規格10993/F
3008	479-2	既設路盤	11-3 上層	10-K15		0801001	床版 3/12	-	14. 0	-	内：同心円文、上層クマシ 外：平行クマシ、上層クマシ、クマシ	AC 230F/F
3009	440-2	既設路盤	11-3 上層	10-K15		0801001	床版	-	-	-	内：クマシ、ユビゴサシ、斜上線 外：クマシ、ユビゴサシ、平行クマシ	規格10994/F
3010	479-1	既設路盤	11-3 上層	10-K10		0801001	高台版 12/12	-	高台版 9. 0	-	内：ヨコヨコナジ、自然磨 外：ヨコヨコナジ、ヨコヨコナジ	規格2. 336/F
3011	400-1	既設路盤	11-3 上層	10-K15		0801005&19	床版	-	-	-	内：ヨコヨコナジ、斜上線組合戦 外：ヨコヨコナジ、自然磨	AC 230F
3092	430-2	既設路盤	11-3 上層	10-K15		0801001	床版 小片	-	-	-	内：ヨコヨコナジ 外：ヨコヨコナジ	AC 230F
3093	434-0	既設路盤	11-3 上層	10-K18		0801001	高台版 3/12	-	高台版 9. 0	-	内：ヨコヨコナジ 外：ヨコヨコナジ、ヨコヨコナジ	AC 212. 330/F
3094	437-3	緑地歩道	11-3 上層	10-K10		0801001	高台版 2/12	-	高台版 9. 0	-	内：上層クマシ、ヨコヨコナジ 外：クマシ、ヨコヨコナジ、ヨコヨコナジ	AC 230F
3095	430-11	土型土	11-3 上層	10-K14		0801001	定形	1. 5	-	長 2. 8	外：ナジ	改良型10995/F
3096	430-13	土型土	11-3 上層	10-K14		0801001	定形	1. 0	-	長 2. 8	外：ナジ	改良型10996/F
3097	430-4	土型土	11-3 上層	10-K14		0801001	定形	1. 5	-	長 2. 7	外：ナジ	改良型10997/F
3098	430-6	土型土	11-3 上層	10-K14		0801001	定形	1. 2	-	長 4. 5	外：ナジ	改良型10998/F
3099	430-9	土型土	11-3 上層	10-K14		0801001	定形	1. 1	-	長 4. 6	外：ナジ	改良型10999/F
3000	430-8	土型土	11-3 上層	10-K14		0801001	定形	1. 5	-	長 4. 3	外：ナジ	改良型10998/F
3001	430-10	土型土	11-3 上層	10-K14		0801001	定形	1. 3	-	長 4. 7	外：ナジ	規格2. 973/F
3002	430-3	土型土	11-3 上層	10-K15		0801001	定形	1. 2	-	長 4. 1	外：ナジ	改良型10998/F
3003	479-9	土型土	11-3 上層	10-K16		0801001	定形	1. 3	-	長 5. 1	外：ナジ	改良型10999/F
3004	484-3	土型土	11-3 上層	10-K15		0801001	定形	1. 1	-	長 4. 4	外：ナジ	改良型10997/F
3005	430-12	土型土	11-3 上層	10-K14		0801001	定形	1. 1	-	長 5. 4	外：ナジ	改良型10999/F
3006	484-2	土型土	11-3 上層	10-K15		0801001	13/12 様 以下	1. 2	-	長 5. 2	外：ナジ	改良型10999/F
3007	430-2	土型土	11-3 上層	10-K15		0801001	定形	1. 3	-	長 5. 1	外：ナジ	改良型10999/F
3008	484-1	土型土	11-3 上層	10-K18		0801001	定形	1. 5	-	長 5. 9	外：ナジ	規格2. 977/F
3009	480-2	土型土	11-3 上層	10-K15		0801001	10/12 様 以下	1. 3	-	改良 5. 4	外：ナジ	改良型10999/F
3010	430-1	土型土	11-3 上層	10-K15		0801001	9/12 様 以下	1. 3	-	改良 5. 4	外：ナジ	規格2. 977/F
3011	484-4	土型土	11-3 上層	10-K18		0801001	2/12 様 以下	1. 0	-	改良 2. 6	外：ナジ	AC 210999/F
3012	484-6	土型土	11-3 上層	10-K15		0801001	8/12 様 以下	1. 1	-	改良 2. 4	外：ナジ	改良型10999/F
3013	480-1	土型土	11-3 上層	10-K15		0801001	2/12 様 以下	1. 0	-	改良 3. 0	外：ナジ	改良型10999/F
3014	430-5	土型土	11-3 上層	10-K14		0801001	10/12 様 以下	1. 5	-	改良 2. 6	外：ナジ	改良型10999/F
3015	430-7	土型土	11-3 上層	10-K14		0801001	8/12 様 以下	1. 0	-	改良 3. 6	外：ナジ	AC 210999/F
3016	484-5	土型土	11-3 上層	10-K17		0801001	3/12 様 以下	1. 2	-	改良 2. 9	外：ナジ	改良型10999/F
3017	480-2	土型土	11-3 上層	10-K14		0801001	踏面 小片	-	-	-	外：クマシナジ (縦向き)	規格2376
3019	482-4	既設土	11-3 上層	10-K16		0801005&28	44E 定形	1. 1	-	長 2. 8	-	-
3020	414-8	土型土	12-4 10-K14		08012002	凹線版 1/12	15. 7	-	-	-	内：ハナキ 外：ハナキ	改良型10999/F
3021	414-10	土型土	12-4 10-K14		08012002	凹線版 小片	-	-	-	-	内：ヨコヨコナジ 外：ヨコヨコナジ	改良型10999/F
3022	414-0	既設路盤	12-4 10-K14		08012002	凹線版 1/12	10. 1	-	-	-	内：ヨコヨコナジ 外：ヨコヨコナジ	AC 230F
3023	414-2	既設路盤	12-4 10-K14		08012002	凹線版 1/12	17. 4	-	-	-	内：ヨコヨコナジ 外：ヨコヨコナジ	AC 230F
3024	402-7	土型土	11-3 上層	10-K11		0801003	底版 小片	-	-	-	内：上層クマシ 外：クマシ、ユビゴサシ	改良型2. 5380A/F
3025	406-3	土型土	11-3 上層	10-K13		0801004	凹線版 2/12	14. 1	-	2. 3	外：クマシ、ユビゴサシ	規格2. 979/F
3026	406-2	土型土	11-3 上層	10-K13		0801004	凹線版 1/12	16. 8	-	-	内：クマシ 外：クマシ	規格2398
3027	402-5	土型土	11-3 上層	10-K19		0801004	凹線版 4/12	17. 0	-	2. 2	外：クマシ、ユビゴサシ	規格2. 979/F

図録番号	資料番号	種別	種別 種別	保存 状態	地区	通称 部位	新旧 存在	数量 内容	重量 長さ	調査調査 (技法・文種の種類)等	所属 (内蔵)	備考
3028	606-1	上刷部	紙	11-3 上刷	ナ-113	SM1004	口線部 小片	17.0	- 1.9	内:ナ 外:口ナ 内:口ナ 外:口ナ	明治22.0185/6	
3029	606-4	上刷部	紙	11-3 上刷	ナ-113	SM1004	口線部 小片	16.9	-	内:口ナ 外:口ナ	11.51-187.0186/4	内外両面、異型不明
3030	606-7	上刷部	紙	11-3 上刷	ナ-113	SM1004	口線部 小片	13.0	- 3.6	内:ナ 外:口ナ	11.51-187.0187/3	
3031	607-1	上刷部	紙	11-3 上刷	ナ-119	SM1004	口線部 小片	-	-	内:口ナ 外:口ナ	11.51-187.0187/4	
3032	607-2	上刷部	紙	11-3 上刷	ナ-119	SM1004	口線部 小片	-	-	内:口ナ 外:口ナ	11.51-187.0187/4	
3033	725-2	刷版上 部	-	11-3 上刷	ナ-119	SM1004	口線部 小片	-	-	内:ナ 外:ナ	11.51-187.0187/6	志摩式
3034	725-1	刷版上 部	-	11-3 上刷	ナ-119	SM1004	口線部 小片	16.9	15.7 6.2	内:ナ 外:ナ	11.51-187.0187/6	志摩式
3035	606-6	印刷用 部	紙	11-3 上刷	ナ-113	SM1004	口線部 小片	-	-	内:口ナ 外:口ナ	明治197/3	
3036	606-5	印刷用 部	紙	11-3 上刷	ナ-113	SM1004	口線部 小片	6.8	-	内:口ナ 外:口ナ	明治197/6	
3037	607-5	上刷部	紙	11-3 上刷	ナ-114	SM1006	口線部 小片	14.2	- 2.9	内:ナ 外:口ナ	明治197/6	
3038	607-4	上刷部	紙	11-3 上刷	ナ-114	SM1006	口線部 小片	20.0	-	内:ナ 外:口ナ	明治197/6	
3039	607-4	印刷用 部	紙	11-3 上刷	ナ-114	SM1006	口線部 小片	15.0	-	内:口ナ 外:口ナ	明治197/6	
3040	604-6	刷版上 部	紙	11-3 上刷	ナ-113	SM1013	口線部 小片	-	6.2	内:ナ 外:ナ	11.51-187.0185/4	
3041	604-5	上刷部	付付	11-2 上刷	ナ-113	SM1013	口線部 小片	-	2.1	内:ナ 外:口ナ	明治197/6	S字状口線付
3042	603-6	上刷部	紙	11-2 上刷	ナ-113	SM1013	口線部 小片	13.0	-	内:ナ 外:口ナ	明治197/6	
3043	603-5	上刷部	紙	11-2 上刷	ナ-113	SM1013	口線部 小片	14.0	- 2.6	内:口ナ 外:口ナ	明治197/6	
3044	604-3	上刷部	紙	11-2 上刷	ナ-113	SM1013	口線部 小片	-	-	内:口ナ 外:口ナ	明治197/6	
3045	604-7	上刷部	紙	11-2 上刷	ナ-113	SM1013	口線部 小片	-	-	内:口ナ 外:口ナ	明治197/6	
3046	604-1	上刷部	紙	11-2 上刷	ナ-113	SM1013	口線部 小片	-	-	内:口ナ 外:口ナ	11.51-187.0187/3	
3047	604-9	上刷部	紙	11-2 上刷	ナ-113	SM1013	口線部 小片	-	-	内:口ナ 外:口ナ	明治197/4	
3048	604-8	上刷部	紙	11-2 上刷	ナ-113	SM1013	口線部 小片	-	-	内:口ナ 外:口ナ	明治197/3	
3049	725-3	刷版上 部	-	11-2 上刷	ナ-113	SM1013	口線部 小片	-	-	内:口ナ 外:口ナ	明治197/6	志摩式
3050	603-2	上刷部	紙	11-2 上刷	ナ-113	SM1013	口線部 小片	24.0	-	内:口ナ 外:口ナ	11.51-187.0187/4	
3051	603-3	上刷部	紙	11-2 上刷	ナ-113	SM1013	口線部 小片	25.0	-	内:口ナ 外:口ナ	明治197/2	
3052	603-1	上刷部	紙	11-2 上刷	ナ-113	SM1013	口線部 小片	24.4	-	内:口ナ 外:口ナ	11.51-187.0187/4	
3053	604-1	印刷用 部	紙	11-2 上刷	ナ-113	SM1013	口線部 小片	-	-	内:口ナ 外:口ナ	明治197/6	
3054	604-4	印刷用 部	紙	11-2 上刷	ナ-113	SM1013	口線部 小片	-	-	内:口ナ 外:口ナ	明治197/6	
3055	604-2	印刷用 部	紙	11-2 上刷	ナ-113	SM1013	口線部 小片	-	-	内:口ナ 外:口ナ	明治197/6	
3056	605-4	刷版上 部	紙	11-2 上刷	ナ-113	SM1018	口線部 小片	-	-	内:口ナ 外:口ナ	明治197/1	
3057	602-2	刷版上 部	紙	11-2 上刷	ナ-112	SM1018	口線部 小片	-	-	内:口ナ 外:口ナ	明治197/1	
3058	670-4	上刷部	紙	11-3 上刷	ナ-118	SM1021	口線部 小片	14.2	-	内:ナ 外:口ナ	明治197/6	両面印刷、文字等不明
3059	670-3	上刷部	紙	11-3 上刷	ナ-117	SM1021	口線部 小片	-	-	内:口ナ 外:口ナ	11.51-187.0187/4	
3060	670-6	上刷部	紙	11-3 上刷	ナ-116	SM1021	口線部 小片	-	-	内:口ナ 外:口ナ	明治197/6	
3061	670-5	上刷部	紙	11-3 上刷	ナ-117	SM1021	口線部 小片	-	-	内:口ナ 外:口ナ	明治197/6	
3062	670-7	印刷用 部	紙	11-3 上刷	ナ-116	SM1021	口線部 小片	-	-	内:口ナ 外:口ナ	明治197/6	
3063	672-8	上刷部	紙	11-3 上刷	ナ-119	SM1025	口線部 小片	19.4	-	内:口ナ 外:口ナ	明治197/6	
3064	672-7	上刷部	紙	11-3 上刷	ナ-119	SM1025	口線部 小片	12.0	-	内:口ナ 外:口ナ	明治197/6	
3065	672-1	印刷用 部	紙	11-3 上刷	ナ-119	SM1025	口線部 小片	-	-	内:口ナ 外:口ナ	明治197/1	
3066	672-6	印刷用 部	紙	11-3 上刷	ナ-119	SM1025	口線部 小片	-	-	内:口ナ 外:口ナ	明治197/6	
3067	672-8	印刷用 部	紙	11-3 上刷	ナ-119	SM1025	口線部 小片	6.4	-	内:口ナ 外:口ナ	明治197/1	
3068	672-2	印刷用 部	紙	11-3 上刷	ナ-119	SM1025	口線部 小片	11.5	-	内:口ナ 外:口ナ	明治197/6	
3069	732-4	上刷部	紙	11-3 上刷	ナ-023	SM1026	口線部 小片	13.0	- 2.3	内:ナ 外:口ナ	明治197/6	
3070	608-9	上刷部	紙	11-2 上刷	ナ-024	SM1026	口線部 小片	15.4	-	内:ナ 外:口ナ	明治197/6	
3071	608-3	上刷部	紙	11-2 上刷	ナ-024	SM1026	口線部 小片	16.0	-	内:ナ 外:口ナ	11.51-187.0186/4	
3072	608-7	上刷部	紙	11-2 上刷	ナ-024	SM1026	口線部 小片	17.0	-	内:ナ 外:口ナ	明治197/6	
3073	608-8	上刷部	紙	11-2 上刷	ナ-024	SM1026	口線部 小片	11.8	-	内:ナ 外:口ナ	11.51-187.0187/4	
3074	732-5	上刷部	紙	11-2 上刷	ナ-023	SM1026	口線部 小片	-	-	内:口ナ 外:口ナ	明治197/6	

規格番号	原形番号	種類	標準規格	調査区	地区	道幅 標高	標高 標高	流量 (m ³ /s)	流速 (m/s)	調査年度	調査機関 (法人・支所の名称) 等	内径 (内径)	備考
3171	647-5	上流部	橋	11-2 上流	～N2	S061027	0.5	13.4	-	3.0	内:ナブ 外:ナブ	φ2500/6	
3172	648-5	上流部	橋	11-2 上流	～O2	S061027	0.5	14.0	-	3.0	内:ナブ 外:ユビオオオ	φ2500/6	
3173	649-2	上流部	橋	11-2 上流	～O2	S061027	0.5	15.0	-	3.5	内:ナブ 外:ナブ, 船土線陸合組	φ2500/6	
3174	649-1	上流部	橋	11-2 上流	～O2	S061027	0.5	17.0	-	3.3	内:ナブ 外:ユビオオオ	φ2500/6	
3179	649-5	上流部	橋	11-2 上流	～N2	S061027	0.5	13.5	-	-	内:ナブ 外:ユビオオオ	φ2500/6	船土線の陸合部と約断
3180	647-1	上流部	橋	11-2 上流	～N2	S061027	0.5	14.0	-	2.8	内:ナブ 外:ユビオオオ	φ2500/6	
3181	648-4	上流部	橋	11-2 上流	～O2	S061027	0.5	15.0	-	2.6	内:ナブ 外:ユビオオオ, 船土線陸合組	φ2500/6	
3183	645-5	上流部	橋	11-2 上流	～O2	S061027	0.5	16.0	-	2.8	内:ナブ 外:ユビオオオ, 船土線陸合組	φ2500/6	
3183	645-2	上流部	橋	11-2 上流	～N2	S061027	0.5	17.0	-	2.4	内:ナブ 外:ユビオオオ, 船土線陸合組	φ2500/6	
3184	649-3	上流部	橋	11-2 上流	～N2	S061027	0.5	-	-	2.6	内:ナブ 外:ユビオオオ, 船土線陸合組	φ2500/6	
3185	643-6	上流部	橋	11-2 上流	～O2	S061027	0.5	-	-	-	内:ヨコナブ 外:ヨコナブ	φ2500/6	
3186	647-2	上流部	橋	11-2 上流	～O2	S061027	0.5	-	-	2.7	内:ナブ 外:ユビオオオ	φ2500/6, φ2500/3	
3187	649-6	上流部	橋	11-2 上流	～N2	S061027	0.5	-	-	-	内:ナブ 外:ナブ	φ2500/6	
3188	647-4	上流部	橋	11-2 上流	～O2	S061027	0.5	-	-	-	内:ナブ 外:ナブ	φ2500/6	
3189	650-4	上流部	橋	11-2 上流	～O2	S061027	0.5	11.8	-	3.0	内:ナブ 外:ユビオオオ, 船土線陸合組	φ2500/6, φ2500/3	
3190	649-4	上流部	橋	11-2 上流	～N2	S061027	0.5	13.2	-	-	内:ナブ 外:ユビオオオ	φ2500/6, φ2500/3	
3191	647-3	上流部	橋	11-2 上流	～O2	S061027	0.5	14.0	-	-	内:ナブ 外:ユビオオオ	φ2500/6	
3192	650-3	上流部	橋	11-2 上流	～O2	S061027	0.5	14.0	-	3.1	内:ナブ 外:ナブ	φ2500/6	
3193	647-7	上流部	橋	11-2 上流	～N2	S061027	0.5	-	-	-	内:ヨコナブ 外:ヨコナブ	φ2500/6	内径不明
3194	649-1	上流部	橋	11-2 上流	～N2	S061027	0.5	16.0	-	3.2	内:ナブ 外:ユビオオオ	φ2500/6	縦断
3195	643-4	上流部	橋	11-2 上流	～N2	S061027	0.5	16.4	-	2.9	内:ナブ 外:ユビオオオ	φ2500/6	
3196	645-3	上流部	橋	11-2 上流	～N2	S061027	0.5	17.0	-	3.1	内:ナブ 外:ナブ	φ2500/6	
3197	642-2	上流部	橋	11-2 上流	～N2	S061027	0.5	-	-	-	内:ナブ 外:ナブ	φ2500/6	既設管に設置、材質不明
3198	647-8	上流部	橋	11-2 上流	～O2	S061027	0.5	-	-	-	内:ナブ 外:ナブ	φ2500/6	材質不明
3199	650-1	上流部	橋	11-2 上流	～O2	S061027	0.5	21.8	-	-	内:ナブ 外:ナブ	φ2500/6	材質不明
3200	653-3	上流部	橋	11-2 上流	～O2	S061027	0.5	-	-	船土線 11.9	内:ナブ 外:ナブ	φ2500/6, φ2500/3	
3201	649-4	上流部	橋	11-2 上流	～O2	S061027	0.5	12.6	-	-	内:ナブ 外:ナブ	φ2500/6, φ2500/3	
3202	649-2	上流部	橋	11-2 上流	～O2	S061027	0.5	17.2	-	-	内:ナブ 外:ナブ	φ2500/6	既設管に設置
3203	649-3	上流部	橋	11-2 上流	～O2	S061027	0.5	21.8	-	-	内:ナブ 外:ナブ	φ2500/6	既設管に設置
3204	648-5	上流部	橋	11-2 上流	～N2	S061027	0.5	23.8	-	-	内:ナブ 外:ナブ	φ2500/6	既設管に設置
3205	652-2	上流部	橋	11-2 上流	～N2	S061027	0.5	24.4	-	-	内:ナブ 外:ナブ	φ2500/6	
3206	652-2	上流部	橋	11-2 上流	～O2	S061027	0.5	25.0	-	-	内:ナブ 外:ナブ	φ2500/6	
3207	648-2	上流部	橋	11-2 上流	～N2	S061027	0.5	27.4	-	-	内:ナブ 外:ナブ	φ2500/6	
3208	648-1	上流部	橋	11-2 上流	～N2	S061027	0.5	36.4	-	-	内:ナブ 外:ナブ	φ2500/6	
3209	654-4	上流部	橋	11-2 上流	～O2	S061027	0.5	-	-	-	内:ヨコナブ 外:ヨコナブ	φ2500/6, φ2500/3	
3210	648-5	上流部	橋	11-2 上流	～N2	S061027	0.5	-	-	-	内:工員ナブ 外:ナブ	φ2500/6	
3211	654-1	上流部	橋	11-2 上流	～O2	S061027	0.5	-	-	-	内:工員ナブ, ナブ, ユビオオオ 外:工員ナブ, ナブ	φ2500/6, φ2500/4	
3212	654-3	上流部	橋	11-2 上流	～N2	S061027	0.5	-	-	-	内:ヨコナブ 外:ヨコナブ	φ2500/6, φ2500/4	
3213	653-1	上流部	橋	11-2 上流	～O2	S061027	0.5	21.9	-	-	内:工員ナブ 外:ナブ	φ2500/6	
3214	650-2	上流部	橋	11-2 上流	～O2	S061027	0.5	22.8	-	-	内:ナブ 外:ナブ	φ2500/6, φ2500/4	
3215	649-1	上流部	橋	11-2 上流	～O2	S061027	0.5	22.8	-	-	内:ナブ 外:ナブ, ハケ	φ2500/6	
3216	652-1	上流部	橋	11-2 上流	～O2	S061027	0.5	-	-	-	内:ナブ 外:ナブ	φ2500/6	
3217	653-2	上流部	橋	11-2 上流	～N2	S061027	0.5	-	-	-	内:ナブ 外:ナブ, ユビオオオ	φ2500/6	
3218	652-4	上流部	橋	11-2 上流	～N2	S061027	0.5	-	-	-	内:ナブ 外:ナブ, ユビオオオ	φ2500/6	
3219	653-5	上流部	橋	11-2 上流	～O2	S061027	0.5	-	-	-	内:ナブ 外:ナブ, ユビオオオ	φ2500/6	
3220	726-1	調整池	-	11-2 上流	～N2	S061027	0.5	-	-	-	内:ナブ 外:ナブ, ユビオオオ, 船土線陸合組	φ2500/6	志摩式
3221	725-6	調整池	-	11-2 上流	～O2	S061027	0.5	-	-	-	内:工員ナブ, ナブ 外:ナブ, ユビオオオ, 船土線陸合組	φ2500/6, φ2500/3	志摩式

国産番号	英名番付	種別	種別 番号	採集 年度	地区	産種 番号	産地 名	標高 (m)	調査		産出調整 (産法・文種の特異) 等	色澤 (特異)	備考
									採集 日	調査 年度			
3012	725-4	岩壁上 部	-	11-2 上層	-023	SM11027	臼縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 上員ナデ、粘土縁縁合組	明赤銅1018/6	志摩式
3023	725-5	岩壁上 部	-	11-2 上層	-023	SM11027	底面 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビナデ、粘土縁縁合組	黄1017/6	志摩式
3024	725-7	岩壁上 部	-	11-2 上層	-023	SM11027	底面 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、粘土縁縁合組	黄1017/6	志摩式
3025	636-8	煎洗部	煎	11-2 上層	-023	SM11027	臼縁部 2/12	13.0	-	-	内: ロゴナデ 外: ロゴナデ	灰34/	
3028	636-1	煎洗部	煎	11-2 上層	-022	SM11027	臼縁部 2/12	17.0	-	-	内: ロゴナデ 外: ロゴナデ、ナデ	灰101/1	
3027	637-4	煎洗部	煎	11-2 上層	-022	SM11027	底面 1/12	-	14.4	-	内: ロゴナデ 外: ロゴナデ	灰36/	底面1部割 取等の可能性あり
3028	637-1	煎洗部	煎	11-2 上層	-022	SM11027	高倉部 文片	-	高倉部 8.0	-	内: ロゴナデ、自然肌、黒土縁縁合組 外: ロゴナデ、ユビナデ	灰1017/1	
3029	637-2	煎洗部	煎	11-2 上層	-023	SM11027	臼縁部 1/12	18.0	-	-	内: ロゴナデ 外: ロゴナデ	灰1018/1	
3030	635-3	煎洗部	煎	11-2 上層	-022	SM11027	底面 小片	-	-	-	内: 横文 外: 平打ナデ	灰12_107/1	
3031	631-1	煎洗部	煎	11-2 上層	-022	SM11027	底面 小片	-	-	-	内: 同心内文 外: 平打ナデ、赤ナデ	灰36/	筒形ナ
3032	637-3	煎洗部	煎	11-2 上層	-022	SM11027	高倉部 3/12	-	高倉部 6.0	-	内: ロゴナデ 外: ロゴナデ、赤ナデ	灰1017/1	
3033	741-2	焼文土 部	焼灰	11-2 上層	-030	SM11028	臼縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈積、黒銅 (産出調整)、ナデ	12-51-黄10190/3	
3034	741-1	焼文土 部	焼灰	11-2 上層	-029	SM11028	底面 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈積、ナデ	12-51-黄10190/3	
3035	635-6	上層部	砕片	11-2 上層	-021-22	SM11028	-	-	-	-	12-51-黄10190/2	内務省工具館蔵3-	
3036	635-4	上層部	砕片	11-2 上層	-021	SM11028	臼縁部 12/12	13.3	-	2.0	内: ナデ 外: ユビナデ	12-51-黄2_0097/4	
3037	636-3	上層部	砕片	11-2 上層	-022	SM11028	臼縁部 1/12	14.0	-	3.1	内: ナデ 外: ユビナデ	12-51-黄10190/4	
3038	635-5	上層部	砕片	11-2 上層	-021-22	SM11028	臼縁部 1/12	12.0	-	-	内: ナデ 外: ユビナデ	12-51-黄2_0097/4	
3039	636-2	上層部	砕片	11-2 上層	-022-23	SM11028	臼縁部 1/12	12.0	-	-	内: ユビナデ 外: ユビナデ	12-51-黄10097/4	
3040	636-5	上層部	砕片	11-2 上層	-023	SM11028	臼縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ユビナデ	灰黄10190/2	
3041	636-4	上層部	高粒	11-2 上層	-023	SM11028	底面 小片	-	-	-	内: ナデ 外: ユビナデ	黄1019/6	
3042	635-2	上層部	焼	11-2 上層	-022	SM11028	臼縁部 2/12	11.0	-	-	内: 上員ナデ 外: ナデ	灰12_018/2	
3043	733-5	上層部	焼	11-2 上層	-022	SM11028	臼縁部 2/12	20.4	-	-	内: ナデ、粘土縁縁合組 外: ナデ、粘土縁縁合組	黄黄1019/4	
3044	636-7	煎洗部	煎	11-2 上層	-023	SM11028	臼縁部 小片	-	-	-	内: ロゴナデ 外: ロゴナデ	灰12_017/1	
3045	635-1	煎洗部	煎	11-2 上層	-021	SM11028	臼縁部 小片	-	-	-	内: ロゴナデ 外: ロゴナデ	灰12_015/1	
3046	639-2	煎洗部	煎	11-2 上層	-021-22	SM11028	内: 同心内文 外: 平打ナデ	-	-	-	内: 同心内文 外: 平打ナデ	黄10132/ 灰10132/	
3047	640-1	煎洗部	煎	11-2 上層	-020	SM11028	底面 小片	-	-	-	内: 同心内文 外: 平打ナデ	黄10132/ 灰10132/	
3048	636-6	煎洗部	煎	11-2 上層	-021-22	SM11028	高倉部 2/12	-	高倉部 8.0	-	内: ロゴナデ 外: ロゴナデ、ユビナデ	灰12_017/1	焼土上面出土
3049	642-5	煎洗部	煎	11-2 上層	-020	SM11028	底面 12/12	-	8.8	-	内: ロゴナデ 外: ロゴナデ、赤ナデ	灰1019/1	
3050	638-9	土製土 部	土	11-2 上層	-022	SM11028	臼縁部 以下	1.5	-	1.5	焼灰 4.8	黄黄10190/2	焼倉蔵8.4g
3051	639-1	瓦	瓦片	11-2 上層	-021-22	SM11028	-	-	-	-	内: ナデ、工具部 組: 赤自焼、工具部ナ	灰12_018/1	
3052	642-2	焼文土 部	焼灰	11-2 上層	-018	SM11030	底面 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 横文	12-51-黄10190/3	
3053	642-3	上層部	焼	11-2 上層	-018	SM11030	底面 6/12	-	2.6	-	内: ナデ 外: ナデ	黄黄10190/3	
3054	641-1	上層部	焼	11-2 上層	-018	SM11030	臼縁部 1/12	13.1	-	3.8	内: ナデ 外: ナデ、ユビナデ	黄1_0196/6	
3055	642-1	上層部	高粒	11-2 上層	-018	SM11030	底面 5/12	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ユビナデ	黄1019/6	
3056	642-4	上層部	高粒	11-2 上層	-018	SM11030	底面 3/12	-	-	-	内: ナデ 外: ナデ	12-51-黄2_0196/4	
3057	642-2	上層部	高粒	11-2 上層	-018	SM11030	底面 4/12	11.0	-	-	内: ナデ、ユビナデ、しぼり肌 外: ナデ、ユビナデ、上員部	黄1019/6	
3058	641-4	上層部	砕片	11-2 上層	-018	SM11030	臼縁部 2/12	-	-	-	内: ナデ、ユビナデ 外: ナデ、ユビナデ	12-51-黄10192/4	
3059	641-2	上層部	焼	11-2 上層	-018	SM11030	臼縁部 3/12	13.4	-	-	内: ナデ、ユビナデ、赤ナデ 外: ユビナデ	12-51-黄10196/4	
3060	643-1	煎洗部	煎	11-2 上層	-018	SM11030	底面 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 平打ナデ	12-51-黄10192/3	
3061	641-3	煎洗部	煎	11-2 上層	-018	SM11030	底面 2/12	-	-	-	内: ロゴナデ、ユビナデ 外: ロゴナデ	黄12_0196/1	
3063	641-3	上層部	砕片	11-2 上層	-017	SM11031	臼縁部 小片	-	-	-	内: ナデ、ユビナデ 外: ナデ	12-51-黄2_0196/4	
3064	741-8	焼文土 部	焼灰ナ	11-2 上層	-015	SM11041	臼縁部 小片	-	-	-	内: ナデ 外: 沈積、黄銅 (産出調整)	灰10198/2	
3065	675-6	上層部	底	11-2 下層	-014	SM11041	臼縁部 1/12	8.0	-	1.0	内: ナデ 外: ユビナデ	黄黄10197/2	
3066	674-1	上層部	底	11-2 下層	-015	SM11041	臼縁部 1/12	2.0	-	1.4	内: ナデ 外: ユビナデ	灰10198/2	
3067	674-3	上層部	底	11-2 下層	-015	SM11041	臼縁部 1/12	19.7	-	1.9	内: ナデ、上員ナデ 外: ユビナデ	灰10198/2	
3068	675-4	煎洗部	煎	11-2 上層	-014	SM11041	高倉部 2/12	-	-	-	内: ロゴナデ、横筋肌 外: ユビナデ、赤銅	灰10198/	
3069	675-3	煎洗部	煎	11-2 上層	-014	SM11041	高倉部 3/12	-	2.3	-	内: ロゴナデ 外: ロゴナデ	灰10198/	

原簿 番号	原簿 種別	種別 番号	請求 区分	地区	通帳 番号	種別 番号	請求 区分	請求 種別	請求 内容	請求 額	請求 額	請求 額	請求 額	請求 額	請求 額	請求 額	請求 額	請求 額	請求 額	請求 額
3070	675-2	山車輸	概	11-2	上輸	001	001	001	1.2	-	-	内：ロコナデ、台車輸 外：ロコナデ、台車輸	既録	012/306/3						
3071	675-1	山車輸	概	11-2	上輸	001	001	001	1.2	-	-	内：ロコナデ、羅行車 外：ロコナデ	既録	028/7						
3072	675-6	山車輸	概	11-2	上輸	001	001	001	1.2	-	-	内：ロコナデ 外：ロコナデ	既録	030/7						
3073	674-1	陶器	概	11-2	上輸	001	001	001	1.2	30.6	-	-	内：ロコナデ 外：ロコナデ	既録	010/107/3					
3074	683-4	土曜歩	少額	11-2	上輸	001	001	001	小片	-	-	1.入庫、委託品、教会、ガラス製付品 2.入庫、委託品(委託品)	既録	025/3						
3075	741-4	織文上 器	深緑	11-2	上輸	001	002	係部 小片	-	-	-	内：ナデ 外：沃刷、赤刷(沃刷用紙)、ナデ	既録	010/106/3						
3076	675-7	上輸器	蓋	11-2	上輸	001	002	係部 小片	7.6	-	1.0	内：ナデ 外：ナデ、ユビオナデ	既録	010/108/3						
3077	676-2	上輸器	概	11-2	上輸	001	002	係部 小片	-	-	-	内：ハナメ 外：ハナメ	既録	010/106/3						
3078	676-1	上輸器	概	11-2	上輸	001	002	係部 小片	-	-	-	内：ハナメ 外：ハナメ	既録	010/106/3						
3079	675-8	上輸器	蓋	11-2	上輸	001	002	係部 小片	-	-	-	内：ロコナデ 外：ロコナデ	既録	011/107/2						
3080	676-3	書架器	概	11-1	上輸	001	004	高部 小片	7.6	-	7.6	内：ロコナデ 外：ロコナデ、ロコナデ	既録	027/7						
3081	676-4	土曜器	蓋	11-1	上輸	001	004	係部 小片	25.6	-	-	内：ヨコナデ 外：ヨコナデ	既録	010/106/3						
3082	837-6	織文上 器	深緑	11-3	上輸	001	076	係部 小片	-	-	-	内：ナデ 外：織文、刺貫、ナデ	既録	011/106/3						
3083	838-4	織文上 器	深緑	11-3	上輸	001	076	係部 小片	-	-	-	内：ナデ 外：区画文(浅藍色区)、紫紺、刺貫	既録	011/106/3						
3084	837-6	織文上 器	深緑	11-3	上輸	001	076	係部 小片	-	-	-	内：ナデ 外：刺貫文、沃刷、ナデ	既録	011/106/3						
3085	838-1	織文上 器	深緑	11-3	上輸	001	076	係部 小片	-	-	-	内：ナデ 外：区画文、ナデ	既録	011/106/3						
3086	837-3	織文上 器	深緑	11-3	上輸	001	076	係部 小片	-	-	-	内：ナデ 外：区画文(浅藍色区)、ナデ	既録	010/6						
3087	838-5	織文上 器	深緑	11-3	上輸	001	076	高部 小片	7.6	-	7.6	内：ナデ 外：ナデ	既録	010/6						
3088	838-6	織文上 器	深緑	11-3	上輸	001	076	高部 小片	4.1	-	11.0	内：ナデ 外：ナデ	既録	011/107/3						
3089	688-4	上輸器	概	11-3	上輸	001	076	係部 小片	-	-	-	内：ロコナデ 外：ヨコナデ	既録	011/106/3						
3090	688-2	上輸器	蓋	11-3	上輸	001	076	係部 小片	23.6	-	-	内：ナデ 外：ナデ、羅行車	既録	027/3						
3091	688-1	書架器	概	11-3	上輸	001	076	係部 小片	22.4	-	-	内：ロコナデ 外：ロコナデ	既録	010/1/3						
3092	688-5	区画文	概	11-3	上輸	001	076	高部 小片	7.6	-	-	内：ロコナデ 外：ロコナデ	既録	028/7						
3093	688-3	山車輸	概	11-3	上輸	001	076	高部 小片	15.6	-	-	内：ロコナデ 外：ロコナデ	既録	027/7						
3094	688-7	山車輸	概	11-3	上輸	001	076	高部 小片	2.4	-	-	内：ロコナデ、羅行車 外：ロコナデ、赤板車	既録	028/7						
3095	688-8	山車輸	概	11-3	上輸	001	076	高部 小片	9.4	-	-	内：ロコナデ 外：ロコナデ、赤板車	既録	028/7						
3096	688-1	陶器	深緑	11-3	上輸	001	076	係部 小片	-	-	-	内：ロコナデ、羅行 外：ロコナデ、ロコナデ	既録	012/376/3						
3097	688-2	区画文	深緑	11-3	上輸	001	076	係部 小片	-	-	-	内：調子ナデ 別：赤板車、赤板車、ナデ	既録	010/1/4						
3099	738-4	上輸器	高部	11-2	上輸	001	089	高部 小片	-	-	-	内：ナデ、ヨコナデ 外：ナデ、ヨコナデ	既録	010/6						
3100	738-6	上輸器	高部	11-2	上輸	001	089	高部 小片	9.0	-	-	内：ナデ、ヨコナデ 外：ナデ、ヨコナデ	既録	010/6						
3101	738-4	上輸器	高部	11-2	上輸	001	089	高部 小片	9.0	-	-	内：ナデ、ヨコナデ 外：ナデ、ヨコナデ	既録	010/6						
3102	688-2	上輸器	蓋	11-2	上輸	001	089	高部 小片	17.4	-	-	内：ハナメ 外：ハナメ、ユビオナデ	既録	010/2						
3103	688-1	上輸器	蓋	11-2	上輸	001	089	高部 小片	16.8	6.9	6.9	内：ハナメ 外：ハナメ、ユビオナデ、粘土録器台皿	既録	011/107/4						
3104	676-5	上輸器	台皿	11-1	上輸	001	089	高部 小片	9.7	-	-	内：ナデ、ユビオナデ 外：ハナメ、ナデ	既録	011/106/3						
3105	682-2	上輸器	蓋	11-2	上輸	001	089	高部 小片	19.0	-	-	内：ナデ、工具ナデ、ハナメ 外：ハナメ	既録	011/106/3						
3106	683-1	上輸器	蓋	11-2	上輸	001	089	高部 小片	-	-	-	内：ナデ 外：ナデ、ハナメ、ナデ	既録	011/107/4						
3107	821-6	織文上 器	深緑	11-2	上輸	P12		係部 小片	-	-	-	内：ナデ 外：ナデ	既録	010/104/4						
3108	821-4	織文上 器	深緑	11-2	上輸	P12		係部 小片	-	-	-	内：ナデ 外：沃刷、ナデ	既録	010/105/2						
3109	828-2	織文上 器	深緑	11-2	上輸	P11		係部 小片	-	-	-	内：ナデ 外：沃刷、ナデ	既録	011/107/4						
3110	828-1	織文上 器	深緑	11-2	上輸	P11		係部 小片	-	-	-	内：ナデ 外：ナデ	既録	011/105/3						
3111	830-3	織文上 器	深緑	11-2	上輸	P11		係部 小片	-	-	-	内：ナデ 外：沃刷、ナデ	既録	011/106/4						
3112	830-4	織文上 器	深緑	11-2	上輸	P11		係部 小片	-	-	-	内：ナデ 外：沃刷、ナデ	既録	010/106/3						
3113	822-6	織文上 器	深緑	11-2	上輸	P15		係部 小片	-	-	-	内：ナデ 外：沃刷、ナデ	既録	011/106/3						
3114	679-4	上輸器	蓋	11-2	上輸	P13		高部 小片	18.0	-	-	内：ハナメ 外：ハナメ	既録	027/8						
3115	681-8	書架器	概	11-2	上輸	P11		高部 小片	11.4	-	-	内：ロコナデ 外：ロコナデ、ナデ	既録	027/7						
3116	738-5	書架器	概	11-2	上輸	P11		高部 小片	-	-	-	内：ナデ 外：ナデ、ユビオナデ、粘土録器台皿	既録	010/6						

原典番号	英字番号	種別	書籍種別	採録位置	地区	通称	原典種別	原典保存状況	原典年代	原典サイズ	原典言語	原典注記(文法・文種の種類)等	収録(特異)	備考
3717	680-6	上記	底	11-2 上巻	→X23	P144	古線綴	小片	-	-	-	内: ココナテ 外: ココナテ	明治館1085/6	
3718	681-7	山梨	小説	11-3 上巻	→K10	P142	古線綴	小片	18.4	高台部 5/7	2.6	内: ココナテ 外: ココナテ、高台部、自然綴	底12.577/1	
3719	680-2	上記	底	11-3 上巻	→K11	P143	古線綴	小片	19.0	-	-	内: ココナテ 外: ココナテ、船上線綴合巻	底12.577.0386/3	
3720	680-1	上記	底	11-3 上巻	→K11	P143	古線綴	小片	15.0	-	-	内: 工具ナテ 外: ココナテ、ユビオサキ	底12.577086/4	
3721	682-1	上記	底	11-3 上巻	→K11	P143	古線綴	小片	14.4	6.9	2.6	内: ココナテ 外: ココナテ、高台部	底12.577087/2	
3722	682-3	上記	底	11-3 上巻	→K11	P143	高台部	小片	-	高台部 12/72	6.9	内: ココナテ 外: ココナテ、高台部	底10108/2	
3723	681-2	上記	土綴	11-3 上巻	→K11	P143	底	小片	-	-	多 2.2	内: ナテ 外: ココナテ	底12.577-高台部1087/4	2.6a
3724	727-3	上記	底	11-3 上巻	→J11	P144	古線綴	小片	12.6	-	2.6	内: ナテ 外: ユビオサキ	底12.577.087/4	
3725	680-7	上記	底	11-3 上巻	→K13	P143	高台部	小片	-	高台部 5/7	-	内: ココナテ 外: ココナテ、高台部	底12.577.088/3	
3726	681-5	上記	底	11-3 上巻	→J14	P143	古線綴	小片	14.0	-	-	内: 工具ナテ、ココナテ 外: ココナテ、ココナテ	底12.577086/3	
3727	727-1	上記	底	11-3 上巻	→J15	P145	古線綴	小片	15.0	-	-	内: ココナテ 外: ココナテ	底1027/1	
3728	727-5	上記	底	11-3 上巻	→J16	P147	古線綴	小片	-	-	-	内: ナテ、ココナテ 外: ココナテ	底12.577087/3	
3729	730-3	上記	底	11-3 上巻	→J15	P147	古線綴	小片	18.0	-	-	内: ナテ、ココナテ 外: ココナテ、ココナテ	底2.087/6	
3730	727-4	上記	底	11-3 上巻	→J16	P148	古線綴	小片	18.0	-	-	内: ナテ、ココナテ 外: ココナテ、ユビオサキ、ココナテ	底高野館.0188/4	
3731	730-3	上記	底	11-3 上巻	→J16	P148	底綴	小片	-	-	-	内: ナテ 外: 沈綴、ナテ	底12.577-高台部1087/4	
3732	681-6	上記	底	11-3 上巻	→J17	P143	高台部	小片	-	高台部 1.6	-	内: ココナテ 外: ココナテ	底高2.577/2	
3733	684-2	上記	底	11-1	-	包含巻	古線綴	小片	-	-	-	内: 和漢文 外: 漢文	底12.577-高野2.586/4	
3734	684-1	上記	底	11-1	-	包含巻	-	-	-	-	-	内: 工具ナテ、ナテ	底12.577-高野1086/3	底行綴打ち欠き
3735	821-4	上記	底	11-2 上巻	→F19	包含巻	古線綴	小片	-	-	-	内: ナテ 外: 金綴、ナテ	底12.577-高野2.586/4	
3736	734-2	上記	底	11-2 上巻	-	包含巻	底綴	小片	-	18.0	-	内: ナテ 外: ココナテ	底2.586/8	
3737	734-3	上記	底	11-2 上巻	→G23	包含巻	古線綴	小片	11.0	-	-	内: 工具ナテ、底行綴 外: ココナテ、底行綴	底12.577-高野1087/4	
3738	734-1	上記	底	11-2 上巻	-	包含巻	底綴	小片	-	7.2	-	内: 工具ナテ 外: ココナテ、工具ナテ	底2.087/8	
3739	733-1	上記	底	11-2 上巻	→G21	包含巻	古線綴	小片	21.6	-	-	内: 工具ナテ、船上線綴合巻 外: ココナテ	底高野館1086/4	
3740	733-3	上記	底	11-2 上巻	→G23	包含巻	古線綴	小片	17.6	-	1.6	内: ナテ 外: ココナテ、コナテ	底08706-6/6	
3741	734-5	上記	底	11-2 上巻	→G22	包含巻	高台部	小片	-	6.6	-	内: ココナテ、自然綴 外: ココナテ、ココナテ	底1027/1	
3742	736-2	上記	底	11-2 上巻	→G22	包含巻	底綴	小片	-	10.0	-	内: ナテ、底行綴 外: ココナテ	底10108/2 底高2.582/3	
3743	682-4	上記	底	11-2 上巻	-	包含巻	古線綴	小片	13.6	-	-	内: ナテ、ココナテ、船上線綴合巻 外: ココナテ、ユビオサキ	明治館1085/6	306130041号
3744	683-3	上記	底	11-2 上巻	-	包含巻	古線綴	小片	18.0	-	-	内: ナテ 外: ナテ、ユビオサキ	底12.577-高野2.586/3	306130041号
3745	681-4	上記	底	11-3 上巻	→G15	包含巻	古線綴	小片	-	-	1.2	内: ナテ 外: ユビオサキ	底12.577.087/4	
3746	679-3	上記	底	11-3 上巻	-	包含巻	古線綴	小片	21.0	-	-	内: ココナテ 外: ココナテ	底高野館1088/3	
3747	726-2	上記	底	11-3 上巻	→K14	包含巻	古線綴	小片	20.0	-	-	内: 工具ナテ 外: ココナテ	底12.577.086/3	
3748	679-1	上記	底	11-3 上巻	→K11	包含巻	古線綴	小片	21.0	-	-	内: 工具ナテ 外: ココナテ、船上線綴合巻	底12.577-高野1085/3	
3749	726-5	上記	底	11-3 上巻	→K14	包含巻	古線綴	小片	-	-	-	内: 工具ナテ 外: ココナテ、船上線綴合巻	底12.577-高野1087/2	
3750	730-6	上記	底	11-3 上巻	→K14	包含巻	古線綴	小片	-	-	-	内: ナテ 外: ナテ、船上線綴合巻	底高野館1088/3	占摩式
3751	729-4	上記	底	12-5 上巻	→F14	包含巻	底綴	小片	-	-	-	内: ナテ 外: ココナテ	底12.577.087/4	占摩式
3752	729-3	上記	底	12-5 上巻	→F14	包含巻	底綴	小片	-	-	-	内: ナテ 外: ココナテ、ユビオサキ	底0186/6	占摩式
3753	726-6	上記	底	11-3 上巻	→K14	包含巻	底綴	小片	-	2.0	-	内: ココナテ 外: ココナテ、ココナテ	底高2.577/2	
3754	738-1	上記	底	11-2 上巻	→G19	SM110276a2	古線綴	小片	15.0	-	-	内: ナテ、船上線綴合巻 外: 船沈綴、沈綴、ナテ	底12.577-高野1087/2	
3757	772-7	上記	底	11-2 上巻	→G19	SM11037	底綴	小片	-	-	-	内: ナテ 外: 沈綴	底高野館1087/3	
3758	738-2	上記	底	11-2 上巻	→G19	SM11037	底綴	小片	-	-	-	内: ナテ 外: 船沈綴、沈綴、ナテ	底12.577-高野1087/3	
3759	738-1	上記	底	11-2 上巻	→G19	SM11037	底綴	小片	-	-	-	内: ナテ 外: 沈綴、ナテ	底12.577-高野1087/3	
3760	738-2	上記	底	11-2 上巻	→G19	SM110276a4	底綴	小片	-	-	-	内: ナテ、船上線綴合巻 外: 沈綴、ナテ	底12.577-高野1087/4	
3761	773-2	上記	底	11-2 上巻	→G19	SM11037	底綴	小片	-	-	-	内: ナテ 外: 沈綴、ナテ	底高2.573/1	
3762	739-3	上記	底	11-2 上巻	→G19	SM11037	底綴	小片	-	-	-	内: ナテ 外: 沈綴、ナテ	底12.577-高野1087/3	
3763	772-4	上記	底	11-2 上巻	→G19	SM11037	底綴	小片	-	-	-	内: ナテ 外: 沈綴、ナテ	底12.577-高野1088/3	
3764	773-1	上記	底	11-2 上巻	→G19	SM11037	古線綴	小片	-	-	-	内: ナテ(ナテナテ) 外: 底綴、ナテ、ユビオサキ	底高2.573/1	底行綴
3765	773-4	上記	底	11-2 上巻	→G19	SM11037	底綴	小片	-	-	-	内: ナテ 外: 船沈綴、沈綴、ナテ	底高2.573/2	

種別 番号	更新 番号	種類	原簿 番号	課税 区分	地区	簿籍 番号	部位 機种	容量 (MB)	言語 仕様	価格 目安	備註 (注法・支種の特例)等	税額 (円)	備考
3306	772-6	繰上 戻	課税 7	上 11-2	019	5801037	低額 小片	-	-	-	内・ナツ 外・前年度文、注簿、ナツ	32.01+黄簿1096/3	
3307	772-4	繰上 戻	課税 7	上 11-2	019	5801037	低額 小片	-	-	-	内・ナツ 外・前年度文、注簿、ナツ	黄簿7.538/3	
3308	772-5	繰上 戻	課税 7	上 11-2	019	5801037	低額 小片	-	-	-	内・ナツ 外・前年度文、注簿、ナツ	黄簿7.538/4	
3309	772-0	繰上 戻	課税 7	上 11-2	019	5801037	低額 小片	-	-	-	内・ナツ 外・前年度文、注簿、ナツ	黄簿7.538/2	
3370	774-4	繰上 戻	課税 7	上 11-2	019	5801037	低額 小片	-	-	-	内・ナツ 外・前年度文、注簿、ナツ	黄簿7.538/2	
3371	772-2	繰上 戻	課税 7	上 11-2	019	5801037	低額 小片	-	-	-	内・ナツ 外・前年度文、注簿、ナツ	32.01+黄簿1097/3	
3372	774-3	繰上 戻	課税 7	上 11-2	019	5801037	低額 小片	-	-	-	内・ナツ 外・注簿、ナツ	黄簿7.538/2	
3373	773-3	繰上 戻	課税 7	上 11-2	019	5801037	低額 小片	-	-	-	内・ナツ 外・前年度文、注簿、ナツ	黄簿1093/3	
3374	772-1	繰上 戻	課税 7	上 11-2	019	5801037	低額 小片	-	-	-	内・ナツ 外・注簿、ニガキ	黄簿1094/3	
3375	774-1	繰上 戻	課税 7	上 11-2	019	5801037	低額 小片	-	-	-	内・ナツ 外・ニガキ	黄簿7.538/2	
3376	774-2	繰上 戻	課税 7	上 11-2	019	5801037	低額 小片	-	-	-	内・ナツ 外・ニガキ、ナツ	黄簿1096/3	
3377	772-3	繰上 戻	課税 7	上 11-2	019	5801037	低額 小片	-	-	-	内・ナツ 外・注簿、ニガキ	32.01+黄簿1097/3	
3378	740-1	繰上 戻	課税 7	上 11-2	020	5801051	低額 12/12	2.6	-	-	内・ナツ 外・注簿、ニガキ、ナツ、ナツ	黄簿7.538/3	追加穿孔
3379	740-2	繰上 戻	課税 7	上 11-2	020	5801051	低額 12/12	-	-	-	内・ナツ 外・注簿、ニガキ、ナツ	黄簿7.538/4	
3380	760-4	繰上 戻	課税 7	上 11-2	020	包含簿	低額 小片	-	-	-	内・ナツ 外・注簿、ナツ	32.01+黄簿1098/4	5801051再出
3381	760-1	繰上 戻	課税 7	上 11-2	020	包含簿	低額 小片	-	-	-	内・ナツ 外・注簿、ナツ	黄簿1098/4	5801051再出 1層目繰出品
3382	760-2	繰上 戻	課税 7	上 11-2	020	包含簿	低額 小片	-	-	-	内・ナツ 外・注簿、ナツ	32.01+黄簿1098/4	5801051再出 1層目繰出品
3383	760-4	繰上 戻	課税 7	上 11-2	020	包含簿	低額 小片	-	-	-	内・ナツ 外・注簿、ナツ	32.01+黄簿1098/4	5801051再出 1層目繰出品
3384	810-1	繰上 戻	課税 7	上 11-2	019	5801032	低額 12/12	2.0	-	-	内・ナツ 外・注簿、粘上粘付合 紙、ナツ、粘上粘付合 紙	黄簿7.538/3	
3385	812-8	繰上 戻	課税 7	上 11-2	019	包含簿	低額 12/12	-	-	-	内・ナツ 外・ニガキ、ナツ	黄簿1098/2	5801052再出、黄簿 再出品
3386	812-6	繰上 戻	課税 7	上 11-2	019	包含簿	低額 小片	-	-	-	内・ナツ 外・ニガキ	5801052再出、黄簿 再出品	
3387	818-1	繰上 戻	課税 7	上 11-2	019	包含簿	低額 小片	-	-	-	内・ナツ 外・注簿、ナツ	黄簿1098/2	5801052再出、黄簿 再出品
3388	818-7	繰上 戻	課税 7	上 11-2	019	包含簿	低額 小片	-	-	-	内・ナツ 外・ニガキ	32.01+黄簿1098/4	5801052再出、黄簿 再出品
3389	818-5	繰上 戻	課税 7	上 11-2	019	包含簿	低額 小片	-	-	-	内・ナツ 外・注簿、ナツ	32.01+黄簿1098/4	5801052再出、黄簿 再出品
3390	818-2	繰上 戻	課税 7	上 11-2	019	包含簿	低額 小片	-	-	-	内・ナツ 外・注簿、ナツ	32.01+黄簿1098/4	5801052再出、黄簿 再出品
3391	812-3	繰上 戻	課税 7	上 11-2	019	包含簿	低額 小片	-	-	-	内・ナツ 外・注簿、ナツ	32.01+黄簿1098/4	5801052再出、黄簿 再出品
3392	818-9	繰上 戻	課税 7	上 11-2	019	包含簿	低額 小片	-	-	-	内・ナツ 外・注簿、ナツ	32.01+黄簿1098/4	5801052再出、黄簿 再出品
3393	818-3	繰上 戻	課税 7	上 11-2	019	包含簿	低額 小片	-	-	-	内・ナツ 外・注簿、ナツ	32.01+黄簿1098/4	5801052再出、黄簿 再出品
3394	818-8	繰上 戻	課税 7	上 11-2	019	包含簿	低額 小片	-	-	-	内・ナツ 外・注簿、ナツ	黄簿7.538/2	5801052再出、黄簿 再出品
3395	812-6	繰上 戻	課税 7	上 11-2	019	包含簿	低額 小片	-	-	-	内・ナツ 外・注簿、ナツ	黄簿7.538/2	5801052再出、黄簿 再出品
3396	812-2	繰上 戻	課税 7	上 11-2	019	包含簿	低額 小片	-	-	-	内・ナツ 外・注簿、ナツ	32.01+黄簿1098/4	5801052再出、黄簿 再出品
3397	812-1	繰上 戻	課税 7	上 11-2	019	包含簿	低額 小片	-	-	-	内・ナツ 外・注簿、ナツ	黄簿7.538/2	5801052再出、黄簿 再出品
3398	812-10	繰上 戻	課税 7	上 11-2	019	包含簿	低額 小片	-	-	-	内・ナツ 外・注簿、ナツ	黄簿7.538/2	5801052再出、黄簿 再出品
3399	818-6	繰上 戻	課税 7	上 11-2	019	包含簿	低額 小片	-	-	-	内・ナツ 外・注簿、ナツ	黄簿7.538/2	5801052再出、黄簿 再出品
3400	812-9	繰上 戻	課税 7	上 11-2	019	包含簿	低額 小片	-	-	-	内・ナツ 外・注簿、ナツ	黄簿7.538/2	5801052再出、黄簿 再出品
3401	818-4	繰上 戻	課税 7	上 11-2	019	包含簿	低額 小片	-	-	-	内・ナツ 外・注簿、ナツ	黄簿7.538/4	5801052再出、黄簿 再出品
3402	814-1	繰上 戻	課税 7	上 11-2	019	包含簿	低額 小片	-	-	-	内・ナツ 外・注簿、ナツ	32.01+黄簿1098/4	5801052再出、1層目 繰出品
3403	812-3	繰上 戻	課税 7	上 11-2	019	包含簿	低額 小片	-	-	-	内・ナツ 外・注簿、ナツ	32.01+黄簿1098/4	5801052再出、黄簿 再出品
3404	814-4	繰上 戻	課税 7	上 11-2	019	包含簿	低額 小片	-	-	-	内・ナツ 外・注簿、ナツ	32.01+黄簿1098/4	5801052再出、黄簿 再出品
3405	814-9	繰上 戻	課税 7	上 11-2	019	包含簿	低額 小片	-	-	-	内・ナツ 外・注簿、ナツ	32.01+黄簿1098/4	5801052再出、黄簿 再出品
3406	812-4	繰上 戻	課税 7	上 11-2	019	包含簿	低額 小片	-	-	-	内・ナツ 外・注簿、ナツ	32.01+黄簿1098/4	5801052再出、黄簿 再出品
3407	812-5	繰上 戻	課税 7	上 11-2	019	包含簿	低額 小片	-	-	-	内・ナツ 外・注簿、ナツ	32.01+黄簿1098/4	5801052再出、黄簿 再出品
3408	812-4	繰上 戻	課税 7	上 11-2	019	5801052	低額 小片	-	-	-	内・ナツ 外・注簿、ニガキ	32.01+黄簿1098/3	
3409	808-4	繰上 戻	課税 7	上 11-2	019	5801053	低額 小片	-	-	-	内・ナツ 外・注簿、ニガキ	黄簿1093/3	
3410	808-3	繰上 戻	課税 7	上 11-2	019	5801053	低額 小片	-	-	-	内・ナツ 外・前年度文、ニガキ	黄簿1093/3	
3411	808-1	繰上 戻	課税 7	上 11-2	019	5801053	低額 小片	-	-	-	内・ナツ 外・注簿、ニガキ	黄簿7.538/3	
3412	808-2	繰上 戻	課税 7	上 11-2	019	5801053	低額 小片	-	-	-	内・ナツ 外・注簿、ニガキ (更新前年度) ナツ	黄簿7.538/3	

収録番号	資料番号	種類	書籍種別	請求記号	地区	成書種別	原位置	原位置	法廷 (cm)		題名調整 (種名・文種の特典) 等	色紙 (特選)	備考
									寸法	重量			
3863	805-6	織文工芸	図録	11-2 下巻	-020	SR61055	体装 小冊	-	-	-	内：ナブ 外：表紙、ナブ	覆1987-6	
3864	805-9	織文工芸	図録	11-2 下巻	-020	SR61055	口縁装 小冊	-	-	-	内：シガキ 外：シガキ	覆127, 338A1	
3865	804-3	織文工芸	図録	11-2 下巻	-020	SR61055	口縁装 小冊	-	-	-	内：シガキ 外：シガキ	複製1988-6	
3866	804-7	織文工芸	図録	11-2 下巻	-020	SR61055	体装 小冊	-	-	-	内：シガキ 外：シガキ	複製1987, 538B1/2	
3867	805-2	織文工芸	図録	11-2 下巻	-020	SR61055	体装 小冊	-	-	-	内：ナブ 外：シガキ	シガキ覆1987/3	
3868	805-4	織文工芸	図録	11-2 下巻	-020	SR61055	体装 小冊	-	-	-	内：ナブ 外：シガキ	シガキ覆1, 538B1/4	
3869	804-5	織文工芸	図録	11-2 下巻	-020	SR61055	体装 小冊	-	-	-	内：シガキ 外：シガキ	シガキ覆1, 538B1/4	
3870	803-1	織文工芸	図録	11-2 下巻	-020	SR61055	体装 小冊	-	-	-	内：ナブ 外：シガキ	複製1984/2	
3871	804-1	織文工芸	図録	11-2 下巻	-020	SR61055	体装 小冊	-	-	-	内：シガキ 外：シガキ	シガキ覆1987/4	
3872	804-10	織文工芸	図録	11-2 下巻	-020	SR61055	体装 小冊	-	-	-	内：ナブ 外：シガキ	複製1986-6	
3873	809-7	織文工芸	図録	11-2 下巻	-Q19	SR61056	体装 小冊	-	-	-	内：シガキ 外：表紙、シガキ	複製1986/2 (83)	
3874	808-9	織文工芸	図録	11-2 下巻	-Q19	SR61056	体装 小冊	-	-	-	内：シガキ 外：表紙	覆1988A/2 覆1987/3	
3875	808-6	織文工芸	図録	11-2 下巻	-Q19	SR61056	口縁装 小冊	-	-	-	内：表筒織文、表紙、納袋、ナブ	シガキ複製1987/4	
3876	809-1	織文工芸	図録	11-2 下巻	-Q19	SR61056	体装 小冊	-	-	-	内：ナブ 外：表紙	複製1, 3381/3	
3877	808-3	織文工芸	図録	11-2 下巻	-Q19	SR61056	体装 小冊	-	-	-	内：ナブ 外：表筒織文、表紙、ナブ	覆127, 3381/3	
3878	809-2	織文工芸	図録	11-2 下巻	-Q19	SR61056	体装 小冊	-	-	-	内：ナブ 外：表紙	複製1984/2	
3879	808-8	織文工芸	図録	11-2 下巻	-Q19	SR61056	体装 小冊	-	-	-	内：ナブ 外：シガキ、表紙、シガキ	覆1984-1 表筒1表筒織文複製3	
3880	809-4	織文工芸	図録	11-2 下巻	-Q19	SR61056	体装 小冊	-	-	-	内：ナブ 外：表紙、ナブ	シガキ覆1, 3382/4	
3881	809-5	織文工芸	図録	11-2 下巻	-Q19	SR61056	体装 小冊	-	-	-	内：ナブ 外：表紙、シガキ	覆1987-6	
3882	809-6	織文工芸	図録	11-2 下巻	-Q19	SR61056	体装 小冊	-	-	-	内：ナブ 外：シガキ	複製1988-3	
3883	789-1	織文工芸	図録	11-2 下巻	-P18	SR61057	口縁装 小冊	-	-	-	内：シガキ 外：表筒織文、表紙、シガキ	シガキ複製1987/3 表紙口縁ナブ	
3884	789-3	織文工芸	図録	11-2 下巻	-P18	SR61057	口縁装 小冊	-	-	-	内：シガキ 外：表筒織文、表紙、ナブ	シガキ複製1986A/4	
3885	786-6	織文工芸	図録	11-2 下巻	-P18	SR61057	口縁装 小冊	-	-	-	内：ナブ 外：表筒織文、表紙、ナブ	複製12, 3341/1 表紙口縁	
3886	785-3	織文工芸	図録	11-2 下巻	-P18	SR61057	体装 小冊	-	-	-	内：シガキ 外：表筒織文、表紙、シガキ	シガキ覆1, 3382/4	
3887	787-0	織文工芸	図録	11-2 下巻	-P18	SR61057	体装 小冊	-	-	-	内：ナブ 外：表筒織文、表紙、ナブ	複製1986B/2	
3888	786-2	織文工芸	図録	11-2 下巻	-P18	SR61057	体装 小冊	-	-	-	外：表筒織文、シガキ	シガキ覆1, 538B1/3	
3889	786-4	織文工芸	図録	11-2 下巻	-P18	SR61057	体装 小冊	-	-	-	内：シガキ 外：表筒織文、表紙、シガキ	シガキ覆1, 3382/4	
3890	789-6	織文工芸	図録	11-2 下巻	-P18	SR61057	体装 小冊	-	-	-	内：シガキ 外：表筒織文、表紙、シガキ	シガキ覆1, 3385/4	
3891	782-3	織文工芸	図録	11-2 下巻	-P18	SR61057	体装 小冊	-	-	-	内：ナブ 外：表紙、表紙 (表筒織文複製3)、ナブ	シガキ複製1986/3	
3892	784-2	織文工芸	図録	11-2 下巻	-P18	SR61057	口縁装 小冊	-	-	-	内：ナブ (ナメズ紙) 外：表紙、ナブ	複製12, 3351/1	
3893	783-8	織文工芸	図録	11-2 下巻	-P18	SR61057	口縁装 小冊	-	-	-	内：ナブ 外：シガキ	覆1, 3386-6	
3894	790-5	織文工芸	図録	11-2 下巻	-P18	SR61057	口縁装 小冊	-	-	-	内：ナブ 外：シガキ、内装付具 (複製複製3)	複製1984/2	
3895	787-1	織文工芸	図録	11-2 下巻	-P18	SR61057	口縁装 小冊	-	-	-	内：ナブ 外：シガキ	複製1984-1/1 表紙口縁ナブ	
3896	788-3	織文工芸	図録	11-2 下巻	-P18	SR61057	口縁装 小冊	-	-	-	内：ナブ 外：表紙、ナブ	シガキ複製1987/3 表紙口縁	
3897	786-1	織文工芸	図録	11-2 下巻	-P18	SR61057	口縁装 小冊	-	-	-	内：納袋、ナブ 外：納袋、ナブ	シガキ覆1, 3386-4 口縁装小袋	
3898	790-1	織文工芸	図録	11-2 下巻	-P18	SR61057	体装 小冊	-	-	-	内：ナブ、シガキ 外：表紙、ナブ	複製1985-2	
3899	786-3	織文工芸	図録	11-2 下巻	-P18	SR61057	体装 小冊	-	-	-	内：ナブ 外：表紙、ナブ	複製1複製1, 3351/2	
3900	786-2	織文工芸	図録	11-2 下巻	-P18	SR61057	体装 小冊	-	-	-	内：ナブ 外：表紙、ナブ	複製1987-6	
3901	783-7	織文工芸	図録	11-2 下巻	-P18	SR61057	体装 小冊	-	-	-	内：シガキ 外：表紙、ナブ	複製1986/2	
3902	788-5	織文工芸	図録	11-2 下巻	-P18	SR61057	体装 小冊	-	-	-	内：ナブ 外：表紙、ナブ	複製1987-6	
3903	786-3	織文工芸	図録	11-2 下巻	-P18	SR61057	体装 小冊	-	-	-	内：ナブ 外：表紙、シガキ	シガキ複製1988/3	
3904	784-8	織文工芸	図録	11-2 下巻	-P18	SR61057	体装 小冊	-	-	-	内：ナブ 外：表紙、ナブ	シガキ覆1, 3386-4	
3905	783-2	織文工芸	図録	11-2 下巻	-P18	SR61057	体装 小冊	-	-	-	内：ナブ 外：表紙、ナブ	シガキ覆1, 3386-4	
3906	783-1	織文工芸	図録	11-2 下巻	-P18	SR61057	体装 小冊	-	-	-	内：ナブ 外：表紙、ナブ	シガキ複製1986/3	
3907	787-4	織文工芸	図録	11-2 下巻	-P18	SR61057	体装 小冊	-	-	-	内：ナブ 外：表紙、ナブ	複製1985-1	
3908	784-7	織文工芸	図録	11-2 下巻	-P18	SR61057	体装 小冊	-	-	-	内：シガキ 外：表紙、シガキ、ナブ	複製1984/2	
3909	784-5	織文工芸	図録	11-2 下巻	-P18	SR61057	体装 小冊	-	-	-	内：シガキ 外：表紙、ナブ	複製1985-2	

収録番号	原典番号	種別	書籍題名	請求記号	地区	収録媒体	原形媒体	法楽 (cm)		録音調整 (技法・楽器の種類) 等	色紙 (特)	備考
								口律	楽譜			
3910	789-2	純文工器	箏曲 下巻	FP18	SK01007	箏曲 小片	-	-	-	内:ナツメ、 外:沈鼓、 ゴザキ	12.51-黄庭10786/4	内外楽府のための記録本則
3911	789-2	純文工器	箏曲 下巻	FP18	SK01007	箏曲 小片	-	-	-	内:ナツメ、 外:沈鼓、 ナツ	黄庭33	
3912	789-2	純文工器	箏曲 下巻	FP18	SK01007	箏曲 小片	-	-	-	内:ナツメ、 外:沈鼓、 ナツ	12.51-黄庭10786/4	
3913	789-1	純文工器	箏曲 下巻	FP18	SK01007	箏曲 小片	-	-	-	内:ナツメ、 外:沈鼓、 ナツ	12.51-黄庭10786/4	
3914	789-6	純文工器	箏曲 下巻	FP18	SK01007	箏曲 小片	-	-	-	内:ナツメ、 外:沈鼓、 ナツ	黄庭33, 53/51/1	
3915	789-6	純文工器	箏曲 下巻	FP18	SK01007	箏曲 小片	-	-	-	内:ナツメ、 外:沈鼓、 ナツ	黄庭10786/2	
3916	787-3	純文工器	箏曲 下巻	FP18	SK01007	箏曲 小片	-	-	-	内:ナツメ、 外:沈鼓、 ナツ	12.51-黄庭10786/4	
3917	786-7	純文工器	箏曲 下巻	FP19	SK01007	箏曲 小片	-	-	-	内:ナツメ、 外:沈鼓、 ナツ	黄庭10784/1	
3918	784-3	純文工器	箏曲 下巻	FP18	SK01007	箏曲 小片	-	-	-	内:ナツメ、 外:沈鼓、 ナツ	12.51-黄庭10786/2	
3919	783-5	純文工器	箏曲 下巻	FP18	SK01007	箏曲 小片	-	-	-	内:ナツメ、 外:沈鼓、 ナツ	黄庭10783/1	
3920	789-4	純文工器	箏曲 下巻	FP19	SK01007	箏曲 小片	-	-	-	内:ナツメ、 外:沈鼓、 ナツ	12.51-黄庭10786/3	3本沈鼓
3921	786-6	純文工器	箏曲 下巻	FP19	SK01007	箏曲 小片	-	-	-	内:ナツメ、 外:沈鼓、 ナツ	黄庭10785/2	
3922	787-5	純文工器	箏曲 下巻	FP18	SK01007	箏曲 小片	-	-	-	内:ナツメ、 外:沈鼓、 ナツ	黄庭10784/1	
3923	784-4	純文工器	箏曲 下巻	FP18	SK01007	箏曲 小片	-	-	-	内:ナツメ、 外:沈鼓、 ナツ	12.51-黄庭10786/4	内外楽府のための記録本則
3924	789-5	純文工器	箏曲 下巻	FP18	SK01007	箏曲 小片	-	-	-	内:ナツメ、 外:沈鼓、 ナツ	12.51-黄庭10786/2	
3925	787-2	純文工器	箏曲 下巻	FP18	SK01007	箏曲 小片	-	-	-	内:ナツメ、 外:沈鼓、 ナツ	黄庭33/6	
3926	786-1	純文工器	箏曲 下巻	FP18	SK01007	箏曲 小片	-	-	-	内:ナツメ、 外:沈鼓、 ナツ	黄庭10786/2	
3927	786-5	純文工器	箏曲 下巻	FP18	SK01007	箏曲 小片	-	-	-	内:ナツメ、 外:沈鼓、 ナツ	黄庭10786/2	
3928	786-4	純文工器	箏曲 下巻	FP18	SK01007	箏曲 小片	-	-	-	内:ナツメ、 外:沈鼓、 ナツ	黄庭10786/2	
3929	785-3	純文工器	箏曲 下巻	FP18	SK01007	箏曲 小片	-	-	5.4	内:ナツメ、 外:沈鼓、 ナツ	12.51-黄庭10786/4	
3930	789-7	純文工器	箏曲 下巻	FP18	SK01007	箏曲 小片	-	-	6.4	内:ナツメ、 外:沈鼓、 ナツ	12.51-黄庭10786/4	
3931	788-4	純文工器	箏曲 下巻	FP18	SK01007	箏曲 小片	-	-	11.8	内:ナツメ、 外:沈鼓、 ナツ	12.51-黄庭10787/2	
3932	786-8	純文工器	箏曲 下巻	FP19	SK01008	箏曲 小片	-	-	-	内:ナツメ、 外:沈鼓、 ナツ	12.51-黄庭10787/3	
3933	786-8	純文工器	箏曲 下巻	FP19	SK01008	箏曲 小片	-	-	-	内:ナツメ、 外:沈鼓、 ナツ	12.51-黄庭10787/3	
3934	800-2	純文工器	箏曲 下巻	FP19	SK01008	箏曲 小片	-	-	-	内:ナツメ、 外:沈鼓、 ナツ	12.51-黄庭10787/3	
3935	782-9	純文工器	箏曲 下巻	FP19	SK01008	箏曲 小片	-	-	-	内:ナツメ、 外:沈鼓、 ナツ	黄庭2, 33/51	
3936	781-3	純文工器	箏曲 下巻	FP19	SK01008	箏曲 小片	-	-	-	内:ナツメ、 外:沈鼓、 ナツ	12.51-黄庭10786/4	
3937	786-6	純文工器	箏曲 下巻	FP19	SK01008	箏曲 小片	-	-	-	内:ナツメ、 外:沈鼓、 ナツ	12.51-黄庭10786/2	演奏記録
3938	809-3	純文工器	箏曲 下巻	FP19	SK01008	箏曲 小片	-	-	-	内:ナツメ、 外:沈鼓、 ナツ	12.51-黄庭10787/3	
3939	789-5	純文工器	箏曲 下巻	FP19	SK01008	箏曲 小片	-	-	-	内:ナツメ、 外:沈鼓、 ナツ	黄庭10785/2	3本沈鼓
3940	786-3	純文工器	箏曲 下巻	FP19	SK01008	箏曲 小片	-	-	-	内:ナツメ、 外:沈鼓、 ナツ	黄庭10784/2	
3941	787-8	純文工器	箏曲 下巻	FP19	SK01008	箏曲 小片	-	-	-	内:ナツメ、 外:沈鼓、 ナツ	黄庭10785/2	
3942	786-4	純文工器	箏曲 下巻	FP19	SK01008	箏曲 小片	-	-	-	内:ナツメ、 外:沈鼓、 ナツ	黄庭10785/2	
3943	782-4	純文工器	箏曲 下巻	FP19	SK01008	箏曲 小片	-	-	-	内:ナツメ、 外:沈鼓、 ナツ	黄庭10785/2	
3944	782-5	純文工器	箏曲 下巻	FP19	SK01008	箏曲 小片	-	-	-	内:ナツメ、 外:沈鼓、 ナツ	12.51-黄庭10786/4	
3945	782-1	純文工器	箏曲 下巻	FP19	SK01008	箏曲 小片	-	-	-	内:ナツメ、 外:沈鼓、 ナツ	黄庭2/1	
3946	787-5	純文工器	箏曲 下巻	FP19	SK01008	箏曲 小片	-	-	-	内:ナツメ、 外:沈鼓、 ナツ	12.51-黄庭10786/4	
3947	785-5	純文工器	箏曲 下巻	FP19	SK01008	箏曲 小片	-	-	-	内:ナツメ、 外:沈鼓、 ナツ	12.51-黄庭10787/3	
3948	789-7	純文工器	箏曲 下巻	FP19	SK01008	箏曲 小片	-	-	-	内:ナツメ、 外:沈鼓、 ナツ	12.51-黄庭10786/3	
3949	782-6	純文工器	箏曲 下巻	FP19	SK01008	箏曲 小片	-	-	-	内:ナツメ、 外:沈鼓、 ナツ	12.51-黄庭10786/3	
3950	783-2	純文工器	箏曲 下巻	FP19	SK01008	箏曲 小片	-	-	-	内:ナツメ、 外:沈鼓、 ナツ	12.51-黄庭10787/2	
3951	789-1	純文工器	箏曲 下巻	FP19	SK01008	箏曲 小片	-	-	-	内:ナツメ、 外:沈鼓、 ナツ	黄庭10786/2	
3952	783-1	純文工器	箏曲 下巻	FP19	SK01008	箏曲 小片	-	-	-	内:ナツメ、 外:沈鼓、 ナツ	12.51-黄庭10786/3	
3953	789-3	純文工器	箏曲 下巻	FP19	SK01008	箏曲 小片	-	-	-	内:ナツメ、 外:沈鼓、 ナツ	12.51-黄庭10786/3	
3954	789-6	純文工器	箏曲 下巻	FP19	SK01008	箏曲 小片	-	-	-	内:ナツメ、 外:沈鼓、 ナツ	12.51-黄庭10786/3	
3955	784-7	純文工器	箏曲 下巻	FP19	SK01008	箏曲 小片	-	-	-	内:ナツメ、 外:沈鼓、 ナツ	12.51-黄庭10786/3	
3956	785-3	純文工器	箏曲 下巻	FP19	SK01008	箏曲 小片	-	-	-	内:ナツメ、 外:沈鼓、 ナツ	12.51-黄庭10787/4	
3957	782-8	純文工器	箏曲 下巻	FP19	SK01008	箏曲 小片	-	-	-	内:ナツメ、 外:沈鼓、 ナツ	12.51-黄庭10786/3	

収録番号	原典番号	種類	原簿 題名	請求 区分	地区	漢籍 題名	原台 機軸 部位	法華(100)		題名調査(注法・支條の特典)等	色紙 (内題)	備考
								法華	巻末			
3858	791-5	織文上巻	法華 11-2 下巻	-P19		SK01058	口録部 小片	-	-	内:ニガキ、ナブ 外:糸巻、ナブ	西京0984/1	
3859	792-1	織文上巻	法華 11-2 下巻	-P19		SK01058	口録部 小片	-	-	内:ナブ 外:糸巻、ナブ	筑紫館10193/2	
3860	799-2	織文上巻	法華 11-2 下巻	-P19		SK01058	口録部 小片	-	-	内:ニガキ 外:糸巻、ナブ	12.51・寛政10193/3	
3861	793-8	織文上巻	法華 11-2 下巻	-P19		SK01058	佛部 小片	-	-	内:ニガキ 外:糸巻、ナブ	寛政7.3384/2	
3862	791-1	織文上巻	法華 11-2 下巻	-P19		SK01058	佛部 小片	-	-	内:ナブ 外:糸巻、ニガキ	筑紫館10193/2	
3863	800-4	織文上巻	法華 11-2 下巻	-P19		SK01058	佛部 小片	-	-	内:ニガキ 外:糸巻、ナブ	12.51・寛政10196/3	
3864	799-6	織文上巻	法華 11-2 下巻	-P19		SK01058	佛部 小片	-	-	内:ナブ 外:糸巻、ナブ	12.51・寛政7.3387/4	
3865	796-6	織文上巻	法華 11-2 下巻	-P19		SK01058	佛部 小片	-	-	内:糸巻? 外:糸巻、ナブ	12.51・寛政10196/4	
3866	792-7	織文上巻	法華 11-2 下巻	-P19		SK01058	佛部 小片	-	-	内:ニガキ 外:糸巻、ナブ	福元寛2.533/2	
3867	797-9	織文上巻	法華 11-2 下巻	-P19		SK01058	佛部 小片	-	-	内:ナブ 外:糸巻、ナブ	12.51・寛政7.3387/3	
3868	792-6	織文上巻	法華 11-2 下巻	-P19		SK01058	佛部 小片	-	-	内:ニガキ 外:糸巻、ナブ	12.51・寛政10197/4	
3869	797-3	織文上巻	法華 11-2 下巻	-P19		SK01058	佛部 小片	-	-	内:ニガキ 外:糸巻、ナブ	筑紫館10193/2	
3870	794-4	織文上巻	法華 11-2 下巻	-P19		SK01058	佛部 小片	-	-	内:ナブ 外:糸巻、ナブ	寛政9.6 徳川1938/2	
3871	793-3	織文上巻	法華 11-2 下巻	-P19		SK01058	佛部 小片	-	-	内:ナブ 外:糸巻、ナブ	12.51・寛政10196/3	
3872	799-3	織文上巻	法華 11-2 下巻	-P19		SK01058	佛部 小片	-	-	内:ナブ 外:糸巻、ナブ	12.51・寛政10197/3	
3873	795-1	織文上巻	法華 11-2 下巻	-P19		SK01058	佛部 小片	-	-	内:ナブ 外:糸巻、ナブ	12.51・寛政7.3386/4	
3874	792-2	織文上巻	法華 11-2 下巻	-P19		SK01058	佛部 小片	-	-	内:ニガキ 外:糸巻? 外:糸巻、ナブ	12.51・寛政10197/2	
3875	799-4	織文上巻	法華 11-2 下巻	-P19		SK01058	佛部 小片	-	-	内:ナブ 外:ナブ、糸巻?	12.51・寛政7.3386/4	
3876	796-2	織文上巻	法華 11-2 下巻	-P19		SK01058	佛部 小片	-	-	内:ナブ 外:糸巻?	寛政9.6	
3877	796-1	織文上巻	法華 11-2 下巻	-P19		SK01058	佛部 小片	-	-	内:糸巻 外:糸巻、ナブ	12.51・寛政7.3387/4	
3878	799-2	織文上巻	法華 11-2 下巻	-P19		SK01058	佛部 小片	-	-	内:ナブ?、ニガキ 外:糸巻、ニガキ	12.51・寛政10195/2	
3879	796-4	織文上巻	法華 11-2 下巻	-P19		SK01058	佛部 小片	-	-	内:ナブ 外:糸巻、ナブ	西京0984/1	
3880	794-1	織文上巻	法華 11-2 下巻	-P19		SK01058	佛部 小片	-	-	内:ニガキ 外:糸巻、法華(糸巻部)、ニガキ	12.51・寛政10196/3	
3881	793-4	織文上巻	法華 11-2 下巻	-P19		SK01058	口録部 小片	-	-	内:ナブ 外:法華、納言、ナブ	西京館10194/4	
3882	792-7	織文上巻	法華 11-2 下巻	-P19		SK01058	口録部 小片	-	-	内:ナブ? 外:納言、ナブ?、巻物?	寛政0984/1	
3883	792-5	織文上巻	法華 11-2 下巻	-P19		SK01058	口録部 小片	-	-	内:糸巻 外:納言、ナブ	12.51・寛政10196/3	
3884	793-6	織文上巻	法華 11-2 下巻	-P19		SK01058	口録部 小片	-	-	内:ナブ 外:納言、ナブ	筑紫館10193/2	
3885	799-7	織文上巻	法華 11-2 下巻	-P19		SK01058	口録部 小片	-	-	内:ニガキ 外:ニガキ	12.51・寛政10196/4	
3886	800-1	織文上巻	法華 11-2 下巻	-P19		SK01058	口録部 小片	-	-	内:ニガキ 外:ナブ、一部ニガキ	筑紫館10194/2	
3887	800-3	織文上巻	法華 11-2 下巻	-P19		SK01058	口録部 小片	-	-	内:ニガキ 外:ナブ	筑紫館10194/2	
3888	799-2	織文上巻	法華 11-2 下巻	-P19		SK01058	口録部 小片	-	-	内:ニガキ、ナブ 外:ナブ	筑紫館10194/2	
3889	794-6	織文上巻	法華 11-2 下巻	-P19		SK01058	口録部 小片	-	-	内:ナブ 外:ナブ	寛政0982/1	
3890	793-4	織文上巻	法華 11-2 下巻	-P19		SK01058	口録部 小片	-	-	内:ニガキ 外:ニガキ	12.51・寛政10196/3	内編巻部の色紙部不 明
3891	796-5	織文上巻	法華 11-2 下巻	-P19		SK01058	口録部 小片	-	-	内:ナブ? 外:ニガキ	12.51・寛政10196/4	
3892	782-2	織文上巻	法華 11-2 下巻	-P19		SK01058	口録部 小片	-	-	内:ニガキ 外:ニガキ	12.51・寛政10196/2	
3893	794-3	織文上巻	法華 11-2 下巻	-P19		SK01058	口録部 小片	-	-	内:ナブ 外:ナブ	12.51・寛政10197/3	
3894	791-3	織文上巻	法華 11-2 下巻	-P19		SK01058	佛部 小片	-	-	内:ニガキ 外:ナブ?	筑紫館10194/2	
3895	787-10	織文上巻	法華 11-2 下巻	-P19		SK01058	佛部 小片	-	-	内:ナブ 外:ナブ?	12.51・寛政10195/3	
3896	793-4	織文上巻	法華 11-2 下巻	-P19		SK01058	佛部 小片	-	-	内:ナブ 外:ナブ?	筑紫館10194/2	
3897	792-3	織文上巻	法華 11-2 下巻	-P19		SK01058	佛部 小片	-	-	内:ニガキ 外:ニガキ	寛政7.3387/6	
3898	794-2	織文上巻	法華 11-2 下巻	-P19		SK01058	佛部 小片	-	-	内:ニガキ 外:ニガキ	12.51・寛政7.3385/3	
3899	796-9	織文上巻	法華 11-2 下巻	-P19		SK01058	佛部 小片	-	-	内:ニガキ 外:ナブ?	筑紫館10194/2	
4000	794-3	織文上巻	法華 11-2 下巻	-P19		SK01058	佛部 小片	-	-	内:ニガキ 外:糸巻?	12.51・寛政7.3385/3	
4001	791-4	織文上巻	法華 11-2 下巻	-P19		SK01058	佛部 小片	-	-	内:糸巻 外:糸巻?	福元寛2.533/2	
4004	813-5	織文上巻	法華 11-2 下巻	-Q19		SK01059	口録部 小片	-	-	内:ナブ? 外:前掛巻、法華、ニガキ?	12.51・寛政10196/2	表紙口録
4005	813-6	織文上巻	法華 11-2 下巻	-Q19		SK01059	口録部 小片	-	-	内:ナブ 外:法華、ナブ	筑紫館10194/2	
4006	813-2	織文上巻	法華 11-2 下巻	-Q19		SK01059	佛部 小片	-	-	内:ニガキ 外:法華、ナブ	12.51・寛政10196/3	

図録 番号	実測 番号	種類	原標 標本	採集 時期	地区	座標 緯度	標高 標本	標本 保存	法票 番号	法票 署名	標本調査 (種名・文種の特異) 等	色紙 (有無)	備考
4987	813-8	標文 土器	図録 下製	11-2 F製	-Q19	SK011039	豆鉢類 小片	-	-	-	内:ナツク 外:ナツク	12.51+真鍮10786/4	
4988	813-9	標文 土器	図録 下製	11-2 F製	-Q19	SK011039	豆鉢類 小片	-	-	-	内:ナツク 外:豆鉢、銅製、ニガキ	12.51+真鍮10786/3	
4989	813-3	標文 土器	図録 下製	11-2 F製	-Q19	SK011039	豆鉢類 小片	-	-	-	内:ナツク 外:銅製、ナツク	12.51+真鍮10787/3	
4910	813-2	標文 土器	図録 下製	11-2 F製	-Q19	SK011039	豆鉢類 小片	-	-	-	内:ナツク 外:銅製	12.51+真鍮10787/2	
4911	813-1	標文 土器	図録 下製	11-2 F製	-Q19	SK011039	豆鉢類 小片	-	-	-	内:ナツク 外:銅製、ナツク	12.51+真鍮10787/2	
4912	813-1	標文 土器	図録 下製	11-2 F製	-Q19	SK011039	豆鉢類 小片	-	-	-	内:ナツク 外:豆鉢、ナツク	12.51+真鍮10787/2	
4913	813-7	標文 土器	図録 下製	11-2 F製	-Q19	SK011039	豆鉢類 小片	-	-	-	内:ナツク 外:ナツク	12.51+真鍮10786/4	
4915	811-6	標文 土器	図録 下製	11-2 F製	-Q19	SK011060	豆鉢類 小片	-	-	-	内:ナツク 外:豆鉢、銅製、ナツク	12.51+真鍮10785/2	
4916	810-6	標文 土器	図録 下製	11-2 F製	-Q19	SK011060	豆鉢類 小片	-	-	-	内:ナツク 外:豆鉢、銅製、ナツク	12.51+真鍮10785/2	条線は沈殿物充填
4917	811-3	標文 土器	図録 下製	11-2 F製	-Q19	SK011060	豆鉢類 小片	-	-	-	内:ナツク 外:豆鉢、銅製、ナツク	12.51+真鍮10785/1	条線は沈殿物充填
4918	812-7	標文 土器	図録 下製	11-2 F製	-Q19	SK011060	豆鉢類 小片	-	-	-	内:ナツク 外:豆鉢、ナツク	12.51+真鍮10786/3	
4919	811-7	標文 土器	図録 下製	11-2 F製	-Q19	SK011060	豆鉢類 小片	-	-	-	内:ナツク 外:豆鉢、銅製、ナツク	12.51+真鍮10786/3	
4920	811-4	標文 土器	図録 下製	11-2 F製	-Q19	SK011060	豆鉢類 小片	-	-	-	内:ナツク 外:豆鉢、銅製、ナツク	12.51+真鍮10786/4	
4921	811-2	標文 土器	図録 下製	11-2 F製	-Q19	SK011060	豆鉢類 小片	-	-	-	内:ナツク 外:豆鉢、銅製、ナツク	12.51+真鍮10786/3	
4922	810-9	標文 土器	図録 下製	11-2 F製	-Q19	SK011060	豆鉢類 小片	-	-	-	内:ナツク 外:豆鉢、銅製、ナツク	12.51+真鍮10786/3	
4923	810-9	標文 土器	図録 下製	11-2 F製	-Q19	SK011060	豆鉢類 小片	-	-	-	内:ナツク 外:豆鉢、銅製、ナツク	12.51+真鍮10786/3	
4924	810-4	標文 土器	図録 下製	11-2 F製	-Q19	SK011060	豆鉢類 小片	-	-	-	内:ナツク 外:銅製、ナツク	12.51+真鍮10786/2	
4925	812-8	標文 土器	図録 下製	11-2 F製	-Q19	SK011060	豆鉢類 小片	-	-	-	内:ナツク 外:銅製、ナツク	12.51+真鍮10786/2	
4926	810-2	標文 土器	図録 下製	11-2 F製	-Q19	SK011060	豆鉢類 小片	-	-	-	内:ナツク 外:銅製(条線の可能性あり)	12.51+真鍮10785/2	
4927	811-5	標文 土器	図録 下製	11-2 F製	-Q19	SK011060	豆鉢類 小片	-	-	-	内:ナツク 外:銅製(条線の可能性あり)	12.51+真鍮10786/3	
4928	810-6	標文 土器	図録 下製	11-2 F製	-Q19	SK011060	豆鉢類 小片	-	-	-	内:ナツク 外:銅製、ニガキ	12.51+真鍮10787/3	
4929	813-5	標文 土器	図録 下製	11-2 F製	-Q19	SK011060	豆鉢類 小片	-	-	-	内:銅製 外:銅製、銅製	12.51+真鍮10786/2	
4930	810-1	標文 土器	図録 下製	11-2 F製	-Q19	SK011060	豆鉢類 小片	-	-	-	内:ナツク 外:銅製、ニガキ	12.51+真鍮10786/2	
4931	810-3	標文 土器	図録 下製	11-2 F製	-Q19	SK011060	豆鉢類 小片	-	-	-	内:ナツク 外:ナツク	12.51+真鍮10785/2	
4932	810-7	標文 土器	図録 下製	11-2 F製	-Q19	SK011060	豆鉢類 小片	-	-	-	内:ナツク 外:豆鉢	12.51+真鍮10786/3	
4933	812-4	標文 土器	図録 下製	11-2 F製	-Q19	SK011060	豆鉢類 小片	-	-	-	内:銅製 外:銅製	12.51+真鍮10786/2	
4934	811-1	標文 土器	図録 下製	11-2 F製	-Q19	SK011060	豆鉢類 小片	-	12.5	-	内:ナツク 外:ナツク	12.51+真鍮10786/4	
4936	782-3	標文 土器	図録 下製	11-2 F製	-P19	SK011063	豆鉢類 小片	-	-	-	内:ナツク 外:磨滑機文、豆鉢	12.51+真鍮10787/4	
4937	781-7	標文 土器	図録 下製	11-2 F製	-P19	SK011063	豆鉢類 小片	-	-	-	内:ナツク 外:磨滑機文、豆鉢	12.51+真鍮10785/2	
4938	782-4	標文 土器	図録 下製	11-2 F製	-P19	SK011063	豆鉢類 小片	-	-	-	内:ナツク 外:豆鉢、銅製、ナツク	12.51+真鍮10787/3	
4939	781-4	標文 土器	図録 下製	11-2 F製	-P19	SK011063	豆鉢類 小片	-	-	-	内:ナツク 外:銅製、ナツク	12.51+真鍮10786/2	
4940	782-2	標文 土器	図録 下製	11-2 F製	-P19	SK011063	豆鉢類 小片	-	-	-	内:ナツク 外:ナツク	12.51+真鍮10786/3	
4941	815-2	標文 土器	図録 下製	11-2 F製	-P18	SK011060	豆鉢類 小片	-	-	-	内:豆鉢、ナツク 外:ナツク	12.51+真鍮10786/2	
4942	814-7	標文 土器	図録 下製	11-2 F製	-P18	SK011066	豆鉢類 小片	-	-	-	内:ナツク 外:銅製、ナツク	12.51+真鍮10786/4	
4943	812-9	標文 土器	図録 下製	11-2 F製	-Q19	SK011067	豆鉢類 小片	-	-	-	内:ニガキ 外:豆鉢、銅製、ナツク	12.51+真鍮10786/2	
4945	779-4	標文 土器	図録 下製	11-2 F製	-Q19	SK011068	豆鉢類 小片	-	-	-	内:ナツク 外:磨滑機文、豆鉢、ナツク	12.51+真鍮10787/2	
4946	781-3	標文 土器	図録 下製	11-2 F製	-Q19	SK011068	豆鉢類 小片	-	-	-	内:ナツク 外:磨滑機文、豆鉢、ナツク	12.51+真鍮10786/3	遺状土
4947	781-6	標文 土器	図録 下製	11-2 F製	-Q19	SK011068	豆鉢類 小片	-	-	-	内:ナツク、ニガキ 外:銅製、豆鉢、ナツク	12.51+真鍮10786/2	
4948	780-4	標文 土器	図録 下製	11-2 F製	-Q19	SK011068	豆鉢類 小片	-	-	-	内:磨滑機文、豆鉢	12.51+真鍮10786/2	
4949	781-8	標文 土器	図録 下製	11-2 F製	-Q19	SK011068	豆鉢類 小片	-	-	-	内:ニガキ 外:銅製、豆鉢、ナツク	12.51+真鍮10786/3	
4950	779-2	標文 土器	図録 下製	11-2 F製	-Q19	SK011068	豆鉢類 小片	-	-	-	内:ナツク 外:豆鉢、銅製(条線充填)、ナツク	12.51+真鍮10786/1	
4951	781-1	標文 土器	図録 下製	11-2 F製	-Q19	SK011068	豆鉢類 小片	-	-	-	内:豆鉢 外:磨滑機文、豆鉢、ナツク、ナツク	12.51+真鍮10785/2	3本欠
4952	779-5	標文 土器	図録 下製	11-2 F製	-Q19	SK011068	豆鉢類 小片	-	-	-	内:ナツク 外:銅製(条線充填)、ナツク	12.51+真鍮10787/4	
4953	780-5	標文 土器	図録 下製	11-2 F製	-Q19	SK011068	豆鉢類 小片	-	-	-	内:豆鉢 外:豆鉢、銅製、ナツク	12.51+真鍮10785/4	
4954	779-3	標文 土器	図録 下製	11-2 F製	-Q19	SK011068	豆鉢類 小片	-	-	-	内:ナツク 外:豆鉢、銅製、ナツク	12.51+真鍮10785/3	
4955	779-1	標文 土器	図録 下製	11-2 F製	-Q19	SK011068	豆鉢類 小片	-	-	-	内:ニガキ 外:豆鉢、銅製、ナツク	12.51+真鍮10787/3	
4956	782-1	標文 土器	図録 下製	11-2 F製	-Q19	SK011068	豆鉢類 小片	-	-	-	内:ニガキ 外:豆鉢、銅製、ナツク	12.51+真鍮10787/3	

原簿番号	更新番号	種別	書籍種別	採集年度	地区	漁獲単位	部位	漁獲量	漁業年次	調査年度	調査	調査調査 (採法・支那の特産) 等	魚種 (学名)	備考
4017	780-2	純文上品	漢文上品	11-2 下冊	Q19	SR010068	体取 小片	-	-	-	-	内：シガキ 外：沈雄、ナヅ	河野3104/2	
4018	780-1	純文上品	漢文上品	11-2 下冊	Q19	SR010068	体取 小片	-	-	-	-	内：シガキ 外：沈雄、ナヅ	河野3104/2	
4019	778-2	純文上品	漢文上品	11-2 下冊	Q19	SR010068	体取 小片	-	-	-	-	内：シガキ 外：沈雄	河野3104/2	
4060	778-4	純文上品	漢文上品	11-2 下冊	Q19	SR010068	体取 小片	-	-	-	-	内：ナヅ 外：沈雄	河野3104/2	
4061	780-3	純文上品	漢文上品	11-2 下冊	Q19	SR010068	体取 小片	-	-	-	-	内：ナヅ 外：沈雄、ナヅ	河野3104/2	
4062	781-2	純文上品	漢文上品	11-2 下冊	Q19	SR010068	体取 小片	-	-	-	-	内：シガキ 外：沈雄、キギキ、シガキ	河野3104/2	
4063	778-6	純文上品	漢文上品	11-2 下冊	Q19	SR010068	体取 小片	-	-	-	-	内：ナヅ 外：沈雄、キギキ (口録採集)、ナヅ	河野3104/2	
4064	779-5	純文上品	漢文上品	11-2 下冊	Q19	SR010068	体取 小片	-	-	-	-	内：ナヅ、ヒゴヤキ 外：ナヅ、沈雄	河野3104/2	
4065	779-1	純文上品	漢文上品	11-2 下冊	Q19	SR010068	体取 小片	-	-	-	-	内：ナヅ 外：ナヅ	河野3104/2	
4066	779-3	純文上品	漢文上品	11-2 下冊	Q19	SR010068	体取 小片	-	-	-	-	内：ナヅ、シガキ 外：シガキ	河野3104/2	
4067	779-5	純文上品	漢文上品	11-2 下冊	Q19	SR010068	体取 小片	-	-	-	-	内：ナヅ 外：シガキ	河野3104/2	
4068	780-4	純文上品	漢文上品	11-2 下冊	Q19	SR010068	体取 小片	-	-	-	-	内：シガキ 外：ナヅ、シガキ	河野3104/2	
4069	779-4	純文上品	漢文上品	11-2 下冊	Q19	SR010068	体取 小片	-	11.5	-	-	内：ナヅ 外：ナヅ	河野3104/2	
4071	777-3	純文上品	漢文上品	11-2 下冊	P20	SR010069	体取 小片	-	-	-	-	内：ナヅ 外：前清漢文、沈雄、ナヅ	河野3104/2	
4072	777-2	純文上品	漢文上品	11-2 下冊	P20	SR010069	体取 小片	-	-	-	-	内：ナヅ 外：前清漢文、沈雄、ナヅ	河野3104/2	
4073	777-5	純文上品	漢文上品	11-2 下冊	P20	SR010069	体取 小片	-	-	-	-	内：ナヅ 外：沈雄	河野3104/2	
4074	776-1	純文上品	漢文上品	11-2 下冊	P20	SR010069	体取 小片	-	-	-	-	内：シガキ 外：沈雄、シガキ	河野3104/2	
4075	776-3	純文上品	漢文上品	11-2 下冊	P20	SR010069	体取 小片	-	-	-	-	内：シガキ 外：沈雄、キギキ、シガキ	河野3104/2	
4076	777-4	純文上品	漢文上品	11-2 下冊	P20	SR010069	体取 小片	-	-	-	-	内：ナヅ 外：シガキ、ナヅ	河野3104/2	
4077	776-4	純文上品	漢文上品	11-2 下冊	P20	SR010069	体取 小片	-	-	-	-	内：ナヅ 外：ナヅ	河野3104/2	
4078	776-6	純文上品	漢文上品	11-2 下冊	P20	SR010069	体取 小片	-	-	-	-	内：シガキ 外：沈雄、キギキ、シガキ	河野3104/2	
4079	776-7	純文上品	漢文上品	11-2 下冊	P20	SR010069	体取 小片	-	-	-	-	内：シガキ 外：沈雄、シガキ	河野3104/2	
4080	777-1	純文上品	漢文上品	11-2 下冊	P20	SR010069b1	体取 1/12	22.5	-	-	-	内：シガキ 外：沈雄、ナヅ	河野3104/2	
4081	777-2	純文上品	漢文上品	11-2 下冊	P20	SR010069	体取 小片	-	-	-	-	内：ナヅ 外：沈雄、ナヅ	河野3104/2	
4082	777-4	純文上品	漢文上品	11-2 下冊	P20	SR010069	体取 小片	-	-	-	-	内：シガキ 外：シガキ	河野3104/2	
4083	776-5	純文上品	漢文上品	11-2 下冊	P20	SR010069	体取 小片	-	-	-	-	内：シガキ 外：シガキ	河野3104/2	
4084	776-3	純文上品	漢文上品	11-2 下冊	P20	SR010069	体取 小片	-	-	-	-	内：ナヅ 外：沈雄、シガキ	河野3104/2	
4085	776-6	純文上品	漢文上品	11-2 下冊	P20	SR010069	体取 小片	-	11.9	-	-	内：ナヅ 外：ナヅ	河野3104/2	
4086	775- 1+2	純文上品	漢文上品	11-2 下冊	P20	SR010069	体取 %2+3 1/13	29.6	27.0	-	-	内：シガキ、ナヅ 外：沈雄 (口録採集)、沈雄、キギキ、シガキ、 ナヅ	河野3104/2	
4089	815-5	純文上品	漢文上品	11-2 下冊	S19	SR010070	体取 小片	-	-	-	-	内：ナヅ 外：沈雄、前清 (口録採集)、ナヅ	河野3104/2	
4090	815-3	純文上品	漢文上品	11-2 下冊	S19	SR010070	体取 小片	-	-	-	-	内：ナヅ 外：前清漢文、沈雄、ナヅ	河野3104/2	
4091	814-5	純文上品	漢文上品	11-2 下冊	S19	SR010070	体取 小片	-	-	-	-	内：ナヅ 外：沈雄、ナヅ	河野3104/2	
4092	814-6	純文上品	漢文上品	11-2 下冊	S19	SR010070	体取 小片	-	-	-	-	内：ナヅ 外：沈雄、ナヅ	河野3104/2	
4093	814-2	純文上品	漢文上品	11-2 下冊	S19	SR010070	体取 小片	-	-	-	-	内：ナヅ 外：沈雄	河野3104/2	
4094	816-1	純文上品	漢文上品	11-2 下冊	S19	SR010070	体取 2/12	22.3	-	-	-	内：シガキ、キギキ 外：シガキ、キギキ	河野3104/2	
4095	829-5	純文上品	漢文上品	11-2 下冊	R11	P11	体取 小片	-	-	-	-	内：ナヅ 外：沈雄、ナヅ	河野3104/2	
4096	829-7	純文上品	漢文上品	11-2 下冊	R11	P11	体取 小片	-	-	-	-	内：ナヅ 外：沈雄、ナヅ	河野3104/2	
4099	821-9	純文上品	漢文上品	11-2 下冊	Q18	P12	体取 小片	-	-	-	-	内：ナヅ 外：沈雄、ナヅ	河野3104/2	
4099	821-7	純文上品	漢文上品	11-2 下冊	Q18	P12	体取 小片	-	-	-	-	内：ナヅ 外：沈雄、ナヅ	河野3104/2	
4100	823-2	純文上品	漢文上品	11-2 下冊	Q18	P18	体取 小片	-	-	-	-	内：ナヅ 外：ナヅ	河野3104/2	
4101	823-3	純文上品	漢文上品	11-2 下冊	Q18	P150	体取 小片	-	-	-	-	内：ナヅ 外：沈雄、ナヅ	河野3104/2	
4102	823-5	純文上品	漢文上品	11-2 下冊	Q18	P117	体取 小片	-	-	-	-	内：ナヅ 外：沈雄、ナヅ	河野3104/2	
4103	821-3	純文上品	漢文上品	11-2 下冊	R16	P13	体取 小片	-	-	-	-	内：ナヅ 外：沈雄、ナヅ	河野3104/2	
4104	829-6	純文上品	漢文上品	11-2 下冊	R11	P11	体取 小片	-	-	-	-	内：ナヅ 外：沈雄	河野3104/2	
4105	822-1	純文上品	漢文上品	11-2 下冊	R19	P13	体取 小片	-	-	-	-	内：ナヅ 外：沈雄、キギキ (口録採集)、ナヅ	河野3104/2	
4106	822-5	純文上品	漢文上品	11-2 下冊	R19	P14	体取 小片	-	-	-	-	内：ナヅ 外：前清漢文、沈雄、ナヅ	河野3104/2	
4107	822-7	純文上品	漢文上品	11-2 下冊	R19	P15	体取 小片	-	-	-	-	内：ナヅ 外：沈雄、ナヅ	河野3104/2	

題名 番号	発刊 番号	種別	書籍 形態	採録 区画	地域	源流 種別	部位 特性	法量 (冊)		紙面調整 (抜糸・文種の特典) 等	色紙 (特)	備考
								口本	電子			
6109	836-2	織文 土器	図録	11-3 下冊	→P30	P14	休載	-	-	内: ナブ 外: 新清紙文、文様、ナブ	02.01-黄歴10/92/2	
6100	836-3	織文 土器	図録	11-3 下冊	→P30	P15	図録	小片	-	内: ナブ 外: 文様文、ナブ	02.01-黄歴10/92/4	上巻巻録抽出 [20011035]
6101	741-3	織文 土器	図録	11-2 上巻	→Q9	包含層 (80A1-80B)	休載	小片	-	内: ナブ 外: 新清紙文、文様、頁折紙、ナブ	01.01/97/2	上巻巻録抽出 [20011035]
6102	747-1	織文 土器	図録	11-2 下冊	→P30	包含層	図録	小片	-	内: ニガキ 外: 新清紙文、文様、ナブ	02.01-黄歴10/92/3	底口録 上巻巻録抽出
6103	746-7	織文 土器	図録	11-2 上巻	→Q9	包含層 (80A1-80B)	休載	小片	-	内: ナブ 外: 新清紙文、文様、ナブ	02.01/97/4	上巻巻録抽出
6104	744-4	織文 土器	図録	11-2 下冊	→P30	包含層	図録	小片	-	内: ナブ 外: 新清紙文、文様、ナブ	02.01-黄歴10/92/4	上巻巻録抽出
6105	747-9	織文 土器	図録	11-2 上巻	→R21	包含層 (80A1-80B)	休載	小片	-	内: ナブ 外: 新清紙文、文様、ナブ	02.01-黄歴10/92/3	底口録 上巻巻録抽出
6106	708-5	織文 土器	図録	11-2 下冊	→R18	包含層	図録	小片	-	内: ナブ 外: 新清紙文、文様、ナブ	02.01-黄歴10/92/3	上巻巻録抽出
6107	751-3	織文 土器	図録	11-2 下冊	→R17→30 (80A1-80B)	包含層 (80A1-80B)	休載	小片	-	内: ナブ 外: 新清紙文、文様、ナブ	02.01-黄歴10/92/4	上巻巻録抽出
6108	743-1	織文 土器	図録	11-2 下冊	→P30	包含層	休載	小片	-	内: ナブ、クヰリキ 外: 新清紙文、文様、ナブ	02.01-黄歴10/92/3	上巻巻録抽出
6109	700-5	織文 土器	図録	11-2 下冊	→P30	包含層	休載	小片	-	内: 新清紙文、文様、ナブ	02.01-黄歴10/92/4	上巻巻録抽出
6120	732-1	織文 土器	図録	11-2 下冊	→P30	包含層 (80A1-80B)	休載	小片	-	内: ナブ 外: 新清紙文、文様、ナブ	02.01-黄歴10/92/4	上巻巻録抽出
6121	731-2	織文 土器	図録	11-2 下冊	→R17→30 (80A1-80B)	包含層 (80A1-80B)	休載	小片	-	内: ナブ 外: 新清紙文、文様、ナブ	02.01-黄歴10/92/4	上巻巻録抽出
6122	730-4	織文 土器	図録	11-2 下冊	→P30	包含層	休載	小片	-	内: ニガキ 外: 新清紙文、文様、ニガキ	02.01/95/1	上巻巻録抽出
6123	732-3	織文 土器	図録	11-2 下冊	→P30	包含層 (80A1-80B)	休載	小片	-	内: ナブ 外: 新清紙文、文様、ナブ	02.01/95/1	上巻巻録抽出
6124	732-1	織文 土器	図録	11-2 下冊	→P30	包含層 (80A1-80B)	休載	小片	-	内: ナブ 外: 新清紙文、文様、ナブ	02.01-黄歴10/92/3	上巻巻録抽出
6125	742-4	織文 土器	図録	11-2 下冊	→P30	包含層 (80A1-80B)	休載	小片	-	内: ニガキ 外: 新清紙文、文様、ナブ	02.01-黄歴10/92/3	上巻巻録抽出
6126	749-4	織文 土器	図録	11-2 上巻	→Q9	包含層	休載	小片	-	内: 新清紙文、ナブ	02.01-黄歴10/92/2	上巻巻録抽出
6127	730-2	織文 土器	図録	11-2 下冊	→P30	包含層 (80A1-80B)	休載	小片	-	内: ナブ 外: 新清紙文、文様、ナブ	02.01-黄歴10/92/4	上巻巻録抽出
6128	730-7	織文 土器	図録	11-2 下冊	→P30	包含層 (80A1-80B)	休載	小片	-	内: ナブ 外: 新清紙文、文様、ナブ	02.01-黄歴10/92/4	上巻巻録抽出
6129	744-4	織文 土器	図録	11-2 上巻	→Q9	包含層 (80A1-80B)	休載	小片	-	内: ナブ 外: 新清紙文、文様、ナブ	02.01-黄歴10/92/3	上巻巻録抽出
6130	748-5	織文 土器	図録	11-2 上巻	→Q9	包含層 (80A1-80B)	休載	小片	-	内: ナブ 外: 新清紙文、文様、ナブ	02.01-黄歴10/92/4	上巻巻録抽出
6131	743-3	織文 土器	図録	11-2 下冊	→P30	包含層 (80A1-80B)	休載	小片	-	内: ニガキ 外: 新清紙文、文様、ナブ	02.01-黄歴10/92/3	上巻巻録抽出
6132	744-2	織文 土器	図録	11-2 上巻	→P30	包含層 (80A1-80B)	休載	小片	-	内: ナブ 外: 新清紙文、文様、ナブ	02.01-黄歴10/92/4	上巻巻録抽出
6133	744-1	織文 土器	図録	11-2 上巻	→P30	包含層 (80A1-80B)	休載	小片	-	内: ナブ 外: 新清紙文、文様、ナブ	02.01-黄歴10/92/4	上巻巻録抽出
6134	744-3	織文 土器	図録	11-2 下冊	→P30	包含層 (80A1-80B)	休載	小片	-	内: ニガキ 外: 新清紙文、文様、ナブ	02.01-黄歴10/92/3	上巻巻録抽出
6135	708-1	織文 土器	図録	11-2 下冊	→P30	包含層 (80A1-80B)	休載	小片	-	内: ニガキ 外: 新清紙文、文様、ニガキ	02.01-黄歴10/92/2	上巻巻録抽出
6136	734-1	織文 土器	図録	11-2 下冊	→P30	包含層 (80A1-80B)	休載	小片	-	内: ニガキ 外: 新清紙文、ニガキ	02.01/94/1	織文に式書法として 取り出し 上巻巻録抽出
6136	742-1	織文 土器	図録	11-2 下冊	→P30	包含層 (80A1-80B)	休載	小片	-	内: ナブ 外: 新清紙文、(旅行文)、巻末、刷当(巻 巻末)、ナブ	02.01-黄歴10/92/3	3巻 上巻巻録抽出
6137	747-4	織文 土器	図録	11-2 上巻	→Q9	包含層 (80A1-80B)	休載	小片	-	内: ナブ 外: 新清紙文、文様、ナブ	02.01-黄歴10/92/3	上巻巻録抽出
6138	742-2	織文 土器	図録	11-2 上巻	→P19	包含層 (80A1-80B)	休載	小片	-	内: ナブ 外: 文様、ナブ	02.01-黄歴10/92/3	上巻巻録抽出 [20011035]
6139	730-5	織文 土器	図録	11-2 下冊	→R19	包含層	休載	小片	-	内: ニガキ、ナブ 外: 文様、巻録(文様別表別口)、ナブ	02.01-黄歴10/92/2	底口録 上巻巻録抽出
6140	708-2	織文 土器	図録	11-2 下冊	→Q9	包含層	休載	小片	-	内: ナブ 外: 文様、巻録(文様別表別口)、ナブ	02.01-黄歴10/92/2	上巻巻録抽出
6141	741-4	織文 土器	図録	11-2 下冊	→P30	包含層 (80A1-80B)	休載	小片	-	内: ナブ 外: 文様、巻録(文様別表別口)、刷当 (口録別)、ナブ	02.01-黄歴10/92/2	底口録 上巻巻録抽出
6142	739-2	織文 土器	図録	11-2 下冊	→P30	包含層	休載	小片	-	内: ナブ 外: 文様、巻録(文様別表別口)、ナブ	02.01-黄歴10/92/3	底口録 上巻巻録抽出
6143	749-3	織文 土器	図録	11-2 下冊	→Q9	包含層 (80A1-80B)	休載	小片	-	内: ナブ 外: 文様、巻録(文様別表別口)、ニガキ	02.01/94/1	上巻巻録抽出
6145	744-2	織文 土器	図録	11-2 下冊	→Q9	包含層 (80A1-80B)	休載	小片	-	内: ナブ 外: 文様、巻録(文様別表別口)、ナブ	02.01/95/1	上巻巻録抽出
6146	743-5	織文 土器	図録	11-2 下冊	→Q9	包含層 (80A1-80B)	休載	小片	-	内: ナブ 外: 文様、巻録(文様別表別口)	02.01-黄歴10/92/2	上巻巻録抽出
6149	710-3	織文 土器	図録	11-2 下冊	→P30	包含層 (80A1-80B)	休載	小片	-	内: ナブ 外: 文様、ナブ	02.01-黄歴10/92/2	巻末に式書法として 取り出し 上巻巻録抽出
6149	710-4	織文 土器	図録	11-2 下冊	→P30	包含層 (80A1-80B)	休載	小片	-	内: ナブ 外: 文様、巻録(文様別表別口)、ニガキ	02.01-黄歴10/92/2	上巻巻録抽出
6149	735-8	織文 土器	図録	11-2 下冊	→P30	包含層 (80A1-80B)	休載	小片	-	内: ナブ 外: 文様、巻録(文様別表別口)、ナブ	02.01-黄歴10/92/3	上巻巻録抽出
6200	732-6	織文 土器	図録	11-2 下冊	→P30	包含層 (80A1-80B)	休載	小片	-	内: ナブ 外: 文様、巻録(文様別表別口)、ナブ	02.01-黄歴10/92/2	上巻巻録抽出
6201	743-4	織文 土器	図録	11-2 上巻	→Q9	包含層 (80A1-80B)	休載	小片	-	内: ナブ 外: 文様、ナブ	02.01-黄歴10/92/4	口録に(底口録?) として取り出し、上巻巻 録抽出
6202	738-2	織文 土器	図録	11-2 下冊	→P30	包含層 (80A1-80B)	休載	小片	-	内: ニガキ 外: 文様、ニガキ	02.01/95/1	上巻巻録抽出
6202	741-7	織文 土器	図録	11-2 下冊	→Q9	包含層 (80A1-80B)	休載	小片	-	内: ナブ 外: 文様、ナブ	02.01-黄歴10/92/3	上巻巻録抽出 [20011035]

展覧番号	美術品名	種別	媒体	制作年代	地区	用途	制作技法	寸法	素材	法庫	所蔵	重要度	解説書(技法・文様の特徴)等	色紙(内容)	備考
0304	730-7	縄文土器	甕	11-7	819	白土器	口縁部 【907-88群】	-	-	-	-	-	内：ミガキ 外：灰緑、ミガキ	実質10198/2	成沢口線、 下層古墳出土
0305	743-7	縄文土器	甕	11-2 上層	820	白土器 【907-8群】	口縁部 【907-8群】	-	-	-	-	-	内：ナツ 外：灰緑、ナツ	記5-1-1-1 実質10198/4	成沢口線 上層古墳出土
0306	749-7	縄文土器	甕	11-2 上層	819	白土器 【907-8群】	口縁部 【907-8群】	-	-	-	-	-	内：ナツ 外：灰緑、ナツ	実質10198/2	成沢口線 上層古墳出土
0307	760-4	縄文土器	甕	11-2		白土器 【907-88群】	口縁部	-	-	-	-	-	内：ミガキ 外：灰緑、ナツ	実質10198/2	成沢口線 下層古墳出土
0308	754-4	縄文土器	甕	11-2 下層		白土器 【907-88群】	口縁部 【907-88群】	-	-	-	-	-	外：灰緑、ナツ	記5-1-1-1 実質10198/3	下層古墳出土
0309	747-4	縄文土器	甕	11-2 上層	819	白土器 【907-88群】	口縁部 【907-88群】	-	-	-	-	-	内：ナツ 外：灰緑、ナツ	記0286/4	上層古墳出土
0310	732-5	縄文土器	甕	11-2		白土器 【907-88群】	口縁部 【907-88群】	-	-	-	-	-	内：ナツ 外：灰緑、ナツ	記0277/4-1	下層古墳出土
0311	734-5	縄文土器	甕	11-2		白土器 【907-88群】	口縁部 【907-88群】	-	-	-	-	-	内：ナツ 外：灰緑、ナツ	記0286/4	3段式 下層古墳出土
0312	744-3	縄文土器	甕	11-2 上層	819	白土器 【907-88群】	口縁部 【907-88群】	-	-	-	-	-	外：灰緑、ナツ	記5-1-1-1 実質10198/3	3段式 下層古墳出土
0313	736 8-5	縄文土器	甕	11-2 下層	820	白土器 【907-88群】	口縁部 【907-88群】	-	-	-	-	-	内：ミガキ 外：灰緑、ミガキ、ナツ	記5-1-1-1 実質10198/4	段式 下層古墳出土
0314	744-5	縄文土器	甕	11-2 上層	819	白土器 【907-88群】	口縁部 【907-88群】	-	-	-	-	-	内：ナツ 外：灰緑、ナツ	記5-1-1-1 実質10198/3	段式 下層古墳出土
0315	752-2	縄文土器	甕	11-2 下層		白土器 【907-88群】	口縁部 【907-88群】	-	-	-	-	-	内：ナツ 外：灰緑、ナツ	実質10198/4	下層古墳出土
0316	732-7	縄文土器	甕	11-2 下層		白土器 【907-88群】	口縁部 【907-88群】	-	-	-	-	-	内：ナツ 外：灰緑、ナツ	記5-1-1-1 実質10198/3	下層古墳出土
0317	750-7	縄文土器	甕	11-2 下層		白土器 【907-88群】	口縁部 【907-88群】	-	-	-	-	-	内：ナツ 外：灰緑、ナツ	記0105/1	下層古墳出土
0318	767-2	縄文土器	甕	11-2 下層	820	白土器 【907-88群】	口縁部 【907-88群】	-	-	-	-	-	内：ナツ 外：灰緑、ナツ	実質10198/2	下層古墳出土
0319	731-4	縄文土器	甕	11-2 上層	817-819	白土器 【907-88群】	口縁部 【907-88群】	-	-	-	-	-	内：ナツ 外：灰緑、ナツ	記0105/2	下層古墳出土
0320	762-2	縄文土器	甕	11-2 下層		白土器 【907-88群】	口縁部 【907-88群】	-	-	-	-	-	内：ミガキ 外：灰緑、ミガキ	記0277/4-1	下層古墳出土
0321	761-3	縄文土器	甕	11-2 下層		白土器 【907-88群】	口縁部 【907-88群】	-	-	-	-	-	内：ナツ 外：灰緑、ナツ	記5-1-1-1 実質10198/4	下層古墳出土
0322	710-4	縄文土器	甕	11-2 下層		白土器 【907-88群】	口縁部 【907-88群】	-	-	-	-	-	内：ナツ 外：灰緑、ナツ	記5-1-1-1 実質10198/4	下層古墳出土
0323	743-8	縄文土器	甕	11-2 上層	819	白土器 【907-88群】	口縁部 【907-88群】	-	-	-	-	-	内：ナツ 外：灰緑、ナツ	記5-1-1-1 実質10198/3	
0324	768-4	縄文土器	甕	11-2 上層	820	白土器 【907-88群】	口縁部 【907-88群】	-	-	-	-	-	内：ナツ、ミガキ 外：灰緑、ナツ	記0105/1	下層古墳出土
0325	743-6	縄文土器	甕	11-2 上層	819	白土器 【907-88群】	口縁部 【907-88群】	-	-	-	-	-	外：灰緑、ナツ	記5-1-1-1 実質10198/3	上層古墳出土
0326	769-1	縄文土器	甕	11-2 下層	819	白土器 【907-88群】	口縁部 【907-88群】	-	-	-	-	-	内：ナツ 外：灰緑、ナツ	記0105/1	下層古墳出土
0327	743-1	縄文土器	甕	11-2 上層	819	白土器 【907-88群】	口縁部 【907-88群】	-	-	-	-	-	外：灰緑、ナツ	記5-1-1-1 実質10198/3	上層古墳出土
0328	746-4	縄文土器	甕	11-2 上層	820	白土器 【907-88群】	口縁部 【907-88群】	-	-	-	-	-	内：ナツ 外：灰緑、ナツ	記0105/4	上層古墳出土
0329	813-4	縄文土器	甕	11-2 上層	819	白土器 【907-88群】	口縁部 【907-88群】	-	-	-	-	-	外：灰緑、ナツ	実質10198/2	
0330	749-3	縄文土器	甕	11-2 上層	820	白土器 【907-88群】	口縁部 【907-88群】	-	-	-	-	-	内：ナツ 外：灰緑、ナツ	記5-1-1-1 実質10198/4	上層古墳出土
0331	730-1	縄文土器	甕	11-2 上層	819	白土器 【907-88群】	口縁部 【907-88群】	-	-	-	-	-	外：灰緑、ナツ	記5-1-1-1 実質10198/3	上層古墳出土
0332	741-9	縄文土器	甕	11-2 上層	819	白土器 【907-88群】	口縁部 【907-88群】	-	-	-	-	-	外：灰緑、ナツ	記5-1-1-1 実質10198/3	1306(1029段)
0333	710-3	縄文土器	甕	11-2 下層		白土器 【907-88群】	口縁部 【907-88群】	-	-	-	-	-	外：灰緑、ナツ、一部ミガキ	記5-1-1-1 実質10198/3	下層古墳出土
0334	714-7	縄文土器	甕	11-2		白土器 【907-88群】	口縁部 【907-88群】	-	-	-	-	-	内：ナツ 外：灰緑、ミガキ	実質10198/2	下層古墳出土
0335	710-10	縄文土器	甕	11-2		白土器 【907-88群】	口縁部 【907-88群】	-	-	-	-	-	内：ナツ、ミガキ 外：灰緑、ナツ	実質10198/2	下層古墳出土
0336	747-1	縄文土器	甕	11-2 上層	820	白土器 【907-88群】	口縁部 【907-88群】	-	-	-	-	-	外：灰緑、ナツ	記5-1-1-1 実質10198/3	下層古墳出土
0337	747-8	縄文土器	甕	11-2 上層	819	白土器 【907-88群】	口縁部 【907-88群】	-	-	-	-	-	内：ナツ 外：灰緑、ナツ	実質10198/3	上層古墳出土
0338	711-5	縄文土器	甕	11-2 上層	817-819	白土器 【907-88群】	口縁部 【907-88群】	-	-	-	-	-	内：ナツ 外：灰緑、ナツ	実質10198/2	下層古墳出土
0339	768-6	縄文土器	甕	11-2 上層	819	白土器 【907-88群】	口縁部 【907-88群】	-	-	-	-	-	外：白濁灰土、灰緑、ナツ	実質10198/2	上層古墳出土
0340	732-6	縄文土器	甕	11-2 下層		白土器 【907-88群】	口縁部 【907-88群】	-	-	-	-	-	外：灰緑、ナツ	記5-1-1-1 実質10198/4	下層古墳出土
0341	730-4	縄文土器	甕	11-2 上層	819	白土器 【907-88群】	口縁部 【907-88群】	-	-	-	-	-	内：ミガキ 外：灰緑、ナツ	記0077/3	上層古墳出土
0342	741-10	縄文土器	甕	11-2 上層	819	白土器 【907-88群】	口縁部 【907-88群】	-	-	-	-	-	内：ナツ 外：灰緑、ナツ	記5-1-1-1 実質10198/3	1306(1029段)
0343	770-9	縄文土器	甕	11-2 下層		白土器 【907-88群】	口縁部 【907-88群】	-	-	-	-	-	内：ミガキ 外：灰緑、ミガキ	記5-1-1-1 実質10198/4	下層古墳出土
0344	809-5	縄文土器	甕	11-2 下層	818	白土器 【907-88群】	口縁部 【907-88群】	-	-	-	-	-	外：灰緑、ナツ	記5-1-1-1 実質10198/4	下層古墳出土
0345	761-1	縄文土器	甕	11-2		白土器 【907-88群】	口縁部 【907-88群】	-	-	-	-	-	内：ミガキ 外：灰緑、ナツ	記0105/1	下層古墳出土
0346	767-3	縄文土器	甕	11-2		白土器 【907-88群】	口縁部 【907-88群】	-	-	-	-	-	内：ミガキ 外：灰緑、ナツ	記5-1-1-1 実質10198/4	下層古墳出土
0347	802-8	縄文土器	甕	11-2 下層	820	白土器 【907-88群】	口縁部 【907-88群】	-	-	-	-	-	外：灰緑、ナツ	記5-1-1-1 実質10198/4	下層古墳出土
0348	768-8	縄文土器	甕	11-2 下層	819	白土器 【907-88群】	口縁部 【907-88群】	-	-	-	-	-	内：ナツ 外：灰緑、ナツ	実質10198/2	下層古墳出土
0349	733-3	縄文土器	甕	11-2 下層		白土器 【907-88群】	口縁部 【907-88群】	-	-	-	-	-	外：灰緑、ナツ	記5-1-1-1 実質10198/3	下層古墳出土
0349	747-3	縄文土器	甕	11-2 下層	815	白土器 【907-88群】	口縁部 【907-88群】	-	-	-	-	-	内：ナツ 外：灰緑、ナツ	記5-1-1-1 実質10198/4	上層古墳出土
0350	732-2	縄文土器	甕	11-2 下層		白土器 【907-88群】	口縁部 【907-88群】	-	-	-	-	-	外：灰緑、ナツ	記5-1-1-1 実質10198/4	下層古墳出土
0351	746-1	縄文土器	甕	11-2 上層	818	白土器 【907-88群】	口縁部 【907-88群】	-	-	-	-	-	内：ナツ 外：灰緑、ナツ	記5-1-1-1 実質10198/3	上層古墳出土

掲載番号	資料番号	種類	整理番号	調査区	地区	遺構	遺構形状	方位	法庫 (M)	調査期間 (月)	調査内容 (技法・文庫の種類) 等	作物 (内産)	備考
6102	761-3	縄文土器	図録	11-2	上層	包含層 (期A1-88層)	漆器 小片	-	-	-	内・ナツ	内・ミヅナ	3本土器 7層遺構検出
6103	764-5	縄文土器	図録	11-2	下層	包含層 (期A7-88層)	漆器 小片	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	3本土器 7層遺構検出
6104	739-3	縄文土器	図録	7	下層	包含層 (期A7-88層)	漆器 小片	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	3本土器 7層遺構検出
6105	754-2	縄文土器	図録	11-2	下層	包含層 (期A7-88層)	漆器 小片	-	-	-	内・ナツ	内・ミヅナ	3本土器 7層遺構検出
6106	746-5	縄文土器	図録	7	上層	包含層 (期A7-88層)	漆器 小片	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	3本土器 7層遺構検出
6107	814-3	縄文土器	図録	11-2	下層	包含層 (期A7-88層)	漆器 小片	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	3本土器 7層遺構検出
6108	743-5	縄文土器	図録	7	上層	包含層 (期A7-88層)	漆器 小片	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	3本土器 7層遺構検出
6109	750-9	縄文土器	図録	11-2	下層	包含層 (期A7-88層)	漆器 小片	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	3本土器 7層遺構検出
6260	750-1	縄文土器	図録	11-2	下層	包含層 (期A7-88層)	漆器 小片	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	7層遺構検出
6261	747-6	縄文土器	図録	11-2	上層	包含層 (期A7-88層)	漆器 小片	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	7層遺構検出
6262	747-4	縄文土器	図録	11-2	下層	包含層 (期A7-88層)	漆器 小片	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	7層遺構検出
6263	761-6	縄文土器	図録	11-2	下層	包含層 (期A7-88層)	漆器 小片	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	7層遺構検出
6264	753-6	縄文土器	図録	11-2	下層	包含層 (期A7-88層)	漆器 小片	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	7層遺構検出
6265	739-3	縄文土器	図録	11-2	上層	包含層 (期A7-88層)	漆器 小片	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	7層遺構検出
6266	747-3	縄文土器	図録	11-2	上層	包含層 (期A7-88層)	漆器 小片	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	7層遺構検出
6267	749-8	縄文土器	図録	11-2	上層	包含層 (期A7-88層)	漆器 小片	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	7層遺構検出
6268	732-4	縄文土器	図録	11-2	下層	包含層 (期A7-88層)	漆器 小片	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	7層遺構検出
6269	763-4	縄文土器	図録	11-2	下層	包含層 (期A7-88層)	漆器 小片	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	7層遺構検出
6270	737-4	縄文土器	図録	11-2	下層	包含層 (期A7-88層)	漆器 小片	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	7層遺構検出
6271	739-8	縄文土器	図録	11-2	下層	包含層 (期A7-88層)	漆器 小片	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	7層遺構検出
6272	742-5	縄文土器	図録	11-2	下層	包含層 (期A7-88層)	漆器 小片	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	7層遺構検出
6273	748-3	縄文土器	図録	7	上層	包含層 (期A7-88層)	漆器 小片	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	7層遺構検出
6274	742-6	縄文土器	図録	11-2	下層	包含層 (期A7-88層)	漆器 小片	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	7層遺構検出
6275	746-2	縄文土器	図録	11-2	上層	包含層 (期A7-88層)	漆器 小片	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	7層遺構検出
6276	746-2	縄文土器	図録	11-2	下層	包含層 (期A7-88層)	漆器 小片	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	7層遺構検出
6277	736-6	縄文土器	図録	7	下層	包含層 (期A7-88層)	漆器 小片	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	7層遺構検出
6278	829-8	縄文土器	図録	11-2	下層	包含層 (期A7-88層)	漆器 小片	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	7層遺構検出
6279	751-11	縄文土器	図録	11-2	下層	包含層 (期A7-88層)	漆器 小片	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	7層遺構検出
6280	766-6	縄文土器	図録	11-2	下層	包含層 (期A7-88層)	漆器 小片	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	7層遺構検出
6281	736-6	縄文土器	図録	7	下層	包含層 (期A7-88層)	漆器 小片	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	7層遺構検出
6282	748-7	縄文土器	図録	11-2	上層	包含層 (期A7-88層)	漆器 小片	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	7層遺構検出
6283	743-2	縄文土器	図録	11-2	上層	包含層 (期A7-88層)	漆器 小片	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	7層遺構検出
6284	749-5	縄文土器	図録	7	上層	包含層 (期A7-88層)	漆器 小片	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	7層遺構検出
6285	737-3	縄文土器	図録	11-2	下層	包含層 (期A7-88層)	漆器 小片	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	7層遺構検出
6286	739-6	縄文土器	図録	11-2	下層	包含層 (期A7-88層)	漆器 小片	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	7層遺構検出
6287	268-4	縄文土器	図録	11-2	下層	包含層 (期A7-88層)	漆器 小片	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	7層遺構検出
6288	739-9	縄文土器	図録	11-2	上層	包含層 (期A7-88層)	漆器 小片	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	7層遺構検出
6289	740-3	縄文土器	図録	11-2	上層	包含層 (期A7-88層)	漆器 小片	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	7層遺構検出
6290	749-4	縄文土器	図録	11-2	下層	包含層 (期A7-88層)	漆器 小片	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	7層遺構検出
6291	749-9	縄文土器	図録	11-2	下層	包含層 (期A7-88層)	漆器 小片	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	7層遺構検出
6292	730-2	縄文土器	図録	11-2	上層	包含層 (期A7-88層)	漆器 小片	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	3本土器 7層遺構検出
6293	744-1	縄文土器	図録	11-2	上層	包含層 (期A7-88層)	漆器 小片	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	7層遺構検出
6294	740-4	縄文土器	図録	7	上層	包含層 (期A7-88層)	漆器 小片	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	7層遺構検出
6295	750-3	縄文土器	図録	11-2	上層	包含層 (期A7-88層)	漆器 小片	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	7層遺構検出
6296	748-4	縄文土器	図録	11-2	上層	包含層 (期A7-88層)	漆器 小片	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	7層遺構検出
6297	747-2	縄文土器	図録	11-2	下層	包含層 (期A7-88層)	漆器 小片	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	7層遺構検出
6298	739-1	縄文土器	図録	11-2	上層	包含層 (期A7-88層)	漆器 小片	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	7層遺構検出

編目番号	東洋番号	種別	原書形態	請求記号	地域	言語	編者	版位	法庫 (cm)	言語調査 (言語・文種・特殊) 等	色紙 (内面)	備考
							姓名	機序	口寸	通巻		
6306	736-3	織文上部	洋装	-	-	包含物 (織7-88織)	底面 小片	-	-	内・ナゲ 外・ナゲ	シ.51+裏7.0386/4	7番区織物部同時
6307	769-6	織文上部	洋装	11-2 下装	-	包含物 (織7-88織)	底面 小片	-	-	外・ナゲ	織7.037/6	7番区織物部同時
6308	731-1	織文上部	洋装	11-2 下装	11-2 下装	包含物 (織7-88織)	底面 小片	9.2	-	内・ナゲ 外・ナゲ	式真類10196/2	7番区織物部同時
6309	733-4	織文上部	洋装	11-2 下装	-	包含物 (織7-88織)	底面 小片	6.9	-	内・ナゲ 外・ナゲ	織7.0387/6	7番区織物部同時
6310	747-6	織文上部	洋装	11-2 下装	P19	包含物 (織7-88織)	底面 小片	9.9	-	内・ナゲ 外・ナゲ	野村忠信10195/6	7番区織物部同時 10011502底面
6311	745-4	織文上部	洋装	11-2 下装	019-0219	包含物 (織7-88織)	底面 小片	8.9	-	内・ナゲ 外・ナゲ	シ.51+裏7.0386/4	7番区織物部同時
6312	745-2	織文上部	洋装	11-2 下装	-	包含物 (織7-88織)	底面 小片	6.6	-	内・ナゲ 外・ナゲ	シ.51+裏7.0387/3	7番区織物部同時
6313	742-3	織文上部	洋装	11-2 下装	-	包含物 (織7-88織)	底面 小片	7.8	-	内・ナゲ 外・ナゲ	式真類10196/2	7番区織物部同時
6314	745-5	織文上部	洋装	11-2 下装	P19	包含物 (織7-88織)	底面 小片	9.9	-	内・ナゲ 外・ナゲ	シ.51+裏7.0386/4	7番区織物部同時
6315	766-7	織文上部	洋装	11-2 下装	021	包含物 (織7-88織)	底面 小片	9.9	-	内・ナゲ 外・ナゲ	シ.51+裏7.0386/4	7番区織物部同時
6316	746-4	織文上部	洋装	11-2 下装	020	包含物 (織7-88織)	底面 小片	9.4	-	内・ナゲ 外・ナゲ	青丸3.515/1	7番区織物部同時
6317	730-5	織文上部	洋装	11-2 下装	020	包含物 (織7-88織)	底面 小片	10.7	-	内・ナゲ 外・ナゲ	シ.51+裏7.0385/3	7番区織物部同時
6318	743-1	織文上部	洋装	11-2 下装	-	包含物 (織7-88織)	底面 小片	6.4	-	内・ナゲ 外・ナゲ	シ.51+裏7.0385/3	7番区織物部同時
6319	739-2	織文上部	洋装	11-2 下装	-	包含物 (織7-88織)	底面 小片	10.4	-	内・ナゲ 外・ナゲ	シ.51+裏7.0385/3	7番区織物部同時
6320	739-1	織文上部	洋装	11-2 下装	-	包含物 (織7-88織)	底面 小片	9.4	-	内・ナゲ 外・ナゲ	真類7.0383/2	7番区織物部同時
6321	743-1	織文上部	洋装	11-2 下装	030	包含物 (織7-88織)	底面 小片	-	-	内・ナゲ 外・ナゲ	野村忠信3.515/2	7番区織物部同時
6322	771-6	織文上部	洋装	11-2 下装	-	包含物 (織7-88織)	底面 小片	-	-	内・ナゲ、ミダキナ 外・前田文、法蘭、ミダキ	真類2.317/3	底付口織
6323	771-1	織文上部	洋装	11-2 下装	-	包含物 (織7-88織)	底面 小片	-	-	内・ミダキ 外・前田文、法蘭、ミダキ	シ.51+裏7.0387/3	
6324	763-8	織文上部	洋装	11-2 下装	-	包含物 (織7-88織)	底面 小片	-	-	内・ナゲ 外・前田文、法蘭、ミダキ	式真類10196/2	7番区織物部同時
6325	823-7	織文上部	洋装	11-2 下装	-	包含物 (織7-88織)	底面 小片	-	-	内・ナゲ 外・前田文、法蘭、ミダキ	式真類10196/2	7番区織物部同時
6326	823-4	織文上部	洋装	11-2 下装	-	包含物 (織7-88織)	底面 小片	-	-	内・ナゲ 外・前田文、法蘭、ミダキ	式真類10196/2	7番区織物部同時
6327	771-4	織文上部	洋装	11-2 下装	-	包含物 (織7-88織)	底面 小片	-	-	内・ナゲ 外・前田文、法蘭、ミダキ	シ.51+裏7.0387/4	
6328	771-4	織文上部	洋装	11-2 下装	-	包含物 (織7-88織)	底面 小片	-	-	内・ナゲ 外・前田文、法蘭、ミダキ	シ.51+裏7.0387/4	
6329	771-4	織文上部	洋装	11-2 下装	-	包含物 (織7-88織)	底面 小片	-	-	内・ナゲ 外・前田文、法蘭、ミダキ	シ.51+裏7.0387/4	
6330	763-7	織文上部	洋装	11-2 下装	-	包含物 (織7-88織)	底面 小片	-	-	内・ナゲ 外・前田文、法蘭、ミダキ	式真類10196/2	7番区織物部同時
6331	771-6	織文上部	洋装	11-2 下装	-	包含物 (織7-88織)	底面 小片	-	-	内・ナゲ 外・前田文、法蘭、ミダキ	式真類10196/2	7番区織物部同時
6332	763-2	織文上部	洋装	11-2 下装	-	包含物 (織7-88織)	底面 小片	-	-	内・ナゲ 外・前田文、法蘭、ミダキ	式真類10196/2	7番区織物部同時
6333	823-1	織文上部	洋装	11-2 下装	-	包含物 (織7-88織)	底面 小片	-	-	内・ナゲ 外・前田文、法蘭、ミダキ	式真類10196/2	7番区織物部同時
6334	830-1	織文上部	洋装	11-3 下装	P19	新製	口縁部 小片	26.8	-	内・ナゲ、ミダキナ、結上縁部合 外・区底文 (織帯区底)、空帛、兼羽文	シ.51+裏7.0385/3	調査区帯部織物部同時
6335	830-1	織文上部	洋装	11-3 下装	P19	新製	口縁部 小片	-	-	内・ナゲ 外・区底文 (織帯区底)、空帛、兼羽文	織7.0386/6	調査区帯部織物部同時
6336	830-1	織文上部	洋装	11-3 下装	-	新製	口縁部 小片	-	-	内・ナゲ 外・区底文、朝雲、ナゲ	式真類10196/4	調査区帯部織物部同時
6337	830-4	織文上部	洋装	11-3 下装	-	新製	口縁部 小片	-	-	内・ナゲ 外・区底文、朝雲、ナゲ	式真類10196/2	調査区帯部織物部同時
6338	830-4	織文上部	洋装	11-3 下装	-	新製	口縁部 小片	-	-	内・ナゲ 外・区底文、朝雲、ナゲ	式真類10196/2	調査区帯部織物部同時
6339	829-7	織文上部	洋装	11-3 下装	P19	新製(帯61番5)	口縁部 小片	-	-	内・ナゲ 外・朝雲、ナゲ	式真類10194/2	調査区帯部織物部同時
6340	829-4	織文上部	洋装	11-3 下装	P19	新製(帯61番5)	口縁部 小片	-	-	内・ナゲ 外・朝雲、ナゲ	式真類10194/2	調査区帯部織物部同時
6341	829-6	織文上部	洋装	11-3 下装	P19	新製	口縁部 小片	-	-	内・ナゲ 外・朝雲、ナゲ	式真類10194/2	調査区帯部織物部同時
6342	825-6	織文上部	洋装	11-3 下装	-	新製	口縁部 小片	-	-	内・ナゲ 外・朝雲、ナゲ	真類7.0383/1	帯付長帛 調査区帯部織物部同時
6343	829-9	織文上部	洋装	11-3 下装	P19	新製(帯61番5)	口縁部 小片	-	-	内・ナゲ 外・朝雲、ナゲ	式真類10194/2	調査区帯部織物部同時
6344	829-9	織文上部	洋装	11-3 下装	P19	新製(帯61番5)	口縁部 小片	-	-	内・ナゲ 外・朝雲、ナゲ	式真類10194/2	調査区帯部織物部同時
6345	829-9	織文上部	洋装	11-3 下装	P19	新製(帯61番5)	口縁部 小片	-	-	内・ナゲ 外・朝雲、ナゲ	式真類10194/2	調査区帯部織物部同時
6346	824-3	織文上部	洋装	11-3 下装	-	新製	口縁部 小片	-	-	内・ナゲ 外・朝雲、ナゲ	式真類10194/2	底付口織 調査区帯部織物部同時
6347	825-1	織文上部	洋装	11-3 下装	-	新製	口縁部 小片	-	-	内・ナゲ 外・朝雲、ナゲ	式真類10194/2	底付口織 調査区帯部織物部同時
6348	825-4	織文上部	洋装	11-3 下装	-	新製	口縁部 小片	-	-	内・ナゲ 外・朝雲、ナゲ	式真類10194/2	底付口織 調査区帯部織物部同時
6349	828-5	織文上部	洋装	11-3 下装	P412	新製	口縁部 小片	-	-	内・ナゲ 外・朝雲、ナゲ	式真類10196/2	底付口織、調査区帯部織物部同時
6350	828-5	織文上部	洋装	11-3 下装	-	新製	口縁部 小片	-	-	内・ナゲ 外・朝雲、ナゲ	式真類10196/2	底付口織、調査区帯部織物部同時
6351	828-2	織文上部	洋装	11-3 下装	-	新製	口縁部 小片	-	-	内・ナゲ 外・朝雲、ナゲ	式真類10196/2	底付口織、調査区帯部織物部同時
6352	825-3	織文上部	洋装	11-3 下装	-	新製	口縁部 小片	-	-	内・ナゲ 外・朝雲、ナゲ	式真類10196/2	底付口織、調査区帯部織物部同時

原簿 番号	原簿 番号	種類	書種 番号	収録 年度	地域	通称 番号	順位 番号	法量 番号	法量 番号	録音形態 (録法・文様の特徴)等	色紙 (内容)	備考	
4493	102-4	上記95	紙	12- 3-4	9-9-713~14	SF012003 船形上層	口録部 1/12	12.8	- 2.4	内：ナゲ 外：ユビヤコ	復598/6		
4494	94-3	上記95	紙	12- 3-4		SF012003	口録部 1/12	13.0	-	内：ナゲ 外：ユビヤコ	復7,997/6		
4495	94-1	上記95	紙	12- 3-4		SF012003	口録部 3/12	14.0	-	内：ナゲ 外：ユビヤコ	復7,997/6		
4496	90-5	上記95	紙	12- 3-4		SF012003	口録部 1/12	14.0	-	内：ナゲ 外：ユビヤコ	IC-51-復録10927/2		
4497	96-6	上記95	紙	12- 3-4		SF012003	口録部 1/12	14.2	- 2.3	内：ナゲ 外：ユビヤコ	復597/6		
4498	94-6	上記95	紙	12- 3-4		SF012003	口録部 1/12	14.4	-	内：ヨコナゲ 外：ユビヤコ	IC-51-復録10927/2		
4499	104-3	上記95	紙	12- 3-6		SF012003下層	口録部 3/12	14.6	- 2.0	内：ナゲ 外：ユビヤコ	復597/6/4		
4500	90-2	上記95	紙	12- 3-4	9-9-113-113	SF012003	口録部 1/12	13.9	-	内：ナゲ 外：ユビヤコ	復597/6		
4501	90-9	上記95	紙	12- 3-4		SF012003	口録部 1/12	14.9	-	内：ナゲ 外：ユビヤコ	復録2,598/2		
4502	90-7	上記95	紙	12- 3-4		SF012003	口録部 1/12	14.0	-	内：ヨコナゲ 外：ナゲ	復597/6		
4503	101-4	上記95	紙	12- 3-4		SF012003下層	口録部 2/12	14.2	- 2.4	内：ナゲ 外：ユビヤコ	IC-51-復録10927/3		
4504	104-2	上記95	紙	12- 3-4	9-9-713~14	SF012003	口録部 4/12	14.4	- 2.7	内：ナゲ 外：ユビヤコ	復7,997/6		
4505	100-2	上記95	紙	12- 3-4		SF012003	口録部 3/12	13.0	- 2.1	内：ナゲ 外：ユビヤコ	IC-51-復録10927/4		
4506	90-1	上記95	紙	12- 3-4		SF012003	口録部 2/12	13.8	-	内：右舷射撃場文 外：ナゲ	復598/6		
4507	91-6	上記95	紙	12- 3-4		SF012003	口録部 1/12	16.0	-	内：ヨコナゲ 外：ナゲ	IC-51-復録10927/4		
4508	90-7	上記95	紙	12- 3-4		SF012003	口録部 1/12	16.2	-	内：ヨコナゲ 外：ユビヤコ	復2,597/6		
4509	90-3	上記95	紙	12- 3-4		SF012003	口録部 2/12	16.2	-	内：ナゲ 外：ユビヤコ	復598/6		
4510	102-1	上記95	紙	12- 3-4		SF012003	口録部 1/12	13.0	-	内：左舷射撃場文 外：ナゲ	復598/6		
4511	90-6	上記95	紙	12- 3-4		SF012003	口録部 1/12	13.2	-	内：左舷射撃場文 外：ナゲ	復2,597/6		
4512	91-4	上記95	紙	12- 3-4		SF012003	口録部 1/12	22.8	-	内：左舷射撃場文、ヨコナゲ 外：ヨコナゲ	復2,597/6		
4513	94-7	上記95	紙	12- 3-4		SF012003	口録部 1/12	14.0	-	内：ナゲ 外：ユビヤコ	IC-51-復録10927/4		
4514	90-5	上記95	紙	12- 3-4		SF012003	口録部 3/12	13.0	- 3.6	ナゲ	IC-51098/2	復写不全不良	
4515	90-2	上記95	紙	12- 3-4		SF012003	口録部 1/12	16.0	-	内：ヨコナゲ 外：ユビヤコ	復597/6		
4516	91-2	上記95	紙	12- 3-4		SF012003	口録部 1/12	13.0	-	内：ナゲ 外：ユビヤコ	復録2,598/2		
4517	103-3	上記95	紙	12- 3-4	9-9-713~14	SF012003	口録部 2/12	13.8	-	内：ヨコナゲ 外：ユビヤコ	復598/6		
4518	90-5	上記95	紙	12- 3-4		SF012003	口録部 1/12	13.8	- 2.0	内：ナゲ 外：ユビヤコ	復597/6		
4519	102-2	上記95	紙	12- 3-4	9-9-713~14	SF012003	口録部 船形上層	13.0	- 2.0	内：ヨコナゲ 外：ユビヤコ	復597/6		
4520	103-6	上記95	紙	12- 3-4		SF012003	口録部 1/12	16.2	-	内：ヨコナゲ 外：ユビヤコ	復7,997/6		
4521	90-6	上記95	紙	12- 3-4		SF012003	口録部 2/12	14.2	- 1.9	内：ナゲ 外：ユビヤコ	復597/6		
4522	90-8	上記95	紙	12- 3-4		SF012003	口録部 2/12	14.8	-	内：ナゲ 外：ユビヤコ	復598/6		
4523	101-5	上記95	紙	12- 3-4		SF012003下層	口録部 1/12	16.6	- 1.8	内：ナゲ、工具ナゲ 外：ナゲ	IC-51-復録10927/4		
4524	90-2	上記95	紙	12- 3-4		SF012003	口録部 1/12	18.0	- 1.8	内：ナゲ、ヨコナゲ 外：ナゲ、工具ナゲ	復597/6	高次の可能性あり	
4525	90-1	上記95	紙	12- 3-4		SF012003	口録部 1/12	24.0	-	内：ヨコナゲ 外：ヨコナゲ、ナゲ	復597/6		
4526	90-3	上記95	紙	12- 3-4		SF012003	口録部 船形上層	14.2	-	内：ヨコナゲ、船形上層 外：ヨコナゲ	復録2,598/2		
4527	90-7	上記95	紙	12- 3-4		SF012003	船形上層	9/12	-	内：ヨコナゲ、ナゲ 外：ヨコナゲ、ナゲ	復録2,598/2		
4528	90-3	上記95	紙	12- 3-4	9-9-713-713	SF012003	船形上層	小片	-	内：ナゲ 外：ナゲ	復録2,598/4		
4529	90-7	黒色上層	紙	12- 3-4		SF012003	口録部 1/12	12.8	-	内：ニガキ 外：ナゲ	復録2098/3	A類	
4530	90-6	黒色上層	紙	12- 3-4	9-9-713-713	SF012003	口録部 自写体	1/12	13.0	-	内：ニガキ、輪転機文 外：ユビヤコ	IC-51-復録10927/3	A類
4531	90-9	黒色上層	紙	12- 3-4		SF012003	高次の 2/12	-	-	高次の 外：ナゲ	IC-51-復録10927/3	A類	
4532	94-9	上記95	紙	12- 3-4		SF012003	口録部 1/12	13.2	-	内：ナゲ 外：ユビヤコ	復録2,598/4		
4533	90-4	上記95	紙	12- 3-4		SF012003	口録部 3/12	13.6	-	内：ハゲ 外：ハゲ	IC-51-復録10927/2		
4534	90-3	上記95	紙	12- 3-4		SF012003	口録部 1/12	17.8	-	内：工具ナゲ 外：ナゲ	復録2098/3	口録部中に工具名	
4535	90-4	上記95	紙	12- 3-4		SF012003	口録部 小片	-	-	内：工具ナゲ 外：ハゲ	IC-51-復録10927/2		
4536	90-5	上記95	紙	12- 3-4		SF012003	口録部 1/12	16.3	-	内：工具ナゲ 外：ハゲ	復録2,598/2		
4537	90-4	上記95	紙	12- 3-6	9-9-713-714	SF012003	口録部 船形上層	1/12	17.2	-	内：工具ナゲ 外：ハゲ	IC-51-復録10927/3	
4538	105-2	上記95	紙	12- 3-4		SF012003下層	口録部 1/12	17.8	-	内：ハゲ、工具名、保付章 外：ハゲ	IC-51097/1		
4539	731-4	上記95	紙	12- 3-6	9-9-713~14	SF012003	口録部 2/12	18.0	-	内：ヨコナゲ 外：ナゲ	復録2,598/2		

電線 番号	架設 番号	種類	規格 種別	設置 位置	地区	設備 種別	架設 種別	法量 (m)	電線 長さ	電線調整 (種別・丈種の特典) 等	色別 (内線)	備考
6540	90-1	上廻り	巻	3-4	-	SFR12003	日線架 取付上層	17.3	-	内: 3ロソダ 外: ハケム	浅黄線2.099/4	
6541	91-3	上廻り	巻	12- 3-4	-	SFR12003	日線架 取付上層	23.9	-	内: 3ロソダ 外: 3ロソダ	緑2.5396/6	
6542	91-5	上廻り	巻	12- 3-4	-	SFR12003	日線架 取付上層	19.9	-	内: 3ロソダ, ナダ 外: ハケム, ナダ	橙0972/6	
6543	90-3	上廻り	巻	12- 3-4	-	SFR12003	日線架 取付上層	26.0	-	内: 3ロソダ 外: ハケム, ナダ	緑2.5396/6	
6544	109-2	上廻り	巻	12- 3-4	0-8-113~14	SFR12003	底架 取付上層	3.13	39.4	内: 3ロソダ 外: ハケム, ナダ	浅黄線2.099/4	
6545	90-2	上廻り	巻	3-4	-	SFR12003	日線架 取付上層	22.8	-	内: 3ロソダ 外: 3ロソダ	灰白0982/2	
6546	96-9	上廻り	巻	3-4	-	SFR12003	取付 取付上層	10/12	-	内: 3ロソダ, ユビササ 外: ハケム, ナダ, ユビササ	緑2.5396/2	
6547	91-1	上廻り	巻	12- 3-4	-	SFR12003	日線架 取付上層	11.9	12.6 5.2	内: ナダ 外: 3ロソダ, ユビササ, 軸上線架合板	特赤線2.095/6	
6548	727-4	上廻り	巻	12- 3-4	0-8-113~14	SFR12003	日線架 取付上層	-	-	内: ナダ 外: 3ロソダ, ユビササ	橙2.5397/4	志摩式
6549	727-2	上廻り	巻	12- 3-4	0-8-113~14	SFR12003	日線架 取付上層	-	-	内: ナダ 外: 3ロソダ, 軸上線架合板	緑2.5396/6/4	志摩式
6550	727-4	上廻り	巻	12- 3-4	0-8-113~14	SFR12003	日線架 取付上層	-	-	内: ハケム 外: 3ロソダ, 軸上線架合板	緑2.5397/2, 0982/4	志摩式
6551	727-0	上廻り	巻	12- 3-4	0-8-113~14	SFR12003	日線架 取付上層	-	-	内: ハケム 外: 3ロソダ, ユビササ	緑2.5396/6	志摩式
6552	727-7	上廻り	巻	12- 3-4	0-8-113~14	SFR12003	底架 取付上層	-	-	内: ナダ 外: ナダ, ユビササ, 軸上線架合板	橙2.5396/6	志摩式
6553	728-1	上廻り	巻	12- 3-4	0-8-113~14	SFR12003	底架 取付上層	-	-	内: ナダ 外: 3ロソダ, 3ロソダ	橙0986/6	志摩式
6554	727-9	上廻り	巻	12- 3-4	0-8-113~14	SFR12003	底架 取付上層	-	-	内: ナダ 外: ナダ, ユビササ, 軸上線架合板	橙0987/6	志摩式
6555	727-3	上廻り	巻	12- 3-4	0-8-113~14	SFR12003	日線架 取付上層	-	-	内: ハケム 外: 3ロソダ, ユビササ	橙2.5396/6	志摩式
6556	90-7	直差器	巻	12- 3-4	0-8-113-114	SFR12003	日線架 取付上層	-	-	内: 3ロソダ 外: 3ロソダ	灰白/	構成中・不良
6557	90-1	直差器	巻	12- 3-4	-	SFR12003	日線架 取付上層	18.3	-	内: 3ロソダ, 自然結 外: 3ロソダ	灰白0973/3	
6558	90-1	直差器	巻	12-3	0-8-113-Y03	SFR12003	日線架 取付上層	25.0	-	内: 3ロソダ 外: 3ロソダ	特赤線2.096/3	
6559	90-1	直差器	巻	3-4	-	SFR12003	日線架 取付上層	25.0	-	内: 3ロソダ 外: 3ロソダ	灰白0973/3	
6560	720-3	直差器	巻	12- 3-4	0-8-113~14	SFR12003	底架 取付上層	-	-	内: 3ロソダ 外: 3ロソダ, 自然結	灰白/	調整中
6561	105-3	尺線架 取付上層	巻	12- 3-4	-	SFR12003	日線架 取付上層	15.8	-	内: 3ロソダ 外: 3ロソダ	灰白0972/2	ハケム
6562	101-2	尺線架 取付上層	巻	12- 3-4	0-8-113~14	SFR12003	日線架 取付上層	14.0	-	内: 3ロソダ 外: 3ロソダ	灰白.0973/3	ハケム
6563	90-3	尺線架 取付上層	巻	12- 3-4	-	SFR12003	日線架 取付上層	18.0	-	内: 3ロソダ 外: 3ロソダ	灰白0973/3	
6564	90-4	尺線架 取付上層	巻	12- 3-4	-	SFR12003	日線架 取付上層	16.0	-	内: 3ロソダ 外: 3ロソダ	灰白.0973/3	
6565	101-3	尺線架 取付上層	巻	12- 3-4	-	SFR12003	日線架 取付上層	18.0	-	内: 3ロソダ 外: 3ロソダ	灰白0972/2	ハケム
6566	90-2	尺線架 取付上層	巻	12- 3-4	-	SFR12003	高台架 取付上層	-	高台架 2.9	内: 3ロソダ 外: 3ロソダ	緑2.5396/6	
6567	90-3	尺線架 取付上層	巻	12- 3-4	0-8-113-113	SFR12003	高台架 取付上層	-	高台架 2.8	内: 3ロソダ 外: 3ロソダ	灰白0973/3	ハケム
6568	90-5	尺線架 取付上層	巻	12- 3-4	0-8-113-113	SFR12003	高台架 取付上層	-	高台架 2.8	内: 3ロソダ 外: 3ロソダ	灰白0973/3	
6569	90-3	尺線架 取付上層	巻	12- 3-4	-	SFR12003	高台架 取付上層	6.12	高台架 8.6	内: ナダ, ロソダ 外: 3ロソダ, 自然結	灰白.0973/3	
6570	90-1	尺線架 取付上層	巻	12- 3-4	-	SFR12003	高台架 取付上層	1.12	高台架 8.9	内: 3ロソダ, 自然結 外: 3ロソダ	灰白0973/3	
6571	90-2	尺線架 取付上層	巻	12- 3-4	-	SFR12003	高台架 取付上層	8.12	高台架 7.2	内: 3ロソダ 外: 3ロソダ	灰白0973/3	流計
6572	90-4	尺線架 取付上層	巻	12- 3-4	-	SFR12003	高台架 取付上層	1.12	高台架 8.2	内: 3ロソダ 外: 3ロソダ	灰白0973/3	
6573	101-1	尺線架 取付上層	巻	12- 3-4	0-8-113~14	SFR12003	高台架 取付上層	5.12	高台架 8.4	内: 3ロソダ 外: 3ロソダ	灰白.0973/3	
6574	90-4	尺線架 取付上層	巻	12-3	0-8-113-113	SFR12003	日線架 取付上層	-	-	内: 3ロソダ 外: 3ロソダ	灰白0973/3	
6575	90-3	尺線架 取付上層	巻	12- 3-4	0-8-113~14	SFR12003	底架 取付上層	12.12	5.2	内: 3ロソダ 外: 3ロソダ, 赤線架	灰白.0973/3	
6577	103-7	上廻り	巻	12-4	0-8-114-Q14	SFR12007	日線架 取付上層	14.6	-	内: 3ロソダ 外: ユビササ	橙0986/6	
6578	103-6	上廻り	巻	12-4	0-8-114-Q14	SFR12007	高台架 取付上層	-	高台架 8.9	内: 3ロソダ, 自然結 外: 3ロソダ, 赤線架	橙2.5397/2	
6579	104-1	上廻り	巻	12-4	0-8-114-Q14	SFR12007	日線架 取付上層	17.2	-	内: ハケム, 横行着 外: ユビササ	緑2.5397/2, 0982/4	
6580	103-1	上廻り	巻	12-4	-	SFR12007	日線架 取付上層	18.2	-	内: 3ロソダ 外: ユビササ	橙0986/6	
6581	728-2	上廻り	巻	12-4	0-8-114-Q14	SFR12007	日線架 取付上層	-	-	内: ナダ 外: 3ロソダ, ユビササ	橙0986/6	志摩式
6582	104-9	直差器	巻	12-4	0-8-114-Q14	SFR12007	日線架 取付上層	-	-	内: 3ロソダ 外: 3ロソダ	灰白.0986/1	
6583	104-6	直差器	巻	12-4	0-8-114-Q14	SFR12007	日線架 取付上層	-	-	内: 3ロソダ 外: 3ロソダ	灰白.0972/2	
6584	104-7	直差器	巻	12-4	0-8-114-Q14	SFR12007	高台架 取付上層	-	高台架 8.9	内: 3ロソダ, 自然結 外: 3ロソダ, 赤線架	灰白.0973/3	
6585	105-1	尺	丸瓦	12-4	0-8-114-Q14	SFR12007	取付 取付上層	-	-	内: ナダ, 3ロソダ, ナダ 外: 3ロソダ, 赤線架	灰白.0972/2	
6586	104-4	上廻り	巻	12-4	-	SFR12010	日線架 取付上層	-	-	内: ナダ, ハケム 外: ハケム	浅黄線0986/3	
6587	103-4	上廻り	巻	12-4	-	SFR12010	日線架 取付上層	16.0	8.6	内: 3ロソダ 外: 3ロソダ	橙2.5396/6	

高規格 番号	東海 番号	種別	標準 種別	調査 区	地区	区画 番号	部分 残存状況	法量 (m)	調査 年度	調査 結果	調査調整 (注法・支線の特例) 等	色紙 (内画)	備考
4598	109-5	土留部	新	12-2	-	X22	SR02017断面	区画部 2/12	13.6	-	-	内: ロコナデ 残: ニビオオユ	境0196/6
4599	109-7	土留部	新	12-2	-	X22	SR02017断面	区画部 2/12	12.4	-	-	内: ナデ 残: ニビオオユ	境0196/6
4600	109-6	土留部	新	12-2	-	X22	SR02017断面	区画部 2/12	13.6	-	-	内: ロコナデ 残: ニビオオユ	境0197/6
4601	110-4	土留部	新	12-2	-	-	SR02017特内	区画部 1/12	13.4	-	-	内: ロコナデ 残: ニビオオユ	境0198/4
4602	109-4	土留部	新	12-2	-	X22	SR02017断面	区画部 1/12	14.6	-	2.5	内: ナデ 残: ニビオオユ	境0199/3
4603	106-6	土留部	新	12-2	-	X22	SR02017断面	区画部 小片	-	-	-	内: ナデ 残: ニビオオユ	境0197/6
4604	110-3	土留部	直	12-2	-	-	SR02017特内	区画部 1/12	17.7	-	-	内: ロコナデ 残: ニビオオユ	境0196/6
4605	113-1	土留部	直	12-2	-	-	SR02017特内	区画部 1/12	22.0	-	2.0	内: 支保 残: ナデ	境0197/4
4606	109-3	土留部	新または 延長	12-2	-	X22	SR02017断面	区画部 小片	-	-	-	内: 横架材短丈、ナデ 残: ケズリ、ナデ、ニビオオユ	境0196/6
4607	113-4	土留部	直	12-2	-	-	SR02017特内	区画部 高直高 調査済	-	-	-	内: ナデ 残: ナデ	境0197/6
4608	110-2	土留部	横	12-2	-	-	SR02017特内	区画部 2/12	14.6	-	-	内: ロコナデ 残: ロコナデ	境0197/3
4609	106-1	土留部	横	12-2	-	-	SR02017	区画部 3/12	15.1	-	-	内: 工具ナデ、ハケメ 残: ハケメ	境0198/2
4610	110-1	土留部	横	12-2	-	-	SR02017特内	区画部 2/12	16.3	-	-	内: 工具ナデ、保行巻 残: ハケメ	境0198/3
4611	106-3	土留部	横	12-2	-	-	SR02017	区画部 3/12	16.6	-	14.8	内: ケズリ、工具ナデ、保行巻 残: ケズリ、ハケメ、保行巻	境0198/3
4612	106-1	土留部	横	12-2	-	X22	SR02017断面	区画部 4/12	16.7	-	-	内: ハケメ、工具類、粘土練部合板 残: ハケメ	境0198/4
4613	106-4	土留部	横	12-2	-	X22	SR02017断面	区画部 3/12	17.8	-	-	内: ハケメ、ナデ 残: ハケメ	境0198/4
4614	112-2	土留部	横	12-2	-	-	SR02017特内	区画部 1/12	18.9	-	-	内: ケズリ、工具ナデ、ハケメ 残: ハケメ	境0198/3
4615	109-7	土留部	横	12-2	-	-	SR02017特内	区画部 1/12	17.2	-	-	内: ハケメ 残: ハケメ	境0197/4
4616	109-8	土留部	横	12-2	-	-	SR02017特内	区画部 2/12	18.3	-	-	内: 工具ナデ 残: ハケメ	境0197/3
4617	106-2	土留部	横	12-2	-	X22	SR02017断面	区画部 1/12	21.6	-	-	内: 工具ナデ、ハケメ 残: ハケメ	境0198/3
4618	108-3	土留部	横	12-2	-	-	SR02017	区画部 2/12	24.9	-	-	内: ハケメ 残: ロコナデ	境0198/3
4619	106-5	土留部	横	12-2	-	-	SR02017	区画部 5/12	15.1	-	-	内: ケズリ、ハケメ 残: ケズリ、ハケメ、保行巻	境0198/3
4620	107-2	土留部	横	12-2	-	-	SR02017	残下部 定寸	-	-	-	内: ケズリ、ハケメ、粘土練部合板 残: ケズリ、ハケメ、粘土練部合板	境0197/3
4621	107-3	土留部	横	12-2	-	-	SR02017	区画部 2/12	-	-	-	内: ケズリ、ハケメ、粘土練部合板 残: ケズリ、ハケメ、粘土練部合板	境0198/3
4622	107-1	土留部	横	12-2	-	-	SR02017	区画部 定寸	-	-	-	内: ケズリ、保行巻 残: ケズリ、粘土練部合板、保行巻	境0198/2
4623	110-6	土留部	横	12-2	-	-	SR02017特内	区画部 小片	-	-	-	内: ナデ 残: ナデ	境0196/3
4624	109-2	土留部	横	12-2	-	X22	SR02017断面	区画部 3/12	7.6	-	-	内: 工具ナデ、ナデ 残: ナデ、ニビオオユ	境0197/6
4625	109-5	土留部	横	12-2	-	X22	SR02017断面	区画部 小片	-	-	-	内: ケズリ、ナデ 残: ハケメ、ナデ	境0198/3
4626	110-5	既設部	直	12-2	-	-	SR02017特内	区画部 小片	-	-	-	内: ロコナデ 残: ロコナデ	境0197/6
4627	109-1	既設部	直	12-2	-	X22	SR02017断面	区画部 1/12	16.6	-	-	内: ロコナデ 残: ロコナデ	境0197/1
4628	414-9	土留部	台付巻	12-4	3-714	-	SR02002	縦内面 1/12	-	10.4	-	内: ナデ、ニビオオユ 残: ナデ、ロコナデ	境0199/3
4629	112-2	土留部	横	12-4	3-714	-	SR02002	区画部 1/12	14.0	-	2.8	内: ナデ、ニビオオユ 残: ナデ	境0198/4
4630	114-4	土留部	新	12-4	3-714	-	SR02002	区画部 3/12	13.0	-	-	内: ナデ 残: ハケメ	境0197/6
4631	113-3	土留部	横	12-4	3-714	-	SR02002	区画部 2/12	10.0	-	-	内: ナデ 残: ハケメ	境0198/4
4632	414-7	土留部	横	12-4	3-714	-	SR02002	区画部 1/12	18.6	-	-	内: ナデ 残: ハケメ	境0198/2
4633	414-1	既設部	横	12-4	3-714	-	SR02002	区画部 4/12	18.4	-	-	内: ロコナデ 残: ロコナデ	境0198/3
4634	414-4	既設部	横	12-4	3-714	-	SR02002	区画部 1/12	28.0	-	-	内: ロコナデ 残: ロコナデ	境0198/3
4635	414-6	既設部	横	12-4	3-714	-	SR02002	区画部 小片	-	-	-	内: ナデ、自然物 残: ロコナデ	境0198/3
4636	114-2	区画部	直	12-4	3-714	-	SR02002	高直部 2/12	-	高直部 5.9	-	内: ロコナデ、ナデ 残: ロコナデ、ナデ	境0197/3
4637	118-1	土留部	横	12-4	3-Q14	-	SR02001	区画部 小片	-	-	-	内: ナデ、ハケメ 残: ハケメ	境0198/3
4638	118-2	土留部	横	12-4	3-Q14	-	SR02001	区画部 小片	-	-	-	内: ナデ、ロコナデ、粘土練部合板 残: ニビオオユ	境0197/3
4639	118-4	山形部	横	12-4	3-Q14	-	SR02001	区画部 1/12	13.2	-	-	内: ロコナデ 残: ロコナデ	境0197/4
4640	118-3	山形部	横	12-4	3-Q14	-	SR02001	高直部 3/12	-	高直部 7.4	-	内: ロコナデ、研削巻 残: ロコナデ、赤切り巻	境0197/3
4641	112-3	土留部	直	12-4	3-V14	-	SR02004	区画部 2/12	10.9	-	3.3	内: ナデ 残: ナデ、ニビオオユ	境0197/2
4642	104-5	土留部	新または 延長	12-4	-	-	SR02004	区画部 小片	-	-	-	内: 横丈 (鋼射鉄、横架材)、ナデ 残: ナデ	境0197/6
4643	103-3	土留部	横	12-4	-	-	SR02004	区画部 1/12	15.0	-	-	内: ハケメ 残: ハケメ	境0197/4
4644	103-2	土留部	横	12-4	-	-	SR02004	区画部 1/12	20.2	-	-	内: ナデ 残: ハケメ、粘土練部合板	境0197/4

収録番号	原典番号	種別	書籍種別	収録巻数	地区	透視源位	原典源位	法量 (cm)	法量 巻数	書影調整 (種法・文様の特徴) 等	色紙 (内題)	備考	
0635	727-1	写本上巻	紙	12-4	F-174	SH012004	口紙巻 小片	-	-	内：ナブ 外：ナブ、ユビヤキニ、粘土綴合組	覆2.5786/6	志摩式	
0636	112-4	上記写本	紙	12-4	F-174	SH012006	口紙巻 2/12	16.9	-	1.4 内：ナブ 外：ナブナブナブ、ユビヤキニ	口紙10981/1		
0637	112-6	上記写本	巻	12-4	F-174	SH012006	口紙巻 1/12	16.9	-	-	内：ナブナブナブ 外：ナブナブナブ、ナブ	口紙10982/2	
0638	114-3	上記写本	巻	12-4	F-174	SH012006	-	-	-	内：ナブナブナブ 外：ナブナブナブ	口紙10984/1097/2		
0639	117-2	ウララ 上記写本	紙	12-4	F-174	SH012006	紙巻 6/12	-	3.4	内：ウタナブナブ 外：ウタナブナブ、赤切り組	浅黄覆2.5789/2		
0640	117-1	同上	紙	12-4	F-174	SH012006	高倉巻 2/12	-	高倉巻 1/9	内：ナブナブ 外：ナブナブナブ、赤切り組	覆10985/1	A類	
0641	414-3	尺牒写本	紙	12-4	F-174	SH012006	高倉巻 2/12	-	高倉巻 1/9	内：ウタナブナブ、草紙巻 外：ウタナブナブ、赤切り組、墨色組	灰紙巻		
0642	112-5	山形紙	紙	12-4	F-174	SH012006	高倉巻 6/12	-	高倉巻 1/9	内：ウタナブナブ、草紙巻、自然紙 外：ウタナブナブ、赤切り組	覆10987/1		
0643	111-1	瓦	射丸瓦	12-4	F-174	SH012006	2/12 以下	-	-	ウタナブナブ、ナブ、折敷組 田ノ巻替組、折敷組	灰紙巻	瓦瓦版のみ、瓦瓦版同書	
0644	117-2	尺牒写本	紙	12-2	-	SH012011	紙巻 1/12	-	8.7	内：ウタナブナブ 外：ウタナブナブ	灰紙巻		
0645	117-1	尺牒写本	紙	12-2	-	SH012011	高倉巻 1/12	-	高倉巻 11.1	内：ウタナブナブ 外：ウタナブナブ	灰紙巻		
0646	116-6	上記写本	紙	12-2	F-174	SH012012	口紙巻 1/12	-	-	内：ナブ 外：ナブナブ、ユビヤキニ	口紙10987/1		
0647	117-3	尺牒写本	紙	12-2	-	SH012012	口紙巻 1/12	10.6	-	内：ウタナブナブ 外：ウタナブナブ	灰紙巻		
0649	115-5	上記写本	紙	12-2	X21-X22	SH012015	口紙巻 2/12	11.8	-	内：ウタナブ 外：ウタナブナブ、ナブ	覆10986/6		
0650	116-5	上記写本	紙	12-2	X21-X22	SH012015	口紙巻 1/12	13.5	-	2.8 内：ナブ 外：ナブナブ、ユビヤキニ	覆2.5787/6		
0651	116-4	上記写本	紙	12-2	X21-X22	SH012015	口紙巻 1/12	14.8	-	2.6 内：ウタナブナブ 外：ウタナブナブ	浅黄覆2.5788/4		
0652	116-3	上記写本	紙	12-2	X21-X22	SH012015	口紙巻 3/12	17.0	-	2.6 内：ナブ 外：ウタナブ、ユビヤキニ	浅黄覆2.5788/4		
0653	115-6	上記写本	紙	12-2	X21-X22	SH012015	口紙巻 小片	-	-	内：右折射紙文 外：ナブナブ	覆10977/6		
0654	116-2	上記写本	巻	12-2	X21-X22	SH012015	口紙巻 1/12	22.7	-	-	内：ナブ 外：ナブナブ	浅黄覆10983/3	
0655	116-1	上記写本	紙	12-2	X21-X22	SH012015	口紙巻 1/12	23.9	-	-	内：ナブナブ、ハクメ 外：ナブナブナブ、ナブ	浅黄覆2.5789/4	
0656	115-4	上記写本	紙	12-2	F-179	SH012016	口紙巻 1/12	16.2	-	-	内：ナブ 外：ナブナブ	覆10977/6	
0657	115-3	同上	巻	12-2	F-179	SH012016	紙巻 1/12	-	8.7	内：ナブナブ 外：ナブナブ、ユビヤキニ、粘土綴合組	浅黄覆2.5789/4		
0658	115-2	上記写本	巻	12-2	F-179	SH012016	紙巻 1/12	-	-	内：ナブナブ、ユビヤキニ、粘土綴合組 外：ナブナブ、ユビヤキニ、ハクメ	口紙10982/2		
0659	115-1	上記写本	紙	12-2	F-179	SH012016	口紙巻 6/12	17.7	-	-	内：ナブナブ 外：ナブナブ、粘土綴合組	浅黄覆2.5789/4	
0660	118-5	上記写本	巻	12-1	F-173	SH012019	口紙巻 小片	-	-	-	内：ナブナブ 外：ナブナブ	口紙10984/1098/2	
0661	119-3	上記写本	紙	12-5	F-174	SH012020	口紙巻 3/12	13.9	-	-	内：ウタナブ、ナブ 外：ウタナブ、ウタナブ	明赤覆10985/6	
0662	119-5	上記写本	紙	12-5	F-174	SH012020	口紙巻 2/12	18.4	-	-	内：ナブナブ、ナブ 外：ナブナブ、ユビヤキニ、粘土綴合組	浅黄覆2.5789/2	
0663	119-4	上記写本	紙	12-5	F-174	SH012020	口紙巻 2/12	18.4	-	4.9 内：ナブナブ 外：ナブナブ、ユビヤキニ、粘土綴合組	口紙10982/4		
0664	119-1	上記写本	巻	12-5	F-174	SH012020	口紙巻 小片	-	-	-	内：ハクメ、粘土綴合組 外：ナブナブ、粘土綴合組	口紙10984/1097/2	
0665	119-2	上記写本	紙	12-5	F-174	SH012020	口紙巻 小片	-	-	-	内：ナブ 外：ハクメナブ	浅黄覆2.5788/2	
0666	119-7	浅黄写本	紙	12-5	F-174	SH012021	口紙巻 小片	-	-	内：ウタナブナブ 外：ウタナブナブ、意匠文	灰紙巻		
0667	118-6	上記写本	紙	12-5	F-174	SH012022	高倉巻 6/12	-	高倉巻 8.9	内：ウタナブ 外：ウタナブナブ、ウタナブナブ	灰紙巻		
0668	134-3	上記写本	紙	12-5	F-174	SH012025	口紙巻 1/12	17.4	-	2.8 内：右折射紙文、内題刷紙文、ナブ 外：ウタナブナブ、ナブ	覆10986/6		
0669	132-4	上記写本	紙	12-5	F-172	SH012025	口紙巻 小片	-	-	-	内：右折射紙文、ナブ 外：ウタナブナブ	口紙10987/1098/4	
0670	132-2	上記写本	紙	12-5	F-172	SH012025	口紙巻 3/12	12.7	-	-	内：ナブナブ 外：ウタナブナブ、ナブ	口紙10987/1097/4	
0671	129-3	上記写本	紙	12-5	F-174	SH012025	口紙巻 1/12	11.7	-	-	内：ナブナブ 外：ナブナブ	覆10977/6	
0672	136-5	上記写本	紙	12-5	F-174	SH012025	口紙巻 1/12	12.9	-	-	内：ナブ 外：ナブナブ、ユビヤキニ	浅黄覆10984/4	
0673	136-7	上記写本	紙	12-5	F-174	SH012025	口紙巻 1/12	12.6	-	-	内：ナブナブ 外：ナブナブ、ユビヤキニ	口紙10987/1097/4	
0674	136-4	上記写本	紙	12-5	F-174	SH012025	口紙巻 1/12	11.6	-	2.6 内：ナブ 外：ナブナブ、ユビヤキニ	覆10977/6		
0675	131-2	上記写本	紙	12-5	F-174	SH012025	口紙巻 2/12	12.6	-	-	内：ナブ 外：ナブナブ	覆10977/6	
0676	122-2	上記写本	紙	12-5	F-174	SH012025	口紙巻 1/12	12.8	-	2.9 内：ナブ 外：ナブナブ、ユビヤキニ	覆10977/6		
0677	132-7	上記写本	紙	12-5	F-174	SH012025	口紙巻 1/12	12.7	-	-	内：ナブ 外：ナブナブ、ユビヤキニ、粘土綴合組	浅黄覆10983/2	
0678	129-5	上記写本	紙	12-5	F-174	SH012025	口紙巻 1/12	12.6	-	-	内：ナブ 外：ナブナブ、ユビヤキニ	浅黄覆2.5789/4	
0679	042-2	上記写本	紙	12-5	F-174	SH012025	口紙巻 1/12	12.6	-	3.1 内：右折射紙文、ナブ 外：ウタナブナブ、ユビヤキニ	覆10977/6	巻部外面に意匠、種別不明	
0680	121-4	上記写本	紙	12-5	F-174	SH012025	口紙巻 1/12	13.4	-	-	内：ナブ 外：ウタナブナブ	浅黄覆10986/2	
0681	132-3	上記写本	紙	12-5	F-172	SH012025	口紙巻 1/12	13.0	-	-	内：ナブ 外：ナブナブ、ユビヤキニ	覆10986/6	
0682	134-2	上記写本	紙	12-5	F-174	SH012025	口紙巻 3/12	13.4	-	2.8 内：ナブ 外：ナブナブ、ユビヤキニ	浅黄覆10984/4		

掲載番号	原書番号	種別	原種番号	調査区	地区	通称	種位	種名	高さ (m)	結果	調査年度	調査月	調査日	調査者	調査機関 (法廷・支隊の所属) 等	所属 (内務)	備考
6083	130-8	土曜部	新	13-5	F-K14	SR012025	口縁部	1/12	13.6	-	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	昭508/6	
6084	130-9	土曜部	新	13-5	F-K14	SR012025	口縁部	1/12	13.6	-	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	昭508/6	
6085	130-4	土曜部	新	13-5	F-114	SR012025	口縁部	1/12	13.6	-	2.5	-	-	内・ナツ	内・ナツ	昭508/6	
6086	130-2	土曜部	新	13-5	F-K14	SR012025	口縁部	1/12	13.6	-	-	-	-	内・ヨコナツ	内・ナツ	昭508/6	粘土縁部合組
6087	130-2	土曜部	新	13-5	F-114	SR012025	口縁部	1/12	13.0	-	-	-	-	内・ヨコナツ	内・ナツ	昭508/6	
6088	131-6	土曜部	新	13-5	F-204	SR012025	口縁部	1/12	12.8	-	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	昭508/6	
6089	131-5	土曜部	新	13-5	F-114	SR012025	口縁部	1/12	13.2	-	2.1	-	-	内・ナツ	内・ナツ	昭508/6	
6090	130-3	土曜部	新	13-5	F-114	SR012025	口縁部	1/12	14.0	-	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	昭508/6	
6091	133-3	土曜部	新	13-5	F-114	SR012025	口縁部	4/12	14.0	-	3.0	-	-	内・ナツ	内・ナツ	昭508/6	
6092	130-1	土曜部	新	13-5	F-114	SR012025	口縁部	4/12	14.2	-	3.0	-	-	内・ナツ	内・ナツ	昭508/6	
6093	130-1	土曜部	新	13-5	F-K14	SR012025	口縁部	3/12	14.2	-	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	昭508/6	
6094	130-4	土曜部	新	13-5	F-K04	SR012025	口縁部	1/12	15.0	-	-	-	-	内・ヨコナツ	内・ナツ	昭508/6	粘土縁部合組
6095	130-3	土曜部	新	13-5	F-P14	SR012025	口縁部	2/12	15.0	-	2.4	-	-	内・ナツ	内・ナツ	昭508/6	
6096	124-6	土曜部	新	13-5	F-K14	SR012025	口縁部	4/12	15.1	-	3.0	-	-	内・ナツ	内・ナツ	昭508/6	
6097	130-3	土曜部	新	13-5	F-K14	SR012025	口縁部	1/12	15.0	-	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	昭508/6	
6098	134-5	土曜部	新	13-5	F-K14	SR012025	口縁部	1/12	15.2	-	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	昭508/6	
6099	134-6	土曜部	新	13-5	F-K04	SR012025	口縁部	2/12	11.2	-	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	昭508/6	
6100	130-7	土曜部	新	13-5	F-K14	SR012025	口縁部	2/12	12.8	-	2.9	-	-	内・ナツ	内・ナツ	昭508/6	
6101	134-3	土曜部	新	13-5	F-K04	SR012025	口縁部	5/12	13.0	-	2.5	-	-	内・ナツ	内・ナツ	昭508/6	
6102	130-3	土曜部	新	13-5	F-K14	SR012025	口縁部	1/12	13.4	-	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	昭508/6	
6103	131-4	土曜部	新	13-5	F-K14	SR012025	口縁部	1/12	13.7	-	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	昭508/6	
6104	133-4	土曜部	新	13-5	F-114	SR012025	口縁部	3/12	13.7	-	2.5	-	-	内・ナツ	内・ナツ	昭508/6	
6105	130-6	土曜部	新	13-5	F-K14	SR012025	口縁部	1/12	13.6	-	3.0	-	-	内・ナツ	内・ナツ	昭508/6	粘土縁部合組
6106	134-1	土曜部	新	13-5	F-K04	SR012025	口縁部	5/12	14.6	-	3.0	-	-	内・ナツ	内・ナツ	昭508/6	
6107	130-4	土曜部	新	13-5	F-K14	SR012025	口縁部	3/12	15.2	-	-	-	-	内・ヨコナツ	内・ナツ	昭508/6	
6108	130-1	土曜部	新	13-5	F-K14	SR012025	口縁部	1/12	15.9	-	2.6	-	-	内・ナツ	内・ナツ	昭508/6	
6109	130-2	土曜部	新	13-5	F-113	SR012025	口縁部	2/12	15.0	-	2.4	-	-	内・ナツ	内・ナツ	昭508/6	
6110	132-8	土曜部	新	13-5	F-114	SR012025	口縁部	1/12	16.2	-	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	昭508/6	
6111	134-8	土曜部	新	13-5	F-K04	SR012025	口縁部	小1	-	-	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	昭508/6	
6112	130-4	土曜部	新	13-5	F-K14	SR012025	口縁部	小1	-	-	-	-	-	内・ヨコナツ	内・ナツ	昭508/6	
6113	130-6	土曜部	新	13-5	F-K14	SR012025	口縁部	小1	-	-	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	昭508/6	
6114	130-2	土曜部	新	13-5	F-K14	SR012025	口縁部	小1	-	-	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	昭508/6	
6115	131-6	土曜部	新	13-5	F-K14	SR012025	口縁部	1/12	12.5	-	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	昭508/6	
6116	131-6	土曜部	新	13-5	F-K14	SR012025	口縁部	1/12	13.8	-	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	昭508/6	
6117	131-7	土曜部	新	13-5	F-114	SR012025	口縁部	1/12	13.9	-	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	昭508/6	
6118	130-2	土曜部	新	13-5	F-K14	SR012025	口縁部	1/12	14.4	-	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	昭508/6	
6119	130-1	土曜部	新	13-5	F-113	SR012025	口縁部	1/12	15.0	-	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	昭508/6	
6120	132-1	土曜部	新	13-5	F-114	SR012025	口縁部	3/12	-	2.0	-	-	-	内・志賀隊文、藤原村文、ナツ	内・ナツ	昭508/6	粘土縁部合組
6121	130-6	土曜部	新	13-5	F-114	SR012025	口縁部	1/12	14.9	-	2.6	-	-	内・ナツ	内・ナツ	昭508/6	
6122	131-1	土曜部	新	13-5	F-K04	SR012025	口縁部	2/12	11.8	-	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	昭508/6	
6123	132-5	土曜部	新	13-5	F-K12	SR012025	口縁部	2/12	12.6	-	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	昭508/6	
6124	120-6	土曜部	新	13-5	F-113	SR012025	口縁部	1/12	10.8	-	2.9	-	-	内・ナツ	内・ナツ	昭508/6	
6125	134-7	土曜部	新	13-5	F-K04	SR012025	口縁部	3/12	11.0	-	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	昭508/6	
6126	130-7	土曜部	新	13-5	F-K04	SR012025	口縁部	11/12	12.8	-	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	昭508/6	
6127	130-1	土曜部	新	13-5	F-K14	SR012025	口縁部	12/12	-	3.4	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	昭508/6	
6128	131-3	土曜部	新	13-5	F-K14	SR012025	高台部	2/12	-	高台部 14.4	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	昭508/6	
6129	131-7	土曜部	新	13-5	F-114	SR012025	高台部	小1	-	-	-	-	-	内・ナツ	内・ナツ	昭508/6	

電線 番号	架設 番号	種別	線種 標記	誘電 率	地線	通線 層位	架設 種別	法量 (mm) 径	電圧	設置位置 (注法・支線の種別) 等	色番 (内番)	備考
6730	129-7	上架設	架	12-5	F-114	98012025	吊線部 全片	-	-	内：ナゲ 外：コナゲ	架0197/6	
6731	129-4	上架設	架	12-5	F-814	98012025	吊線部 全片	-	-	内：ナゲ 外：コナゲ	架0197/6	
6732	129-7	上架設	架	12-5	F-314	98012025	吊線部 全片	-	-	内：コナゲ 外：コナゲ	架0197/6	
6733	129-5	上架設	架	12-5	F-112	98012025	吊線部 全片	-	-	内：ナゲ 外：コナゲ	架0197/6	
6734	123-1	上架設	架	12-5	F-314	98012025	吊線部 全片	13.2	-	内：ナゲ 外：コナゲ	架0197/6	
6735	126-4	上架設	架	12-5	F-114	98012025	吊線部 全片	13.4	-	内：ナゲ 外：コナゲ	架0197/6	
6736	129-3	上架設	架	12-5	F-114	98012025	吊線部 全片	14.8	2.8	内：ナゲ 外：コナゲ	架0197/6	
6737	134-5	上架設	架	12-5	F-404	98012025	吊線部 全片	11.0	-	内：ナゲ 外：コナゲ	架0197/6	
6738	123-9	上架設	架	12-5	F-904	98012025	吊線部 全片	17.8	-	内：ナゲ 外：コナゲ	架0197/6	
6739	127-5	上架設	架	12-5	F-114	98012025	吊線部 全片	16.4	-	内：ナゲ 外：コナゲ	架0197/6	
6740	129-3	上架設	架	12-5	F-114	98012025	吊線部 全片	21.7	-	内：ナゲ 外：コナゲ	架0197/6	
6741	127-3	上架設	架	12-5	F-814	98012025	吊線部 全片	-	-	内：コナゲ 外：コナゲ	架0197/6	
6742	127-1	上架設	架	12-5	F-114	98012025	吊線部 全片	14.9	-	内：コナゲ 外：コナゲ	架0197/6	
6743	127-7	上架設	架	12-5	F-814	98012025	吊線部 全片	15.4	-	内：コナゲ 外：コナゲ	架0197/6	
6744	127-5	上架設	架	12-5	F-814	98012025	吊線部 全片	14.2	-	内：コナゲ 外：コナゲ	架0197/6	
6745	127-6	上架設	架	12-5	F-814	98012025	吊線部 全片	16.2	-	内：コナゲ 外：コナゲ	架0197/6	
6746	121-2	上架設	架	12-5	F-314	98012025	吊線部 全片	15.9	-	内：コナゲ 外：コナゲ	架0197/6	
6747	131-1	上架設	架	12-5	F-814	98012025	吊線部 全片	16.0	-	内：コナゲ 外：コナゲ	架0197/6	
6748	137-2	上架設	架	12-5	F-114	98012025	吊線部 全片	18.0	-	内：コナゲ 外：コナゲ	架0197/6	
6749	121-1	上架設	架	12-5	F-314	98012025	吊線部 全片	16.9	-	内：コナゲ 外：コナゲ	架0197/6	
6750	127-2	上架設	架	12-5	F-114	98012025	吊線部 全片	16.0	-	内：ナゲ 外：コナゲ	架0197/6	
6751	127-1	上架設	架	12-5	F-114	98012025	吊線部 全片	19.2	-	内：ナゲ 外：コナゲ	架0197/6	
6752	127-4	上架設	架	12-5	F-814	98012025	吊線部 全片	19.0	-	内：ナゲ 外：コナゲ	架0197/6	
6753	137-4	上架設	架	12-5	F-904	98012025	吊線部 全片	-	-	内：ナゲ 外：コナゲ	架0197/6	
6754	129-4	上架設	架	12-5	F-314	98012025	吊線部 全片	-	-	内：コナゲ 外：コナゲ	架0197/6	
6755	123-4	上架設	架	12-5	F-314	98012025	吊線部 全片	-	-	内：コナゲ 外：コナゲ	架0197/6	
6756	123-2	上架設	架	12-5	F-314	98012025	吊線部 全片	-	-	内：コナゲ 外：コナゲ	架0197/6	
6757	133-2	上架設	架	12-5	F-314	98012025	吊線部 全片	-	-	内：コナゲ 外：コナゲ	架0197/6	
6758	123-3	上架設	架	12-5	F-314	98012025	吊線部 全片	-	-	内：コナゲ 外：コナゲ	架0197/6	
6759	133-1	上架設	架	12-5	F-314	98012025	吊線部 全片	-	-	内：コナゲ 外：コナゲ	架0197/6	
6760	132-1	上架設	架	12-5	F-912	98012025	吊線部 全片	24.2	-	内：コナゲ 外：コナゲ	架0197/6	
6761	129-2	上架設	架	12-5	F-904	98012025	吊線部 全片	22.6	-	内：コナゲ 外：コナゲ	架0197/6	
6762	127-8	上架設	架	12-5	F-814	98012025	吊線部 全片	-	-	内：ナゲ 外：コナゲ	架0197/6	
6763	129-3	上架設	架	12-5	F-814	98012025	吊線部 全片	-	-	内：ナゲ 外：コナゲ	架0197/6	
6764	121-3	上架設	架	12-5	F-314	98012025	吊線部 全片	-	-	内：コナゲ 外：コナゲ	架0197/6	
6765	123-5	上架設	架	12-5	F-214	98012025	吊線部 全片	11.4	-	内：ナゲ 外：コナゲ	架0197/6	
6766	124-2	上架設	架	12-5	F-104	98012025	吊線部 全片	-	-	内：ナゲ 外：コナゲ	架0197/6	
6767	129-8	上架設	架	12-5	F-814	98012025	吊線部 全片	-	-	内：ナゲ 外：コナゲ	架0197/6	
6768	124-7	上架設	架	12-5	F-404	98012025	吊線部 全片	-	-	内：ナゲ 外：コナゲ	架0197/6	
6769	129-4	架設上 部	-	12-5	F-214	98012025	吊線部 全片	15.4	15.4	内：ナゲ 外：コナゲ	架0197/6	内面一部剥離
6770	132-3	-	-	12-5	F-114	98012025	吊線部 全片	16.0	15.0	内：ナゲ 外：コナゲ	架0197/6	
6771	129-1	架設上 部	-	12-5	F-114	98012025	吊線部 全片	17.8	-	内：ナゲ 外：コナゲ	架0197/6	
6772	728-3	-	-	12-5	F-314	98012025	吊線部 全片	-	-	内：ナゲ 外：コナゲ	架0197/6	志摩式
6773	728-1	-	-	12-5	F-314	98012025	吊線部 全片	-	-	内：ナゲ 外：コナゲ	架0197/6	志摩式
6774	728-6	-	-	12-5	F-814	98012025	吊線部 全片	-	-	内：ナゲ 外：コナゲ	架0197/6	志摩式
6775	729-1	-	-	12-5	F-904	98012025	吊線部 全片	-	-	内：ナゲ 外：コナゲ	架0197/6	志摩式
6776	728-9	-	-	12-5	F-114	98012025	吊線部 全片	-	-	内：ナゲ 外：コナゲ	架0197/6	志摩式

掲載 番号	原書 番号	種別	種別 番号	請求 区分	地区	通称 書名	原価 単位	原価 単位	請求 (円) 税別	請求 税別	請求調整 (請求・支拂の特典) 等	書種 (内題)	備考
4777	728-4	図書工 部	-	13-5	F-114	SR012025	底面 6.1	-	-	-	内：ナ ナ、靴上緑巻合 巻3396/6	志摩式	
4778	728-5	図書工 部	-	13-5	F-114	SR012025	底面 6.1	-	-	-	内：ナ ナ、靴上緑巻合 巻3396/6	志摩式	
4779	132-6	図書部	新	13-5	F-917	SR012025	白紙部 3/12	13.0	-	-	内：ロ ロナナ、ロ ロナナナ	IC037/	
4780	132-6	図書部	新	13-5	F-904	SR012025	白紙部 1/12	16.0	-	-	内：ロ ロナナ、ロ ロナナナ、ロ ロナナナ	IC037/	
4781	132-2	図書部	新	13-5	F-824	SR012025	高台部 1/12	-	高台部 10.2	-	内：ロ ロナナ、ロ ロナナナ、ロ ロナナナ	IC037/	
4782	132-1	図書部	平装	13-5	F-904	SR012025	底面 6/12	-	-	-	内：ロ ロナナ、ロ ロナナナ	IC037/	
4783	130-1	図書部	巻	13-5	F-904	SR012025	底面 2/12	-	14.8	-	内：履 履行、ロ ロナナ	IC037/	
4784	130-7	図書部	巻	13-5	F-824	SR012025	底面 1/12	-	21.2	-	内：ロ ロナナ、内 内封用て其 其(無文)	IC037/	
4785	130-7	図書部	巻	13-5	F-114	SR012025	高台部 2/12	-	高台部 6.9	-	内：ロ ロナナ、履 履行	IC037/1	
4786	122-4	図書部	新	13-5	F-114	SR012025	高台部 1/12	-	高台部 1.2	-	内：ロ ロナナ、ナ ナ、赤返り り	IC038/	
4787	130-5	図書部	新	13-5	F-114	SR012025	高台部 3/12	-	高台部 1.8	-	内：ロ ロナナ、ナ ナ、赤返り り	IC038/	圖書部の手帳 ハケ巻
4788	122-6	図書部	新	13-5	F-114	SR012025	高台部 1/12	-	高台部 1.2	-	内：ロ ロナナ、履 履行	IC038/	ハケ巻
4789	129-6	図書部	新	13-5	F-114	SR012025	高台部 4/12	-	高台部 1.9	-	内：ロ ロナナ、履 履行	IC01098-2	巻紙
4790	122-3	図書部	新	13-5	F-824	SR012025	高台部 4/12	-	高台部 6.9	-	内：ロ ロナナ、履 履行	IC02330/1	履行部付
4791	132-4	図書部	新	13-5	F-114	SR012025	底面 2/12	-	-	-	内：ロ ロナナ、ロ ロナナナ	IC037/1	ハケ巻
4792	130-6	図書部	新	13-5	F-114	SR012025	高台部 2/12	-	高台部 1.4	-	内：ロ ロナナ、履 履行	IC038/	
4793	122-6	図書部	新	13-5	F-904	SR012025	高台部 3/12	-	高台部 1.6	-	内：ロ ロナナ、履 履行	IC037/1	ハケ巻
4794	123-7	図書部	新	13-5	F-904	SR012025	高台部 4/12	-	高台部 6.9	-	内：ロ ロナナ、ロ ロナナナ	IC02330/1 履行部付+IC037/1	
4795	130-9	図書部	巻	13-5	F-904	SR012025	白紙部 1/12	15.2	高台部 1.8	3.4	内：ロ ロナナ、履 履行、ロ ロナナナ	IC037/	
4796	122-1	図書部	巻	13-5	F-824	SR012025	白紙部 4/12	14.0	高台部 1.2	3.2	内：ロ ロナナ、履 履行	IC02330/1	履行部付
4797	122-7	図書部	巻	13-5	F-114	SR012025	白紙部 1/12	16.2	-	-	内：ロ ロナナ、履 履行、ロ ロナナナ	IC038/	ハケ巻
4798	122-5	図書部	巻	13-5	F-114	SR012025	高台部 2/12	-	高台部 1.4	-	内：ロ ロナナ、履 履行	IC038/	巻紙
4799	124-4	図書部	巻	13-5	F-904	SR012025	高台部 2/12	-	高台部 1.8	-	内：ロ ロナナ、履 履行	IC038/	巻紙
4800	122-3	図書部	巻	13-5	F-114	SR012025	高台部 5/12	-	高台部 1.1	-	内：ロ ロナナ、履 履行	IC038/	巻紙
4801	130-8	図書部	新	13-5	F-114	SR012025	高台部 2/12	-	高台部 1.8	-	内：ロ ロナナ、履 履行	IC02337/1	履行部付
4802	130-1	図書部	巻	13-5	F-824	SR012025	底面 3/12	-	13.8	-	内：ロ ロナナ、履 履行、ロ ロナナナ	IC02338/1	巻紙手帳
4803	130-7	図書部	巻	13-5	F-114	SR012025	底面 6.1	-	-	-	内：ロ ロナナ、履 履行	IC037/1 履行部付	新装
4804	130-6	図書部	巻	13-5	F-824	SR012025	高台部 5/12	-	高台部 1.9	-	内：ナ ナ、ロ ロナナ	IC02337/1 履行部付	新装
4805	132-5	山形物	新	13-5	F-114	SR012025	高台部 5/12	-	高台部 1.6	-	内：ロ ロナナ、赤 赤返り	IC037/1	
4806	132-2	其 平装	13-5	F-904	SR012025	1/12 12.9	-	-	-	-	内：履 履行、ナ ナ、赤返り	IC01098-1098/3	履紙ハケ返り
4807	130-4	巻工 部	巻	13-5	-	SR012025	高台部 5/12	-	高台部 6.9	-	内：ハ ハナ、ナ ナ、赤返り	IC01098-1098/3	巻紙巻紙
4808	140-7	土部	巻	13-5	F-904	SR012025	高台部 2/12	-	高台部 6.9	-	内：ナ ナ、ナ ナ、赤返り	IC01098-1098/3	巻紙巻紙
4809	142-6	土部	高紙	13-5	F-904	SR012025	-	-	-	-	内：ハ ハナ、ナ ナ、赤返り	IC01098-1098/3	巻紙巻紙
4810	142-2	土部	新	13-5	F-824	SR012025	白紙部 1/12	13.4	-	-	内：ナ ナ、ナ ナ、赤返り	IC01098-1098/3	巻紙巻紙
4811	142-2	土部	新	13-5	F-824	SR012025	白紙部 1/12	13.4	-	-	内：ナ ナ、ナ ナ、赤返り	IC01098-1098/3	巻紙巻紙
4812	142-4	土部	新	13-5	F-904	SR012025	白紙部 1/12	15.4	-	-	内：ナ ナ、履 履行	IC01098-1098/3	巻紙巻紙
4813	142-4	土部	新	13-5	F-114	SR012025	白紙部 1/12	12.4	-	-	内：ロ ロナナ	IC01098-1098/3	巻紙巻紙
4814	140-2	土部	新	13-5	F-114	SR012025	白紙部 3/12	14.0	-	-	内：ロ ロナナ、ナ ナ、赤返り	IC01098-1098/3	巻紙巻紙
4815	142-5	土部	新	13-5	F-824	SR012025	白紙部 1/12	13.6	-	-	内：ナ ナ、ナ ナ、赤返り	IC01098-1098/3	巻紙巻紙
4816	142-3	土部	新	13-5	F-114	SR012025	白紙部 1/12	14.0	-	-	内：ロ ロナナ、ナ ナ、赤返り	IC01098-1098/3	巻紙巻紙
4817	140-2	土部	新	13-5	F-114	SR012025	白紙部 1/12	14.0	-	-	内：ロ ロナナ、ナ ナ、赤返り	IC01098-1098/3	巻紙巻紙
4818	142-4	土部	新	13-5	F-114	SR012025	白紙部 1/12	11.6	-	-	内：ナ ナ、履 履行	IC01098-1098/3	巻紙巻紙
4819	142-7	土部	新	13-5	F-824	SR012025	白紙部 1/12	13.4	-	-	内：ナ ナ、ナ ナ、赤返り	IC01098-1098/3	巻紙巻紙
4820	144-3	土部	新	13-5	F-824	SR012025	白紙部 2/12	14.2	-	-	内：ナ ナ、ナ ナ、赤返り	IC01098-1098/3	巻紙巻紙
4821	144-6	土部	新	13-5	F-824	SR012025	白紙部 1/12	14.0	-	-	内：ナ ナ、ナ ナ、赤返り	IC01098-1098/3	巻紙巻紙
4822	142-2	土部	新	13-5	F-824	SR012025	白紙部 1/12	14.6	-	-	内：ナ ナ、ナ ナ、赤返り	IC01098-1098/3	巻紙巻紙
4823	142-1	土部	新	13-5	F-824	SR012025	白紙部 1/12	12.8	-	-	内：ナ ナ、ナ ナ、赤返り	IC01098-1098/3	巻紙巻紙

電機番号	実用番号	種別	種別番号	試験区分	地区	通稱	通信機符号	法第 104 条第 2 項	電波調整 (注 4・文種の特典) 等	出願 (内題)	備考		
0024	141-5	土曜部	新	12-5	F-314	08013025	台線部 1-12	13.9	--	内:ソナテ 外:ソナテ, ユビオオオ, 軸上線結合	天 01988/2	東豊側調査区別制	
0025	144-1	土曜部	新	12-5	F-814	08012025	台線部 1-12	13.4	--	内:ソナテ 外:ソナテ, ユビオオオ	西豊側 10188/3	東豊側調査区別制	
0026	143-3	土曜部	新	12-5	F-814	08013025	台線部 1-12	13.4	--	内:ソナテ, 協和音 外:ソナテ, ユビオオオ	天 01-08300/4	東豊側調査区別制	
0027	144-4	土曜部	新	12-5	F-814	08012025	台線部 2-12	13.6	--	内:ソコソナテ 外:ソナテ, ユビオオオ	天 01-真穂 10187/3	東豊側調査区別制	
0028	144-7	土曜部	新	12-5	F-814	08013025	台線部 1-12	13.8	--	内:ソナテ 外:ソナテ, ユビオオオ	穂 0187/6	東豊側調査区別制	
0029	144-5	土曜部	新	12-5	F-814	08013025	台線部 2-12	13.4	2.1	内:ソナテ 外:ソナテ, ユビオオオ	天 01-真穂 10187/2	東豊側調査区別制	
0030	143-6	土曜部	新	12-5	F-814	08013025	台線部 2-12	14.4	2.8	内:ソナテ 外:ソナテ, ユビオオオ	天 01-308/2	東豊側調査区別制	
0031	149-5	土曜部	新	12-5	F-314	08013025	台線部 1-12	13.4	--	内:ソコソナテ 外:ソナテ, ユビオオオ, 軸上線結合	西豊側 10188/3	東豊側調査区別制	
0032	143-9	土曜部	新	12-5	F-814	08013025	台線部 1-12	15.4	--	内:ソナテ 外:ソナテ, ユビオオオ	西豊側 10188/3	東豊側調査区別制	
0033	148-1	土曜部	既	12-5	F-404	08013025	台線部 1-12	16.0	--	内:ソコソナテ, 軸上線結合 外:ソナテ, ユビオオオ, 軸上線結合	天 01-308/2	東豊側調査区別制	
0034	149-3	土曜部	既	12-5	F-814	08013025	台線部 1-12	12.4	--	内:ソナテ 外:ソナテ, ユビオオオ, 軸上線結合	天 01988/2	東豊側調査区別制	
0035	151-3	土曜部	既	12-5	F-814	08013025	台線部 1-12	13.8	--	内:ソコソナテ 外:ソナテ, ユビオオオ, 軸上線結合	穂 0187/6	東豊側調査区別制	
0036	149-1	土曜部	既	12-5	F-114	08013025	台線部 3-12	16.2	4.4	内:ソコソナテ 外:ソナテ, ユビオオオ, 軸上線結合	西豊側 2-308/4	東豊側調査区別制	
0037	149-3	土曜部	既	12-5	F-114	08013025	台線部 3-12	--	--	内:協和音短歌, ナツ 外:ソナテ	西豊側 2-308/4	東豊側調査区別制	
0038	141-3	土曜部	既	12-5	F-314	08013025	台線部 1-12	14.8	--	内:ソコソナテ 外:ソナテ	穂 0187/6	東豊側調査区別制	
0039	141-4	土曜部	既	12-5	F-314	08013025	台線部 1-12	15.3	2.1	内:ソコソナテ 外:ソナテ, ユビオオオ	西豊側 2-308/4	東豊側調査区別制	
0040	138-6	土曜部	既	12-5	--	08013025	台線部 4-11	--	--	内:ソナテ, 軸上線結合 外:ソナテ, ユビオオオ	穂 0187/6	盛岡側制	
0041	149-6	土曜部	既	12-5	F-314	08013025	台線部 4-11	--	1.4	内:ソコソナテ 外:ソナテ	西豊側 2-308/4	東豊側調査区別制	
0042	147-3	土曜部	既	12-5	F-814	08013025	台線部 1-12	16.0	--	内:ソナテ 外:ソナテ	穂 2-308/6	東豊側調査区別制	
0043	145-7	土曜部	既	12-5	F-314	08013025	伝送部 4-11	--	--	内:ソコソナテ, 協和音短歌 外:ソナテ, ユビオオオ	天 01-087, 0187/4	東豊側調査区別制	
0044	161-2	土曜部	既	12-5	F-114	08013025	伝送部 4-11	--	--	内:ソコソナテ 外:ソナテ, ユビオオオ, 短歌	天 01-087, 0187/4	盛岡側制(4組)	
0045	145-6	ソコソナテ 土曜部	既	12-5	F-814	08013025	高音部 1-12	--	高音部 11-12	内:ソコソナテ 外:ソナテ	天 01-087/2	東豊側調査区別制	
0046	143-4	土曜部	既	12-5	F-814	08013025	台線部 1-12	12.8	--	内:ソナテ 外:ソコソナテ	穂 2-308/6	東豊側調査区別制	
0047	142-7	土曜部	既	12-5	F-814	08013025	伝送部 4-11	--	--	内:ソコソナテ 外:ソナテ	穂 0187/6	盛岡側制	
0048	147-5	土曜部	既	12-5	F-404	08013025	高音部 4-12	--	--	内:ソコソナテ, 工芸ソナテ 外:ソコソナテ (協和音)	穂 2-308/6	東豊側調査区別制	
0049	149-7	土曜部	既	12-5	F-314	08013025	台線部 4-11	--	--	内:ソコソナテ 外:ソコソナテ	天 01988/2	東豊側調査区別制	
0050	141-2	土曜部	既	12-5	F-314	08013025	台線部 1-12	14.8	--	内:ソコソナテ 外:ソコソナテ	天 01988/2	東豊側調査区別制	
0051	142-2	土曜部	既	12-5	F-114	08013025	台線部 1-12	15.8	--	内:ソコソナテ 外:ソコソナテ	西豊側 10188/3	東豊側調査区別制	
0052	141-1	土曜部	既	12-5	F-414	08013025	台線部 1-12	16.2	--	内:ソコソナテ, 軸上線結合 外:ソコソナテ	天 01988/2 穂 01-308/6	東豊側調査区別制	
0053	144-6	土曜部	既	12-5	F-114	08013025	台線部 1-12	16.4	--	内:ソコソナテ, ナツ 外:ソコソナテ	天 01-真穂 10187/3	東豊側調査区別制	
0054	142-8	土曜部	既	12-5	F-814	08013025	台線部 1-12	16.4	--	内:ソコソナテ 外:ソコソナテ	西豊側 10188/3	東豊側調査区別制	
0055	145-5	土曜部	既	12-5	F-314	08013025	伝送部 4-11	--	--	内:ソコソナテ 外:ソコソナテ, ハナメ	天 01-308/1	東豊側調査区別制	
0056	141-6	ソコソナテ 土曜部	既	12-5	F-814	08013025	高音部 2-12	--	2.2	内:ソコソナテ 外:ソコソナテ, 高音部	西豊側 10188/3	東豊側調査区別制	
0057	145-3	高音部 土曜部	既	12-5	F-814	08013025	高音部 3-12	--	2.6	内:ソコソナテ, ナツ 外:ソコソナテ	穂 2-308/6	A組 東豊側調査区別制	
0058	147-2	高音部 土曜部	既	12-5	F-404	08013025	台線部 2-12	13.0	13.8	5.1	内:ソコソナテ 外:ソコソナテ, ユビオオオ, 軸上線結合	天 01-308/協和音/4	東豊側調査区別制
0059	142-1	高音部 土曜部	既	12-5	F-814	08013025	台線部 1-12	16.8	--	内:ソコソナテ 外:ソコソナテ, ソコソナテ	天 0187/7	東豊側調査区別制	
0060	148-5	高音部 土曜部	既	12-5	F-114	08013025	伝送部 1/1211 下	--	--	内:ソコソナテ 外:ソコソナテ	0806/7	東豊側調査区別制	
0061	141-7	高音部 土曜部	既	12-5	F-314	08013025	伝送部 4-12	--	5.8	内:ソコソナテ 外:ソコソナテ, 高音部	天 01-308/1	東豊側調査区別制	
0062	129-3	伝送部 土曜部	既	12-5	--	08013025	高音部 5-12	--	高音部 5.9	内:ソコソナテ, 高音部 外:ソコソナテ	天 01-307/1	盛岡側制	
0063	142-4	伝送部 土曜部	既	12-5	F-114	08013025	高音部 5-12	--	高音部 6.8	内:ソコソナテ, ソコソナテ 外:ソコソナテ	天 0188/7	盛岡側制	
0064	143-1	伝送部 土曜部	既	12-5	F-814	08013025	高音部 7-12	--	高音部 7.8	内:ソコソナテ, ソコソナテ 外:ソコソナテ, ソコソナテ, ソコソナテ	天 01-308/1	高音部ソコソナテ 東豊側調査区別制	
0065	139-2	伝送部 土曜部	既	12-5	--	08013025	高音部 8-12	--	高音部 7.6	内:ソコソナテ, 高音部, 協和音短歌 外:ソコソナテ, ソコソナテ	天 01987/1	現行懸け, 盛岡側制	
0066	145-2	伝送部 土曜部	既	12-5	F-814	08013025	高音部 3-12	--	高音部 7.6	内:ソコソナテ, 高音部 外:ソコソナテ	天 01-307/1	東豊側調査区別制	
0067	139-4	伝送部 土曜部	既	12-5	--	08013025	高音部 3-12	--	高音部 5.0	内:ソコソナテ, 高音部 外:ソコソナテ	天 01-307/1	盛岡側制	
0068	149-4	伝送部 土曜部	既	12-5	F-114	08013025	台線部 2-12	13.9	--	内:ソコソナテ 外:ソコソナテ	天 0188/7	ハナメ 東豊側調査区別制	
0069	149-6	伝送部 土曜部	既	12-5	F-814	08013025	高音部 1-12	--	高音部 6.9	内:ソコソナテ 外:ソコソナテ, ソコソナテ	天 0188/7 穂 01-12-1 天 1015/2	東豊側調査区別制	

国庫 番号	家名 番号	種類	専種 番号	調査 年度	地区	通稱 番付	部位 残存状況	法量 (㎡) 口積 延床	跡目 種類	跡目調査 (法注・支障の有無) 等	色紙 (内訳)	備考	
4820	147-7	山形柵	柵	12-5	F-04	SR012025	高台部 1/12	-	高台部 5.4	-	内・コナナヅ 外・コナナヅ、赤垣石積	K10197/3	築替調査(新築)
4821	147-8	山形柵	柵	12-5	F-04	SR012025	11/12 以下	1.2	残長 5.8	-	内・ナヅ、ユビオサエ		
4872	138-6	土間部	礎	12-2	F-31	P142	土間部 1/12	18.0	-	内・土貝ナヅ 外・コナナヅ	靑紙1096/4	再調査(2)	
4873	138-8	土間部	礎	12-2	F-31	P141	土間部 1/12	14.0	-	内・ナヅ 外・高垣	靑紙1097/4		
4874	137-1	土間部	礎	12-3	F-38	P141	土間部 1/12	14.0	-	内・コナナヅ 外・ナヅ	靑紙1097/4		
4875	137-4	土間部	礎	12-3	F-38	P142	土間部 1/8	12.0	-	内・コナナヅ 外・ユビオサエ	靑紙1098/4		
4876	136-5	土間部	礎	12-3	F-310	P142	土間部 小片	18.0	-	内・ナヅ 外・ユビオサエ	靑紙1097/4		
4877	143-6	土間部	礎	12-3	F-310	P144	土間部 1/12	22.0	-	内・コナナヅ 外・コナナヅ	靑紙1097/4		
4878	137-8	土間部	礎	12-3	F-310	P141	土間部 小片	-	-	内・土貝ナヅ 外・ハケム	靑紙1097/6		
4879	138-2	土間部	礎	12-4	F-114	P142	土間部 1/12	28.0	-	内・ハケム 外・ハケム、コナナヅ	靑紙1096/6		
4880	138-4	土間部	礎	12-4	F-114	P142	土間部 小片	-	-	内・コナナヅ 外・コナナヅ、コナナヅ	靑紙1097/6		
4881	138-1	土間部	礎	12-4	F-114	P142	土間部 1/12	46.4	-	内・コナナヅ 外・コナナヅ	K10197/2 K10198/2		
4882	164-4	土間部	礎	12-4	F-114	P142	土間部 小片	-	-	内・ナヅ 外・ナヅ	靑紙1097/4		
4883	163-1	土間部	礎	12-4	F-114	P143	高台部 1/12	-	高台部 5.5	内・コナナヅ 外・コナナヅ	K10198/2	ハケ壁	
4884	163-6	土間部	礎	12-4	F-004	P143F替	土間部 2/12	17.0	-	内・ナヅ、コナナヅ 外・コナナヅ	靑紙1097/4		
4885	159-2	土間部	礎	12-4	F-004	P143F替	土間部 5/12	11.2	5.9	内・ナヅ、コナナヅ 外・コナナヅ	靑紙1098/6		
4887	159-1	土間部	台付礎	12-4	F-004	P145	完形	14.3	2.4	28.6	内・ユビオサエ、土間縁合板 外・ユビオサエ、土間縁合板	靑紙1097/6	く字状口縁
4888	138-4	土間部	礎	12-4	F-114	P141	土間部 1/12	12.0	-	内・コナナヅ 外・コナナヅ	K10197/2		
4889	163-8	土間部	礎	12-4	F-114	P142	高台部 1/12	-	高台部 2.0	内・ナヅ 外・コナナヅ	K10197/2	瓦組	
4890	163-4	土間部	礎	12-4	F-114	P149	高台部 1/12	-	高台部 2.6	内・コナナヅ 外・コナナヅ	K10197/2		
4891	160-7	土間部	礎	12-4	F-014	P143	土間部 小片	-	-	内・ハケム 外・ナヅ、親水瓦	靑紙1098/4		
4892	160-8	土間部	礎	12-4	F-014	P143	土間部 小片	-	-	内・コナナヅ 外・コナナヅ	K10198/2		
4893	162-2	土間部	礎	12-4	F-014	P144	土間部 2/12	-	13.0	内・ナヅ、土間縁合板 外・ナヅ、土間縁合板	靑紙1097/8		
4894	163-7	土間部	礎	12-4	F-014	P145	土間部 1/12	12.0	-	内・ナヅ 外・ナヅ	靑紙1098/3		
4895	162-8	土間部	礎	12-4	F-014	P145	土間部 小片	-	-	内・ハケム 外・コナナヅ	靑紙1098/3		
4896	163-7	土間部	礎	12-4	F-014	P147	土間部 1/12	12.0	-	内・コナナヅ 外・コナナヅ	靑紙1098/2	口縁が大きくなる可能性あり	
4897	163-6	土間部	礎	12-4	F-014	P148	土間部 1/12	13.0	-	内・コナナヅ 外・コナナヅ、土貝ナヅ	靑紙1098/6		
4898	138-7	土間部	礎	12-4	F-114	P141	土間部 1/12	10.0	-	内・コナナヅ 外・ナヅ	靑紙1096/6		
4899	157-2	土間部	礎	12-4	F-114	P141	土間部 1/12以下	14.0	-	内・コナナヅ 外・ナヅ	靑紙1097/6		
4900	160-2	土間部	礎	12-4	F-114	P143	土間部 小片	-	-	内・コナナヅ 外・ナヅ	靑紙1098/3		
4901	138-6	土間部	礎	12-4	F-114	P143	土間部 小片	-	-	内・ナヅ 外・ナヅ	靑紙1094/2		
4902	160-1	土間部	礎	12-4	F-114	P143	土間部 1/12	21.7	-	内・コナナヅ、土間縁合板 外・コナナヅ、土間縁合板	靑紙1097/4		
4903	160-4	土間部	礎	12-4	F-114	P143	土間部 小片	-	-	内・コナナヅ 外・コナナヅ	靑紙1094/1		
4904	160-3	土間部	礎	12-4	F-114	P143	土間部 小片	-	-	内・コナナヅ 外・コナナヅ	K10198/1		
4905	160-5	土間部	礎	12-4	F-114	P143	高台部 1/12	-	高台部 6.5	内・コナナヅ、土間縁合板 外・コナナヅ、土間縁合板	K10198/2	ハケ壁	
4906	162-2	土間部	礎	12-4	F-114	P146	土間部 1/12	16.4	-	内・土貝ナヅ 外・コナナヅ、土間縁合板	靑紙1098/2		
4907	163-3	土間部	礎	12-4	F-114	P148	高台部 2/12	-	高台部 6.6	内・コナナヅ 外・コナナヅ	K10197/1		
4908	164-2	土間部	礎	12-4	F-114	P149	土間部 1/12	16.0	-	内・コナナヅ 外・コナナヅ	靑紙1098/6		
4909	164-3	土間部	礎	12-4	F-114	P149	土間部 1/12	16.0	-	内・ハケム、コナナヅ 外・ナヅ、コナナヅ	靑紙1098/3	口縁が大きくなる可能性あり	
4910	164-1	土間部	礎	12-4	F-114	P149	土間部 1/12	14.0	-	内・土貝ナヅ、土貝高 外・ハケム	靑紙1098/3		
4911	163-1	土間部	礎	12-4	F-114	P149	土間部 小片	-	-	内・ハケム 外・ハケム、ナヅ、ユビオサエ	K10198/2		
4912	163-2	土間部	礎	12-4	F-114	P149	土間部 1/12	10.6	12.0	2.4	内・コナナヅ 外・コナナヅ	K10198/2	
4913	158-6	土間部	礎	12-4	F-014	P142	土間部 2/12	11.0	-	内・コナナヅ 外・コナナヅ	靑紙1097/6		
4914	138-2	土間部	礎	12-4	F-114	P142	土間部 1/12	12.0	-	内・ナヅ 外・ナヅ	靑紙1097/6		
4915	138-2	土間部	礎	12-4	F-114	P142	土間部 1/12	12.0	-	内・ナヅ、ユビオサエ、土間縁合板 外・ハケム	K10198/2		
4916	138-3	土間部	礎	12-5	F-04	P141	土間部 1/12	12.0	-	内・コナナヅ 外・ナヅ、ユビオサエ	靑紙1098/3		

原書番号	英書番号	種別	書籍種別	採集状況	地区	記録媒体	原位置付状況	調査年	調査月	調査日	調査者	調査内容(種名・文種の種類)等	付属(特記)	備考
0917	136-1	上部菌	糸	12-5	F013	P112	培養紙	12.0	-	-	内: ヌナダ, ヌナダ 外: ヌナダ, ヌナダ, ヌナダ	LC51-菌種1097/3		
0918	137-3	上部菌	糸	12-5	F014	P112	培養紙	12.0	-	-	内: ヌナダ 外: ヌナダ	LC51-菌種1097/4		
0919	136-3	上部菌	糸	12-5	F014	P112	培養紙	14.0	-	2.9	内: ヌナダ 外: ヌナダ, ヌナダ	LC51-菌種1098/4		
0920	136-9	上部菌	糸	12-5	F014	P112	培養紙	15.0	-	-	内: ヌナダ 外: ヌナダ, ヌナダ	LC51-菌種1097/4		
0921	136-1	上部菌	塊	12-5	F014	P112	培養紙	13.0	-	-	内: 工芸ナダ, 粘土繊維合紙 外: ヌナダ, 粘土繊維合紙	LC51-菌種1097/2		
0922	149-2	上部菌	塊	12-5	F014	P112	培養紙	小片	-	-	内: ハケマ 外: ヌナダ, ヌナダ, 粘土繊維合紙	LC51-菌種1097/2		
0923	136-9	織文土器	漆器	12-2	F-X3	包含層	培養紙	小片	-	-	内: ヌナダ 外: ヌナダ	関天7.3334/1		
0924	146-6	織文土器	漆器	12-2	F-X21	包含層	培養紙	小片	-	-	内: ヌナダ 外: ヌナダ	LC51-菌種1098/3		
0925	136-8	織文土器	漆器	12-2	F-X21	包含層	培養紙	小片	-	-	内: ヌナダ 外: 網罟	LC51-菌種1098/3		
0926	136-7	上部菌	塊	12-2	F-X21	包含層	培養紙	2.12	10.8	-	内: ヌナダ 外: ヌナダ, ヌナダ	LC51-菌種1097/2		
0927	130-10	上部菌	高紙	12-2	F-X4	包含層	培養紙	4.12	-	-	外: ヌナダ (高紙)	LC51-菌種1098/4	二次燃焼, 靱皮(1)-紙 薄小片	
0928	136-6	灰陶器	漆	12-2	F-X2	包含層	高倉部	1.12	-	高倉部	内: ヌナダ 外: ヌナダ, ヌナダ	関白.3372/1		
0931	154-8	粘土土器	漆	12-3	F-56-16	包含層	漆器	小片	-	-	内: ハケマ 外: 織文土, 陶器	関7.3387/6	遺構品番号	
0932	130-6	上部菌	塊	12-4	F-314	包含層	培養紙	12.12	15.4	-	内: ヌナダ 外: ヌナダ	関白.3386/6		
0933	137-5	黒色土器	焼土	12-4	F-314	包含層	培養紙	小片	-	-	内: ヌナダ 外: ヌナダ	関白.3372/2	A類	
0934	148-4	山系紙	紙	12-4	F-314	包含層	高倉部	1.12	-	2.2	内: ヌナダ, 網罟 外: ヌナダ, 赤磁り紙	関白.3372/1		
0935	149-6	上部菌	高紙	12-5	F-P14	包含層	漆器	12.12	-	-	内: ハケマ 外: ヌナダ, ヌナダ	関白.3386/3		
0936	153-2	上部菌	塊	12-5	F-P14	包含層	培養紙	11.9	-	-	内: ヌナダ 外: ヌナダ, ヌナダ	関白.3388/2		
0937	149-5	上部菌	糸	12-5	F-P14	包含層	培養紙	1.12	15.3	-	内: ヌナダ 外: ヌナダ, ヌナダ	関白.3386/5		
0938	151-7	上部菌	糸	12-5	F-P14	包含層	培養紙	11.9	-	-	内: ヌナダ 外: ヌナダ	関白.3386/4		
0939	149-3	上部菌	糸	12-5	F-P14	包含層	培養紙	小片	-	2.5	内: ヌナダ 外: ヌナダ, ヌナダ	LC51-菌種1097/4		
0940	148-7	上部菌	糸	12-5	F-P14	包含層	培養紙	1.12	12.8	-	内: 粘土繊維合紙, 内織製紙文 外: ヌナダ, ヌナダ	関白.3376/6		
0941	152-4	上部菌	糸	12-5	F-Q13	包含層	培養紙	1.12	14.8	-	内: 粘土繊維合紙, 網罟製紙文 外: ヌナダ, ヌナダ	関白.3387/6		
0942	644-1	上部菌	糸	12-5	F-Q14	包含層	培養紙	6.12	13.6	-	内: 粘土繊維合紙, 内織製紙文 外: ヌナダ	関白.3376/6	底面再面に塗着, 靱皮 不明	
0943	149-4	上部菌	塊	12-5	F-P14	包含層	培養紙	1.12	14.8	-	内: ヌナダ 外: ヌナダ, ヌナダ	LC51-菌種1097/4		
0944	131-5	上部菌	塊	12-5	F-P14	包含層	漆器	小片	-	-	内: 粘土繊維合紙, 網罟製紙文 外: ヌナダ, ヌナダ	関白.3376/6		
0945	152-9	上部菌	底	12-5	F-P14	包含層	培養紙	6.12	16.6	-	内: 内織製紙文, ナダ 外: ヌナダ, ヌナダ	関白.3376/6		
0946	152-1	上部菌	底	12-5	F-P14	包含層	培養紙	6.12	13.8	-	内: 内織製紙文, ナダ 外: ヌナダ, ヌナダ	関白.3376/6		
0947	153-9	上部菌	底	12-5	F-P14	包含層	培養紙	1.12	12.8	-	内: 粘土繊維合紙, ナダ 外: ヌナダ	関白.3386/9		
0948	130-1	上部菌	糸	12-5	F-P14	包含層	培養紙	小片	-	-	内: ヌナダ 外: ヌナダ, ヌナダ	LC51-菌種1098/4	内面に漆付着	
0949	642-6	上部菌	糸	12-5	F-Q14	包含層	漆器	小片	-	-	内: ヌナダ 外: ヌナダ	関白.3386/6	底面再面に塗着, 靱皮 不明	
0950	151-8	コアロ 上部菌	底	12-5	F-314	包含層	漆器	3.12	-	6.6	内: ヌナダ 外: ヌナダ, 赤磁り紙	関白.3386/3		
0951	147-6	コアロ 上部菌	底	12-5	F-P13	包含層	高倉部	2.12	-	6.5	内: ヌナダ 外: ヌナダ, 赤磁り紙	関7.3387/6		
0952	149-9	上部菌	塊	12-5	F-314	包含層	培養紙	1.12	13.2	-	内: 工芸ナダ 外: ハケマ	関7.3387/6		
0953	151-6	上部菌	塊	12-5	F-P14	包含層	培養紙	1.12	12.8	-	内: ハケマ 外: ヌナダ	関白.3386/3		
0954	147-1	上部菌	塊	12-5	F-314	包含層	培養紙	1.12	20.0	-	内: ハケマ, 織文土 外: ヌナダ	関7.3386/6		
0955	151-1	上部菌	塊	12-5	F-314	包含層	培養紙	1.12	18.0	-	内: 工芸ナダ, 粘土繊維合紙 外: ハケマ	LC51-菌種1097/4		
0956	149-10	上部菌	塊	12-5	F-314	包含層	培養紙	小片	-	-	内: ヌナダ 外: ヌナダ	LC51-菌種1097/4		
0957	157-6	上部菌	塊	12-5	F-X25	包含層	培養紙	小片	-	-	内: ヌナダ 外: ヌナダ	LC51-菌種1098/3		
0958	100-2	黒色土器	焼土	12-5	F-P14	包含層	高倉部	2.12	-	高倉部	内: ヌナダ 外: ヌナダ	LC51-菌種1097/4		
0959	146-5	黒色土器	焼土	12-5	F-314	包含層	高倉部	1.12	-	高倉部	内: ヌナダ, ヌナダ 外: ヌナダ	LC51-菌種1098/4	A類	
0960	152-1	陶器	漆	12-5	F-314	包含層	高倉部	1.12	-	高倉部	内: ヌナダ 外: ヌナダ	関白.3387/1		
0961	153-7	灰陶器	平紙	12-5	F-Q14	包含層	漆器	1.12	-	13.9	内: ヌナダ 外: ヌナダ	関白.3387/1		
0962	130-3	灰陶器	底	12-5	F-P14	包含層	培養紙	小片	-	-	内: ヌナダ 外: ヌナダ	関白.3388/1	酸化処理	
0963	153-4	灰陶器	塊	12-5	F-Q14	包含層	培養紙	1.12	14.5	-	内: ヌナダ 外: ヌナダ	関白.3387/1		
0964	146-2	灰陶器	塊	12-5	F-314	包含層	高倉部	1.12	-	高倉部	内: ヌナダ 外: ヌナダ	関白.3387/1		
0965	152-2	山系紙	紙	12-5	F-314	包含層	高倉部	1.12	-	高倉部	内: ヌナダ 外: ヌナダ, ヌナダ	関白.3387/1		

図録番号	資料番号	種類	書種	書体	紙張	地域	通称	部位	寸法	法製	用途	書名	内容	備考
									(cm)	口	底	表	裏	
0015	174-4	上刷部	巻	13-2	A-512	00413008上層	口刷部	2/12	26.0	-	-	内：ハケメ、貼上縁接合部 外：ハケメ	口C15+裏層10/02/3	
0016	174-6	印刷部	巻	13-2	A-512	00413008下層	口刷部	小片	-	-	-	内：口コナナ 外：口コナナ	口C107/3	
0017	174-4	印刷部	巻	13-2	A-512	00413008下層	高台部	4/12	-	-	-	内：口コナナ 外：口コナナ	口C107/3	
0018	174-6	印刷部	巻	13-2	A-513	00413008上層	口刷部	1/12	15.0	-	-	内：口コナナ 外：口コナナ	口C107/3	ハケ塗
0019	173-1	山系刷部	巻	13-2	A-512	00413008上層	口刷部	3/12	14.8	-	5.3	内：口コナナ 外：口コナナ	口C107/3	
0020	174-1	背紙	巻	13-2	A-512	00413008上層	口刷部	1/12	16.0	-	-	内：口コナナ 外：口コナナ	口C107/3 刷上+下刷上	
0023	172-3	上刷部	折	13-2	-	00413013	口刷部	3/12	12.8	-	-	内：口コナナ 外：口コナナ	口C15+裏層7/002/4	
0024	167-8	上刷部	高紙	13-2	-	00413002	口刷部	1/12	20.8	-	-	内：口コナナ 外：口コナナ	口C15+裏層7/002/4	高紙刷部区別刷
0025	179-5	上刷部	高紙	13-1	A-512	00413002	-	-	-	-	-	内：口コナナ 外：口コナナ	裏層7/002/6	高紙刷部区別刷
0026	169-3	上刷部	高紙	13-2	A-512	00413002	底紙	1/12	-	11.6	-	内：口コナナ 外：口コナナ	裏層0/006/4	
0027	175-4	上刷部	巻	13-1	A-512	00413002	口刷部	1/12	12.0	-	-	内：口コナナ 外：口コナナ	口C15+裏層7/002/4	高紙刷部区別刷 小型底紙
0028	169-5	上刷部	巻	13-2	A-512	00413002	口刷部	小片	-	-	-	内：口コナナ 外：口コナナ	裏層7/006/4	高紙刷部区別刷
0029	169-3	上刷部	巻	13-1	A-512	00413002	口刷部	4/12	14.8	-	-	内：口コナナ 外：口コナナ	裏層7/002/6	高紙刷部区別刷
0030	177-1	上刷部	巻	13-1	A-512	00413002	口刷部	1/12	14.8	-	-	内：口コナナ 外：口コナナ	口C15+裏層7/002/4	高紙刷部区別刷
0031	170-3	上刷部	巻	13-2	A-512	00413002	口刷部	1/12	14.8	-	-	内：ハケメ 外：口コナナ	口C15+裏層10/02/4	高紙刷部区別刷 文字口縁付付箋
0032	168-2	上刷部	巻	13-2	A-512	00413002	口刷部	1/12	14.6	-	-	内：口コナナ 外：口コナナ	口C15+裏層10/02/3	高紙刷部区別刷 文字口縁付付箋
0033	167-7	上刷部	巻	13-2	A-512	00413002	口刷部	1/12	20.0	-	-	内：口コナナ 外：口コナナ	口C15+裏層10/02/3	高紙刷部区別刷 文字口縁付付箋
0034	167-7	上刷部	付合巻	13-2	A-512	00413002	刷合部	5/12	-	-	-	内：口コナナ 外：口コナナ	口C15+裏層10/02/3	刷上底紙
0035	167-6	上刷部	底	13-2	A-512	00413002	口刷部	1/12	10.8	-	-	内：口コナナ 外：口コナナ	高紙層10/06/3	高紙刷部区別刷
0036	168-4	上刷部	折	13-2	A-512	00413002	口刷部	3/12	14.4	-	-	内：口コナナ 外：口コナナ	裏層0/07/6	高紙刷部区別刷
0037	169-2	上刷部	巻	13-1	A-512	00413002	口刷部	1/12	14.8	-	-	内：口コナナ 外：口コナナ	高紙層10/06/3	高紙刷部区別刷
0038	175-3	上刷部	巻	13-1	A-512	00413002	口刷部	1/12	23.2	-	-	内：ハケメ 外：口コナナ	裏層0/07/6	高紙刷部区別刷
0039	175-1	上刷部	巻	13-1	A-512	00413002	底紙	小片	-	-	-	内：ハケメ、ナゲ、ユビオヤシ 外：口コナナ、ナゲ、ユビオヤシ	口C10/08/2	高紙刷部区別刷
0040	729-2	型上図	-	13-1	A-512	00413002	底紙	小片	-	-	-	内：口コナナ 外：口コナナ	裏層0/06/6	法製式 調合江西製刷部
0041	175-6	底紙巻	巻	13-1	A-512	00413002	高台部	1/12	-	-	2.9	内：口コナナ 外：口コナナ	口C10/08/2	ハケ塗 高紙刷部区別刷
0042	179-3	印刷部	底	13-1	A-512	00413002	口刷部	1/12	14.8	-	-	内：口コナナ 外：口コナナ	口C12/07/3	ハケ塗 高紙刷部区別刷
0043	175-6	印刷部	底	13-1	A-512	00413002	高台部	1/12	-	-	-	内：口コナナ 外：口コナナ	口C12/08/3	ハケ塗 高紙刷部区別刷
0044	175-7	山系刷部	巻	13-1	A-512	00413002	高台部	1/12	-	-	-	内：口コナナ 外：口コナナ	口C10/08/2	高紙刷部区別刷
0045	176-8	山系刷部	巻	13-1	A-512	00413002	高台部	2/12	-	-	-	内：口コナナ 外：口コナナ	口C10/08/2	高紙刷部区別刷
0046	169-5	上刷部	折	13-2	A-512	00413006	口刷部	1/12	13.6	-	2.9	内：口コナナ 外：口コナナ	口C15+裏層0/06/4	高紙刷部区別刷
0047	169-4	上刷部	折	13-2	A-512	00413006	口刷部	1/12	-	-	-	内：口コナナ 外：口コナナ	裏層0/06/4	
0048	169-6	上刷部	折	13-2	A-512	00413006	口刷部	1/12	13.8	-	-	内：口コナナ 外：口コナナ	口C15+裏層10/05/3	高紙刷部区別刷
0049	171-3	上刷部	刷上底紙	13-2	A-512	00413006	底紙	小片	-	-	-	内：口コナナ 外：口コナナ	裏層0/07/6	高紙刷部区別刷 底紙刷上底紙
0050	169-7	上刷部	巻	13-2	A-512	00413006	口刷部	小片	-	-	-	内：口コナナ 外：口コナナ	裏層0/07/6	高紙刷部区別刷
0051	168-1	上刷部	巻	13-2	-	00413002	口刷部	1/12	26.0	-	-	内：口コナナ 外：口コナナ	高紙層10/05/3	高紙刷部区別刷
0052	169-8	底紙巻	巻	13-2	A-512	00413006	高台部	1/12	-	-	9.9	内：口コナナ 外：口コナナ	高紙層10/06/3	A刷 高紙刷部区別刷
0053	170-4	印刷部	巻	13-2	A-512	00413006	口刷部	小片	-	-	-	内：口コナナ 外：口コナナ	口C12/07/3	高紙刷部区別刷 ハケ塗
0054	171-1	底紙	折	13-2	-	00413006上層	口刷部	1/12	23.2	-	-	内：刷付多キ、ナゲ 外：口コナナ、刷付底	口C6/08/2	
0056	172-4	上刷部	巻	13-2	A-512	00413010	口刷部	小片	-	-	-	内：口コナナ 外：口コナナ	口C15+裏層0/06/3	
0057	176-4	刷上底紙	底紙	13-1	A-512	付合巻	底紙	1/12	-	2.2	-	内：口コナナ 外：口コナナ	口C15+裏層7/002/4	
0058	176-2	上刷部	折	13-1	A-512	付合巻	口刷部	2/12	15.6	-	-	内：口コナナ 外：口コナナ	裏層7/002/6	
0059	176-1	上刷部	巻	13-1	A-512	付合巻	口刷部	1/12	21.8	-	-	内：口コナナ 外：口コナナ	高紙層7/006/4	
0060	176-5	山系刷部	巻	13-1	A-512	付合巻	口刷部	1/12	16.2	-	-	内：口コナナ 外：口コナナ	口C10/08/2	
0061	176-7	山系刷部	底	13-1	A-512	付合巻	口刷部	小片	10.8	-	-	内：口コナナ 外：口コナナ	口C10/08/2	
0062	177-5	刷上底紙	底紙	13-2	A-512	付合巻	底紙	小片	-	-	-	内：口コナナ 外：口コナナ	口C15+裏層7/006/3	
0063	177-3	刷上底紙	底紙	13-2	A-512	付合巻	口刷部	小片	-	-	-	内：口コナナ 外：口コナナ	口C15+裏層0/08/3	
0064	177-4	刷上底紙	底紙	13-2	A-512	付合巻	口刷部	小片	-	-	-	内：口コナナ 外：口コナナ	口C15+裏層7/002/4	

道庁番号	東洋番号	種別	経緯	緯度	地区	道標 標高	標高 標高	位置 標高	法量 標高	位置 標高	位置 標高	位置 標高	位置 標高	位置 標高	位置 標高	位置 標高	位置 標高	位置 標高
5065	177-6	土曜路	標	13-2		引合橋	引合橋 3/12	14.9	-	-	内：ナツ 外：セキヤク、ナツ、私上緑線合板	内：ナツ 外：セキヤク、ナツ、私上緑線合板		12.0	-	12.0	-	12.0
5066	177-2	土曜路	標	13-2		引合橋	引合橋 1/12	22.0	-	-	内：上見ナツ、ハケメ、私上緑線合板 外：ハケメ	内：上見ナツ、ハケメ、私上緑線合板 外：ハケメ		12.0	-	12.0	-	12.0
5067	177-7	土曜路	標	13-2		引合橋	引合橋 小片	-	-	-	内：ナツ 外：セキヤク、ハケメ	内：ナツ 外：セキヤク、ハケメ		12.0	-	12.0	-	12.0
5068	178-2	土曜路	高野	13-1		真土	真土 小片	-	-	-	内：ナツ、上見ナツ 外：上見ナツ、ナツ（高野）	内：ナツ、上見ナツ 外：上見ナツ、ナツ（高野）		12.0	-	12.0	-	12.0
5069	178-3	土曜路	標	13-2		真土	真土 3/12	15.4	-	5.8	内：コソナツ 外：ナツ	内：コソナツ 外：ナツ		12.0	-	12.0	-	12.0
5070	178-4	土曜路	標	13-2		真土	真土 1/12	-	-	真合路 6.9	内：ナツ 外：ナツ	内：ナツ 外：ナツ		12.0	-	12.0	-	12.0
5071	178-1	土曜路	沿道	13-2		真土	真土 小片	-	-	-	内：ナツ 外：ハケメ	内：ナツ 外：ハケメ		12.0	-	12.0	-	12.0
5072	179-5	沢和路	標	13-2		真土	真土 3/12	-	-	真合路 2.8	内：コソナツ 外：コソナツ、ナツ、コソナツ	内：コソナツ 外：コソナツ、ナツ、コソナツ		12.0	-	12.0	-	12.0
5073	179-1	山形路	標	13-2		真土	真土 1/12	16.4	-	真合路 8.1	内：コソナツ 外：コソナツ、赤野里 真：コソナツ、赤野里	内：コソナツ 外：コソナツ、赤野里 真：コソナツ、赤野里		12.0	-	12.0	-	12.0
5074	179-2	山形路	標	13-2		真土	真土 3/12	-	-	真合路 6.9	内：コソナツ、緑野里 外：コソナツ、ナツ、赤野里	内：コソナツ、緑野里 外：コソナツ、ナツ、赤野里		12.0	-	12.0	-	12.0
5075	179-4	山形路	標	13-2		真土	真土 4/12	-	-	真合路 6.9	内：コソナツ、緑野里 外：コソナツ、赤野里	内：コソナツ、緑野里 外：コソナツ、赤野里		12.0	-	12.0	-	12.0
5077	181-7	鹿沼路	標	14-3	313	S8014007	引合橋 3/12	11.4	-	-	内：ナツ、コソナツ 外：コソナツ、コソナツ	内：ナツ、コソナツ 外：コソナツ、コソナツ		12.0	-	12.0	-	12.0
5078	181-4	沢和路	標	14-3	313	S8014007	真合路 高野	7.2	-	-	内：コソナツ 外：コソナツ、赤野里	内：コソナツ 外：コソナツ、赤野里		12.0	-	12.0	-	12.0
5079	180-9	山形路	標	14-3	313	S8014007	真合路 1/12	-	-	真合路 6.9	内：コソナツ 外：コソナツ	内：コソナツ 外：コソナツ		12.0	-	12.0	-	12.0
5080	181-8	白根	標	14-3	313	S8014007	係子路 3/12	-	-	-	内：コソナツ 外：コソナツ、ナツ、コソナツ	内：コソナツ 外：コソナツ、ナツ、コソナツ		12.0	-	12.0	-	12.0
5082	181-6	土曜路	高野	14-1	-	S8014001	引合橋 小片	-	-	-	内：コソナツ 外：コソナツ	内：コソナツ 外：コソナツ		12.0	-	12.0	-	12.0
5083	180-2	赤土路	標	14-1	-	S8014001	引合橋 1/12	14.4	-	-	内：コソナツ 外：セキヤク 真：セキヤク	内：コソナツ 外：セキヤク 真：セキヤク		12.0	-	12.0	-	12.0
5084	180-8	赤土路	標	14-1	-	S8014001	底野 3/12	-	-	6.9	内：コソナツ 外：セキヤク、ナツ 真：セキヤク、ナツ	内：コソナツ 外：セキヤク、ナツ 真：セキヤク、ナツ		12.0	-	12.0	-	12.0
5085	180-7	赤土路	標	14-1	-	S8014001	引合橋 1/12	16.0	-	-	内：ナツ 外：セキヤク	内：ナツ 外：セキヤク		12.0	-	12.0	-	12.0
5086	180-6	赤土路	標	14-1	-	S8014001	陶器 3/12	-	-	-	内：ナツ 外：ナツ、西立文	内：ナツ 外：ナツ、西立文		12.0	-	12.0	-	12.0
5087	180-1	土曜路	標	14-1	802	S8014001	引合橋 3/12	16.0	-	-	内：コソナツ 外：コソナツ、ナツ、コソナツ 真：ハケメ、ナツ、コソナツ	内：コソナツ 外：コソナツ、ナツ、コソナツ 真：ハケメ、ナツ、コソナツ		12.0	-	12.0	-	12.0
5088	181-5	土曜路	標	14-1	802	S8014001	引合橋 12/12	-	-	真合路 6.9	内：コソナツ 外：ハケメ、ナツ、コソナツ 真：ハケメ、ナツ	内：コソナツ 外：ハケメ、ナツ、コソナツ 真：ハケメ、ナツ		12.0	-	12.0	-	12.0
5089	180-3	土曜路	標	14-1	802	S8014001	真合路 3/12	-	-	-	内：ナツ、上見ナツ、ユビオオキ 外：ハケメ、ナツ	内：ナツ、上見ナツ、ユビオオキ 外：ハケメ、ナツ		12.0	-	12.0	-	12.0
5090	182-6	土曜路	標	14-1	814	S8014003	引合橋 3/12	6.0	-	0.9	ナツ 外：ユビオオキ	ナツ 外：ユビオオキ		12.0	-	12.0	-	12.0
5091	180-5	土曜路	標	14-1	814	S8014003	引合橋 2/12	7.1	-	-	内：ナツ 外：ユビオオキ	内：ナツ 外：ユビオオキ		12.0	-	12.0	-	12.0
5092	182-5	土曜路	標	14-1	814	S8014003	引合橋 3/12	7.4	-	1.1	内：ナツ 外：ユビオオキ	内：ナツ 外：ユビオオキ		12.0	-	12.0	-	12.0
5093	180-4	土曜路	標	14-1	814	S8014003	引合橋 3/12	7.9	-	1.4	内：ナツ 外：ユビオオキ、私上緑線合板	内：ナツ 外：ユビオオキ、私上緑線合板		12.0	-	12.0	-	12.0
5094	189-4	ロケル 土曜路	標	14-1	814	S8014003	底野 3/12	-	-	6.4	内：ナツ 外：コソナツ、赤野里	内：ナツ 外：コソナツ、赤野里		12.0	-	12.0	-	12.0
5095	180-3	土曜路	標	14-1	814	S8014003	引合橋 3/12	19.4	-	-	内：コソナツ、緑野里 外：コソナツ	内：コソナツ、緑野里 外：コソナツ		12.0	-	12.0	-	12.0
5096	182-1	土曜路	標	14-1	814	S8014003	引合橋 3/12	23.4	-	-	内：コソナツ 外：コソナツ、緑野里	内：コソナツ 外：コソナツ、緑野里		12.0	-	12.0	-	12.0
5097	182-2	土曜路	標	14-1	814	S8014003	引合橋 3/12	25.0	-	-	内：コソナツ 外：コソナツ、緑野里	内：コソナツ 外：コソナツ、緑野里		12.0	-	12.0	-	12.0
5098	180-2	土曜路	標	14-1	814	S8014003	引合橋 1/12	26.8	-	-	内：コソナツ 外：コソナツ	内：コソナツ 外：コソナツ		12.0	-	12.0	-	12.0
5099	180-1	土曜路	標	14-1	814	S8014003	引合橋 1/12	26.4	-	-	内：コソナツ 外：コソナツ	内：コソナツ 外：コソナツ		12.0	-	12.0	-	12.0
5100	182-3	土曜路	標	14-1	814	S8014003	引合橋 1/12	34.5	-	-	内：コソナツ、緑野里 外：コソナツ、緑野里	内：コソナツ、緑野里 外：コソナツ、緑野里		12.0	-	12.0	-	12.0
5101	182-4	土曜路	標	14-1	814	S8014003	引合橋 1/12	33.4	-	-	内：コソナツ 外：コソナツ	内：コソナツ 外：コソナツ		12.0	-	12.0	-	12.0
5102	180-2	陶器	標	14-1	814	S8014003	引合橋 小片	25.0	-	-	内：コソナツ 外：コソナツ	内：コソナツ 外：コソナツ		12.0	-	12.0	-	12.0
5103	181-2	陶器	標	14-1	814	S8014003	陶器 3/12	20.0	-	-	内：ナツ、ユビオオキ 外：ユビオオキ	内：ナツ、ユビオオキ 外：ユビオオキ		12.0	-	12.0	-	12.0
5104	189-1	陶器	標	14-1	814	S8014003	引合橋 1/12	24.0	-	-	内：コソナツ 外：コソナツ	内：コソナツ 外：コソナツ		12.0	-	12.0	-	12.0
5105	182-1	陶器	標	14-1	814	S8014003	陶器 1/12	-	-	-	内：ナツ、私上緑線合板 外：ヌナ	内：ナツ、私上緑線合板 外：ヌナ		12.0	-	12.0	-	12.0
5106	182-5	陶器	標	14-1	814	S8014003	引合橋 3/12	13.6	-	-	内：コソナツ、自然橋 外：コソナツ	内：コソナツ、自然橋 外：コソナツ		12.0	-	12.0	-	12.0
5107	182-1	山形路	標	14-1	814	S8014003	引合橋 3/12	15.0	-	-	内：コソナツ 外：コソナツ	内：コソナツ 外：コソナツ		12.0	-	12.0	-	12.0
5108	182-3	山形路	標	14-1	814	S8014003	真合路 4/12	-	-	6.9	内：コソナツ、自然橋 外：コソナツ、赤野里、緑野里	内：コソナツ、自然橋 外：コソナツ、赤野里、緑野里		12.0	-	12.0	-	12.0
5109	182-2	山形路	標	14-1	814	S8014003	真合路 高野	-	-	6.9	内：コソナツ、自然橋 外：コソナツ、赤野里、緑野里	内：コソナツ、自然橋 外：コソナツ、赤野里、緑野里		12.0	-	12.0	-	12.0
5110	182-4	山形路	標	14-1	814	S8014003	真合路 高野	-	-	2.4	内：コソナツ、赤野里 外：コソナツ、赤野里	内：コソナツ、赤野里 外：コソナツ、赤野里		12.0	-	12.0	-	12.0
5111	182-2	山形路	標	14-1	814	S8014003	真合路 高野	-	-	7.2	内：コソナツ、緑野里 外：コソナツ	内：コソナツ、緑野里 外：コソナツ		12.0	-	12.0	-	12.0
5112	182-4	山形路	標	14-1	814	S8014003	底野 3/12	-	-	8.2	内：コソナツ 外：コソナツ、ナツ、赤野里	内：コソナツ 外：コソナツ、ナツ、赤野里		12.0	-	12.0	-	12.0
5113	182-3	山形路	標	14-1	814	S8014003	真合路 高野	-	-	7.2	内：コソナツ 外：コソナツ、ナツ、赤野里	内：コソナツ 外：コソナツ、ナツ、赤野里		12.0	-	12.0	-	12.0

製品番号	実用番号	種類	標準規格	測定法	単位	規格番号	単位	規格値	公差 (mm)		製造調整 (技術・工程の特典) 等	色調 (特長)	備考
									公差	公差			
5114	188-1	陶器	壁	14-1	414	SR14003	口縁部 1/12	30.0	-	-	内: 工員ナデ、釉上線絵合紙 外: ナデ	真白C. 576/1	
5115	184-1	陶器	壁	14-1	414	SR14003	口縁部 1/12	35.4	-	-	内: 工員ナデ、釉上線絵合紙 外: 工員ナデ、ナデ	灰白C. 577/1 式C58/1	
5116	188-2	陶器	壁	14-1	414	SR14003	口縁部 1/12	39.0	-	-	内: 工員ナデ、釉上線絵合紙 外: ナデ	灰白C. 577/1 黒C537-7 黒C537-7 黒C537-7	
5117	187-0	陶器	壁	14-1	414	SR14003	体高 小片	-	-	-	内: ハケメ直の工員ナデ、釉上線絵合紙 外: 工員ナデ、ナデ	灰白C. 577/1	
5118	187-3	陶器	壁	14-1	414	SR14003	体高 小片	-	-	-	内: ハケメ直の工員ナデ、釉上線絵合紙 外: 工員ナデ、ナデ	真白C576/1	
5119	187-4	陶器	壁	14-1	414	SR14003	体高 小片	-	-	-	内: ハケメ直の工員ナデ、釉上線絵合紙 外: 工員ナデ、ナデ	真白C. 576/1	
5120	183-6	陶器	壁	14-1	414	SR14003	底面 3/12	-	12.2	-	内: ナデ、ヨビオオシエ 外: ヌビオオシエ、工員ナデ	式真白C576/2	
5121	183-7	陶器	壁	14-1	414	SR14003	底面 12/12	-	10.8	-	内: 工員ナデ、釉上線絵合紙 外: ナデ	式C576/1	
5122	183-9	陶器	壁	14-1	414	SR14003	底面 6/12	-	6.8	-	内: ナデ、ヨビオオシエ、釉上線絵合紙 外: ナデ、ナデ	式C576/1	
5123	189-3	陶器	加 厚 壁	14-1	414	SR14003	全体 6/12	長 8.8	-	短 5.0	内: 工員ナデ、釉上線絵合紙 外: ナデ、工員ナデ	真白C. 576/1	編成行方、欠き
5124	191-4	上製器	瓶	14-1	421	SR14004	口縁部 1/12	13.8	-	-	内: ロソナデ 外: ナデ	真白C576/6	
5125	191-7	上製器	瓶	14-1	421	SR14004	口縁部 1/12	14.0	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ヨビオオシエ、釉上線絵合紙	真白C576/6	
5126	192-4	上製器	蓋	14-1	421	SR14004	口縁部 1/12	20.0	-	-	内: ロソナデ 外: ハケメ	式C576/6/2	
5127	189-9	煎茶器	蓋	14-1	422	SR14004	口縁部 1/12	13.4	-	-	内: ロソナデ 外: ロソナデ	式真白C576/2	
5128	191-3	上製器	瓶	14-1	-	SR14009	口縁部 3/12	13.0	-	-	内: ナデ 外: ナデ、ハケメ	真白C576/6	
5129	181-3	上製器	瓶	14-2	409	SR14006	口縁部 1/12	12.0	-	6.6	内: 工員ナデ、ナデ 外: 工員ナデ、ナデ	真白C576/2	
5130	190-6	山系陶	瓶	14-5	412-413	SR14010	口縁部 1/12	17.4	-	-	内: ロソナデ、自然釉 外: ロソナデ、自然釉	式C57. 577/1	
5131	181-2	山系陶	蓋	14-5	-	SR14010	体高 1/12	38.3	-	-	内: ロソナデ 外: ロソナデ、自然釉	式C576/1	
5132	191-3	上製器	瓶	14-3	413	SR14015	口縁部 1/12	13.6	-	-	内: ロソナデ 外: ナデ、ヨビオオシエ	式真白C576/3	西製調整品に新製
5133	191-6	山系陶	瓶	14-4	413	SR14016	底面 5/12	-	5.8	-	内: ロソナデ 外: ロソナデ、赤切り釉	式真白C576/3	西製調整品に新製
5134	190-3	陶器	蓋	14-4	-	SR14016	体高 2/12	-	-	-	内: 工員ナデ、釉上線絵合紙 外: ロソナデ	式C57. 577/1	
5135	195-2	上製器	蓋	14-1	416	P11	口縁部 3/12	7.0	-	1.3	内: ナデ 外: ヌビオオシエ	式真白C576/3	
5136	194-6	山系陶	瓶	14-1	416	P11	口縁部 1/12	14.4	-	-	内: ロソナデ 外: ロソナデ	式白C57/1	
5137	195-3	上製器	蓋	14-1	420	P11	口縁部 1/12	10.0	-	-	内: ロソナデ 外: ナデ	式白C576/2/2	
5138	194-7	山系陶	瓶	14-3	413	P14	体高 1/12	-	縦方向 5.4	-	内: ロソナデ 外: ロソナデ	式白C57/1	
5139	194-8	山系陶	蓋	14-3	413	P11	口縁部 小片	-	-	-	内: ロソナデ 外: ロソナデ、縁付釉	式真白C576/2	
5140	194-5	山系陶	瓶	14-3	413	P11	口縁部 小片	13.2	-	-	内: ロソナデ 外: ロソナデ	式白C57/1	
5141	191-9	上製器	高杯	14-1	-	表土	体高 2/12	-	9.8	-	内: ロソナデ 外: 工員ナデ	真白C576/6	
5142	191-8	上製器	瓶	14-1	-	表土	口縁部 1/12	14.0	-	3.0	内: ナデ 外: ナデ、ヨビオオシエ	真白C. 576/9	
5143	192-1	上製器	蓋	14-1	414	包含釉	口縁部 1/12	25.2	-	-	内: ロソナデ 外: ロソナデ、縁付釉	式真白C576/4	
5144	192-2	上製器	瓶	14-1	416	包含釉	口縁部 1/12	28.4	-	-	内: ロソナデ 外: ロソナデ、縁付釉	式真白C576/3	
5145	190-5	山系陶	瓶	14-1	416	包含釉	口縁部 1/12	26.0	-	-	内: ロソナデ 外: ロソナデ	式C57. 577/1	
5146	190-1	陶器	蓋	14-1	421	包含釉	体高 2/12	-	10.2	-	内: ロソナデ 外: ナデ	真白C. 576/1	自然釉の天然釉に新製
5147	643-4	土製品	土器	14-1	431	包含釉	底面 1/12	1.4	-	高さ 3.3	外: ナデ	真白C. 574/1	5.1g
5148	190-4	山系陶	瓶	14-2	414	包含釉	口縁部 1/12	15.4	-	-	内: ロソナデ 外: ロソナデ	式C57. 576/1	
5149	190-2	山系陶	瓶	14-2	413	包含釉	体高 5/12	-	6.0	-	内: ロソナデ 外: ロソナデ、赤切り釉	式C57. 577/1	
5150	191-1	土製器	瓶	14-4	413	包含釉	口縁部 1/12	11.8	-	-	内: 工員ナデ 外: ナデ	式真白C576/3	
5151	191-2	土製器	瓶	14-4	413	包含釉	口縁部 1/12	11.8	-	-	内: ロソナデ 外: ロソナデ	式C57. 576/2	
5152	190-7	山系陶	瓶	14-4	413	包含釉	体高 3/12	-	高台部 6.0	-	内: ロソナデ、赤切り釉 外: ロソナデ、赤切り釉	式C57. 576/1	
5153	191-5	土製器	蓋	14-1	-	表土	口縁部 1/12	6.8	-	-	内: ロソナデ 外: ヌビオオシエ	真白C. 576/3	
5154	192-3	土製器	蓋	14-1	-	表土	口縁部 1/12	21.0	-	-	内: ナデ、ヨビオオシエ 外: ロソナデ	式C57. 576/2/2	
5155	193-4	山系陶	瓶	14-1	-	表土	口縁部 1/12	15.4	2.0	5.3	内: ロソナデ、縁付釉 外: ロソナデ、縁付釉	式白C57/1	
5156	194-4	山系陶	瓶	14-1	-	表土	体高 8/12	-	6.2	-	内: ロソナデ、赤切り釉 外: ロソナデ、赤切り釉	式白C57/1	
5157	195-5	山系陶	瓶	14-1	-	表土	口縁部 1/12	15.0	-	-	内: ロソナデ、自然釉 外: ロソナデ	式C57. 577/1	
5158	193-3	陶器	鉢	14-1	-	表土	口縁部 1/12	25.2	-	-	内: ロソナデ、釉上線絵合紙 外: ロソナデ、釉上線絵合紙	式C57. 577/1	
5159	183-1	陶器	鉢	14-1	-	表土	底面 1/12	-	-	-	内: ロソナデ、釉上線絵合紙 外: ロソナデ、釉上線絵合紙	式白C57/1	
5160	193-2	陶器	蓋	14-1	-	表土	底面 3/12	-	11.8	-	内: 工員ナデ、釉上線絵合紙 外: ナデ、釉上線絵合紙	式真白C576/2	深青

第5表 第6次調査出土石器・石製品観察表

【凡例】

※掲載番号は、遺物図録・写真図録中の各遺物の番号と対応する。
 ※掲載番号は所蔵品作成時に各遺物の所属国に付与した整理番号である。
 ※品名はそれより最大限を考慮して記した。
 ※形状・状況は、各遺物の形状・大きさ等を考慮した上で「完形・一部欠・破片」の4つに分けて記した。
 ※品名は、小数第1位までを記し、小数第2位以下の数値については切り捨てた。

掲載 番号	実測 番号	種類	調査 区	地区	遺跡 部位	重量 (g)		加工・使用痕等	残存 状況	重量 (g)	備考	
						長	幅					
73	37-8	礫石	1-1	F324	S061013	17.2	6.2	5.6	敲打痕	完形	800.0	安山岩
202	4-1	礫石跡 (打欠石跡)	1-1	F323	S061002	6.2	3.9	1.3	両先端打欠	完形	41.5	虎岩
203	3-6	礫石跡 (打欠石跡)	1-1	F323	S061002	6.5	3.9	1.4	両先端打欠	完形	45.9	安山岩
204	4-2	礫石	1-1	F315	S061002	8.7	6.7	4.0	敲打痕、磨痕	破片	276.1	安山岩
212	10-8	礫石跡 (打欠石跡)	1-1	F320	S061014	5.5	2.9	0.8	両先端打欠	完形	19.3	緑色片岩
245	31-1	礫石	1-2	F37	S061022	7.2	5.0	3.7	敲打痕	破片	192.0	砂岩
265	20-6	礫石跡 (打欠石跡)	1-1	F323	S061011	8.3	2.5	0.6	両先端切込み、表面一部割傷	完形	22.2	緑色片岩
285	41-7	礫石?	1-2	F48	Fv11	6.5	5.8	2.8	研磨、磨痕	破片	128.3	安山岩
304	30-8	礫石跡 (打欠石跡)	1-1	F325	包含層	5.9	3.4	1.1	両先端打欠	完形	32.4	安山岩
305	30-6	礫石跡 (打欠石跡)	1-1	F322	包含層	5.5	3.2	1.4	両先端打欠	完形	31.5	武蔵岩
306	30-1	礫石跡 (打欠石跡)	1-1	F321	包含層	6.7	5.7	2.2	両先端打欠	完形	108.9	武蔵岩
313	30-2	礫石跡 (打欠石跡)	1-3	F424	包含層	6.4	5.4	1.4	両先端打欠	完形	64.0	武蔵岩
326	50-3	礫石跡 (打欠石跡)	1-1	-	粘土	8.3	5.0	2.0	両先端打欠	完形	124.2	武蔵岩
327	50-9	礫石跡 (打欠石跡)	1-1	-	粘土	4.3	2.9	0.8	両先端切込み、表面一部割傷	完形	12.5	緑色片岩
328	50-7	礫石跡 (打欠石跡)	1-1	-	粘土	4.5	4.1	1.6	両先端打欠、表面一部割傷	完形	33.7	安山岩
329	50-4	礫石跡 (打欠石跡)	1-1	-	粘土	4.7	3.2	0.8	両先端打欠	完形	18.5	武蔵岩
330	51-5	割片	1-1	-	粘土	2.2	3.2	0.6	割傷	破片	3.4	サヌカイト
347	339-9	割片	1	-	粘土	1.9	2.7	0.6	割傷	破片	2.4	サヌカイト
348	51-6	割片	1	-	粘土	4.0	3.5	1.1	割傷	破片	15.2	サヌカイト
376	302-1	礫石跡 (打欠石跡)	2	F320	S062020-№1	6.5	6.0	1.7	両先端打欠	一部欠	78.9	花崗岩 調査時:F20-Fv11
439	355-1	礫石	2	-	SR2013	10.0	3.7	5.0	敲打痕、磨痕	破片	188.0	武蔵岩 礫石として再掲か
527	349-1	礫石	2	-	SR2027	11.6	8.4	2.6	敲打痕(打欠痕)	半欠	402.5	安山岩
528	340-1	割片(リタツツドフソ イク)	2	-	S062018	4.3	2.6	1.3	割傷、加工痕	破片	12.3	サヌカイト 土壌表層部等に二次加工痕あり
562	325-7	割片	2	F318	S062038	3.8	2.6	0.5	割傷	破片	4.1	チャート
580	315-2	礫石跡 (打欠石跡)	2	F318-519	S382024 第15層	6.8	5.2	1.9	両先端打欠	完形	99.5	砂岩
581	315-1	礫石	2	F318-519	S382024	8.9	7.5	6.3	敲打痕	完形	621.0	武蔵岩
963	206-2	礫石	2	F318	S062003	9.1	4.9	5.5	敲打痕	半欠	303.0	安山岩
964	274-3	礫石	2	F323	S062003	10.4	7.9	3.7	敲打痕	完形	416.0	礫岩
965	281-1	礫石	2	F322	S062003	14.6	8.0	3.2	敲打痕	完形	964.0	武蔵岩
966	266-1	礫石?	2	F317	S062003	11.7	6.7	2.8	研磨	破片	279.7	緑色片岩
967	285-1	台石?	2	F322	S062003	10.6	10.5	6.8	研磨?	破片	1,079.0	安山岩
968	285-0	礫石	2	F323	S062003	8.6	6.4	6.9	研磨、磨痕、敲打痕?	破片	448.0	頁岩
969	288-6	礫石	2	F319	S062003	3.5	3.0	2.8	研磨、磨痕	破片	24.7	虎岩
970	258-6	礫石	2	F317	S062003	13.5	9.3	9.3	研磨、磨痕	破片	1,169.0	虎岩
1122	294-1	礫石?	2	F323	S062009	24.5	9.8	6.0	研磨	破片	2,280.0	板板岩
1123	290-2	礫石	2	-	S062009	7.1	3.6	2.0	敲打痕	破片	78.9	安山岩

調査番号	実測番号	種類	調査区	地区	遺構部位	測量(m)			加工・使用箇所	保存状況	重量(g)	備考
						高	幅	厚さ				
1124	289-5	礎石	2	5-722	S062009	7.0	9.2	3.6	礎打痕、片端打欠?	完好	241.3	流紋岩
1125	289-6	礎石?	2	5-Q21	S062009	15.4	5.2	5.2	礎打痕、研磨	手欠	362.2	安山岩、礫石として両面か、使用痕は顕著でない。
1126	293-6	礎石	2	5-722	S062009	15.7	5.3	4.7	礎打痕	完好	652.0	流紋岩
1225	305-6	割片	2	5-724	S062017	8.4	6.2	0.7	研磨、打痕	破片	49.2	緑色片岩 打製石製の未成型品か。
1226	309-2	砥石	2	5-M17	S062017	6.5	4.3	4.7	研磨、磨痕、磨切痕?	破片	168.7	輝岩?
1234	349-0	割片	2	5-R20	S062022	8.4	5.4	1.0	加工痕?	破片	52.2	緑色片岩 打製石製の未成型品か。
1314	334-1	礫石?	2	5-S20	S062025	7.4	5.3	2.2	研磨	破片	155.2	安山岩
1335	407-5	砥石	2	-	S062029	4.7	12.1	2.2	研磨、磨痕、磨切痕?	破片	168.7	頁岩
1336	402-2	砥石	2	5-S24	S062029	9.8	5.8	4.5	礎打痕	完好	363.0	流紋岩 使用痕は顕著でない。
1449	307-6	砥石	2	5-M24	包含層	5.5	7.5	2.2	研磨、磨痕	破片	100.8	頁岩
1450	302-4	砥石	2	5-R23	包含層	12.5	6.0	2.0	研磨、磨痕、磨切痕?	破片	175.0	頁岩
1451	405-0	礎石	2	5-A20	包含層	14.5	2.9	1.4	礎打痕	完好	132.8	安山岩 調査区南端
1452	337-6	複形石器	2	5-A21	包含層	2.9	2.3	0.8	剥離、加工痕	破片	5.5	サヌカイト
1453	304-9	割片	2	5-I23	包含層	2.4	1.7	0.5	剥離	破片	1.8	サヌカイト
1454	307-7	割片	2	5-I24	包含層	5.0	4.3	1.3	剥離	破片	15.0	チャート
1466	404-2	礎石	2	-	表土	8.1	3.2	1.6	礎打痕	破片	31.5	安山岩
1467	302-3	礫石	2	-	表土	13.3	4.8	4.2	研磨、磨痕	破片	357.0	安山岩 調査区南端
1468	403-1	白石ワ	2	-	表土	14.0	11.2	7.6	研磨	破片	1590	安山岩
1536	204-8	割片	3-5	5-F41	包含層	1.5	2.2	0.2	剥離	破片	0.5	サヌカイト
1545	204-7	基石	3-6	5-F46	包含層	2.3	1.1	0.8	研磨?	手欠	2.5	玄武岩
1572	412-6	割片	4-2	5-F14	P17	2.5	2.3	0.8	剥離	破片	2.3	サヌカイト
1573	412-7	割片	4-2	5-F12	P13	2.8	4.0	0.7	剥離	破片	16.3	サヌカイト
1642	460-3	打製石器	5-1	5-R16	S065007	15.4	6.4	1.5	剥離、加工痕	完好	282.2	緑色片岩?
1712	46-3	割片	5-1	5-R17	S265004-P14	9.7	5.4	1.0	剥離	破片	79.1	輝岩?
1747	40-8	割片	6-2	5-S18	S066011	4.7	5.4	0.8	剥離	破片	23.1	サヌカイト
2092	638-3	礫石?	9-4	-	表土	5.6	7.2	4.1	研磨、磨痕、磨切痕?	破片	142.3	流紋岩
2794	477-8	割片	11-3 上層	5-114・115	S061005	2.2	1.8	0.9	剥離	破片	2.8	チャート
3011	472-4	礎石	11-3 上層	5-J16	S061022	9.5	4.9	2.0	礎打痕、表面一部剥離	破片	132.8	結晶片岩
3518	453-6	礎石	11-3 上層	5-J16	S061001	13.8	4.1	2.2	礎打痕	完好	175.0	結晶片岩
3662	602-1	礎石	11-3 上層	5-O18	S061030	10.1	7.0	3.5	礎打痕	破片	325.0	安山岩
3698	669-3	礎石?	11-3 上層	5-I20	S061076	13.7	4.7	2.0	礎打痕(西側縁部)	完好	187.5	流紋岩 打製石製の未成型品の可能性あり
3743	684-4	割片	11-2 上層	5-O17	S067	3.0	1.9	0.7	剥離	破片	2.3	チャート
3744	684-3	裂F(ラタツチドムソイタ)	11-2 上層	5-O18	S067	3.7	2.5	0.6	剥離、加工痕	破片	6.8	サヌカイト 二次加工痕あり
3813	854-2	割片	11-2 下層	5-Q20	S061053	2.5	2.3	0.3	剥離	破片	1.8	サヌカイト
3831	853-3	礫石群 (打欠石群)	11-2 下層	5-P16-Q18	S061054	6.9	7.1	1.7	片端打欠	一部欠	101.2	流紋岩
3832	859-3	礫石群 (打欠石群)	11-2 下層	5-P16-Q18	S061054	7.9	4.0	1.6	両先端打欠	完好	80.3	安山岩
3832	785-1	礫石?	11-2 下層	5-P18	S061052	5.5	4.7	2.6	研磨	破片	86.4	緑色片岩 下部重機層内
4002	830-6	礫石群 (打欠石群)	11-2 下層	5-P19	S061058	5.7	4.1	1.1	両先端打欠	完好	42.2	流紋岩
4003	859-6	礫石群 (打欠石群)	11-2 下層	5-P19	S061058	6.4	4.2	1.6	両先端打欠	完好	71.3	安山岩
4014	860-2	礫石群 (打欠石群)	11-2 下層	5-Q19	S061059	2.6	2.5	0.8	両先端打欠	完好	8.6	玄武岩

邦貨 番号	実券 番号	種類	調査 区	地区	遺構 部位	法量 (cm)		加工・使用設備	残存 状況	重量 (g)	備考	
						長	厚さ					
1035	800-5	銅片	11-2 下層	-Q19	S611060	3.6	3.2	1.1	銅鑿	破片	7.1	サマサイト
1044	808-1	白石	11-2 下層	-Q19	S611062	27.4	16.2	15.3	研磨	一部欠	10.5	ハイロクラストイブ
1070	809-1	礎石碑 (打欠石碑)	11-2 下層	-Q19	S611068	5.3	5.6	1.9	西先編打欠	一部欠	84.6	雲山岩
1086	809-4	礎石碑 (打欠石碑)	11-2 下層	-P20	S611069	7.5	4.6	2.3	西先編打欠	一部欠	152.5	礬岩
1087	860-4	銅片	11-2 下層	-P20	S611069	2.1	3.3	0.8	銅鑿	破片	4.5	サマサイト
1096	853-2	礎石碑 (打欠石碑)	11-2 下層	-P18	P113	5.7	3.2	1.1	西先編打欠	完整	21.9	流紋岩
1117	854-8	銅片	11-2 下層	-Q19	P113	1.9	1.5	0.3	銅鑿	破片	1.0	サマサイト
1121	890-1	礎石碑 (切目石碑)	11-2 下層	-Q20	P118	3.6	3.5	1.6	西先編切込み	完整	45.9	雲山岩 調査号:230611061
1146	830-1	礎石碑 (打欠石碑)	11-5 下層	P-J19	P112	7.0	5.9	1.8	西先編打欠	完整	107.5	結晶片岩
1151	854-1	礎石?	11-5 下層	P-J20	P112	8.0	11.0	5.3	敲打痕、研磨	半欠	780	流紋岩、閃緑、礬石として両用か
1302	814-1	礎石碑 (打欠石碑)	11-2 下層	-	照7-88層	5.0	4.0	1.4	西先編打欠	完整	41.7	流紋岩 下層重機層在時
1363	811-8	礎石碑 (打欠石碑)	11-2 下層	-	照7-88層	5.5	4.8	2.2	片端打欠	一部欠	77.5	礬岩 下層重機層在時
1364	812-2	礎石碑 (打欠石碑)	11-2 下層	-	照7-88層	6.6	4.6	1.9	西先編打欠	完整	81.1	礬岩 下層重機層在時
1365	813-3	礎石碑 (打欠石碑)	11-2 下層	-	照7-88層	9.1	3.1	1.6	西先編打欠	完整	84.7	礬岩 下層重機層在時
1366	814-8	礎石碑 (打欠石碑)	11-2 下層	-	照7-88層	6.6	3.8	1.4	西先編打欠	一部欠	47.8	礬岩 下層重機層在時
1367	814-1	礎石碑 (打欠石碑)	11-2 下層	-	照7-88層	6.2	5.1	2.2	西先編打欠	完整	93.8	礬岩 下層重機層在時
1368	814-3	礎石碑 (打欠石碑)	11-2 下層	-	照7-88層	6.3	4.8	1.5	西先編打欠	一部欠	53.3	礬岩 下層重機層在時
1369	814-7	礎石碑 (打欠石碑)	11-2 下層	-	照7-88層	11.0	2.8	1.7	西先編打欠	半欠	65.1	礬岩 下層重機層在時
1370	815-1	礎石碑 (打欠石碑)	11-2 上層	-R19	照7層	7.1	6.1	1.7	西先編打欠	完整	101.5	礬岩 上層遺構層出面
1371	812-3	礎石碑 (打欠石碑)	11-2 下層	-R19	断削	7.2	4.8	1.9	西先編打欠	完整	118.3	礬岩 調査区南側断面南側
1372	810-1	礎石碑 (打欠石碑)	11-2 下層	-	包舎壁	9.3	7.7	1.9	片端打欠	一部欠	182.3	礬岩 下層遺構層出面
1373	810-1	礎石碑 (打欠石碑)	11-2 下層	-	照7-88層	8.2	5.2	1.3	西先編打欠	一部欠	77.7	礬岩 下層重機層在時
1374	810-3	礎石碑 (打欠石碑)	11-2 下層	-	照7-88層	7.6	4.8	1.6	西先編打欠	一部欠	71.8	礬岩 下層重機層在時
1375	815-2	礎石碑 (打欠石碑)	11-2 上層	-Q16	照7層	7.5	5.4	2.2	西先編打欠	完整	131.7	礬岩 上層遺構層出面
1376	811-3	礎石碑 (打欠石碑)	11-2 下層	-	照7-88層	9.0	5.0	1.2	片端打欠	一部欠	69.4	礬岩 下層重機層在時
1377	811-5	礎石碑 (切目石碑)	11-2 下層	-	照7-88層	6.5	4.0	0.6	西先編切込み	完整	29.3	礬岩 下層重機層在時
1378	810-6	礎石碑 (切目石碑)	11-2 下層	-	照7-88層	8.1	2.6	1.4	西先編切込み	完整	41.1	チャート
1379	811-1	礎石碑 (切目石碑)	11-2 下層	-	照7-88層	3.6	4.7	1.6	片端切込み	一部欠	53.5	礬岩 下層重機層在時
1380	811-7	礎石碑 (切目石碑)	11-2 上層	-	断削	5.3	2.8	0.9	片端切込み	破片	21.6	礬岩 調査区北側断面南側
1381	811-1	礎石碑 (切目石碑)	11-2 下層	-P19	包舎壁	3.1	3.4	1.4	片端切込み	破片	20.0	礬岩 下層遺構層出面
1382	807-2	礎石碑 (打欠・切目石碑)	11-2 下層	-	照7-88層	6.9	3.0	1.3	片端打欠のうち切込み、片端打欠のみ	完整	38.3	礬岩 下層重機層在時
1383	813-3	礎石碑 (打欠・切目石碑)	11-2 下層	-	照7-88層	6.1	2.7	1.3	西先編打欠のうち切込み	完整	33.3	礬岩 下層重機層在時
1384	800-3	礎石	11-2 下層	-	照7-88層	7.6	8.6	3.9	敲打痕	完整	358	礬岩 閃緑、下層重機層在時
1385	856-1	礎石?	11-2 下層	-	照7-88層	8.6	11.3	6.1	敲打痕、研磨	完整	600	礬岩、閃緑、礬石として両用か、下層重機層在時
1386	852-1	礎石?	11-2 下層	-	照7-88層	8.8	7.8	6.4	敲打痕、研磨	完整	600	礬岩、閃緑、礬石として両用か、下層重機層在時
1387	851-1	礎石?	11-2 下層	-	照7-88層	7.4	10.2	4.3	敲打痕、研磨	完整	458	流紋岩、閃緑、礬石として両用か、下層重機層在時
1388	850-1	礎石?	11-2 下層	-	照7-88層	7.5	6.9	5.5	敲打痕、研磨	破片	332	花崗閃緑、礬石として両用か、下層重機層在時
1389	851-1	白石?	11-2 下層	-	照7-88層	25.4	15.8	5.8	研磨	完整	3.4	流紋岩、石膏の可能性もあり、下層重機層在時
1390	817-3	礎石?	11-2 下層	-	照7-88層	11.5	10.3	3.2	敲打痕	完整	462	流紋岩 下層重機層在時
1391	850-2	礬石	11-2 下層	-	照7-88層	5.9	6.4	6.2	研磨、断削	破片	140	流紋岩 下層重機層在時

調査番号	実測番号	種類	調査区	地区	遺構部位	測量 (cm)		加工・使用段階	残存状況	重量 (g)	備考	
						長	幅					
4392	843-3	石鏝 (築基礎)	11-2 下層	→P16	包含層	1.6	1.6	0.3	剥離、加工痕	一部欠	0.5	黒曜石、先端欠 下層遺構検出時
4393	761-7	銅片	11-2 下層	-	第87-88層	2.8	2.5	0.8	剥離	破片	4.4	チャート 下層遺構検出時
4394	843-4	銅片	11-2 下層	-	第87-88層	2.0	3.0	0.9	剥離	破片	5.9	サメカイト
4395	860-6	銅片	11-2 下層	→P19	S0611064	3.4	2.6	0.7	剥離	破片	4.6	サメカイト
4396	845-2	銅片	11-2 上層	→Q21	第87層	1.6	1.8	0.4	剥離	破片	0.8	サメカイト 上層遺構検出時
4397	851-2	銅片	11-2 上層	-	包含層	3.9	4.2	1.5	剥離	チャート	22	チャート 下層遺構検出時
4398	845-5	銅片	11-2 上層	→O19	第87層	5.5	6.0	1.0	剥離	破片	34.6	サメカイト 上層遺構検出時
4399	860-7	銅片	11-2 下層	→K23	包含層	3.6	4.3	0.9	剥離	破片	11.5	チャート 調査区北側割
4400	845-6	銅片	11-2 上層	→O19	第87層	4.0	3.5	0.9	剥離	破片	30.1	サメカイト 上層遺構検出時
4401	846-4	礫石	11-2 上層	→P15	第87層	11.0	6.1	1.4	研磨、磨痕	破片	132.1	緑泥片岩 上層遺構検出時
4402	847-3	礫石	11-2 下層	-	第87-88層	17.0	7.4	2.5	研磨、磨痕	破片	608	緑色片岩 下層遺構検出時
4403	843-5	磨製石斧?	11-2 下層	-	第87-88層	4.3	3.8	1.4	研磨	破片	31.2	虎岩、含鉄石をそのまま利用し研磨 下層遺構検出時
4404	846-2	打製石斧 (未完成品)	11-2 下層	-	第87-88層	5.9	11.9	2.1	剥離、加工痕	破片	169.7	緑泥片岩 下層遺構検出時
4405	849-1	銅片	11-2 下層	-	第87-88層	15.8	6.7	2.9	剥離	破片	685	緑泥片岩、打製石斧製作時の剥片か 下層遺構検出時
4406	849-2	銅片	11-2 下層	-	第87-88層	10.3	10.4	3.3	剥離	破片	245	緑泥片岩、打製石斧製作時の剥片か 下層遺構検出時
4407	846-3	棒状石	11-2 上層	→O18	第87層	22.8	7.7	4.7	磨痕、剥離	破片	1000	虎岩片岩、右側の可能性あり 上層遺構検出時
4420	840-1	礎石鏝 (打穴石鏝)	11-2 下層	-	跡土	7.3	6.1	2.0	両先端打欠	完整	109.0	花崗岩
4421	842-1	礎石	11-2 下層	-	跡土	12.9	7.7	5.3	敲打痕	完整	830	砂岩
4422	857-1	礎石	11-2 下層	-	跡土	14.0	11.3	2.2	研磨	破片	468	砂岩
4472	844-1	礎石鏝 (打穴石鏝)	11-3 下層	-	断層	5.2	2.8	1.4	両先端打欠	完整	32.3	流紋岩 調査区南側断面割
4473	845-3	礎石鏝 (打穴石鏝)	11-3 下層	-	断層	5.9	3.6	1.9	両先端打欠	完整	58.5	安山岩 調査区南側断面割
4474	844-3	礎石鏝 (打穴石鏝)	11-3 下層	-	包含層	5.0	4.6	2.7	両先端打欠	完整	83.2	安山岩 下層遺構検出時
4475	851-3	銅片	11-3 下層	-	包含層	2.5	2.2	0.3	剥離	破片	1.3	サメカイト 下層遺構検出時
4576	100-4	礎石	12-2 3-4	S-X13-Y13-X14-Y14	S0612003断層	6.4	7.4	2.6	敲打痕	完整	177.9	流紋岩、円縁 上層
4648	117-5	礎石	12-2	-	S0612013	11.8	5.7	4.1	敲打痕	完整	428.0	流紋岩
4807	133-6	礎石	12-5	F-144	S0612025	8.9	4.6	3.3	敲打痕	破片	200.3	安山岩
9889	162-1	礎石?	12-4	F-141	P116	11.8	13.8	4.1	敲打痕、研磨	一部欠	939.0	花崗岩 磨石として両側か
9929	186-1	銅片	12-2	→X22	包含層	13.1	9.7	1.2	加工痕?、片側断面に段あり	破片	205.3	緑色片岩 打製石斧未完成品か
9936	150-11	銅片	12-2	F-142	包含層	2.3	1.9	0.5	剥離	破片	1.2	サメカイト
9972	149-9	礎石	12-5	F-144	包含層	5.6	4.0	1.5	研磨、磨痕	破片	37.4	頁岩
9974	154-4	礎石	12-4	-	跡土直下	6.4	4.6	1.8	研磨、磨痕、有膜?	破片	73.6	頁岩
5021	172-2	礎石	13-2	A-512	S0613008下層	7.4	5.2	2.5	敲打痕、磨痕?、研磨?	破片	147.6	安山岩
5022	172-1	礎石	13-2	A-512	S0613008上層	12.9	5.8	4.7	敲打痕	一部欠	362.8	安山岩
5055	171-2	礎石	13-2	A-112	S0613006	8.5	4.4	3.3	敲打痕	破片	157.0	安山岩 調査区西側断面割
5076	840-4	礎石鏝 (打穴石鏝)	13-2	-	表採	5.4	4.4	1.6	両先端打欠	一部欠	54.0	砂岩 調査区東側
5081	181-9	銅片	14-5	F-102	S0614008	2.6	3.8	0.6	剥離	破片	6.0	サメカイト

XII. 結 語

今回の調査面積は、9,000㎡ちかくに及び、近年の県内の調査事例としては、大規模な部類である。しかし、調査区は14ヶ所に分かれ、その大半が狭小で、溝状の調査区が主体である。したがって、遺跡の状況を把握することは困難である。

そうしたなかで、県内では沖積平野での検出例に乏しい縄文時代の遺構を検出できたことはひとつの成果である。遺構は土坑群が主体で、堅果類が出土したものがあり、灰汁抜き等の貯蔵穴が想定されるが、後述するように漁労の比重も高かったようである。

弥生時代や飛鳥・奈良時代では若干の遺構が検出でき、断片的な活動の痕跡をみることができる。鎌倉時代の溝から出土した八花鏡は、小片のため時期の特定は困難であるが、坂田寺跡から瑞雲双鷲八花鏡が奈良時代の銅鏡と共伴している²。当遺跡出土のものが奈良時代にまで遡るものであれば、不明確ながらも奈良時代の集落は看過できないものとなる。

とはいえ、集落が本格化するのには平安時代中頃から鎌倉時代で、掘立柱建物や井戸、流路等で構成される集落の様相を示している。しかし、この集落も室町時代には衰え、若干の遺構を検出するに止まっている。

なお、条里に直接結びつく状況は確認できていない。条里方向に沿う平安時代の建物を数棟、中世以降の溝等を検出しているが、同時代の建物であっても方向を違えるものも多く、関連を欠く状況である。

(森川)

(1) 縄文時代

朝見遺跡6次調査では、11-2・3区下層で縄文時代の遺構面があり、埋設土器や土坑など若干の遺構が確認された。また、遺構は確認できなかったが、他の地区でも包含層や基盤層、他時期の遺構に含まれるかたちで少量の縄文時代遺物の出土がある。

以下、朝見遺跡6次調査で出土した縄文時代遺構・遺物について簡単にまとめておきたい。

1. 縄文時代遺構の所属時期

11-2・3区下層で確認した縄文時代遺構は、埋設土器が3基と土坑が14基、他にピット類がある。

当該地区の縄文土器は、中期末から後期前葉の時期に属するものが出土しているが、埋設土器や土坑の出土遺物はいずれも中津式から広瀬土坑40段階に所属しており、ピット出土遺物についても明らかな中期末に属するものは確認できなかった。従って、朝見遺跡6次調査区で確認した縄文時代遺構は、ほぼ後期初葉から前葉の間に形成されたものとみてよからう。ただし、中津式でも口縁部窓枠状区画などで特徴づけられる中津式成立期(中津Ⅰ式期)³はほとんどみられず、中津式でも新しい段階であるⅡ式期以降のものが主体を占める。

このうち埋設土器3基は、新古はあってもいずれも中津式の存続時期内に収まるとみられるが、土坑は中津式期だけでなく、広瀬土坑40段階までのものを含む。ただし、S K 61105やS K 611057、S K 611059などは、中津式から広瀬土坑40段階までのやや時期幅のある土器が含まれており、時期を特定することは難しい。

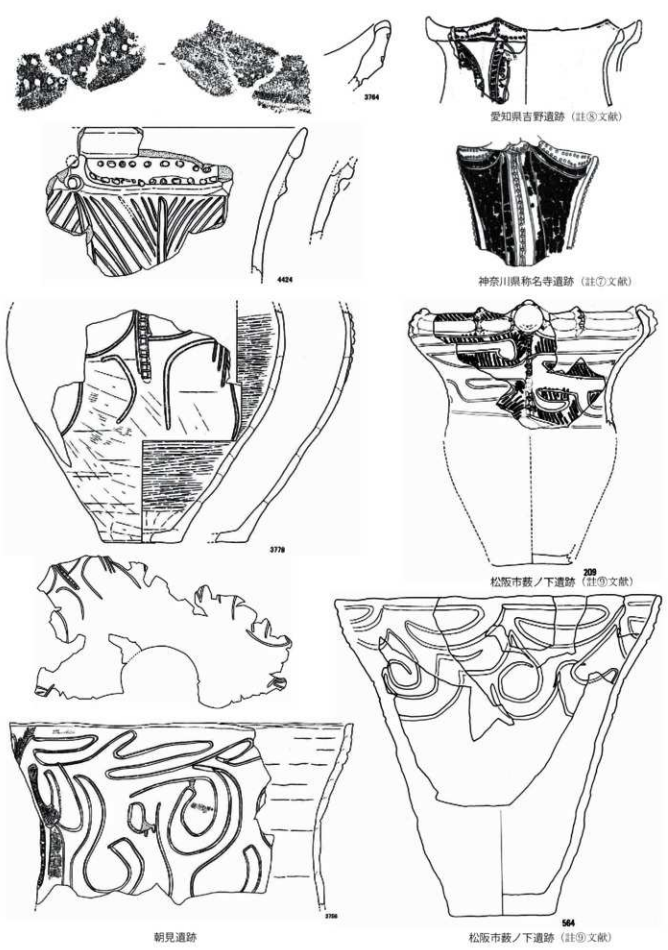
なお、包含層等から出土した土器のなかには、北白川上層式1期併行期に属する資料も含まれている。今回の調査区内では確認できなかったが、この時期まで遺構形成自体は続いていたものとみられる。

2. 縄文土器について

6次調査11-2・3区出土の縄文土器は、中期末の北白川C式から後期前葉の北白川上層式までを含むもので、その中心は中津式から広瀬土坑40段階である。良好な縄文時代中期末葉の資料が確認された5次調査区の縄文土器ほどのまとまりをもつ資料は乏しいが、個々に見ると興味深い個体も存在する。ここでは、他地区出土のものも含め、6次調査で出土した縄文土器の特徴的な個体について、個別に確認しておきたい。

a 口縁部列点文をもつ土器

口縁部に段を形成する文様帯を設け、内部に列点



第 155 図 口縁部列点文・垂下陰帯・横長J字沈線関連資料 (スケール不統一)

文を入れる3764は、当地にはあまり類例を見ない土器である。ただし、東日本の加曾利E式には、口縁端部を段状に区画し、それを口縁部文様帯とする土器が一定量存在し、そこに列点文を入れる土器もみられる。石井寛氏はこれを「列点文を具備する土器」として図版に取め、注意喚起されている。同様の土器は、愛知県瀬戸市吉野遺跡S B 02などにも存在し、いずれも中期末葉に所属する。これらの土器は、胴部に逆J字文や紡錘文などを垂下させるものが多いが、残念ながら3764は、口縁部文様帯の下部に沈線を入れた部位より下位は欠損のため胴部は不明である。

口縁部外面を無文とし、その下位に橋状把手の退化形態である上下四点と隆帯による楕円形区画をもつ北白川C式B類の4424も、隆帯に沿って竹管状の列点文を入れるということにおいて、3764と共通する。通常、この類の土器は隆帯区画内に羽状の縄文や刻みを入れることが多いが、このように隆帯に沿った列点施文はやや珍しいものといえよう。

b 垂下隆帯をもつ土器

口縁部は欠損するが、おそらく口縁部付近から下りてくるとみられる刻目の垂下隆帯を持つ埋設土器3778は、磨消縄文などの縄文帯を持たず、胴部を逆C字形沈線などで飾る。刻目の垂下隆帯自体は、当地においても松阪市葦ノ下遺跡などに類例があるが、葦ノ下遺跡例は胴部に横長の磨消縄文によるJ字文(剣先文)を2段にわたって施文するのに対し、本例は縄文帯を伴わず、沈線のみを帯状構成をとらずに疎らに単独施文する。垂下隆帯自体は、加曾利E式から称名寺式にかけての関東地域に類例が多く、また胴部下部の文様を連結させることなく、それぞれが閉じずに開放状態のままでおかれることも、称名寺式など東日本との文様施文の共通性を想起させる。ただし、一方で、3条の並行沈線を垂下させた分のみみられるなど、西日本の福田K 2式との関係性を想起させる部分もあり、時間的には中津式の新段階から福田K 2式に至る頃に偏年的位置の一端をおくと思われる。

c 口縁部に横長J字沈線をもつ土器

平縁の口縁部に横長のJ字文を横位に連続施文し、胴部にJ字文や逆J字文を縦位連結させる

3756は、中津式Ⅰ式新段階からⅡ式にかけての時期に属するもので、葦ノ下遺跡に類例がある。ただし、葦ノ下遺跡例は胴部文様が胴上部の1段のみで、施文も沈線だけであるのに対し、本例は上下2段の磨消縄文帯が一部括れ下の胴下部にも及んでいる。この意味では、本例のほうが古い様相をとどめるが、本例も縄文のネガボジが逆転した部分があったり、胴部文様の上下連結がやや不連続で、上部のJ字文の外側に沈線を重ねるかたちで下部逆J字を描くなど文様施文の規範が崩れつつあることは新しい要素といえる。かかる意味では、本例は中津式のなかではよりⅡ式期に近い様相をもつものといえよう。

d 外面に短沈線もしくは刺突を施した土器

頸胴部に短沈線を全面施文した4088をはじめ、液状口縁の液頂部から刺突文を垂下させた3682(11区上層出土)、残りは悪いが口縁直下に刺突文を入れた3020、爪形状の刺突をもつ胴部小片の4136、それに短沈線を入れた鉢かともみられる4089は、器面を刺突ないしは短沈線で覆う土器である。

同様の土器は、かつて調査された松阪市新徳寺遺跡でも3点ほど確認でき、数はごく少数だが当地にも一定は存在するらしい。

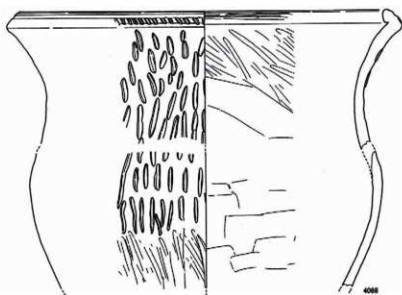
口縁部形態をみると、口唇を丸く収める新徳寺遺跡の118から、4088や新徳寺遺跡の343のような口縁部を逆く字形に折り返し、口唇部に沈線と刻み列を施した縁帯文の特徴をもつ土器、それに口唇部に刺突を入れた3682や4089、新徳寺遺跡の291のようにバリエーションがあることから、年代的な新古の存在が推測される。

また、施文具については、

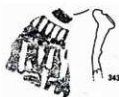
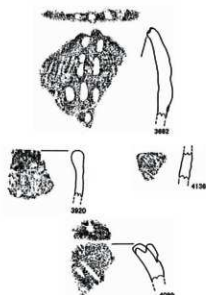
- a 類 短沈線を引いたとみられるもの(4088・4089・新徳寺118と343)
- b 類 細い爪形刺突状のもの(4136と新徳寺291)
- c 類 工具による刺突とみられるもの(3682・3920)

がある。このうちc類の短沈線は、その長さに若干の差異がある。

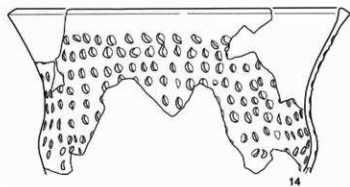
これら土器の特徴は、「類三十稲葉式土器」と報告された愛知県岩倉市権現山遺跡出土のVI群14類土器と類似しているが、権現山遺跡の施文に短沈線



朝見遺跡



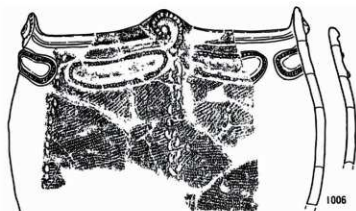
松阪市新徳寺遺跡 (註⑨文献)



愛知県権現山遺跡 (註⑩文献)



新潟県城ノ腰遺跡



新潟県城ノ腰遺跡

(註⑩文献)



新潟県城ノ腰遺跡

はなく、専ら刺突によっている。新潟県で型式設定された三十稲葉式土器の刺突は、典型的なものは「花弁状刺突文」とされるもので、新潟県城之腰遺跡など越後で典型的なものが多くみられ、権現山遺跡例の刺突もこれに相当する。朝見遺跡 3682 がこれに近いが、朝見遺跡 4088 や、それに新徳寺遺跡 118・343 など当地の典型例は短沈線の a 類である。ただ、三十稲葉式においても、新しい時期になると短沈線施文が存在するとの指摘がある。

この視点を敷衍したうえで、愛知県権現山遺跡例と朝見遺跡 4088 を対比すると、権現山遺跡例の口縁部が口唇を肥厚させつつも外斜面を形成するものであるのに対し、朝見遺跡 4088 では口縁部を逆く字形に折り返し、より縁帯的な傾向を強めている。つまり、権現山遺跡例と朝見遺跡 4088 は新古の関係にあり、権現山遺跡例のほうが朝見遺跡 4088 よりも先行するとみてよからう。この時期差に対応して、体部施文にも違いが生じたと考え、極めて少数の事例ではあるものの、北陸の三十稲葉式の系統が東海方面へも一部波及し、そのなかで型式変化している可能性が考えられる。

3. 石器・石製品にみる生業形態

今回報告する朝見遺跡では、合計 8,922m² (第 3 次調査 236m²・第 4 次調査 141m²、第 6 次調査 8,545m²) の発掘調査を行っている。

縄文時代の石器の出土をみると、全調査区を通して石鏃 1 点、打製石斧 1 点と石器類の出土がきわめて僅少である。また、スクレイパーなどの明確な剥片石器の存在も明瞭でない。これは、堅穴住居など生活に関わる縄文時代遺構が未確認であり、そのためそれら石器類も今回の調査区では遺存しなかった可能性が考えられるが、縄文土器が点々と出土していることを勘案すると、やはり石器の僅少さは目立つといわざるを得ない。

一方、多数の出土があったのは、石鐘である。石鐘は、長軸に糸を巻くための切り込みが設けられたものが網漁用、短軸部に切り込みが設けられたものが罾物用との指摘があり、これを敷衍すると朝見遺跡出土の石鐘は、いずれも網漁に用いたと考えられる。今回、石鐘は 51 点が出土しており、その内訳は打欠石鐘が約 8 割 (40 点)、切目石鐘が約 2 割 (11

点) で、打欠石鐘が優勢である。

網漁用の石鐘は、その重量によって水面近くを泳ぐ魚を狙うものから、深さに応じて対象となる魚種が変わるとされる。本遺跡出土の石鐘の重量をみると、打欠石鐘が平均 65 g、切目石鐘が平均 30 g となり、打欠石鐘の方が 2 倍強の重要をもつ。もちろん、打欠石鐘の中にも最軽 125 g の 327 から最重 131.7 g の 4375 があり、また切目石鐘も最軽 8.6 g の 4014 から最重 53.5 g 以上 (欠損部あり) の 4379 まで偏差があるが、概ね切目石鐘のほうが軽く、比較的水面近くの小魚を狙う (もしくは小さな網) ための石鐘だったとみてよからう。これに対して、打欠石鐘は切目石鐘よりも重量の偏差が大きく、切目石鐘の平均重量よりも小さいか同等のものから、倍以上あるものまで存在し、対象魚種や組み合わせる網の種類などに差異があったとみられる。

ところで、石鐘を用いる漁法としては、投網と刺網が代表的だが、朝見遺跡をはじめ、周辺の堀町遺跡や中坪遺跡なども含めて、調査区内の水路 (溝や旧河道など) にはしばしば杭列がある。この杭列を起点に網を張れば刺網となるし、エリなど石鐘を用いない網漁も可能となる。海岸線までの距離は現在で 5 km、縄文時代当時はもっと至近とみられ、朝見遺跡は金剛川と櫛田川・蔵川水系に挟まれた河口低湿部に相当し、多くの分流水路の存在が想定され、実際にその一部が発掘調査で確認されている。かかる環境は鮎・フナ・タナゴ・シラハエ・ウグイなど淡水魚のみならず、干満の影響で上下するボラやスズキなどの海水魚も容易に遡上が可能となる。

以上のような状況証拠も含め、朝見遺跡では海浜部の環境を利用しての漁撈活動が相当行われていたのではないかと推定される。(徳積)

(2) 集落

比較的にまとまった調査区である 2 区では、掘立柱建物を中心とする集落構成の一部が明らかになっている。そこで、平安時代中頃から後半と鎌倉時代の 2 時期について考察する。

1. 平安時代中頃から後半 (第 157 図)

この時期は南北に数条の溝が走るが、注目されるのが S B 62020 を中心とする一群である。平安時

代後期としたSB 62020やSB 62039からは山茶碗の出土は無く、SB 62020柱穴から出土した土師器杯は斎宮跡第Ⅲ期第2段階まで降るもので、11世紀でも前半、平安時代中期としたSB 62028やSE 62015は斎宮跡第Ⅱ期第4段階から第Ⅲ期で10世紀の中頃の実年代を与えてきた。出土遺物からは両者には50年以上の時期差を認めざるを得ない。これを承知の上で、以下を検討する。

SB 62020は南北棟で棟方向がN2°Wを測り、概ね方位にのる。桁行5間の南北に長い建物で飛鳥時代以前の掘立柱建物を彷彿させる特異な形状である。妻柱はSD 62017との重複のため見落とした可能性もあるが、南側の柱筋よりやや外に出た位置で柱穴を検出している。これをSB 62020の柱穴とすれば、独立棟持柱または近接棟持柱の可能性が高くなる。桁行3間が一般的な神明造とは異差があるものの、桁行5間は奇数間であり、神社建築の可能性も生まれてくる。

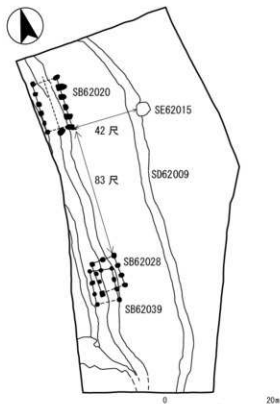
平安時代の神社建築を知る貴重な史料である長元元年の「上野国交替実録帳」には「勳十二等拔鉾大明神社 借玉殿一字 長三丈五尺 廣三丈 高三丈五尺 柱十四本 棟柱四本 檣柱十本 棟一枝 椽七十枝」と記載がある。山岸常人氏は山梨県三ヶ所遺跡の掘立柱建物を考察するなかで上記記載の内容について、下記の解釈を示している。「檣柱十本」については側柱が5本ずつで桁行4間、「棟柱四本」については妻柱の外側に棟持柱を立てる神明造に似た平面形の可能性を指摘している。神明造との相違については「今では知ることができない本殿形式がかつて存在した可能性が高い」としている。

これによれば、SB 62020の桁行は奇数間であり、拔鉾大明神社借玉殿よりも神明造にちかい形態を想定できる。

SB 62020を神社建築と仮定すると、その周囲にはSB 62028とSE 62015がある。SB 62028は約25m南方に位置する。出土遺物ではSB 62020よりやや遅る時期とした。しかし、方向を描えるだけでなく、SB 62020の東側柱筋の延長上にSB 62028の東側柱列が位置する。両者はやや離れてはいるものの、東側を正面として整然と配置されていることが分かる。したがって、遺構の状況からは両

者は同時期と考えた方が良さそうである。両者の距離は、SB 62020の南端の側柱からSB 62028の北端の側柱まで24.9mを測り、1尺を約30cmとすれば83尺である。SB 62028は3間×2間で柱掘形も小規模のため、SB 62020に付属する雑舎的な機能を果たしたものであろう。このSB 62028は同様な規模のSB 62039に建替えらる。出土遺物からもSB 62020と同時期であるが、棟方向がやや異なる。平面形もやや歪んでおり、やや雑駁に建替えられたものと推測する。

SB 62020の東方12.6mにはSE 62015がある。SB 62020より時的に若干遅る平安時代中期としたものであるが、それとの関連が気になることである。両者の距離は約42尺で、SB 62020とSB 62028との約半分に相当する。これを偶然とみるか必然とみるか。SE 62015は重複する同時期の溝SD 62009の埋没後に掘削されている。SD 62009は2回の掘り直しがあり、その後SE 62015が掘削されたことになる。平安時代中期としたが、かなり後期に近い時期になり、SB 62020との時間的距離



第157図 2区平安時代中期～後期遺構配置図(1:700)

も小さくなる。掘立柱建物の時期も少ない出土遺物から決定せざるをえない状況を勘案し、この井戸もS B 62020に関連する可能性があるものとしておきたい。

多少の無理は承知しているが、S B 62020、S B 62028、S E 62015は統一した設計のもとに配置されたもので、井戸と雑舎を促えた神社空間の可能性を示しておきたい。その場合、S E 62015は手水舎的施設または神泉とすることができよう。しかし、山岸氏も指摘するように、神社遺構としての確定には、この場で祭祀が行われていたことを示す遺物の出土が求められる。S E 62015からは土師器杯や灰軸陶器碗等が出土しているが、出土遺物に特殊性は認められず、2区全体でみてもその様子は無い。唯一、注目すべきものとして、鎌倉時代の溝S D 62014からの出土ではあるが、八花鏡の小片がある。鎌倉時代の溝ではあるが、平安時代の混入遺物も多く、この鏡自体も既述したように奈良時代にまで遡る可能性をもつ。他には、S E 62015と重複するS D 62009からのみ固形埴の容器とされる製塩土器が出土している。堅埴が祭祀に用いられたものとする見解もあるが、製塩土器は他の調査区からも出土しており、特筆すべき状況とは認められない。

このように出土遺物からの祭祀行為には決定力に欠ける。ここでは、神社遺構の可能性を指摘するに止めざるを得ない。神社遺構かどうかはともかくとして、この空間は東面することを除き後世に引き継がれていない。S B 62039が雑殿に建替えられたことが、この空間の衰えを示している。

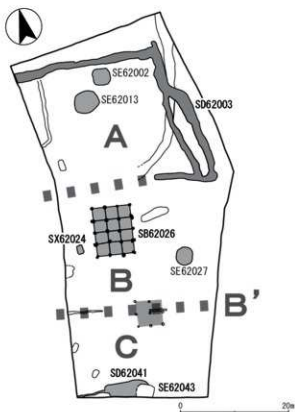
2. 鎌倉時代 (第158図)

前代から南北に延びる流路的な溝が目立つ中で、S D 62003は特異である。やや蛇行するもののコの字に屈曲し、ある区域を区画しているようである。区画内には井戸が2基検出されている。その南側にはS B 62026があり、東側のS E 62027はS B 62026に付属する井戸であろう。建物の西側には烏帽子や漆碗等の副葬品を伴うS X 62024がある。木棺の方向はS B 62026とほぼ揃っており、S B 62026に密接に関係する墓に想定でき、S B 62026を中心とする空間が想定できる。とすれば、S D 62003による区画域でも調査区外に建物を想定する

ことに無理がない。

中世の屋敷を検出した例に津市白山町の家野遺跡がある。时期的にやや降る14世紀であるが、小規模な不整形な溝により区画されており、連続する3区画が検出されている(第159図)。ひとつの区画に主屋と雑舎や井戸が配置され、区画の規模は東西約25m、500m程度とされる。区画内に専用の井戸をもつものと区画の境界に井戸が位置し、共同井戸と思われる区画があり、若干の階層差を想定している。溝や建物は何回も掘り直しや建て替えが行われており、安定した継続性が認められるとされる。

この家野遺跡の状況を基に、当遺跡2区の様相を考察する。第158図のS D 62003で区画されるAは南北約24mで家野遺跡とほぼ同規模である。これから南へほぼ等距離の位置に、断片的に東西に延びる浅い溝がある。出土遺物がなく、この時期とすることができなかったが、これを境界に区画Bを想定してみた。その結果、区画Bは建物、井戸、墓で構成される屋敷となる。その南側にも区画の設定が可能で、S E 62043は区画Cの井戸ということになる。



第158図 2区鎌倉時代遺構配置図(1:700)

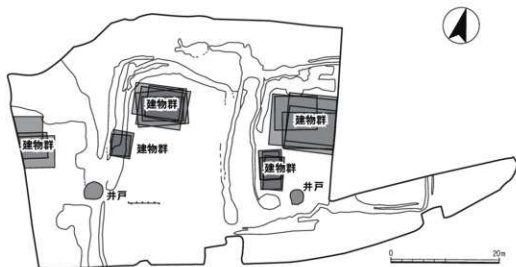
ここでも連続する3区画が想定でき、S D 62003が堀とするには程遠い不整形で小規模な溝であることを含め、家野遺跡と極めて類似した屋敷城が浮かび上がってくる。

居住者の想定については、家野遺跡では一般集落ではあるが、茶臼の出土から茶の風習を嗜むことができるある程度の上層階層を想定しており、当遺跡においても既述したように鳥帽子等の副葬品を有する墓に埋葬された人物である。このように、家野遺跡で想定された一区画の幅が25m、面積500㎡程度という数値は家野遺跡のみならず、中世の一般集落における同様な階層の普遍的な区画規模に想定できる可能性が出てきたのである。他に、中世の区画をもつ集落の検出例として桑名市の志知南浦遺跡もあるが、区画幅が40mほどあり、区画溝も堀と呼べるほどの規模を呈する³⁰⁾。明らかに当遺跡より上層とせざるを得ない規模である。幅25m、500㎡という規模は、城館を筆頭に幾多の階層に分かれる中世屋敷のひとつの階層の標準であるのか、標準ではあるものの伊勢平野南部に限定されるものなのか、今後の類別に注目していきたい。

ところで、この屋敷地について、別の可能性もある。不整形な土坑状の溝S D 62041は重複するS E 62043に関連する洗い場や排水施設とする機能に加えて区画溝の機能を付加する。区画Bと区画Cの境界を改めて、区画Aの南側に2倍ちかひ面積をも

つ区画B'を設定するものである。その場合、S B 62026の南方に比較的近くまとまった柱穴状の遺構群がある。柱穴間の距離が長いこと等もあり建物として認定しなかったが、これを桁行及び梁行2間の建物として復活させてみれば、S B 62026と概ね方向が一致し、S B 62026に付属する建物の可能性を帯びてくる。既述したように区画B'には鳥帽子や漆器椀等の副葬品を有する墓をもち、区画Aに対して優位であった可能性はある。この場合、家野遺跡でいう若干の階層差よりも大きな階層差があったことになる。しかし、両者で検出した井戸はS E 62002以外の井戸枠が抜き取られており、井戸枠構造からの優劣判断は不可能である。建物等、区画Aの実態に不明な部分が多いため、決定要素がない。また、S E 62043が境界上に位置することになり、優位とする区画B'が共同井戸をもつ結果となり、釈然としない。ここでは前者を採用し、A、B、Cのそれぞれ専用井戸をもつ3区画が連続するものとしておく。

最後に、家野遺跡との相違点のみをみる。家野遺跡は各区画とも幾回も主屋が建替えられ、区画溝も掘り直されている。居住者の階層異動もなく、安定した継続性が認められる。これにより比較的安定した支配下に置かれた血縁の要素が強いものとしている³¹⁾。一方、当遺跡2区は、南面する家野遺跡に対して東面する。前代でも東面しており、何か東面せざるを



第159図 家野遺跡主要遺構配置図 (1:700) 註文献を基に作成

得ない要因があったのかも知れない。継続性については、S D 62003に若干の掘り直しと井戸の造り替えがみられるが、S B 62026に建替えは認められず、比較的短命に終わったようである。この原因と東面することが、当集落の性格を知る手係りであるのかも知れない。

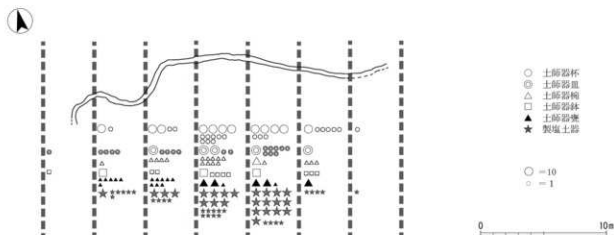
(3) S D 611001

S D 611001は11区で検出された蛇行する溝である。既述したように多量に出土した土師器杯から齋宮跡第Ⅱ期第2段階から第3段階と考えられ、9世紀中頃の時期が与えられる²。調査区内を東西に延びるが、東部で直進的であるのに対し、西部では大きな蛇行を繰り返す。その形状から区画を目的とした溝とは考えられない。今回の調査でも流路の痕跡と思われる溝を多数検出しているが、これほど蛇行するものはなく、むしろ直線状のものが多く、さらに、箱型の断面形を呈することもあり流路とも考え難い。この時期の蛇行する溝となると曲水宴が思い浮かぶ。平城京東院庭園で検出されたS D 18120は曲水宴に伴う溝とされている。直角にちかい屈曲を繰り返し、底石や側石が設けられていたようである。しかし、京都府の鳥羽離宮跡等、他の類例は屈曲が緩やかで趣が異なる³としている。S D 611001は同様に蛇行を繰り返すが、平城京S D 18120より緩やかに円弧を描くように蛇行し、鳥羽離宮跡等の類例にちかいものと思われる。断面形が箱型を呈することは、平城京S D 18120と同様に側石が抜き取られ

た結果とすることも可能である。また、平城京S D 18120は両側に曲水宴に必要な空間が確保されているが、S D 611001も付近には建物等の遺構がなく、溝の両側に空間地が必要な曲水宴に適している。相違点としては、S D 611001の幅が平城京S D 18120の半分ほどに狭いことである。現在、毛越寺等で催されている曲水宴でも溝幅は1mほどもある。溝幅が50cm以下のS D 611001では、側石により岸直近まで水深を確保していたものと考えられるが、蓋を流した時の優雅さにやや欠けるかも知れない。

次に、平城京S D 18120との大きな相違点にS D 611001から出土した多量の遺物もある。既述したように幅50cm以下、深さ30cm程度の小規模な溝に埋土より土器が多いと思われるほどの遺物が詰まった異常な出土状況である。この時期に遺物が充満した土坑は多くの検出例があるが、小規模な溝からのものは齋宮跡でも報告例がない。既述したように完形に接合できるものもあるが、その状況は埋納とは考えられず、投棄とする方が無難である。

第160図に遺物の出土位置及び数量を示した。全ての遺物に対する出土位置の記録がないため、その位置は4m単位で、数量については、図示した遺物の数量による。このため正確を欠くが、大まかな傾向は把握できるものと思われる。この他に土師器の高杯、蓋、壺、瓶、須恵器の甍、黒色土器、灰釉陶器、緑釉陶器等があるが、数量が僅少なため省略している。



第160図 S D 611001遺物出土位置及び数量

出土位置に粗密があり、蛇行状態から直進状態への変更点から直進状態が始まった地点に過度の集中がみられる。蛇行する地点では、特筆するほどの密度を示していない。器種・器形においては、圧倒的に土師器であるが、斎宮跡でも出土遺物の90%以上が土師器のため、注目する状況ではない。土師器の杯皿類等の食器に加え、数量は少ないものの煮炊具の甕や甔も一定量出土していることから、他の遺構と比べ杯皿類が特に多いとは言えず、むしろ一般的な状況である。

唯一、注目できるのが多量の製塩土器で、いわゆる志摩式製塩土器である。志摩式製塩土器は内陸部でも出土し、官衙や一般集落等、遺跡の性格区別によらない普遍的な出土傾向が認められる。今回の調査においても、志摩式製塩土器の出土はS D 611001に限ることなく、2区や9区等の離れた調査区でも散見され、S D 611001を除けば、今回の調査での製塩土器の出土は、県内の遺跡の状況と大差ない。塩の供給地域に想定される志摩においてもその出土量は少なく、塩の需要が大きいと考えられる斎宮跡でも、それに対応できる出土量は無い。新名氏は斎宮に搬入された塩の大半は依などに詰められた状態で、土器に詰められたものは堅塩として祭祀などに用いられたものと推測している。このS D 611001からの異常な出土量であるが、その出土分布は、土師器杯等の他の遺物と連動しており、志摩式製塩土器だけが集中する状況ではない。新名氏に従えば、S D 611001 またはその近辺で集中的な祭祀が行われていたことになるが、前述したように他の出土遺物の器種構成等に祭祀的な要素は導き出せない。

以上、S D 611001 から多量に出土した土師器や志摩式製塩土器については、何ら結論を得ることができなかった。S D 611001 が異常な形態を示す溝であることは明らかである。出土遺物構成に製塩土器を除き特別な状況がなく、出土密度についても前述したように蛇行から直進へ変化する地点を密度の中心としている状況から故意に溝を土器で埋めたようにも思えない。したがって、溝の性格と出土遺物を分離して考えた方が良いのではないだろうか。S D 611001 がその機能を終えた後、埋没が遅れた地点を中心とする廃棄土坑的なものになったものと推

測する。製塩土器については、根拠を欠くものの近辺で祭祀が行われていた結果と推測せざるを得ない。祭祀に塩は必需品であるが、その容器である志摩式製塩土器は、塩を取り出した段階でその役目を終える。製塩土器自体に特別な意味はなく、役目を終えた製塩土器は他の廃棄土器類と同様扱われ、捨て去られた結果と思われる。

S D 611001 の機能については、曲水宴の施設の可能性を示した。根拠が薄弱ではあるものの、それを利用した曲水宴が催されていたものと推測したくなる。当地は斎宮近く、斎王群行路も近くを通過する環境で、斎宮が最も盛行する時期にあたる。都の影響を受けやすい土地柄と言え、曲水宴を催すことができる優雅な人々が集っていたことを想定することは、さほど無謀なことではないように思えるのである。(森川)

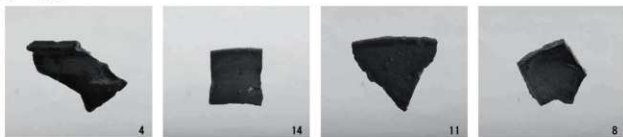
【註】

- ① 奈良国立文化財研究所「飛鳥・藤原宮発掘調査概報11」昭和56年4月
- ② 石井由紀子「中津式・福田ⅡⅢ式」『総覧縄文土器』アム・プロモーション2008
- ③ 今村啓爾「称名寺式土器の研究」(上)(下)『考古学雑誌第63巻第1号・第2号』1977
- ④ 千葉豊「緑帯文土器群の成立と展開」『史林72-6』1989
- ⑤ 泉拓良「近畿地方の土器」『縄文文化の研究4 縄文土器Ⅱ』雄山閣1981
- ⑥ 泉拓良「中期末縄文土器の分析」『京都大学埋蔵文化財調査報告Ⅲ-北白川追分町縄文遺跡の調査-』京都大学埋蔵文化財研究センター1985
- ⑦ 石井寛「関東東西部の称名寺式土器」『称名寺貝塚と称名寺式土器』横浜市歴史博物館2016
- ⑧ 嶋岡堅証「東海地方の中期最終末から後期初頭の土器群」『称名寺貝塚と称名寺式土器』横浜市歴史博物館2016
- ⑨ 田村陽一「葦ノ下遺跡」『近畿自動車道(久居-勢和)埋蔵文化財発掘調査報告-第2分冊1-』三重県埋蔵文化財センター1990
- ⑩ 前掲⑦に同じ
- ⑪ 前掲③に同じ

- ⑫ 石田由紀子氏より、伊勢湾西岸域の福田KⅡ式は必ずしも3条沈線とはならず、2条沈線のままの例が多いのではないかとのご教示を頂いている
- ⑬ 小濱学ほか「一般国道42号松阪・多気バイパス建設地内埋蔵文化財発掘調査報告Ⅲ 新徳寺遺跡」三重県埋蔵文化財センター 1997
- ⑭ 早野浩二ほか「権現山遺跡」(愛知県埋蔵文化財センター調査報告書 第110集)財団法人愛知県教育サービスセンター愛知県埋蔵文化財センター 2003
- ⑮ 石坂圭介「三十桶築式土器」『総覧縄文土器』アム・プロモーション 2008
- ⑯ 藤巻正信ほか「関越自動車道関係発掘調査報告書 城之腰遺跡」新潟県教育委員会 1991
- ⑰ 前掲⑬に同じ
- ⑱ 渡辺誠「スタレ状圧痕の研究」『物質文化26』物質文化研究会 1976
- ⑲ 鳥羽市立海の博物館 平賀大蔵氏のご教示による
- ⑳ 蔵川は、現下の県内河川で最も魚種豊富とされる。
- ㉑ 斎宮歴史博物館「斎宮跡発掘調査報告Ⅰ」平成13年3月31日
- ㉒ 竹内理三編『平安遺文 古文書編第九巻 4609』御東京堂出版 昭和61年9月25日
- ㉓ 山岸常人「三ヶ所遺跡(3次)の掘立柱建物遺構の解釈」『三ヶ所遺跡(第3次調査地点)』山梨市 山梨市教育委員会 山梨文化財研究所 2012年3月
- ㉔ 前掲⑳に同じ
- ㉕ 新田洋「三重県における製塩に関する予察」『三重考古三』三重考古学研究会 1980
- ㉖ 新名強「斎宮跡と塩」『斎宮歴史博物館研究紀要20』斎宮歴史博物館 平成23年3月31日
- ㉗ 服部久士「一志郡白山町家野遺跡」『平成元年度農業基盤整備事業地域埋蔵文化財発掘調査報告』三重県教育委員会・三重県埋蔵文化財センター 1990.3
- ㉘ 三重県埋蔵文化財センター「志知南浦遺跡発掘調査報告」2008年3月
- ㉙ 前掲㉗に同じ
- ㉚ 前掲㉗に同じ
- ㉛ 奈良国立文化財研究所「奈良国立文化財研究所年報 2000-Ⅲ」2000年9月27日
- ㉜ 斎宮跡SK2650、やや時期が降るが、伊賀市浮田遺跡SK16等、多数の報告例がある。
- ・ 三重県教育委員会・三重県斎宮跡調査事務所「史跡 斎宮跡発掘調査概報」昭和58年3月
- ・ 三重県教育委員会・三重県埋蔵文化財センター「平成2年度農業基盤整備事業地域埋蔵文化財発掘調査報告-第3分冊-」1991.3
- ㉝ 倉田直純「斎宮跡」『三重県史 資料編 考古2』平成20年3月31日
- ㉞ 山本雅晴「製塩土器出土遺跡」『三重県史 資料編 考古2』平成20年3月31日
- ㉟ 前掲㉝に同じ



第3次調査



第4次調査

















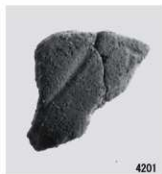




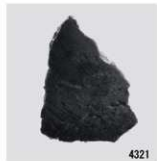








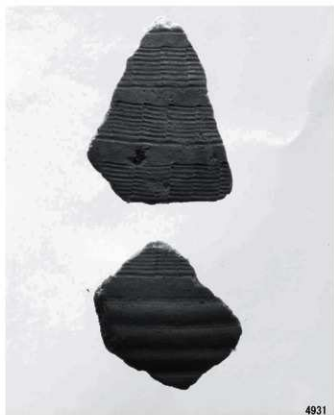




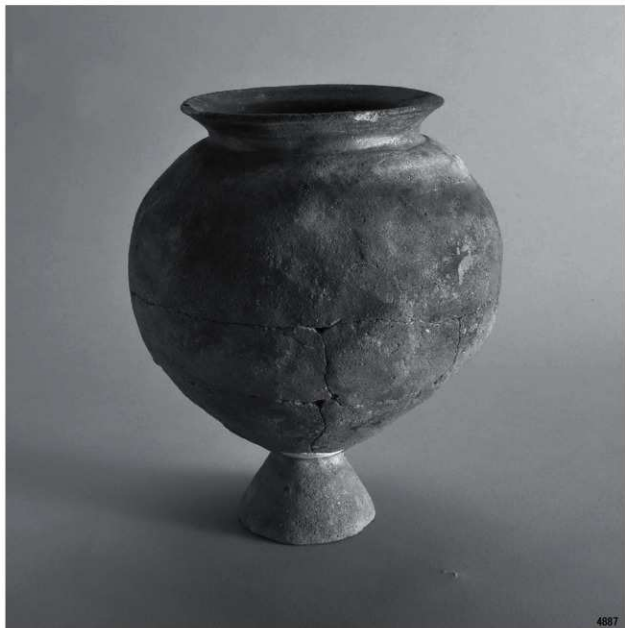












4887



489

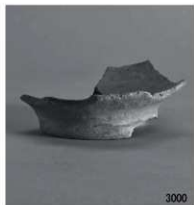


593



594

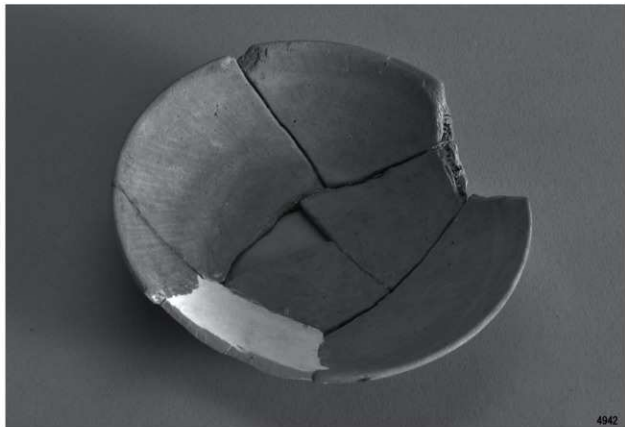
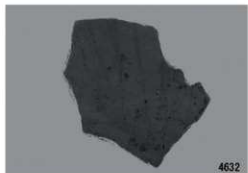




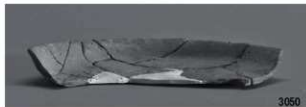


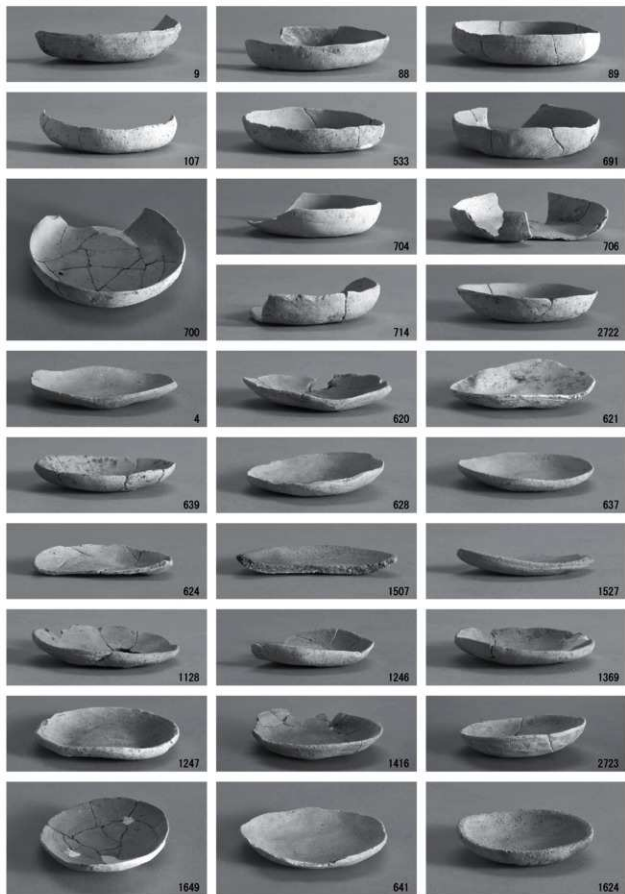






土師器杯







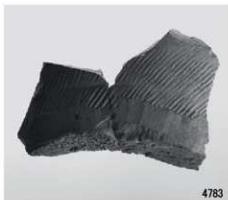


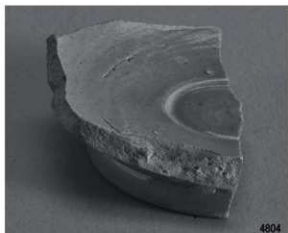
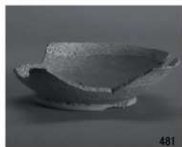
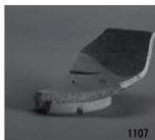
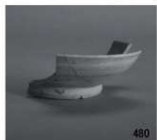






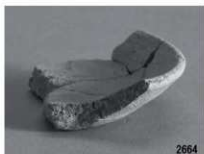
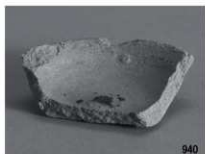






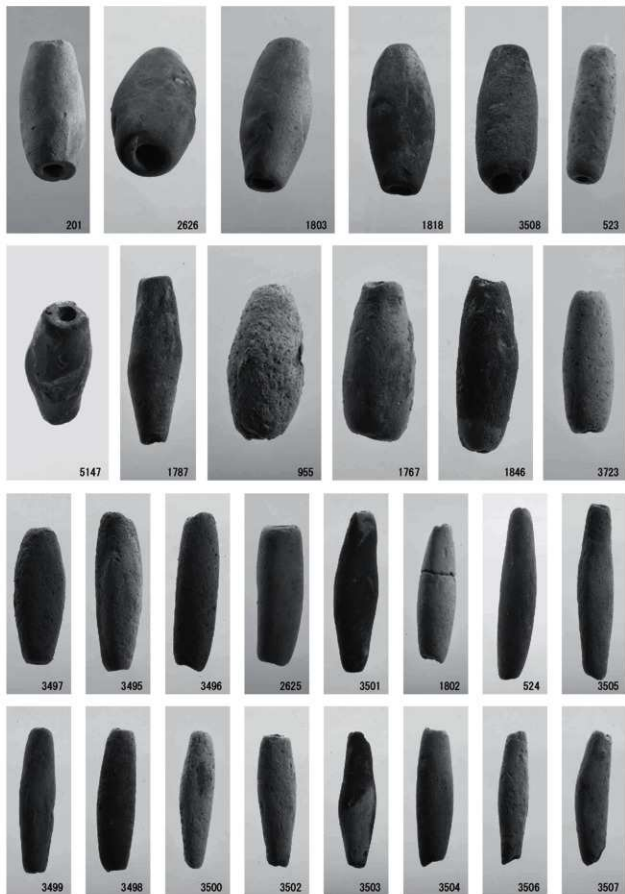






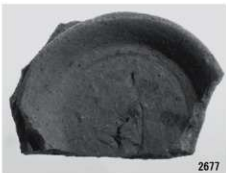
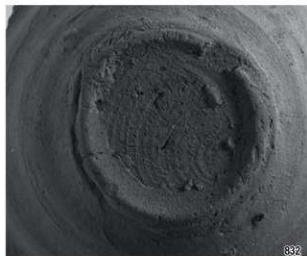


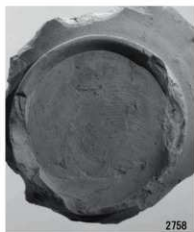




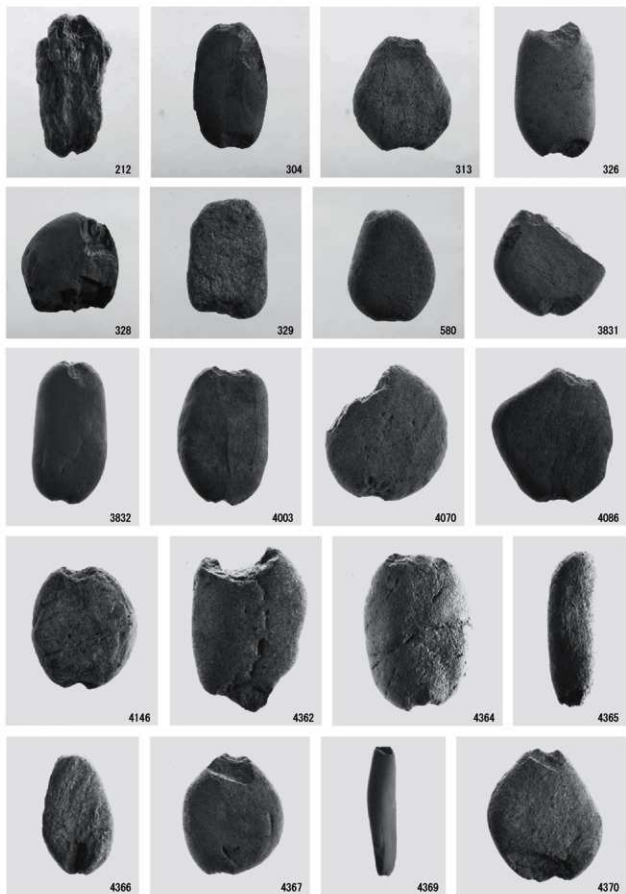


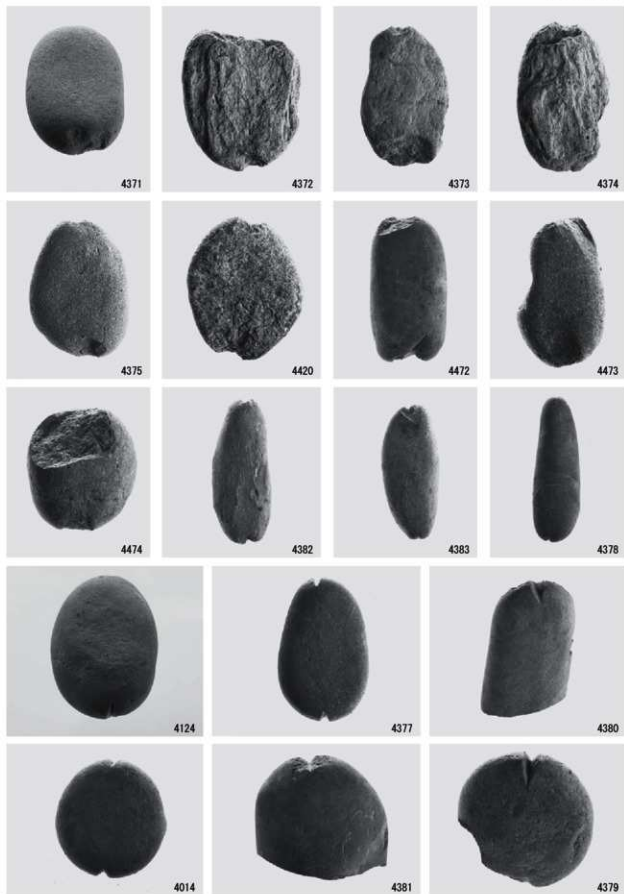






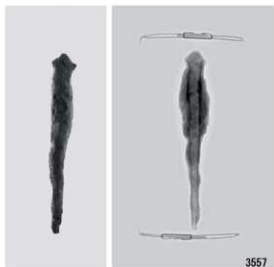












報告書抄録

ふりがな	あさみいせき(だい3・4・6じ)はつくつちょうさほうこく							
書名	朝見遺跡(第3・4・6次)発掘調査報告<第2分冊:遺物編>							
副書名								
巻次								
シリーズ名	三重県埋蔵文化財調査報告							
シリーズ番号	387-2							
編著者名	穂積裕昌・森川常厚							
編集機関	三重県埋蔵文化財センター							
所在地	〒515-0325 三重県多気郡明和町竹川503 TEL 0596(52)1732							
発行年月日	2020(令和2)年3月							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村 遺跡番号		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
あさみいせき 朝見遺跡	あさみいせき 松阪市和屋町・ 立つたの 立田町	204	a 838	34° 55' 85"	136° 57' 74"	20121211 ~ 20121214 20130904 ~ 20130913 20121210 ~ 20121211 20130930 20150512 ~ 20160223	範囲確認調査 330㎡ 範囲確認調査 384㎡ 第3次調査 236㎡ 第4次調査 141㎡ 第6次調査 8,545㎡	平成24・25・ 27年度高度 水利機能確 保基盤整備 事業(朝見上 地区)
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物		特記事項		
朝見遺跡	集落跡	縄文時代中期 末~後期前葉	埋設土器・土坑	縄文土器		下層検出		
		平安	掘立柱建物 井戸・土坑・溝	土師器・灰軸陶器 木製品	多量の製塩土器			
		鎌倉	掘立柱建物 井戸・木棺墓	土師器・山茶碗 木製品・漆碗・烏帽子	木棺墓から漆碗・烏帽子等が出土。			
要約	<p>朝見遺跡の位置する棚田川下流域の沖積平野には、飯野郡の条里型地割りが広がっている。今回の調査では、奈良時代から鎌倉時代の集落跡が検出された。平安時代の蛇行する小溝から多量の土器が出土したが、なかでも多量の製塩土器が注目される。また、鎌倉時代の木棺墓には漆碗や烏帽子、刀子等が副葬されていた。他に掘立柱建物、井戸等が検出されている。</p> <p>なお、下層から縄文時代中期から後期の埋設土器等の出土があり、沖積地での検出が注目される。</p>							

三重県埋蔵文化財調査報告387-1

朝見遺跡（第3・4・6次）発掘調査報告

〈第1分冊：遺構・木製品・分析編〉

2020（令和2）年3月

編集 三重県埋蔵文化財センター

発行

印刷 株式会社アイブレン
